

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十二年十一月七日發行

同盟旬報

(No. 13) 號三十第 卷一第

(號旬下月十・年二十和昭)

主 要 目 次	
◇	
支那事變	支那軍法執行分處設置……………七
支那軍法執行分處設置	韓復榘對日抗戰言明……………七
韓復榘對日抗戰言明	中日貿易協會解散……………七
中日貿易協會解散	歸綏防共政權樹立宣言……………八
歸綏防共政權樹立宣言	上海戰線總攻擊……………三
上海戰線總攻擊	娘子關占領……………八
娘子關占領	廟行鎮・大場鎮占領……………九
廟行鎮・大場鎮占領	蒙古民族大會決議……………三
蒙古民族大會決議	江灣鎮・閘北・真茹鎮占領……………四
江灣鎮・閘北・真茹鎮占領	上海敗戰・支那側強辯……………三
上海敗戰・支那側強辯	南翔鎮攻擊……………三
南翔鎮攻擊	國府會計年度延長……………三
國府會計年度延長	廣東疲弊狀況……………三
廣東疲弊狀況	忻口鎮總攻擊……………三
忻口鎮總攻擊	蘇州河渡河……………三
蘇州河渡河	日支兩軍損害總數……………三
日支兩軍損害總數	歐洲戰比較表……………三
歐洲戰比較表	外紙論調……………三
外紙論調	獨逸參加拒否……………四
獨逸參加拒否	各國代表決定……………四
各國代表決定	帝國不參加回答……………四
帝國不參加回答	帝國政府聲明……………四
帝國政府聲明	四國調停說……………四
四國調停說	企畫院創設……………六
企畫院創設	文部大臣更迭……………六
文部大臣更迭	國民使節活躍……………六
國民使節活躍	時局懇談會排英決議……………六
時局懇談會排英決議	軍事援護部新設……………六
軍事援護部新設	陸軍航空學校設置……………六
陸軍航空學校設置	棉花最高標準價格決定……………八
棉花最高標準價格決定	滿洲重工業會社設立決定……………八
滿洲重工業會社設立決定	英議會(外)相演說……………九
英議會(外)相演說	羅馬進軍十五週年紀念……………九
羅馬進軍十五週年紀念	ベルギー內閣更迭……………九
ベルギー內閣更迭	西班牙問題……………九
西班牙問題	英・佛船擊沈……………九
英・佛船擊沈	不干涉分科會……………九
不干涉分科會	主力艦起工……………九
主力艦起工	株價暴落對策……………九
株價暴落對策	CAIFOL和平會議……………九
CAIFOL和平會議	米國……………九
米國	議會九國……………九

部門別目次

宮廷 一
支那事變 二
九國條約會議 三
樞密院 四
一般政治 五
外交 六
內政 七
財政 八
國防 九
司法 十
教育 十一
產業行政 十二
交通・通信・航空 十三
拓殖 十四
政黨 十五
人事 十六
經濟 十七
社會 十八
オリンピック 十九
海外日本人 二十
航空 二十一
滿洲國 二十二
英國・英帝國 二十三
フランス 二十四
ドイツ 二十五
イタリア 二十六
ベルギー 二十七
ソ聯邦 二十八
歐洲諸國 二十九
スペイン問題 三十
中南米諸國 三十一
國際聯盟 三十二

昭和十二年 十月下旬

重要日誌

十月廿一日
◇帝國政府、ベルギー國政府より、九國條約會議參加招請狀を接受。
◇京漢線軍、瀋河を渡り、豐樂鎮を占領。
◇上海線軍、觀家宅、新宅を占領。
◇英議院再開、イデーデン外相外交方針を述べ、即日散會。
◇スペイン革命軍、ヒホンを攻略入城。
◇ソ聯最高會議選舉運動始まる。
同 廿二日
◇安井文相辭職、宗務寮總裁木戸幸一侯就任す。
◇歸校市民大會、防共自治政權樹立を宣言。
◇順德治安維持會成立。
◇正大線軍、莊頭を占領。
◇津浦線軍、陵縣を占領し、黃河以北を制壓す。
◇南京政府、各戰區に軍法執行分處を設置。
◇南京政府、駐佛大使顧維鈞、駐英大使郭泰祺、駐白大使錢泰の三名を九國條約會議代表に任命。
◇駐英ドイツ大使リッペンとロップ氏に到着、帶伊中の武者小路駐獨大使と共にム首相を訪問し、國際視聽を發つ。
◇不干渉分科會再開、解決方式を繞りソ對獨伊の意見對立す。
同 廿三日
◇綿絲・棉花最高標準價格設定。
◇東京陸軍航空學校令、熊谷飛行學校令、陸軍航空技術學校令公布。
◇津浦線軍、鳳凰店及び馬家務を占領。
◇上海線軍、總攻撃開始。
同 廿四日
◇上海線軍、大場鎮の一角及び復旦大學を占據、閩北支那軍混亂に陥る。
同 廿五日
◇伏見宮令子女王殿下下馬去遊する。御齡御五歳。
◇企畫院創設、企畫廳廢止。

◇南阿聯邦に公使館新設。
◇公用ラヂオ廳取料免除公布。
◇上海線軍、全線に亘つて進撃す。
◇ベルギー、ヴァン・ゼーランド内閣、國立銀行事件に關し、總辭職を執行。
◇佛汽艇、地中海に於て怪飛行機に爆沈する。
◇米國二大労働組合、A.F.L.、C.I.O.の和平會議開催。
同 廿六日
◇駐獨武者小路大使被免、歐亞局長東郷茂徳氏駐劄被仰。
◇衆議院各派、九國條約會議不参加決議聲明を行ふ。
◇正大線軍、娘子關を占領。
◇上海線軍、廟行鎮、大場鎮を占領。支那軍一齊に後退開始。
◇海軍、廈門を攻撃し、金門島を占據。
◇國民使節町田梓樓氏渡佛。
◇ドイツ經濟相シャハト博士辭職を表明。
同 廿七日
◇帝國政府、ベルギー國政府に對し、九國條約會議參加拒否を通達し、同時に政府聲明を公表す。
◇蒙古大會開會、蒙古聯盟自治政權樹立を宣言、政府組織大綱を決定し、主席に雲王を、副主席に德王を推す。
◇歸校を厚利と改稱。
◇津浦線軍、娘子關新關を占領。
◇上海線軍、江灣鎮、閩北一帶を占領、進んで眞茹鎮を攻略す。
◇帝國各地に上海戰勝祝賀隊を發する。
◇國民使節團一行桑港到着。
◇労働代表團國民使節鈴木文治氏渡米。
◇齋藤大使、全米に「支那に於ける日本の目的と手段」を放送す。
◇米、三萬五千噸主力艦ノース・カロライナ號の繰上起工式舉行。

同 廿八日
◇東郷元帥邸を東京市へ寄附。
◇上海線軍、南翔鎮及び蘇州河南岸攻撃を開始。
◇南京政府、上海退却を「戰略なり」と強辯し、蔣介石ロイテルを通じて英國に泣訴す。
◇在京亞細亞各國青年學生團、青年亞細亞會議を開催、支那の反省と新亞細亞建設を決議す。
◇ベルギー政府、獨ソ兩國に對し、九國條約會議參加を招請し、獨逸拒否、ソ聯交諾を回答す。
◇パリより、英米佛伊四ヶ國の日支紛争調停説傳はる。
◇ローマ進軍十五週年記念日、ムソッリニ首相獅子吼。
同 廿九日
◇滿洲國重工業會社設立發表さる。
◇正大線軍、平定占領。
◇國民使節石井菊次郎子渡英。
◇蔣介石、A.P.特派員に對し「支那は五箇年の抗戰に耐へ得る」と豪語す。
同 卅日
◇陸軍の兵科兵種等級に關する件で改正、特務兵及び衛生兵に進級の途拓かる。
◇正大線軍、陽泉占領。
◇津浦線軍、鞏津占領。
◇時局懇談會、排英宣言を行ふ。
◇英商船ジーン・ウィームス號、スペイン革命軍飛行機に爆沈さる。
同 卅一日
◇邯鄲治安維持會成立。
◇正大線軍、辛興鎮占領。
◇上海線軍、馬路鎮を攻略し蘇州河を渡る。
◇日比谷に全アジア民族青年大會開く。
◇ベルギー後繼首相、農相ユベール・ピエロロ氏に決定。



秩父宮兩殿下御參内

【1012】故久邇宮多嘉王殿下薨去のため御服喪中の皇后陛下には廿一日第一期御喪明とならせられたので秩父宮同妃兩殿下には御揃ひにて午後一時廿分御參内天皇皇后兩陛下に御對顔皇后陛下には御歸朝初の御對顔にて種々御談話あらせられた

梨本宮殿下御參内

【1013】神宮祭主に御就任あらせられた梨本宮殿下には妃殿下御同伴、朝香賀陽各宮殿下と前後して同日午前十時頃御參内天機並に御機嫌を伺はせられ次で大宮御所に伺候され皇太后陛下の御機嫌を伺はせられた

皇族懇談會

【1014】支那事變をめぐつて國際關係が複雑微妙なる動きを示してゐる折柄長くも皇族方には廿三日の皇族懇談會に於いて河相外務省情報部長を召され「日支事變と列國の動向」と題する講話を約一時間に亘つて御聴取あらせられた御主催の澁谷常盤松東伏見宮の御殿には秩父宮同妃高松宮同妃各殿下を始め各皇族方御參集河相情報部長の講演を御熱心に御聴取終つて茶菓を召されつゝ更に種々御下問等もあらせられ五時頃御散會になつた

三宮殿下自動車工業展御成

【1015】秩父宮、高松宮、三笠宮三殿下には廿三日午後零時五十分上野不忍池畔に開催中の商工省主催自動車工業振興展覽會々場に御成り約一時間に亘り各部を御熱心に御巡遊遊ばされた

皇太子殿下御參内

【1016】皇太子殿下には廿四日午前十時半東宮御所御出門宮城に御參内、天皇皇后兩陛下の御許にて日曜日のことゝして照宮、順宮兩内親王様、義宮様に御揃ひにて樂々御遊ばされ午後三時半宮城御出門還啓あらせられた

故伏見宮利子女王十周年祭

【1017】廿四日は故伏見宮貞愛親王妃利子女王十周年祭に付き伏見宮系に於かせられて午前十時半より敷か盤前祭を行はせられ午後一時半豊島岡御墓所に御墓所祭を行はせられた

秩父宮兩殿下御慰勞御宴

【1018】天皇皇后陛下には廿七日正午宮中豊明殿にて英國皇帝戴冠式に御名代宮として御參列輝かしき御使命を果させられた秩父宮同妃兩殿下を御中心に御慰勞の午宴會を御催しあらせられ豊明殿には天皇皇后兩陛下出御、秩父宮同妃兩殿下を御中心に高松宮同妃兩殿下にも御臨席近衛首相以下御近奉仕者隨員一同も召され一同に午宴の御陪食を賜ひ終つて茶菓を賜はりつゝしばし御談話兩殿下の芽出度き御歸朝を御慶祝あらせられて午後一時半頃入御あらせられた

陸大、參謀本部に行幸

【1019】天皇陛下には廿八日午前九時宮城御出門陸軍大學校第四十九期卒業式に親臨のため行幸遊ばされ同日十一時廿五分同校發御參謀本部に行幸閣院議長官邸下を始め奉り在京親補職に御陪食を賜はり午後一時廿五分天機儘はしく御還幸遊ばされた

天皇陛下には陸軍大學校の卒業式に親臨遊ばされた後午前十一時四十分五分三毛坂の參謀本部に着御、諸官整列奉迎裡に便殿に入御、閣院參謀總長官邸下に拜謁を賜ひ天機陳列室に於て皇軍將兵の忠勇の跡を偲はせる品々や事變の

園遊品時局關係の地圖寫眞等を天覽あらせられた後再び便殿に入御午後零時十五分御食堂に於て閣院參謀總長官邸下を始め奉り各在京親補職に御陪食を賜り天機陳はしく同日廿五分諸官奉送裡に參謀本部發御宮城に還幸あらせられた

サイム名譽領事に謁謁

【1020】天皇陛下には廿八日午後三時宮中鳳凰閣に於いて今度來朝した濠洲メルボルン帝國名譽領事デイヴィッド・ヨーク・サイム氏に對し謁見仰付けられた

皇太后陛下御謁見

【1021】皇太后陛下には廿一日午前十一時クレイギー英國大使同夫人、同十一時半ラセド、アルゼンチン國公使夫人に對しそれぞれ謁見仰付けられた

皇太后陛下には廿二日午前十一時ロルダン・コロンビヤ國代理公使同夫人に、また同日十二時分ゲラボリヤ國代理公使同夫人に對し謁見仰付けられた

皇太后陛下には廿七日午前十一時先に着任した滿洲國特命全權大使阮振鐸氏に對し謁見を仰付けられた

秩父宮殿下にドイツ最高勳章

ベルリン【1022】ヒットラー總統は嚴にドイツを御訪問遊ばされた秩父宮殿下に對し奉り今回ドイツの最高勳章たるドイツ鷲大十字章を御贈呈申上げた旨ドイツ政府から發表された、又これと同時に今回歸國することとなつた武者小路大進にドイツ鷲大十字章を大島武官には、ドイツ星十字功勞章を夫々贈呈した

還藤侍從武官歸京

【1023】殿線皇軍將士慰問のため長き過りより御差遣の侍從武官海軍大佐遠藤喜一氏は廿九日午前七時半神戶入港の商船日滿船船艙熱丸九で歸着同八時廿八分三宮發「かもめ」で歸京した

故上田博士邸へ侍從御差遣

【1024】畏き過りでは上田萬年博士の逝去したる趣聞し召され廿九日午後二時勅使として戸田侍從を小石川駕籠町の上田邸に御差遣幣帛並に祭資金一封を下賜せられた

伏見宮令子女王殿下亮去

【1025】廿五日宮内省から左の如く發表された
（宮内省發表）令子女王殿下は本日午前二時十五分東京市麹町區紀尾井町四番地伏見宮邸に於て薨去せらる
（宮内省發表）令子女王殿下には本月廿一日感冒に罹らせられ氣管支肺炎の御症候加はられ心臓御衰弱令廿五日前一時御容愈御急變同二時十五分薨去遊ばさる
なほ令子女王殿下には御七歳未滿のため公式には御服喪遊ばされない

御父宮は戦線に

【1026】廿五日御かくれ遊ばした令子女王殿下には目下海の戦線に御活躍遊ばす第三驅逐隊司令伏見宮博義王殿下の第三子女にましまし今年御五歳の御可愛盛りに居らせられた、御祖父宮伏見軍令部總長官邸下には殊の外御愛撫遊ばされたと承はるが東亞の風雲急迫と同時に御父宮御出征の際御別れ遊ばされたのが御最後にて軍令部總長官邸に御母宮各殿下の御慈しみの中に御姉宮光子女王、御兄宮博明王御妹宮章子女王の各殿下と御父宮の輝かしの御凱旋を御待ち遊ばされたが宮家職員は餘りの御急變に恐懼長悼申上げてゐる

▲勅使、御使を御差遣

【1027】畏き過りでは令子女王殿下薨去の趣聞し召され廿六日、天皇陛下には午前十時牧野侍從を、皇后陛下には同十分津輕女官を、皇太后陛下には同廿分清閑寺事務官をそれぞれ、麹町紀尾井町の伏見宮邸に御差遣御問せしめられた

▲御葬儀

【1028】故令子女王殿下の御喪儀は廿九日豊島岡御墓所に於いて執り行はせられた、御哀しみの御母宮朝子殿下に御祖父母伏見軍令部總長官邸同妃兩殿下を始め皇族方御參列の中に第三驅逐隊司令の御重任に在はす御父宮博義王殿下の御姿を拜さないのは畏くも哀し、この日越町紀尾井町の御殿にて午前八時十分より皇族方諸員正殿の間に御參着、吉田司祭長以下御儀に奉仕勅使大令侍從皇后宮御使小倉事務官、皇太后宮御使清閑寺事務官の拜禮に次いで喪主を奉仕の中根伏見宮事務官拜禮し伏見宮同妃博義王妃殿下各皇族方並に諸員の拜禮あつて御儀を終へさせられた、やがて九時廿分漆黒の靈車に御靈柩を奉還御略式のことゝて御葬儀は總べて自動車にて閣院宮春仁王殿下御親族の一條公徳川慶光公白根次官以下も御靈柩に加はり御發引あらせられた秋空淨き葬場は、三陛下御下賜の御禮を始め、黄白錦各御参りち樹てられ伏見宮同妃、博義王妃、秩父宮妃、高松宮妃、閣院參謀總長官邸下を始め各皇族方、御親族松平宮相以下御縁故者等午前九時半頃より參着やがて靈車は轎門内に御着靈柩を葬場に奉安、吉田司祭長祭詞を奏し奉り喪主恭々しく拜禮、皇族方御拜禮員拜禮して葬場の御儀を終了靈柩を右柳に斂めまつり午後三時御儀は全く御終了、木の香新たる御墓標に記し奉つた「令子女王墓」の墨色も哀しく永へに鎮まりたまふた

支那事變

十月廿一日

北支情勢

北支

寺内大將天津歸還 天津【二三】(廿一日午後四時)分軍司令部發表云 寺内大將は十七日より前線の

北京同仁會診療所開設 北京【二三】同仁會の青島、濟南兩醫院の醫師、看護婦總計四十二名の一隊は十四日入京して診療所開設の準備中であつたが廿一日午後から哈多門街の舊阿片患者匡正所において診療を開始した、附近

大同に國防婦人會 大同【二三】 統後風雲の力強い立役者國防婦人會の白澤が遂に動亂の北支に進出大同在住の日鮮婦人百廿餘名がガツチリ組んで廿一日大同支部の結成式を挙げた、大同は先頃まで山西抗日戦線の北部關門として日本人の居住絶対排撃を叫び續けて来た有名な抗日據點であつたが去月十三日わが軍の入城以來軒並に日旗草が掲げられ之に混つて日本文字の看板もテラホラ並び一變して景氣の良い親日都市となつた、次第に増えて來る婦人達

も「何かしつかり結びあつて日本女性の意氣を見せ支那の婦人をリードしなくては」と商人の奥さんや料理店の女中支那が會合の結果大日本國防婦人會大同支部の結成を見ただけで仕事の間々々に野戰病院に戦傷兵を見舞つたり兵站部の手傳ひをしり開業早々張り切つた白癡姿を見せてゐる

德州治維會韓和平勸告 德州【二三】 德州治安維持會は廿日午後城内に縣下各區長を招致し會議を催し縣内人心の安定策につき種々懇談するところあつたが席上滿場一致で韓復榘宛保境安民の大乗的見地に立ち住民を戦禍の苦しみより救ふため須らく日本軍と協調和平招來に努められたき旨決議通電を發することに決定した

北支支那軍の陣容 天津【二三】 北支全線に亘り皇軍の壓倒的進撃により支那軍は續々南方へ退却を續けつゝあるが現在北支全線に於ける支那軍は尙夥しき數に上りその數實に六十ヶ師と稱せられて居る、概略的配備及び内譯は左の如くである

山西省方面に於て我が南進を阻止せんとする山西軍及び該地方増援の爲め北上せる四川軍、中央軍、共產軍及び維軍は總數廿五ヶ師でその主力は忻縣に置かれ忻口鎮東西の山地を帶り南方へかけて二段三段と峻嶮な天然の要害に據つてゐるが更に太原を中心とする東方正太線方面にも約五ヶ師の支那軍が之亦山岳高地に據り我が部隊に對峙してゐる、その外平漢線、津浦線及びその中間地區に於ては

平漢線彰德へ集結或は黄河々々へと南進する舊東北軍系及び陝西軍、中央軍約廿ヶ師で中間地區には大名へ集結中の廿九軍の敗殘部隊、津浦線上にては韓復榘及び徐州方面より北上せる中央軍併せて十ヶ師總計六十萬の支那軍が配備されてゐる

京綏戰況

蒙古各盟旗團結して支那軍追撃 包頭【二三】 日蒙兩軍の包圍關係と共に綏遠全省の蒙古王侯は使者を包圍の蒙古軍總司令部に送り將兵一切を擧げて蒙古軍の別動隊に編入し綏遠全省の支那軍掃蕩を約したが廿一日蒙古軍總司令部に達した報告によれば烏蘭察布盟六旗の保安總隊約四千名は五原、臨河を経て寧夏省方面に遁走中の支那軍を殲滅すべく十九日追撃を開始し一方伊克盟七旗の蒙古別動隊三千も黄河を渡り伊克盟境内に進入した支那軍を殲滅すべく廿一日南下烏蒙古軍參謀長の指揮下の兵と呼應して行動を起し各地に支那軍を武裝解除し陝西省方面に逃走する支那軍を追撃中である、斯くて伊克昭、烏蘭察布兩盟旗の蒙古別動隊の激起により察哈爾、綏遠兩省の蒙古民族は完全に大同團結し支那軍殲滅の火蓋を切つた譯である

忻口船型高地占領 原平鎮【二三】 忻口鎮右側高地を攻撃中のわが雪本部隊は廿一日午後五時四十五分忻口平地を一目に見下せる船型高地を占領した、山西共產軍の一部は後方に控へる督戰隊の猛射にも拘らず南方に向け敗走中である

忻口續攻撃 忻口鎮東西山嶺地帯の堅固なる陣地に據つて頑強に抵抗を續けてゐる山西軍に對し廿一日午後二時頃我が團田部隊の〇〇機は地上部隊と緊密なる連絡の下に忻口の敵陣地後方金山鋪の敵集地地區に對し疾風の爆撃を敢行したが此の果敢なる抜打的後方攪亂爆撃に忻口鎮附近の敵陣地は異常なる動搖を來してをり我が地上部隊は之に呼應して全線に亘り廿一日夕刻より領に活動を起した

正太戰況

井陘南方山地占領 〇〇【二三】 正太線方面に進出せる我が蘇田部隊は廿日井陘南方山地の敵陣に迫り廿一日拂曉總攻撃を開始し午前八時同方面の主陣地たる一千卅三高地を完全に占領し引續き附近高地の敵を西方に向け撃滅中である

石家莊【二三】 我が〇〇部隊は廿一日夜來正太鐵道兩側の長城線による殘敵に猛襲を開始し十數回の突撃を敢行した、頑強に抵抗を續けてゐた敵も次第に浮足立ち廿二日午前八時頃遂に退却を開始し陸の荒蕪は地上部隊と呼應退却する敵に猛襲を行ひつゝあり、莊頭北方附近のみでも敵の遺棄死體三百を越え追撃砲一門、重機二、輕機四其他多數の彈藥を擧獲した

京漢戰況

全軍渡河渡河 石家莊【二三】 大追撃の手を冀河鐵橋擧破によつて無念にも阻まれた遠山部隊は十九日より廿日にかけて漳河の敵別渡河を進行すべく前面の敵陣地に猛射を浴せつゝあつたが廿一日未明鐵道橋路を離れること西方約十五キロの漳河上流に絶好の渡河地點を發見し午前九時渡河が一方に何等の損害なく東岸哨部落を占據した、引續き後各部隊は續々渡河しつゝあり、斯くて我軍は完全に河南省に入り河北省内には敵影を認めざるに至つた之が爲め豐樂鎮附近の敵は遂に潰走彰德の陷落も目睫に迫つた、一方石黒部隊は鐵橋修理作業を急ぎつゝあるが破壊は意外に大きく鐵橋の全長二百十米の中頃約六十米から高さ十米の欄脚が破壊されてゐる

▲漳河附近擧獲品 天津【二三】 十八日河南省境漳河附近に於て我快速部隊は敵に追尾して之を攻撃、軍需品を滿載せる軍用列車を捕獲したが同鐵橋附近の戰團に於ける擧獲品は左の如き多數に上つてゐる

- 一、馬五百頭
 - 一、諸車輛二千五百輛
 - 一、野山砲十四門
 - 一、小銃彈三十萬發
 - 其他彈藥食糧品多數あり
- 豐樂鎮占領 天津【二三】 敵軍を河北省外に一掃した平漢線方面の我軍は意氣軒昂大黄河を呑まんの意氣で漳河の對岸豐樂鎮陣地の敵部隊と相對峙してゐたが俄然廿日未明先鋒〇〇部隊は勇躍漳河上流より渡河を敢行續いて石黒部隊は下流より渡河漳河

南岸に亘つて敵豐鎮陣地向つて激戦を展開した豊鎮は西南に太行山脈の山地を背負ひ後方河南西北部最大の要衝たる彰徳に至る間大部隊を配して我に逆襲を試みる頑強なる抵抗振りであつたが遂に廿一日朝石黑部隊は豊鎮を占據右翼部隊は西保障を確保し更に漳河南方に向ひ破竹の勢ひで進撃を行つてゐるが我が軍は彰徳北方地区に於て敵を撃破し河南省内の第一戦に凱歌を擧げた敵は支え切れず續々と後方に退却しつゝるが戦機急激に躍動して大黄河を一線とする支那國防本陣防禦の戰略的要衝たる彰徳の攻略は目睫に迫つてゐる

石家莊【二三】 漳河南岸に進出せる我が追撃部隊に對し廿一日午後十一時頃約五ヶ師の敵が大逆襲を敢行し來つたが我が追撃隊は進んで之を逆襲し激戦數時間の後家兵よく大軍を撃破し之を東南方に潰走せしめた

◆ ◆ ◆

中突突破軍の偉功

天津【二三】 河北中部戦線の大野、片相、野田、助川諸部隊の最左翼を承り平漢線方面の敵右側背を奇襲すべき任務を帯びた兒玉快速部隊は子牙河を遡航十二日大魯城(順德東北十里)に上陸して以來奮としてその消息を絶つてゐたが同日午後九時には片相、大野部隊に先立つて遼早く隆平に進入同地の公安隊に夜襲を敢行し夜を徹してこれを撃破翌十三日も引續き潰走する敵を城壁上より猛射しこれに殆んど殲滅的打撃を與へたこの戦線に於ける敵の死傷者一千三百を算し軍馬三百を斃死せしめた、續いて十四日は平漢線に副の隆平を南下し魏家莊に到着したところ追撃砲を有する約一千の敵は衆を恃んで兒玉部隊を遊撃包圍陣を張つて攻撃し來つたが兒玉部隊は十五日朝雖なくこれを突破し化縣を経て十六日夕南和

を占領した兒玉部隊の子牙河遡江作戦は平漢線敵軍の右翼を先づ切り崩し順德攻落に寄與するところ大なるものがあつた

占領した兒玉部隊の子牙河遡江作戦は平漢線敵軍の右翼を先づ切り崩し順德攻落に寄與するところ大なるものがあつた

津浦戦況

禹城攻撃 德州【二三】 津浦線の我が裝甲列車は線路の破損箇所を修理し廿一日午前八時頃禹城驛を距る約一キロ米に迫り列車砲を以て敵に砲撃を加へた、なほ敵は我が主力部隊の前進を阻止せんとし禹城の北方を流れる徒駭河の堤防を破壊したため張莊南方地区は浸水甚だしく一面の泥海となつてゐる

支那軍損害八萬餘 天津【二三】 北支戦線に於て我軍は素晴らしい戦果を収めてゐるが津浦線中部戦線(子牙河方面)の敵の損害は左の如く莫大な数に上つてゐる

馬廠より德州に至る敵死傷者實に六萬に達し遺棄死體のみで九千七百餘、戦死一萬數千、負傷四萬を越ゆること確實、函嶽山西砲門、迫撃砲十四門、重機八、輕機六十四、自動貨車五臺、汽車貨車廿七輛、ガソリン五百五、糶米七千二百八十石

△子牙河方面 戦死傷者二萬に垂々とし遺棄死體のみにも二千六百、戦死四千を越へ重傷一萬三千、函嶽野砲四門、迫撃砲十門、重機四、輕機十九、自動車四十七臺、ガソリン五百五、糶米二千五百石

支南中

上海戦況

海軍機活躍 上海【二三】 本日午前七時より今村、千田兩主力部隊の海軍航空隊〇〇機は陸戦隊と協力八回に亘つて開北、浦東、江灣の敵主要陣地に爆撃を浴せた、殊に小倉中尉指揮の〇〇機は北四川路前面の敵に猛烈な直撃砲を加へ敵の根據地たる建物を餘さず粉砕した

上海【二三】 北四川路前面の敵が牙城と誇る開北の敵の最重要陣地たる鐵路管理局は我が海軍航空隊の精密爆撃の權威者たる橋口雷大尉の反覆爆撃によつて大打撃を被つたが本日午前九時二十五分金田兵曹長指揮の〇機の巨彈を浴びて遂に徹底的打撃を受け崩壊した、同部隊は更に午後二時廿分商務印書館の敵陣地に猛爆を加へ同所附近は大火災を起し刻に至るも黒煙天に沖してゐる

上海【二三】 海軍航空隊中野中尉指揮の〇〇機は今朝九時廿分蘇州に飛び蘇州驛附近にて西行中の軍用列車に巨彈を浴せ貨車十二輛を完全に爆破同九時卅分常州に爆撃を加へ敗殘の軍用列車を大破したが一方花本大尉と徳本兵曹長指揮の〇〇機は午後二時松江驛に爆撃を浴せ敗殘の軍用列車一輛を粉砕又中野中尉指揮の〇〇機は午後三時頃南翔東北の敵主要野砲陣地に猛烈な爆撃を加へ何れも多大の効果を収めた

上海【二三】 本日午前十時南翔及び江橋驛の敵兵站倉庫爆撃中城田忠節、大野原夫兩一等航空兵曹搭乗の飛行機は突如火をふいて焼火機となつた徳岡倉庫に突入これを粉砕し兩一等兵曹は愛機と共に壯烈なる戦死を遂げた

上海【二三】 (第三艦隊報道班午後十一時發表) 三原大尉の率ゆる海軍航空部隊は廿一日午前十一時頃崑山北方の支那軍軍事上重要地點に對し爆撃を遂行し敵に多大の損害を與へたり

上海【二三】 (第三艦隊報道班發表) 國定中尉の指揮する部隊は午前九時半頃京滬線常州、蘇州を爆撃常州驛に於ては車庫を炎燒せしめ蘇州では軍用列車、貨車等を爆撃せしめ花本大尉の指揮する部隊は午前二時頃松江に於て軍用貨車數個を爆破するなど後方聯絡總破壞の外大部を擧げて陸軍正面の敵陣地爆撃に従事し更にその一部は開北方面の殘敵に對し終日反覆攻撃せり

市街逆襲軍撃退 上海【二三】 (午前十時第三艦隊報道班發表) 廿一日午後八時頃より開北方面の敵は北四川路の陸戦隊警備區域に對し突如砲撃と同時に逆襲し來つたが佐野、土師兩部隊は之に猛襲を加へて激戦三時間の後大損害を與へて此の敵を撃退した、又同時刻頃古田部隊正面にも稍活潑なる敵の動きがあつたが陸戦隊の善戦に逆襲の機會を與へず潰滅せしめた、又浦東側の敵も夕刻より我が江上艦艇に對し砲撃を浴せて來たが江上艦艇は一齊に反撃して此の敵を制壓した

陸軍機活躍 上海【二三】 陸軍飛行隊は廿一日早朝より地上部隊と呼應し鴉翼を連ね大場鎮廣福、馬陸鎮附近敵主力陣地に巨彈を浴せつゝあり

▲加藤機砲隊突入(當局談) 上海【二三】 〇〇報道部當局談(去る十八日我が陸軍飛行小部隊隊所屬の加藤二郎軍曹は小部隊隊長指揮下に第一線敵陣地爆撃中の僚機掩護の使命を帯びて勇躍出發したが馬陸鎮附近に蟠居する敵は我が空襲に對し

高射砲の齊射を以つて必死の抵抗を試みるを發見加藤機は危險を肩しつゝ敵に對し果敢なる地上攻撃を敢行中不幸にも敵彈が機關部に命中したが沈着そのものゝ如き加藤軍曹は悠々として小部隊隊長に袂別の信號を爲し部隊長の合圖を待つてその儘急降下を試み敵上百米の低空で機關銃射撃のなかに怒々旋迴敵の砲兵陣地搜索を續けややくこれを發見するやその儘愛機諸共爆彈となつて敵砲兵陣地に突入上海艦に於ける我が陸軍飛行隊最初の犠牲者に相應し壯烈なる戦死を遂げたり

羅店鎮逆襲軍撃退 上海【二三】 (〇〇報道部午後九時發表) 羅店西方楊涇クリク附近に廿日夕有力なる敵部隊の逆襲を受けたも田邊、松尾兩部隊は沈着應戰之を撃退したり

一 廿一日未明再び逆襲を受けたるも之を至近の距離に引き寄せ猛烈なる反撃を加へ敵は約三百の屍體を遺棄して西方に潰走したり

戴家宅、新宅占領 上海【二三】 (午後七時〇〇報道部發表) 陸軍飛行隊は本日その主力を以て〇〇部隊の職團に協力新木橋西方並に廣福の敵陣地に對し果敢なる爆撃を敢行して殲滅的打撃を與へたり

一 〇〇部隊は前日來の攻撃を續行し飛行部隊の爆撃に呼應して新木橋南北の敵に猛攻撃を加へ午後二時新木橋西側陣地に並に戴家宅を完全に占領更に敗退する敵を西方に壓迫中なり

一 飛行隊は更に敗退する敵に對し爆撃を加へ殲滅的打撃を與へ尙一部を以て太倉崑山方面の敵狀を偵察海軍機と協力して敵後方重要施設を爆撃多大の損害を與へたり

一 和知部隊は昨日揚溼クリク西側の堅固なる陣地に對して徹底的な攻撃を敢行し遂に新宅を奪取せり

▲新宅占領當局談 上海【三〇】(〇〇) 當局談 〇〇部隊の新宅占領は次の如き將士の涙くましい奮戦の結果によるものである、去る十五日晝頃只友部隊は砲兵の有力なる協力のもとに機銃、小銃の齊射により敵前近至の距離に肉迫したが敵隊網、クリクの爲に阻得られそれから四日餘りと云ふものは我軍は息もつかせず肉迫戦を繰返へし十九日只友、坂口、小野の三部隊は聯携して敵の銃火を濺り猛攻を敢行その時只友部隊長は自ら第一線の敢兵線に飛び込み敵兵の小銃を執つて敵を狙撃し白刃を揮つて第一線の士氣を鼓舞したのであるが不幸にも敵弾は隊長の前頭部を貫通し壯烈なる戦死を遂げた、次いで小栗部隊長がこれに代り突撃を試みたが隊長は左腕に負傷するに至つた、小野部隊の勇士村准尉は決死の勇士五十名を連ねて揚溼クリクを渡河し新宅へ斬込み壯烈なる白兵戦を演じたが此の時大原准尉、西原軍曹等上陸以來の猛者連は率先して奮闘相次で聲れ多数の死傷を出したが勇猛なる上村決死隊は味方の屍を乗り越へ肉弾を以て敵陣地を奪取並に揚溼クリク西岸の堅固な敵陣地に對し破綻を生ぜしめた

空襲

南京爆撃 〇〇【三〇】 我が海軍航空部隊の〇〇機は前日の南京空襲に引續き廿一日午後二時また〇〇基地の〇〇機掩護下に南京大爆撃を敢行火藥廠、造兵廠、大校場飛行場等を完膚なきまでに粉砕し夕刻無事歸還した、この日南京大爆撃の總指揮官は我が空襲の至寶須田少佐、これに隨

ふは石、大杉、繪目三大尉、原田、中村、渡邊の三中尉隊空の名手揃ひで澄み渡つた晩秋の空高く鐵鷲轟撃隊も見事に一路南京を目指し午後二時その上空に達するや敵の對空十字砲火を浴びつゝ先づ火藥庫を潰滅せしめ更に造兵廠に投彈見事全彈命中して猛烈な火災を起さしめた、續いて新飛行場に施設された掩護にひそむ敵三機を機失せしめたが敵は既に戰意なく敵機を逸撃するものなく僅かに高角砲及高角機銃を以て猛射するだけであつた

上海【三〇】(第三艦隊報道班午後九時發表) 我が海軍航空隊は本日午後二時頃大舉して南京を空襲航空基地、火藥庫、浦口驛、硫酸工場等に大爆撃の雨を降らせ之を潰滅せしめたり

ニニューヨーク【三〇】 南京 A.P.發電によれば廿一日の日本空軍爆撃により南京より八哩下流の揚子江岸にある資本金五百萬圓の永利化學工場は大火災を起し午後七時に至るも未だ鎮火しないといはれる

臨海線方面爆撃

旅順【三〇】(旅順要港部廿一日午前十一時發表) 第〇〇艦隊航空部隊は前日に引續き兗州以南及び臨海線新安鎮附近軍用鐵路に數回爆撃を敢行炸々〇〇に歸還せり

艦上

〇〇艦上【三〇】 わが第〇艦隊空軍の異敢な猛襲に脅え泰安、徐州、海州方面においては晝間列車の運行を認めぬ状態なのでわが栗本飛行隊は廿一日午前四時爆撃を行つた、同地は山東南部省境の重要地點なるため敵兵は砲塔内に充満し多数の機關銃小銃を以て猛烈に發射し來つたが廣田保太郎少尉は敵強注ぐ中を鐵鷲に向つて低空爆撃を敢行した

民國政府 各地情勢

上海對日絕交委員 會規約 上海【三〇】 上海國民對日經濟絕交委員會では過般の代表大會で決定した對日經濟絕交運動を實行する爲め中央に對し經濟絕交運動の制定を請願すると共に同運動加入者の宣誓並に規約書を作成大々的運動を起すことになつた、宣誓及び規約文左の如し

宣誓文

宣誓人は上海市國民經濟絕交規約の規定を遵守し日本と一切の經濟關係を斷絶することを冀ふ、若し違約行為あれば規約條令の最も嚴重なる制裁を甘受すべし

規約

一 總て對日經濟絕交を宣誓するものは本規約の拘束を受けるものとす
二 宣誓の日より左の行爲を可からず
一 日本貨物を購入販賣又は運輸すること
二 日本車船に乗車船し又は日本人に船車を供給すること
三 日本人の家屋を賃借し又は日本人に家屋を賃貸すること
四 日本商社と預金送金或はその他の經濟關係を結ぶこと
五 日本人と既に締結せる契約を繼續履行すること
六 宣誓後前條の行爲の一を犯すものは左の制裁を受くべし
一 法規に規定の處罰

口 貨物金銀又は財産を沒收し並に十倍以上或は一千元以下の違約金を徴す
前項の制裁は上海市國民對日經濟絕交委員會が決定し之を執行す
四 宣誓人は隨時經濟絕交委員會の登記検査及び鑑定に應ずべし

汕頭に軍政

香港【三〇】 汕頭は原狀回復運々として進まず物資の缺乏甚しき爲め第六十四軍長李漢魂は十八日から軍政を布き市民の復讐を強制し若し一定期限内に歸らざるものは財産の沒收は勿論富人を死刑に處す旨の布告を發した、殊に食糧缺乏の爲め米穀商に對しては強制的に取引を行はしめその上重税を課し搾れるだけの金銭は凡ゆる手段で搾取し人民はそれでも嚴重なる監視下にある爲め逃出しもならず死刑と苛獄請求暴虐政治に一日として安き日のない市民の苦痛は全く言語に絶するものがある

支那民衆朝鮮行き希望

【三〇】 支那事變の發生に伴つて朝鮮より歸國した支那人より在鮮支那人に死して本國の窮狀政府の暴虐等を訴へる通信が盛んに寄せられて居るが是等を綜合すると朝鮮は事變發生後に於ても何等の變化なく厚き官意の保護の下に安住生業に従事し得たに反し本國は諸物價は騰貴し青年は強制的に徴兵せられ又所有財産は徵收せらるゝ等全く塗炭の苦みを得んて居り再び朝鮮に歸り生活の安定を覺めんと希望して居る者が非常に多い事は注目すべきで今是等の通信文からの主なるものを示せば左の如くである

一 食糧は暴騰し現在白米一斗六圓、小麦粉一斗六圓五十錢、唐黍一斗六圓、石炭は三割高で其の他の物も殆んど三割昂騰し取引は一切現金である、従つて貧乏人の生活は勿論富者と雖困乏して居る、商人は強制徴兵及所有財産の徵收を免れんとして奥地に逃避する者多く軍人として徵集せらるゝは十八歳以上四十六歳以下父子兄弟幾人にも年齢内にある者は致方なく徵集せらるゝ徵集軍人は第一期として初め十五日間練兵場に於て午後三時より同七時頃迄毎日四時間訓練せられてゐる(山東省發信)

二 本國に於ける民心の動搖はその極に達して居る鮮内其の他海外に歸來したる者數千名に達し何れも無爲徒食して居り自分も再渡鮮の意思あるも芝米支那稅關に於て嚴重差止め如何ともしることを得ず途方に暮れて居る(山東省發信)

三 支那事變勃發直後歸還したるも今は後悔してゐる、本國に引揚げて見ると絕對安全なる保護の下に渡り朝鮮が遙に住み心地がよい、再び朝鮮したし適當なる就職口を周旋して欲し

四 先月から中央政府に於て廿歳以上の靑壯年を強制的に徴兵し其の數百名に達した、御身も今歸國すれば必ず徴兵せらるゝ心配がある母は御身が幸福の地に在りその國の保護を受けて居ることとは實に天祐だと思ひ以上の喜びはない、何卒日本の退去命令ある迄は周章狼狽せず自重して業に勉め若し退去命令ありたる時は速に通知して下さい(山東省發信)

帝國

御差遣侍從武官北支へ 御差遣の侍從武官四手井綱正騎兵中佐は宇佐美宮内閣同伴廿一日正午神戸出帆の天津航路長城丸で太活に向つた

慰問使西郷侯歸來

【〇三】一週間にわたる北支戦線に活躍する我が皇軍將士慰問のため渡支中であつた貴族院議員皇軍慰問團長西郷從徳侯は一行より遅れて廿一日朝天津より門司歸港の長江丸で歸來した

戰死將校氏名

【廿一日原隊発表】〇〇方面の戦闘に於ける各部隊の戦死將校左の如し

▲兩角部隊

少尉 蓮沼 正夫
准尉 山口 生龜

▲富士井部隊

大尉 廣川伊之助
同 松前 勝平
少尉 永井 彰

▲下枝部隊

同 藤井 敏市
同 小澤 才治
少尉 田邊健次郎

▲田代部隊

少尉 小野 好安
大尉 大塚 義藏

▲田上部隊

大尉 大塚 義藏

▲上海【〇三】

十日〇〇方面における戦死將校左の如し
少佐 吉川 洋

▲學生島人壯途へ

【〇三】全日本學生層の興奮を擔つて敢然北支の空に進發する學生島人東大經濟學部杉山好彦、早大理工科金子啓夫、早大高等學院廣瀬清太郎、明大專門部龍谷正三、關學經濟部中來田隆二の五君は廿一日大阪より來神陸軍運輸部神戸出張所で少憩の後同正午神戸出帆の天津航路長城丸に乘込み官民多數の歡呼に送られて一路壯途に上つたが同船上で五君は交

軌上の空論を止め不言實行の信念で邦

家のため全力を擧げて闘ふつもりです
マア見て下さい
と心強い言葉を残した

お役に立ちたいと南洋から

【檳榔嶼電】廿一日午後七時半郵船天城丸は南洋から横濱に歸港したが同船には永年南洋で働いてゐて今回の事變で「自分達は母國の危機を見て安閑としてゐる時ではない、母國に歸つて少しでも御國のために盡したい」と念願して二邦人が歸つて來た、一人は鈴木二君(四)でサ

外務省顧問英人獻金

【〇三】皇軍の勇戦に感激した親日の外人達からは續々獻金の申出でがある廿一日外務省法律顧問英人トーマス・ベツテイ氏(〇)から岸外務秘書官を通じて陸海軍及び在外警察官等に對し金千圓の慰問金獻納方を申出た、同氏は世界的な國際法學者で既に日本在住廿年餘、妹のアンニー・ベツテイさんと二人で外務次官官舎の隣りに静かに住んでを日本をよく理解し今回の支那事變についても深い認識を持つ典型的な紳士である

米人飛行士支那軍參加

【〇三】最近米國飛行士六名は支那空軍參加の目的を以つて當地より漢口に向つたが彼等は敗殘の支那空軍を立直さんととして近く某方面に活動するものと豫想せられてゐる

ソ聯飛行士南京へ

【〇三】離島によるとソ聯赤軍より選拔された現役飛行士十數名が空路新疆經由最近蘭州に到着したことが判明した、一行は一兩日中に西安を経て漢口及び南京方面に向ふといはれる

米艦逐艦横濱へ

【〇三】砲艦下の上海警備に當つてゐたアメリカ驅逐艦スチューワード(一、五〇〇噸)は廿一日午前十一時半横濱へ入港山内岸壁に繋留した、艦長R・O・マイヤース少佐以下百十四名乗組んでゐるが廿七日まで碇泊倉糧品その他を買込む外乗組員の慰安も兼ねての入港らしい、尙引續き卅日には遠征艦ジョーモン號、逐艦エドソール號が上海より入港する

バナマ船舶國籍移轉禁止

【〇三】バナマ共和國政府は今後日支兩國船舶がバナマへ國籍を移轉することを禁止するに決定、廿一日外相のE・レフェヴレ氏は左の如く聲明した
日本海軍の支那船舶に對する航行遮斷

戒克事件公判

【〇三】戒克擊沈事件に關する訊問は廿一日午前十時より香港高等法院に於て前日に引續き審理を續行したが本日は潜水艦の權威とされてゐる英國海軍ハーバート少佐が參考人として出廷し支那漁夫の申立に

甚く潜水艦の塗裝及び機式等に就き審理長と問答を爲したる結果審理長は「支那海に於て淡灰色を呈し船腹に「A」の標識を印し司令塔に白、黒、白の三

色があつて前後に二門の大砲を有する潜水艦は何國のものかと考へらるや

と問へば、ハーバート少佐は「余は日本潜水艦なることを断定する」と述べて閉廷廿二日審理を續行する事となつた

【〇三】廿一日午前十一時神戸入港のフレシデント・ゼファーンン號ではア

フガニスタンにて確報
【〇三】廿一日午前十一時神戸入港のフレシデント・ゼファーンン號ではア

ガニスタン外務省派遣の留學生東大探礦

冶金科アブダラ・ラヒト君(三)以下六名が再來朝したが船中支那事變に關して左の如く語つた

アフガニスタンの新聞紙はルーター通

信の他日本領事館の發表があり更に東京のラチオ放送が好調なので可成正確なニュースを聴取して居ます、從つて支那のデマにも大してわざわざいさげず日本軍の連戦連勝と戦後の驚異的發展を確信して大いに期待して居ります

實施に鑑みバナマ政府は關係諸國が共同動作を決する迄暫定的に日支兩國人所有船舶の國籍をバナマへ移すことを禁止するに決定した

以上の決定は支那が日本海軍の遮斷區域を突破する爲最近狂んに其の船舶の國籍を外國へ移轉しつゝあるに鑑み國際紛糾を惧れ之を防止する爲と見られる

【〇三】廿一日午前十一時神戸入港のフレシデント・ゼファーンン號ではア

フガニスタンにて確報
【〇三】廿一日午前十一時神戸入港のフレシデント・ゼファーンン號ではア

ガニスタン外務省派遣の留學生東大探礦

冶金科アブダラ・ラヒト君(三)以下六名が再來朝したが船中支那事變に關して左の如く語つた

アフガニスタンの新聞紙はルーター通

信の他日本領事館の發表があり更に東京のラチオ放送が好調なので可成正確なニュースを聴取して居ます、從つて支那のデマにも大してわざわざいさげず日本軍の連戦連勝と戦後の驚異的發展を確信して大いに期待して居ります

實施に鑑みバナマ政府は關係諸國が共同動作を決する迄暫定的に日支兩國人所有船舶の國籍をバナマへ移すことを禁止するに決定した

以上の決定は支那が日本海軍の遮斷區域を突破する爲最近狂んに其の船舶の國籍を外國へ移轉しつゝあるに鑑み國際紛糾を惧れ之を防止する爲と見られる

【〇三】廿一日午前十一時神戸入港のフレシデント・ゼファーンン號ではア

十月廿一日

北支情勢

支

北支情勢

親日家釋放さる

北京【〇三】北支明朝化の一つとして去月北京地方維持會に依つて公布された特赦令の始めての適用者として廿二日七名の國事犯被告が北京第一監獄を釋放された、白蘭清、傅何氏外五名で事變前親日的思想を抱懐し漢奸の嫌疑ありとして廿九軍の手に捕はられ投獄された人々で彼等は今や日本軍の手に依つて昨日に變る明朝の空を仰ぎ感激に浸つてゐる

高嶺祥君談

【〇三】治安恢復の天津治安維持會委員長として老嫗に鞭打ら輝しい功績を擧げてゐる元北平政府國務總理高嶺祥君を接見華々しい活劇をした同氏長男長政大學生三止宿京市麹町區九段坂下野々宮アパートの高嶺祥君(三)は去る七月廿日夏休みを利用して歸國中であつたが廿二日入學する朝の高世孫君(三)を同伴廿一日早朝神戸入港の天津航路長江丸で來朝し翌時廿五分三宮驛發つばめ」で東上したが

順德治安維持會成立
順德【〇三】〇〇部隊の順德入城後直ちに治安維持會が組織され市内の秩序は漸次恢復し他に避難中の市民も次第に復舊し早くも潑刺たる新興順德の姿を見せ

てゐる、日本軍は整然たる秩序の下に市民と協力し各種機關の復活に努め一方廿二日より山口、横田兩軍醫大尉以下が市民の治療班を組織して疾病に悩む市民に治療投藥し又患者八十名を收容せる市内の病院を訪問手術診療に忙殺されてゐる

その中には元兵附近に於ける戦闘で腹部貫通創を受けた中央軍兵士等四名も交つて居り皇軍の親切重なる診療に對し涙を流して感謝してゐる

天津【〇三】平漢線順德には宣教師、商人系を合せて十數名の外人が居住してゐるが舊北軍と南軍は日本軍の猛襲に居たたまらず一齊に掠奪を行つた上逃亡した、十五日石照、坂西兩部隊が日章旗を翻して堂々入城した際これらの老幼男女の外人達は不安と喜びを交へた氣持で皇軍を出迎へたが入城と同時にその生命財産については一切日本軍が責任を以て保護してくれんことが判りその宏大無邊なる皇軍の仁慈にすつかり感激し早速全員總出で正義日本軍兵士たちに湯茶、菓子の接待をしてゐる

同船中背腹腹の瀟洒な姿で高崇祥君は語ると天津に歸着すると既に事變となつてゐたので父を後け大いに東奔西走しました、天津の治安は幸ひ漸次回復し今では英佛租界が危険で支那人街の方が却つて安全な有様です、軍閥の手を脱した民家は何れも皇軍に歴史的感謝を捧げてゐますが北平天津の維持會共同の下に河北政權の樹立が行はれるのも近いこととせう、何分私も忙し立場となつたのですが學業も放棄出来ないので一先づ再来朝した譯です

あるが廿二日午後、野田、中富部隊の〇〇機編隊は正太省省境娘子關附近に據る敵陣地に對し猛烈な爆撃を敢行した、本日午前我が地上部隊の奮闘北高地奪取と相俟つて正太線以北の敵部隊は已に敗走の色濃く更に我が〇〇機の娘子關、新關の爆撃は我が砲撃部隊の新關高處攻撃を有利に展開し正太線を挟む南北より逐次敵を壓迫しつゝあり、又太原の北方戦線に於ては本日午後島田部隊の〇〇機が折口鎮東西の敵山嶽陣地に大爆撃を敢行した、斯くて正太線及び同蒲鐵路に於ける我が太原政略東大線の高地は一段と活況を呈しつゝある

京綏 戦況

山西省北部戦況

ニューヨーク【〇三】廿二日ニューヨークに達したU・P北支特派員ジャック・ベルデン氏の報道は山西省北部の戦況につき左の如く報じてゐる

山西省北部支那軍司令部は「これ以上後退するな」との蔣介石の命令を接受司令官衛立煌は即時戦線を統一し重砲陣を動員し空軍を整備しゲリラ戦術を採つて目下逆襲に轉じた、衛司令官は自ら陣頭に立つて部下の將兵並に合流した共產軍を指揮して居るが廿二日記者に對し次の如く談話した「支那軍は戦闘を開始した野りだ平漢線及び濟南からの退却は未だ大敗北とは考へぬ

正太 戦況

西木線爆撃

〇〇【〇三】間断なき我が陸の荒鷲部隊の猛撃は日を通じてその威力を發揮し山西方面における敵陣並にその退路遮断の大爆撃に敵は漸く動搖の色を示しつゝ

あるが廿二日午後、野田、中富部隊の〇〇機編隊は正太省省境娘子關附近に據る敵陣地に對し猛烈な爆撃を敢行した、本日午前我が地上部隊の奮闘北高地奪取と相俟つて正太線以北の敵部隊は已に敗走の色濃く更に我が〇〇機の娘子關、新關の爆撃は我が砲撃部隊の新關高處攻撃を有利に展開し正太線を挟む南北より逐次敵を壓迫しつゝあり、又太原の北方戦線に於ては本日午後島田部隊の〇〇機が折口鎮東西の敵山嶽陣地に大爆撃を敢行した、斯くて正太線及び同蒲鐵路に於ける我が太原政略東大線の高地は一段と活況を呈しつゝある

莊頭占領

井陘【〇三】去る十七日より井陘西方山地の敵洞窟陣地に對し果敢なる肉弾戦を試みつゝある我が〇〇部隊の小林部隊第一線は廿二日遂に莊頭(井陘西方約八軒の敵を驅逐し山西省境の線に進出した敵の遺棄死體約三百、娘子關の陥落も近きとありと見られる

支那軍敗色

天津【〇三】山東省東部省境の娘子關附近の戦線は山嶽重疊し河北省より一步省境を越へると黄土層の斷崖絶壁が連なつてゐる、敵はこの掘鑿に容易な黄土層を利用し難攻不落の陣地を構築し溪谷を走る正太線とこれに併行する道路を離して自然の堅固な守備陣についてゐる、この方面の敵は中央軍の精銳に共產軍未徳の部隊を混へて皇軍の猛撃に十三日以來必死の抵抗を試みつゝあるが空砲相呼應する我軍の進撃にさしむる敵堅固も全面的破局に近づきつゝあり東部山西への皇軍の進撃は目睫の間に迫つた、離登部隊は羽島部隊と協力し着々果取を収めつゝ前進し廿二日には我軍の一部を以て正太

線南路(省東北)の北方高地を完全に占領すると共に他の一隊は井陘より舊關に通ずる道路上の核桃園より南方に進撃附近高地の要點を確保した

京漢 戦況

敗走兵追撃

双廟【〇三】廿日未明秘かに漳河上流を渡河した〇〇部隊は約二千の敵に包圍され増援の谷島部隊も豊鎮西方六里の觀臺鎮の敵から砲撃され兩隊共全く苦戦に陥つたため遠山部隊は全力を擧げてこれを増援追撃砲、機關銃の猛射を浴せつゝ突進し糧食彈藥乏しく二日二晩の激戦苦闘を繰返し廿一日夜遂に西保障の高地(觀臺鎮の南方一軒)を確保した、敵は彰徳方面に退却しつゝあり、一方下流より進撃した石黒部隊は廿一日朝渡河を敢行豊鎮鎮を占據したの彰徳前方の敵陣地に廿二日から全く混亂に陥り次第に彰徳に向ひ退却しつゝあり

津浦 戦況

陸隊占領

天津【〇三】德州より東南に出で津浦線東方地区の敵を撃退し土橋の敵陣を抜いて更に進撃中であつた赤梁部隊は廿二日拂陽鎮の堅城を猛撃して午前八時之を占領した、同地は德州東南方凡そ十里山東平野北部に於ける敵の據點で津浦線上の我軍の左側背を窺つてゐた敵は韓復榘麾下の廿九師が彼らは東南臨邑及び黄河方面に敗走しつゝある

双廟【〇三】廿二日午前七時四十五分突然東南方から敵機三臺双廟鎮上空に現れ約八百米の上空から十個の機體を投下したが命中せず橋に驛ホームにあつた木材を焼き我軍の猛射に堪へ兼ねて南方に逃去つた

天津【〇三】我が赤梁部隊は廿二日午前八時津浦線左側にある陸隊の堅城を陥し更に敵を追撃東南方に猛進しつゝあるが豊に長野、沼田、桑田部隊が津浦線石側敵據地たる故城、恩縣を抜き更に南方に進撃しつゝあるのと呼應し津浦線上我軍の兩側に對する敵の阻害を排除した、一方同線上の先鋒福梁部隊は張莊より此の方面の最大要衝たる禹城に向つて德里押しに迫つてゐる、三方面よりする我軍の進撃に山東平野黄河以北の敵は逐次我が圍内に制壓されつゝある

空軍活躍

德州【〇三】二日續いた敵空軍の來襲を小類なりとし我が陸の荒鷲部隊は廿二日早朝澄切つた秋空を衝いて大舉出動、奇襲、泰安を編隊空襲し山東省内を縦横に快翔敵を完全に制壓した、即ち一隊は午前九時黄河畔の要地齊城に於て新たな空軍根據地を發見爆撃を加へて之を大破せしめた、一隊は騰慶中のガソリンに命中目下盛に炎燒しつゝあり、更に別動隊は濟南上空を一氣に翔破して遠く泰安に飛び午前九時より一時間に亘り爆弾の雨を降らし停車場、糧秣倉庫を爆撃大損害を與へた、又一隊は鳳凰店に於て敵の大部隊を發見之亦空襲を加へて潰亂せしめた

德州【〇三】〇〇根據地に待機中の中平部隊の精銳は廿二日午前引續き午後も雲を連ねて出動その敵は陸隊より進撃する地上部隊側面の爆撃を嫌むべく午後一時半德州東南方鳳凰店及び臨邑地方に集結中の廿九師を空襲果敢なる編隊爆撃を加へたので敵は大混亂を呈し南河、濟陽方面へ總退却を行つてゐるが更に他の一隊は遠く大名を空襲同地飛行場並に航空施設を爆撃いづれも大損害を與へ全機無事歸還した

双廟【〇三】漳河對岸西保障陣地を占領した遠山部隊は廿二日午後二時東方に向つて進撃を開始し漳河に沿つて進み午後四時平漢線橋樑對岸の敵を撃破遂に漳河橋樑を確保した、これにより漳河右岸の敵は完全に掃蕩されるに至つた

天津【〇三】(廿二日午後四時半軍司令部發表)赤梁部隊は廿二日午前九時陸隊を占領せり

黄河以北を制壓

支那軍防禦陣地

德州【二三】禹城、臨邑附近に集結中の李漢章の第七十四、展書堂の第八十一の山東軍二箇師は連日に互り堅固な防禦陣地を構築しつゝある、即ち禹城東面二里餘に亘る水濠及び掩蔽壕を繞らし加ふるに禹城北方を流るゝ徒駭河を決潰させて我が軍の攻撃前進を拒まんとして居り之に對し我が軍の作戦據點の確保は漸次進められつゝあり黃河北岸の戰機は漸く熟して來た

韓復榘對日抗戰旨明す

上海【二三】窮迫した山東の情勢に關し省首席韓復榘は廿二日支那紙記者との會見において
余は軍人である以上國土防衛の責務を有する事は論ずるまでもない、此の民族存亡の危機に直面して中央及び軍最高指揮官の命に隨ひ徹底的抗戰をなすに何等犠牲を惜しむものでない、と答へ日本軍が濟南を爆撃しないのは日本との間にある種の默契ありとの外人側の流言を打ち消し
自衛のためすでに防衛の手段を講じ居れる事實が最も有力に自分の態度を物語るであらうと述べた

上海【二三】廿二日午後四時市村中尉指揮の海軍航空隊〇〇機は陸軍隊の戰闘に協力し湖北の敵陣地に猛烈な爆撃を加へ軍事工場たる平江工廠に數彈命中大爆發を起さしめ同工場は完全に潰滅した
上海【二三】廿二日海軍航空隊精銳部隊は陸軍作戦と協力早朝より夕刻にかけ四十數回に亘り南翔、大場鎮の敵主要陣地に猛烈な反復爆撃を加へ敵砲陣地に潰滅的損害を與へた
上海【二三】(第三艦隊報道班發表)連日反復攻撃を繰返しつゝある湖北空軍戰闘に於て我海軍航空隊は廿二日鐵路管理局公安局、北站分局、朱家灣、平江公處等の敵陣地及び敵砲兵陣地を爆撃せり
上海【二三】(第三艦隊報道班午後九時發表)

一 股野部隊は全力を擧げて陸軍戰車に協力敵陣地攻撃に従事せる外湖北、江蘇、浦東の攻撃及び京滬、滬杭沿線及びクリクによる敵軍隊軍需品輸送船を攻撃せり
又々々江江攻撃軍退還
上海【二三】今朝十時廿分頃北停車場附近の敵砲兵陣地から虬江路方面に追撃砲を以て攻撃し來たり土師部隊隅田平雄一等水兵外二名の負傷者を出した

上海 戰況

海軍機活躍

上海【二三】本日午前十一時今村、千田兩主力部隊艦隊下の海軍航空隊〇〇機は陸

砲門を開き江灣、虬行鎮附近の敵に猛烈なる砲撃を加へ多大の損害を與へた

上海【二三】(第三艦隊報道班午後九時發表)軍艦〇〇は陸軍の作戦に協力江上より巨砲をもつて江灣附近の敵陣地を攻撃せり
陸軍機活躍
上海【二三】陸軍飛行隊〇〇機は朝霧を衝いて大場鎮、南翔、嘉定附近上空に現はれ敵の有力な第一線陣地に反復巨砲を浴びせ大打撃を與へた

伊太利警備歩哨行方不明
上海【二三】廿二日午前上海西部日本入坊鎮地區警備中のイタリヤ警備歩哨一名は行方不明となれることを發見された歩哨地點には一彈を發した小銃のみが取殘されて居り事態重視されてゐる

空襲

南京、安慶爆撃
上海【二三】和田少佐の率ゐる我が海軍の轟撃隊は本日午後五時長驅して南京を襲ひ夕陽を兩翼に浴びつゝ大校場飛行場同格納庫等に巨彈を浴び格納庫二棟を粉砕多大の効果を収め余機無事悠々歸還した、本日も南京上空に敵機を見ず我が轟撃隊は續續無害に活躍し南京市民の小膽を奪からしめた、また一部隊は安慶に飛び相呼應して安慶主要軍事施設に徹底的爆撃を加へた

上海【二三】(第三艦隊報道班午後九時發表)和田少佐の率ゐる海軍航空隊は本日午後五時南京を空襲大校場飛行場格納庫を爆撃敵に大なる損害を與へたり
廣東省要地爆撃
香港【二三】我が空軍は昨廿二日午前

中日貿易協會解散

上海【二三】昨年日支兩國有力實業家の間に日支交際調整を目標とする中日貿易協會が生れ健全なる發達を遂げつゝあつたが今次の事態に際し國民對日經濟絕交委員會の發給的勸告により支那側は一方的にこれを解散するに決定し會長周作民、同副會長徐新六の名により廿二日の旨正式に發表した

上海【二三】上海國民對日經濟絕交委員會では既に中日貿易協會に對し解散を迫つてゐたが廿二日中日貿易協會會長周作民より絶交委員會宛左の回答を發した
貴會の通告に接し感激に堪えず愛國の情は吾人と雖も敢えて譲らず、協會は副會長及理事全部辭職し即時事務所を閉鎖す
尙中日貿易協會は日支兩國に於ける經濟狀況の共同研究及貿易の促進を圖るを目的として中國財界有力者を以て組織され東京及び上海に夫々本部を設けてゐるので同會の解散には全員一致の同意を要する事となつて居り右回答は一見同會の解散を宣したものと如くにも取られるが事實は現下の時局に際して一時的機能の停止を表明したものに過ぎず絶交委員會の強制に對して一應之を満足せしめんが爲め斯かる修飾的回答を行つたものと見られる

徐州附近爆撃
旅順【二三】(旅順要港部發表) 第一〇艦隊航空隊は連日離海濱津浦線各要地を爆撃多大の損害を與へつゝありしが廿二日午後更に〇〇機を以て徐州、碭山(徐州の西方七十軒)間、泰安、徐州間に進入し敵機銃、高角砲の射撃を受けたるも軍用貨車十數臺、機關車數臺、鐵路數ヶ所を爆撃し悠々〇〇に歸還せり、われに損害なし

軍法執行分處設置
上海【二三】支那側戰線では投降兵の續出並に守備陣地の無斷拋棄等が頻發し軍紀紊亂の極に達したので軍法執行總監部では軍紀維持の必要に迫られ各戰區内に軍法執行分處を設け多數の督察官を派遣して前戰將兵の取締りに任ずる旨廿一日付を以て發した、中央より戰線に派遣されるこれ等督察官は戦時ゲ・ウとも言ふべき組織と權限を有するもので督察隊の後方に更に死刑の懲罰を以て臨み戰線の秩序を維持せんとする罰餘の一策と解される

蔣介石潜伏説
北京【二三】日支對戰刻々の情勢を注視してゐた列國は既に戦ひの山は見え將介石の屈辱自決は最早早の問題となつたとの了解に一致してゐるが昨廿二日の裏書するが如く在北京某國機關に南支方面より左の如き入電があつた
蔣介石は最早南京に居堪らず既に南京を逃亡南京を距る四五里の地點南京鎮江間の某地に潜伏し日本空軍の爆撃を避

上海【二三】(第三艦隊報道班午後九時發表)和田少佐の率ゐる海軍航空隊は本日午後五時南京を空襲大校場飛行場格納庫を爆撃敵に大なる損害を與へたり
廣東省要地爆撃
香港【二三】我が空軍は昨廿二日午前

國民政府

上海【二三】(第三艦隊報道班午後九時發表)和田少佐の率ゐる海軍航空隊は本日午後五時南京を空襲大校場飛行場格納庫を爆撃敵に大なる損害を與へたり
廣東省要地爆撃
香港【二三】我が空軍は昨廿二日午前

帝 國

戦死將校氏名

【廿一日原隊發表】 忻口鏖の攻略戦に於て戦死せる將校左の如し

大尉 川崎 隆一
北支方面の戦闘で戦死せる將校左の如し

▲岡本(護隊部) 少尉 福永 七郎
▲廿一日原隊發表 上海戦線及び張家宅劉家宅附近に於て戦死せる將校左の如し

▲石井部隊 大尉 野ヶ山健次郎
▲田代部隊 少尉 阿部 肇

▲谷川部隊 大尉 小泉伊太郎
中尉 吉澤 昭次
軍醫 鈴木 英夫
中尉 早野 元文

國民支援

神職聯合會皇威宣揚祈願祭

【二三】 現時下の重大性に鑑み皇威の發揚と武運長久を祈願する一府七縣神職聯合會協賛會は廿二日午前十時より九隊軍人會館に於て開催、水野全國神職會長、佐々木重雄講究所長、三條西神宮大宮司、有馬明治神宮々司、兒玉内務省神社局長以下東京、千葉、神奈川、山梨、栃木、群馬、茨城、埼玉各府縣の左の如き決議を行ひ正午散會したが一行は午後二時より打揃つて、明治神宮に參拜皇威宣揚武運長久の盛大な祈願祭を行つた、向來る廿九日の東北六縣神職會の祈願祭に次いで

各地方に於て夫々盛大なる祈願祭を行報國の精神を振起し協心戮力時難克復に邁進し以て倍皇威を宣揚し萬邦無比なる吾國體の精華を發揚せんことを期す

海軍士官室に外人の獻金

上海【二三】 本日海軍士官室に一外人が出頭し日本軍艦に對する感激と日本陸軍の奮戦に依り自己所有の某工場が戦禍よりまぬがれ得たと感謝をこめて銀一千弗の獻金を申出で即座に手交した、海軍士官室でも該外人の誠意に感激して快く受納する事としその手續をこつた

海外動向

須磨參事官演説
クリーヴランド(オハイオ州)【二三】 ワシントン駐劄帝國大使館參事官須磨から外交政策協定クリーヴランド支部主催の時局問題講演會に臨み多年支那在任の経験を基礎として支那の實狀を説明した上今回の衝突に至つた原因と日本の眞意を闡明し且つ日支兩國關係は將來必ずや改善すべきを期待する旨を述べ聴衆に多大の印象を與へた、須磨參事官は次いで外交政策評議會主催の晩餐會に出席同様趣旨の演説を行つた、演説要旨左の通り

支那の實情は一般米國人が思ひ描いてゐる支那の圖とは全く異つたものである、若し外部から支那軍に對する支持と援助とが無く且つ他國が日本の行動を阻害しないならば現下の事變は速かに満足且つ合理的な解決を見るであらう、西歐諸國が支那の利益になることにはあり得ない、西歐諸國はせいゝ日本に邪冤をして支那國民の立場を更に悪化する位のものである、西歐諸國の

權益の爲めにも支那の利益の爲めにも此の際西歐諸國が左様な非實際的且つ誤れる十字軍の野望を起さぬことが希望しい、現在の支那に必要なものは法と秩序である、日本にとつての問題は自國民將來の安全と福祉である、ルーズベルト大統領の言葉を引用すれば日本こそ東部アジアに於ける「戦争隔離」を求めたのである、要するに日本の求めるものは何れの方面に於ても脅威なくして生存する權利、勞働する權利、勢力に對する公正なる報酬の權利及び最後に對交通商賣の權利である、即ち在支日本人の生命財産が不斷の危険を受けることなく支那國民から物資を購ひ支那國民に日本品を賣ることである

ハル國務長官演説

トロント【二三】 カナダ訪問中の米國務長官ハル氏は廿二日トロントに到着トロント大學より名譽學位を授與されたが午後三時から同大學に於て現下の國際問題につき一場の講演を試みたハル長官は特に日支紛争並にスペイン内亂の名を擧げなかつたが國際的無秩序状態を一般的に攻撃して左の如く述べた現在世界各所に無秩序状態が相次いで起つてゐるが人類の良心は必ずや奮起し國際關係に法に基く不動の秩序を確立するに至ることを信じて疑はない、世界の何處にでも大規模な武力衝突が惹起される場合如何なる國家と雖もその影響から免れることは出来ない、従つて我々は一度誓約された言葉の不可侵性を確信し紛争が起つた場合にも徒らに勝利を急ぎ或は敗者に屈辱を強ひることなく平和的手段によつて解決を求めねばならぬ、地球のどの部分に於ても一度戦争のエンジンが活動を開始すれば早や安全、確信は何處にも存

在し得ないのである

支那商業會議所聲明

ベルリン【二三】 全ドイツ商業會議所は廿二日上海の全支商會會議所から日支問題に關する通電を受取つたがその中で支那側は「支那が共產化しつゝありとの日本側の非難は全く根據なく悪意の宣傳だ」と聲明した

ベルギー特派記者談

【二三】 廿二日午前十一時神戸着のN M・汽船「フエツクス・ルーゼル」號でベルギーナオン・ベルギヤン紙の北支戰線特派員が親日記者のフランス人ロゼット・シャトール・金氏が來朝しオリエンタルホテルに入つた、同氏は數日間同ホテルに滞在の後滿洲を経て北支上海戦線を経訪英佛獨各地に通信し更に本邦に引返して東京に滞在するが同船中左の如く皇軍演説の言葉を洩らした

支那側のデマニエスが各國に氾濫してゐるが數日後には正しい真相が判明し全く啞然たらしめてゐる、私の調査によれば日本軍は第三國旗を掲げた建造物には一指も觸れてゐない、各國の認説は軍に弱きに組するつまらぬセンテメンタリズムに過ぎない、私も世界大戦に一兵卒として參加したが上海戦の如き敵の大軍に對し少數部隊を以てよく敵軍を壓迫した例は未だ嘗てなかつた、全く日本軍の勇敢さは驚異的のものである

駐日獨武官オット少將上海着

上海【二三】 駐日ドイツ大使館附隨軍武官オイゲン・オット少將は某重要使命を帯び廿二日入港の上海丸で來滬船中で東京の方が少し陰になつたので上海戦線の視察にやつて来た、約一週間位滞在したいと思ふと語つた

横領第五回海軍葬

【二三】 支那事變に於て護國の鬼となつた故海軍中佐藤原憲三氏以下十七勇士の遺骨は秋雨霪々たる廿二日午前十時横須賀碼頭に無言の凱旋をなした、横領鎮守府司令長官百武大將、岩村參謀長外幕僚、歸朝直後の練習艦隊司令官古賀峰一中將、各海軍學校長、故人の戰友、在郷軍人、愛國、國防兩婦人會學校生徒等が出迎へ戰友に守られた十七柱の遺骨は銘板を先頭に懸棺砲車の輦しみの音も悲しく横須賀海兵團の靈壇に向つた、沿道兩側の民衆はいづれも弔旗を掲げて英靈の過ぎるところ一同獻禮を捧げた、かくて午前十時四十分は等勇士の遺骨は横須賀海兵團整備講堂に設けられた靈壇に到着先着の故海軍少佐佐安仙三、故海軍航空特務少尉藤山六藏等氏の十四柱と共に安置され燈の光波く香燭燦々たる靈前に

は長くも雨降下より御下賜の御供物を、令部總長官殿下より御下賜の御供物を、他各方面から贈られた生花蓮花供物等が飾られ各遺族列席同午後二時から海兵團長副島大佐が喪主として第五回海軍合同葬儀を執行午後三時閉式した

十月廿三日

北支情勢

歸綏防共政權樹立宣言
歸綏【二三】 歸綏市民大會は去る十七日成立を見た
綏遠治安維持會主催の下に廿三日午前十一時より綏遠公會館に於て漢蒙市民無慮一萬參集の下に開會定刻沈治安維持會副會長の開會の辭に次で市民有志交々壇上に立つて軍閥の政治を排し

容共政策を取りつゝある南京政權打倒を叫び一日も早く民族の總意による樂土建設を絶叫し左の決議を朗讀氣勢を擧げた後直に蒙古旗を手に樂土建設赤化驅除の口號を高らかに叫び市中遊行に移り盛會裡に午後二時大會を終了した

△宣言

吾等是非人道的共產主義を撲滅し舊軍閥の根柢を根絶し五族共和の政治を以て王道樂土を建設し東洋永遠の平和確立に邁進せんとす、吾等東亞各民族は一致團結して目的達成に起て右宣言す
 成吉思汗紀元七百卅二年十月廿三日

▲成吉思汗紀元に改め蒙古旗を掲ぐ 綏遠【○三】 綏遠全省の民衆は本廿三日の市民大會を期し中國の年號を廢し成吉思汗紀元に改めて今廿三日より成吉思汗紀元七百卅二年十月廿三日と呼び南京政權より分獨立年號を改め更に從來の青天白日旗を捨て蒙古旗を掲げることを決議し即日實行することになつた

綏遠親日滿紙發刊 綏遠【○三】 抗日の先鋒傳作義の機關新聞たる綏遠日報は皇軍の入城と共に廢刊されたが今回蒙疆日報と改稱し親日滿を標榜し廿三日第一號を刊行正確なるニュース報道に乗り出した

山西共產化狀況 天津【○三】 激戰の巷となつた山西省は今や山西モンロー主義は愚かに完全に共產軍の籠籠中のものとなり全省至る處赤化宣傳ビラが撒布されて敗退支那軍の掠奪と拉致のため殆んど廢墟に近い寂れ方である、山西省共產軍の兵制は立派なソ聯兵式を模倣したもので一個中隊百名中十名は指導員であつて其一人は所謂政治將校として軍隊の共產主義、政治教育を擔當してゐる、裝備は自動機關銃を有して居り服裝は兵は支那軍と變りないが幹

部は全部赤色の徽章を着けてゐる 戦地視察の外國武官談 北京【○三】 石家莊及び保定の視察を終へて廿一日北京に入った東京駐在外國武官クレーン中佐米國外五名の一行は廿二日午後廣瀨橋其他の戰跡視察及び萬壽山見物の後廿三日南口の激戰の跡を探

ねこの間北京に於て部隊長の招宴に列席する等忙がしい日程を送りつゝあるが今次の戦地實地視察により日頃抱いてゐた見解を確めるを得たと喜んでゐる、尙ほ武官一行は廿四日早朝張家口に向ふが今までの視察の結果一行は一致して左の如き感想を持してゐる

現地に来て見て戰場となつた一帯が早くも秩序を回復し日本軍保護の下に農民は田畑に働いて居り子供は嬉々として遊ぶ平和の風景に接しびつくりした、東京に居て兩國の戰爭電報を見てゐても吾々は宣傳に迷はされるやうなことは先づなかつたが歐米本國ではどうは行かない、色々宣傳や捏造記事に溜まされてゐるとの感を深くしてゐる、支那側の上手過ぎる程うまく宣傳をやるとに反し實地を見て日本側が事實の放逐に寛容過ぎると思つた、例へば事變突發の發端となつた廣瀨橋上で支那軍が旗を掲げたので日本軍使が交渉に向つた所不法にも突然發砲して來たことなど歐米人は今まで耳にして居ない

京綏戰況

忻口錫北側地域に進入

天津【○三】 廿三日山西省忻口鎮附近の前線において我左翼後隊、猪鹿倉兩部隊は忻口鎮西北方の山地劉莊村を占領し大場、粟飯原兩部隊は滹沱河支流を渡河して忻口鎮西方の要地に進入し左翼長野

部隊は滹沱河東岸忻口鎮東方高地にある敵陣地を攻撃敵を南方に撃退しつゝある 天津【○三】 關錫山の金城湯池山西省の太原にほど遠からぬ忻縣平野の前方忻口鎮附近の天險に無數に掩蔽壕を掘つて執拗な抵抗を試みつゝある敵は山西軍約十五ヶ師の外中央軍、共產軍を交へてこゝを先達の守備陣地を張つてゐるが十三日以來の我方の攻撃に敵は殆ど再起不能の打撃を蒙り既報の如く第九軍長郝夢齡、第五十四師長劉家驊は銃を並べて戦死した外旅長以下多數幹部將校は何れも死傷

したが敵は漸次滹沱河畔の後衛陣地に後退すると共に逐次新手の中央軍を交へつゝあり、我が長野、大場、粟飯原、後藤猪鹿倉の諸部隊は眼下に展ける忻縣の盆地を掌に指して士氣益々旺盛である

▲谷村砲兵少佐戦死【○三】 北京十四日早朝〇〇高地の砲兵觀測所において觀測中であつた〇〇部隊の谷村每馬砲兵少佐は敵約四百の襲撃を受けたが少佐は十餘名の兵を指揮して交戦約一時間の後敵を敗走せしめ同觀測所を死守した、この戰闘で谷村少佐は頭部に重傷を負ひ〇〇野戰病院に入院してゐるが去る廿日午後同病院に於て戦傷死し遂に忻口鎮攻略戰の華と散つた

忻口鎮附近爆發 忻口【○三】 忻口鎮の東西に連なる天然の要害に據つて頑強に抵抗を續ける敵陣地に對して我が空軍は連日猛爆を敢行してゐるが廿三日午後吉田、釘宮兩部隊の〇〇機隊は忻口鎮の西方及びその北方の山岳陣地にあつて我軍の前進を阻みつゝある敵の移動部隊に對し壯烈な低空爆撃を敢行した、我適確なる爆撃に敵の堅陣は次から次と粉碎され忻口鎮西方山岳地帯を遡る我が篠原、堤南地上部隊前面の障害排除に多大の効果を擧げた

汾陽飛行場爆發

天津【○三】 太原南方汾陽に敵機ありとの報に我が島田部隊の〇〇機は廿三日午後一時頃〇〇根據地を出勤一氣に汾陽飛行場を急襲敵機二臺を機破歸還した

正太戰況

娘子關支那軍陣容 井陘【○三】 娘子關附近にある敵軍は主として涿州保定などの會戰に於て我軍のため撃ち破られ中央軍孫連仲軍の敗殘兵と張排美、白長盛等の山西軍及び朱德麾下の共產軍の合同部隊であるが敵は我軍が史上難攻不落と稱せられた娘子關の險を逐次攻略しつゝあるに大いに驚き太原方面より山西軍と共產軍の應援列車が續々と該方面に集結しつゝあり、裝甲列車の數も廿輛と云はれてゐる、現在判明せる敵は廿七師の一ヶ旅、卅一師、五十三軍の一ヶ旅、百五十九師の第八旅、第七十七師など一ヶ師の中央軍、六十八師、八十三師百一師、百十師などの山西軍、朱德の率ふる共產軍(勢力不明其他正太鐵路踏軍と第四軍孫登、冀察游擊隊孫殿英等であるが向陽泉には中央軍第五軍防共保甲團あり青年先鋒隊百餘名學生、青年を率ふる武器を執て娘子關に向つたと云はれる、尙興味あるのはこの青年軍に女學生が多數参加してゐると傳はれることである

石家莊【○三】 廿二日午後三時頃關並に翼に日の丸を飾き偽裝した支那軍飛行機二機が娘子關附近に飛來し共產主義を謳歌した日本文字の傳單を撒布しそのまゝ南方へ逃走した

井陘【○三】 娘子關附近に蟄居せる敵の一部山西軍の第一機隊は小嶺にも娘子關南方より迂回し廿二日井陘南方八軒張家井附近に進入し來つたので我が〇〇部隊は廿三日早朝より南方に展開これを攻撃中である

山西省内に進發 石家莊【○三】 莊附近の山西省境に進入せる小林部隊は廿三日正午遂に山西省内に進發敵に猛攻を加へつゝ遂時西進しつゝあり

井陘【○三】 鯉吾部隊と相呼應して小林部隊は遂に廿二日山西省境に達したがこの戰闘は旅順における二百三高地の奪取にも比すべき壯烈極まる大山嶽戰であつた關錫山が三年前からこの要害に洞窟陣地を構築銃門を井陘に向け飛行機の爆撃に完全なる防禦施設をなしたトチカより堅いと云はれてゐるものだけに我が第一線部隊の進發の勞苦は筆舌に盡せぬものがある

天津【○三】 (天津軍司令部發表) 正太線方面に於ける我が部隊は廿三日娘子關北方一里尙境の高地及び核桃園南方一里尙境の高地を占領せり

山岳陣地爆發 〇〇【○三】 山西省東部省境漳澤閩南略と娘子關の中間)及びその南方新關の嶺にあつて執拗に抵抗を續ける敵陣地を粉碎しその後方を擾亂すべく廿三日正午島田、島谷、上田、中富の各部隊は〇〇機の轟轟大轟撃を以て大舉出動中富部隊は峻險なる敵の山岳陣地に冒險的爆撃を以て要害を誇る敵陣地を破壊し上田部隊〇〇機もその後方の堅固娘子關密雲集地區に大轟撃を敢行その間島田、島谷の大部隊は長驅正太線中間の要害平定、陽泉に於ける險要機關、兵營附近の集團地

區に對し爆彈の雨を降らせて敵を潰亂狀に陥れつゝあり

京漢戰況

彰德支那軍退却開始

石家莊【二三】 彰德附近の敵は廿二日 日没頃より次第に浮足だち今朝來列車或は徒歩により續々南方に退却しつゝある

津浦戰況

山東防備狀況

○基地【二三】 洞ヶ岬に立籠つてゐた山東の島嶼嶺復築も漸く對日抗戰に乗り出す事となつたと傳へられるがわが○艦隊航空隊が廿三日山東半島一帯を隈なく偵察した狀況報告は左の如くで各方面に亘り相當の防備が出来あがつてゐる

の列をなし南方に潰走中である

馬慶務占領

德州【二三】 赤紫部隊は本日午前九時半鳳凰店を午後一時陸軍南方約十二軒馬慶務の敵二千を驅逐し同地を占領した、同部隊の進出により我方の再城方面に對する前進態勢は一段と有利となつた

支那軍敗色濃厚

天津【二三】 廿二日陸軍を占領した赤紫部隊は更に東南に進退して廿三日午前九時半鳳凰店を午後一時半馬家務陸軍南方三里半を占領した、擊破された敵は山東軍廿九師(師長曹福林)の八十七旅で我が猛撃に追はれて徒駭河南岸に退却しつゝあるが對日決戰の胆を極めた韓復榘は麾下の精銳廿九師を濟陽より北上せしめ沭河、臨邑、禹城の線を離れ徒駭河の巨流を恃んで我を邊撃せんとしてゐたものである、然しその前哨陣地は我が軍の猛進に相次で陥り連日に亘る空軍の活動に之等陣地及び泰安、兗州等津浦線上の後方陣地、兵站地點等を擧撃されて既に黄河以北の敵陣地は敗色濃厚となり皇軍の黄河以北を確保するの日も間近に迫つて居る

支南中

上海戰況 海軍機活躍 上海【二三】 海軍航空隊は今村、源田兩部隊の○○機は廿三日早朝より陸軍の作戦と協力し開北、江灣及び浦東の敵陣地に對し數回に亘り反覆爆撃を加へた、又岡本部隊の一部○○機は南翔、大場、嘉定附近の敵陣地に猛烈な反覆爆撃を敢行巨彈は敵野砲陣地に命中し之を徹底的に破壊した

支那軍と英國警備軍交戦

上海【二三】 廿二日午後九時及び廿三日午前五時の二回に亘り北四川路及び江西路に於て支那軍と英國警備隊との間に各十分間に亘り交戦銃火を交へた

泰安爆撃

○根據地【二三】 廿三日午後一時我が陸の荒鷲部隊が臨邑を空襲した際岡部小山内、泰山三軍曹の操縦する機は敵陣を受け火焔となつて敵陣司令部に突入肉弾粉砕を遂げた

上海戰況

上海【二三】 海軍航空隊の今村、源田兩部隊の○○機は廿三日早朝より陸軍の作戦と協力し開北、江灣及び浦東の敵陣地に對し數回に亘り反覆爆撃を加へた、又岡本部隊の一部○○機は南翔、大場、嘉定附近の敵陣地に猛烈な反覆爆撃を敢行巨彈は敵野砲陣地に命中し之を徹底的に破壊した

支那軍と英國警備軍交戦

上海【二三】 廿二日午後九時及び廿三日午前五時の二回に亘り北四川路及び江西路に於て支那軍と英國警備隊との間に各十分間に亘り交戦銃火を交へた

敗走兵擧撃

順德【二三】 廿二日朝退却を開始した彰德附近の敵兵は廿三日も引續き列車又は徒歩で續々支那方面へ南下しつゝあることが判明した、中川機が廿三日午前九時頃彰德の西方廿四軒觀臺上空に現はれた時敵兵は蜘蛛の子を散らすが如く四散僅かに迫撃砲を以て射撃して來たが同機は六百米の高から臨撃し敵兵を將棋の駒を介すが如くバタバタと介した、又彰德附近では二列列車が黒煙を吐いて南下しつゝあるを發見し更にその南方に二列列車、湯陰驛内にも三列列車が南向に停車してゐるのが認められたので同機はこれを爆撃敵兵の心臓を穿かした、敵兵は逃亡列車を編成南下する一方地上退却部隊は鐵道と併行の道路を彰德南方卅軒の洪縣附近に至る迄砲艇長蛇

泰安爆撃

○根據地【二三】 廿三日午後一時我が陸の荒鷲部隊が臨邑を空襲した際岡部小山内、泰山三軍曹の操縦する機は敵陣を受け火焔となつて敵陣司令部に突入肉弾粉砕を遂げた

支那軍敗色濃厚

天津【二三】 廿二日陸軍を占領した赤紫部隊は更に東南に進退して廿三日午前九時半鳳凰店を午後一時半馬家務陸軍南方三里半を占領した、擊破された敵は山東軍廿九師(師長曹福林)の八十七旅で我が猛撃に追はれて徒駭河南岸に退却しつゝあるが對日決戰の胆を極めた韓復榘は麾下の精銳廿九師を濟陽より北上せしめ沭河、臨邑、禹城の線を離れ徒駭河の巨流を恃んで我を邊撃せんとしてゐたものである、然しその前哨陣地は我が軍の猛進に相次で陥り連日に亘る空軍の活動に之等陣地及び泰安、兗州等津浦線上の後方陣地、兵站地點等を擧撃されて既に黄河以北の敵陣地は敗色濃厚となり皇軍の黄河以北を確保するの日も間近に迫つて居る

上海戰況

上海【二三】 海軍航空隊の今村、源田兩部隊の○○機は廿三日早朝より陸軍の作戦と協力し開北、江灣及び浦東の敵陣地に對し數回に亘り反覆爆撃を加へた、又岡本部隊の一部○○機は南翔、大場、嘉定附近の敵陣地に猛烈な反覆爆撃を敢行巨彈は敵野砲陣地に命中し之を徹底的に破壊した

支那軍と英國警備軍交戦

上海【二三】 廿二日午後九時及び廿三日午前五時の二回に亘り北四川路及び江西路に於て支那軍と英國警備隊との間に各十分間に亘り交戦銃火を交へた

時過ぎ又も支那軍は手榴彈機銃を以て襲ひ來つたので同隊では極度に憤激之に機銃の霰射を浴せた支那軍と英國警備軍との二回に亘る交戦は異常のセンセーションを起してゐる。

上海【二三】支那兵と英國警備隊との衝突事件に關し英國側では何等の報告なしと述べ事實を否定する態度に出でゐる。

南京、安慶爆撃 上海【二三】我が濠洲精銳部隊は廿三日午後零時半頃澄波の秋空に機銃を連ねて遠く南京を襲撃し市内外の軍事施設に徹底的爆撃を加へ又千田部隊の〇〇機も之に呼應して大校飛行場其他軍事施設に大爆撃を浴せしめ全機無事歸還したなほ他の一部隊は安慶を襲撃し飛行場に巨彈を浴せしめ又中野少佐指揮の〇〇機も之と呼應し同市内外の地上軍事施設に爆撃を加へ多大の打撃を與へた。

空襲

廣東省聖地爆撃 香港【二三】廿三日午前八時十分我が海軍機〇〇機は臺山、八益嶼に爆撃を加へ更に同十一時我が精銳〇〇機は粵漢線江村、琶江、馬欄等に爆撃を投下し他の一隊〇〇機は石岐を過ぎ順德上空に現れ軍事施設に爆撃を加へたる後廣三鐵路佛山三水に飛び同所にも大爆撃を加へ多大の

損害を與へた模様である。臨清、大名爆撃 〇〇根據地【二三】我が〇〇機は二隊に分れ廿三日午後二時相前後して中間地區の聖地臨清、大名を襲撃し敵の集團部隊を粉砕した、大名、臨清間に於ては先般の襲撃によつて半壊した飛行場及び格納庫に再度の爆撃を加へ使用に堪へぬ程度に大破せしめ更に大名城内廣場に密集せる飛馬の大部隊及び城外西側に構築された敵陣地に投擲之を散々に吹飛ばしつゝ他の一隊は臨清を急襲敵兵營を爆撃し更に附近運河上に集結せる輸送船五十餘隻を悉く焼沈せしめ中間地區の敵に大打撃を與へた。

府政民國

宋、蔣介石と協議 上海【二三】敗軍の將宋哲元は廿二日濟南發特別列車で廿三日朝南京に到着直ちに蔣介石と會見長時間に亘り北方の事態に關し協議を行つた。

軍政部毒ガス製造 天津【二三】上海、北支戰線に於て支那軍が毒瓦斯、毒瓦斯彈を使用してゐることは隠れもない事實であるに拘らず南京政府は「日本軍こそ毒瓦斯を使用して居り我が方はこれに對する報復として毒瓦斯を使用することすら考へてゐない」等と白々しいデマを放送してゐるが已に左の通り支那側の毒瓦斯工場のある内務省に於て判明するに至つてゐる、目下最も活躍してゐる工場は隴海線の洛陽と開封の中間にある鞏縣附近義義驛近くにあり軍政部の兵工廠で日々莫大な毒瓦斯彈を製造してゐる、その瓦斯も最も非人道的イペリット、レイサイト、アタムサイトアセットホンなど望見性、腐爛性、毒性な

どの極悪な性質のものである、嘗ては亞米利加人技師が製造を指導してゐると云はれるが今では支那自身がつてゐる模様である。香港から廣東へ軍需品輸送 香港【二三】帝國海軍が支那沿岸を封鎖して以來支那側は外國船舶を利用して香港へ武器彈藥其他の軍需品を輸入し香港は實に支那軍に對する軍需品の一大供給源たる觀を呈して居る、香港から支那内地へは廣九、粵漢鐵道と水路珠江の兩道があるが水路は我海軍の遮断により思ふ様に通れず又陸上の鐵道は我海軍の空襲に依り障害を受けて居る爲め最近支那側は賄賂の策として某國と暗黙の諒解の下に自動車數百臺を九龍方面に集結して香港へ輸入した兵器其他の軍需品を之に搭載して夜間廣東へ輸送して居るが最近はその數毎日三三百臺の多きに上り當地の輸入商人間には等軍需品輸送の自動車群も今に日本の海軍の荒鷲の好餌となるのではないかと取沙汰されて居る。

臨洪口假埠頭完成 軍艦〇〇【二三】過般の連雲港爆撃により埠頭其他の軍事營造場を破壊された支那軍は最近海州より范村に至る鐵道を竣工して臨洪口に假埠頭を完成し海州を中心として巨大なるジャンクの航行が盛に行はれてゐる、濁水を漕へた河北運河を縱横し軍用品を満載した多數のジャンクが航行し新しい陸の防備に忙忙を極めてゐる模様である。漢口租界に避難民殺到 上海【二三】最近漢口より歸來せる者の談によつて邦人引揚場の情勢が漸やく判明したが右によれば漢口日本租界は邦人引揚後支那側に管理を委託してあるが日本陸戰隊建物には武裝警備司令部の兵士が入り民間事務所は公安局によつて占領されて居り同仁會病院その他邦人經營病院には支那傷兵が充満してゐる、而して我海軍航空隊の飛行場その他軍事施設に對する爆撃政行以來避難民は日本租界に殺到し公安局も之が整理には手を焼いてゐるが邦人家屋並に遺留財産は大體に於てその破壊されてゐる、但し傷病兵や避難民の數が増えれば増える程之と比例して邦人財産の安全性は失はれつゝある。

張學良ノ聯と聯絡 張學良【二三】張學良は日支事變勃發以來香州に在つてソ聯邦並に共產軍と支那側との連絡係の役をなしてゐると傳へられてゐる。廣西何應欽の軍權下に 香港【二三】確報によると軍政部長何應欽は愈々近日中に南下し南支戰區の最高指揮權を掌握することとなつたがこれに對して第四路軍總司令余漢謀が補佐役となり廣西省の軍權も併せて彼の指揮下に置かれる筈である、即ち目下廣西省には正規軍は一兵も無く省内の秩序は民團によつて維持されつゝある有様で李宗仁白崇禧、李濟深等の廣西巨頭は皆北上し李濟深は既に津浦線にある軍の總指揮に當り白崇禧は上海戦線に於て負傷し一部に死亡脱走へ傳へた李宗仁は南京北支戰線を往復して北方戰線の指導に參畫しつゝある、從つて廣西省はこの機會に何應欽の指揮下に入らざるを得ない破目に陥り西南の地盤は彼の軍權下に安全に投じ去ることとなつた。

財政窮乏益々深刻 天津【二三】蔣介石は今事變勃發以來財政の中央集權を強化して長期抗戦に備へんとしてゐるがこれがため従來より地方政府に給與してゐた補助金は極度に削減され或は全然杜絶するに至つたので各地方財政は漸次逼迫を告げ官吏の俸給など殆ど不渡と言ふ状態に陥つてゐるのであると三ヶ月すればその財源は全く枯渇するものと豫想されてゐる、一方財政部長孔祥熙も「長期抵抗するため支那は或種の經濟政策をとらざるを得ない之は國民の等しく苦痛とするところであらうが國民は克くこれを忍ぶであらう」との談話を發表してゐるがこれ等の情勢は支那の財政状態が今や全く破綻に瀕しつゝあることを示すものとして注視されてゐる。

帝

戰死將校氏名 〇〇方面の戰闘に於ける各部隊の戰死將校左の如し ▲谷川部隊 少佐 吉川 洋 准尉 金井十四虎 少尉 棚瀬 友藏 ▲膠濟部隊 北京【二三】忻口鏖攻略戰において戰死せる將校左の如し 砲兵少佐 谷村 每馬

國民支援

上海戦線から銃後へ 〇〇【二三】廿三日朝瀋陽野川區役所の區長上田眞吉氏宛に一通の軍車郵便が配達された、目下上海方面で製造業衛生上等兵茂呂居幸作君からの元氣な便りに「初めて貰つた給料の中から十圓を割いて送ります、銃後の後援資金に御使ひ下さい」と小爲替を同封してあり砲彈煙雨の戦線からの後援に區長以下をすつかり感激させた。

戰没勇士の妻から血染の日の丸

【二三】 去月廿五日北支戰線露師附近の戰團に於いて壯烈なる戦死を了けた矢島部隊の歩兵伍長三浦嘉津治君(瑞玉縣北足立郡三寶村、宿)の妻、子さんは武運つたなかつた夫の戦死をなげきながら祖國に殉じた夫の冥福を祈りつゝ生前世話になつた感謝をこめて皇軍の武運長久を祈る爲の眞新しいハンカチに指を切つた血で染め抜いた日の丸の小旗を廿三日原隊宛に送つて来たその手紙

部隊長様、此の度三浦が出征致しますに就き皆様より色々とお心配を頂き又盛大なる御見送りをして頂いたとて三浦は喜んで出征致しました。私もその後御國の爲に思ふ存分働いて頂き度いと思つて神佛にお祈り致して居りました所餘りに早く戦死致しまして皆様に御恩をお返しする事も出来ず實に残念に思つてゐます。私が三浦になり代り皆様の御恩返しまつた御國の爲に働き度いと思つてゐます。兵隊さんの武運長久を御祈り致します爲にお送りしました粗末なものですが何卒悪しからず御受取下さいませ。様御願ひ申上げます

父の死を秘する軍國の兄

【二三】 廿三日〇〇に入港凱旋した軍艦〇〇艦長龍崎留吉大佐の談により弟の意氣を沮喪させまいと父の死を秘した兄の苦衷が明かにされ戦後國民の赤誠振りに人々をして感激せしめてゐる。この佳話の主人は大阪府中河内郡久寶寺村三津六一濱口與一郎氏で次の手紙は同艦乗組下村浩二隊長に宛てたものである。麾下一等水兵濱口彌須友儀始終御高配御指導に與り厚く御禮申上候。次に彌須友の父様で病氣療養中のところ去る八月廿七日薬石効なく遂に永眠致候。就ては愚弟にその事を通知致し萬一にも

も意氣沮喪致しては公用に堪はずべき大事の任務に影響ありては申謝無之と存じ未だに通知致さず候。愚なる兄としてたゞ一つお願ひ申度儀有之名譽の戦死を欲する所に候へども斯様な時期には一言だけ父は一足先に行つてお前の手柄話を待つてゐるとせめて最後に眞實を報せて戴きたく御多忙のところ願みざる恐縮存じ候へども偏へに御依頼申上候。謹んで皇軍の武運長久を祈願奉候。拜具

ダヴァオ邦人海軍機庫納

【二三】 露に陸軍機庫を獻納して愛國の赤誠を示したダヴァオ日本人會では廿三日の評議員會に於て更に海軍に獻納し海軍機庫を獻納することに決定した。獻金募集は来る十一月三日から開始する筈である

ラモント氏對日

【二三】 モルガン制裁論を戒む。シカゴのラモント氏は廿三日シカゴに於て極東問題につき演説し對日強硬論を叫ぶ。好戦主義者を戒め左の如く力説した

今や世界は重大な危機に直面してゐるが戦争を欲するの人は一人もゐないだらう。我々は物事に對し聰明なる結論に達する爲には常に盾の両面を考慮しなければならぬ。輸出禁止、ボイコット、制裁等は、いづれも形を變へた戦争で之を課せられた國民を刺戟し團結せしむるに過ぎない。若し英國が對日制裁を行ひ日本が其の報復手段として支那に於ける英國の鐵道及び産業を破壊し香港へ進撃した場合英國は之に抵抗するだけの海軍力を極東に持たないが米國は英國を助ける爲に海軍を

英國へ賣るやうなことは恐らくしないだらう。米國人は外國の粉争に捲込まれることなく戦争回避の爲に全力を竭すべきである

爆撃機十九機輸送

【二三】 カリフォルニア州のサンベドロ(カリフォルニア州)の十臺の爆撃機が廿三日サンベドロ發列車で何處へか輸送された。噂によれば右は例のウイッチタ號から墜落けされた支那向け飛行機でサンフランシスコに送られ同地から更にサイゴンに向け積出されるだらうと言はれるが眞は不明である

佛領印度支那の安全を憂慮

【二三】 廿二日のフランス國務會議に於て植民相マリウ・ムーテ氏はフランス植民地の安全保障問題に關する調査を委嘱されたが同氏は會議の席上日支紛争の結果が佛領印度支那に及ぼす影響につき重要な意見を述べたと言はれる

ボ駐支大使來月歸任

【二三】 過般歸國した駐支ソ聯邦大使ボゴモロフの其後の動靜は注目されてゐるが、廿三日着の確實なる情報に依ると在モスクワ支那大使將延職はテイ・パールの席上モスクワ外國記者團に對しボゴモロフ大使は本月五日モスクワを出發して各地を旅行の後約一週間前からレーニングラードの老母の邸宅に靜養中であるが十一月七日の革命記念日までにはモスクワ出發歸任の途に就く筈である

諾威平和團體友日決議

【二三】 ノールウェイの國際平和運動委員會は廿三日日本の對支行動を非難した決議を採擧これをノールウェイ外務省に提出した。決議内容左の通り

十月廿四日 北支情勢 蒙古民族大會開催決定 經遠(二) 曾とは匈奴の呼稱の下に勇猛慷慨さを以て全歐を震撼せしめた蒙古民族が近世史上にその姿を現して以來七世紀飽くまで南京政府の壓迫と赤化ソ聯の魔手は流浪と游牧を事とする彼等蒙古民族に眠れる獅子の奮起を促し今次帝國の南京政府廢絶の師を出すや之に呼應馬を朔北の高原に進めて向ふ所敵無く遂に念願の綏遠奪回は美事に成功するに至つた、かくして五百萬蒙古民族が夢の間にも忘れ得なかつた蒙古民族の再興、大蒙古帝國建設を目指す新政權樹立の歴史的一幕が幕を開いた。是は愈々十月廿七八、九の三日間内蒙各盟旗王公、各代表五百餘名列席の下に歸綏市公共會堂に於て開催されることとなつた

と平綏線一帯の地域に新設された大青山盟の五盟を統轄 (ハ)政府最高機關として政府主席を置き各盟には盟公署を、綏遠、包頭兩市には特別市公署を置き執事も政務部の直轄官署ならしめ (ニ)主席は法律と同等の効力を有する命令を發しその命令は政務に關しては軍政部長の副署を要する (ホ)又國務院は主として豫算決算の統制、指導精神の統制に當り大國務院主義を採り各盟はその特殊事情を尊重し廣大なる自治權が賦與されるものと見られる

正太戰況

【二三】 廿四日午後四時頃錫登部隊の一部は娘子關關隘の一の要害校桃園南側高地を猛攻し遂に之を奪取したが此の際敗走せる敵に對して警備隊が發砲日没から午後十時頃まで双方砲に銃火を交へ敵部隊は我手を得たらずして殲滅した

娘子關附近激戰

【二三】 正太線方面の戰況は漸次我が軍に有利に展開しつゝあるが之に協力して陸軍飛行隊田部部隊の〇〇機は廿四日午前午後數回に亘り舊關東側及び北側娘子關南側に盤踞する敵部隊に對し爆撃を敢行中富部隊の〇〇機も亦之れと同様娘子關後方の敵集結部隊に對し

果敢なる爆撃を敢行した

京漢戰況

臨漳に猛追撃

石家莊【二〇】 柏崎、後藤兩部隊は廿三日午前九時成安、邯鄲東南方五里附近に於て約五千の敵と遭遇日没頃まで交戦遂に之を撃破し續いて廿四日臨漳に向け猛追撃を敢行した、敵の廿四日の損害一千を下らず、この際金谷清少佐は先頭に立ち敵中に斬り込み壯烈な戦死を遂げた

上海戰況

支南中

大場、江灣總攻撃開始 上海【二〇】(軍報道部午後一時分發表) 軍は本月六日及び七日の間滬濱鐵路ク

傷算なく大場鎮附近の敵主力は大混亂に陥つてゐる(陸軍省情報部)

▲我軍追撃前進 上海【二〇】 敵は大場鎮の前進指揮と待む馬橋宅、葛家牌樓宅を死守し敵數日に亘つたが遂に昨夜來の我が猛攻に逐次敗退の色を見せ今朝に至るや雪崩を打つて崩壊大場鎮北側地區の陣地線を抛棄し南方に向け退却我が第一線部隊は一齊に喊聲を擧げつゝ前進中である(陸軍省情報部)

大場鎮市街北側占領

上海【二〇】 我が飛行機の偵察に據れば大場鎮市街北側には本日正午頃既に皇軍先鋒部隊の一部が到達した模様である 上海【二〇】 本日正午頃我軍は大場鎮の一角を占領した

上海【二〇】 午後五時我が海軍機の偵察によれば大場鎮方面の敵は更に續々後退を續けてゐる 上海【二〇】 猛追撃を以て敵を南方に壓迫しつゝあつた〇〇、〇〇兩部隊は廿四日夕遂に大場鎮東北角を奪取したが市街東方及び南方の敵は尙頑強に抵抗を續けて居る、一方〇〇〇〇兩岸の敵を急追する〇〇、〇〇兩部隊は廿四日午後八時〇〇及び〇〇〇〇部隊もまた之に呼應して堅壁〇〇〇〇を抜いて怒濤の如く敗走する敵を追ひ大場鎮の堅壁は二軒を除くのみとなつた

▲壯烈な大場鎮攻撃 上海【二〇】 〇〇、〇〇、〇〇の各部隊が肉弾進撃を續けること十八晝夜朝霧に明けた廿四日我軍は全力を以て一齊攻撃を開始した、これまで既に傷めつけられてゐた敵はこの猛攻に堪えかねて浮足立つてゐた、この機を捉へた〇〇部隊長は自ら陣頭に立つて「今日こそ一兵残らず討取れ」と叫び猛烈と突進すれば兵は銃剣の魂をつつく

て進撃を開始し逃げる敵に抵抗の餘餘を與へず急追逐々に探んで午後五時には早くも〇〇〇クリクより二軒の〇〇、〇〇の線に進出した、〇〇部隊長の指揮する〇砲隊も支軍に協力すべく陸軍を牽引して敵別に砲車を据え敗走の敵に直接照準の大膽無比なる砲撃を加へた、敵陣に命中する毎に前線の方のに萬歳の聲が湧くのが彼我銃砲火の轟音の中に斷續して聞える、斯くて大場鎮は最早や指揮の間陥落の運命は時間の問題となり士氣天を衝くものがある、〇〇、〇〇、〇〇各部隊も刻々敵に肉迫一方〇〇部隊も午前十時猛烈に前面の敵を急襲し幾多の戦友が恨みを呑んだ〇〇を睨く間に席捲し〇〇の線に進出し更に大場鎮の線に敗走する敵軍を追撃中である

江灣、廟行袋の風となる

上海【二〇】 大場鎮崩壊の影響を受け江灣、廟行の敵陣はその退路を遮断され我が包圍體勢下に全く袋の鼠となり大動搖の兆候が見えてゐる(陸軍省情報部) 復旦大學占領 上海【二〇】 江灣前面の敵最重要陣地たる復旦大學は今朝九時〇〇、〇〇〇各部隊により完全に占領した我軍は工兵の協力により附近殘敵を掃蕩中

上海【二〇】 復旦大學一番乗の〇〇部隊長は敵陣占領の状況を次の如く語つた今朝進撃命令を受けたのは六時廿分進撃を開始したが敵は復旦大學附近の家屋に據り重機銃五挺、輕機銃九挺を以て我に猛射を續けたが浮足立つた敵の射撃照準は全く不正確なので我軍は敵の亂射を物ともせず躍進を續けて猛進すれば敵は遂に抗し得ず退却を開始した、我が全部隊將兵は午前七時過ぎ「この好機を逃すな」と時を移さず決死の覚悟で復旦大學に突入した、この

時輕機銃を有する少數の敵が残つてゐたが我軍は大なる抵抗も受けず大學全部を占領午前九時半校内の旗竿高く日章旗を掲げ一同萬歳を三遍唱へ故國の皇居を遙拜した

報道班公報

上海【二〇】(軍報道部午後六時發表) 一、我が南進する第一線は本日午前中に大場鎮西方走碼頭クリクの線に進出し更に當面の敵を南方及び西方に向ひ急追中にしてその左翼方面においては北方より大場鎮に肉迫しつゝあり 二、谷川部隊は今朝來復旦大學の敵を攻撃し午前十時頃同大學を占領し續いて江灣鎮の敵に對し猛攻中なり 空軍大活躍 上海【二〇】 廿四日海軍航空隊の一部は潰走する敵集結部隊を追撃爆撃を浴びせると共に機銃の霰射を加へて之を徹底的に殲滅中である

上海【二〇】 海軍航空隊は本日午前九時より陸軍部隊と相呼應し上海戦線の敵に全面的總攻撃を行つたが此の攻撃に参加した延機数は實に〇〇〇〇臺を突破世界戦史上未嘗有の空中爆撃戦を展開し壯絶を極めてゐる

▲敵の退路を遮断 上海【二〇】 海軍航空隊は本日午前十一時大學して潰走する敵の退路を遮断すべく遺路、橋梁、鐵橋等交通線に巨弾を浴びせこれを續々破壊中である

上海【二〇】 大隊少佐、田中、江草兩大尉、松尾、奥良、野中各中尉指揮の海軍航空隊は全力を擧げて本日午前九時より大場鎮、南翔、松江、楊家鎮、虹橋その他上海近郊の敵主力陣地を十數回に亘り猛襲更に敗走する敵部隊に徹底的打撃を加へた、虹橋、松江では本日正午わが爆撃のため大火災を生じ目下盛んに延焼中である

中である

▲南翔潰滅 〇〇基地【二〇】 我海軍渡洋部隊の〇〇機は廿四日午後基地を出發午後五時頃上海近郊の南翔鎮上空を襲つて大爆撃を敢行したが總指揮官は須田少佐隊長は森水、楨員兩大尉、原田、渡邊兩中尉の猛奮擧ひで投擲百發百中南翔鎮市街は見る見る大火災を起し凄慘を極めた

▲支那軍の狼狽 上海【二〇】 廿四日の上海戦線の空爆戦に参加縱橫無盡に活躍した小倉芳中尉は午後五時頃〇〇基地に歸還爆撃の模様を次の如く語つた 大場鎮一帶のクリクと云ふクリクは戦死した敵兵や軍馬の死體並にトラック等により一杯に埋められて居り敵兵がトラック數十臺を連ねて續々退却してゐるのを発見之を捉へて追撃すると虜の標に跳び降りて四散し我が爆撃の爲め敵兵やトラックの軍馬等が空中高く吹き上げられるのが認められた、又橋と云ふ橋は我が爆撃の爲め悉く破壊されて居るので敵の狼狽混亂振りは言語に絶するものがあつた

報道班公報 上海【二〇】(第三艦隊報道班午後二時發表) 海軍航空隊は總退却中の敵軍を一舉殲滅すべくその全力を擧げて陸軍に協力し追撃爆撃を執行中なり 江上艦艇も猛襲 上海【二〇】 本日わが江上艦艇は陸軍の作戦に協力江灣鎮西部其他に猛烈な砲撃を加へた

▲開北の敵陣も大動搖 上海【二〇】 開北の敵は〇〇方面の總退却により非常な動搖を來したので我陸戰隊で本朝來これに對し猛烈なる砲撃爆撃を反覆行ひ浮足立つた敵軍に多大な打撃を加へた

大場鎮敵主力混亂

劉家行【二〇】 我が〇〇部隊の猛襲に浮足立つた敵は廿日晝陣沈沈を抛棄したが昨日本の我が猛攻の結果今朝來一齊に後退を開始し我軍は陸空呼應歩、砲兵の火力を最大限に發揚し急追中で敵の死

撃を與へつゝあり
艦隊報道班公報
上海【二〇四】(第三艦隊報道班廿四日午後九時發表)

一、海軍航空部隊は大場鎮、真茹方面より退却中の敵主力に對し猛烈なる追撃爆撃を執行すると共に蘇州クリーク、嘉興、崑山、浦東中等の後方連絡線に對して徹底的に攻撃中なり
二、又江上艦艇も江上より陸軍に協力江灣附近の敵陣地に大遠距離射撃を試み味方の推進掩護に努めつゝあり
三、陸戰隊は動搖の色大なる南北方面の敵を極力壓迫中なり

支那軍艦々投降

劉家行【二〇三】廿三日夜以來潰走する敵を〇〇クリークに向ひ急追中の〇〇部隊の正面に於て同夜我戰艦隊が突撃するや附近にあつた敵約廿二名は白旗を掲げて降服し來つた、續いて敵が戰意を喪失してゐるのを観取した〇〇部隊では矢餘の自白に「降服する者は殺さず」との文字を書いた幟を作り散兵壕より振りつけてゐた所敵兵は之を見て又もや續々降服し來りその數八十六名の多きに達した、斯る多數の投降は最初のことであつた、以來二ヶ月餘敵艦を重ねた敵の戰意が如何に衰へてゐるかを物語つてゐる

空襲

南京空襲

上海【二〇四】本日正午わが渡洋精銳部隊は長驅南京に飛び大校場飛行場及び地上軍事施設に猛烈な爆撃を敢行また南郷大尉指揮の〇機はこれと相呼應して南京郊外の軍事機關に巨彈を浴せ偶々迷ひ來つた敵のノースロップ一機を發見半月振

りに空中戦を演じてこれを撃墜せしめ全機凱歌を擧げて歸還した

▲南郷大尉誌 上海【二〇三】敵機襲撃の南郷大尉誌

正午頃逃け遅れた敵ノースロップ一機が迷ひ込み來つたのを加藤榮一等航空兵曹、北海道出身が発見皆藤、宮崎、菅井、萩原、一等航空兵の各機が好き獲物とこれを地上すれ／＼に追ひ詰めて猛撃を加へ敵機は遂に南京郊外に火を吹いて墜落したもので、この日南京市内は全く沈黙し地上部隊の反撃も殆んどなかつた

▲報道班公報 上海【二〇四】(第三艦隊報道班午後九時發表)

海軍航空隊は本日正午頃南京を空襲し飛行場に對し有力なる爆撃を實施せり尙南郷大尉の指揮する部隊は南京上空に於て敵のノースロップ一機に遭遇之に空中戦闘を挑み交戦僅か數分にして見事敵機を撃墜せり

漢口、南昌爆撃

〇〇基地【二〇三】我機洋部隊の大團〇〇機は六杉、槍貝、森永三大隊、日暮中尉等指揮の下に臘月夜を物ともせず漢口に夜襲を敢行廿四日午前五時頃漢口上空に達し第三次漢口大爆撃を敢行した、この報に敵戦闘機は漢口上空に待機し我を襲撃せんと試みたが我が航空部隊は敵戦闘機三機を撃墜して悠々漢口飛行場格納庫及び待機中の敵機に爆撃を加へ格納庫に大火災を起さしめ素晴らしい戦果を収めて無事歸還した、敵は去る十九日我が空襲部隊の急襲により殆んど全滅したたが之もこの夜襲により爆撃し去り同地方の敵空軍は全く潰滅した、なほ同部隊の石大尉、原田中尉は精銳〇〇機を率ひて廿三日午後六時頃江西省の南昌を襲撃

し應戦せる敵戦闘機二機を撃退し停車場倉庫を爆撃更に南海線江上の大鐵橋を爆破しその三分の一を粉碎した

粵漢線の損害

香港【二〇四】當地英字紙報道によると去る廿三日粵漢線英德驛に於て我が飛行隊に爆撃された列車は軍需品満載の貨物列車で損害約百萬元と見られてゐる、尚線路は約五百フット破壊された

上海【二〇三】(第三艦隊報道班廿四日午後八時半發表) 槍貝及び大杉兩大尉の指揮する海軍航空部隊は月明の洋上を長驅して午前四時頃前後して漢口を空襲敵飛行場に最も有効なる爆撃を敢行せり

南支鐵路爆撃

香港【二〇三】我海軍航空隊は廿四日も午前八時から粵漢、廣三、新寧各鐵路に同時に出現粵漢線には〇〇機より成る編隊陣を以て英德以南の各驛鐵路に爆撃を敢行し廣三鐵路には〇機が現はれ佛山附近を爆撃し新寧線は泰山驛に再度爆撃を投じその他にも多大の損害を與へて全機歸還した

帝

侍從武官將兵を慰問

〇〇【二〇四】第〇艦隊並に〇〇要港部附屬第〇〇驅逐隊將兵御慰問のため賜き邊りより御差遣の侍從武官遠藤喜一、大佐は驅逐艦〇〇に搭乗し〇〇日〇〇の沖合に到着旗艦〇〇に於て〇〇司令長官に對し聖旨を傳達し第一線海上部隊御慰問の後同日午後一時再び軍艦〇〇に便乗〇〇〇一帯の南方交通遮斷線を視察次いで艦橋より雙眼鏡を以て威海衛、芝罘、登州方面北方警備艦の遮斷狀況及海岸に於ける敵軍防備狀況を熱心に視察し廿四日午後二時〇〇基地に

入港したが第〇艦隊將兵一同は聖恩の厚きに感泣してゐる

參謀總長官殿下御祝電

【二〇四】開院參謀總長官殿下には廿四日【上海方面】の戦線進出につき同日午後四時松井上海方面最高指揮官宛左の祝電を發せられた

軍司令官以下連日連夜の奮戦に依り敵軍を撃退し猛追を敢行中なるを知りその成功を慶祝すると共に戦陣殘せし將兵の體に對し弔意を表し併せて將兵一同の辛勞を多と邁進愈々戰果を收めんことを望む

戰死將校氏名

〇〇電話【二〇三】忻口鎮の激戦に於いて戰死せる將校左の如し
▲〇〇部隊 少佐 谷村 毎馬

國民支援

半島民衆の愛國熱
【二〇四】今次事變勃發以來半島民衆の愛國心の結晶として陸海軍書局に獻納された愛國機は陸軍へ十五機、海軍へ六機合計廿一機に達しこの他目下獻納計畫進行中で近く獻納されるものは各地方並に官廳その他民間團體等廿三機を數へ滿洲國問島に在住する朝鮮人までが愛國問島獻納のため既に五萬圓を繰出してゐる有様でこれらを合する時は朝鮮からの愛國機獻納は實に五十機を越えるものと予想されてゐる、高射機關銃九十一挺、自動車四臺、無電機械卅個、輕機銃九挺空中聴音機二臺等をはじめ慰問金品を合すれば既に四百萬圓を突破しこれを滿洲事變當時の愛國機四臺に比すれば今次事變を契機とする朝鮮半島の銃後の赤心は素晴らしいものがある

中山競馬五萬圓獻金

【二〇四】秋の中山競馬に於て第八レースは馬事國防献金競走としてその實上の一部を國防献金とすることになつてゐるが此の八日間の同レースの總買上高は七六二五〇〇圓で右の中五三三五七五圓を非常時國防費として陸軍へ献金することとなつた

日本刀修理慰問使歸る

【二〇四】北支戰線に活躍の皇軍將士の後にあつて現地奉仕を續けてゐた日本刀匠界派遺慰問使栗原彦三郎氏一行七名は廿四日朝門町入港の日浦連船船吉林丸を歸來同船で神戸經由歸朝したが栗原團長は語る

第一線將士の後にあつて大小二千本の日本刀を修理して來た、歴史から見ても戰ひあるところ刀匠は必要だ、今後二班、三班と出發するが廿班まで用意が出来てゐるが一年や二年の戦ひは大丈夫だが多量の願望だつた、機械化による日本刀大量作製も滿鐵の力強い後援で工場地鎮祭を廿六日に執行する事になつた、之が完成すれば現在百圓餘で販賣されてゐる日本刀の刺れ味、外裝等十分違はぬ美事なものだが十圓で作製出來之が完成すれば不足勝ちだつた日本刀も充分補足され刀剣界にも轉換期が訪れて來た譯だ

海外動向

キヤツスル氏中立要望
コンコード(ニューハンプシャー州)元駐日米國大使ウィリアム・キヤツスル氏は廿四日コンコードで開かれた「米國遺外宣教本部」年次大會に臨み日支紛争に關し米國政府が眞の中立政策を採用すべきことを強調して次の如く述べた
日支紛争に對し政府が現在採つて居る中立的立場は一般に同情ある一方當事

者にのみ都合の良いものだ。米國として一方の紛争當事者を頭から責め乍ら他方の肩を持つといふやうなことをしてよいのであらうか我々は紛争兩當事者の中何れが正しいかを間違ひなく決めるかどうかは大いに疑問だ。政府現在の態度は中立とも一方當事者に対する協力ともつかぬものだが政府の採るべき政策としてその中間の安全な道といふものはあり得ない、而して一方當事者に対する協力は結局に於て戦争を意味する政府は現在の態度を改めようとして真の中立を維持すべきである、又經濟制裁といふが如きことも早晩戦争に導くものだから輕々に講ずべきではない。

米國婦人の理解

ホノルル【二〇日】支那側のデマ宣傳に操られる米國新聞の報道に憤慨した一米國婦人がわざ／＼ハリウッドからホノルルの日布時事社へ宛て長文の書翰を寄せて「日本の偉大なる事業が急速に成功する様」にと眞實を披露して来た、この婦人はハリウッドの社會事業家クレマ、マクニール女史で同女史の書翰は次の通りである。

△現下の世界はあまりに騒々しく不安状態に置かれてゐる様に思はれます、日支紛争については米國の新聞は概ね支那側の宣傳をその儘報道し反日的態度を露骨に示してゐる様ですが私は日本今回の行動は支那を滅亡から救ふ偉大なる事業だと信じ東洋平和延いては世界平和のためこの偉大なる事業日本の聖戦が急速な成功を告げる様祈つてやまぬものです

△蔣介石は赤色革命児です、彼は假面を被つて支那國民を欺瞞してゐる怪物で

す、支那の赤化は日本ばかりでなく世界にとつて危険な事で日本が敢然起つて共產主義防止のため戦つてゐることは米國としても寧ろ感謝すべきです、支那の抗日には裏面にソ聯の外に英國の策動があることも見逃せません、英國は支那に莫大なる投資をしており香港の租借を初め私達には全然然ることの出来ない多くの陰謀を行つております、米國新聞の虚報も或は英國がさせてゐることかも知れぬかと考へられます、然し私は日本國民は愚かな行為に出るには餘りに賢明であり又外交的であつて特に現下の情勢にあつては尙更のことと信じます、私は日支問題に關する新聞報道を全く信じない一人です、今新聞は日本品に對し世界各國がボイコットする様になるだらうとか色々刺戟的な報道をして居りますが私は日本が首尾よく一切の困難を突破しその正義を成就する様祈ります

十月廿五日

北支情勢

寺内司令官に聖旨傳達
天津【二〇日】天皇陛下には北支の野に驅散する將兵の勢を痛く御愁念あらせられ寺内軍司令官以下將兵御慰問の思召を以て四手井侍從武官を北支に御差遣あらせられたが同武官は聖旨を奉じて廿五日午前十一時十五分天津東站着、一旦天津偕行社に入り午後一時卅分天津神社に參拜同五十分天津軍海光寺兵營に於て寺内軍司令官以下各幕僚參集の上殿かに聖旨を御下賜品の傳達を行つた、寺内軍司

令官は聖旨に感激して奉答引續き北支各戰線に亘る皇軍の活躍の状況につき詳細に報告するところあり、尙同武官は同三時卅分天津護國寺、妙法寺に參詣北支戰線に隨國の華と散つた、英靈を用つた、この報令線に傳はり將兵悉く感激意氣益々旺なるものがある

全軍將士に傳達

天津【二〇日】畏き邊より御差遣の四手井侍從武官は廿五日北支聖戰に擊日なき皇軍將兵に對し聖旨を傳達全軍將兵はこの有難き思召に感泣し一死君恩に報せんことを誓つてゐるが御仁慈深き皇后陛下には特に御自ら編ませ給はる毛糸の襟巻を四手井侍從武官を通じて寺内軍司令官に御下賜あらせられたので同軍司令官は御仁慈の程に恐懼感激即日左の如く全軍將兵に告げてその士氣を鼓舞する所あつた

全軍將士に告ぐるの辭

皇后陛下におかれられては御自ら編ませられたる襟巻を謹一に賜はり侍從武官より「將兵一同に何か興へたきも數多きことなればそれも叶はず代表としてこの品を軍司令官に與ふ」旨の陛下の有難き思召を傳達せらる、惟ふに陛下は諸士の軍司令官たるの故を以て諸士の代表としてこの優渥なる思召に浴したりと雖も陛下御仁慈の大御心は諸士全部に賜はりたるものなり、茲に謹一はこの旨を諸士に傳へ諸士と感激を俱にせん、諸士之れを諒せよ

昭和十二年十月廿五日

軍司令官侍從 寺内謹一

蒙古民族大會開催準備

綏遠【二〇日】蒙北五盟三百萬民衆の合意による新政權樹立の蒙古大會は来る廿七日より三日間歸綏市公共會堂に於て各盟旗王侯、盟長、蒙漢兩民族代表五百餘名

出席の下に華々しく開催される事となつたが期日の切迫に連れ各地代表は續々歸綏城内に乘込み城内の旅館といふ旅館は満員の盛況である、一方王侯貴族連の動きは漸く活潑となり大會気分濃厚となつた新政權の將來に就ては相當曲折を免れない模様であるが蒙古自治聯盟盟政府樹立設が最有力で結局これに決定するものと思はれる、しかしして政府主席に擬せられてゐる雲玉は現在宿病で病床にあり、何分七十二歳の高齢のことでもあり大會出席も覺束なく從つて雲玉の全快まで徳王が政府主席を代行するものと思はれるなほ大會行事は第一日は蒙古軍政府綏遠省聯合治安維持會の新政權樹立の決議宣言及び新政權の機構を討議し第二日は第一日の決定に基き政府首腦部の任命式及び勳功表彰式第三日は盛大なる祝賀式舉行の豫定である

歸綏兩城活氣づく

綏遠【二〇日】生れ出づる蒙古自治政府の首都たるべき歸綏の街は今や全く戰禍を忘れ新しい民族自治を待望しつゝ目覺しく活氣づいてゐる、北に陰山を望み南は滄か黄河に開く沃土に包まれてゐる、綏遠城は人口一萬五千、省政府、商品陳列所等の官衙が櫛比し綏遠、歸化兩城の間は卅町である、また歸化城は人口八萬阿片、羊毛、穀類の主要地で今や舊軍閥政權の羈絆を脱した喜びと新政權誕生の待望に歸綏全市は喜色と歡喜に沸き立つてゐる

順德の寺院修復

順德【二〇日】順德市内の各寺院は約一年前より商震露下の卅二軍駐在の爲め全部兵營にされた結果唐時代の由緒ある十餘の佛像は一隅に片づけられ鐘樓の鐘は全部外されて歩哨兵の宿舎に化す等この亂暴振りは著しく市民の反感を買つてお

たが矢崎部長は廿五日之等の寺院を巡視の結果市民信仰の古代佛像保護のため我軍の手で東大寺、西大寺、寶壽庵、久藏寺其他等の修復を督むこととなり廿五日治安維持會に對して必要なる經費を密附した、修復完了次第河北の曠野に潰棄されてゐる支那兵の慰靈祭を行ふ計畫も進められてゐる、かくて順德市民は皇軍の行き届いた行爲に滿腔の感謝の意を表してゐる

五泉山宣教師救出

北京【二〇日】去る八月下旬北京西郊玉泉山に於て外人宣教師十名が支那敗殘兵の爲め拉致された事件に關し其後支那兵は我軍の急追に敵しかね七名を釋放殘る三名を拉致したまゝ姿を晦ましてゐたが日本軍の努力により殘る三名も無事救出された

京綏 戰況

忻口鎮東西高地占領

○【二〇日】忻口鎮東西の線に於ける敵陣地に對し我果敢なる地上部隊の進撃は益々その熾烈さを發揮しつゝあるが廿五日正午島田部隊の〇〇機は地上部隊と呼應して忻口鎮西方高地の敵陣地に對し猛襲撃を敢行した、地上の雙島部隊は此の猛襲の掩護下に敵陣雨飛の中に叫びつゝ山岳を攀ち登り敵陣に肉迫午後一時過ぎ一撃に忻口鎮西方高地を占領した、一方忻口鎮西方高地の敵陣地を攻撃中の我後隊、猪鹿倉兩部隊も逐次前面の敵を壓迫しつゝあつたが廿五日正午頃敵敵敵の左翼陣地を撃破を占領した、この猛攻撃に忻口鎮附近の敵は全線に亘り大動搖を來し戦況は全く我に有利に展開しつゝあり

忻口鎮支那軍方又彈使用
原平鎮【二〇】 忻口鎮一帶に堅固な陣地を築き...

天津【二〇】 廿五日午後四時卅分軍司令部發表...

京漢戰況

支那機撃隊

石家莊【二〇】 本日午後三時半頃滹河上空に敵機二機飛來した...

津浦戰況

禹城、臨邑爆撃

○【二〇】 廿三日午後津浦線、德州東南方馬家務を占領せる赤紫部隊に協力し...

支南中

上海戰況

陸軍部隊進撃

▲報道部公報 上海【二〇】 (軍報道部午前十時發表)
▲昨廿四日夕敵後方部隊はなほ走馬塘クリークの南岸及び大場鎮を死守し...

田宅【二〇】 走馬塘クリークの線に前進した淺間部隊は廿五日朝霧を衝いて進發し...

▲八字橋本道確保 小陸宅【二〇】 追撃に追撃を續けてゐる田上部隊は廿五日午後六時途に走馬塘クリーク南方一キロの大場鎮より八字橋へ至る本道を確保し...

▲楊涇クリークを強行渡河 上海【二〇】 敵の最堅陣地を突破し楊涇クリークの一線に待機してゐた倉林、田代、添田、双角の各部隊は廿五日早曉濃霧を衝いて敵陣の心臓部を目指して一齊に進撃を開始した...

▲張宅、徐宅、陳家梅園占據 馬橋【二〇】 猛追撃を續けてゐる〇〇、〇〇兩部隊は廿四日夜一氣にクリークを渡河廿五日朝來南岸の張宅、北張村に迫つた

▲走馬塘クリークに進出 上海【二〇】 上海北部戦線に赫々の武動をたてた淺間部隊は廿四日四キロ前進し陳家行南側を越へて走馬塘クリークの戦線に達したが廿五日早朝朝霧をつき咫尺を辨せぬ處を相言葉を以て大膽なる敵前行動を開始した...

▲金宅、姚宅突破 上海【二〇】 大場鎮に向つて突進する津浦部隊は破竹の勢を以て廿五日午前十一時大場鎮北方の要地南金宅の敵陣地を破り更に姚宅の敵に向つて攻撃中である、姚宅は大場鎮を距たる北方一キロの小部落で目指す大場鎮の奪取は目睫の中に迫つた

▲許宅、沈家巷占據 上海【二〇】 田宅方面より大場鎮に迫る福井部隊は廿五日未明朝霧をふんで進撃午前九時頃早くも大場鎮へ一キロの許宅を占據永部隊も之に續いて午前九時沈家巷を陥れ又津田部隊は死物狂に抵抗を試みる前面の敵をヒタ押しに押潰し大場鎮目指して敗走する敵を追撃中である

▲南陳宅前方攻撃 小陸宅【二〇】 石井部隊は南陳宅前方より大場鎮西側に猛撃を續けてゐるが大場鎮の殘敵は上海街道上の左右に構築せるベトンのトーチカ陣地に據り必死の抵抗を試みてゐる、然し我軍の猛撃に敵は既に潰滅に瀕し大場鎮の占領は目前に迫つてゐる

▲王家宅に肉迫 小陸宅【二〇】 廿五日朝以來重江宅、北陳宅方面から走馬塘クリークに向つて近迫作業を行ひ攻撃中の大島部隊はクリーク東側のベトン、トーチカの猛射を避けて昨夜九時を期して大場鎮西北方五百米の洛河橋からクリーク渡河を敢行午後十時には早くも大場鎮西方五百米の王家宅、王家宅に迫りトーチカ陣より猛射を浴びつゝ徐宅方面の田上部隊と連繫断次包圍體形をとりつゝ空、砲部隊の掩護の下に突進中

▲天樂寺占領 上海【二〇】 谷川部隊の左翼は廿五日午後商科大學及び舊家宅を占領更に江灣鎮の敵陣に猛攻中であるが右翼部隊も亦之に呼應し三民路に沿ひ進撃天樂寺を占領し江灣鎮馬場橋の殘敵を包圍しつゝ江灣鎮北側の敵道線路に沿ひ進出中である、我が飛行部隊は廿五日朝來江灣鎮馬場橋時計臺を中心この附近を猛烈に爆撃中であるが同方面の敵は動搖の色濃厚である

最近冀土師部隊は昨日夕刻までに佐藤部隊が赫司克爾路上より常盤倉後方を突破して〇〇米を進み更に續いて畑田部隊も本日午後六時半頃より行動を開始し此江路支路に挟まれる同部隊第一線陣地を赫司克爾路の線に進め正午頃進出作業を完了した、この進出戦にて敵は此江路廣東クラブ方面より猛烈に機銃小銃弾を浴せ來つたが土師部隊は勇躍これを排して約〇〇米進撃した、これにより左翼方面はペンテオン敵陣間近に迫り北停車場まで僅に數百米を餘すのみとなつた、本日攻撃戦に福地吉信(福島縣出身)舟吉清明(山口縣)磯田每雄(群馬縣)の三二等水兵は午前十一時卅分頃進出陣地の構築中重傷を負つた

陸軍機活躍

上海【二〇】軍當局は廿五日午後十時左の如き談話を發表した
我が陸軍航空隊は地上部隊と密接なる聯絡を保ちその主力を以て本朝來江漢及び大場鎮の敵陣を爆撃之に多大の損害を與へ又一部を以て砲兵の射撃を誘導益々その威力を發揮せしめ更に他の一部を以て南翔眞茹方面に退却中の敵隊を偵察その密集部隊に爆撃を加へ多大の効果を収めた

海軍機活躍

上海【二〇】海軍航空隊は昨日に引續き廿五日早暁より陸軍の作戦と協力上海戦線の敵陣地全般に亘り猛爆を加へ左の如き記録的成果を収めた
一 野中中尉指揮の〇〇機は午後三時卅分陽陽橋を猛撃し火災を生ぜしめ又松尾中尉指揮の〇〇機は午後四時卅分大場鎮南方の敵陣地に十數彈を浴せて之を粉砕した

一 齋藤武雄一等航空兵曹は午後三時過ぎ大場鎮を空襲家棟鎮にては高さ卅

米の敵野砲觀測所を發見之を吹き飛ばした
一 香川、妻井兩一等航空兵曹は敵の有力な密集機銃陣地に巨彈を浴びせて熾激的打撃を與へた
一 渡田、海軍精銳部隊は早朝より夕刻にかけて海軍陸戰隊と協力南北の頑強なる敵陣地に廿數彈の爆撃を反覆投下して敵に多大の損害を與へた

〇〇基地

〇〇基地【二〇】我海軍海洋部隊の〇〇機は廿五日午前六時大舉孫永大尉指揮の下に石大尉、日暮中尉を隊長として〇〇基地上海上空に現れそのうち〇〇機は敵の有力な抵抗線とする眞茹鎮の陣地及び密集部隊に機銃掃射及び爆撃を敢行した

▲南翔、江橋鎮に大火災

上海【二〇】海軍航空隊今村、千田兩主力部隊は本日午前七時より夕刻に至るまで陸軍部隊の追撃戦に協力大場鎮西南方の楊家橋、胡宅、嚴家橋、李宅等敵主力後陣地に多くは廿數回少くとも十九回に亘る反覆大爆撃を加へてこれを潰滅し更に敗走する敵の集結地たる南翔、江橋鎮、眞茹に巨彈の雨を降らせ南翔、江橋鎮何れも大火災を生じ炎熾中である、又一部は敗走する敵を追跡して低空地上射撃を浴びせ屍の山を築き大損害を與へた

▲報道班公報

上海【二〇】(第三艦隊報道班午後九時發表)海軍航空隊今村、千田兩部隊はその全力を擧げて我が陸軍の進撃に協力、終日反復して江南前面の敵陣地を猛撃し又孫大尉及び大杉大尉の大爆撃隊もこれに参加し敵後陣地を一舉灰燼に歸せしめた

極樂境寶山城

上海【二〇】「白地に紅く日の丸染めて……」期りかな支那の子供たちの唄聲が聞へる、此處寶山城は平和と健康とを取戻して秋空のやうに朝らかだ、猛烈を極めた廿四日の我が攻撃その戦線を追る僅かに數軒の地點と思へぬ静かだ、上海在籍華人會中部分會から極山高治氏を班長とする工作員九名が寶山自治委員會指導に當つてから一ヶ月餘り、敵の破壊と悪疫とのため此の世の地獄となつてゐた寶山城は僅かに一ヶ月にして見違へるやうに整頓され皇軍の庇護に温められる支那人士民たちは平穩と健康色に輝いてゐる、支那避難民は今九百十名居る、朝五時起床の鐘が鳴ると若若男女一齊に起き上り朝食の後七時半には自治委員會内の廣場でオルガン伴奏で一齊に君ケ代を唱ひつゝ壯麗な日章旗掲揚式を行ふ、八時には比較的健康的な者は各班に分れ野外耕作に採り、稻や大豆の取入れ、棉粟、野菜の採取等一日中田畑で働いて避難民全部の食糧を調達し、年老連は家屋内で精實の選り分け作業に當る、自治委員會は吳汝鏞を委員長として文書、庶務、醫務、農務、炊事、食糧と各自分擔を決めて働いてゐる、完全な共同勞作であり、共同生活だ、田畑の耕作にも工作員が朝から晩まで指導に當り夕方全員が城内に歸ると病人や怪我人の手當や診療もやる、午後五時から七時まで子供たち

全部を集めて日本語の唱歌を教へ(學科)教へる、大人には皇軍聖職の意義を教へ精神的訓誡をする、この工作に當る横山織田、畑川、臼木、平野、尾崎、石橋、出來本、森本氏らの九名は學校の先生や醫務に經驗のある人農作の経験者等が選ばれてゐる、寝具や衣服等軍から支給され生命、生活の不安を完全に除去された避難民たちは支那と皇軍の雲泥の差に驚きながらももうすっかり皇軍を信頼しなつて離れようともしない、子供たちは日本語や日本の唱歌君ケ代、白地に紅く、

お手々つないで、鳩ボツボ等が上手だ、そして醫務隊大西部隊の兵士の眞似して敬禮もすれば規律も正しい、親の無い孤兒が多いがちつとも陰鬱な空氣はない、全く寶山城こそ上海戦線に咲き出した最初の極樂境だ

空襲

粵漢線爆撃 香港【二〇】廿五日午前八時十分我海軍航空隊〇〇機は新寧鐵路に爆撃を加へ更に同九時半〇〇機は粵漢鐵路江口、英德、韶關に爆撃を投下して引揚けた
津浦線、隴海線爆撃 旅順【二〇】(旅順要港部廿五日午後八時卅分發表)〇〇機は航空隊は廿五日大舉津浦線、隴海線の大爆撃を執行兗州、臨城、棗莊に於て各軍用貨車、機關車數輛、線路敷設所を大破せしめ隴海線湖濱鎮の鐵橋及び附近線路を爆撃せり

日本空襲を企圖

〇〇【二〇】中南支方面における支那航空隊並に飛行機格納庫は我が猛爆に遭ひ既にその大部分は機雷を失ふに至つたので蔣介石は先にソ聯飛行家並に外人顧問の獻策を容れ陝西省西安に空軍の本據を移し鋭意軍容を整備中であるが最近の情報によれば優秀なる青年學生を以て航空敢死隊なるものを組織し日本領土内の空襲敢行したる無謀極まる計畫を企圖、これが實施方策を考究中であると言はれるが専門家はこれを一突に附してゐる

帝國 戰死將校氏名
【廿五日原隊入電】〇〇方面の戦間に於ける各部隊の戦死將校左の如し
▲富士井部隊 少尉 久和 久六
▲双角部隊 同 松崎 精一
▲下枝部隊 中尉 田村 武夫
▲〇〇部隊 准尉 推名市次郎
上海【二〇】陳家行戦における戦死將校左の如し
▲下枝部隊 大尉 松井榮著知
坂本少佐未亡人の手記
九月廿五日南京空襲の壯舉に参加下關南京電燈廠を攻撃敵防禦砲火を再び急降下空襲中敵砲彈の直撃をうけ機體乗員もろ共一團の犠牲となり自標に突入壯烈な戦死を遂げた故坂本以文海軍少佐(三)の最後の状況を同僚の飛行隊長田中大尉は早速廣島縣豊田郡大崎南村大字明石方一八七二に長男龍以君(三)と生れた許りの二人の遺児を抱へてゐる故少佐夫人榮子さん(三)に宛て認めて送つたがそれに対して榮子夫人から軍人の妻として雄々しき愛情と純真な情義溢れる返信が寄せられた、以下は田中大尉の同意を得て發表された全文である

府政民國 日本空襲を企圖
〇〇【二〇】中南支方面における支那航空隊並に飛行機格納庫は我が猛爆に遭ひ既にその大部分は機雷を失ふに至つたので蔣介石は先にソ聯飛行家並に外人顧問の獻策を容れ陝西省西安に空軍の本據を移し鋭意軍容を整備中であるが最近の情報によれば優秀なる青年學生を以て航空敢死隊なるものを組織し日本領土内の空襲敢行したる無謀極まる計畫を企圖、これが實施方策を考究中であると言はれるが専門家はこれを一突に附してゐる

前略御免下さいませ
只今主人戦死の詳しい様子有難く拜見致しました、軍人と致しまして此の事あるは日頃かた覺悟して居ります、一家一門の名譽此上もない事と満足に思つてゐる次第です御座います、廿日頃上海に轉戦致しましてはたばかりでございますので餘り急なことでございまして致しました、戦地からの最後の便りに徒らに功をあせる氣持は全然なく唯良心に忠實に自己の職責を果し鴻恩の萬分の一に報ひ奉らんとの氣持あるのみと

簡単に寄せてありました、今しばらく
長らへて御國のために御盡し出来まし
たらとそれのみ心残りぞ致し、悲
壯なる最後を承りました時胸も張りさ
げんばかりで御座いました立派な死
所を得て夫も満足して死んで行きまし
た事で御座います、でもでも私は矢
張り人の子、理屈と感情と一致しない
苦しい立場で御座います、然し御國の
ため上 天皇陛下の御ためと言ふ大義
の爲ならこの小さい自分の如きは物の
數では御座いません、喜んで死に就い
た夫の靈と共に天皇陛下萬歳を唱へさ
せて頂きます、これから二人の子供の
父となり母ともなつて成長を唯一の樂
しみに強く強く生きて行く積りで御座
います、夫の心情は二遺兒の血潮に波
打ち流れてゐます、今後時を得て海軍
飛行家として空中高く飛翔し夫の屍を
乗り越えて國家のため奮闘させる決心
で御座います、草葉の蔭から亡き夫も
それをどうにどうに願つてゐる事
で御座います、これが妻として亡き
夫への貞節と心得てゐます、生前の御
愛顧を厚く御禮申上げます、では遙か
の地より武運長久を御祈り致して居ま
す、先は亂筆にて御禮まで 草々

田中 一様

坂本 榮子

國民支援

第一線兵士の獻金

上海【○三】上海戦線北部の最前線に奮
戦する兩角部隊の一等兵和田邦雄君(新
潟縣出身)は廿五日上陸最初の俸給五圓
也を袋のまま兩角隊長に差出し「私達に
は金は要りません、國防の一助にして下
さい」と獻金を申出でた

亞國在留同胞愛國機納納

プエノスアイレス【○三】アルゼンチン
在留同胞の赤誠を示す愛國機納納基
金募集會は廿四日プエノスアイレス
日本人會々館で催された、同夜はテナ
藤原義江氏の獨唱もあり満員の盛況を示
した

市電從業員の戦傷者慰問

【○三】秋晴れの廿五日午前十一時頃午
込若松町の第一陸軍病院に見事な菊の鉢
をかゝへた制服の一團が訪れ人目をひい
た、此の人達は市電新宿大久保車庫六組
多田仙之助さん石井千代子さんを初め四
十名の車庫さん達で公休日を利用して戦傷
兵の慰問に來たのである、その菊鉢には
「霞ヶ浦」「桃太郎」「帝都の輝き」等の名
稱が附けられ名刺に相應し「俳句の短冊
一冊贈る霞ヶ浦を飛び立ちし」亦に黃に
帝都を染めて菊の晴」「長き夜を鬼退治
せる嘶かな」がつづられてあつた

海外動向

獨逸大使川越大使訪問
上海【○三】獨逸大使トラ
ウトマン氏は本日午前十一
時川越大使を官邸に訪問し
約一時間に亘り重要會見を
遂げた

オツト少將松井司令官訪問

上海【○三】駐日獨逸大使館附武官オ
ツト少將は廿五日午前九時松井軍司令官を
訪問午餐を共にし乍ら軍司令官より軍事
情況の説明を聴取し劉家行、羅店鎮附近
の戦跡を視察した、羅店鎮では和知部隊
長の案内で「白壁の家」の激戦の跡を具
さに視察當時の殊勲者たる小野部隊長よ
り實戦の状況を聴取歸還した、同少將は
語る

私はこの戦場を見て日本軍の勇敢なる
事に感激しましたその他は大體に於て

新聞報道から得た所感と同様でした

雲南鐵道軍需品禁輸
パリ【○三】フランス政府は日支紛争に
對し比較的靜觀の態度を持してゐるがデ
ルボス外相は廿五日外務省に帝國大使杉
村陽太郎博士の來訪をもとめ「フランス
政府は雲南鐵道を支那向け軍需品輸送に
は一切使用せしめない」旨言明した

薩崎桑港領事團明

サンフランシスコ【○三】サンフランシ
スコ駐在帝國總領事團薩崎三氏は廿五日
サンフランシスコ商業會議所招待會の席
上支那事變の原因と日本の立場を堂々闡
明して次の如く述べた

日本が今回起つに至つたのは南京政府
が排日政策を探り滿洲國及び支那に於
ける約十四億ドルの日本の投資權益を
危殆に導いたからである、東洋に恒久
平和を確立する眞の道は支那がかゝる
排日政策を一擧すること以外にない、
日本の軍事行動は支那軍の不法攻撃に
對する報復乃至支那領土侵略の意圖に
基づくものと解すべきではない、日本
の眞の意圖は排日政策に反擊を加へる
ことにより日本の經濟的存立を全うせ
んとするにあるのみ

十月廿六日

北支情勢

四手井侍從武官

天津【○三】長き邊りより
天津慰問

滯津第一日の廿六日午前八時廿五分宿舎
借行社を出發兵站各部隊及び軍病院の傷

病兵を慰問の後午後一時憲兵隊、鐵道關

係を訪問午後四時五分帝國總領事館に畑
内總領事と會見夫々慰問の辭を述べた
【○三】長き邊りよりは北支軍情視察の
ため四手井侍從武官を御差遣遊ばされる
同時に皇軍兵を御慰問の爲められると
同時の皇軍を援け各地の復讐に協力國威
の宣揚に努めつゝある外務省員、居留邦
人等に對しても深く大御心を垂れさせ給
ひ同武官は廿六日在津外務省員に御致附
揮草を、また同地居留民團に對しては金
一封御下賜の聖旨を傳達せる旨同武官よ
り廿七日宮内省に入電があつた

遠藤侍從武官歸東

大連【○三】皇軍將士御慰問の聖旨を奉
じ差遣された遠藤侍從武官は〇〇日〇
海の荒浪を肩して支那沿岸航行遮断の大
任についてゐる第〇艦隊將士に恩賜の煙
草と聖旨を傳達し又果敢な機撃を執行中
不幸敵彈に傷いた海の荒鷲隊將士にお菓
子を賜はり將士一同は何れも聖恩の深き
に感泣した

大連【○三】長き邊りより御差遣の侍從
武官遠藤喜一 大佐は去る廿二日海路來連
〇〇方面に活躍する我海軍將士の慰問し
終へ廿六日大連出帆の熱河丸で歸東した
ルーテル博士北支を視察

天津【○三】北支視察の途にある獨逸
駐米大使ルーテル博士は廿五日奉天より
天津に到着アスターハウスに一泊の後廿
六日午前北京に向つた、同博士は獨逸の
農業大臣、大藏大臣團立銀行總裁を歴任
一九三三年以來駐米大使たりし人である

天津英紙反日虛報
天津【○三】在天津英字紙ビータータイ
ムス、ノースチャイナスター兩紙は廿
二日一齊に「廿一日正午ビータータイム
ス社内に突如五發の彈丸で飛來しガラス

窓三枚を破壊したがその時附近上空には

日本軍飛行機が飛翔しつゝあつたと恰
も日本側の所爲であるかのやうな捏造的
記事を掲げたので我が軍當局では直ちに
憲兵を派して英租界當局と立會ひの上實
地調査を行つた結果右の彈痕は赤銅の半
ば腐蝕したる小銃彈で飛行機は勿論一般
の使用に堪ゆるもので無いことが判明し
た、翌廿三日兩紙は「右の彈丸は飛行機
より爲されたものでは無く誰か悪戯者の
所爲であるらしい」と聲明の記事を載せ
てゐるが、これら惡質の外字紙に對し當
局では嚴重なる處置に出づるものと見ら
れる

京漢戰況

忻縣機撃太原機撃

〇〇【○三】廿六日午後我が團出部隊の
〇〇機は長縣忻縣の上空に現はれ地上よ
り飛來する高射機銃閃光彈の中を敵密
集部隊に對し果敢なる機撃を敢行した

太原機撃

〇〇【○三】廿六日早朝敵機一臺は平地
泉上空に飛來し高空より我軍の情況を偵
察しあるを認めためたので我國出部隊の〇〇
機は直ちに出勤敵機を急追して長縣太原
上空に至つたところ太原飛行場に敵機多
數あるを發見高射機銃、小銃彈の雨、
霰と飛び来る中を完全に操破歸還した

正太戰況

娘子關占領

石家莊【○三】山西の咽喉を扼する娘子
關の敵は堅固な陣地に據り守備しつゝあ
るので我軍は猛攻を以て敵陣地を逐次攻
略し一氣に殲滅の準備を進めてゐたが遂
に戰機熟し廿六日未明我が前門は一齊に

開かれ小林部隊は總攻撃の幕を切つて落した、これに對し娘子關北方高地敵陣地も砲撃を開始し目下敵況は我軍に有利に展開しつつある。

北平【三六】(軍司令部發表) 小林部隊は廿日頃より井陘西方高地敵陣地を掃蕩しつゝ正大線上、娘子關附近の敵主力陣地攻撃準備を進めつゝありしが廿六日早朝砲兵協力の下に娘子關北方高地陣地の攻撃を開始し戦況有利に進展しつゝあり石家莊【三六】娘子關總進撃の先陣を承つた小林部隊は廿六日午前九時半早くも娘子關北方に據る敵陣地の一角を占領し續き戰果擴張中である。

石家莊【三六】天下三關の隨一として敵が難攻不落を誇つた娘子關も我總攻撃開始以來僅か十時間にして正大線上を猛攻せる小林部隊は廿六日午後三時同線上娘子關を完全に占領部隊長を先頭に堂々娘子關城に入城した。

津浦戦況

韓復榘戦備を進む 德州【三六】久しく去就を疑はれてゐた韓復榘は愈々全面的抗日戦を決心せるものゝ如く其麾下全兵力を擧げて戦備に汲々たる有様である、即ち韓は禹城、臨邑、商河を繋ぎ線を第一防禦陣地として七十四師、八十一師、廿九師の三師團の全部と卅九師の一部兵力約五萬の大軍を集結し津浦線は濟陽の要地を後方との連絡陣地として主として濟陽を黄河渡河の中繼地とせる模様で同地附近に民船二百餘隻を集結して居り更に濟河以西の黄河

河氾濫を利用して齊河、濟陽の間黄河南岸に半永久的陣地を構築しつゝある。【二六】韓復榘は終に抗日一戦を決し北upper 中央軍の督戦下に臨下の精銳五箇師を總動員して黄河南北陣地の防禦を固めてゐるが山東方面黄河の敵本陣は東部濟陽を根據地として黄河、臨邑方面には主として韓復榘軍の廿九師、七十四師その他三箇師十萬を濟南西方長清、平陰、東阿の西部戦線に六箇師十三萬餘の大軍を配してをり膠濟鐵路、津浦鐵路方面は日夜敵軍兵の移動頻々と行はれ黄河戦線に於ける戦機は風樓に滿つるの形勢を孕んでゐる。

濟陽爆撃

德州【三六】我陸軍機は本日早朝黄河河畔の要地濟陽に飛び敵の對空射撃に應戦して同地附近の敵を爆撃し運送船多数を撃沈した。

山東の敵機西安に逃避

〇〇基地【三六】山東省以南に一時姿を見せ挑戰的態度を示しつゝあつた敵の飛行機はわが〇〇艦隊空機隊の猛爆に恐れ西安方面の奥地に潛み戦線に姿を現はさなくなつた。

支南中 上海戦況 廟行鎮占領 上海【三六】(軍報道部午後十時發表) 〇〇部隊は本壇廟行鎮を完全に占領せり

大場鎮占領

▲報道部公報 上海【三六】(軍報道部午前十時發表) 一 昨廿五日走馬塘クリクを越へて大場鎮西方の敵を南方に壓迫中の〇〇部隊及び大場鎮北方地區に向ひ肉迫中の〇〇部隊は夜に至るも攻撃を續行し本曉に至り大場鎮西方地區に於ては南翔大場鎮街道を越へて李寺橋、陸巷の線に進入し續いて敵を南方に壓迫中なり

一 大場鎮北側地區に於ては姚村塘、顔宅の線に進入し大場鎮の敵を猛攻中なり

一 敵は昨夜來頑強に大場鎮並にその東西諸村落を死守し大場鎮北側及びその西側地區に於ては屢次に互り夜襲を反覆し陣地奪回を圖れり

▲戰車隊王家池侵入 上海【三六】先鋒細見部隊は廿六日午前八時遂に王家池に進入更に大場鎮に向け進撃し大島部隊も續いて猛進中同方面の敵は南方に潰走中である。

▲戰車隊京滬線に迫る 上海【三六】今朝大場鎮の敵第一線を突破した細見部隊は更に戰車部隊を以てひた押しに南進眞茹無電臺目指して猛進を續け正午頃に既に敵の兵站動脈たる京滬線道に肉迫した。

▲戰車隊眞茹無電臺占領 上海【三六】大場鎮の一角を突破したる後記録的スピードを以て南進しつゝある細見部隊は快速と砲火を利用して數線の堅陣による頑敵を蹂躪し遂に午後二時眞茹無電臺に突入紺碧の秋空高く日章旗を翻へした。

▲王家池、王家宅に肉迫 馬橋宅【三六】大場鎮西側の敵と對峙した石井部隊は廿五日午後十一時折柄の星月夜を飛翔し續ける陸軍機と砲兵掩護の下に必死の夜間突撃を敢行砲撃をすれり

一 線たる大場鎮の線を突破急迫の手を緩めず一舉に王家池、王家宅の堅壁に肉薄したが大場鎮の殘敵は此の時益然たる遊撃の火器を切り南翔、大場鎮街道を死守

せんとしたので茲に壯烈なる拂曉の遭遇戦を展開秋冷肌を刺す曉の野は彼我の銃聲に明け渡つた

▲大場鎮へ突撃開始 上海【三六】霧深き廿六日朝が歴史的遭遇戦に明け大場鎮西側地區の敵戦は益々烈さを加へ我〇〇部隊は一齊に進撃我が砲兵も同時に火蓋を切り陸軍機も之に協力壯烈なる突撃が開始された(午前九時)

▲大場鎮一角占領 上海【三六】午前九時石井部隊、大島部隊は敵戦線十分の後大場鎮西端の一角を完全に占據凱歌を擧げ續いて細見部隊は敵陣内部深く突入し左右の敵を蹂躪中である。

上海【三六】石井部隊大島部隊は廿六日午前八時飛行機砲兵戰車隊の掩護の下に猛進もつかせぬ突撃を行ひ數十分に大場鎮西端の一角を占領して日章旗を掲げた、上陸以來實に二ヶ月餘に敵心臓部の一角は完全にわが軍の手中に歸した

なは戰車隊と協力王家池附近の殘敵を掃蕩すると共に全軍は潰走する敵を追撃して上海戦開始以來の壯烈なる進撃戦に移つた

▲大場鎮【三六】廿五日後九時大場鎮西北端奪取の命を受けた我が石井部隊麾下部隊は砲兵部隊の掩護砲撃の下に猛烈と攻撃を開始し細見部隊戰車〇〇臺を先登に暗夜を利用して大場鎮西方五百メートルの洛河橋宅から走馬塘クリクを渡り本道土を東進した我が進撃を知つた兩側の敵陣から一齊に銃火を集中迫撃砲撃は前後左右に炸裂したが我が部隊は猛進又猛進大場鎮二百米まで追つた時突如右側に

あつた敵トチカ陣地から横なぐりにチエコ機銃の猛射を浴せかけられ我軍の進撃を阻んだかに見えた、之を見た大島部隊長は北川少尉の率ゐる決死隊を以て突撃を命じ之を制壓すると共に本隊は更に

大場鎮に向つて肉迫廿六日午前二時半三方をクリクによつて圍まれしかも深き五十米、周圍二百米のベルト要塞に對し大島部隊長は突撃の號令と共に軍力を揮つてクリクに跳込んだ、敵は堅壁を待んで猛射を浴せ手榴彈の雨を降らせ松井少尉、三浦、鈴木兩一等兵はバタ／＼と倒れたが細井伍長の率ゐる〇〇名は眞先に飛込み午前八時之を占據要塞内の殘敵を殲滅したる後、大場鎮北角城塞高く日章旗を掲げ萬歳の聲江南の原野に轟き渡つた

▲大場鎮兩角占據公報 上海【三六】(軍報道部午後零時四十分發表) 一 午前十四時四十分我が細見部隊は大場鎮北角を突破し敵陣内部を南方に蹂躪するに一向一軒半姚宅附近に進入し更に南方に向ひ急進中なり

一 石井部隊は進中の先頭大島部隊を以て細見部隊の進出と相俟ち西部大場鎮を占領し田上部隊又之に連繫して張宅、李宅附近の敵陣地を奪取し敵を南方に壓迫しつゝあり

三 我が飛行隊は今朝來その主力を擧げて陸上部隊の攻撃と協力大場鎮及びその東西地區敵陣地を爆撃し多大の損害を與へつゝあり

▲大場鎮敵軍退却開始 上海【三六】戰意を失つた大場鎮の敵は尙市街東部に據り必死の抵抗を續けてゐるがこれに對し我飛行隊砲兵隊は步兵部隊の進撃に呼應して空陸より猛撃を加へ東部大場鎮及びその附近陣地に連繫の砲撃弾を浴せしめ、尙我が飛行機の空中偵察によれば敵は大場鎮南方より上海街道に沿ひ斷續した線隊を以て南方に敗走しつゝある

▲大場鎮一角を占領 大場鎮の一角を占領した我軍の息をもつかせぬ急迫に敵兵は午前十時頃より大場鎮南方の姚宅、勞宅

大場鎮に向つて肉迫廿六日午前二時半三方をクリクによつて圍まれしかも深き五十米、周圍二百米のベルト要塞に對し大島部隊長は突撃の號令と共に軍力を揮つてクリクに跳込んだ、敵は堅壁を待んで猛射を浴せ手榴彈の雨を降らせ松井少尉、三浦、鈴木兩一等兵はバタ／＼と倒れたが細井伍長の率ゐる〇〇名は眞先に飛込み午前八時之を占據要塞内の殘敵を殲滅したる後、大場鎮北角城塞高く日章旗を掲げ萬歳の聲江南の原野に轟き渡つた

▲大場鎮兩角占據公報 上海【三六】(軍報道部午後零時四十分發表) 一 午前十四時四十分我が細見部隊は大場鎮北角を突破し敵陣内部を南方に蹂躪するに一向一軒半姚宅附近に進入し更に南方に向ひ急進中なり

一 石井部隊は進中の先頭大島部隊を以て細見部隊の進出と相俟ち西部大場鎮を占領し田上部隊又之に連繫して張宅、李宅附近の敵陣地を奪取し敵を南方に壓迫しつゝあり

三 我が飛行隊は今朝來その主力を擧げて陸上部隊の攻撃と協力大場鎮及びその東西地區敵陣地を爆撃し多大の損害を與へつゝあり

▲大場鎮敵軍退却開始 上海【三六】戰意を失つた大場鎮の敵は尙市街東部に據り必死の抵抗を續けてゐるがこれに對し我飛行隊砲兵隊は步兵部隊の進撃に呼應して空陸より猛撃を加へ東部大場鎮及びその附近陣地に連繫の砲撃弾を浴せしめ、尙我が飛行機の空中偵察によれば敵は大場鎮南方より上海街道に沿ひ斷續した線隊を以て南方に敗走しつゝある

▲大場鎮一角を占領 大場鎮の一角を占領した我軍の息をもつかせぬ急迫に敵兵は午前十時頃より大場鎮南方の姚宅、勞宅

李宅、胡宅、朱江巷の各部落より南へ南へと潰走を續けてゐるが我飛行機上よりこれを見ると道と云はず補畑と云はず掩蔽物一つない野面を眞黒に埋めて萬餘の敵兵が潰走する姿がまるで菓を潰された蟻の群が潰れ行くのを見るやうである

▲大場鎮完全占領 上海【〇〇】午後四時三十分我軍は大場鎮を完全に占領せり

▲大場鎮完全占領 上海【〇〇】(午後五時半軍報部發表) 石井部隊細見部隊により西部大場鎮に旭旗を懸せる我軍は全線に亘り空砲各兵相呼應して猛攻に次ぐ猛攻を以て午後四時半終に福井部隊は大場鎮中央部の敵線を突破し飯塚部隊又之に次いで東部大場鎮に突入し並に大場鎮を完全に占領するに至り威聲江南の天地を震撼せり

▲支那側も大場鎮放棄確認 上海【〇〇】支那側スポークスマンは本日午後三時半大場鎮放棄を確認した

▲全軍追撃 丹石橋【〇〇】我軍は廿六日夜に入るも追撃の手を緩めず隊が午後六時半朱江巷の堅壁を突破したのを先頭に各部隊は大橋宅、胡宅、姚宅、周澤橋の線に進出〇〇部隊も略々同じ線に列び一擧京滬鐵路に向つて急進中

▲小都公廟突破 小陸宅【〇〇】我〇〇部隊は廿六日大場鎮西方小都公廟附近の敵陣地線を突破し殘敵を追ひつゝ西方及南方に向つて猛進を開始した

▲報道部公報 上海【〇〇】(廿六日午後六時半軍報部發表) 一 福井部隊、飯塚部隊と連繫して大場鎮東側陣地を攻撃中なりし津田部隊は午後五時敵陣地線を突破し走馬塘クリークの線に進出し敵を南方に壓迫中なり

二 石井部隊に連繫して大場鎮西方敵陣地を攻撃中なりし田上、藤森、川並各部隊は午後四時過ぎ朱江、巷張家橋附近の堅固なる敵陣地線を突破し更に南方に向ひ敵を壓迫中なり

三 細見部隊は大場鎮の敵陣地線を突破し午後三時頃一部を以て長蘆真茹無電臺附近に又一部を以て上海街道上の周宅附近に進出し敵陣地の後方を擾亂して多大の損害を與へたり

上海【〇〇】(軍司令部午後九時卅分發表) 軍は六里に亘る敵の縱深陣地帯を突破し完全に大場鎮を占領し橋頭高日章旗の翻騰たるを見陣段將士の勇魂に對し涙なき熊はす軍は夜に至るも全力を擧げて敗走中の敵を急追中なり

陸海軍機の掩護協力 上海【〇〇】本日早朝より江南の野は我が軍の猛烈なる海陸空の猛攻撃のため震撼し大場鎮、南翔、真茹各戰線においては爆彈砲彈の音轟き渡り物姿き光景を呈してゐる

上海【〇〇】陸の先鋒隊は本日早朝より全力を擧げて地上部隊の奮闘と協力海軍航空隊の活動と呼應し南翔、真茹附近の敵主力陣地に猛烈な爆撃を加へ地上部隊の追撃戦を最も効果あらしめた

上海【〇〇】廿六日海軍航空隊は長驅南京を制壓すると共に左の各地を襲ひ多大の効果を収めた

一 午前十一時過ぎ渡洋精銳部隊は南翔真茹虹橋に猛烈な爆撃を加へた

一 今朝、千田兩部隊は陸軍の作戦と協力本日早朝より夕刻に至る迄二十數回に亘り陸軍別線の進出を阻止しつゝある敵陣の敵に反復猛撃を加へた

一 早朝より夕刻にかけて古川部隊の精銳〇機は陸戦隊の作戦と協力開北の敵陣地に反復爆撃を加へた

一 國定中尉指揮の〇機は後一時頃嘉興を襲ひ驕機開庫その他に徹底的爆撃を加へた

上海【〇〇】(第三艦隊報道班午後九時半發表) 海軍航空隊は全力を擧げて陸軍の進撃に協力真茹、南翔の敵陣地並に蘇州、嘉定方面の敵後方陣地に反復猛撃を政行せり

▲堅壁大場鎮 大場鎮【〇〇】大場鎮中央部の輝く一番乗りは福井部隊の新鋭部隊によつて政行されたが大場鎮こそは上海附近における最大の要害を誇り蔣介石直系中央軍が死守し我が〇〇部隊も去る六日の蕩蕩クリーク敵前渡河以來大場鎮を唯一の目標に激戦を重ねた、二ヶ月間までの大場鎮はクリークに沿ふ人口約三萬の市街で上海、江灣、真茹をつなぐ要衝であつたが今は連日の我が空軍の爆撃の前に引裂かれ砲兵の齊射に遭つて完全な屋根のある家は一軒もなく文字通りの廢墟に歸し道路といはずクリークといはず支那兵の死骸や武器彈藥が移して遺棄せられてゐる更に標然たらしめるのは全家屋が盡くトーチカ式堅壁となり壁には銃眼が明けられてゐることだ

上海【〇〇】陥落した大場鎮は開北、江灣、羅店、南翔、真茹を總く五本の作戦大幹線道路が此處に集中され上海戰線の死命を制する陸の要害をなす第一次上海戦以來五ヶ年間の日月を費し抗日の旗の下に對日抗戦の日月を費した架かれた防壁陣地は恰もベルダン要塞のそれにも劣らぬ要害無比のものである、而も歐洲大戦の陣地戦の經驗をもつ外人顧問の指導下に近代防禦法を用ひベトン式永久堡壘を廻らし無數の銃眼は網を張り市街の家屋と言ふ家屋は何れも防禦陣地でないものではなく宛然市街そのものが一塊の陣地である上海戦の火蓋を切つて以來開北江灣、劉家行に至る敵石翼の司令部となり我が軍多の勇士を如何に苦しめた事か、大場鎮こそは皇軍將兵が一刻も忘れぬことの出来ぬ目標であつた、大場鎮の陥落により敵は上海防衛の重要據點を失ふと共に之によつて受ける精神的打撃に至つては更に甚大なるものがある

▲〇〇健兒の辛酸 上海【〇〇】去る六日曉の秋雨を衝いて蕩蕩クリークの敵前強行渡河に見事成功した福井、津田、加納部隊は堅固な陣地に據る數倍の蔣介石直系軍と五日間降り續いた雨を敵として戦ひ殊に霧雨のため堅壁は膝を没する泥濘と化し激戦は夜となく晝となく絶えず續けられた、敵は續々新手の兵を繰出し來り大場鎮へと固く決意した〇〇健兒の氣勢益々揚り進撃又進撃と網の目のやうに張られたクリークは敵のために絶好の防禦線となつて我が進撃を阻み一日僅かに只五十米しか肉迫せぬやうな事もあつた、降雨續きの爲隨處の道路は泥海となりトラックも釘付けになることさへあつたが而もこの戦線にあつて我が勇士が戦ひ半はにして負傷するや「大場鎮を見ぬうちに負傷して残念だ」と叫んだほど全軍の敵愾心は大場鎮に向つて燃へてゐたのである、かゝるクリーク渡河の辛酸の戦ひを續けること十八晝夜途に我が猛攻に堪へかねた敵が浮足たつたのを追つて追撃又追撃敵は武器を捨て屍體を遺棄して潰走斯くて廿六日午後四時卅分石井部隊の戦史に輝く大場鎮占據は完成されたのであつた

▲大場鎮陥落當局談 上海【〇〇】(軍當局談) 我が軍が上陸開始以來二ヶ月道路の不良天候の不順クリークの點線による堅壁の要害等凡ゆる困難を克服して勇戦奮闘の結果英崑、羅店鎮、寶山、月浦鎮、揚行鎮等の要點を逐次に攻略し連日の霧雨を閉し十月初頭に至つて劉家行、顧家宅附近の堅壁を突破して敵を西方に壓迫したのであるが大場鎮及び江灣の上海攻略上極めて重要なに鑑み一氣にこれを攻略するの必要を認め十月初旬以來黙々とこれに攻めつて準備を進め十月六、七日頃には早くも蕩蕩クリーク南岸に地步を占めゆくや堅固なる陣地を攻略して諸準備の完了を俟つて廿三日朝來大場鎮に對する總攻撃を政行し交戦僅か三日餘にして茲に大場鎮に日章旗を懸へすに至つた、大場鎮は上海の北約四軒に位置する人口三、四萬の都市で軍上最重要地點として上海北門の要害であり、又上海南京を通する京滬鐵道を掩護すべき極めて重要な地點である、されば敵は支那事變が始まるや早くも南翔、大倉、江灣を連ねる線に堅固なる數層陣地を構築砲まで抵抗するの準備をととのへたものである、本日我が空陸各部隊の奮闘と海軍各部隊の緊密なる協力の結果大場鎮及びその附近の陣地線を突破したといふことは實に上海作戦の一大時期を劃するもので開北、南支方面に與へる打撃影響は蓋し甚大なるものがあるであらう

▲石井部隊長談 上海【〇〇】(待望の大場鎮西端は遂に我が石井部隊、大島部隊によつて完全に占據された折柄空軍の爆撃と巨砲の地軸を揺がす真確中に〇〇に石井部隊長を訪れると「市政府、顧家宅と九月二日上陸以來戦つて来たが地下の英障も今日の快報を聞いて同し氣持で喜んで居て呉れるであらう」と語つた

▲上海邦人の感激 上海【〇〇】大場鎮全線占領が虹口邦人街に傳つたのは廿六日午後五時半頃であつたと街一杯に擴がる歡聲の渦が捲き起る怒々各家々には日章

を襲ひ驕機開庫その他に徹底的爆撃を加へた

上海【〇〇】(第三艦隊報道班午後九時半發表) 海軍航空隊は全力を擧げて陸軍の進撃に協力真茹、南翔の敵陣地並に蘇州、嘉定方面の敵後方陣地に反復猛撃を政行せり

▲〇〇健兒の辛酸 上海【〇〇】去る六日曉の秋雨を衝いて蕩蕩クリークの敵前強行渡河に見事成功した福井、津田、加納部隊は堅固な陣地に據る數倍の蔣介石直系軍と五日間降り續いた雨を敵として戦ひ殊に霧雨のため堅壁は膝を没する泥濘と化し激戦は夜となく晝となく絶えず續けられた、敵は續々新手の兵を繰出し來り大場鎮へと固く決意した〇〇健兒の氣勢益々揚り進撃又進撃と網の目のやうに張られたクリークは敵のために絶好の防禦線となつて我が進撃を阻み一日僅かに只五十米しか肉迫せぬやうな事もあつた、降雨續きの爲隨處の道路は泥海となりトラックも釘付けになることさへあつたが而もこの戦線にあつて我が勇士が戦ひ半はにして負傷するや「大場鎮を見ぬうちに負傷して残念だ」と叫んだほど全軍の敵愾心は大場鎮に向つて燃へてゐたのである、かゝるクリーク渡河の辛酸の戦ひを續けること十八晝夜途に我が猛攻に堪へかねた敵が浮足たつたのを追つて追撃又追撃敵は武器を捨て屍體を遺棄して潰走斯くて廿六日午後四時卅分石井部隊の戦史に輝く大場鎮占據は完成されたのであつた

▲大場鎮陥落當局談 上海【〇〇】(軍當局談) 我が軍が上陸開始以來二ヶ月道路の不良天候の不順クリークの點線による堅壁の要害等凡ゆる困難を克服して勇戦奮闘の結果英崑、羅店鎮、寶山、月浦鎮、揚行鎮等の要點を逐次に攻略し連日の霧雨を閉し十月初頭に至つて劉家行、顧家宅附近の堅壁を突破して敵を西方に壓迫したのであるが大場鎮及び江灣の上海攻略上極めて重要なに鑑み一氣にこれを攻略するの必要を認め十月初旬以來黙々とこれに攻めつて準備を進め十月六、七日頃には早くも蕩蕩クリーク南岸に地步を占めゆくや堅固なる陣地を攻略して諸準備の完了を俟つて廿三日朝來大場鎮に對する總攻撃を政行し交戦僅か三日餘にして茲に大場鎮に日章旗を懸へすに至つた、大場鎮は上海の北約四軒に位置する人口三、四萬の都市で軍上最重要地點として上海北門の要害であり、又上海南京を通する京滬鐵道を掩護すべき極めて重要な地點である、されば敵は支那事變が始まるや早くも南翔、大倉、江灣を連ねる線に堅固なる數層陣地を構築砲まで抵抗するの準備をととのへたものである、本日我が空陸各部隊の奮闘と海軍各部隊の緊密なる協力の結果大場鎮及びその附近の陣地線を突破したといふことは實に上海作戦の一大時期を劃するもので開北、南支方面に與へる打撃影響は蓋し甚大なるものがあるであらう

▲石井部隊長談 上海【〇〇】(待望の大場鎮西端は遂に我が石井部隊、大島部隊によつて完全に占據された折柄空軍の爆撃と巨砲の地軸を揺がす真確中に〇〇に石井部隊長を訪れると「市政府、顧家宅と九月二日上陸以來戦つて来たが地下の英障も今日の快報を聞いて同し氣持で喜んで居て呉れるであらう」と語つた

▲上海邦人の感激 上海【〇〇】大場鎮全線占領が虹口邦人街に傳つたのは廿六日午後五時半頃であつたと街一杯に擴がる歡聲の渦が捲き起る怒々各家々には日章

旗が掲げられ民團事務所の表門には大國旗が交され墨痕鮮かに祝大勝利の額が掲げられた。街路に溢れる兵隊さんも居留邦人も「やあ！大場鎮が陥りましたな！」と挨拶が朗らかに民團でも俱樂部でも又會社でも商店でも飲食店でも申し合せたように祝勝乾杯で沸き返りに迷いもなつた江灣や開北の敵は夜逃かに逃げるか或は我が銃砲の餌食となるのみだ無敵皇軍の威力に今更の如く感嘆すると共に更に拂はれた益々犠牲に對して心からなる感謝を捧げ老いも若きも女も子供も何れも歡喜の涙にくれ期せずして萬歳を絶叫した

江灣攻撃

上海【二〇】三民路に沿ひ江灣方面に進撃中の谷川部隊は飛行機の爆撃掩護の下に午前十時より張家宅の攻撃を開始し午前十一時完全に之を占據した尙我が砲兵隊は同十一時より江灣競馬場の北側南側の殘敵に對し猛烈な火蓋を切つた

上海【二〇】午後二時谷川部隊は江上艦艇の砲撃掩護と海陸兩空軍の爆撃に呼應して江灣の敵に猛烈を開始し目下同方面は銃砲聲轟き渡つてゐる

上海【二〇】陸軍飛行隊〇機は海軍機に協力し江灣競馬場時計臺附近の敵に猛烈な爆撃を敢行してゐる(午後二時)

▲競馬場と空襲 上海【二〇】江灣競馬場の家屋及び廻廊等は何れも銃筋コンクリートの堅固な建築物で我が軍の連動的な爆撃に拘らず敵はこの有利な地物を利用して頑強に抵抗を續けてゐる。この頑敵を掃蕩すべく谷川部隊の一部隊は砲兵の掩護の下に午後二時頃復旦大學方面より前進を開始し福木部隊は敵前百五十米に迫るや煙幕を利用して突撃を敢行したが敵は前面に二重の鐵條網を張廻したトーチカ式の堅固な陣地及び煉瓦塼に隠

れた斬腰によつて機銃、手榴弾を以て抵抗をなしたる爲め福木部隊隊長は敵前廿米まで進み乍ら終に敵弾に倒れた、之を見大増田一善兵、明戸、内田の兩上等兵は部隊長の身を案じて駆寄り敵彈雨の中に隊長を看顧しつゝ占領地點を死守しつゝあり我方も相當の損害ある模様である

開北攻撃

上海【二〇】大場鎮陥落により廟行鎮南方及び江灣鎮北方の敵線は早くも動搖の色頗る濃厚でその一部は既に開北方面に退却を開始せる模様

上海【二〇】大場鎮の攻略と相呼應して陸軍隊全戦線は本日午後八時半より全力を擧げて開北の敵に對し猛攻撃を開始した

▲各國租界の警備嚴重 上海【二〇】大場鎮、廟行鎮の本壘を破られた敵は總崩れとなり續々南方に敗退中であるので各國警備兵は朝來嚴重警戒中である

上海支那軍の損害

上海【二〇】軍當局の調査によれば上海上陸開始以來十月廿三日の總攻撃に至る迄の敵の損害は

遺棄死體數累計	六萬
推定死傷者數	廿五萬
擄獲品	
小銃	七千
輕機	一千
重機	百
迫撃砲	百
小銃彈	百萬發
手榴彈	一萬

の多きによつてゐる

帝國戰捷に上海活氣づく 上海【二〇】上海戰局の一大進展に伴ひ銃砲聲は日々上海市中から遠ざかるにつれて内外人共に今迄の重苦しい緊張から解放されビジネス・センターには久しぶりに生色が漲りつゝあるのが看取される。八月中旬以來實に二ヶ月半振の明朗化で支那財界の巨頭連中できつ々半振の明朗の永續による國民政府の財政廳之から私有財産の沒收或は政府最近の自業的財政方針から身邊の危険に脅えてゐたものが漸く此の不安から解かれんとし何れも安堵の色を示してゐる。市中では早くも此の戰爭終末近しとの人氣を反映して各方面とも着々取引再開の準備を進めて居りしかも對日經濟絶交の聲高い眞只中で私かに邦人商社と支那人商社との間にすら商議が行はれてゐるその一例として廿六日某邦人商社に對して支那人商社より十萬箱の綿布の引合があり更に又支那紡績から多量の棉花の注文さへあつたほどで邦人側では未だ大事をこつて商談成立までには至らない尤も財界は長期間の死傷状態を續けたことと今俄かに事變前の活氣を取戻すことは困難であるが市中の物資が極度に拂戻を續けてゐる折柄とて當分は敷衍的な活氣を呈するものと見られる

上海總攻撃に外國武官感歎

上海【二〇】廿六日の米國各紙は上海戰線に於ける支那軍の敗退を大々的に報道してゐるが上海U.P.によれば江灣鎮、開北、北停車場の支那軍は今や全く袋の鼠となり包圍を免れた數萬の支那兵は日本軍の猛追撃に疲勞其の極に達し戦線から算を亂して潰走しつゝあり各國軍専門家は支那軍の運命はこゝ廿四時間内に決するだらうと言つてゐる。更にハースト系各紙は日本の海陸空軍一體の猛攻撃を自擧げた各國武官達は如何

なる歐米の精銳軍と雖も斯る攻撃には堪えられまいと語つたと報道し日本軍の威力に驚歎してゐる

上海【二〇】A.P.通信社上海發電には支那側代辦者も廿六日遂に日本軍の大場鎮占領を認めたと報道してゐるなほ外國武官の目撃談によれば日本空軍〇機は地上部隊と呼應して支那軍に對し史上空前の大爆撃を敢行其の猛烈さは眞に言語に絶するものがあつたと云つてゐる

南支戰況

廈門港砲爆撃 香港【二〇】廿六日午前三時我軍艦は廈門の外砲臺に向つて砲火を浴せ次で同九時半我飛行機〇臺も同市上空に現れ砲臺其他の軍事施設に對して爆撃を加へ無事引揚げた

金門島占領 香港【二〇】廈門港外金門島には數萬の軍事施設あり、我方艦艇に對し常に砲撃を加へつゝあつたが廿六日早朝我海軍は空海相呼應して之を猛撃し二時間の後完全に占領せしめ、同時に陸軍隊の一部は同島に上陸殘敵を掃蕩し一切の軍事施設を破壊して我陸軍隊は金門縣城の前面と背後より上陸を開始し午前八時入城城門高く日章旗を翻へした

空襲

南京爆撃 上海【二〇】和田少佐、岡山、中村、市原各中尉、望月兵曹長指揮の海軍航空隊〇機は廿六日午後三時五十分南京を空襲大校場飛行場を猛爆して多大の損害を與へ更に午後四時十分空に現れ同飛行場に巨彈を浴せた、此の日も兩飛行場共

敵機の遠撃せんとするもの一つもなく地上の攻撃も甚だ萎散し我が機は思ふ様爆撃態を歸還した

上海【二〇】本日午後五時田中、南郷兩大尉指揮の〇機は杭州、句容、廣徳に飛び飛行機その他軍事設備に猛撃を加へたがこの日各飛行場とも上空及び地上に敵機見えず

上海【二〇】(第三艦隊報道班午後九時發表)和田少佐、南郷大尉の指揮する部隊は一擧南京、句容、廣徳、杭州を襲撃敵空軍根據地を爆撃粉砕せり

孔祥熙南京へ

上海【二〇】歸國後上海に待機中だつた財政部長孔祥熙は蔣介石の招電に接して急遽上海發廿六日夕南京濱蔣介石初め閣府要人と會合戰時財政の前途及び列國の態度等につき重要會議を遂げた



蔣介石蘇州で督戰說 ニューヨーク【二〇】上海戰線に於ける支那軍の全面的敗退は南京政府に大衝動を與へてゐる模様だが廿六日ニューヨークに達した上海A.P.電によれば蔣介石氏は敗戦に焦慮し自ら軍を奮勵する爲蘇州に到着したと傳へられる

共産軍上海戦線へ 香港【二〇】福建南部で暴威を振つてゐる共産軍張鼎丞、鄧子恢等は中央の命を受けて近々上海戦線に用出るとに決定し目下長汀、連城に集結準備を整へてゐる又江西省南部に蟄居する項英、陳毅の共産軍も亦同様に動員命令を受け之等は何れも本月末北上の途に就くこととなつた

隱密に武器購入 軍艦〇〇【二〇】日支事變勃發以來公然と支那援助をなし香港を経て武器その他軍需品を供給しつゝある某國は更に他支唯一のオートボン・ポットたる青島より

も武器供給をなしてゐる模様で某國旗を掲げた汽船が盛んに出入りする某國艦隊封鎖區域たる〇〇海に遊びだす第〇艦隊はますます露骨な態度を示しわが將士を憤激を買つてゐる、なほ情報によれば青島より海州に至る約百五十マイルの間に垣々たる自動車路が建設され夜間トランプで青島に陸揚した物資を運搬し海州より開封西安に輸送するものゝ如く隴海線上を西に走る貨物列車は多数に上りまた青島より海州に向け無数のジャンクが夜陰に乗り盛んに物資を輸送しつゝありと云はれ我方は更に同方面の警戒を嚴にしてゐる

支那軍の非人道行爲

井陘【二〇六】娘子關攻撃に際して支那軍の非人道的行爲、國際法違反行爲は續々曝露され我軍當局を憤慨させてゐる、殊にダムダム彈使用の如きは全く非人道的行爲であるに拘はらず廿一日井陘縣内に〇〇部隊主力が入城の際ダムダム彈數百發が遺棄されてゐるのを發見之を押収した、又去る十九日午前二時頃には王母村に設けられた我が野戰病院を襲撃し看護兵の外は戦傷者ばかりしか居ないのであるが、戦傷者中數名は遂に死亡するに至つたが斯る支那兵の殘虐な行爲に我軍當局は憤慨の極に達してゐる、又廿二日井陘縣附近に於て我が兵が軍馬に水を呑ませたと此の數時聞苦しんだので取調べると飲用水中に毒薬を投入してゐたことが判明した、その他十二日獲鹿縣に於て共產宣傳ビラ多數が撒布されてゐるのを發見共產黨の赤化工作が意外に廣く傳播してゐることが明瞭となつた

飛行機の案山子

軍艦〇〇【二〇六】わが空軍の猛襲に慄え上つた支那軍はこの頃日本空軍の來る

うな所にはモデル機をならべてゐる、廿六日准陸飛行場に數臺のモデル機があつたがわが空の勇士に觀破され迷案も駄目になつた

大場廟行放棄を辨明

上海【二〇六】支那側は大場鎮、廟行鎮の敗戦を溢々是認し廿六日中央通信を通じて大要左の如く聲明してゐる

我軍は大場鎮死守の決心を抱いてゐたが戰略的關係上豫て大場鎮を撤退南方に移動し廟行鎮方面も我が守備線が日本軍近く餘りに突出してゐた爲にむを得ず同處を放棄して撤退したものである

海の荒鷲に感狀

〇〇基地【二〇六】津浦、隴海兩線の要地及び北支陸軍の急進撃に退却しつゝある敵に空爆を加へ敵道其他の交通機關を襲撃し復讐の猶豫を與へず九月中旬以來連日奮闘しつゝある海の荒鷲の勇士に第〇〇艦隊吉田司令長官は左の如き感狀を與へた



〇〇艦隊は九月中旬以來〇〇方面を攻撃すること數次屢々危険を冒して連續空爆を敢行し至大の好成績を収めたりこの間の航空並に關係諸員の艱難なる努力に對し其勞苦を多とす今後猶ほ反覆攻撃を續行せんとす一同慇懃力を盡し任務を全ふせんことを望む

戰死將校氏名

- 死將校左の如し
▲栗飯原部隊 少尉 府野 正巖
▲長野(祐)部隊 少尉 大野 貞雄
▲田上部隊 中尉 永田 隆
▲田代部隊 中尉 高橋次郎
少尉 中澤 武

▲森下部隊 中尉 森下 延一
少尉 千代原檜雄
▲和知部隊 中尉 文 元一
大尉 中島 經人
▲下枝部隊 少尉 森道 元純

戰捷の報に三宅坂の歡聲

【二〇六】廿四日朝來疾風の如く猛進を續けた上海戰線は廿六日に至つて廟行鎮の陥落に續いて敵の堅壁と恃む大場鎮を占據更に同部隊の奥深く突入したとの報に三宅坂にもトツと歡聲があつた、新聞班では

未だ公電も入つてゐないし戦ひは之からだから喜ぶのは未だ早いよと表面は落つき拂つてゐるがそれでも内心の嬉しきは隠し切れぬと見えて特將連中がスクラムを組んで地圖の上にかみ込んで線を引きいてゐる、氣の早い方面からは早くも提灯行列をと諷解を求めにくるが「未だく」と自重をすゝめてゐるが果敢な皇軍の奮闘振りに陸軍省内の空氣は今日の秋空の様に澄み渡つてゐる

國民支援

盲學生の獻金
【二〇六】國民精神總動員報國週間に當り千葉縣立盲學校生徒四十餘名中按摩術を會得した十七名が授業終了後より夜半迄市中に出で按摩を行つて得た金額が全部で四圓五十錢となり零細な額ではあるがせめて彈丸の幾何かにでもなればと眞に涙ぐましく點字手紙を添へ廿六日陸軍省へ獻金して來た

海外動向

カツター氏親日論
ニューヨーク【二〇六】ブルステアント・ユビスコパル派全米教會の監督長(ヘンリー・セイント・デューダ・タッカー)師は廿五日夜ニ

1ヨロク公式訪問に際し記者團に對し日本の立場を支持して次の如く語つた
日本に取り唯一の出口は生産品の捌口を得原料市場と接近する事である、我々は日本に對してより公平に移民法を取扱ふべきだつた、日本は侵略國といはれてゐるが之は日本が西洋文化に接觸した結果に歸せられるところ多い、嘗て米國はメキシコの半分を占つたではないか、西洋諸國は多分に物質的であるが日本は元來精神的なのだ我々は互に長をとり短を補ひ融合せねばならぬ、共產主義は禽獸の宗教で共產ロシアは豈な年輩に等しい

因にカツター師は一九二三年まで廿五年間日本に在住一九〇二年から一九二二年を立教大學總長だつた大の親日家である
瓜生大將の書翰に感銘
ボルチモア【二〇六】今回の支那事變をめぐつて米國內に反日的輿論が多いのに動かされ病床にある男爵瓜生外吉大將がその昔アナポリス海軍兵學校時代の同窓に宛て日本の立場を堂々主張する熱血の書翰を送つたとの報道は流石に米國人の胸にも多大の感銘を與へたがクラスマーの總代で現共和黨全國委員長會委員、O・E・ウェラー氏は廿六日老將の容態を氣遣ひながら語る

毎日大將の手紙の着くのを待つてゐる所です、實は先日久し振りで大將から消息があつたので八月廿日附で御返事を出したのでした

と共々心配してゐます

十月廿七日
北支情勢
四手井侍從武官北平へ
北京【二〇七】北支の山野に轉戦してゐる皇軍將兵に對し墨き渡りより御差遣の四手井侍從武官は聖旨、令旨並に御下賜品傳達のため廿七日午後六時十五分着列車で在留官民多數出迎への裡に北京驛に到着した

陳古民族大會
經遠【二〇七】シリシゴールの若き王侯徳王や内蒙軍總司令李守信はじめウランチャップ伊克昭盟盟の各旗王侯三百萬民衆は防共と民族協和の旗幟を掲げ支那軍閥の壓制下より奮然と立ち上り長城以北の漢民族と相提携して樂土蒙古の建設の時を待ちつゝあつたがいよいよその機熟し廿七日午前十時より陰山の麓經遠公會堂において待望の蒙古大會が開催された、この日晩秋の空は紺碧に晴れ渡り蒙古民族の歴史的最佳の日を祝福するが如く歸化綏遠の兩城は蒙古一色に塗り潰され成吉思汗の肖像と蒙古旗は軒並掲げられてゐる、このなかを朝來各盟より馳せ來た蒙古王侯の自動車が崩潰、海老茶、紫紺など蒙古古色の盛裝に威を正した王侯貴族を乗せて續々會場に詰めかける、會場には中央聖壇の成吉思汗の肖像を中心に咲き誇る菊の花や日蒙の國旗が美事に飾られ言ひ知れぬ感懐を覺えしめる、斯くて定期十時呼圖克圖秘書長開會を宣し成吉思汗の靈に默禱を捧げて後大會の開催を報告し次いで蒙古軍政府總裁徳王立つて言々火を吐く熱辭を以て蒙古政權樹立と防共の必要につき致詞を述べ滿場破裂する許りの拍手裡に各代表賛意を表す、次で漢人代表の賀秉温が演壇に立つて經遠治安維持會の新政權合體を申し出れば

蒙古民族は喜んでこれを採擇し合體の決議を爲し茲に蒙漢兩民族の新政權樹立の要望は期せずして一致し午後一時五十分意義深き蒙古大會の第一日を終つた、新總裁德王の致詞左の如し

▲德王致詞

烏魯木木大會舉行以來本政府は新政權樹立企畫の重任を負ひ今に至る、一瞬既に年餘過ぎし苦程の歳月中絶大の犠牲を拂ひたるも官民の合作友邦の協助並全將士萬衆一心の堅決奮闘により遂に長城以北の蒙古故土を逐次恢復して新政權樹立に關する一切の準備がその緒につけり、茲に蒙古大會を召集し全官民の意志を綜合して新政權樹立の方策を共同決議し民族の増進と東洋平和の維持を民と共に更始す、今日大會の幕を開き出席するところの地方長官、軍事將領、蒙漢民衆代表の諸會員一致會議し列し氣象騰動するは本總裁の欣快に堪へざる處にして殊に友邦來賓の高臨を給り御補助に對して大會を代表して深く謝意を致す、願くば會員各員新政權樹立の大事に際し諸民族協和共産防止の精神に基き相共に慎重討議して適切至當の決議を行ひて我が蒙古のために明瞭なる一新紀元を開き我が民衆のために福利を享受する基礎を奠めんことを希望する

▲漢民族合體決議 綏遠【二〇二】 廿七日 日経遠において開會された漢民族代表大會に於て蒙古新政權合體を決議したが右決議文左の如し

▲決議

今次蒙古大會を綏遠に舉行するに當り、綏遠治安維持會及び所屬各縣は等しく代表を參加せしめたり、これわが長城以北の全體官民が一致團結せしものにして群情一致新政權の設立を熱望せることは本大會の甚だ欣快に堪へざるどころなり、今後全體官民は更に協和

神の誠を以て合體し一徳一心赤化を競防し東亞和平の維持を期すべし

▲德王手記

綏遠【二〇三】 朔北五盟三百萬民衆が新生を約束する望望の日德王の重鎮も流石に今日は感激と緊張に輝いて實に感慨無量です、私の生涯を通じて忘れることの出来ない、感慨の日です、只一致團結あるのみです

と力強く語つたが更に蒙古大會より歸還後左の手記を物した

▲德王手記

太祖成吉思汗より七百年我等百萬の後裔はこの祖先苦闘の歴史を繰り込んだ最愛の地に暴風飽くなき南京政權の驕驕を脱した二百五十萬漢族良民と相提携安居樂業の新天地を建設することゝなつた、我等の喜びこれに過ぎざるものはない、今や共産赤化の魔手は滔々として世界を蔽ひ貪婪に虎視眈々として東亞征服の爪を磨きつゝあり一日たりとも亜細亞民族の種を許さぬい實情にある、多年白色人種の桎梏下に呻吟し來つた亜細亞民族は今にして立たざれば何時の日再び天日を仰ぐ秋あらんや、今こそ我等は東亞唯一の安定勢力たる日本帝國を盟主と仰ぎ萬難を排して父祖傳來の地たる大亜細亞の建設に邁進せねばならない、友邦滿洲國は健康五年にして早くも上下一致五族協和の實舉り王道樂土を謳歌してゐる、實に滿洲帝國の創生こそは我等蒙古民族に更生復活の光明を與へてくれたのであつた、日滿蒙不可分割關係の鞏固こそは「亜細亞民族の亞細亞」建設の基石であり恐るべき赤魔の浸透に對する防禦壁でなければならぬ、外蒙及び支那は不幸にして赤禍の魔手に操られ吾々と相反するの道を歩いてゐるかに見える、然し賢明なる彼等の同族は必ずや此の迷夢から覺め相隣して共に「亜細亞建設」を談る日の近きにあるを信じて疑はない免まれ大蒙古

の再興を祖先墳墓の地に於て實現し得ん以て祖宗の英靈に答ふるは吾等の限りなき喜びであり誇りである、此の秋に當り親愛なる盟邦日滿兩國國民に對して深厚なる尊敬と感謝を捧げる

▲外國武官大同へ

【二〇三】 廿七日張家口駐在領事より外務省へ入電に依れば東京駐在の各國大公使領附武官の北支視察團一行は廿五日張家口に到着したが近日中に大同、綏遠方面に向つて

京綏 戰況

忻口鎗總攻擊有利に展開

天津【二〇三】 廿四日以來忻口鎗敵陣地の最左翼を攻撃中であつた後藤、猪熊兩部隊は滹沱河北方後地を占領せる敵を猛撃し廿七日夕刻之を奪取忻口鎗攻撃戰は我方に有利に展開してゐる

▲太原爆發

○根據地【二〇三】 廿七日午後一時頃團部部隊の○○機は長驛太原を奇襲して地上に在つた敵の機一機、小型飛行機二機を爆撃粉砕更に過日太原空襲の際擲撃した格納庫を再び襲つて之に爆弾を投下し格納庫は見る／＼猛火に包まれ數臺の飛行機と多量の燃料は忽ち烏有に歸した、敵は高射機關銃並に小銃を以て射撃したが○○機は之に果敢な爆撃を行ひ多大の戦果を収めて無事歸還した

正太 戰況

娘子關新關占領

天津【二〇三】 廿六日午後三時正太線の娘子關を占領した小林部隊は本廿七日午前十時頃娘子關西南四軒の東武庄に達し尙も攻撃前進中であるが一方舊關を抜き新關に向つて猛攻中であつた鯉登部隊は

本未明最大難關たる新關に向つて砲撃を開始し午前八時半新關並に附近一帯の高地を占領し兩軍相俱に響を並べて破竹の勢を以て攻撃前進中である、斯くて我が山西政略戦は果然有利に展開し山西の首都太原への進撃も最早時間の問題と見られるに至つた

▲北支の岩娘子關 石家莊【二〇三】

山西を支へる不落の岩として未だ曾つて一兵の侵入をも許さなかつたと言はれる娘子關の要害は大別三つの堅壁に別れこれに無數の前進陣地を配して各ペトンをして固めた堅牢無比なる洞窟式トーチカを構築し支那軍は常に山腹を横斷せるトンネル内に蟠居しこのトーチカ内の銃眼より猛射を浴せしむ必死に皇軍の進撃を拒んでゐたものである、この鼎立せる三つの堅壁といふのはその一は正太鐵路路を扼する所謂娘子關、一は太原街道に臨む舊關、他の一つは更にその奥深く長城線を確して最も堅固を極めた新關であるが今や皇軍の果敢なる猛攻撃によつて前記三關の中正太線上の娘子關は遂に小林部隊の手に歸し舊關と新關は鯉登部隊の連日の奮戦によつて奪取されるに至つた

▲全軍更に進撃

北京【二〇三】(軍司令部廿七日午後四時廿分發表表)

一 正太線南方地區に於て大行山脈の難嶺を突破し大迂回中なりし蘇本部隊は廿五日東回嶺(正定の西南方卅六キロ)附近の敵を擊退し廿六日柏井驛(新關の西南方十六キロ)附近に進出該地附近の陣地に據りし約二個師の敵を擊退したる後新關方面の敵の背後に向

ひ北進し同日夕刻柏木井南方の嶺を占領完全に敵の背後を遮斷せり柏井驛附近に於ける敵の遺棄死體三千を下らす

二 廿七日午前十時頃迄の戦況左の如し

(一)鯉登部隊は今早朝攻撃前進を起し早くも午前九時新關附近の敵陣地を突破せり

(二)蘇本部隊は鯉登部隊の新關突破に協力後一部を柏木井附近に殘置し主力は再び反轉して新關平定縣道上の敵を擊破しつゝ西進し午前十時平定平地の關門たる石門口に進入せり

(三)小林部隊は(娘子關西南方約六キロ)を通過西進せり

三 河北、山西省境の敵兵力は約十ヶ師にしてその半数は潰滅せり地上に遺棄せられたる敵の死體は總計一萬を越え武器、彈藥等多數の鹵獲品ありわが損害は極めて僅かなり

▲空軍掩護

○根據地【二〇三】 我軍の娘子關占領と共に陸の荒鷲部隊○○機は廿七日正午○○根據地を出發娘子關附近の上空にその勇姿を現はし山間の隘路を潰走する敵の密集部隊に對して猛擲撃を加へ多大の損害を與へた、娘子關に敗れた敵は我軍の進撃を阻止すべく水峪村龍庄の線に陣地を構築中であるが其後方陽泉、壽陽間に於ては軍用列車十三ヶ列車を配置して早くも逃仕度をしてゐる

▲一路太原へ

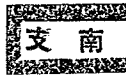
北京【二〇三】 北支最後の守りとして中央軍約十ヶ師と共産軍たる朱德軍の一部を集中して必死の抵抗を續けた娘子關の陥落とわが軍の太原平地への突入によつて敵の山西省境東方防備の第一作戰地は全く潰滅した、即ち正太線方面の省境防備には平定平地が第一、壽陽平地が第二、太原平地が第三の何れも作戦地と

して戰略上の重要地點であり第一の作戰地たる平定平地は省境の背後に二千米乃至一千五百米の大行山脈の天險を擁する不落の要地であつたが廿六日小林部隊が娘子關を奪取して西方に進軍更に輕便部隊は正面より新關の堅陣を攻撃すると共に正定方面より南下大迂迴せる孫本部隊は廿五日東廻鎮の敵を擊退して柏井驛にあつた二個ヶ師を殲滅せしめ更に軍を返して新關の敵陣の背後を衝き殆んど潰滅せしめ廿七日午前十時にはその先陣が早くも平定平地に殺到した、かくて山西の首都太原に入る道は峻險を繰ふ正太線路と舊關新關を経て石門口平定に入る通路と側魚鎮より東廻鎮石門口を経て正定に入る通路の三線のみであるが我が軍はこの三線を湖の如く殺到遂に山西の防備第一難關は突破されかくて太原陥落への第一歩が進められた

津浦戰況

泰山附近爆發 ○○基地【〇・七】上海の大捷を聞きつゝ勇躍津浦線方面の空襲に赴いた第〇〇艦隊の一機は廿二日泰安附近に於て北行の貨車を発見之に爆撃を加へた敵は泰山山麓の機銃陣地より一齊射撃をなし兩翼に五十四彈エンデンに三彈命中危険に陥つたが勇敢なる海の荒鷲は無事歸還した

上海戰況



江灣鎮占領 ○○競馬場時計臺、労働大學占領 上海【〇・七】江灣鎮猛攻中の谷川部隊は今晩六時頃江灣鎮競馬場時計臺及びその附近並に労働大學を占領し日旗を翻へし、江灣鎮占據の第一歩を踏み出した

▲江灣鎮占據 上海【〇・七】谷川部隊は今朝七時頃遂に江灣鎮を占據した ▲江灣鎮占領公報 上海【〇・七】(上海軍報)廿九日九時發表(表)廿七日早朝谷川部隊は江灣鎮を完全に占領し敵を西方及び西南方に急追中なり ▲殘敵掃蕩 上海【〇・七】谷川部隊は今朝六時半江灣鎮競馬場を占領し、ついで江灣鎮に殺到し午前八時頃には之を占據して江灣市街の殘敵を掃蕩中である ▲谷川部隊長 江灣鎮【〇・七】谷川部隊は廿六日夕刻までに江灣鎮を三方より包圍し月明を利用して青海川部隊は江灣鎮南側より、丸尾部隊は北方より、羽田部隊は東方より相呼應して一齊に攻撃を開始し青海川部隊は今朝六時には敵が堅壁を待み最後まで頑強に抵抗を續けてゐた江灣鎮馬場に先づ突入同六時半には完鎮に之を占領した、更に我が各部隊は協力して潰走する敵を追撃猛進し三方より包圍猛攻すれば敵は最早抵抗する力もなく潰走し初めた、この機に青海川部隊は先頭に各部隊は一舉に江灣鎮に突入午前八時頃には完全に之れを占領し谷川部隊長は同九時半〇〇を先頭に捧して堂々と江灣鎮に入城第一次上海事變の古戰場たる同地に日旗を掲げた

▲潰走兵急追 上海【〇・七】谷川部隊は江灣鎮附近一帯の殘敵を掃蕩後直に追撃に移り破竹の勢を以て西南方に潰走する敵部隊を急追中 ▲擊退廢墟 江灣鎮【〇・七】大場鎮と共に戰略上の重點として敵が最後まで死守した江灣鎮も遂に我が軍の手に歸し日章旗は秋晴れの陽光に映え將兵の面上にも隠し切れぬ喜びの色が漂つてゐる、平和の時には數萬金の輪贏を争ふ上海の娯樂場江灣鎮競馬場も戰闘開始以來我が軍の連日の空陸相呼應した爆撃砲撃に有名な時計臺を始めその他の建築物も悉く見るも無残に破壊されてゐるが流石にコンクリートで固められた觀音巖は破壊の程度も少ない、敵はこれを利用して頑強に抵抗を試み福木部隊長は昨日午後この前面約二十米近くまで進出しながら怨みを含んで名譽の戦死を遂げたのだ、この競馬場より江灣鎮市街一帯は到るところ敵隊網羅を構築各街路上には地雷を敷設してゐる、不發地雷や手榴彈が氾濫して工作の清掃作業も非常に困難を極めてゐる 江灣鎮市街には大小のクリニックが縱横に走り沿岸には掩蓋線が連なり如何に皇軍が攻撃に困難したか想像される、各民家は掠奪破壊され荒廢して住民一人残らず逃亡し全く死の街だ、午前八時五十分軍旗を捧持して江灣鎮に入城した谷川部隊長は麾下の隊長を市街の中央に集め

秋晴れの此の我が部隊で江灣鎮を占領したのはお互に慶賀に堪へない、これ備へに上陸以來將士の御努力によるものと深く感謝する、更に一層奮勵して戦果を収めることに努力されたいと訓示を行つたが各部隊は恐ろしくもなく更に敗走中の敵に猛烈なる急追の手を延ばした、西北方の部落は敵敗走の際の放火で火災凄々として天を焦し凄慘を極めてゐる

▲開北地帯占領 ▲陸隊總攻撃開始 海軍【〇・七】陸隊は今朝五時を期し開北、江灣の敵に對し總攻撃を開始した ▲砲兵隊掩護 上海【〇・七】海軍陸隊は廿七日午前五時を期し全線にわたる砲撃の火蓋を切り砲兵の掩護砲撃の下に拂曉の壯烈なる市街戦を展開しつゝ勇躍前進を續けてゐる、我が猛攻に敵は全線に亘り浮足立つた ▲北四川路方面攻撃 上海【〇・七】北四川路方面佐野士師兩部隊は拂曉の市街戦を演じつゝ開北の敵に猛撃中 ▲パンペオン劇場占據 上海【〇・七】陸隊士師部隊の一部は進軍早くも敵の第一線パンペオン劇場の陣地に突入敵を蹴散し午前六時五十分同劇場陣地を完全に占領約三ヶ月に亘つて士師部隊を働かした同陣地は我手中に歸し同隊は更に北停車場に向つて進軍中 ▲北停車場占領 上海【〇・七】午前七時二十分我が陸隊左翼部隊は遂に北停車場を占領した ▲鐵路管理局に軍艦旗 上海【〇・七】午前七時七時半北停車場の鐵路管理局屋上高く日章旗を掲げる

▲報道班公報 上海【〇・七】(第三艦隊報道班)午前八時發表(表)海軍陸隊は今朝五時開北の攻撃を開始し敵第一線の頑強なる抵抗を突破し午前七時には開北の大半を掃蕩して鐵路管理局の屋上高く軍艦旗を掲げたり ▲中央進幣廠占領 上海【〇・七】午前八時三十分陸隊士師部隊の一部は中央進幣廠を占據した ▲商務印書館占領 上海【〇・七】陸隊佐野部隊は開北の敵陣商務印書館を完全に占據した ▲ボケツト地帯の殘敵掃蕩中 上海【〇・七】午前九時廿分士師、佐野兩部隊の前線は遂に開北ボケツト地帯に突入殘敵を掃蕩中 ▲上海【〇・七】午前九時三十分陸隊は開北の敵を殆んど完全に掃蕩商務印書館西方の一部殘敵を除くのみで銳意之れを殲滅中、尙前衛部隊は敗走する敵に猛烈な追撃を加へてゐる

▲實興路上に進出 上海【〇・七】陸隊伊藤部隊は頑敵を粉碎しつゝ午前五時半早くも八子橋の線を突破し實興路上に進出頑敵を掃蕩しつゝ進軍中 ▲持志大學占據 上海【〇・七】陸隊右翼多田部隊は總攻撃に移るや伊藤部隊と相呼應して果敢なる突撃を敢行午前四時四十五分持志大學を完全に占據した ▲上海南京間交通遮断 上海【〇・七】海軍陸隊は廿七日午前九時半遂に中山路上の京滬、滬杭兩鐵道の分岐點を占領し上海南京間の交通聯絡遮断に成功す

▲報道班公報 上海【〇・七】(第三艦隊報道班)午後二時半發表(表)海軍陸隊は今朝五時頃頑強なる敵の抵抗線を突破開北追撃を開始午前八時にはその先頭部隊は早くも中山路京滬線の交又點に達し開北の殘敵を掃蕩正午頃その全地帯内を占領せり ▲陸軍部隊協力 上海【〇・七】十六日夕刻大場鎮に上つた我が第一線部隊は廿七日早曉殘月を踏んで更に南下敗走する敵を追つて上海街道を進軍午前七時早くも大場鎮南方四キロの地點に到達更に南進中である

▲報道班公報 上海【〇・七】(上海軍報道班)午前十時半發表(表)昨日大場鎮を占領せる〇〇部隊は退却を急追し飯塚部隊は今早朝京滬線道と中山路との交又點を領有し大場鎮、江灣鎮、開北一帯の地區を我が勢力圏内に収めたり、同地區内の敵は支離滅裂となり目下西南方に向け潰走中なり ▲支那軍南支に侵入 上海【〇・七】開北一帯を死守してゐた敵軍は大場鎮の陥

▲支那軍南支に侵入 上海【〇・七】開北一帯を死守してゐた敵軍は大場鎮の陥

▲支那軍南支に侵入 上海【〇・七】開北一帯を死守してゐた敵軍は大場鎮の陥

落によつて全く戦意を喪失し大河の決す
るが如く昨夜より今曉にかけて中山路を經
て蘇州河南岸に續々退却し其の一部は南
府に侵入せらるものゝ如く又浦東の敵軍も
同様南府に侵入しつゝあり、同方面は極
度に混亂しつゝある

▲支那軍ボケット地雷に放火 上海
【二〇・七】 開北江灣の敵は退却に際し蘇
州河の橋梁を片つ端から破壊しボケット
地雷各所に放火した爲め黑煙天に押し渡
漫なる状景を呈してゐる

▲陸戦隊高樓高く日章旗懸へる 上海
【二〇・七】 開北に於ける敵の堅固北停車場
場鐵路管理局、商務印書館は相次いで陥
落日章旗翻翻として開北の空を壓するや
之れに應へて午前十時卅五分陸戦隊本部
樓上の司令塔竪樓には第一次上海戦の折
の海軍旗がするする揚げられ遙か彼方の
敵戦場より感激の涙をもつて之れを望む
一瞬的なる場面であつた

▲開北占領 安田 藤舟
よくぞ場へよくぞ攻めにし戦友の
勳諷へつ御旗仰げり

▲陸戦隊員負傷八名 上海【二〇・七】海
軍陸戦隊は本日正午を期して開北地區を
完全に占領したが此の戦闘に於て我が方
の損害は僅かに重傷一名輕傷七名であ
る

▲福井部隊と握手 上海【二〇・七】大場
鎮より一氣に南下上海街道を南進中の福

井部隊の先鋒は開北を距る僅か一軒半の
地點に到達ภายใน追撃部隊も京滬鐵路に肉
迫し之等陸軍南進部隊と開北を占領した
陸戦隊第一線との劇的握手は目録に追つ
た(午前十一時半)

▲本日午前十一時卅分海軍
陸戦隊馬場部隊は大場鎮より南下せる陸
軍若下部隊と上海曹善路、楊州會館に於
て會合岩下、馬場、陸海兩部隊長は感激
に腫をうるませながら歴史的握手を遂げ
た

▲陸戦隊馬場部隊長談
陸軍の前線と意外のところで見識に
喜ばしいことだ、左右の戦線に別れて
ゐた軍の両手が今確りと握り合はされ
た、君が見る通り嬉しさに腫が潤んで
ゐるよ

▲若下部隊は大場鎮を出發
夜を徹して南下敗走の敵を追撃しつゝ陸
軍最初の上海入りをした、若下部隊長談
こゝで我が陸戦隊と出會ふとは夢にも
思はなかつた、喜びに堪へぬ

▲津田、谷川部隊と握手 大場鎮【二〇・七】
一萬千里の夢で上海街道を南下蘇州河の
線に進出した福井部隊とその翼津田部
隊は開北の殘敵を追つて前進する海軍陸
戦隊と上海街道で會し劇的握手を交した
が江灣鎮を抜いた谷川部隊も廿七日夕刻
西八字橋に進出しこれ又陸戦隊と固き握
手を交した

▲陸海軍勇士喜びを共にす 上海【二〇・七】
戦闘の眞最中に歴史的握手を遂げた陸海
兩軍兵士が三々々開北中山路の階梯の
木陰に集つて相互に語り合ひ残り渺な
煙草を分ち或は亂れ咲く野菊を手折つて
共々胸に挿し乍ら偶々同郷の友を見出し
て「ヤア君も生きて居たのか」「君も來と

つたのか」と陸海兩兵相抱いて喜び合ふ
様も今日ならでは見られぬ光景だ、中山
路は陸軍の日章旗と海軍の軍艦旗で埋め盡
されてゐるが折柄陸軍馬場部隊が足並揃へ
て交代に歸つて來ると陸の兵士も海の戦
士も齊しく手を舉げて之を迎へる

▲開北總攻撃の敵損害 上海【二〇・七】
廿七日の開北總攻撃に於ける敵の損害は
今夕左の如く確認された
一 敵の遺棄死體約九百
一 捕虜正規兵四十名、便衣隊多數
一 鹵獲品、彈藥數十萬發、小銃、機關
銃若干、尙外に蘇州河に於て敵の軍用
ジャンク四百艘を鹵獲した

▲虹口邦人の喜び 上海【二〇・七】開北
の完全占領は虹口邦人にとつては大場鎮
占領以上の喜びだ、陸戦隊勇士が次々に
敵の主要陣地を占領したとの快報が飛ぶ
とその度毎に邦人は躍り上つて喜んだ、
「北停車場に日章旗が見える」「商務印書
館にも揚つた」と虹口から扇望してこゝ
かしこにも歡聲があがる、日の丸を仰ぐ
邦人の顔は生々として爆發しきやうな朗々
かさだ、上海で初めて今日から空中高く
あげられたアドバルーン早朝には「日軍
大場鎮占領」とあつたのが午前九時頃に
は早くも「日軍江灣鎮占領」に替へられ
た、もう開北ボケット地雷からの迫撃砲
の脅威もなくなつた、開戦以來約三ヶ月
僅かな兵力で廣汎な範圍をよく守つてく
れた陸戦隊、また死の恐怖をよくも忍ん
だ邦人、今や湧き上る蘇生の喜びに邦人
といふ邦人はスクラムを組んで感激と歡
喜に躍り上つてゐる

▲開北建設の一步に入る 上海【二〇・七】
陸戦隊によつて占領された開北一帯は見
渡す限り慘澹たる破壊の跡が展開し商務
印書館、東方圖書館、鐵路管理局などの
敵の有力陣地は見る影もない程に我が爆

撃砲陣に破壊されて居りその頂上には日
章旗と軍艦旗が翻翻として飄つて秋空に
勝利の輝きを投げかけてゐる、道路とい
ふ道路、家屋といふ家屋は總て敵の遺棄
した強固な陣地とこれ等は地下道によつ
て何處までも連絡してゐる、道路には地
雷や手榴彈が到るところ埋められ危険こ
の上もない、陸戦隊が高部隊長の指揮の
下に次から次と地雷をあげば土囊を爆破
し落し穴を埋め汗みどろの活躍に銳意整
理に當つてゐる、陸軍の谷川部隊が到着
してからは陸海協力して占領地區の警備
を進めてゐるが虹口邦人怒みの場所であ
つた開北も我が軍によつて建設の第一歩
は力強く踏み出された

▲大川内司令官談 上海【二〇・七】大川
内陸戦隊司令官は廿七日午後二時陸戦隊
本部に於て左の如く語つた
約二ヶ月半に亘る戦闘を顧ると八月十
五日頃が最も苦しかつた、租界に砲彈
が落下して居留民に死傷者を出した事
は甚だ申譯ないと思ふ苦しく感じて居る
然し陸軍が援來して幾らか樂になり今
日の開北掃蕩により自分の方の任務も
一段落となつた譯だ、部下は元氣旺盛
でよく戦つたことを衷心より感謝して
ゐる、今回開北に立錫つた支那軍は徹
底した抗日意識、督戰隊、防禦設備等
の關係が我が陸戦隊に抵抗した、然し
市街戦は我が陸戦隊としては第一次上
海戦の經驗を有してゐた爲め非常に都
合がよかつた、戦死陸下の英靈に對し
今日の喜びを分ちたい、全く感慨無量だ

▲眞茹驛占領 上海【二〇・七】廿七日午
前九時五十分海軍陸戦隊吉野戦車隊長指
揮の戦車〇臺、裝甲車〇臺は群が殘敵
を敵殺しつゝ眞茹驛に殺倒之を占據した

▲眞茹驛入城 上海【二〇・七】廿七日午

前十一時廿分眞茹驛は遂に陥落し我が〇
部隊は堂々入城した

▲兩戦車隊長の謙讓 上海【二〇・七】劉家
行、眞茹無電臺等の一番勇で勇名を轟か
した陸の怪物戦車隊長長岡部隊長と海軍
陸戦隊戦車隊長吉野大尉が虹江路の階梯
でパツパツ出會ひ劇的會見をなした、即
ち本日午前十時卅分眞茹驛に突入して凱
歌を奏し意氣揚々と引揚中の海軍戦車隊
吉野大尉麾下部隊は中山路附近に掛掛る
や大場鎮方面より上海に通ずる街道を〇
〇臺の戦車が堂々と進軍して來るのを認
めた、敵ではないかと用心して進むうち
煙の切れ間から戦車の上に輝く日章旗を
認めた、「おー我が友軍と細見部隊とも喜び
勇んで虹江路階梯で會合細見部隊も吉
野隊長も戦車から跳び降りたよ」「よう、
よう」とばかり聲もなく固く感激の握手
を交した、後に續く陸海戦車隊の勇士達
も手と手を握り合ひ階梯の上で劇的シー
ンを展開した

▲細見部隊隊長談
今日は開北を蹂躪しようと思つた附近
の突撃から急いで引返して來たが海軍
の戦車隊勇士に遅れて兜を脱いだ、事
變當初敵が充満して居た其美路を僕が
物の見事に突破して陸戦隊は連絡に來
た時は陸戦隊の人々が賞讃して呉れ
たが今日は全く吉野君にしてやられた
吉野大尉談

▲眞茹驛に突込んだの歸り中山路に近づく
と煙りに隠れて戦車隊が猛烈な進撃
を行つて居るのを發見した、素破敵の
戦車隊ではないかと部下に戦闘準備を
命じ敵ならばその中に突入りてやらう
と意氣込んでゐたが煙りの切れ間から
透して見るに戦車の上に日章旗が飄つ
てゐるではないか、友軍だと思ふと嬉
しくもあつたし又よき獲物をななくとも
と思つてガツガツもしたよ、細見部

隊

隊

隊

隊

隊長は私の肩をもつて陸戦隊にしてやられたと仰るがそれは後進の私に花を持たして言はれるのです、陸軍戦車隊長として上海線に勇名を轟かして居られる司令部には私などが及ぶ所ではありません

陸軍部隊前進

▲和知部隊京滬線に迫る 西趙家宅【○・三】大場鎮陥落と共に總退却の勢を急追した和知部隊は廿七日午前五時頃の露を踏んで走馬塘クリークを一氣に突破午前九時早く仙洲閣、陸家宅を占領更に急進南下を續けつゝあり一方坂口○部隊は快速を利用して午後二時京滬線道を距る二軒の王家宅に迫つた

各部隊前進

▲各部隊前進 上海前線【○・三】急進撃戦のトツプを切つて膠州部隊の戦車隊は廿七日拂曉の猛撃により午前八時一舉に眞茹無電臺を奪取清冽なる晩秋の朝風に日章旗を翻し次で丁宅を占據した、先發隊の戦車隊の一部は早くも南方一軒半京滬線側の楊家橋を占據した、なほ○部隊の前線は九王廟近郊の前線に猛烈に進出し今曉洛家宅を奪取した、右翼○部隊も轡を並べて今や皇軍の全戦列は江南の野を駆して破竹の勢で進撃を續けてゐる

報道部公報

▲報道部公報 上海【○・三】(上海軍報道部午前九時發表) 大場鎮占領後夜に至るも攻撃を續行せる我が第一線部隊は本早朝洛陽橋、眞茹無電臺、唐家宅の線に進出し敵を蘇州河に向ひ駆逐中なり ▲京滬線突破 上海【○・三】午前九時卅分我が陸軍部隊は遂に敵の兵站動脈線たる京滬線を突破し猛烈進撃に移つた 西趙家宅【○・三】走馬塘クリークを突破堂々南進中の下枝部隊は廿七日早朝楊宅

を出發○○健兒の誇りたる健闘を利用して總崩れの敵を追撃すること實に四軒午前十時半早くも京滬線路を越え寫家巷、章家巷の線に達した

報道部公報

▲報道部公報 上海【○・三】(上海軍報道部午前十一時半發表) 敵が最後の堅陣と恃みたる江灣、大場鎮の線を突破し引續き敵敗残兵の抵抗を排除しつゝ銳意進撃を實行中なり陸軍は主力をもつて午前九時卅分京滬線道の線を越え更に敵を急追中にして敵の遺棄せる死體は無數なり、本日秋空高く澄み渡り諸隊の捧する日章旗は燦として旭光に映え軍の士氣極めて旺盛なり

南翔攻略開始

▲南翔攻略開始 上海前線【○・三】廿七日午後二時南翔の堅壁に蟠居せる敵の大部隊は我が空陸軍呼應する猛撃に陣地を抛棄し總退却を開始したが我が○部隊は全軍を擧げて一氣に南翔を攻略すべく大進軍を開始した ▲蘇州河以南に急進 眞茹鎮【○・三】廿六日午後三時我が空陸兩軍の猛撃に耐へかねた敵は敗走又敗走我が石井、田上、鷹森、川並の各部隊は廿七日朝來進撃の手をゆるめず午前十時半京滬線を突破正午には正に眞茹鎮を決河の勢で占據し午後三時には早くも蘇州河畔に迫るに至つた、これが爲め敵は鎮々雪崩を打つて蘇州河以南に退却中である

我軍急進蘇州河の線に達す

▲我軍急進蘇州河の線に達す 上海【○・三】(上海軍報道部午後三時十五分發表) 敵を急追中なり我軍は蘇州河の線に達せり、又我が○部隊は今朝來西南方に敵を駆逐南翔東側地區に進出し猛攻中なり ▲南翔敵軍嘉定西方に退却 上海【○・三】我が陸軍機の偵察によれば廿七日朝來の我が猛襲に耐へかね南翔附近の敵軍は嘉定西方に向け退却を開始した

定西方に向け總退却を開始した ▲敵本陣突破近し 上海【○・三】上海戦線の大勢は今や遂に最後の決定點に達するに至つた、即ち大場鎮の攻略では石井、田上兩部隊の巧みなる迂回戦で敵陣地の側面及び後方を脅かしたのに引續き細見部隊の果敢なる敵陣蹂躪は福井部隊の猛攻と相まつて遂にこれを占領これにより戦況俄然進展し江灣鎮方面に進出中の飯塚、津田兩部隊は昨夜來猛進に猛進を續けて今朝六時頃までは早くも京滬滬杭兩鐵路交叉點に進出江灣鎮占領の谷川部隊麾下各部隊と連繫開北方面の敵を包圍殲滅せしめた、我軍は更に蘇州河及び南翔方面に殺到しつゝある、我が方の正確な空陸の砲撃は地上部隊と共に潰走する敵に多大の損害を與へ嘉定、南翔、蘇州河を繋ぐ敵の防禦陣地も一舉に突破せんとする、尙我が進撃により陸路交通幹線を中斷されたと言ふ敵の受くる精神打撃に至つては戦略的打撃以上に甚大なるものと見られる

陸海機活躍

▲陸軍航空隊攻撃 上海【○・三】(上海軍報道部午後六時發表) 我が飛行隊は地上部隊の追撃に呼應して昨夜より引續き今朝來全力を擧げて退却中の敵を爆撃し又その一部を以て南翔、江橋鎮、嘉定等の敵陣地を爆撃し多大の損害を與へた ▲海軍機敵陣地に猛襲 上海【○・三】廿七日早朝より海軍航空隊は全力をあげて陸軍及び陸軍機の協同攻撃に協力し南翔眞茹、蘇州河沿線及び南北、江灣の敵陣地に猛烈な爆撃を加へて地上部隊の進出を容易ならしめ更に敗走の敵を追躡殲滅的打撃を與へた

愛機諸共兩勇士自爆

▲愛機諸共兩勇士自爆 上海【○・三】廿七日午後三時五十分香川美治航空兵曹長、竹内信七一等航空兵曹は北翔西西方にて後退中の敵密集部隊に猛烈なる爆撃を敢行中突如敵機銃弾の爲め愛機が火達塵となつて敵軍中に突入自爆、敵兵七、八十名を空中に吹き飛ばし愛機と共に江南の華と散つた、兩勇士は南京空襲にも數回参加し殊に陸軍の追撃戦に協力敵陣地を爆撃する事數十回數日前も敵弾の爲めガソリンタンクを撃抜かれ白煙を吹き乍らも歸還した事もあり勇猛果敢急降下爆撃の名手であつた

奪き犠牲

▲奪き犠牲 上海【○・三】廿七日午前九時四十三分野田辰夫(○)野龜蕃(○)の兩二等航空兵曹は眞茹鎮西方三哩の地點に於て退却中の敵密集部隊を認め追躡猛襲中突如機體は火を吐き敵部隊の眞唯中に突入自爆し肉弾となつて敵兵數十名を吹き飛ばし壯烈な戦死を遂げた、右兩二等航空兵曹とも南京空襲に参加する事三回、上海戦線爆撃廿六回に上る紅顔の海の荒鷲である

表) 海軍航空隊は全力を擧げて陸軍の追撃に協力し潰走する敵に對して爆撃を決定しつゝあり ▲濠洋部隊も活躍 ○○【○・三】我が海軍濠洋部隊の○○機は須田少佐指揮、森永、楢員兩大尉、日暮、渡邊兩中尉之に隨つて勇躍○○基地を出發午後一時頃の退却に當る南翔附近の敵陣地部と軍の上空を襲ひ同所附近の敵陣地部と軍の施設に大爆撃を敢行し全弾命中大火災を起し附近一帶の敵陣を潰滅全機無事歸還した

各國の警備嚴重

▲各國の警備嚴重 上海【○・三】南北の敵は江灣の敗殘兵と合流して中山路及び鐵道線路に沿ひ租界の外周を續々西方に向け雲霧の如く退却中での之を敗殘兵の租界外人に備へる英米佛伊各警備區域の警戒は昨夜來頗る嚴重で警備兵の總動員を行ひタンク裝甲車を配備して萬一に備へて居る

支那敗兵の侵入を俱れ本

▲支那敗兵の侵入を俱れ本 上海【○・三】支那敗兵の侵入を俱れ本日午後四時英國當局はエチンバラ路(安定路)以西地區居住の全英國居留民に對し當局の命あり次第避難し得べき準備を爲すべしとの命令を發した

武裝解除兵收容準備

▲武裝解除兵收容準備 上海【○・三】上海戦線は大場鎮、江灣鎮等その他支那側北方要害の陣地が陥落し支那敗殘兵は南北の間に挾撃され逃場を失つてゐるが英國は早くも支那軍が租界内に侵入した場合の對策を行つてゐる、即ち廿七日某所に達した確報によると英國は支那敗殘兵が租界に侵入して來た場合には武裝解除の上英國守備區域内に收容する方針を以て五千人を收容し得るバラツクを急造することとなつてゐたが餘りに急速な皇軍の進撃を目前に見て間に合はず應急の處置として先づ二千人を收容し得る小屋がけ工事手配を行つた、尙佛租界では佛國側の支那敗殘兵の收容準備が未だ出來てゐないといふことである

飛行機射撃命令

▲飛行機射撃命令 ニューヨーク【○・三】上海戦線に於ける支那軍の敗退に備へて各國租界駐屯軍は嚴重な警備に就いてゐるが廿七日ニ

ヨークに達したA.P.電報によれば米國アジア艦隊司令長官ヤーネル提督麾下の陸戰隊員に對し米國陸戰隊の警備區域内に於て飛行機が警備隊員乃至非戰鬥員に對し爆彈を投下し或は機關銃の掃射を行ふ場合には該飛行機の國籍の如何を問はず躊躇なく射撃する機命令を發したと言はれる。

支那軍の損害十萬以上

上海【二三】 今回の上海戦は日露戦争の旅順包圍戦にも比す可き大激戦が展開されたので去る廿三日の總攻撃開始までに敵は既に廿數萬の損害を蒙りたるものと推算されてゐたが廿三日の總攻撃開始以來數料に亘る戰線各所に激戦が展開され續いて行はれた猛進戰に敵の損害は少くも十萬に達し鹵獲兵器又極めて多く小銃彈の如きは百萬發以上に達する見込である。

總長官殿下御祝電に感激

上海【二三】 畏くも伏見軍令部總長官殿下に於てせられては本日之戰勝を喜させ給ひ左の御祝電を給つた

○艦隊は勇戰奮闘して上海派遣軍との緊密なる共同により上海方面に於て多大の戦果を挙げられたるを祝す、將兵一同の勞苦を多とす、又戦死傷者に對する深甚なる同情を表す

正午右御祝電を拜した海軍將兵は恐懼感激すると共に士氣益々昂つてゐる

長谷川長官兩隊に謝電

上海【二三】 關北總攻撃の成功に對し長谷川第三艦隊司令長官は陸戰隊及び航空隊に對し左の感謝電を發した

陸戰隊死

陸戰隊は今大車變發生以來七十餘日の

長きに亘り終始寡兵を以て大敵に當り今次陸軍總攻撃に参加して一舉に關北の堅壁を占據せり、遂に陸戰隊將兵一同の勞を多とすると共に時局一層重大なるを以て諸將士の自重を望む

長谷川長官談

上海【二三】 關北占領の日旗艦出雲の艦上において長谷川司令長官は左の如く語つた

前古未嘗有の市街戦であつたが水も漏さぬ陸軍の共同作戦が遂行出来たことは寔に嬉しい、勝つて兎の緒を締めよとの言葉があるがこれから益々慎重な態度を必要とする

上海に安堵の色澤

上海【二三】 我軍關北占領の報に二ヶ月餘に亘つて上海全市に散ひかぶさつてゐた戦火の重壓は幾分解消し市中には逸早く安堵の空氣がたゞよひ初め早くバンドに築かれた土壁の一部が取除かれ始めた、我が陸戰隊は敗殘兵の滲入に備えて租界に近接せる關北一帶の警備を嚴にすると共に逐次戰場の清掃を行ひ近日中大内川司令官は一般民衆を安堵して生業につく標安民布告を發し速やかに財界の復興を計ることになつた

上海敗戦に強強辯

ニューヨーク【二三】 上海戦線に於ける支那軍の退却は周到な計畫に基く戰略的退却で、支那軍は混亂に陥る所か寧ろ新戦線は兵力を増強してゐる有様だ、日本軍の進出によつても我が南京、上海間の軍事的連絡は遮斷されず支那軍は依然浦東、南市の要衝に踏止まつて頑強な抵抗を續けてゐる、我が軍の裝備は日本軍の高度機械化部隊と比すべくもないが兵各個の熾んな抗日意識は必ずや最後の勝利を招来しよう

上海敗戦の損害甚大

上海【二三】 大場鎮、關北、真茹一帶

特派員ジエームス・ミルス氏を見引した海及び北支戦線に於ける支那軍敗退の理由につき左の如く述べたといはれる

上海に於ける支那軍の作戦行動を以て完全な防禦計畫の一部と見ることは不可である、日本軍は一九三二年上海停戰協定によつて上海の「防備を禁止」し我が軍が上海に於て充分な防備施設を備へる以前に進んで我が方を攻撃し來つた、上海戦線に於ける現在の支那軍の狀況は必ずしも満足すべきものではないが國民政府は大して心配してゐない、支那軍の眞の防備戰線は寧ろ西方奥地にある上海、河北の戰團狀況をもつて支那軍全戦線が決定的打撃を受けたとはいへぬ、上海、河北では我々は充分防備を堅める餘裕を興へられなかつたがその他の地方には既に強固な防衛準備を整へてゐるから大丈夫だ

張群も陳辯に努む

ニューヨーク【二三】 上海戦線に於ける皇軍の大勝に對し支那側では種々口實を設けて右が戰略的退却に過ぎない旨陳辯に努めてゐるが廿七日ニューヨークに達した南京電報によれば前外交部長張群氏はA.P.特派員ジエームス・ミルス氏に對し左の如く強辯したと言はれる

上海戦線に於ける支那軍の退却は周到な計畫に基く戰略的退却で、支那軍は混亂に陥る所か寧ろ新戦線は兵力を増強してゐる有様だ、日本軍の進出によつても我が南京、上海間の軍事的連絡は遮斷されず支那軍は依然浦東、南市の要衝に踏止まつて頑強な抵抗を續けてゐる、我が軍の裝備は日本軍の高度機械化部隊と比すべくもないが兵各個の熾んな抗日意識は必ずや最後の勝利を招来しよう

上海敗戦の損害甚大

上海【二三】 大場鎮、關北、真茹一帶

の陥落は上海南京間の遮斷に一步を進めたもので之によつて支那の政治、經濟の心臟部の一半は喪失されたに等しく支那側にとつてはその影響は甚大である、従來と雖も上海と奥地間の物資の流通は頗る困難に居たが今回の支那軍の全面的崩壊によつて一層ひどくなり上海財界は益々支那全體から遊離するに至るべく更に心理的には一般民衆に支那軍の終局の敗北を豫想せしめ國民政府に對する信頼が漸次薄弱となるは免れないであらう、現在上海財界は極端なるモトラリアムにあるため今遠かくな急激な變化が生じやうとは想像されないがその結果は徐々に爲替不安換物運動を招来し經濟絶交運動等は當然激進化し來るものと見られる

宣傳部長更迭

上海【二三】 九ヶ國會議を前にして國民政府は歐洲に對する宣傳特使を急派するに決し本日戰時内閣宣傳部長陳公博を對歐特派使館に任命した、陳は直ちに現職を辭し近く飛行機で渡歐する事となつた、戰時内閣宣傳部長たる陳公博の辭任を機とし宋美齡は對内外宣傳の統合總指揮の役を買つて出て陳の後任に宋美齡腹心の董顯光を推薦中であつたが本日國民政府より正式任命を見た、董は従来より支那外圍電報機關主任として上海に在り支那に於ける外人記者の對外發言を縱横にコントロールしてゐた辣腕家であるが今回の董の任命により宋美齡、ドナルド・董顯光のトリオの工作による惡宣傳は今後益々積極性を増すものと見られてゐる

兩陛下御滿悅

【二三】 北支連環の快勝に次いで敵軍金城湯池を誇る上海戦線の決定的戰捷に皇軍の士氣東亞を壓する廿七日銃後の感激と感謝は旗の

米内海相祝電

【二三】 米内海軍大臣は廿七日長谷川司令官及松井司令官に對し左の如き祝電

風、灯の海にとよめきの日であつたが帝都市民の歡喜は忽ち御稜威に對し奉る感激となり朝來男女小中學生、男女青年團、郷軍を始め一般市民の旗行列が宮城へと續き二重橋前廣場は終日あつたを絶えず感激に埋められた、此日宮中におかせられては正午から 天皇 皇后兩陛下豐明殿に出御英國皇帝觀禮式に御名代宮として輝やかし御使命を果せられた秩父宮同妃兩殿下に御臨席近衛首相、松平宮相以下が市民の感激に滿つ宮城外苑の行進曲「天皇陛下萬歲」の奉唱は晴れの御敵にも併して側近者一同は御稜威に恐懼感激しつゝ御慶祝申上げた、また午後六時から提灯行列は二重橋前を灯の海と埋めたが此の夜當直の加藤宮末書記官は聖旨を體して六時半頃から二重橋前橋欄に出て提灯を振つて市民の奉祝に應えた

軍令部總長官御祝電

【二三】 伏見軍令部總長官殿下には上海方面に於ける陸海軍部隊の戰績を御嘉賞あらせられ長谷川第一艦隊司令長官及松井軍司令官に對し廿七日左の如き御祝電を發せられた

支那方面艦隊ハ勇戰奮闘上海派遣軍ト緊密ナル協同ニヨリ上海方面ニ於テ多大ノ戰果ヲ擧ケテラレタルヲ祝シ又戰死傷者ニ對シ深厚ナル同情ヲ表ス

上海派遣軍ハ勇戰奮闘上海方面ニ於テ多大ノ戰果ヲ擧ケテラレタルヲ祝シ又戰死傷者ニ對シ深厚ナル同情ヲ表ス

米内海相祝電

【二三】 米内海軍大臣は廿七日長谷川司令官及松井司令官に對し左の如き祝電

の陥落は上海南京間の遮斷に一步を進めたもので之によつて支那の政治、經濟の心臟部の一半は喪失されたに等しく支那側にとつてはその影響は甚大である、従來と雖も上海と奥地間の物資の流通は頗る困難に居たが今回の支那軍の全面的崩壊によつて一層ひどくなり上海財界は益々支那全體から遊離するに至るべく更に心理的には一般民衆に支那軍の終局の敗北を豫想せしめ國民政府に對する信頼が漸次薄弱となるは免れないであらう、現在上海財界は極端なるモトラリアムにあるため今遠かくな急激な變化が生じやうとは想像されないがその結果は徐々に爲替不安換物運動を招来し經濟絶交運動等は當然激進化し來るものと見られる



國民政府



帝國

を發した

△長谷川第〇艦隊司令長官宛
艦隊司令長官以下將兵一同ハ極メテ機
微ナル國際關係並ニ至難ナル環境ニ對
シシ勇敏且ツ適切ナル作戦行動ヲ以テ
派遣軍ト協力シ堅陣ニ據リ敵軍ヲ擊
破シテ赫々タル偉功ヲ奏セタリ、本大
臣ハ茲ニ衷心其ノ戰勝ヲ祝スルト共ニ
將兵一同ノ勞苦ニ感謝シ戰死傷者ニ對
シテハ深厚ナル同情ノ意ヲ表ス

△松井司令官宛

機微ナル國際關係ト極メテ困難ナル環
境トニ對シ堅陣ニ據リ敵軍ヲ擊破
シテ赫々タル偉功ヲ奏セタリタル上海
派遣軍ニ對シ衷心ヨリ祝福スルト共ニ
將兵各位奮戰ノ勞苦ニ感謝シ戰死傷
者ニ對シ茲ニ深厚ナル同情ノ意ヲ表ス

杉山陸相談

【〇・三〇】上海方面の戰況大進展に關し杉
山陸相は廿七日夜左の如く語つた
上海に於ける我國軍部隊が廿三日朝來
大場鎮に對して總攻撃を開始し交戦僅
か三日餘にして之を占據し次いで廿七
日江灣鎮を占領して茲に上海戰局の大
勢を決定するに到らしめたる事は實に慶
福に堪へない、併し乍ら我軍は上海に
於て最も困難なる敵前上陸を敢行して
以來二ヶ月餘に亘り地形、天候、國際
關係等あらゆる困難を克服して克ク海
軍と協力して敵の堅陣を攻略して來た
今日迄の辛苦を思ふと寔に感激に堪へ
ない、上海戰局は我に頗る有利に展開
したとは言へまだまだ幾多の艱難が前
途に横ばつてゐることであるから我々
は勝つて兜の緒を締め益々舉國一致の
實を擧げん事を希望して已まない

米内海相談

【〇・三〇】米内海相は陸海軍の共同作戦に
依り皇軍は上海方面戰線にて大勝を博す
るに至つたので廿七日午後七時十分左の
如き海軍大臣談を發表して前線將士の勞
をねぎらふと共に戰果を收むる爲今後一
層の努力を要望した
上海方面に於ける我陸海軍が見事なる
協同作戦を以て連日連夜に亘り地勢上
又國際關係上極めて困難なる裡に堅固
なる陣地に據る敵軍を攻撃し竟に其の
主要防禦線を突破し進走する敵を掃蕩
して赫々たる偉功を奏しつゝあること
は洵に慶慶に堪へない所であつて前線
將兵の忠烈と勞苦に對し滿腔の感謝と
讃辭とを呈したい、惟ふに時局の前途
は更に遠望なるものあり第一線の將兵
も銃後の國民も愈々堅忍不拔の志を固
くし勇往邁進して克ク所期の目的を達
成せんことを祈つて已まない

各地祝捷

▲帝都の祝捷【〇・三〇】大場鎮の陥落に
次ぐ江灣鎮も陥落し南北の殘敵も殆ど掃
蕩中との快報に東京市民を歡喜に酔はし
てゐるが廿七日午後一時からは小學兒童
女學校生徒、女子青年團八十萬が参加し
大旗行列が行はれ靖國神社、神宮外苑、
芝公園、上野公園、濱町公園の五ヶ所へ
集合の小學生、女學校生徒、女子青年團
五萬六千名が樂隊を先頭に女子青年團
打振りつゝ宮城二重橋前に向つて長蛇の
大行列を作つて行進し天地も破れたと萬
歳を三唱し三重橋前廣場は旗の海と化し
た

多田參謀次長談

【〇・二七】多田參謀次長は廿七日午後記
者團と會見上海戰線大勝の感奮を左の如
く語つた
自分も軍職にあるから片天ビン擔いで
ゐる様な氣がするが總ては第一線に活
躍する將卒のお蔭だ、今も廿分許り市
内を巡つて小學生の旗行列を見て來た
ので日清戰爭時代のことを想ひ出した恰
度自分は若手縣の田舎で高等二年生で
あつたが遠東半島濠洲と三國干渉の話
を聞き其不當を憤憤し千倍心に口惜
しかつたのを憶へる、今だつて實
質は三國干渉以上の目に見えない働き
かけがあるのだがあの當時は外國の武
力干渉の聲に脅えてゐたが現在では國
民は何物も恐れてゐない、それが何國
力が進歩した證據だらう、世間では往
々日清、日露の例を引く人があるが國
際狀勢、戰爭の變化、文化の向上等に
よつて當時とは違ふのだから前例に捉
はれぬやうにしたいものだ

各地祝捷

▲帝都の祝捷【〇・三〇】大場鎮の陥落に
次ぐ江灣鎮も陥落し南北の殘敵も殆ど掃
蕩中との快報に東京市民を歡喜に酔はし
てゐるが廿七日午後一時からは小學兒童
女學校生徒、女子青年團八十萬が参加し
大旗行列が行はれ靖國神社、神宮外苑、
芝公園、上野公園、濱町公園の五ヶ所へ
集合の小學生、女學校生徒、女子青年團
五萬六千名が樂隊を先頭に女子青年團
打振りつゝ宮城二重橋前に向つて長蛇の
大行列を作つて行進し天地も破れたと萬
歳を三唱し三重橋前廣場は旗の海と化し
た

▲半島の祝捷

【〇・二七】旗行列に暮れた廿七日の帝都
は夜に入つて更に歡喜沸騰、日大學生の
八千人、オール兜町の六千人といふ大行
進を始めアラバンドを先頭にした兩國
町會、本郷四丁目牛込在郷軍人會、神田
佐久間町會、國學院、滿蒙研究會等「祝
大勝」の萬歳を振り立て老若男女手に紅
い提灯を振り舞し「萬歳、萬歳」の行進
が切切りに宮城前廣場へ殺到し九時
頃までに此處だけで約一萬七千と數へら
れ怒濤のような萬歳の歡呼は夜の大内山
をゆるがした、やがて靖國神社へ、更に
陸軍省、海軍省へ、兩省とも宿直の將校
さんが怒に出て挨拶銀座や新宿の盛り場
もこの夜は一しほ明るく輝いた

▲名古屋の祝捷

【〇・三〇】名古屋では銃
後の賑りも響き名古屋市後援會首脳部は
打揃つて熱田神宮に參拜戰勝報告のお禮
詣りを行ひ午後には市内各中等學校、青年
學校生徒十七萬人の大旗行列、夜は各區
毎に戰勝祝賀の提灯行列を行つた

▲大阪の祝捷

【〇・三〇】大阪でも廿七日
午後七時から中之島公園で上海戰捷祝賀
會を開催市内青年學校生徒青年團、在郷
軍人、婦人團體、實業團體、町會員等二

萬餘名の市民が中之島に繰込み中之島一
帯は火の海と化した、なほ廿八日は午後
二時を期し卅七萬の學童が教員率領の下
に最寄の神社に參拜後通學區域内の旅行
列を行ひ又同時に市立中等學校三年以上
の生徒一萬二千名は中之島公園に參集戰
勝祝賀會を開く

▲神戸の祝捷

【〇・三〇】神戸は廿七日午
後一時から市内女學校、小學校の生徒兒
童十四萬の旗行列があり午後七時から湊
川公園で官民合同祝賀大會を開き解散後
その儘二萬九千人の提灯行列が三班に分れて
市内をぬり生田、長田、湊川三神社に參
拜行進を行つた

▲大場鎮陥落放送

【〇・三〇】廿七日午後七時五十分より四
十分間に亘り駐支大使館附武官原田照吉
少將の「大場鎮陥落に就て」と題する現
地錄音の講演が福岡放送局から全國に中
繼放送が行はれ勇敢なる皇軍の奮戦振り
に多大の感奮を與へた

差支なき限り從軍志願者採用

【〇・三〇】支那事變勃發以來從軍志願書
が相次いで提出され陸軍省だけでも廿六
日迄に六百五十四名に達し其のうち血誓
が百十二名、兵役關係のない者三百廿名
婦人十名、朝鮮人十六名に上つてゐるが
更に各地の團副司令部其の他に提出させ
られたものを合せれば相當多くの數字に
達するものと見られてゐるが陸軍省では

刑務所内から愛國號獻納

【〇・三〇】國防獻金の風は浮世の風から
遮斷されてゐる全國五十二ヶ所の刑務所
に收容されてゐる五萬六千餘の受刑者は
國防獻金を噴噴し行刑局はその希望を容
れて毎日の時間外勞務、月一圓の免業日
（第三日曜日）の勞務を許可し便宜を與へ
てゐるが彼等の赤誠は日を逐ふて實績を
擧げ廿七日現在刑務協會の取纏めた額は
實に合計四萬六千圓に達し豫期以上の好
成績を示してゐる行刑當局の最初の腹案
は高射砲とか鐵兜の軍器を獻納する等であ
つたが囚人達の希望もあり獻納額もか
く多額に上つてゐるが陸軍省に飛行機一
臺獻納して無敵空軍に一段の威力を添

國民支援

- ▲富田部隊 少尉 宇治 貫治
- ▲皆傳部隊 中尉 上原 太郎
- ▲雙角部隊 中尉 飯山 忠藏
- ▲石毛部隊 少尉 石上 信
- ▲添田部隊 少尉 佐久間徳吉
- ▲武田部隊 大尉 古市 庄助
- ▲淺間部隊 中尉 米澤百合八
- ▲石毛部隊 部隊長 石毛 武夫

これ等從軍志願者の赤誠を汲んで在郷軍人等

これ等從軍志願者の赤誠を汲んで在郷軍
人等將來の計畫に支障なき者に限り補充
用具等に充用することとなり廿七日陸軍
次官から全國の團副司令部及び朝鮮臺灣
の各軍司令部等に宛てて「通牒を發した
戰死將校氏名
【廿七日】原隊入電〇〇方面の戰團に
於ける各部隊の戰死將校左の如し
▲倉林部隊 少佐 金山賢一郎
同 石田 孫市
▲富田部隊 少尉 宇治 貫治
少佐 大野源次郎
▲皆傳部隊 中尉 上原 太郎
准尉 飯山 忠藏
▲雙角部隊 中尉 志賀 繁
少尉 石上 信
同 佐久間徳吉
同 大木 繁夫
同 小嶋山正夫
▲武田部隊 少佐 辻 文喜
大尉 古市 庄助
▲淺間部隊 中尉 米澤百合八
▲石毛部隊 部隊長 石毛 武夫

る事になつた

幼稚園児の献金

【三〇三】 江海鎮陥落、北停車場占據の... 幼稚園児の献金... 江海鎮陥落、北停車場占據の... 幼稚園児の献金...

松坂屋献金

【三〇三】 株式会社松坂屋社長伊藤次郎... 松坂屋献金... 株式会社松坂屋社長伊藤次郎...

倫敦邦人献金

ロンドン 【三〇三】 ロンドン在留邦人は... 倫敦邦人献金... ロンドン在留邦人は...

米遊民船寄港

【三〇三】 アメリカ海軍運送艦... 米遊民船寄港... アメリカ海軍運送艦...

海外動向

【三〇三】 アメリカ海軍運送艦... 海外動向... アメリカ海軍運送艦...

空色のスマートな船體である、艦長エ... 二百七十三名の乗組員で何れも久振りの... 平和に充ちた日本の上陸を非常に楽しんで...

蕪藤大使政策説明

【三〇三】 ワシントン駐劄帝... 蕪藤大使政策説明... ワシントン駐劄帝...

日本政府は支那に對して何等領土的野... 心をも有するものではないが支那に於ける... 抗日意識は飽迄終結せしめる決意である...

【三〇三】 上海戦線に於ける日... 英市場戦勝に好感... 上海戦線に於ける日...

煽動する如き組織的抗日運動を中止し... 昨年西安事變を契機に成立した共產黨... の合作工作を抛擲する様要求する...

桑港埠頭で反日示威

【三〇三】 國民使節一... 桑港埠頭で反日示威... 國民使節一...

英市場戦勝に好感

【三〇三】 上海戦線に於ける日... 英市場戦勝に好感... 上海戦線に於ける日...

十月廿八日

北支情勢

北京に日本語熱昂まる... 北京【三〇三】 皇軍の威力... 北京に日本語熱昂まる...

北京に日本語熱昂まる... 北京【三〇三】 皇軍の威力... 北京に日本語熱昂まる...

北京に日本語熱昂まる... 北京【三〇三】 皇軍の威力... 北京に日本語熱昂まる...

北京に日本語熱昂まる... 北京【三〇三】 皇軍の威力... 北京に日本語熱昂まる...

北京に日本語熱昂まる... 北京【三〇三】 皇軍の威力... 北京に日本語熱昂まる...

北京に日本語熱昂まる... 北京【三〇三】 皇軍の威力... 北京に日本語熱昂まる...

北京に日本語熱昂まる... 北京【三〇三】 皇軍の威力... 北京に日本語熱昂まる...

棉花荷動き活潑

天津【三〇三】 軍機動後以來奥地方面... 棉花荷動き活潑... 天津【三〇三】 軍機動後以來奥地方面...

▲棉花買付勢續

天津【三〇三】 天津... ▲棉花買付勢續... 天津【三〇三】 天津...

▲蒙古大會(第二日)

綏遠【三〇三】 蒙古大會第二日は廿八日... ▲蒙古大會(第二日)... 綏遠【三〇三】 蒙古大會第二日は廿八日...

の自治政府を樹立樂土建設の意義殊き第一歩を踏出すに至つた、この日會場は歡喜と感激の掛端と化し雲王、德王を始め各旗王侯の眼には涙さへ光かり陰山も振げとモンゴール萬歳を連呼し太祖成吉思汗の靈に新政權の樹立を報告した

綏遠【三〇六】蒙古大會第一日の廿八日は新政府樹立を宣言する最高潮場面であつただけに午後四時五十分の開會前から各代表は續々詰めかけて立錫の餘地もない、伊克昭盟から出掛けた東布沙王の御曹子は德王を一寸小さくした様な三十歳前後の好青年で漢人代表連も仲好く蒙古代表と談笑してゐる、定期會場正面眞紅の菊花を前に德王を中心に廿七名の主席團が着席した清場總立ち拍手の波が起る蒙漢兩族の王侯、軍官民代表五百名がギツシリと集合先づ成吉思汗の肖像を禮拜して直ちに議事に入り會場中央の壇上德王を中心に烏蘭察布、錫林郭勒、察哈爾の各盟王侯等清席、德王は徐ろに起ち上り歡喜、感激に満ちた代表に向つて

雲王を主權者として德王を副主席とする蒙古聯盟自治政府の成立宣言文を朗讀次いで樂土建設方針を明示せる政府組織大綱を朗讀して代表の發言を求めれば清場拍手を以て賛意を表し感激裡に蒙漢兩族の新政權は午後六時半完全に成立し終つて德王公館に於ける祝賀宴に移つた

蒙古自治政府成立宣言 綏遠【三〇六】蒙古聯盟自治政府の成立宣言左の如し

▲宣言文

蒙古はもと元朝の後裔にして偉大な歴史を保有してをり明代に至り湖漢に退去せりと雖も尙且つ對等の地位を確保せり、清朝の初に及びては更に分藩兄弟の國となると雖も其固有の土地、人民主權は毫も失はるゝ所なし、而し

て民國成立するや五族協和を標榜稱呼せるに計らざりき廿餘年來我邦を以て外府となし之に省權を設け土地は瓜分し主權を侵蝕して剩すところなく蒙古の生計日に窮窮を致し盟旗の凋落日に甚だし、既に兒孫孫むとてころなきに又何ぞ名目上のみ平等を稱へんや

群情激憤し水火なほ辭せず、即ち蹶起して高度自治を要求以て命脈を永らへんとし呼號奔走すること幾度漸く百靈廟の地を聽るを得り、於て初めて形式と權利を獲得せり、然るに軍閥の暴戾官吏の微發日に甚し或は大軍を以て境を壓し或は又經濟を封じ我等を自滅に迫る、廿有餘年の克誠離離もその窮極するところ只これ酷運に終りたるのみを以て推移せんか蒙古又何を以て生存せん且つ中國は革命以來軍閥割據し内亂相繼ぎ人民塗炭に苦しみ百業凋弊を來す何ぞよくわれを顧るの違あらん、依つて昨春四馬珠輪遊に於て大會を開き軍政府設置を決議し並に蒙古軍を訓練し外防共々に努め、治安を圖り漸くその規模を備へるに至る、然るに日支和を破るや事を構へて我を攻むるに及びむなく、に防衛の計を樹て長城以北の故土を收復せり、これ實に夫我に復蘇の良機を與へたるものといふべく吾人の奮然興起して勇往邁進以て更生を畫圖せし所以なり、即ち各盟旗主縣長官及び軍民代表を召集し綏遠城に蒙古大會を舉行して大義を求め大會決議を経て太祖成吉思汗の保持せる諸民族擁護一致合作の大精神に則り

即日蒙古聯盟自治政府を建設、蒙古固有の疆土を以て領域と爲す、斯くて友邦と親睦を圖りその堅持する東洋平和確立の大理想實現に協力すべし、政府主席に雲備旺楚克雲王副主席に德穆楚克(德王)を推舉し即日蒙古聯盟自治政府の成立を宣言す、凡そ我全體官兵及び將士は舉つて一致擁護すべく願くは我が民族に理解同情を有する國家民族の幫助支持により相共に人類和平に貢獻するを得ば當に蒙古の榮華たるに止まらず全世界の光輝たるべし

成吉思汗 紀元七百卅二年十月廿八日

▲蒙古自治政府組織大綱 綏遠【三〇七】蒙古聯盟自治政府は廿八日の蒙古大會の宣言決議により成立したが蒙漢代表は引き続き自治政府の主權者領域施政綱領、國旗、年號並に領域内に於ける特別行政區及び所屬機關の權限を定める如き政府組織大綱を決議し共產防止蒙漢協和の施政方針を闡明した

△政府組織大綱

第一條 蒙古聯盟自治政府の主權者は主席と爲す 主席は蒙古大會により德望高重にして且つ蒙古復興運動に大なる功勞あるものを推任す、主席は蒙古聯盟自治政府の主權者とする

第二條 蒙古聯盟自治政府は蒙古固有の疆土を以て領域とし暫く烏蘭察布盟、錫林郭勒盟、伊克昭盟及び厚和(察哈爾)歸化城の改名)包頭兩市を以てその統治區域とする

第三條 蒙古自治聯盟政府は共產防止、民族協和の施政基本となる生、聚、教、興、養、衛の六字を以て施政綱領と爲す

第四條 蒙古自治聯盟政府の旗章を藍地左上角に紅、黃、白縱列とす

第五條 蒙古の自治聯盟政府は成吉思汗紀元を以て年號と爲す

第六條 蒙古自治聯盟政府を厚和蒙特に置く

第七條 蒙古自治聯盟政府及びその所屬地方機關の權限は均衡の原則に基き別

に法律を以て之を定む 第八條 蒙古自治聯盟政府の組織法は別に之を定む

▲歸綏を厚和と改稱 綏遠【三〇八】

▲歸綏を厚和と改稱 綏遠【三〇八】蒙古聯盟自治政府は廿九日限り従来の綏遠省及び歸綏市の名稱を廢して「厚和」と呼稱することを決議した

綏遠【三〇九】蒙古聯盟自治政府の所在地に決定した歸綏は新政權の誕生と共にその名も蒙名の「厚和蒙特」と改名されたが昔蒙古人は現在の歸化城附近を厚和蒙特「舊城」と稱し蒙古各地間は勿論關内、支那本土との物々取引や一切の物質集散地をなした政治、交通上の重要な地位を占めてゐた、然るに今から二百廿一年前漢民族は蒙古侵略の根據地として歸化城を選び地上に固定家屋を建てることを發蒙古人に歸化すると欺き同地に極く小規模の城を築きその名も厚和を故意に訛り歸化と名付け名實共に如何にも意識せりが如く裝ひ漢人一流の柔剛巧みに使ひ侵略の策源地にした、その後廿年にして歸化城の膨脹を理由に現在の綏遠城を築き前者を經濟、後者を軍政の本據としたものであつて兩城築城以來二百餘年南京政府の蒙古侵略の走狗となつしゐた漢名を大蒙古最後の記念すべき日に抹消すると共にその名も蒙古の厚和に歸つた事に蒙古が支那の様相總辨より脱する毅然たる態度を表示し且つ太祖成吉思汗の保持する「諸民族擁護一致合作」の大精神を象徵するやうな厚和と改稱したのが新政權にとつてまことに意氣凛々いことである

津浦戰況

鳳凰店逆襲軍擊退 天津【三〇九】韓復榘の麾下部隊は其後續々北を上りあり廿八日午後五時頃野砲六門を有する第廿九師の個旅は鳳凰店の我軍に對し執拗に逆襲して來たが赤柴部隊は直ちに之に應戰空の砲臺中平部隊の〇〇機も之を掩護して連暮の山東平野に戰鬪を展開の結果敵を完全に擊破した敵は將校十、兵七百の屍體を遺棄したまゝ西南方に潰走した、同方面殊に黄河を渡河して北上する支那軍は夥しい數に上り韓復榘の抗日決意と相俟つて德州、滄州の奪回を目指し盛に第一線に逆襲を企てつゝあり、先づ野砲六門を以て遠距離より我に集中射撃を浴せたいと砲兵の掩護下に大量進撃して來ると言ふ味な戦法を用ひたが一溜りもなく粉砕された

正太戰況

空軍活躍 〇〇【三〇六】正太線を挟み北側は山間

支 南 中

上海 戦 況

開北砲敵掃蕩

上海【三〇六】 馬場部隊は開北の小ポケットにある大豊紗廠に敵の殘兵四、五十名潜んでゐるのを発見し午後三時より掃蕩攻撃を開始した

上海【三〇六】 (艦隊報道班午後十時發表) 陸戰隊は引續き開北の占領地區を確保し同地區の善後措置に當りつゝあり

南翔攻撃戦

榮宅【三〇六】 南翔を最後の據點として死物狂ひの抵抗を續けてゐる敵部隊を撃破すべく廿七日猛攻を開始した和知部隊は京滬鐵道を南側に沿ひ前進を續け廿八日午前九時半早くも浪江橋の敵陣地を占據した、これと併行して淺間部隊は南翔街道を霧進廿八日郭家宅を攻略し更に前進中

上海【三〇六】 (上海軍報道部午前十時半發表)

一 南に向ひ攻撃中の我が〇〇部隊は夜に入るも攻撃を續けし今早朝小南翔東側南北の線に進出し敵を西方に壓迫しつつあり

二 蘇州河の線に到達せる我が〇〇部隊は續いて攻撃を實施し一部を以て今早朝より江浦鎮附近の敵を攻撃中なり

上海【三〇六】 午前十一時海軍機の偵察によれば敵は南翔西南方に向け敗走を續けてゐる

宋宅【三〇六】 廿八日午前十時〇〇部隊の南翔砲攻撃は砲歩の猛烈な威力を完全に發揮しつゝ開始された、餘すところ僅に三軒に過ぎない

洛陽橋【三〇六】 南翔一番乗りを目指し

て京滬鐵路沿ひにひた押しに西進する和知部隊は廿八日午後一時半斗門橋、范家宅を占據した後細見部隊の掩護の下に疾風の定く突進中

洛陽橋【三〇六】 和知部隊と先陣を争ふ淺間部隊は郭家宅の一部を攻略を案して南翔方面に潰走する敵部隊に對し猛射を浴せつゝ街道土を一氣に進軍中である

上海【三〇六】 午前十時川村部隊の陸の秀麗軍は雲を捲いで陸軍最新線前面の敵に猛烈な爆撃を加へ更に潰走する敵を襲ひ之を殲滅中

陸海軍機活躍

上海【三〇六】 海軍航空隊今村、千田兩主力部隊〇〇機は本日午前七時相次いで〇〇基地を飛出し銀翼を連ねて南翔及び華莊上空に飛び又松尾北島、高橋三平尉指揮の〇〇機は午前十時蘇州河に沿つて飛翔し共に潰走する敵に猛射を浴せ多大の損害を與へると共に蘇州河の橋梁を片々端から粉砕してその退路を斷つた

上海【三〇六】 我が空軍の偵察にすれば敵は本日早朝杭州より續々増援隊を鐵路松江及び華莊鎮に送り蘇州河南岸に密集せしめつつあるが海軍航空隊今村部隊は本日早朝より右密集部隊に對し猛烈な爆撃を加へた

上海【三〇六】 陸海兩航空部隊は蘇州河南岸に集結中の敵増援部隊に對し廿八日早朝より十數回に亘り連續的に爆撃を敢行敵に多大の損害を與へた

上海【三〇六】 海軍航空隊小倉中尉指揮の〇〇機は本日午後六時夕陽に銀翼を列ねて松江に飛び鐵道附近に集結しつゝある敵主力部隊に對し午前中に引續き大爆撃を加へた

〇〇【三〇六】 〇〇基地に於ける我海軍渡洋部隊の大團〇〇機は廿八日も上海戦

線に空からの協力を爲すべく大杉、石兩大尉、日暮、渡邊兩中尉指揮の下に勇躍基地を出發午後一時頃敵大隊の敗走路に當る重要陣地崑山及び蘇州河の上空を襲ひ驍並に軍需品満載の貨車群其他軍事施設に大爆撃を敢行し多大の戦果を収めて全機無事歸還した

上海【三〇六】 (艦隊報道班午後十時發表) 一 我海軍航空隊は南方に敗走する敵及松江方面に有力部隊を集結せるを認め之に徹底的爆撃を加へ又南翔、嘉定、眞茹方面の敵陣地に猛射を加へたり

一 又細川大尉の指揮する一部隊は本日午前十時頃常州驛を爆撃、同驛内に在つた貨車及び倉庫數棟を爆撃之を炎上せしめ更に小谷大尉の指揮する一部は本日午前無錫及び附近クリークにありし軍用舟艇を爆撃粉砕せり

遊難民租界進入禁止 上海【三〇六】 大場鎮 開北の敵敗退し戦線が西南方に移動した結果同地區方面の住民は戦火を避けて廿七日來租界を目撃して續々殺到し既に共同租界内に避難したものの昨日二萬五千の多きに達したが無制限に放任する時は租界内を避難民の氾濫に委せる事になり租界の治安維持に重大なる影響を與へるので租界工部局は緊急協議の結果租界の混亂を防止し治安維持の見地より現在租界警備に當つてゐる列國軍隊と協調して本日正午より之等避難民の租界進入を禁止するに決定この結果當地の外れた遊難民の大群は租界外部を迂回し一部は南市へその他の大部分は南方に向け移動中である

退却軍糧田紛に使用 上海【三〇六】 西部租界外のジュネスフィールド路にある豊田紡工場は事變發生以來英國軍隊及び工部局の警備に委されてゐたが廿六日以

來の戦局の大展開により支那軍が豊廟を打つて同方面に退却を開始した結果英國軍隊及び工部局は工場より撤退し廿七日正午過ぎ支那兵は工場内に侵入し、目下工場内の状況は全く不明である

激戦地を戦跡記念地に指定 上海【三〇六】 開北の完全占領により陸戰隊の戦闘一段落となつた、過去二ヶ月半に亘る力戰の跡を偲び幾多尊い勇士の犠牲に感謝の念を捧げる爲めに左の諸地點を陸戰隊戦跡記念地として激戦當時の儘の状態を當分保存する事となつた

△北部戰線 南學院 同舍宅 開林公司 油公司 龍雲禪寺 愛國女塾

△開北方面 整理未完了の爲め指定するに至つてゐないが商務印書館 鐵路管理局 北停車場 八字橋等を指定の豫定

▲南渡戦利品 上海【三〇六】 藤井部隊は逃げる敵を追つて廿七日洛陽橋に入つたが此處は敵の兵站基地の一であつたと見え毛布六千枚、小銃彈十二三萬發、砲彈六千發が一纏めに潰棄されてゐるのを発見し鹵獲した、此の外敵兵の遺棄せる小銃、チエツコ機銃及びそれ等の彈藥、手榴彈等は枚擧に連なくチエツコ機銃の如きわが第一線兵士が巧みに之を操作し敵兵器で敵を撃ち見事戦友の仇を討つて居る

▲戦車隊の苦心 上海【三〇六】 上海戦に於て常に歩兵の先頭に立つて活躍する所近代科學戰の威力を發揮し支那兵の心膽を寒からしめた戦車隊の細見部隊長は廿八日午前七時の大場鎮攻略に際しては眞先きに立つて突入りや抵抗する支那兵を片つ端から打聲し實に痛快だつた、戦車の中で聞いて居ると小銃彈

などバチバチと言ふ音がしてスリルがあつて痛快だ、大場鎮を越へて午前十一時には一擧眞茹無電臺に突入したがその時はひとかた、道の悪い上に雨と降る彈丸の集中射撃で大分困らせられたが部下一同は「ナニ罷と許り充分に打ちめし完全に蹂躪した、此の時前田部隊長の戦車が無電臺内のクリークにはまり込んだが山内曹長、中川軍曹、龜石伍長は勇取にも集中射撃の中を戦車から飛び降りて矢筈に近寄る敵兵二名を叩き斬り遂に神通力とでも言はうか僅か數名で怨々戦車を引上げ無事歸還した、廿七日は敵を追つて〇〇河に向つたが途中橋が焼かれ地雷が布設されて居るので敵弾の中で皆で橋をかけ地雷を掘つて進撃午後六時〇〇河畔に着いたが對岸は猛烈な火災であり殊に英國兵が居ると言ふので引揚げざるを得なかつたのは残念だつた

▲砲兵隊の苦心 大場鎮【三〇六】 我軍が大場鎮を中心とする主陣地に據る敵を潰滅せしめ一舉に蘇州河の線まで敵を追し得たことは歩兵部隊の血を流した力戰惡闘の賜物であることは勿論だが我が優秀なる砲兵火力の威力が敵陣を破壊し以て我が歩兵の突入の機縁をつくつた功績は特筆大書せらるべきでこの砲兵の活動こそは實に目覚ましいものであつた、長尾部隊長は廿八日砲兵の苦心談を左の如く語つた

世間では砲兵は戦死がない様に思ひ勝ちだが仲々そうではない、戦闘の状況が歩兵の様に華々しくない、ただた殊に觀戰班等はいかにいふ平地戦では歩兵の第一線まで出なければならぬから危険の程も決して歩兵に劣らぬ、かうして危険の中を歩兵と共に實によくやつて呉れる、砲兵の任務は射撃許りでなく夜間の警備掩護の工作など實に多忙を

極めるが殊に昨今の様な追撃又追撃に
移ると陣地の變換も頗繁で兵の辛苦も
並大抵でない、過ぐる十日間は射撃と
陣地變換の連續で夜の休息も殆んど取
れぬ程であつた、數日前兵站部の特務
兵が第一線の言々の陣地迄運んで来て
砲兵の勞苦を目の當り見て「自分も第
一線に立ちたい、が職務柄出来ぬのは殘
念だ」と言つて「第一回分として今日
受取つた俸給で糧草を買つたらちを
前線の兵隊さん達へ吸つて貰たい」と
と糧草を澤山本部まで送つて来た、
匿名で何んとも御禮のしやうもないが
言々一同實に感激して居る様次第だ

陸海軍兵士の交羅 上海【三〇・六】支那
軍總退却以來心からの明りかさに湧きた
つてゐる虹口邦人街に本日午後三時過ぎ
突如劇的な喇叭の音が響き渡り勇まし
い軍歌と共に陸軍部隊が歩武堂々飛込ん
で来た、隊伍を整えた陸軍部隊の訪つれ
は戦端勃發以來最初のことで忽ちして
邦人總出の大歡迎だ、男も女も手を振
り足を踏みならし感極まつて涙を流して
の萬歳の連呼だ、爆發した感激の渦に聲
だらけの日焦げた顔を綻はして兵隊さ
んも目頭を熱くしてゐる、堅壁崩行鎮を
攻略し敗走する敵を追つて開北に突入を
して虹口街への一時的凱旋だ、乍浦路、
支路、吳淞路の通過、ブロードウェイ、マ
ンションの下で休憩邦人から寄贈された
林檎にかぶり付いて湯を醫す間もなく行
動を起し江蘇陸軍部隊に差し懸つた、
陸戦隊兵士の怒りも窓から顔を出した
歡迎の陸戦隊兵士は通る陸軍兵士の頭上
からキヤラメルやお菓子の雨を降らせた
甘いもの、ほし、兵隊さんは非常な喜ひ
方で拾つてはポケットに捻ぢ込み兵舎を
仰いで是有難ふの連發だ、海陸兩勇士等
の心からの交羅だ、戰場でなくては見ら
れぬ劇的景光だつた、かくて同部隊は再

び戦線に向つた
空襲
津浦線、龍海線爆撃
〇〇基地【三〇・六】廿八日第〇〇艦隊航
空部隊〇〇機は朝來の險惡なる天候を衝
き密雲に遮られつゝも津浦、龍海兩線方
面に暴政な偵察をなした、濟寧飛行場
においては一臺の飛行機も認めなかつたが
その歸途川野三等航空兵曹の操縦せる飛
行機は昇降舵操縦索に破損命中危険に陥
りたるも極めて沈着且つ巧妙なる操縦に
よつて無事〇〇基地に歸還した、また他
の一飛行機は大運河及びその他の河川に
集中された多數の戎克の存在を認めて歸
還したが右戎克は最近青島方面より某國
の船舶が供給せる物資を積載して運航し
つゝあるものと推察される
津浦線の鐵橋爆撃
旅順【三〇・六】(旅順要港部発表第)第〇
〇艦隊〇〇機は廿八日津浦線に進撃都縣
南方八キロ鐵橋附近より監視兵の射撃を
受けたるも巧妙なる操縦を以て右鐵橋を
撃破した臺兒莊附近において大型戎克
數隻並に附近軍事建物を粉碎し敵に大損
害を與へたり

後の戦闘を豫想するは當らない、兩戰
線に於て支那軍は豫め何等の準備なく
して戦つたので支那の眞の防禦線は決
して以上の兩戰線には存在しない、日
貨ポイコット其他英國國民が現在迄支那
に對して示した同情に對し余は茲に深
甚の謝意を表するものであるが精神的
支持だけでは充分でない、英國の權益
が日本海軍の遮断により莫大な損害を
蒙りつゝあるにも拘らず英國國民は何か
英國政府の無爲を默認するものであるか
英國海軍は何故その傳統方針に従ひ太
平洋の航行自由を維持しやうとしない
のか、支那國民は英國が對日開戦に迄
進むことは期待しない迄も英國が九國
條約確約の爲には斷乎たる態度に出る
ことを期待するものである

▲蘇州に潜入 上海【三〇・六】蔣介石が
蘇州にあつて支那軍の最高指揮に當つて
ゐるとの説が有力に傳へられてゐたが果
然その英人顧問ドナルドは數日前再び來
滬英國側有力者並に支那側政治財政要人
等と頻りに會見し九國會議に對する準備
工作並に預備の挽回に狂奔しつゝあり、
その間蘇州との間に頻りに使者を往復せ
しめてゐる事實あり、又新聞面に現はれ
る重要發表訓令等は蘇州より發せられて
ゐる等の事情よりみて蔣介石の蘇州潜伏
説は全く確實とされてゐる

國民政府

蔣、英國國民に訴ふ
ロンドン【三〇・六】上海戰
線に於ける支那軍の大敗に
南京政府は大周章の態で各
要人連は躍起となつて外國
記者に陳辭に努めてゐるが

蔣介石氏は二十八日ロイテル通信社南京
特派員を引見して支那軍の眞の抵抗力は
今後に存するとなし英國の對支援助を懇
請して左の如く述べた
上海並河北戰線に於ける事態を以て今

上海敗退を戦略と辯明
上海【三〇・六】上海戰線の全面的敗退に
より將兵の士氣を根本的に沮喪せしめる
と共に國民の信望と期待を一朝にして崩
壊した支那側軍事最高首腦等は今回周章
狼狽し凡ゆる手段を盡して之が挽回策に
狂奔してゐる即ち本日の支那紙は「齊に
「總司令部發表」なるものを掲げ上海戰爭
の失敗を極力隱蔽し

又日本江上艦艇の射撃外に離れたもの
だ、而して開北江灣を放棄しても大土
海には尚ほ南市、浦東が残つてゐるか
ら我軍が上海全市を放棄したといふの
ではない
と善い辯明をなし又大公報の論説には
日支全周より云へば上海戰爭は或戰の
主要部分では無く日支問題の根本及び
主要なる戰場は北方にあり従つて眞の
勝敗は北方に於て決せらる
と上海戰の重要性を俄に轉落せしめ又抗
敵後援會も市黨部も同胞に告ぐるの書を
發表し失望せる將兵及び國民を更に傷
せん」と大重の宣傳をなし國民政府軍政部
も亦當局談を發表「上海戰は決して敗け
たのではない持久戦の目的で戰線を移動
したのだ」と白々しい見得を切つてゐる

會計年度延長説

上海【三〇・六】一外字紙及び支那紙の報
道によれば國民政府は戰時財政體制を整
へる爲本年七月初めより來年六月末に至
る民國二十六年會計年度を來年十二月末
まで延長一九三九年より曆年制に改正す
る事に決定した模様である、これによつ
て本會計年度は一ヶ年半年に延長され更に
半歳の歳入まで本年度に繰入れる事にな
りそれだけ政府の遣り繰りは一時樂にな
る譯で戰時財政の逼迫打開の爲餘餘の一
策として斷行したものである併し乍ら現

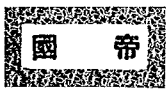
蘇州に責任自殺
上海【三〇・六】中央通信の報道によれば
蔣介石直系の第十八師团长朱爾蘭華は大場
鎮より南翔に至る走馬塘クリクの陣地
戰に敗れ悲愴した結果二十八日午後奉銃
自殺を遂げた、朱は江西省に於ける共産
軍討伐の功により一九三二年師長に在せ
られ爾來廣東、廣西省境に駐屯してゐた
が今次再變に際し上海戰に參戦し堅壁大
場鎮左翼の線を防備してゐたものである

在の國內情勢は戦争の直接間接の脅威及
び國府の爲督維持第一主義に基く金融政
策をもつて各種産業は大半停止して居り
之等を總動員して眞の戦時經濟體制を採
り得ざる實情に在る爲果して今回の改正
がどれだけの効果を擧げ得るか頗る疑問視
される

廣東の疲弊極に達す
香港【三〇・六】最近の廣東市は我空軍の
爆撃で人口百三十萬の大都市が現在では
僅かに廿五萬に激減し市内は沙面に接
近した繁華な町が漸く晝夜封閉店しそれ
も以前に比し約二割程度のさびれ方であ
る、珠江の封鎖と廣九線の不健全なる編
行により物資の缺乏甚しく一仙の辨寸が
今では七八仙となり食糧品は鹽・砂糖・
米等大暴騰し金を以て買ふ品物があれば
よいと謂はれる位である、廣東省市の財
政も吳鐵城が官吏の大濫洩を行ひ更に
一割乃至四割の大減俸を爲す等切り詰め
たものであるが収入の途絶んど杜絶し過
去三ヶ月間の赤字が二千三百萬元と謂は
れる、その上救國公債五億元中廣東市の
引受額が二千萬元であるが未だ五百萬元
にも満たぬ有様で市吏員は總動員で徵稅
に狂奔してゐる、廣東への入市稅も一人
當り卅元を課し營業消費各稅皆無の爲め
轉口稅なる特殊稅を設け輸入があれば五
分の課稅とし白米として米屋より出せば
更に五分の課稅を付し甚しきに至つては
移轉する家財道具に至る迄課して居り之
局が月二萬元に上つてゐる、更に支那當
局の殘忍性を示す例として二十七日漢奸
廿七名の死刑が行はれた際市民の抗日思
想を煽る爲め鈍刀を貸與して漢奸に一刀
浴びせる者を賞與すると謂ふ發行も行は
れてゐる現在市内に居残つてゐる者は市
の官吏や公機關出入の一部商入である
が彼等は我が爆撃が一般市民を避けてゐ
る事を知つて安心してゐるが支那軍が高

蘇州に責任自殺
上海【三〇・六】中央通信の報道によれば
蔣介石直系の第十八師团长朱爾蘭華は大場
鎮より南翔に至る走馬塘クリクの陣地
戰に敗れ悲愴した結果二十八日午後奉銃
自殺を遂げた、朱は江西省に於ける共産
軍討伐の功により一九三二年師長に在せ
られ爾來廣東、廣西省境に駐屯してゐた
が今次再變に際し上海戰に參戦し堅壁大
場鎮左翼の線を防備してゐたものである

射砲機關銃を市内に持込み之が爲め斯かる軍事施設に對する爆撃の飛沫が来る事や物資の暴動などに内面非常な不平を唱へてゐる、然し藍衣社其他の監視嚴重なる爲め逃出も出来ず、戦戦兢兢として其の日を送つてゐるに過ぎない、一方軍部は中央の抗日教育徹底せる爲め結束固く凡ゆる不自由を忍びつゝも抗戰熱に燃えてゐる、專漢其他各鐵路沿線には目下中央軍が配備されて居り我が空軍の爲め線路が寸断されたに切斷されても直ちに修理出来る様に列車を分散配置して修理材料の配備等も極めて組織的に出来てゐる乗客等も空襲警報傳へられるや時を移さず線路の兩側に散つて田畑の中に伏して難を避けるやう訓練も最近行届いて来た或る支那乗客の洩らした談によれば日本の飛行機が線路上に現はれたので致へられた様に畑の中に伏して怖々物と見ると支那兵の放つ機關銃の射撃を物と見せず五、六十米の高度で頭上を掠めその瞬間機上から下を見てゐる日本飛行士の顔は一つと笑つてゐるではないか、どんな恐い顔かとの期待が全く裏切られて自分の恐怖は機上のえびす顔によつて一掃されてしまひ乗客は射たれぬ事が判つたと



陸相艦隊に感謝電
【二三】上海方面に於ける皇軍の大勝に對し杉山陸相は廿八日夜海軍省を通じて上海方面艦隊司令長官宛左の如き祝賀と感謝をこめた電報を發した

上海方面の作戦は盛夏の候貴艦隊の獨力勇戦を以て開始せられたるが爾來力戦七十有餘日遂に敵軍地帯の要線たる開北、大場鎮の線を粉砕し偵察機を以て開たたる支那中央軍を撃破しこゝに敵の大動脈たる滬寧線を分斷し赫々たる戰果を獲得し上海方面の作戦に一

大進展を告ぐるに至れり、惟ふにこの光輝ある成果を収め得たるは貴艦隊の陸、空兩作戦に互る義戰健闘と我が陸軍に對する緊密不離の共同作戦に俟つ所最も多くこゝに偉大なる戦捷に對し衷心慶祝に堪へざると共に貴艦隊の最善の協同に對し滿腔の敬意と感謝の意を表しなほ爾後の作戦のため今次作戦に於けるが如く特に貴艦隊の協力を切望すると共に本長期作戦間江南の異域に隨國の鬼と化せる勇士並に貴き傷病者に對しては深厚なる哀悼と同情の意を表す

東京市感謝決議

【二三】非常時下の東京市會は定刻の午後四時より開會北支並に上海戦線の皇軍の戦勝に對する左記の各感謝決議案を満場一致可決した

△感謝決議

陛下には今次の事變以來聖旨を奉體して夙夜淬勵運籌劃策以て東洋平和の爲に盡瘁し國威を四表に發揚せらる。是れ本市六百萬市民の感激歡喜措く能はざる所なり、茲に東京市會の議決を経市民を代表して謹みて感謝の意を表し奉る

昭和十二年十月廿八日

東京市長 小橋 一太

參謀總長

元帥陸軍大將

閑院宮載仁親王殿下

軍令部總長

元帥海軍大將

伏見宮博恭王殿下

△感謝決議

閣下は陛下の將兵各位と共に勇猛果敢連戰連捷克く蒙支膺懲の實を擧げ國威を顯揚せらる。寔に市民の深く感激する所なり、茲に市有の議決を経て謹みて感謝の意を表し併せて武運の長久を

祈る

昭和十二年十月廿八日

東京市長 小橋 一太

北支派遣軍最高指揮官

陸軍大將伯僧寺内謙一閣下

上海派遣軍最高指揮官

陸軍大將 松井 石根閣下

第三艦隊司令長官

海軍中將 長谷川 清閣下

上海特別陸戰隊司令官

海軍少將 大川内傳七閣下

海軍少將 米内海相に對しても參謀

向は杉山陸相、軍令部總長殿下に呈呈せる

と同様主旨の感謝文を決議した、よつて

松永、林正副議長は直ちに參謀本部、軍

令部、陸海軍兩省を歴訪し現地には夫々

打電したが同日午後六時三十分から市會

議員全員と市吏員五百名とが戦勝提灯行

列に参加した

帝都祝勝第二夜

【二三】歡呼の嵐と灯の奔流が上海戦線の快勝に湧き立つ帝都の第二夜をゆりこがした、廿八日夜、九段、芝、上野深川各公園、神宮外苑に集つた市内中等學校、青年學校、青年團、防護團員に國防婦人會員二萬餘人が樂隊と祝勝のとりどりの萬燈を先頭に長蛇の列を敷いて二重橋へと殺到戦線の空へも響けと叫ぶ二萬人の萬歳の唱和は果しなく銜して行く、かくて感激の渦巻から流れ出した灯火の奔流は櫻田門から三宅坂を通り參謀本部の裏口から陸軍省の正門へ響け

れこんだ、陸軍省正面ベランダには謹直な杉山陸相が副官、當直將校を従へて晴やかな顔を見せ萬歳の聲に答へてゐた、更に感激の火輝は海軍省へ流れこみ怒濤のやうな萬歳をふりまき日比谷公園の廣場へくり込み戦勝の帝都第二夜は容易に鎮まらぬ感激に更けた

近衛首相陸軍病院慰問

【二三】近衛首相は山内秘書を帶同廿八日午後二時半半込區若松町の陸軍第一病院及び軍醫學校を訪れ今次事變に傷ついた名譽の戰病兵を見舞つた

戰死將校氏名

【廿八日原隊入電】○○方面の戦團に於ける戦死將校氏名左の如し

▲下枝部隊 少佐 石尾 武夫

▲田上部隊 中尉 望月 溟

同 少尉 土野 良彦

▲田代部隊 少尉 小野 實

同 少尉 峰村 長敏

國民支援

外人記者懇談會
【二三】在京外新聞記者團は同盟通信社長若永裕吉氏の主催の下に廿八日午後四時より西銀座エー・ワンに於て日本貿易協會々長前正金頭取玉讓次氏を中心今次支那事變に關する懇談會を開き外人記者側より

モリ(米A.P.) コックス(英ロイテ

ル) バイアス(英ロンドンタイムス)

アルソー及アケリチ(佛ハヴァス)ワイ

ズ(獨D.N.B.) ナギ(蘇ダス)ヤング

(米インタナショナル) レドアン(英テ

イリ・メイ)

の諸氏出席兒玉氏より實業家の立場から今次事變の目標並に日本の立場等を詳細に説明種々隱意なき意見の交換を行つたが席上兒玉氏は大要左の如き説明を試み外人記者の理解に資した

吾々實業家が事變終結の平和條件を云々するのは些か尙早の線があるが言々は先づ日本が支那に對して何等領土的野心を有するものでないことを強調し度い、而して事變を克服して平和を齎すべき根本條件は支那側が反日運動を根絶する旨の誓約をなすことである、

同時に日支協力を可能ならしむる具體的方策を確立するにある、此の目的達成のためには内外の信用を博するに足る協力的な支那政府の出現が必要でそれは日本に對し友好協調的態度を持し得るものでなければならぬ、門戸開放は現在の支那に於て厳守すべきことは勿論であるが更に今日の情勢に照し外國資本の自由な活動を期するためには門戸開放主義も若干廣義に解釋されなければならぬ、日貨ボイコット運動も起りつゝある様であるが我が海外貿易は目下の處では何等惡影響を受くるに至つてゐない、然しかゝる反日運動が支那側の惡質の反、宣傳に禍ひされてゐることは眞に遺憾に堪えない、吾々は諸外國の政府責任者が冷靜且つ公平に事態を観察し斯る惡性の宣傳に迷はざれざらん事を熱望して已まな

花の日協會陸軍病院慰問

【二三】東京市産業局長を理事長とする市内花商の團體「花の日協會」では牛込第一、世田谷第二の兩陸軍病院に名譽の慰傷病を發給してゐる白衣の勇士達を慰問するこゝになり廿八日午後一時吉山市産業局長外廿名の協會代表者が訪れ花束を一人々々傷病兵全部に贈つてその病める心を慰めた

青年亞細亞會議決議

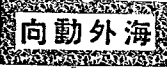
【二三】在京亞細亞各國青年學生分子の大會たる青年亞細亞會議は廿八日午後二時より赤坂三會堂に於て開會印度代表デス・パンデイ、暹羅代表ウラー・ウイロチ

ヤナベツチヤラ、印度ネシヤ代表カウス

回教民族代表クルバンカリ、蒙古民族

代表金禮顯、アラビヤ民族代表サリム

北支代表高崇祥、滿洲國代表丁文蔚外二



向動海外
【二三】在京亞細亞各國青年學生分子の大會たる青年亞細亞會議は廿八日午後二時より赤坂三會堂に於て開會印度代表デス・パンデイ、暹羅代表ウラー・ウイロチ

ヤナベツチヤラ、印度ネシヤ代表カウス回教民族代表クルバンカリ、蒙古民族代表金禮顯、アラビヤ民族代表サリム北支代表高崇祥、滿洲國代表丁文蔚外二

百餘名、來賓として副島義一氏等出席
言決議を可決し、後各代表の演説があつ
て同四時五十分散會した

▲宣言

亞細亞は亞細亞人の亞細亞である、亞細
亞に對する歐羅巴の制壓が排除せられ
る限り亞細亞の平和と福祉とは庶幾す
くもない、亞細亞の禍亂は常に歐羅巴の
侵略主義的策謀に起因してゐる、今次支
那事變の因をなしたる南京政府の抗日政
策の如きも主として英蘇兩國の背後工作
に依據したるものなること既に公知の事
實である、従つて支那事變は日支兩國間
の國民的戰爭にあらず、また國民黨とその
軍隊に對する膺懲戰たるに止まらずして
實に南京政府の背景をなす英蘇の侵略的
勢力に對する東亞防衛戰たり、亞細亞解
放戰たるの史的意義を有するものである
此の見地より我等は亞細亞民族の各に於
て今次の事變に於ける日本の立場を滿
的に支持すると共に日本國民よく一丸と
なりて亞細亞解放の聖戰たる今次事變の
史的意義の擴充徹底に遺憾なきを期せら
れんことを要するものである、切言す
日本の敵は支那國民にあらず、南京政府
後の侵略的勢力なり、大英帝國主義と赤
蘇の侵略主義を掃蕩するの日まで亞細亞
の聖戰絶ふことなるべし

▲決議

一 吾人は支那事變に對する歐米諸國の
干渉に反對し九ヶ國會議が如何なる決
議をなすも全然之に動かさるゝことな
く斷乎所期の目的に向つて邁進せんこ
とを日本政府に要す
二 吾人は南京政府の所謂長期抵抗が一
に英國の軍事的援助に依存するものな
ることを認め香港其他よりする兵器彈
藥軍用機等の供給を即時停止せんこと
を「東洋平和」の名に於て英國政府に要
求す

三 吾人は支那國民が速かに反省して抗
日の暴舉を止め進んで日本と提携して
新興亞細亞建設の大業に参加せんこと
を勧告す

四 吾人は印度國民會議が英國の惡意的
宣傳に動かさるゝことなくより現下の
世界政局に於ける日本の立場と支那事
變の史的意義を正解し大英帝國主義の
桎梏より亞細亞を解放するの聖戰に滿
幅の協力を寄せられんことを要す
五 吾人は日獨防共協定の精神に賛同し
亞細亞諸國が擧つて此の協定に参加せ
んことを希望すると共に共產主義的人
民敵讎の策動に對して健闘せしめ、あ
る獨伊兩國を以て亞細亞の盟邦と認め
茲に深甚なる感謝の意を表明す
右決議す

駐日オット少將歸任

上海【三〇六】 駐日ドイツ武官オット少
將は去る廿一日上海到着以來觀摩視察の
例地ドイツ側官憲と日本側官憲の意思
疎通に貢獻したが廿八日午後一時發日本
歸還の途についた

新香港總督着任

香港【三〇六】 新任香港總督サー・デ
オフリ・アレキサンダー・スタフォード・ノ
ースゴート氏は廿八日午前九時P.O汽
船ランチ號で香港着同十時香港總督府首
腦部、駐屯軍に入つて公式上陸をな
し直ちに官邸に迎へられ、サー・デオフリ
は英領ギアナ總督から當地に轉任したも
の當年五十六歳の働盛りで極東問題の
複雑せる折柄その着任は英國居留民から
非常に期待されてゐる

香港【三〇六】 香港の新任總督デ
オフリ・ノースゴート氏は今朝十時香港に第
一步を印し同十一時正式に總督に就任正
午公式歡迎宴に臨んだが席上歡迎の辭に

對する答辭中極東問題に關し次の如く述
べた
極東に於て日支が戦ひつゝあることは
我等にとって頭上にかゝつた黒雲のや
うなものである、今この功罪につき兎
角の批評を爲すことは出来ないが兎に
角國際聯盟委員會の要請により解決方
法の發見に大努力を拂つてゐる、我等
は諸君と共にブラッセル會議の成功を
熱望しやうとして支那に於て進行して
ゐるこの不幸な事態を救助しやうでは
ないか、九ヶ國條約調印國は英國と共
に望ましい結果に到達する機努力す
であらう、香港にゐる我等は支那の努力
に對し凡ゆる援助をなさねばならぬ

英國感謝祈禱會

ロンドン【三〇六】 日本聖公會創立五十
周年記念と支那のアングリカン教會創立
廿五周年記念を兼ね日支兩國のキリスト
教徒の祝賀と極東の平和恢復を祈る爲め
廿八日午後五時からウェストミンスター
寺院に於て大感謝祈禱會が舉行された、
右祈禱會に際して西部四川省の監督ジョ
ン・ホールドン師が支那語で、又南日本
の監督アーサー・リー師が日本語で祈禱
したが過般反日大會を司會して問題を起
したカンタベリー大僧正も説教を行つた
宗教界では此の式典は日本聖公會が獨立
を企圖してゐるとの風説を一掃するに足
ると言つてゐる

徳川公等異ねて互駭

ロンドン【三〇六】 徳川家達公以下日本
の諸名士は去る十月六日のタイムズ紙上
に連名の書翰を寄せて上海に於ける日支兩
軍衝突の責任は支那側にある旨指摘した
がその後同紙上に之を論難する寄書が現
はれたので徳川公等は再び廿八日の紙上
に反駁啟蒙の投書を試み左の如く日本軍
の正當なる立場を開陳した

八月十三日上海に在つた日本軍は八月
十一日に上陸した千名を含めて陸戰隊
僅か三千五百名に過ぎず之に反し支那
軍はその十倍にも達して居た兩軍のこ
の大きな開きを考へると日本軍が攻撃
者であつたといふ説は誰も眞面目に受
け取れまい、更に又上海に於ける日本
總領事は八月十三日虹口に於て日支兩
軍の小競合ひが行はれた後英米佛三國
軍の通過し兩軍の相互的撤廢を交渉
すべく努めた、日本總領事は何等の回
答に接しなかつたけれどもかゝる提議
が行はれた事實こそ日本軍に何等攻撃
の意圖がなかつたことを示す明確なる
證左である

五大使米國で豪語

ワシントン【三〇六】 ワシントン駐劄支
那大使王正廷氏は廿八日ワシントン駐在
の内外新聞通信記者により組織される、
「ナショナルプレス・クラブ」主催の午餐
會に於て一場の演説を試み支那國民は最
後には必ずや日本を打倒するであらうと
次の如く豪語した

日本が支那に戰爭を仕掛けて居るのは
支那の進歩を阻止したいからだ、我々
は今日多くの點に於て日本を凌駕して
居るため日本は結局支那に打負かされ
るのを恐れて居るのだ、然し日本は我
々の進歩を遂に阻止出来ない、支那國
民は最後の一彈まで戦はんと決意して
居る、支那國民は世界に於て最も平和
を愛好する國民でもある、支那民族はそ
の昔の僅か數百萬から四億七千五百萬
に人口の膨脹を示した、然し一度覺醒
するや支那民族はその闘争性を示しそ
の赴く所侵略者の領土を略取したこと
史上多くの實例を存する、これは米國
民とインディアン種族との關係に等し
い、インディアンは米國民に對し侵略

的であつたが米國民はインディアンを
征服し今日彼等の面倒を見て居る
米平和團體政府を非難
ワシントン【三〇六】 日支紛争に對する
米國の整正中立を主張し果敢な運動を續
けてゐる米國平和六團體は廿八日政府當
局の政策を非難し左の如く聲明した
日支紛争に對する米國の政策は全く米
海軍の掌中に握られ海軍は今や戰爭か
平和かの決定權を握るに至つてゐる、
アジア艦隊司令長官バーネル提督は攻
撃し來る飛行機に對し假借なく砲撃を
加へよとの命令を發したと言はれるが
間主義が中立法を無視米國をして戰爭
に導きつゝあることを明らかに示すも
のである

伯國政府の好意

リオデヂャネイロ【三〇六】 リオデヂャ
ネーロ市のグロリア・シネ劇場では最近
米國から到着した「上海の砲撃」なるニ
ューズ映畫を上映したがこれは殊更に空
爆其他の慘場を映し反日熱を煽る宣傳映
畫と着做される節があるため帝國大使館
はブラジル當局に對し同映畫の映寫を中
止する様懇談的に申込んだところ當フ
ラジル當局も我が方の方意を諒とし同映畫十
巻中一巻のみを残し他の九巻を全部機關
中止に決定した、ブラジル當局は今後も
同種の映畫の上場を許可せぬ方針で我大
使館ではブラジル官憲の理解ある態度を
諒としてゐる

ソ聯の對支援助

【三〇六】 ソ聯邦の對支積極的援助は最
近特に露骨となつてきたが廿八日某所着
確報に依れば赤軍の飛行家並に戰車専門
家合計六十名は遅くも十一月月中旬頃には
南京到着の豫定で更に新編第八路軍の指
揮に當らしむるため蒙古人五十名と小型

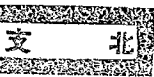
車井臺機銃七十挺大砲十八門の武器は十月下旬外蒙經由擬に西安に到着し、尙在ソ聯支那大使館付武官朱世明少將はソ聯より供給される武器を本國に廻送するため専門家數名を同伴新疆經由飛行機で十一月初旬には南京着の予定であると

新西蘭労働總同盟要求

ウエリントン【三〇六】ニュージールランド労働總同盟は對日貿易ポイコットを主張近頃國際労働組合に對し世界各國の態度を照會すると共に國際的對日ポイコットを勧告する意向と傳へられるが一方總同盟代表團は廿八日サウエーシ首相を訪問對日ポイコットに對する政府側の承認を求め次の如き強硬意見を開陳した國際的對日ポイコットが實現した場合ニュージールランド労働總同盟も所屬各組合に對し同様對日ポイコットを勧告する意向である右に對しサウエーシ首相は幾多の理由を擧げて對日ポイコットの非を説明反對意見を表明した

十月廿九日

北支情勢



鮮銀出張所設置

天津【三〇六】河北省南部地方に於ける金融機關として朝鮮銀行は洗早くも保定に出張所を設けたが同行ではわが軍の進軍に伴ひ物資集積要衝たる石家荘に出張所を派出せしめた

蒙古大會閉會

綏遠【三〇六】蒙古大會第三日は廿九日午前十時開會直に副主席德王が立つて閉

會の辭を述べ終つて蒙古大會及び蒙古聯盟自治政府の萬歳を三唱し茲に歴史的大會の幕を閉じた、出席代表一同は記念撮影を爲した後演技場に於ける祝賀會に臨んだ

山西 戦況

忻口鎗毒ガス使用

天津【三〇六】わが軍の猛攻に堪へ兼ねた忻口鎮附近の敵は二十九日苦しまぎれにまたも毒ガス弾を使用するに至つた即ち同朝敵陣より發射した野、山砲は普通より音が低く濃緑色の苦味を感ずるやうな強い臭氣のガスを放射明かに毒ガス弾と認定されたがわが軍の防毒装置しきを得たため殆んど損害はなかつた

太原爆撃

太原【三〇六】佐々木部隊は二十九日悠々太原上空を旋回敵飛行場を爆撃敵二機を破壊せる外多大の損害を與へた

平定占領

北京【三〇六】平定の政略は本日午後三時遂に成つた、廿七日石門口に進入した森本部隊は太行山脈の突端たる山岳に三重に布かれた敵警陣の第三線たる西郊の線を今朝撃破する敵を逼つて山を下り

平定平地に皇軍得意の息をもつかせぬ追撃戦を行ひ一舉に平定縣城を陥れ平定平地の確保は完全に成つた平定は敵が山西の首都太原府を守る最後の前進陣地と待んだ所で太原までは餘すところ十五里である、殊勳の森本部隊は數日前南方山嶽を迂回して廿五日突如東回陣に姿を現はし附近の敵を撃破し廿六日は敵の退路を斷つて約二箇師の敵軍を潰滅せしめた後石門口を破り我が太原攻略軍の先頭を切りつゝある部隊で今次の山西省境突破戦

並に太原攻略戦に輝く武功を樹てた北京【三〇六】(軍司令部午後四時卅八分発表)

一 森本部隊は廿七日夕刻より石門口西方地區に陣地を占領せる敵を攻撃中の處昨廿八日夕之を撃退本廿九日午前九時平定東方地區に進出せり

一 小林部隊は廿九日午前九時頃陽泉東方約五里の地點に進出せり

津浦 戦況

天津【三〇六】津浦線の左翼にあつて鳳凰店を占領した赤紫部隊は黄河を越えて北上し徒駭河の互流を恃んで抵抗し、ある敵を掃蕩しつゝあつたが廿八日鳳凰店附近の戦闘に於て韓復榘軍廿九師、八十五旅、八十七旅の凡そ二千砲五門を有する敵と激戦の後之を臨邑方面に潰走せしめた、敵の遺棄死體六百餘に上り内將校七八名あり黄河以北にある敵の掃蕩工作は着々その成果を收めつゝある

中南 戦況

上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊はそ

の補給機を以て廿九日早朝より夕刻に亘り蘇州河南岸主要陣地に反覆爆撃を敢行又一部は陸軍航空隊と協力し地上部隊の進撃に相呼應して敵第一線陣地に猛襲を試み何れも多大の効果を收めた、尙ほ空中偵察によれば蘇州河南岸の敵は三段陣

嚮に向つて追撃を續ける安達部隊は廿九日午前七時旭光の中を亂舞する陸海空軍の壯烈な爆撃と相呼應して勇敢な前進を開始し午前九時早くも王唐橋、鐘家宅の要點を奪取した

▲南翔鎮東北角占據 上海【三〇六】午前十一時卅分飛行機の偵察によれば小南翔の堅壁を突破した地上部隊は一氣に進撃を續け早くも敵が第二防禦線に於ける中央據點として死守する南翔鎮の東北一角を占據した

▲張仙廟、謝家宅占據 上海【三〇六】上海戦線總崩れの味方の頹勢を盛り返さんとし南翔東北方の既設陣地に據つて死物狂ひの抵抗を試みつゝある敵を果敢に攻撃中の安達、細見部隊は○砲の猛撃と呼應して張仙廟、謝家宅を急襲壯烈な肉弾戦を演じ午後五時これを完全に奪取し潰走する敵を逼つて前進中

陸海軍機活躍

▲南翔攻撃 上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊は本日早朝より陸軍の戦闘に協力南翔の敵陣地に反覆爆撃を加へた、陸軍飛行隊川村部隊は本日黎明と共に南翔に飛び地上部隊と呼應して敵陣を爆撃多大の効果を收めた

▲蘇州南岸攻撃 上海【三〇六】本日午後我が飛行機の偵察によれば蘇州河南方に於て糧棧軍と疊しき支那軍の大部隊が頻りに北上蘇州河南岸の防衛準備を進めてゐる

▲蘇州南岸攻撃 上海【三〇六】本日午後我が飛行機の偵察によれば蘇州河南方に於て糧棧軍と疊しき支那軍の大部隊が頻りに北上蘇州河南岸の防衛準備を進めてゐる

▲蘇州南岸攻撃 上海【三〇六】本日午後我が飛行機の偵察によれば蘇州河南方に於て糧棧軍と疊しき支那軍の大部隊が頻りに北上蘇州河南岸の防衛準備を進めてゐる

へ乃至五段陣への強固な陣地を構築し我が地上部隊の進撃に備へてゐる

▲松江停車場爆撃 上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊○機は本日午後一時松江に現れ停車場その他に反覆爆撃を敢行多大の打撃を與へた

▲松江停車場爆撃 上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊○機は本日午後一時松江に現れ停車場その他に反覆爆撃を敢行多大の打撃を與へた

上海 戦況

▲松江停車場爆撃 上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊○機は本日午後一時松江に現れ停車場その他に反覆爆撃を敢行多大の打撃を與へた

▲松江停車場爆撃 上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊○機は本日午後一時松江に現れ停車場その他に反覆爆撃を敢行多大の打撃を與へた

▲松江停車場爆撃 上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊○機は本日午後一時松江に現れ停車場その他に反覆爆撃を敢行多大の打撃を與へた

▲松江停車場爆撃 上海【三〇六】海軍航空隊今村部隊○機は本日午後一時松江に現れ停車場その他に反覆爆撃を敢行多大の打撃を與へた

上海【〇二五】海軍航空隊は廿九日松江嘉興、南翔等に巨弾を浴せたがこの空襲に参加した大石航空兵隊長を機長とする〇〇機は南翔上空に於て敵高射砲弾をガソリンタンクに受けて忽ち火に包まれ危ふく墜落かと思はれた瞬間大石機長以下乗員は沈着にも備へ付けの消火器を以て空中でこれを消止めるといふ放れ業を演じその熾非なる難航を續けながら〇〇基地に全員無事歸還した

聞北清掃掃備

上海【〇二六】(第三艦隊報道班午前十時發表)海軍陸戰隊は聞北地區を完全に清掃して一部を以て同地區の警備に任じつゝあり

▲支那兵を租界へ釋放 上海【〇二七】恐怖の戦火の巷から我陸戰隊員に救助された支那兵百五十四名(内女五十五名小供六名)は陸戰隊の收容所に入れられて優遇を受け、是日午後五時十五分ガデー遠のいたので本日午後五時十五分ガデーブリツチより奮英租界方面に釋放した良民達は何れも日の丸の旗を掲げしめ糧草や菓子等を與へられ老人小供達は陸戰隊員に親切に助けられて別れを惜しむつゝ離れて行つたが彼等良民は碎を揃へてこの釋放を残念がり何れでも致しますからどうぞお側に置いて下さい」と涙を流して頼み込み支那軍に我子を奪はれた老人達は支那の内亂には七八回も會つたその度に痛めつけられたので再び「支那兵の姿を見るよりは死んだ方が増しです、日本の兵隊さんの親切は死んでも忘れません」と感謝の涙さへぞへ支那兵の暴虐に對し目を瞑らざり口を極めて罵つてゐたので陸戰隊でも彼等を支那軍の方に戻すに忍びずと心を配つて奮英租界方面に釋放したものである

▲倉庫内に抵抗する殘敵百五十 上海

【〇二八】聞北の掃蕩に際し逃げ遅れた支那兵のうち第八十八師謝青元團長引率の百五十名は蘇州河北岸光復路の四行儲蓄銀行倉庫内に立籠り我が陸戰隊の土師部隊小林部隊のために包圍されながら頑強に抵抗を續けてゐるが同所は蘇州河を隔て、共同租界英國醫備區域に隣接して居るため戦況の推移が進捗せざるが如く見えるところから我が軍の右百五十名の解決方法に關し各國日本人は非常な注意を拂つてゐる。支那側は日本軍が最も慘酷な方法でこれを殲滅するであらうと宣傳しつゝあるが我が陸戰隊では

- 一 租界内に戰禍を及ぼさないこと
- 一 武士道の精神を以て危害を加はずして解決する

との根本方針により非人道的取扱いを絶対に避ける降参せしむべく投降勸告ビラを張り出し敵の反省を求めてゐる

豊田紡績殘敵掃蕩

上海【〇二九】廿九日夜豊田紡に據る敵は同工場第二工場に火を放ち逃亡を企てたが敵十數名は陸戰隊太田部隊に捕縛とされた、尚同工場に潜伏中の敵數三百餘りと見られてゐる

西部租界にある豊田紡績

上海【〇三〇】西部租界にある豊田紡績には廿六日以來總退却した支那兵が入り込んでゐたが工部局の報告によると廿九日午後四時頃より火災を起し午後十時過ぎに至るまで炎火中である、附近に密集してゐる支那人民家にも延焼の模様で火勢猛烈を極めてゐる、原因は不明であるが支那兵の放火と見られてゐる同工場は事變勃發後間もなく敵砲彈のため倉庫を焼失しこれが二度目の火災である

捕獲續々現はる

〇〇【〇三一】苦闘の後の清々しい朝が訪れると〇〇部隊本部には我が軍の急追のため逃げ遅れた捕虜が續々と現れて来る、その中には眞茹

附近で膠濟部隊に捕へられた七十八師の主計大尉もあり六十一名の捕虜の先頭に立つて護送されて行つた

大川内司令官聞北民に布告

上海【〇三二】聞北占領地帯の清掃工作は我が陸戰隊の手によつて着々進められつつあるが大川内陸戰隊司令官は本日聞北の民衆に對し左の如く布告を發した

布告

本陸戰隊行動の目的は支那軍の腐敗にあり無辜の良民に對しては何等敵視するものにはあらず依つて一般民衆は本隊の眞意を諒解し安心して業務に就くべきである、但し左記行爲又はこれに類似の行爲をなすものは嚴重に處罰する、右をよく遵守し遺憾なきことを切望する

- 一 支那軍のため間諜行爲をなすこと
- 一 電線、鐵道、橋梁等を破壞し或は各種軍施設を損傷すること
- 一 放火、殺人、強盜、竊盜及び放蕩なくして他人の住宅、店舗に侵入すること
- 一 流言又はその他の方法により治安を擾亂し人心を煽動すること
- 一 その他日本軍に不利なる各種の行爲

長谷川司令官聞北視察

上海【〇三三】長谷川司令官は陸戰隊隊僚を從へ朝九時大川内陸戰隊司令官の案内で聞北戰跡の商務印書館、鐵路管理局、北站並に北部戦線の商學院、特志大學、開林公司等陸戰隊激戦の跡を巡視し江南の露と散つた勇士の英靈を慕つて

我艦載水雷艇と英國兵の閉着

上海【〇三四】本日亞米利加艦隊より我が第三艦隊砲工部局消防ランチが蘇州河

の西鐵路橋梁を通過するにつき保衛あり大しとの依頼があつたので我方では午後三時半隨船の爲め艦載水雷艇を派遣蘇州河を遊航北浙江路橋梁に差しかゝるや奇怪にも附近一帶の警備に當る英國守備兵は我が軍の行動を阻止するが如き態度をとるに至つたので遊航理由を説明したが頗る要領を得ず一時は事變憂慮すべきものもあつたが日没も迫つたので午後五時頃我が艦載水雷艇は本艦に歸還した、この後英國駐屯軍スモルトン司令官は右の誤解に基くもので甚だ失禮したと遺憾の意を述べたので我方もこれを諒とし兩者間の緊張した空氣も間もなく解消した

英國側に抗議提出

上海【〇三五】廿九日午後蘇州河に於て發生した英國陸軍の帝國海軍艦艇に對する不法措置問題に關し我が海軍當局は廿九日夜英國側に對し抗議を提出した

英國兵五名死傷

上海【〇三六】廿九日午後七時頃ゼスフイルド公園に於て盲彈炸裂し英國兵一名即死、四名負傷した

上海一般狀況

上海【〇三七】廿九日海軍省に達した情報によれば上海市の一般狀況は左の通りである

- 一 虹口、楊浦方面は去廿七日以來砲聲が遙に聞けるだけで夜間敵の空襲があつたが何等損害なく一般に不安も解消し喜色面に溢れ頼に活氣を呈して居る交通整理の程度、燈火管制、瓦斯の使用禁止等は尙當分の間從來通りであつて北部及聞北方面は戰場整理等出入を禁止されて居る
- 二 蘇州河以前の共同租界は一時支那散走兵の武裝解除されたものが租界内に入込むだらうと憂慮されたが各國の守備警戒は嚴重で未だ一兵も侵入した話もなく唯支那遊離兵が三々五々租界内に入り込んだだけが廿八日には既に平常と異ならず商店全部が營業を繼續して居り虹橋路及附近越界路方面の外國人は全部租界内に避難して居る
- 三 佛租界の周邊殊に南方支那街に面する一帶は警戒益々嚴重を加へ遊離兵多數は租界の外周に蟄集して居るが租界内は平常と異ならない

掃蕩戰海軍部隊作戰經過

上海【〇三八】(海軍省副官談)廿九日午前十一時五十分發表)去る廿六日夜半以來の上海方面掃蕩戰に於ける海軍部隊の作戰經過は大體左の通りである

- 一 陸戰隊の聞北一帶及び眞茹鎮占據陸軍部隊の總攻撃に策應して聞北方面進出の機を担ひつゝありし我陸戰隊は廿七日黎明前戰機を捕獲し折柄の月明を利用して聞北方面全線に亘り壯烈なる進撃を開始し先づ右翼部隊は必死の抵抗を試みつゝある敵を擊破して、「ボケット」地帯一圓の敵の退路を遮斷する如く急進し午前七時前最早も聞北の西端に達し爾來の部隊と共に袋地の敵を北方及北東方より蘇州河租界線に向つて壓迫し廿七日午後六時頃迄には既に最後の據點に追込められた殘敵百餘名を餘すの外は聞北一帶を完全に占據し又別に西方に向つて追撃戦を續行した一部隊は略同時刻迄に眞茹鎮をも占據した、本掃蕩戰に於て敵の遺棄せる死體約九〇〇、捕虜約三百、糧獲

せる兵器は莫大にして目下整理中であるが我陸戦隊の損害は極めて少く戦死無く中隊長以下に二十七名の重傷者を出したのみである

二 海軍航空部隊の爆撃 連日敵の前線

一帯及後方據點並に交通線の爆破に従事して居た海軍航空部隊は陸上部隊の進撃に呼應して廿七日早朝同夕刻に互り延焼敵百數十機を以て浮足立つた敵を全滅して互り猛烈に攻撃し潰走する敵を追つて連續爆撃銃撃を加へ之に莫大の損害を與へ又他の數十機は更に敵戦線の遙か後方軍事要點及軍事交通の要衝を爆撃し敗退集結せんとする敵に對して戦果を擴大し更に連日に互り大爆撃を反覆してゐる、本追撃戦に於て我は三機を失つた

三 陸上戦線の進出に伴ひ我海軍陸戦隊

は進出地區の整理に努むると共に海上部隊、航空部隊と相共に陸軍の作戦に策應して倍々戦果の擴大に努め支那軍の徹底的降参を目指して士氣愈々旺盛夫々の任務に邁進してゐる

名譽の戦死將校

▲榊原中佐戦死 上海【二〇二二】 榊原憲三

中佐は十月十六日午後零時卅九分陸戦隊屋上指揮塔に於て敵砲弾を受け壯烈なる戦死を遂げた旨廿九日發表された、同中佐戦死の状況は今日まで公表されなかつたが廿九日の開北進撃終了と共にその戦功が發表されたのである、榊原中佐は昨年十二月砲術學校教官より上海陸戦隊大隊長に着任したが八月十三日開戦以來屋上高き防空指揮所にあつて寸刻も離れずしかも從容として敵彈集中の的となつた言はゞ城の天守閣の如き所にあつて敵を睥睨し四六時中防空指揮に或は敵偵察に當り支軍戰闘狀況を詳かに偵察して司令官に貴重な報告情報と與へた、開

戦の翌日八月十四日から毎日毎夜數十の敵機が陸戦隊本部上空に來襲したが鬼神の如き榊原中佐の指揮でその都度爆撃隊退し確實に撃墜したのも四機、傷手を負つて遁走不時消せしめたもの數十機に上つてゐる、人となり豪膽快活武人らしい武人であるが榊原中佐はその戦法を遺族に逐一知らせるなど部下を思ふ情愛の濃やかなるものがあつた、海軍の戦法は常に旗幟が先頭に立ち司令官が眞先に進むのであるが榊原中佐はその戦法をその陸戦隊の高機に立ち弾丸雨飛の中を防空隊を指揮し旗幟のブリツヂとも謂ふべき指揮所を戦死を遂げた事は古今無比の壯烈な最期であつた

▲益田少尉戦死 眞茹【二〇二二】 大場鎮

西方走馬塘クリークの敵前渡河こそ大場鎮攻略の華上海戦の焦點とも云ふべき重要な戦ひであつた、この戦闘に於て中島部隊益田少尉は名譽の戦死を遂げたが總攻撃の命下や中島部隊は廿四日午前二時逃げる敵を追つて一齊にクリークの線まで進出した、このクリークは江蘇鎮大場鎮、南翔を繋ぐ幅廿米のクリークで敵は對岸に強固な陣地を構築して必死の抵抗を試みた、大場鎮四方一軒半のこの地點を陥れる事は大場鎮攻略上絕對的に必要な個所だ、二日二晩に亘つて進撃に進撃を續けて來た中島部隊は疲勞し切つた身體で廿五日拂曉までに長さ三百米の交通壕を完成午後一時敵前に煙幕を張ると共に〇砲隊の協力を得敵テッコ機銃砲の雨の中を一齊にクリークを渡り

▲河合大尉戦死 眞茹鎮【二〇二二】 去る

機銃を擧げて敵陣に突入敵軍の敵を渡り殲滅して中央突破に成功友軍の大場鎮占領を容易にさせた、この渡河に於て益田少尉は部隊長として拔刀先頭に立ち橋を渡つた瞬間敵砲の爲頭部を射抜かれ名譽の戦死を遂げた

廿五日走馬塘クリークを越え庭家橋宅進撃中名譽の戦死を遂げた富井部隊の河合外夫大尉は陸家宅、須名の激戦以來の殊勳者で既に負傷する重傷の間一度も後退を肯んぜず竹杖をついて指揮に當り常に「俺には砲弾は當らぬ」と豪語し勇名を馳せた我人共に其の言を信じてゐたのだが遂に名譽の戦死を遂ぐるに至つた

▲鈴木大尉以下戦死 眞茹【二〇二二】 廿七日

の眞茹附近の追撃戦に於て鈴木武夫大尉(東京出身)は敵前卅米に於て壯烈なる戦死を遂げた、此の日拂眞茹停車場附近鐵路の敵を殲滅すべき命令を受けた鈴木大尉は廿七日拂曉部下〇〇名を率ゐて敵前五百米に至るや敵は攻撃を開始し來り一彈は右の脚の踝をかすめ更に一彈は右の上膊部を貫いたが更に前進敵前約五十米に至るや「突つ込め」と陣太刀を振り舞ひて命令した瞬間敵の三彈右胸部を貫通「後は頼む」とバツタリ倒れた、隊長の戦死に憤激した部下は「仇討だ」とばかり突貫富田五九上等兵(京都府出身)福本實一等兵(長野縣出身)山本正伍長(敦賀市出身)佐和敏夫上等兵(大垣市出身)泉喜代作上等兵(滋賀縣出身)は何れも頭部に貫通銃創を負ひ隊長に殉じ高木藤一等兵(岐阜縣出身)利治眞露雄一等兵(滋賀縣出身)は何れも負傷した部隊は之に屈せず見事に敵を殲滅し隊長戦死の仇をとつて雄然たる萬歳の聲を張り上げて隊長の英靈に敵陣占領の報告をした

▲騎兵五將校戦死 眞茹【二〇二二】 竹田

星、大島、小野等の騎兵部隊は廿七日拂曉乘馬全部を〇〇基地に残し置き徒歩で〇〇部隊と〇〇部隊の間を縫つて逃げる敵を追ひ一路南下の追撃戦に出た騎兵部隊としては今次上海戦最初の戦闘参加であるため初陣の意氣物漲く無人の境を行くが如く十二キロを突破したが敵は眞茹鎮南方家橋北側クリークに沿ふ竹藪と藪とに據つて抵抗を試み茲に激戦が展開され竹田部隊の西川忠宗中尉、兒島忠榮少尉、畔地少尉は率先部下を率いて奮戦中壯烈なる戦死を遂げ大島部隊の松田正義少尉亦敵弾を受けて倒れた、又〇隊長丸山大尉は部下を指揮中一彈を咽喉部に受け顔面血塗れとなつたが後退を肯んぜず十數時間に互り指揮を續けた、これ等勇士の奮戦により敵の抵抗は脆くも破れ遂に潰走の已むなきに至つた

南支 戦況

支那軍金門島奪還を圖る

香港【二〇二二】 去る廿六日我が海軍が廈門港外金門島を占據して以來支那軍當局は極度に狼狽し余謀議は廈門防衛司令官黃濤に對し日本軍を速かに撃退すべしと嚴命を發すると共に目下蘇州方面に移駐してゐる薛岳の率ゐる貴州軍二ヶ師と張璠の率ゐる一ヶ師を廈門に救援せしめ交戦準備を整へつゝあり、既に廿八日朝來廈門孤狸山砲臺その他附近の砲臺より我が軍艦に向け砲撃を開始し我方は廿八日午前十一時海軍機にて福建鐵道江東橋に爆撃を加へ敵の軍事輸送を阻止しつゝあり、同方面の空氣は漸次緊張の度を加へてゐる

既に廣東には廣德飛行學校を卒業した支那飛行士二百餘名が待機中であると言はれる彼等は飛行機到着後機庫に分派される筈で飛行機の性能は各種類とも英式の新式優秀機である

上海市府府減備令
上海【二〇二二】 覆滅せる上海市府は四散せる職員一同に對し廿九日左の如き減備通電を發した

緊急減備辦法に基き月給五十一元以上の者は卅元、五十元以下の者は十五元と十月分よりこれを支給す、十一月十五日までに出願せざる者は其の發給を中止す

上海市府が右の如く一律に待遇を低下したことは支那側極度の困窮を曝露せるものとして注目される

宋美齡助骨挫折
上海【二〇二二】 宋美齡は廿三日戰線視察のため蒋介石の英人顧問ナルド及び一支那軍將校と同乘南京を出發某地點を疾走中自動車同タイヤがパンクし車體顛覆の刹那宋は車外に抛り出され四五間下のクリークに墜落一時昏倒十一時ドナルド顧問に助けられて上海に送りつき、X光線診断の結果助骨を挫折してゐること判明日下靜養中であるが事故發生の地點、時刻、病院等は一切秘にされて居り奇禍に遭つた際同乗中の支那人將校の正體等類の間諷視されてゐる

行くが如く十二キロを突破したが敵は眞茹鎮南方家橋北側クリークに沿ふ竹藪と藪とに據つて抵抗を試み茲に激戦が展開され竹田部隊の西川忠宗中尉、兒島忠榮少尉、畔地少尉は率先部下を率いて奮戦中壯烈なる戦死を遂げ大島部隊の松田正義少尉亦敵弾を受けて倒れた、又〇隊長丸山大尉は部下を指揮中一彈を咽喉部に受け顔面血塗れとなつたが後退を肯んぜず十數時間に互り指揮を續けた、これ等勇士の奮戦により敵の抵抗は脆くも破れ遂に潰走の已むなきに至つた

國民政府

英國優秀機戰線へ
香港【二〇二二】 最近當地で組立を終つた支那軍用機七十餘臺は茲數日間當地上空に於て連日遠夜試験飛行をなした結果大體パスしたので支那側に引渡され三日中に廣東上空中輸送されることとなつた模様である

蒋介石密語

ニューヨーク【二〇二二】 蒋介石氏は廿八日ロイテル通信を通じて英國國民の援助を求めたが廿九日更にA・P通信社南京特派員に對し支那は今後五ヶ年間の戦争に堪へ得ると豪語する一方英米の對日強硬態度を懇請して次の如く述べた

支那はいざとなれば五ヶ年對日戦に堪へ得る確信がある、やがて黄河を挾む

大會戦には必ずや支那の眞の戦闘力を世界に顯示しよう、我々は此の會戦によつて支那の今の悲愴が歡喜に代るやう希望してゐる、支那は英米兩國が今少し強硬な態度に出ることを期待するがそれにも何故世界の諸強國が日本を恐れねばならぬのか諒解に苦しむところだ、支那は戦争の準備も充分でなく優秀な武器もないが決して日本を恐れない、全世界は一介の百姓少年に過ぎない支那界が手榴彈と小銃と機關銃だけで三月間上海の日本大軍に抵抗した事實を目撃した筈である

横濱の祝勝
【二三〇】横濱を擧げての市民祝勝祝賀大會、大砲行列は廿九日午後六時舉行された、青年團在郷軍人愛國婦人會國防婦人會等二萬餘が横濱公園に參集、青木市長の祝辭で挨拶があつて半井神奈川前知事の發聲で萬歳三唱皇軍感謝決議の後大提灯行列に移り全市を祝勝の喜び一色にぬり潰した

遠藤侍從武官歸朝
【二三一】戰線皇軍將士慰問のため長き邊りより御差遣の侍從武官海軍大佐遠藤喜一氏は廿九日午前七時半神戸入港の商船日滿聯絡船熱河丸で歸着同八時廿八分三十分「かもめ」で歸京した

戰死將校氏名
【二三二】元原隊入電 井陘附近の激戦に於て戦死せる將校左の如し
▲小林部隊 大尉 中澤 菊二
▲三原隊入電 ○○方面に於ける各部隊の戰死將校左の如し
▲赤松部隊 軍醫中尉 内田 眞二
▲倉林部隊 少尉 關 文雄
同 渡邊龍三郎
同 岡町 正

田代部隊 同 松水 廣藏
少尉 橋本東太郎
准尉 佐藤 淳
【二三三】元原隊入電 忻口鎮東方山嶽戦に於ける戰死將校左の如し
▲長野(前)部隊 少佐 土岐覺次郎
【二三四】金谷部隊 中尉 西内 久美
▲富士井部隊 中尉 小山 俊吾

赤十字看護婦募集
【二三五】戦線に咲く白衣の天使！日本赤十字社からは既に十六回に滲つて北支上海に救護班百十八班を送り現在醫員、婦長以下合計約三千名の多数による看護婦が涙ぐましい獻身的努力を捧げて皇軍將兵の感戴の的となつてゐるが赤十字ではなほ今後の派遣準備を整へると共に補充のため看護婦生徒の臨時募集をする事になつた、資格は高女卒程度、年齢は十六歳以上廿五歳未満、募集人員は本部約卅名の他各支部それ〴〵若干名である

国民支援
ブラジル邦人獻金
リオデジャネイロ【二三六】ブラジル、サンパウロ州ノロエステ線グラランタン町在住日本人吉田寛作氏は支那に於ける皇軍の奮闘振りに感激この程ハウルの帝國領事館に出頭して國防獻金の一部として廿五年間子供のために貯金して來た大型の貯金箱を差し出した、異郷に働く邦人の戦後赤誠は領事館員一同を感激させ早速本國へ送金の手續を取つた

モンパサ在留邦人の獻金
【二三七】商船アフリカ航路布哇丸は廿九日午前十一時シンガポールから門司に寄港したが同船長はモンパサ駐在茂垣

頭事より委託された國庫省への國防獻金六三磅一〇(ギル)邦貨約一、一〇〇圓を携行してゐた、これはモンパサ在留邦人四十名の故國の非常時國防に獻金したものである

滿洲國大使館員慰問
【二三八】廿九日駐日滿洲國大使館武官室職員一同及び滿洲國陸海軍留學生一同は皇軍に對する慰問金として金百圓に丁重な慰問文を添へて陸海軍兩省を訪れ獻納した

伊國人獻金
【二三九】今事變初めての伊太利人の獻金神戸鐘ヶ淵紡績會社社員伊國人ジ・フサロリー氏は今回歸國することになり同社では退職手当金として五千圓を送つた處この厚意に感激したフサロリー氏は神戸の海軍監督官を訪れ海軍將兵の慰問金にと二千圓を獻金した

海外勳動
日支感謝祈禱會
公會創立五十周年記念と支那アングリカ教会廿五周年記念を兼ねた大感謝祈禱會は廿九日午後五時からカシタペリー大僧正司會の下にウエストミンスター寺院において盛大に舉行された

試練であるが神に對する祈りによつてのみよくこの困難を打勝ち得るものである
濠洲勞働組合ホイコツト指令
メルボルン【二四〇】濠洲勞働組合本部は廿九日各州支部に對し日貨ホイコツトを指令同時に日本向屑鐵輸出を阻止する模動告した、但し日本船の積荷及び陸揚げに關しては何等觸れてゐない

米醫藥品南京着
ニューヨーク【二四一】南京發A.P電報によれば破傷風防疫藥三千箱が廿九日南京の米國大使館に到着大使館當局は直に之を赤十字班に配給した、右醫藥品は去る廿日サンフランシスコでチャイナ・クリツパー機に積み込まれ漢口經由到着したものでサンフランシスコ、南京間の輸送日數九日の新記録を作つた

十月三十日
北支情勢
京津聯合秘書長に
雷齋榮氏
天津【二四二】京津治安維持會聯合會は三十日新たに雷齋榮氏を秘書長に任命した、氏は日本陸士卒業の陸軍中將で明朗豁達な親日家である

北支窮民救濟運動
【二四三】最近同仁會、對支文化事業部日本赤十字社等の民間諸團體間に北支に於ける水害罹災民並びに善良なる支那窮民は之を救濟すべしとの運動が擡頭し居り右に對しては今大規模な救濟の支那民衆を敵とするものでないとの建前から

松岡清藏總裁を始めとして官民有力者中に賛意を表する者が多いので近く實現を見上流諸團體が中心となつて具體案を樹立することになつた
ドイツは北支開拓に協力
天津【二四四】ヒツトライ政權出現以前のドイツ首相で最近まで駐米大使を勤めてゐたハンス・ルター氏は日本訪問後滿洲、北支の視察を終へ廿日夜天津に到着ドイツ總領事館に入つたが左の如く語つた

友邦滿洲帝國が著しく躍進を遂げてゐるは御同慶の至りである、獨滿通商協定成立以來獨滿間の通商貿易は非常に圓滑に行はれてゐるが實際滿洲國に行つて見て經濟協定が想像以上に巧くいつてゐるのは嬉しいかつた、最近日本の財界の一部では北支經濟開發に外國資本の流入を歓迎するといふやうなことを耳にしたがドイツは現在日獨通商協定が順調に進んでゐる以上日本と協力するなら北支の經濟開發に乗り出すに吝かでない、ドイツにはその可能性は十分あると思ふ、日本が九國條約國會議參加招請を拒絶したといふが最近の國際情勢が非常にデリケートであるからその態度が妥當であるか否かは自分の立場として批判することは差控へたい

尙同氏は一日朝飛行機で天津發大連經由京城に飛び再度日本に向ふ

山西戦況
忻口鎮總攻撃開始
北京【二四五】忻口鎮北方の高地を占領敵と對峙中の我が軍は本早朝歩兵砲兵部隊の緊密なる協力の下に猛攻撃を開始した、彼等の砲聲は駭々として肌寒き山

間に併してゐる

平地泉【二〇三】 我が○部隊は遂に敵の最後と待む忻口鎮東西の高地に堅固なる陣地を布き山西軍に對し果敢なる猛攻撃を加へて居るが我が將兵達は今でも夏服の儘で五臺山より吹下す冷風を物ともせず奮戦を續けてゐる、その辛酸正に言語に絶するものがある

北平【二〇二】 (軍司令部發表) 忻口鎮方面粟飯原、萱島等の各隊は忻口鎮西北方高地に對し今拂曉より攻撃を再開せりまた正午以來長野部隊は忻口鎮東北方高地の敵に對し力攻中なり

▲支那軍忻口鎮死守 北京【二〇三】 卅日拂曉よりわが軍によつて猛撃を受けつゝある忻口鎮附近一帶の敵陣地は忻口鎮を中心にして劉錫村北方の標高約千五百米の高地から忻口鎮西南の山地を経て榮華村東南の千七百五十米山地に至る大小の高地と蜿蜒十里に亘る階段式の峻険とこれに造られた洞窟式トーチカを有せる堅陣である、しかして之に據る敵軍は約十五六ヶ師が最前線にあり八ヶ師が忻縣附近にあり關錫山麓下山西軍は忻縣南方の地區に控へてゐる、更に五臺山附近にあつた平型關口の敵陣に敗走せる約五六ヶ師の大部が忻縣附近に後退して最後の戦を交ふべく堅固な陣地を構築してゐる、また山西の首都太原には城壁の周圍とその外廓二里四方の要所々々には何れもヘントシ式のトーチカを構築して太原死守の命命を受けた敵は中央軍と山西軍の大部隊を擁し地形の有利を恃んでしばしば毒ガス彈等を射ち込んで逆襲して来る等太原防衛に必死となつてゐる

▲丸山部隊表彰 平地泉【二〇三】 去る十月十三日から十五日にかけての忻口鎮附近の戦闘に丸山大尉が指揮する部隊はその成績抜群なるものとして卅一日〇

部隊長から表彰された、同地點の我が攻撃は十月十三日から開始されたが敵は天險に構築せる堅固なる陣地に據り精銳なる武器を以て抵抗を試み敵ながら天晴れるなる反撃に我が方も屢々危險に陥つたが火のやうな三日間に亘る戦闘の後遂に敵陣地を占領した、敵は一度我が占領された陣地を奪還せんと日夜猛烈なる逆襲を試み我が丸山部隊は敵の銃砲地の集中を浴びつゝも一度占領したこの陣地は全滅すると敵の手に渡すたと先頭に立つ部隊長を中心に奮闘よくこれを死守よく敵の逆襲を撃退し沈黙せしめたこれがため○部隊の戦況を大いに有利ならしめたもので日露の戦役で首山堡を死守した橋大隊にも比すべきものとして全軍にその名を誦はれてゐる

▲輜重隊の苦心 平地泉【二〇三】 猛進又猛進と驚異的進撃を續ける我が前線部隊の生命を預かる輜重隊の活躍こそは感謝なくして語られぬ努力だ、北支戦線に於ける兵站輸送の大規模な事は世界戦史上嘗てなき記録的なものでも休む暇もなく活躍を續けてゐる、而も此の長い兵站線の途中には敗殘兵が隨所に現はれ襲撃して来る中を勇敢に突破して輸送陣の萬全を期してゐる努力は表面に現はれぬ地味な活躍であるがその勇敢さと活潑振りは前線將士の戦闘に劣らぬ

正太線陽泉占領

石家莊【二〇三】 娘子關の險を突破して以來敵を急追しつゝ西進中の小林、鯉登兩部隊は卅日午前十一時正太線上の要地陽泉を占領した敵は戦闘を交へる餘餘もなく只敗走してゐる、これに對しわが騎兵部隊は駿足を利して猛烈に追撃中であるがこの陽泉附近から山岳地帯と別れ愈々太原平地に出ることゝなるので我軍は太原

原指して意氣天を衝くものがある

北京【二〇三】 (軍司令部發表) 正太線方面小林、鯉登兩部隊は協力して各所に殘敵を撃破しつゝ本日午前十時陽泉を占領せり、陽泉は平定の西方約四里の地點にあり敵は我が急追撃に狼狽し多数の死體彈藥を遺棄して西方に潰走中

平潭、葦池占領 天津【二〇三】 正太線方面の我が部隊は陽泉、平定附近占領の後更に猛進を續け第一線部隊は早くも三十日夕刻平潭鎮、(陽泉西方一里) 葦池村(平定西方一里半)の線に進出し破竹の勢で太原を自指し猛進を續けて居る

▲正太線支那軍陣營 北京【二〇三】 正太線方面の我が軍は卅日夕刻に至り小林部隊は平潭鎮(陽泉西方一里) 鈴木部隊は葦池村(平定西方一里半)を占領進走す敵に向つて追撃中であるが同方面において我が軍に抵抗しつゝある敵は第七、十二、十七、廿七、卅、卅一、四十二、六十三、七十三、百六十九、百廿四の十一箇師の大軍で右の中七十三、六十三、百廿四の三箇師は山西軍である

▲難攻追撃戰 天津【二〇三】 正太線上の皇軍は太行山脈の峻険に羊腸たる山徑を繞り山嶺を越え猛進を續け娘子關を抜いて翌三日陽泉を陥れたがこの間險阻なる地形の下に道路は極度に不良で部隊の到る各部落は井戸も少なく加ふるに山奥に逃走せる殘兵は斯々の山嶺からバルチザン戰法で我を襲撃する仕末であつた、我が軍はこの惡條件の下にも屈せず或は迂回し又は集結し巧みな行動を以て理想的なる山地追撃戰を遂行してその用兵の妙と神速さを遺憾なく發揮してゐる

北京【二〇三】 娘子關の關門を突破して

山西省内に進撃した我が○部隊は尙も重疊たる天險と寒氣と闘ひながら猛進を續けつゝあるが娘子關を中心とする附近一帶の地方は著しく赤化思想が徹底して居り部落といふ部落は食料品は勿論豚鷄等の家畜家禽は残らず携帶逃亡したため文字通り猫の仔一匹居らぬやうな状態である、その上同地方の道路は石疊の部分が多くしかもこれが破壊されて砲車、彈藥、糧秣等輸送軍の行軍は全く想像以上の困難に陥つてゐる、我が將兵は凡くこの困苦に堪へ兵馬共に飢へ寒氣に覺ゆる辛酸を嘗めながら猛進を續けつゝある

太原飛行場爆撃 ○○根據地【二〇三】 卅日午前七時五十分朝霧を衝いて○○根據地を出發した團田部隊の○機は山西の山嶺地帯を快翔太原の敵飛行場を襲撃折柄小機にも我れに向つて飛來せる敵機四機あり、之れと遭遇して壯烈なる空中戰を演じた後一機を撃墜したが他の三機はこの猛襲に堪りかねて逃げ去つた、空中戰をするや敵飛行場に對し一齊猛爆を加へ地上にあつた敵の七機を粉砕濺々たる黒煙を後に悠々銀翼を列ねて全機○○根據地に歸還した、

▲津浦線德州北方津浦附近にて廿九軍の敗殘兵約千名が土匪化して同地を據點として出沒して居たが我が岡部々隊は卅日正午頃殲んと無抵抗に敗殘兵を潰走せしめ同地を占領した

津浦戰況

德州【二〇三】 津浦線東側地區一帶の敵を南方に向つて掃蕩中のわが部隊は卅日午前十時桑園東方十里の要地務津を占領同地を確保した

天津【二〇三】 津浦線德州北方津浦附近にて廿九軍の敗殘兵約千名が土匪化して同地を據點として出沒して居たが我が岡部々隊は卅日正午頃殲んと無抵抗に敗殘兵を潰走せしめ同地を占領した

南河襲撃 德州【二〇三】 陸の荒蕪部隊は卅日早朝鬮裏を連れて津浦上空に現はれ折柄同地攻撃中の地上部隊と協力友軍の同地占領を援助したが更に南河の山東軍廿九師本據を爆撃大損害を與へた

▲韓復榘被捕で大見得 大連【二〇三】 最近まで濟南に特派されてゐたシーメンスの社員と稱するドイツ人某が大連に齎らした情報によると韓復榘麾下の第八十一師長展書堂は十月某日泰安において馮玉祥のため射殺されたとその理由には津浦線德州陥落當時陣地を防守してゐたのは西安事變で蔣介石を監禁して一體有名となつた劉多荃の部隊が、

は戦況不利と見て救護を求め馮玉祥は當時桑園にあつた展書堂に急遽出動を命じたところ數時間まで到達し得べき距離にありながら一晝夜の後漸く德州郊外に到着し然も全く戦意を缺きそれがため作戦上の困難から大敗を喫したと云ふにあるまた韓復榘は十月某日濟南駐在各國領事を午宴に招いた席上「各國居留民の生命財産の保護については極力努力し居り各國領事も自分を信頼しあくまで當地に踏留まつて居られることは感謝に堪へないしかし今回の情勢は今までと大分違つて居るから成るべく此際何處かへ旅行されんことを希望する」と述べ次いで鉤麗に

▲津浦線德州北方津浦附近にて廿九軍の敗殘兵約千名が土匪化して同地を據點として出沒して居たが我が岡部々隊は卅日正午頃殲んと無抵抗に敗殘兵を潰走せしめ同地を占領した

支南中

上海 戰況

南翔攻勢

▲廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】 廣福に進撃 上海【〇】

蘇州河南岸攻勢

▲陸軍部隊の攻勢 上海【〇】 敵を蘇州河南岸に追詰め河を挟んで之と對峙中の艦隊、川並以下諸部隊は今朝來正面の敵に對して攻撃の火蓋を切つた、空のコンドル部隊は地上の猛撃に歩調を合せ北新滙鎮、齊家角外敵の主要據點を爆撃中である

報道部公報

▲倉庫内の殘敵殲滅に決す 上海【〇】 陸軍部隊の開北掃蕩に當り逃行場を失つた支那兵の一部は今猶ほ西臨路北蘇州路河岸にある四行倉庫に蟄居してゐるが我が陸軍部隊は武士道並に人道上の見地から彼等の生命を損することを欲せず、又同所が東南北方を英國醫備區域と租界に包まれてゐる複雑な地理的關係を考慮し糧便に降伏せんことを數回に亘つて勸告

開北掃蕩

▲支那軍混亂狀態 上海【〇】 A.P.通信社上海特派員ミルス氏は上海、南京間に於ける支那軍の混亂狀態を左の如く報道してゐる。上海、南京間の鐵道は日本軍飛行機の爆撃で殆んど破壊され完全な斷絶は一つもない、從つて兩市間の交通は自動車による外はないが常に日本軍の空襲を懼れて消燈してゐる關係から危険は益々加重されてゐる、運河、湖、河川等の間を繰るこの危険な上海、南京間の道路は軍需品を輸送するキヤラバン、

萬歳を三唱更に夜を徹して猛攻を續けてゐるが郭家宅、楊家宅の線には四百を越ゆる敵の遺棄死體散亂し凄慘な激戦の跡を物語つて居る

▲戰鬥橋、張家宅、劉家巷占領 眞茹【〇】 南翔を前に果敢なる攻撃を續ける百田部隊は初陣の手柄に廿九日早曉戰鬥橋、張家宅を急襲壯烈な肉彈戰を演じ相次いでこれを奪取したが更に廿日午前八時秋雨を衝いて劉家巷を占領江浦鎮へ殺到してゐる

投降者函獲品

▲大營紗廠の敵百餘名捕虜 上海【〇】 大營紗廠に潛伏中の敵兵百餘名は今早朝陸軍隊太田部隊の爲め捕虜となつた

空襲

▲陸海空軍の活躍 上海【〇】 本日陸軍飛行主力部隊は地上部隊の猛追に呼應し蘇州河南岸の敵陣地に爆撃を加へた

加藤陸軍次官上海着

上海【〇】 陸軍政務次官加藤參四郎氏は陸相代理として本日午後上海に到着した明日より各前線慰問に赴く

トラック等で大混雜を來してゐる、余は途中で數萬の支那増援隊が戦線に向ふのに出會つたが一方陸軍として後退する傷兵は氣息奄々として旅行者に對し車に乗せてくれと頼んだり病院の所在を探したり其の慘憺たる光景は目撃はしむるものがある

輸出累計	六八四、〇三三
輸入累計	八一九、七六〇
輸出	六七、一五九
輸入	三四、一四〇

▲輸出入 九月 二、五九二
八月 七、二八三
英國 九月 五、一七四
八月 四、五九二
米國 九月 七、四二二
八月 一、三〇〇
ドイツ 九月 四、三三二
八月 七、六五一
香港 九月 一、二七六
八月 一、六五四
蘭領印度 九月 四、三二一
八月 五、三二二

府政民國

▲九月貿易輸出増加 上海【〇】 支那の對外貿易は我が海軍による沿岸交通遮斷の徹底に伴れ輸入は月毎に激減を示し一方輸出は事變勃發

輸出	九月 三、三二三
日本	八月 四、二六〇
英國	九月 七、〇五二
八月	四、六四四
米國	九月 一、〇四一
八月	九、〇九四

ドイツ 九月 四、五、四六
八月 三、四、三六

香港 八月 二一、一〇九
九月 四六三

蘭領印度 八月 五一九

ソ聯超重機九露漢口に到着
上海【二〇三】 確息によればソヴェトよ
り供給された超重機九露は漢口に空
輸されて居たが既に数日前輸送完了せる
こと判明した、なほまた支那人パイロッ
ト十数名第二回空輸分受取のため新疆に
赴いてゐる

中華民族革命同盟解散

上海【二〇三】 今次事變に際し蔣介石の
傘下に馳せ参じた李濟霖、陳銘疆、蔡廷
樞、蔣光鼐、陳友仁、徐謙等一九三三年
福建事變を起した反蔣軍閥等は今中華
民族革命同盟を正式解散する旨本日
の支那紙に宣言を發表した

南京政府最後の足掻き

【二〇三】 卅日某所着情報に依れば上海
戦線に於ける支那軍總退却の結果南京政
府を始め南支全般に亘る動搖甚しく殊に
上海の支那側人氣はガタ落の状態下周章
狼狽を極め民心の動搖防止と人氣の回復
に狂奔してゐるが執拗救援會は支那民衆
に告ぐるの書を布告し

上海戦線の後退は豫定の退却であつて
全面的戦線には何等の影響なし

と雖もなつて宣傳し民心の動搖防止に
努めてゐるが廿八日は上海を中心に文
化救済會學生救済會を新設しその合作に
依つて保衛大上海宣傳週間を計畫し實行
に入つたのを手初めに大上海保衛工作特
別委員會では學生義勇軍の結成を圖る等
最後の足掻きを續けて居り一方南京政府
は程潛、楊杰、白崇禧、周思來、葉劍英

等官廳部が長期振替を目標とせる臨時豫
算の編成につき重要協議を遂げた結果總
額百廿億元の戦費撥出方法につき
外債五十億元、紙幣増發廿億元、稅收
入並外國爲替準備金卅億元内債卅億元
といふ計畫を樹て具體的に實現に努力す
べく畫策中だと傳へられてゐるが南京政
府の財政は極度に逼迫してゐるが英國より
の幣制借款二千萬ポンド、佛國よりの借
款四億フランも既に三分の二を費消して
居る状態では戦時豫算の實現も頗る疑問
視されてゐる

ジエスウィールド事件

(海軍省副官談 卅日午前
十一時發表) 現地よりの報
告によれば昨廿九日午前八
時半(中央標準時)頃日本
軍の砲撃「ジエスウィールド」

ト公園南方地區に落下し英國兵一名死
亡せりとて英國軍艦より我艦隊司令部に
通知あり、次で午後九時頃右地區の更に
南方に砲彈落下し英國兵二名死亡數名負
傷せりとて英國艦隊長官自ら軍艦出雲に
來艦射撃を中止せしめられ度旨申出あり
たる處我方の調査に依れば我艦隊は同
日夕刻以後は全然射撃を行ふ居らず又陸
軍側の調査の結果は各部隊共同日日夜後
は砲撃をなし居らざること判明せり、尙
同日午後九時頃「アベニユウ・シヨツ
ル」にも砲彈落下せる旨通知ありたるも
同方面は陸軍陣地より射撃外の由なり

【二〇三】 廿九日夜の「ジエスウィールド」
ト公園東方地區における英國兵射撃事件
に關し海軍省では卅日別項の如く副官談
を發表したが現地よりの報告に鑑み同事
件は愈々暗地に陥りつゝある支那側が手
段を盡して第三國の干渉誘致を企圖せる
惡辣なる作爲たるの疑が極めて濃厚であ
る、然るに英國側が無條件に日本軍の砲

彈なりと獨斷して抗議し來つた態度は不
可解千萬であつて同日夜間英國側の希望
に應じて湖北地區の防火作業に協力すべ
く蘇州河を溯江せる軍艦出雲内火艇に對
しても通航の自由を無視し雲江を阻止し
たのみならず軍艦を掃蕩せる内火艇に
對し臨檢的態度を示したのは軍艦の重大
なる特權を無視したといはなければ
ならない、我が當局は之に對し國際法の
知識なき英國下級將校の行爲として餘り
重大視してはゐないが英國守備隊の度重
なる不法行爲に對しては當局は極めて冷
靜を持してはゐるが斯くの如き英國側の
態度は支那の抗日を益々助長するものと
して甚しく憤懣を感じてゐるやうである

陸軍政務次官上海へ

【二〇三】 加藤陸軍政務次官は陸相代理
として上海戦線の皇軍將兵慰問のため卅
日午前六時羽田飛行場發飛行機にて出發
した、十一月十日頃歸京の豫定

戰死將校氏名

【二〇三】 (原隊發表)
▲鯉登部隊
中尉 井上 由多
少尉 大瀨 正明
同 東田 正夫
同 福岡 素夫

應召家族の不安除去

【二〇三】 應召軍人遺家族の救助につい
ては先頭施行された軍事扶助法と併行各
區町村に郷軍人分會が取扱ひ効果を收め
てゐるが事變の擴大進展につれ増加する
一方なので警視廳大入道係では愈々成
案を得卅日の保安、警務兩部長連名管下
各署に應召軍人家族保護救済方につき通
牒を發した、人事相談係に持込まれる事
件は職業上の問題等の外家庭内の秘密事
件、高利の借金、商賣中止に伴ふ違作引
取、家主との紛争等出征不在中に乘する

事件が續出するので警視廳管下人事相談
係を總動員して銃後の不安除去に積極的
に乗出すことになつたものでその方法と
して今迄の警視廳人事相談係、各署の係
の外新に戸口受持巡查が簡單に出張事情
を聴取してあらゆる調停に應ずるとい
てゐる

米女教員團に事變説明

【二〇三】 目下米朝中の米國女教員視察
團一行を招いて「日米文化交流お茶の會」
が岡田外務省文化事業部長の招待で卅日
午後三時から麹町の外務次官官邸で開か
れた、主催の引率者シドニユー、フェル
プス氏以下マーシヨリー、ダウスト女史
等、十人の女先生を中心に外務省文化事
業部、文部省專門學務局、國際文化振興
會、樺山伯、岡部子はじめ國際觀光局、
ツリストビニユーロ等の日米關係者や
帝大外都下官私立各大學關係者に映畫
の山内光氏、新協劇團から山本安英女史
映畫、音樂批評家等卅餘名と云ふ賑や
かな顔顔れで食堂で茶菓を共にしながら
日本の一般文化の状況、彼等の教育施設
の状態、映畫演劇に關すること等を語り
合つた後支那事變に際して殊に米國に流
布されてゐる種々の逆宣傳を各方面から
實例をあげて交々説明すれば女教員連も
熱心に質問を發するなど和やかな中にも
眞剣な話題について意見の交換を行ひ同
五時過ぎ會を終へた

國民支援

【二〇三】 日支事變が勃發してから既に
滿四ヶ月になんなんとするが國民全誠の
獻金は日を逐つて増加の一途をたどり殊
に上海方面の快報が傳へられてから飛躍
的に上昇し陸軍省に贈られた植兵、國防

學術技藝獎勵金は卅日一日だけで約廿萬
圓を突破算計は遂に千七百萬卅七圓十
一錢に及んだ、この他獻品換算額は合計
約卅九萬六千五百圓にのほり當局では銃
後に漲ざる愛國の熱情に感激し切つてゐ
る

服部時計王獻金

【二〇三】 時計王服部支三氏は卅日午後
陸軍省植兵部を訪れ出征將士遺家族並に
傷病勇士への植兵金として金十五萬圓を
獻納した

思想轉向者代表北支皇軍慰問

天津【二〇三】 嘗つての赤の閣士今は思
想國防の第一線に立つて共產主義に對す
る祖國防衛の堅固な城壁とならうといふ
全國六萬の思想轉向者を代表する全日本
司法保護事業聯盟派遣の北支皇軍慰問團
中村義明氏外六名は卅日午後長江丸で天
津に到着卅日午前十時等内軍司令官を
司令部に訪問し高級副官を通して感謝狀
を呈し慰問品として伊勢大佛神符、清
酒一樽、バット一千箱等を贈つた、次で
一行は軍病院に白衣の勇士を訪れ涙涙共
に下る熱誠を籠めた慰問と激勵の言葉を
述べた

海外動向

新嘉坡、蘭印防備強化
シンガポール【二〇三】 支
那事變勃發以來和蘭は蘭領
印度の海陸軍の強化補充
に努力してゐるが近々スマ
トラとニューギニアの間に
水上飛行機の大根據地を建造する計畫と
言はれる、一方英國もシンガポールの防
備強化に一層馬力をかけてゐるが消息通
は今支那事變を契機として英國と和蘭の連
帶關係は益々緊密化しつゝありと見てゐ
る

米・Y・M・C・A・ホイット友對
ニューヨーク【二三】米國Y・M・C・A
全國會議は卅日聲明書を發し日本に
對し先走つた報復や制裁を行ふことは誤
解を抱き政府當局の適正な行動を阻害す
るものだとしY・M・C・Aの各メン
バーに對しブリュッセル會議が何等かの
決定に達する迄は對日ホイットに反對
するやう要請した

十月卅一日

北支情勢

北支

溫世珍氏を海關監督に
天津【二三】天津海關監
督は事變勃發と同時に缺員
となつてゐたが京津自治聯
合會は廿八日附をもつて溫世珍氏を天津
海關監督に任命した、氏は天津生れで嘗
て華府會議支那代表、上海海關監督たり
し事あり適任者として好評をもつて迎
られてゐる尙海關收入は治安恢復と共に
漸次増加しつゝあり一日平均四萬圓を上
げてゐる

江朝宗氏萬壽山に盛衰

北京【二三】北京郊外に出沒してゐた
敗殘兵は連日に亘る自軍の掃蕩によつて
今や姿を消し北京城内外は全く平和郷と
なつたので晩秋の空澄んで高い日曜日
一日北京市長にして治安維持會々々長江朝
宗氏は在京日滿支外國要人千三百名を萬
壽山に招待して午前十一時から午後五時
まで盛大なレセプションを催した

滿支婦人の交雜

北京【二三】支那の婦人達は事變前ま
では宋美齡型のモガ連が幅をきかせて黄
色い聲で抗日侮日を叫んでゐたが今や情

勢は一變して宋美齡型は影を消し光輝あ
る東洋的傳統を日本の力によつて進展さ
せやうと希望する實質な婦人達の力が浮
び上つて來た、卅一日滿洲國防婦人會の
代表一行を迎へて開かれた北京婦女界の
歡迎大會の如きその最も甚しい現れであ
る、この日大會は中央體育會を會場として
午前九時から午後二時まで五時間亘り
北京女流辯論士の第一人者王孟賢女史の
開會の辭について吉林高師王秀英女史が
立つて滿洲國の教育施設の進歩を説き
高度の日本文化の移入により運れた北
支の教育も一刷新するでせう

と結び北京婦女界の人々はこれに答へて
次々に登壇
滿洲國が誕生して以來私達は兄弟であ
りながら互に睨み合ふことを餘儀なく
されて來ました、然し今や私達の握手
を阻む誤れる政府權力は取拂はれたの
です、私達は今日の様な楽しい會合を
希望して已みません
と語つて清湯の美しい拍手を呼び終つて
正服に身を固めた滿洲國婦人と黄紫とり
の支那服に美しく裝つた北京の婦人
達は腕を組み堅い握手を交はして交雜を
遂げた

カトリック教師互共支持放送

天津【二三】カトリック教フランス人
宣教師パトルリヨ師は卅一日午後五時十
五分(天津時間)から卅分間に亘つて天
津放送局より「カトリック宣教師より見
た支那事變」と題する講演をなし東京中
國により支那歐洲、南洋方面に海外放送
を行つたが嚴正なるカトリック教の立場
から今次事變の眞面目たる日本の防共運
動に對して滿腔の支持を主張した、同講
演は録音の上二日午前更に歐米方面に再
放送される

北支明朗化民間團體生る

北京【二三】近來都鄙を問はず「河北
民の河北」を自指す建設が着々として進
められて居り特に北京に於ては目覺しい
テンポで進展してゐるが最近民間有志の
間に新興北京の建設は官邊にだけ委ねて
置いてはならぬと言ふ議論が起り續々新
團體が生れつゝある、その中で最有力な
のは古くから鬱然たる一勢力を爲してゐ
る紅中會の會長であり一般民衆の崇敬の
的となつてゐる許蘭洲を會長とする河北
人民自治會で今回の北支明朗化を契機に
驟然立つて北支民衆を壓迫する南京政府
の打倒を叫んで大に氣勢を上げてゐる、
その他従來秘に團體の組織を持ちながら
活躍を見なかつたこの種の民間團體も日
本軍の上海に於ける大勝と太原の陥落を
目前に控へ續々と名乗りを上げつゝあり
北支明朗化は着々具體化の形勢を見せて
ゐる

邯鄲治維會成立

邯鄲【二三】〇〇部隊は廿七日河北省
の南端寧北で有名な故邯鄲縣に入城し
たが城内は約一年前より高桂滋の率ゆる
八十四師が駐在し寺院、小學校等を兵舎
としてゐたので古き由緒を語る可き文物
は全く荒廢に歸し城内の市民も支那軍閥
の飽くなき誅求に疲勞困憊はその極に達
し住み難れた町を捨てゝ移住したのもも
少なくなき暗澹たる狀況を呈してゐる、皇
軍の入城と同時にこれら文物並に市内の
復興を計畫し治安維持會、商務會等の組
織を援助して治安恢復、物資流通に圓滑
を期すると共に大量の食糧を支那側の希
望の價格を以て續々購入を開始したので
市内は久し振りに見るゝ生色を吹き返
し遠く離散した市民も次第に歸るもの多
く邯鄲市内は日本軍入城によつて面目を
一新しつゝある、寺院學校の復舊につ
いても漸次力を盡してゐるがその手始めと
して卅日は哀れな兒童を收容してゐる、孤

山西戦況

兒學校に復興資金を提供したので校長以
下の教職員は皇軍の慈悲深い取扱ひに涙
を流して多謝々々を連發してゐた

辛興鎮占領

天津【二三】正太線を太原に向け猛進
中の小林部隊の先鋒は卅一日午前十一時
半辛興鎮(陽泉西方十軒)を突破し太原
前哨の敵據地たる壽陽東方六里嶺に迫り
つゝあり

太原爆撃

天津【二三】我が陸の猛將上田、島田
兩部隊は卅一日銀装を列ねて長驅太原を
空襲し火藥工廠其他敵軍事施設を完膚な
きまでに爆撃多大の損害を與へた、敵は
高射砲を以て應戦したが卅日の空襲に於
ては猛烈なる對空射撃を爲したのに比し
著しく衰態を示してゐた

京漢戦況

一 柴田、島田兩部隊は更に太原東南方
榆次停車場を爆撃し柴田部隊は敵兵を
滿載した七ヶ列車を粉碎した
一 栗山部隊は正太線方面の我が地上部
隊の猛追に協力敗退する敵に多大の損
害を與へた

涇河逆襲軍退

北京【二三】(軍宣傳部發表)
一 卅一日夕京漢線彰德西方涇河南岸に
於て八十九師に屬する敵大凡二千は
〇〇部隊に對し俄然逆襲し來りしが我
軍の神速勇敢なる進撃により大凡四百

の死體を遺棄して馳くも南方に潰走せ
り
二 彰德の敵兵力は凡そ五六千にして裝
甲列車を有しあり
三 涇河は河幅八十米乃至百米にして隨
所に斷崖ありて障壁を呈するも我軍は
必要なる數個の橋梁を占領したり

津浦戦況

韓復榘監禁説
德州【二三】信すべき情報によれば南
京政府の目付役としてこの程濟南に到着
した白崇禧は韓復榘の日和見的態度に
びれを切らし遂に韓復榘を監禁したと傳
へられ之が爲韓と白の兩衛隊の間に銃火
が交へられ韓の衛隊數百名は武裝解除さ
れるに至つた、之が爲濟南は目下大混亂
を呈してゐる

上海戦況
南翔攻撃
劉家港【二三】上海前線
を捨てゝ南翔、嘉定の地區
に充滿しつゝある敵の大軍
と楊涇クリーク一本を挟んで對峙し待機
三週間連日に亘る敵の逆襲を反撃して只
管決戦の日を嚮望してゐた北部戰線の我
軍は卅一日拂曉機熟すると見るや佐藤、
田邊、高橋、永津、倉林、田代、兩角、
添田各部隊は恰く降り注ぐ秋雨を衝いて
一齊に進撃に移り砲兵の集中射撃の掩護
の下に楊涇クリークの敵陣に迫り午前八
時には早くも兩角、添田各部隊は楊涇ク
リーク兩岸の小宅半家宅等を奪取し敵を
西方に壓迫中である、我が北部戰線十數
軒に亘る不意打ち大進撃に敵の第一線部
隊は早くも大動搖を來し我が軍の銃砲撃
のみ一方的に轟き敵の敗色既に濃化しつ

支南中

支南中
劉家港【二三】上海前線
を捨てゝ南翔、嘉定の地區
に充滿しつゝある敵の大軍
と楊涇クリーク一本を挟んで對峙し待機
三週間連日に亘る敵の逆襲を反撃して只
管決戦の日を嚮望してゐた北部戰線の我
軍は卅一日拂曉機熟すると見るや佐藤、
田邊、高橋、永津、倉林、田代、兩角、
添田各部隊は恰く降り注ぐ秋雨を衝いて
一齊に進撃に移り砲兵の集中射撃の掩護
の下に楊涇クリークの敵陣に迫り午前八
時には早くも兩角、添田各部隊は楊涇ク
リーク兩岸の小宅半家宅等を奪取し敵を
西方に壓迫中である、我が北部戰線十數
軒に亘る不意打ち大進撃に敵の第一線部
隊は早くも大動搖を來し我が軍の銃砲撃
のみ一方的に轟き敵の敗色既に濃化しつ

の死體を遺棄して馳くも南方に潰走せ
り
二 彰德の敵兵力は凡そ五六千にして裝
甲列車を有しあり
三 涇河は河幅八十米乃至百米にして隨
所に斷崖ありて障壁を呈するも我軍は
必要なる數個の橋梁を占領したり

あつた

▲支那軍の陣容 眞茹【〇・三】 南翔を死守する支那軍は第二、三、十一、十四、六、七、六八、百七十一、百七十三、百七十四、百七十六師を基幹とする總勢約十萬の大軍で我が猛攻を阻まんとしてあるが我が〇〇部隊は砲、騎、歩軍の精銳をすべり一歩々々これに猛進を加へ卅一日朝には小南翔北方三百米の地點を中心とする十キロの戰線に開進するに至つた、この日江南の原野は霖雨にしつとりと將兵の肌もぬれる冷たさであるが戰團毎に相次ぐ勝報に〇〇隊一同の士氣は愈々勢ひついでる。

▲廣福に肉迫 陳宅【〇・三】 南翔前面の凸角陣地廣福による敵軍は我が戰車隊によりその東端を一度蹂躪されたにも拘らず強固な陣地を賴りとして意外に頑強に抵抗しつあるが我が伊佐、兩角各部隊は肉弾に肉彈の果敢な猛進を加へること十七時間この間廣福側面の新木橋、載家宅、婁陸宅等の各陣地を次々に占據してじりじりと廣福の敵陣を壓迫しつゝあり一方敵の退路を斷つ可く素早く〇〇方面に行動中の倉林部隊と相呼應して包圍態形を稍完成したの今や廣福の主陣地の潰滅も目睫に迫り我が軍の士氣はいよいよ盛んなものがある。

▲陳家宅【〇・三】 劉家行四方約四キロの廣福は大場鎮にも匹敵す可き敵軍の有力陣地で南翔防線のため無数のトーチカを築き堅固には一尺の角材を積重ねた上に三段にレールを積み更にその上に二米乃至三米の厚さの粘土を固めたる、それと連絡して縱横に無數の交通線が掘られ巨大な戰車隊すらも築かれてゐる、この陣地を攻める我が將士の苦闘は筆舌に盡せぬものがあるがひた押しに押し寄せ我が軍の前にはこの堅陣も今や風前の

燈火となつてゐる

▲馬路灣占領 眞茹【〇・三】 安達部隊麾下下部隊は謝家宅奪取後細見部隊戰車〇〇の協力の下に馬路灣の敵陣に攻撃を加へ何等の損傷なくして午後四時之を完全に占據更に敵大部隊を追撃しつゝあり小南翔占據は眼前にある。

眞茹【〇・三】 上海北部隊戰車隊は卅一日午前十時完全に我が軍の手に歸したので卅一日早朝より村井、陸兩部隊は細見戰車部隊の掩護のもとに敢進する敵を更に張巷、馬路灣方面に急追中であるが謝家宅占據はこの方面の稀に見る激戦であつた、即ち廿九日夜來謝家宅及びその南方張仙廟、王塘橋の堅固な陣地に據り頑強に抵抗しつあつた敵約二千名は屢々夜襲を試み來つたが陸軍宅附近に陣取つた我が軍はこれを物ともせずひた押しに押し出が卅一日午前七時半細見部隊戰車〇〇隊が南方より王塘橋を衝き更に張仙廟、謝家宅へ突進し縱横無盡に暴れ狂つてその威力を發揮したため流石の敵軍も總崩れとなり一敗地に塗れた、この好機を逸せず午前九時半突撃を開始陸軍宅は張仙廟を村井部隊は謝家宅を奪取し日章旗を高く掲げたがこの戰團は謝家宅附近に約三百、張仙廟方面で二百餘の死體を遺棄し約一千の敵兵は武器を投げ出し文字通り潰走した、尙同隊池田大尉、井上寺島兩少尉は壯烈な戦死を遂げた

▲淺間部隊前進 上海【〇・三】 淺間部隊は郭家宅西方部落を頑守した敵第十四師の精銳軍二時間亘つて猛襲の結果卅一日午後遂にこれに殲滅的打撃を與へ敗走の敵を追つて北方に連る金家宅をも一舉に拔き卅一日早朝更に〇〇部落の攻撃を開始した

▲眞茹【〇・三】 藤田戰車隊は淺間部隊の前進を掩護すべく卅一日午前十一時秋

雨種る混濁の道路を物ともせず郭家宅北方の無名部落迄に竹園の猛攻を試みたがこれは何れも前にクリークを控へた堅陣地で前面突破不能と見た藤田部隊長は二百米西方の廣原の敵陣地を威嚇しつゝ大膽な敵前横斷をなし一舉に目的陣地の背後に突入した、この剛膽な荒獅子部隊の奮戦に夢ひつた淺間部隊、堀内部隊はクリークを敵前渡河し喊聲を擧げて東方より突貫逃げる敵に殲滅的打撃を與へた午後六時兩部落を占據した、この戰車隊の敵前横斷戦は上海戦中でも最も激戦と云はれ虞虞に蟠居する五百の敵は追撃砲、山砲十門を以て必死にこれが遮斷を試みたが先頭車にあつて部隊を誘導する重光甚吉少尉は左眼に重傷を蒙り乍ら一歩も退かず突進之により遂にその目的を貫徹したもので神澤繁雄上等兵、森尾實一等兵外三名の重傷者を出し亦堀内部隊にあつても戰車と呼應し突然敵陣に飛込んだ際〇〇隊長吉兼英次郎大尉が肉彈の最中にあつて兵を指揮中右胸部に刀傷を受けた、又山内信一、藤本恰兩准尉等十數名が戦傷を負つたなど眞に死山血河の大白兵戦であつた

▲江橋鎮攻略 眞茹【〇・三】 百田部隊は卅一日朝來初陣の若武者振りも勇しく京滬鐵道南方地區の殘敵を掃蕩すべく猛攻を開始し午後早くも劉家巷を占據の後同夜半更に西沙、吳宅の敵を撃退したが卅一日朝細見部隊の掩護下に黎明を衝いて江橋鎮攻略の火蓋を切つた

▲報道部公報 上海【〇・三】(上海軍報道部午後六時半發表) 〇〇部隊の一部は昨三十日新鎮附近に對する攻撃を開始しフカク周家橋等の諸村落を占領し當面の敵を撃退劉河鎮に向け壓迫中

▲遊擊軍擊退 侯宅【〇・三】 卅一日午後

十一時より卅一日午前三時にかけて敵は我が軍陣地に逆襲し來り之と呼應して〇〇部隊と蘇州河を隔てた前面の敵は野砲追撃砲、機銃を以て間斷なき猛攻を浴せ來つたが我が方の猛反撃に支へ切れず敵は卅一日拂曉に至り遂に攻撃を中止した我が方損害なし

▲朝靄全軍進撃 上海【〇・三】 卅一日午前三時眞茹驍勇を出發漆黒の闇を衝いて麗蘇、川並、石井、田上各部隊の最前線に向けて急ぐ、我が砲兵陣の砲撃らしく行手に當つて砲聲が響を破つて響いて來る、それに交つて敵彈炸裂の音が凄味を加へていかにも戰場の黎明らしい、この邊は我が歩兵が長驅大揚方面から敢進する敵を追撃した所まだ暗い地上に走那兵の棄てた銃器が散亂してゐるのが見える、目指す蘇州河附近に迫ると杜の彼方にバット赤い煙が上つた、我が武田部隊によつて砲撃された蘇州河後方七百米の申新紡績らしい、こゝには敵敗殘兵の主力部隊が集結してゐるとの語だ、一時間にして大夏大學に着く、折柄雨がひどく未だ四邊りは暗い、味方の砲聲はやんで敵の野砲、追撃砲の炸裂が愈々激しくなるが兵士達は「支那兵は腰をさすつてへたばつてゐるだらう」などのききなもだ、屋上によつて部隊長の説明を聞く、「敵は蘇州河に陣地を構築更に煉瓦建の家屋と家屋の間に鐵條網を張り壁を破つて銃眼を造り却々頑強で觀測兵が時々屋根の上から撃たれる、英國の旗を立てた家が多くて厄介です」との語だ、四邊は段々明るく黄色の薄霧が次第に立籠りめ最前線へ向ふ兵が續々と現はれては霧の中へ消えて行く、折柄豊田粉屋上兩側の敵に銃座からバットと射撃が加へられ前線は頓みに緊張を加へ來た(午前五時)

▲砲兵、空軍掩護 上海【〇・三】 我が

〇〇部隊の全戰線は卅一日正午を期し蕭々たる秋雨を衝いて一氣に蘇州河の敵河渡河を開始した、我が航空隊は驚嘆すべき低空飛行により蘇州河南岸の周家橋、郁家宅、薛家墅の各部落に猛襲を加へ砲兵隊も猛烈なる砲撃を以て之に協力段々たる砲聲は秋雨煙る野面を駆して壯烈を極めてゐる我が猛攻により正午敵兵の據る豊田粉は火を發し漆々たる黒煙を吹き上げて炎旋し始め黒煙は西部上海の空を蔽ふてゐる

▲上海【〇・三】 海軍航空隊千田部隊の一部及び〇〇艦搭載機〇〇臺は本日早朝雨を衝いて蘇州河南岸に飛び〇〇米の低空飛行をなし敵陣地に異様な爆撃を加へ又陸軍飛行隊〇〇機も蘇州河南岸の敵密集の追撃戦と呼應して蘇州河南岸の敵密集部隊に機銃の掃射を加へつゝあり

▲上海【〇・三】 麗蘇、石井各部隊の卅一日に於ける蘇州河渡河攻撃に際し我が陸軍飛行隊は雲高僅か七八十米の密集を衝いて果敢なる低空飛行を試み地上の友軍に協力し遂に之を成功せしめたもので最大の機關を豫想された蘇州河渡河は歩砲、空三軍の水も鴻き連繫の賜である

▲全軍渡河 眞茹【〇・三】 卅一日正午を期して蘇州河沿岸の敵に對し總攻撃に移つた田上、石井、麗蘇三部隊は武田、西田兩砲兵隊の掩護射撃の下に敵前渡河を開始し松井、中島兩工兵隊が敵陣を肩して架橋すれば各部隊は一齊に輝幕を張つて渡河に移り田上部隊の先鋒がトツプを切つて對岸に殺到引續き各部隊とも完全に渡河を終り勇躍前進を開始した敵は機銃追撃砲野砲の集中火を浴せざるがわが砲兵隊は今なほ猛烈な掩護射撃を繼續中で砲聲段々響きわたつてゐる

▲眞茹【〇・三】 卅一日午前九時半頃、

蘇州河南岸の敵陣に攻撃を開始した田上部隊は砲兵工兵と協力して正午過ぎ敵が最後の防禦陣と頼み蘇州河を美事渡河し一擧に襲撃家の敵陣に迫り目下激戦中

▲蘇州河神【二三】 本日我が軍が攻撃を開始するや敵は野砲の煙幕を飛ばし又迫撃砲、機銃を以て亂射し來つたが我が軍は續々工兵隊の決死的架橋作業にこれを渡河或は鐵舟に乗り敵前渡河に成功豊田紡及ひ藤家聖の西方二軒の蘇州河堤防を一擧に突進砲撃散々として轟き我が軍の威嚇は江南の天地を震憾してゐる

▲空軍更に爆撃 上海【二三】 海軍航空隊千田部隊は本日午後六時頃雨上りの密雲を衝いて蘇州河の南上空に現はれ陸軍地上部隊の猛烈な迫撃戦と相呼應し敵陣を爆撃更に機銃を以て掃射した

▲軍報道官公報 上海【二三】 (上海軍報道官午後六時發表) 蘇州河北岸の我軍は渡河後諸準備を完了本日正午歩砲兵の有力なる射撃により南岸の頑強なる敵を制壓した田上、藤家、石井の諸部隊は中島工兵部隊其他各部隊との密接なる協力の下に相次いで渡河を執行し蘇州河南岸に進出し逐次地歩を獲得しつゝ敵を遠く南方に壓迫中なり本朝來陰雨陣々として諸作業頗る困難なりしにも勇猛果敢の士氣は極めて旺盛にして勇猛果敢等の困難を克服し赫々たる成功を収めるを得たり蘇州河南岸の敵はわが渡河の成功により早くも動搖の色あり

▲金城鐵壁潰ゆ 上海【二三】 敵が上海背面防備の最終陣地として金城鐵壁をほこつた蘇州河南岸の陣地の一角も我が猛撃に脆く潰れ落ちた、蜿蜒數軒に亘る蘇州河南岸の河幅百米餘の自然の要害地物を利用した陣地は文字通り金城鐵壁を築き進も一個の連續した城塞とも言ふ可く敵はこの堅壁によつて持久防禦を試

みんとした卅一日早曉を期して開始された渡河戦は折柄の悪天候を冒し前岸から撃ち出す敵砲彈をくぐり敵前上陸以上の激戦を以て敵の第一線突破し渡河に成功したが敵は租界の境界線とスレ／＼に近接して陣地を構築して我が方の射撃に限界を與へる如き戦方を用ひてゐるため攻撃その他に拂つた苦心と犠牲は渡河作戦以上のものであつた、早曉よりの彼我砲聲は日没に至る迄絶えず夜戦に入つた

▲兩大尉謝 上海【二三】 金田部隊の蘇州河渡河の際これと協力した松井工兵部隊の野上吉田兩通信大尉は渡河の模様につき次の如く語つた
卅一日正午豊田紡績前南幅五十米蘇州河渡河命令と共に我工兵隊は架橋材料と鐵舟をかついで河に向つたその時既に我軍迫ると見た敵は○國旗を翻して對岸三階四階の煉瓦の建物から機銃の猛射を浴せたまつた迫撃砲が附近に炸裂して何時も渡河材料を吹き飛ばした、併し我が工兵隊は味方の砲兵掩護射撃のもとにはら／＼と河へ降り込み敵の射撃が間断なき中を渡河を敢行し半に達した時敵砲彈のため橋は眞二つに折れて失つた、舟も撃たれ沈み出した、その時我が工兵數人はザンブと許り河の中に跳び込みこれを支へて歩兵を渡したが對岸はコンクリートの絶壁であり我兵はバタ／＼やられたが勇敢にも遂に匍ひ上つた、全く息もつかせぬ程壯絶なる決死的渡河であつた、この渡河に於て我が軍は戦死五名、豊原八太部上等兵外三名の負傷者と行衝不明九名を出したの何としても残念だつた

▲四行倉庫占領 上海【二三】 開北四行倉庫に立籠つた支那敗殘兵は卅日夕刻に至り英國醫備兵の手によつて武装解除

を受け度き英英國側を通じて我方に申出で來つたが我が陸戰隊は右逃げ遅れた支那兵が今日まで堂々と支那國旗を屋上に掲げ抗戰的態度を持續し來つた以上直接我方に降服するに非ざる限り絕對に之を許さざる方針である
上海【二三】 開北四行倉庫内の殘敵は午前二時頃夜陰に乗じて我が陸戰隊の攻撃開始と共に逃走を開始したその一部は英國醫備兵の爲武装を解除された、同倉庫は火災を起し目下延焼中である
上海【二三】 蘇州河北岸光復路四行儲蓄銀行倉庫に立籠つた我が軍に抵抗してゐた謝元團長以下約三百の殘敵は二十七日以來我が軍の攻撃の意圖を知るや遂に我が軍が軍の攻撃の意圖を知るや遂に遠へ兼ねて卅一日午前二時頃から夜陰に乗じて逃亡を開始した、これを見た陸戰隊士師、小林兩部隊は直ちに追撃突貫を行ひ右往左往する敵中に殺到同三時十分これを完全に占據した、この戦場では敵は百の死體を遺棄し約二百名は租界醫備の英國兵に武装解除されて租界内に逃げ込んだ模様である
上海【二三】 我が陸戰隊の攻撃開始と共に四行儲蓄倉庫より英國醫備區域方面へ逃げ出した敵は約四百名近くで何れも武器を携帯南京路附近で武装解除された敵敗走後の同倉庫内はミルク、果物、各國製ビスケット等最近の外字新聞に包まれた食パン等が散亂し居り四日間孤立無援と稱する裏面に幾多疑問の跡を残してゐる尙埋場は約百の屍體が遺棄されてゐる
上海【二三】 (第三艦隊報道班午前十一時發表) 海軍陸戰隊は廿七日開北掃蕩より逃場を失ひボケツト地帯内北西鐵路及び蘇州河に面する四行倉庫内に逃げ込みたる敗殘兵に對してその共同租界に極めて近接せる特殊の地點なる爲め攻撃に

當り不慮の事故發生を憂慮すると共に日本武士道、人道上の精神より特に攻撃を避け極力降伏方勸告中なりし所今朝午前二時頃より武装のまま近接せる臨路地帯を租界内に亂入せんと試みたるを以てこれを射撃すると共に陸戰隊は四行倉庫に突入午前三時二十分を占領せり、これにより開北内は完全に掃蕩せられその治安は陸戰隊により維持せられるに至れり、本日の戦場に於て敵の遺棄死體百名また租界内に入りたる後英軍に武装解除せられるもの約四百名なり、なほ埋場を檢するに多數の新鮮なる食糧、バター、ミルク、パン等を發見し敗殘兵が籠城中租界内より英國側守備隊を通過し多數の物資を供給せりと認められる點あるは陸戰隊の最も不審とし且つ奇怪と感ずるところなり

▲銃持つ手にスコップ 上海【二三】 四行儲蓄銀行倉庫に閉籠つた敗殘の敵が今朝朝潰滅して開北一帶の殘敵掃蕩は今日を以て完全に終り一望千里の燒野原と化した戦の跡に晩秋の雨が冷く降り注いでゐる、陸戰隊の土師、佐野、大西、伊東、馬場各部隊の兵士達は銃の代りにスコップやスコップを握つて破壊の後の清掃工作だ捕縛となつた支那少年兵五六名も婦女として働き良民の殘留者數十名は老婆子供も自ら進んで兵隊さんに手傳つて至極和やかな風景だ、北四川路筋も復興の聲が力強いものがあるが散見する戦死勇士の墓標に秋の草花が見受けられ香煙さへもたなびいてゐる、最前戦の中央遺兵隊に陣取つた太田部隊長を訪ふと

開北の戦は本日で大體完了した、これからの陸戰隊に課せられた任務は占領地區内の醫備と清掃工作だ然し戦禍は何處まで延びるか判らないので兵士達はスコップを握つても戦争の緊張は失はない、慘澹たる破壊の後の開北は開

東大震災以上の陰鬱な感じを與へるがこれも支那自身が自ら招いた言はず自業自得と言ふ可きだ、最も憐れなのは支那の良民であり居住の根據を奪はれ路頭に迷つてゐるであらうが戦場に殘つてゐた良民達には陸戰隊でも出来るだけ世話し食物なり慰問品までも自發的に分け與へてゐる有様である
と語つた

共同租界に敵の盲砲彈 上海【二三】 午前二時半頃共同租界バンドにあるノース・チャイナ・デリー・ニユース・ビルディングに敵の盲砲彈二發命中支那人三名が輕傷を負つた、バンド方面は初めて砲彈を見舞はれたのでビル街では恐慌を來してゐる
上海【二三】 今早曉の敵盲砲彈は正金銀行ビル二階にも一彈命中幸にして不發に終り別段被害はなかつた

浦東砲撃 上海【二三】 本日午後五時半我江上艦艇は砲門を開き浦東の敵陣地に猛烈な砲火を浴せ、又〇〇にある陸戰隊の砲兵隊も之と相呼應して浦東に猛砲撃を加へた

支那軍黃河南岸の防備を急ぐ ニューヨーク【二三】 卅一日ニューヨークに達した上海發A・P電報によれば黃河南岸地區にある支那軍は日本軍の進出に備へて目下晝夜飛行防禦工事を急いでゐる、一方日本軍飛行機は屢々濟南上空に現はれビラを撒布して市民に降服を勸告してゐると

加藤次官松井司令官訪問 上海【二三】 加藤陸軍政務次官は卅一日午前十時待合を出發司令部に松井軍司令官を訪問して慰問の言葉を述べた後午

加藤次官松井司令官訪問 上海【二三】 加藤陸軍政務次官は卅一日午前十時待合を出發司令部に松井軍司令官を訪問して慰問の言葉を述べた後午

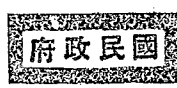
後陸海兩武官室に原田、本多兩武官を訪問した

南支戦況

赤灣攻撃

香港【二〇三】 卅一日午前十一時我が軍艦は赤灣大南山に砲撃を加へ支那軍の要路工事に對し大損害を與へた、尙金門島對岸一帯に支那軍の集中しつゝあるを發見した我軍艦は卅一日午後四時半之に一齊射撃を加へ一方空軍も亦之に空より呼應敵陣に猛攻撃を敢行した

將校に二元下士兵に一元支給



天津【二〇三】 蔣介石が最近宋哲元に大校十萬元也を賞與として支給し之を前線にバラ撒いて大いに士氣を鼓舞したと傳へられたがその實は南京政府の月給不拂ひに憤懣やる方なき將兵をなだめすかす手段で一人當り將校二元、下士官兵卒一元に過ぎないことが判明した

廈門恐怖政治を現出

香港【二〇三】 我が海軍の金門島の占領以來余漢謀は廈門防衛司令黃濤を激勵して廈門島の防備を嚴重にすると共に漳州漳浦、同安等の各地に大部隊を配し福建南部方面の防備を固め新銳飛行隊も既に派遣して其地に待機せしめてゐると言はれるが一方黃濤「余は最後の一人となるも廈門を死守す可し」と豪語し密に交戦熱を煽つてゐる、これがため廈門市内は混亂状態に陥り市民の逃避するもの續出し支那人でも態度怪しと見られる者は續々極刑に處されつゝあり恐怖政府を現出してゐる、尙波浪嶺にある各國領事團は

早くも廈門に戦火發生の際の方針につき協議中である

空襲

福州爆撃

香港【二〇三】 我海軍飛行隊は卅一日朝二回に亘り福州を襲ひ閩江にかゝれる萬壽橋に爆撃を加へた、支那側は高射砲や機關銃を以て應戦したが目下同市は混亂に陥つてゐる模様である

帝

戦死將校氏名 【二〇三】 原隊發表 卅日忻口鎮附近の戦闘に於ける戦死將校氏名左の如し 大場部隊 少佐 行本 勇 大尉 藤井徳太郎 少尉 橋松 廣江

國民

死將校氏名左の如し 【二〇三】 原隊發表 卅〇方面に於ける戦死將校氏名左の如し 添田部隊 中尉 小林小左衛門 少尉 藤木隆太郎 死將校氏名左の如し 【二〇三】 原隊入電 〇〇方面に於ける戦死將校氏名左の如し 准尉 關口 忠藏 ▲賞島部隊

國民支援

聖市同胞獻金 リオ・ヂ・ヂャネーロ【二〇三】 サンパウロ市五邦字新聞後援の下に去る五日發會を見た銃後獻金婦人會の募金額は卅一日サンパウロ市のみでも既に廿五〇〇〇トス(約七千二百圓)に達した、同會の撥に應じ目下各地方婦人團體より續々獻金申込中であるから十一月中旬頃には第一回の目標一萬圓に達するものと見られる

海外動向

英の對支軍援助 上海【二〇三】 三方より我が陸隊の包圍を受けて抵抗を續けてゐた四行倉庫の殘敵の内約四百名は卅一日拂脱英國側守備線を突破し租界内に遁入したがその遁走に當つて同胞が英國守備區域たる租界に近接し國際關係並に地形上極めて微妙な地位にあることを利用して英國側が絶大な援助を與へてゐたことが明瞭となり中立的立場を忘却した英國側の奸策に我方は憤慨してゐる、即ち卅一日付ノース・チャイナデリー・ニュース紙(英國系代表紙)は次の如き記事を掲げ英國側が支那兵脱出を事前に知りトラック十臺を用意して支那兵を英國側警備區域の土蔵内に誘導した支那軍の作戦行動に積極的援助を與へた事實を曝露してゐる

日支兩軍損害總數

【十月廿五日迄】 (陸軍省發表) 十月廿五日頃までにおける北支及び上海戦線における彼我損害は陸軍省新聞班の調査によれば敵の遺棄死體北支方面約四萬四千二百七十、上海方面六萬一千七百計十萬五千九百七十にして死傷者の合計は北支方面約十七萬五千、上海方面約廿五萬總計四十二萬五千と推定せられ我軍の戦死者は北支四千四百六十七、上海五千七百三十三、合計九千六百四十七名である、彼我損害の概表は次の如くである

△北支、上海戦線彼我損害概見表 北支方面、津浦線、調査時日、十月廿日迄、敵遺棄屍體、二二、二七〇、我軍遺棄屍體、野砲四、山砲四、重機十二、輕機八三、貨車二七、迫撃砲二五、軍用自動車五、敵遺棄屍體、約二五、〇〇〇、山西、綏遠方面、調査時日十月廿日迄、敵遺棄屍體、推定七、〇〇〇、敵死體計約四四、二七〇、我軍遺棄屍體多數ある見込なるも詳かならず、我軍戦死者十月廿四日迄四、四六七、 上海方面、調査時日十月廿三日頃迄、敵遺棄屍體六一、七〇〇、我軍遺棄屍體小銃六、三〇〇、重機二〇〇、迫撃砲七〇、輕機一、〇〇〇、手榴彈九、〇〇〇、迫撃砲彈六〇〇、手榴彈七三、〇〇〇、我軍戦死者十月廿四日迄五、一七三、合計敵遺棄屍體一〇五、九七〇、我軍戦死者九、六四〇 一 今回の事變に於ける敵の投降者數は從來の戦役に比し其の數僅少なは一般に奇異の感を與へつゝあるが如きも其理由と見らるゝもの概ね左の如し 一 南京政府の排日教育徹底せる爲謀れる抗日意識頗る旺盛にして其敵對行為亦頑強なること 二 幹部は「勝者なる日本軍に捕はるゝ時は必ず殺さる」と感に宣傳し之がよく一般に徹底しあること 三 支那軍第一線の後方には警備隊と稱する態度なる部隊を配置し、絶えず第一線を監視し退却又は投降の徴候を認むる時は直に之を射殺すること(支那軍第一線と警備隊との間に猛烈なる交戦を爲したる例枚舉に達せざらず) 四 上海方面に於ける戦局は近接戦を惹起する爲め降服するの暇なきこと 五 我軍は支那軍を敵とするも支那一般民衆に危害を及ぼさざる事に就ては作戦上の不便を忍びて細心の注意を拂ひあるは事實の明瞭する所なり、且つ上海戦線には戦闘の性質上一般民衆在らざりしと明かにして北支方面に於ても退却する支那軍が彼等に加へたる危害以外敵遺棄屍體中に混入計上せられざるの慮なし 三 右表の内上海方面の敵の死傷者數は廿三日までの集計にして上海方面は廿三日以後の大場鎮突破後敵に與へたる損害不明なり、然し陣地戦は元來突破

マニラ民至々義聯盟友日決議

【二〇三】 マニラ民至々義聯盟は卅一日大會を開き日支紛争に對處すべき該聯盟の態度に付き協議を遂げた結果萬場一致の如き反日決議を採擧對支援助の氣勢を舉げた 一 日本商品のボイコットに原則的に賛成する 二 日本對支行動を非難し凡ゆる方法によつて支那民衆の對日抗戦を擁護する 三 九國條約會議並に米國政府が提唱する對支國際共同動作に對しては出来る限りの援助を與へる

上海戦 比較表

後敵に大打撃を與へるものなるを以て敵の損害は其の後莫大なるものあるべしと推定さる

【三〇七】(陸軍當局調査)二ヶ月半に亘つて頑強な抵抗を續けつゝあつた上海戦の敵軍は遂に我軍の大揚子江突破に依つて崩行鎮、江海鎮、閩北等の軍略的要點を放棄して潰走するに至つたが上陸戦線のこの大勝は世界戦史上に輝くとして輝く歴史的戦である。即ち上海戦線は歐洲大戰當時の西部戦線の陣地に比すべき堅固で上海陣地戦と歐洲大戰西部陣地を對照するときは如何に上海戦線が皇軍の果敢な行動によつて大捷を博し得たかを知らざることが出来る。陸軍當局に於て調査した兩戦線の對比表に依れば歐洲大戰西部陣地は瑞西國境より北海に至る七百二十料であつて上海戦線の四十キロに對して遙かに大戦線であつたが防禦兵力に於ては前者はドイツ側九十二師、一師團の擔當正面は約七、四キロ、聯合國側百四師、一師團擔當正面七キロであつたに對し上海戦線の支那側防禦兵力は初戦に於て既に卅師を動員し一師團の擔當正面は僅かに一、三キロ、しかも逐次兵力を増加して崑山線以東は七十ヶ師となつてゐるから敵の擔當正面は更に僅少となつて如何に敵防禦陣が堅固なものであつたかが窺ひ知ることが出来る、更に兩戦線の地形を見ると上海戦線は歩兵と砲兵の協同動作が極めて困難で五十米乃至三、四百米毎に縱横に大小のクリークが交錯してゐるので歐洲西部西線の大波状態又は緩やかな山形であつたに比すれば作戦地帯としては極めて困難である、しかも上海附近は敵の防禦に適する小部落が點在し且つ列國租界の存在は攻撃軍にとつて著

しく不利である、陣地の縱深に於ても歐洲西部陣地は約七料であつたに對し地形の堅固とクリークとを利用して塹壕とトーチカとを網の如く巡らした上海陣地はその縱深幾十料なるかを知らない状態である、又これを攻撃軍方面から見ると歐洲大戰は防者一に對し攻者二乃至五であつたが上海戦は兵數極めて優勢な支那軍に對し日本軍の兵數は極めて僅少で皇軍の攻撃正面は極めて長い線に亘つてゐるので歐洲大戰に於ける攻撃軍の正面、一師團平均二料であつたに比し著しく廣い擔當正面を持つといはねばならない、防禦兵力の尠大、地形の困難、攻撃力の劣勢を以つて皇軍が僅か二ヶ月餘の期間に縱横卅二料の線を突破し而も敵の死傷實に廿一萬餘の大損害を與へたことは未曾有の驚異的戰果で歐洲大戰に於て西部陣地攻略戦に兩軍各々二百萬の犠牲者を出して三ヶ年の歳月を費すも攻撃軍の突破を完成するに至らなかつた戦史的事實に徴するも今次の戦局に於ける皇軍の大捷が如何に偉大なものであるから理解されるであらう、歐洲大戰西部陣地と上海陣地の攻略との比較は左の如くである

- △歐洲大戰西部陣地と上海陣地の攻略との比較
- △戦線
 - (歐洲大戰西部陣地戦) 七百廿料、瑞西國境より北海に至る(上海陣地攻略) 四十キロ
 - △防禦兵力
 - (歐洲同上) 獨 九二師 一師團擔任正面約七、四キロ
 - 聯 一〇四師 同七、〇キロ

- 逐次増加し崑山の線以東七十師となる
- △地形其他
 - (歐洲同上) 大波状態一部緩徐なる山地
 - (上海同上) 戦軍の行動、歩砲の協同容易
- 一、平坦にして歩砲の協同困難
- 二、五十米乃至三、四百米毎に縱横に大小クリーク交錯し障壁を呈す
- 三、據點に適する小部落稠密に點在す
- 四、列強租界あり國際上の制肘を受く
- △陣地
 - (歐洲同上) 陣地帯の縱深約七キロ
 - 第一陣地(各線間の距離)
 - 第一線 一〇〇米
 - 第二線同 一〇〇米
 - 第三線同 二〇〇米
 - 第四線同 五〇〇米
 - 第五線同 二〇〇米
 - 第二陣地 二〇〇米
 - 第三線同 一〇〇米
 - 第三陣地 四〇〇米
 - 第一線同 三〇〇米
 - 第二線同 二〇〇米

- △攻防兵力の比
 - (歐洲同上) 主要なる會戦に就きて 防者一に對し攻者二乃至五
 - (上海同上) 防者 支軍極めて優勢
- 攻者 日軍僅少
- △攻撃師團擔任正面
 - (歐洲同上) 一師團 平均 二料
 - (上海同上) 日軍 大なる正面を擔任す
- △經過
 - (歐洲同上) 一九一五年 英佛軍攻勢 シヤンバーニユ附近 自二月下旬 不成功
 - 獨攻勢 イーブル附近四月中旬 不成功(武器使用)
 - 英佛攻勢 アルトワ附近五月中旬 不成功
 - 英攻勢 アルトワ附近 九月下旬 不成功(若干進出す)
 - 佛攻勢 シヤンバーニユ附近 九月下旬 不成功
 - 一九一六年 獨攻勢 ベルダン附近 自二月中旬 至六月下旬不成功
 - 英佛攻勢 ソム附近 自六月下旬 不成功 至十一月下旬
 - (戦線進出せるも突破に至らず) 一九一七年 英佛攻勢 アラス附近 自四月九日 至五月廿日不成功
 - 英攻勢 フランドル附近 自六月七日 至十二月三日不成功
 - 英佛攻勢 エニス附近 自四月十六日
 - シヤンバーニユ附近至五月廿七日 不成功
- 一九一八年
 - 獨第一次攻勢 オワーズ河附近 自三月廿一日不成功
 - 至四月四日戦線進出す
 - 獨第二次攻勢 リース河附近 自四月九日 不成功
 - 至四月廿五日(第三線陣地を突破せるも挫折す)
 - 獨第三次攻勢 オワーズ河ランス河間 自五月廿七日至六月三日半成功
 - 獨第四次攻勢 ランス河兩側 六月下旬不成功
 - 獨第五次攻勢 フランス側附近七月中旬不成功
 - 英佛第一期攻勢 アラス、ソアツソン間 英佛第二期攻勢 ジークフリート陣地 英佛第三期攻勢 ヘルマン・フォンディング陣地 自八月月上旬至十月中旬 半成功獨獨獨に伴ひ休戦となる
- (上海同上)
 - 一 敵前上陸及直後の攻略 自八月末 至九月中旬
 - 1 八月末以來困難なる敵前上陸を敢行し所在の敵を驅逐し羅店鎮劉家行東側江灣鎮東側の線に進出す
 - 第一期 自九月中旬至九月末 兵力僅少なる時期に於ける主陣地帯の攻撃にして便宜上第一期と稱す
 - 1 奇襲、強襲、抗道對壕作業等各種手段を盡す
 - 2 極めて困難なる各種條件を克服し逐次陣地の一角宛を奪取し絶えず優勢なる敵の屢次の逆襲を撃退しつゝ前進、一日の前進速度平均二百米
 - 3 敵の潰棄せる

死體 五六、七六七
捕虜 六三〇

三 第三期 十月一日以降

1 兵力概ね充實し更に有利に近接しつゝあり

△戰果

(歐洲同上)

三年餘の歳月と兩軍各二百萬の犠牲を拂ふも餘程を完成するに至らず(獨逸に併ひ英佛進出せり)

(上海同上)

一 頗る優勢の敵に對し極めて困難なる地形と強靱なる敵陣を壓迫し而も我は微小の損害を受けしのみにして敵には廿一萬以上の損害を與へ僅二ヶ月にして縱深卅二軒突破し今や上海の生命を絶たんとす

外紙論調

英 國

元海運次官所論

ニューヨーク【二〇六】 大戰當時英國の恩給、海運次官等をつとめ資源問題に關する著述家として知られるレオ・チオツツ氏は廿八日ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙上に支那事變に關聯して再分割の必要を示唆せる書翰を寄せる如く述べてゐる

ドイツ、イタリヤ、日本の三國は世界を適當に利用し得ぬ姿はれた國民である、地球の大部分を支配してゐる英、米、佛、ソヴエト等の國は以上三國が卓子からこぼれ落ちるパンのかけらを要求したところ、一般に侵略國ははりは出來まい、余は日本の對支侵略を擁護しようとするものではないが日本を糺彈するだけではない日本に生活と自由を享樂し幸福を追求し得

る手段を與へることが肝要である、これらの結構な言葉は元來米國からの借物であるが米國こそ今度行かれた國を攻撃せずして「持たざる國」が生半段から隔離される道理はないとの主張を以て平和の招來に貢獻し得る立場にあるこれこそ世界平和の運命が懸つてゐる大問題で此の事實を認識しそれに基づいて行動すれば平和は遲滞する事なく實現するであらう、日本軍の爆撃は大分非難されてゐる様だが現在各國は幾つと爆撃機の大量生産を行ひ各々その破壊性を誇つてゐるではないか、非戦闘員を全然殺傷せずして軍事的目標を爆撃し得ない事は常識ある者なら納得する筈である、現に上海で支那空軍は日本の軍艦を爆撃する積りで千名以上の支那人婦女子を殺戮したではないか

米 國

米輿論漸次鎮靜

ワシントン【二〇三】 日支紛争に對する米國の輿論は數週前に比べて著しく冷靜となり言論機關も多數日は極東紛争のニュースを餘り掲載しなくなつた、廿二日國務省の新聞記者團定例會見でも日支問題に關する質問は一つも出ずこれは事變勃發以來最初の記録である、斯く輿論が極東事變に對する關心を削かれた原因としては

一 日支問題が一應卅日からブリュッセルで行はれる九國條約會議に移されたと如き點があること
一 南米に於て航空切手問題を繞るニカラガ、ホンデヌーラ兩國間の競争が再燃化したこと
一 最近の株式市場の動搖、豫算問題其他の國內問題が漸次米國民の關心を惹いて來たこと
殊に株式市場の動搖は全米經濟界に衝撃

を與へ一般には不況時代再來の漠然たる恐怖さへ見受けられて未だにルーズヴェルト大統領の善處を要望する氣運が濃厚化しつゝある

モニター紙

ボストン【二〇三】 ボストンのクリスチヤン・サイエンス・モニター紙は廿一日の紙上でカナダの對日ボイコット問題を論じて左の如く述べた
カナダ政府が對日經濟ボイコットに乗出すことは到底考へられぬ、何故ならカナダの對日輸出は輸入の四倍以上に達する現狀に鑑み日貨ボイコットを行へば直ちにこの報復を受ける懼があるからである
マッケンジー・キング首相は同問題に對しては絶對沈黙を守つてゐる

ボストン

ボストン【二〇三】 クリスチヤン・サイエンス・モニター紙は廿二日の紙上に「上海の責任」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる
上海の恐るべき破壊の責任は支那が停戦區域に軍を集中したからであるといふことは日本の言分たるのみならず第三者たる在留外人も認める所で日本軍は初め十日間に防禦的に出たことは明かである、以上の事實を徴し上海に於ける衝突の直接の責任は支那側にありと思はれるが日本は北支侵略が起り支那が抵抗を決議した以上運が早かれ日本は上海が軍需品の入口となるのを防ぐためこれを戰場とするは當然で本來の責任は日本の北支活動にある

カーター氏所論

ニューヨーク【二〇三】 ラヂオ・ニュース論評家ボーク・カーター氏は再び廿三日のデーリー・ミラー紙上に於て戰時に於ける宣傳戰の效果に付き左の如く述べてゐる
ウィル・アーウィン氏は「宣傳とニュース」と題する著書の中で「一九一六年の初めから休戦に至る迄各國は二つの戦線に於て同時に激烈な戰闘を繰返して來た其の一つは小銃、大砲、毒ガスによつて人を殺す戰場の戰闘で他はペンをもつて人を欺く戰闘である」と述べてゐるが蓋し歐洲大戦に於ける宣傳戰の重要性を喝破した名言である、更に歴史を回顧してアーサー・ボンソンの著書「戰時に於ける處置宣傳」を見れば宣傳の必要性が一層痛切に認められる

コンマース紙

ニューヨーク【二〇三】 ジャーナル・オブ・コンマース紙は卅日の紙上に「市場としての極東」と題し左の如く論じて居る
戰爭が永引けば永引く程日支兩國に對する經濟的惡影響は大きくなるばかりで支那はその生産施設を破壊されつゝあるし日本は公債累積の結果物價は騰貴し、民衆の購買力は失はれつゝある有様だ、戰爭の後には復興の必要上戰爭した國の輸入は増加するのが普通だが今度の場合には戦後兩國の輸入能力が増加する可能性はない
支那は輸出能力を破壊されて居るし日本は生産能力を軍需品の部に轉換したしその上日本は輸出は主として消費物品なので對し西洋諸國はボイコットなどの氣勢を示して居る、戰爭が永引けば兩國共外國爲替及び金が枯竭して外國の長期信用は得られなくなりかくて兩國は世界の市場に於ける購買力を失ふこととなり、故に他方から言へば國際的金融援助を得ざるすれば兩國をして早く戰爭を止めさせる可能性のあるわけだから、まづ行けば結局貿易反映によつて特利益を得られることになる

マタン紙

パリ【二〇六】 フランス各紙は日支問題につき引續き關心を示してゐるが廿六日の右翼系マタン紙は第一頁に大形活字で對日ボイコット運動の危険を指摘する如く論じてゐる
マルセイユ埠頭人夫は日本船積荷場を拒否してゐるとの事だが元來支那は十年來の流血沙汰となつたものだ、ボイコットは必然的に戰爭に導くものである、對日ボイコットが成功する場合は唯それが暫くの間マルセイユの場合にさうでなく高々他の港の埠頭人夫を利益させるに過ぎない一方日本の報復はフランスの對日貿易を悪化又は停止させるかもしれない

サンゼラルム氏所論

パリ【二〇六】 急進社會黨系レビニエリック紙上に於てサンゼラルム氏は「日本の帝國主義及び支那の國民主義とその歐洲に對する効果」と題し次の

ツシエーヌ將軍所論
パリ【二〇三】 フランスの第十三軍管區司令官ルイ・ツシエーヌ將軍は二十一日のユーロ・パリ紙上に支那事變を軍事的に論評し日本軍の最後の勝利は確實とするも日本軍幹部は敵を見極めるやうなことがあつてはならぬとして左の如く忠告してゐる

日支紛争の最後の勝利が何れの側に落着くかは疑問の餘地がなく明瞭だが、紛争がどの位繼續するかは容易に豫測を許さない、日本軍司令部は支那軍の防備力の強大さを正確に考慮してゐなかつたのではなからうか、充分の用意なく攻撃に出たことは相當の危険を豫知せるものである、支那軍の防禦力を過少評價することは嚴に警めねばならぬ

フラン

フラン
「日本の帝國主義及び支那の國民主義とその歐洲に對する効果」と題し次の

如く述べてある
日本の帝國主義はその動機の何れに在る
を問はず支那の精神的統一民族主義を促
進したことは確実である、だから現在
この兩要素が並立する次第で將來その何
れが勝つとしても歐洲列強の在支利権は
排除されて了ふことになる

ド イ ツ

ゲルマニア紙

ベルリン【二三】 カンリツク系機關
「ゲルマニア」紙は廿四日の紙上に於て
對日經濟制裁論を批評左の如く述べて
ある
對日經濟制裁を主張する者は日本の貿易
を阻止して漁夫の利を獲んとしてあるが
對伊制裁の例で明瞭なる如く制裁は兩刃
の劍であるから斬り込んだ劍で斬り返さ
れる懼れがある、成程經濟制裁で日本は
打撃を蒙るであらうが各國も對日貿易を
喪失するのみならず日本の貿易膨脹力に
依つて總ては極東市場からの閉め出しを
覺悟せねばならぬ、英米兩國政府も斯る
方策に組みついてはゐないが若し制裁變動
の曠にも日本の力は斯る妨害を除去する
に十分だし斷乎所期の目的に向つて邁進
するだらう

ターゲブラット紙

ベルリン【二三】 ベルリントーゲブ
ラット紙は廿六日の紙上において左の
如く論じてある
英米兩國政府は對日經濟制裁の利害を冷
靜に考慮し始めた、假令民間のポイコッ
ト運動があつたところで政府の制裁變動
なしには偉力を發し得ない又制裁決議
が通過しても實績はエチオピア戰爭の場
合の如く全く疑はしい

ベルウエルクス・ツァイトウング紙

ベルリン【二三】 ドイツの重工業を代
表する有力新聞「ベルウエルクス、ツァ
イトウング」紙は廿八日の紙上に「日本
は經濟長期戦に堪へ得るか」と題し各國
の駁論を駁撃、要は國民の意思次第と斷
し次の如き論議を擧げた
一 日本の軍事經濟力を云々する世界の
經濟家諸君は専ら國民經濟の觀點から
事態を判斷するが凡ての戰爭に決定的
役割をなす要素は交戦國民の意思力で
ある點を看過してある、經濟的に見れば
敗れた戰爭で而も最後の戦勝を確保
した例は史上少くない、フリードリッ
ヒ大王の戰爭はかかる性質を帯びてゐ
た
一 日本は成る程鐵鋼、石油、ゴム、棉
花、羊毛を輸入せねばならぬがその他
の軍事的輸入を金現送で支拂ふとして
も我々の計算によると日本は一九三八年
末迄難なく持ち堪へる、各國經濟論
者も略々同意見の場であるが今後十四
ヶ月の餘裕があるとするれば悲觀論擧頭
の論據は無いわけだ、何故なら日本が
それまでに對支戦の目的を果し軍事行
動を終絶せしめるは確實と見られるか
らである
一 此の期間が経過しても外國信用の領
域が未だ幾つてある國家借款は見込無
しとするも民間の商品信用を得る可能
性は充分に存し、國內信用に付いては
インフレーションの到來が案じら
れるが日清、日露兩役と同様日本は此
の困難にも打ち克つたらう、日本鐵相
も勝算ありと云つてゐる、兎も角經濟
戰の最後の鍵を握るものは算盤で割り
出し得ない、國民の意思如何である、
日本國民の意思力は學者諸君の計算盤
を尻目に其の偉大さと強毅さを發揮す
るに違ひない

皇軍の大勝を絶讚

壽 府

ジュルナル・ド・ジュネーヴ紙

ジュネーヴ【二三】 ジュルナル・ド・
ジュネーヴ紙論説記者ジャン・マルタ
ン氏は廿九日の同紙上に「蒙古の更生」
と題する論議を擧げ蒙古聯盟自治政府
の成立に關し次の如く述べてある
日本は今や支那各方面に戰果を收め着々
南進の勢を示しつつあるがその重大な目
標の一つが西北疆線即ちソ支間に強固な
障壁となるべき蒙古王國の建設にあるこ
とを忘れてはならない、蒙古の更生はア
ジアの將來に重大なる意義を有する、蒙
古族は十三世紀に大蒙古を建設したがそ
の後没落してからも常に支那の優越を認
めず大帝國の再建を夢みてゐた、然るに
今や日本軍の北支經略は正に彼等にその
年來の希望實現の好機を與へたものであ
る、外蒙はソ聯の勢力範圍であり蒙古王
族の獨立は完全とは云ひ得ないがそのア
ジアの政局に及ぼす影響は甚大である、
日本の大陸政策がその武骨なる外観に拘
らず極めて巧妙であるのは日本が滿洲蒙
古等過去の國家を更生せしめ日本の二大
敵國たる支那にもあらすソヴェト聯邦に
もあらざる緩衝國家を誕生せしめたこと
にある今や王の王を選ぶべく五百人の蒙
古各旗代表は集合してゐるのだ

同盟通信社 東亞通信網

Table with columns for '支社' (Branches) and '支局' (Bureaus). Branches include 上海, 天津, 北京, 青島, 濟南, 漢口, 廣州, 香港, 滿洲, 海拉爾, 齊齊哈爾, 吉林, 龍井, 延吉, 安東, 山陽, 朝陽, 錦州, 承徳, 芝罘, 福州, 汕頭, 廈門, 廣州, 香港. Bureaus include 上海, 天津, 北京, 青島, 濟南, 漢口, 廣州, 香港, 滿洲, 海拉爾, 齊齊哈爾, 吉林, 龍井, 延吉, 安東, 山陽, 朝陽, 錦州, 承徳, 芝罘, 福州, 汕頭, 廈門, 廣州, 香港.

同盟通信社 海外通信網

Table with columns for '支局所在地' (Branch Office Locations) and '通信員所在地' (Communication Staff Locations). Locations include 倫敦, 巴黎, 羅馬, 莫斯科, 里斯本, 紐約, 華盛頓, 紐約, 新嘉坡, 米洲, 桑羅, 晚羅, 香港, 倫敦, 巴黎, 羅馬, 莫斯科, 里斯本, 紐約, 華盛頓, 紐約, 新嘉坡, 米洲, 桑羅, 晚羅, 香港. Staff locations include 倫敦, 巴黎, 羅馬, 莫斯科, 里斯本, 紐約, 華盛頓, 紐約, 新嘉坡, 米洲, 桑羅, 晚羅, 香港.

九國條約會議

開催準備

イタリヤ参加受諾

ローマ【○・三】イタリヤ政府はベルギー政府の九國條約會議招請を受諾した

メキシコ参加受諾

プリユツセル【○・三】ベルギー政府は廿二日メキシコ政府より九國條約會議招請受諾の回答を受けその旨發表した

デンマーク参加受諾

プリユツセル【○・三】デンマーク政府は廿三日ベルギー政府に對し九國條約會議の招請を受諾する旨正式に回答した

スエーデン参加受諾

プリユツセル【○・三】スウェーデン政府は廿五日ベルギー政府に對し九國條約會議の招請を正式受諾する旨正式に回答した

獨逸不参加

ワシントン【○・三】ハル國務長官は廿六日の共同會見に於て來るべき九國條約會議に獨逸不参加の問題につき關係各國の意見一致を見た旨を示唆し次の如く語つた

プリユツセル會議にドイツ及びソヴェト兩國を招請することに決定したかどうか今何とも言へないがこの問題につき間もなく何か發表があるだらう

プリユツセル【○・三】ベルギー政府はソヴェト政府並にドイツ政府に對する九國

條約會議參加招請に關し廿八日次の如く發表した

ベルギー政府は九國條約締結諸國政府と協議した結果ソヴェト政府及びドイツ政府を會議に招請するに意見一致し正式招請狀を發した

獨逸不参加回答

ベルリン【○・三】ドイツが九國條約會議に参加するや否やはドイツの日本に對する特殊友好關係に鑑み頗る注目されてゐたがドイツ外務省當局は廿八日不参加の旨非公式に發表した

▲ドイツ不参加回答正文
ベルリン【○・三】ドイツ政府は廿九日ベルギー政府に對し九國條約會議參加拒否の正式回答を發したが回答正文左の通り

ドイツ政府はプリユツセル會議參加招請に關する十月廿八日附ベルギー政府の通牒を受け、右通牒は平和的手段により極東に於ける遺憾なる紛争を出来るだけ急速に終結せしめるため努力する旨明示してゐるがドイツ政府はこの努力を衷心多とするものである

但しドイツ政府は招請内容を慎重検討した結果プリユツセル會議が九國條約第七條に基いて召集され且つ同條約の適用問題が討議の目的となるべきものであるとの結論に到達した、従つて九國條約締結諸國ならざるドイツ政府は同會議に参加し得ざるものと思惟する

但しドイツ政府は日支紛争の平和的解決に不可欠な預備的條件が保障される場合は直ちに斯かる平和的解決を目的とする行為に参加する用意ある旨並に

言明せんと欲するものである

ソ聯參加受諾

モスクワ【○・三】ソヴェト政府はベルギー政府の九國條約會議參加招請を受諾するに決定廿九日午後モスクワ駐劄ベルギー公使を通じ會議參加受諾の回答を發した、同回答正文次の通り

ソヴェト外務人民委員部は十一月三日開催のプリユツセル會議參加招請に關する十月廿八日附ベルギー外交使節の書を正に諒承した、ソヴェト聯邦はワシントン條約の締結諸國ではないがプリユツセル會議が十月六日の聯盟總會の決議により召集され且ソヴェト政府は極東問題に利害を有するものなる點を考慮に入れソヴェト外務人民委員部は同會議參加の用意ある旨並に通告するの光榮を有するものである

會議參加國十九箇國

プリユツセル【○・三】九國條約會議の參加國は英、米、佛、伊、支、オランダ、ノルウェー、ソ聯、デンマーク、カナダ、ニュージーランド、スウェーデン、メキシコ、ポロヴィア、暹羅、印度、南阿、ベルギー、ポルトガルの十七箇國となつた

各國代表團

プリユツセル【○・三】本日迄に決定した各國代表の類左の通り

- △英國 イーデン外相、マルコム・マクドナルド自治領相
- △米國 ノーマン・デイヴィス特使
- △フランス デルボス外相、デ・テッサン外務次官
- △イタリヤ ルイジ・アルドロヴァンデ
- △メキシコ ツチバ(リットン)調査團

イ・マレスコツチ伯(リットン)調査團

員

- △オランダ デグラーエフ前外相
- △ノルウェー オーベルト外務次官(元駐日公使)
- △支那 顧維鈞駐佛大使、郭泰祺駐英大使
- △ソヴェト聯邦 リトヴィノフ外務人民委員
- △デンマーク オスロー駐劄公使(ヘンリック・カウフマン)(元駐日支公使)
- △カナダ 上院議員ラオール・ダンジュラン博士(元聯盟代表)
- △ニュージーランド ロンドン駐劄ニュージーランド高等事務官ウィリアム・ジョルダン
- △スウェーデン ダルデル
- △メキシコ ファベラ・アルファロ
- △ポロヴィア コスタ・マニエル

開會延期

プリユツセル【○・三】九國條約會議は目下の處プリユツセルに於て來る卅日開會されることとなつてゐるがベルギー外務省當局は十一月三日迄開會の延期を考慮する旨示唆した

プリユツセル【○・三】據てベルギー國立銀行の不正事件を轉り危機を傳へられた

アン・ゼーランド内閣の爲廿五日午後遂に總辭職を發行した、右に伴ひベルギー政府の招請により來る卅日からプリユツセルに於て開催予定の九國條約會議は數日間延期され開會は多分十一月三日前後となるものと観られる

プリユツセル【○・三】ベルギー政府はアン・ゼーランド内閣辭職の爲廿六日英國政府に對し來る卅日に開會する予定の九國條約會議を十一月三日に延期するやう要請した、英國政府は直ちに之を關係各國に傳へ其の同意を待つてゐるが延期

は確實と見られる

十一月三日開會に決定

プリユツセル【○・三】九國條約會議は十一月三日に延期することに確定した

會議開催迫る
プリユツセル【○・三】九國條約會議は愈々三日から全世界の注視裡にプリユツセルに開會されるがルイ・ゾヴェルト大統領外交顧問ノーマン・デイヴィス氏以下各國代表團は既に廿八日到着米國以外の參加各國代表も一兩日中には全部集集すると見られる、ベルギー政府も着々會議準備を進めてゐるがアン・ゼーランド内閣の後繼内閣が成立しないため一抹の不安が見受けられる、然し今明中には多分理應参加し、ド・マン氏が組織に成功するものと見られ、アン・ゼーランド内閣が首相となれば現外相アンリ・スパーク氏が留任して九國條約會議を司會することになると見られる、スパーク外相は廿九日ノーマン・デイヴィス氏と午餐を共にし會議各題に關して種々懇談を遂げた、會議の前途に關しては日本政府は勿論ドイツ政府も参加を拒否した爲め悲觀的觀測が多いが外交消息通は日支兩國共受諾出來る如き解決案達成の可能性は未だ多分にあると見てゐる、之等消息通の意見によれば會議成功の最上の方法は主要關係國による調停案に在ると見てゐるが此の點に關しては未だ各代表團の意見交換は行はれてゐない模様

プリユツセル【○・三】九國條約會議の會場と決定したパレー・デザカデミーは三日の開會を目前に控へ目下連日晝夜兼行で用意萬端の準備が進められてゐる、會場は頗る狭く電話室も僅か廿二、記者室は二つに限られ記者團の食堂の如きもとりやめとなつた、聯盟からは通譯官一名

は確實と見られる

が擁護される

英米兩國が指導

ブリュッセル【〇三】九國條約會議は愈々三日に迫りブリュッセルに於ける各國代表間の往復は漸く緊張を加へて来たが何と言つても會議の指導者は英米兩國でこれをフランスが支持して各國を引張つて行くものと豫想される、例によつて支那代表は長口舌を振ひソヴェト代表は之を支持するであらうが會議の動向を指導するものは英米兩國代表であるといはれ米國代表部は卅一日 A.P 特派員に對し英米兩國は急速に日支間の休戦を持來すため意見の交換を行つてゐる

旨洩らしたといはれる、各國代表部間の空氣を綜合するに今回の會議に於て日支兩國間の休戦を續めることに成功すれば後は第三國は手を引き日支兩當事國代表が何處かブリュッセル以外の土地で會合を開き和平條件を相談することになるのではないかと觀測されてゐる

各國動向

義耳白

スパーク外相談
ベルリン【〇三】ドイツツエ・アルゲマイネ・ツァイトウング紙は廿六日の紙上にブリュッセル特派員のベルギー外相スパーク氏との會見談を掲載しておりスパーク氏は九國條約會議につき次の如く述べてゐる

九國條約會議の處理すべき極東紛争は實に難題であるが多少なりとも成功に導く爲には會議を一國の行動に對する裁判所たらしめず寧ろ現存の對立を解消すべく眞剣の努力を拂ふことが最も

重要だと考へる

英 ハリファツクス樞相談

ロンドン【〇三】英國樞相ハリファツクス卿は廿六日午後上院に於て九國條約會議に對する政府の方針につき一講員の質問に應へ左の如く述べた

九國條約會議に對し政府の遂行せんとする方針は世界の道義的輿論が受諾し永續の希望あり且つ關係各國が夫々任務を負担し得る支那の發展を基調として若し可能ならば日支紛争を終結せしめ得るやうな性質のものである、目下の處これ以上は申上げられない

代表團決定

ロンドン【〇三】イデーデン英國外相は廿七日の下院に於て來る十一月三日開催の九國條約會議に出席する英國代表團を左の通り發表した

- 首席代表 外相アンソニー・イデーデン
- 代表 自治領相マルコム・マクドナルド
- 代表 外務次官補アレキサンダー・カドガン

對日態度硬化

ロンドン【〇三】A.P 通信社ロンドン支局の報する所によれば二十九日上海に於て英國水兵三名の死亡事件が發生した結果英國政府の對日態度は一層硬化し政府はスペイン問題は暫く除外して強硬態度を以てブリュッセル會議に臨む決意を固めてゐると言はれる、英國政府は水兵死亡事件につき目下現地の調査報告を待つてゐるが右事件が日本の砲撃によることと判明次第日本政府に對し嚴重抗議を提出するだらうと傳へられる、但し上海へ軍隊を増派するや否やは未決定だと言はれる、一方労働黨方面の對日ポイコツ

ト運動は政府が反對してゐるにも拘らず近來愈々熾烈となりつつあり英國の對日輿論の悪化は注目すべきものがある

歐洲安定裏面工作説

ロンドン【〇三】九國條約會議は十一月三日からブリュッセルに開催されるが唯聞するに英國政府は同會議に各國の錚々たる代表が出席するのを機會に極東問題とは別に歐洲政局安定の裏面工作を試みる意向と云はれる

米 大統領破路に立つ

ワシントン【〇三】ルーズヴェルト大統領は最近シカゴに於ける演説に於て對日強硬態度を表明したが十一月十五日の特別議會の切迫と共に政界の輿論は漸次保守的な傾向を示しつつあり、九國條約會議に於て米國が「國際協働工作」に指導的立場を執ることは反對を表明して居るためルーズヴェルト大統領の當初の方針は幾分變更されるに至つたと解される、即ち議會方面の空氣は孤立政策の放棄を極度に嫌ひ殊に上院の錚々たる連中は大統領の極東政策を支持せず他方國內の平利團體が政府の行き過ぎを糾弾してゐる爲政府も最近極東政策につき再考慮をなすに至つたと見られる一方民間の對日經濟ポイコツ論も先週の猛烈さに引き較べて漸次反動的に冷却し大統領のシカゴ演説以來一般の空氣は慎重の方向を辿りつつあるやうである、然し一部では大統領の國際的威信は九國條約會議に懸けられて居り従つて大統領は同會議に於て是非其成功をかち得ねばならず若し失敗するに於ては國際政局に對する民主主義國家の威信は地に墜ちるとなしルーズヴェルト大統領は九國條約會議を前に重大な破路に立つてゐると見てゐる

代表團英國擔

ブリュッセル【〇三】去る二十日汽船ワシントン號でニューヨークを出發した九國條約會議米國代表ノーマン・デーヴィス氏一行は廿六日ブリュッセルに到着した、デーヴィス氏は往訪の記者に對し左の如く語つた

會議の結果につき今更や角豫想は出來ない我々は日本が會議に参加し最も困難な極東問題の建設的解決に協力せんことを切望する

代表團パリ着

パリ【〇三】米國代表團一行は廿七日午前パリに到着パリ駐米大使ウイリアム・フリート氏の出迎へで直に大使館に入つた、デーヴィス代表は新聞記者團に對し會議に臨む米國政府の態度につき語る

益々悪化する混亂狀態から全世界を救出する爲め出來るだけの努力を拂はねばならぬことは言ふ迄もあるまい、我々は全然白紙の態度で會議に臨むのだが現在の緊迫状態を緩和する爲め關係各國政府が一致して何等かの行動に出る機努力しよう、然しこの努力がどの程度に報ひられるかは今の所何とも豫言出來ない

右デーヴィス代表の言明は米國政府が對日制裁の如きは全然考慮せず關係各國政府と全く同一の立場に於て紛争調停に協力する意向を示唆したものと見て注目される

代表團ブリュッセル着

ブリュッセル【〇三】代表團一行は廿八日午後六時半パリ出發同夜ブリュッセルに到着したデーヴィス代表は會議に臨む米國政府の態度に關し一切言明を避けたが廿九日ベルギー外相スパーク氏と會見會議の議題其他につき協議する

代表團活躍

ブリュッセル【〇三】九國條約會議米國代表ノーマン・デーヴィス氏は廿八日ブリュッセル到着以來ベルギー政府首腦と會見會議々題の他準備打合せに忙殺されてゐるが一方開會傍頭に行ふべき演説草稿をも完了既に内容を本國政府に移株して承認を求めてゐると云はれる、演説の内容は判明しないが簡潔するに從來ルーズヴェルト大統領が屢次の聲明で述べた範圍の簡單な聲明となるものと見られる、デーヴィス代表はブリュッセル駐米米國大使ヒュー・ギブソン氏と共に三日の會議開催を前に一、二兩日に亘り各國代表と會見意見の交換を遂げる等であるが會議の動向は略々此の非公式會談によつて決定されるものと見られ極めて重視されてゐる

佛 政府慎重態度

パリ【〇三】フランス政府はブリュッセル會議にデルボス外相を代表として派遣することとなつたがエコード・パリ外務部長ベルテナツクス氏はフランス政府の態度並びに會議の空氣につき左の如く報道してゐる

フランス政府は歐洲の時局に鑑み日支紛争は出來るだけ慎重な態度をとるに決しデルボス外相に對し此の旨指示を與へたやうである、傳へられる英米佛伊四大國による調停案に關してはフランス政府は公式には態度を表明してゐないが同案には賛成の機嫌で英國も日本を刺戟するやうな態度はなるべく避ける方針と解される、他方米國も結局英佛のイニシアティブに追随すべく特別の事情の發生しない限り會議は案外平穩な空氣の中に進められるだらうと豫想される

デルボス外相演説

リール【二〇三】デルボス外相は廿九日数日前より開催中の急進社会黨年次大會に臨み九國條約會議に對するフランス外交方針を左の如く述べた

フランス外交の目的は平和維持であり輕率な反動に走ることなくジュネヴでもロンドンでもニオンでも國際會議に於ては常に平和的イニシアチヴを採つて来たがこの態度で近日ブリュッセルで開かれる九國條約にも臨まんとするものである、同會議に於ては専ら現在極東に生起してゐる事態が討議されるがその危險性は今や世界の良心が均しく糾弾する所である、フランスは思想的十字軍には屬して参加しないが一切の國家と接近し商議する用意あり、但し契約黨軍の精神が守られねば協定の眞の效果は期待し得られない、然らざれば文明は遂に「蠻地密林内の法律」によつて支配されることゝなる

獨逸

ノイラート外相講演
ノイラート男は卅日午後ミュンヘン・ドイト法律協會に於て「政治的集團性の理念」と題する講演を行ひ九國條約會議にも言及國際間の紛争は當事國間の直接交渉によつて解決すべきだと力説した、講演の要旨は次の通り

國際聯盟の機構内及び機構外に於ける從來の經驗により或る目的を達成するためには同じ利害關係を有する國家の組織的同盟が最も有効な方法であることが證明された、ドイツ政府はこの基本的理念に從つて、ドイツ政府は此の基本的理念に從つて如何なる國際問題も之を他の問題と混合せず、それに適當する方法を以て處理し且つ二ヶ國間の

問題は當事國の直接交渉によつて解決すべきことを常に主張した、此の方法は單にドイツの場合に於てのみならず其他の國際問題に於て成功を示した、此の點から見てブリュッセル會議は紛争の解決に如何なる方法を選ぶか頗る興味ある試験臺とならう、ドイツ政府はベルギー政府の招聘に對する回答に於て紛争調停の必要條件が提供され且つ之が妥當な手段に於てなされる場合には何時でも調停の努力に協力する用意ある旨を明かにした、此際日支紛争の是非に關する批評は別問題として余は紛争終結の企てが聯盟の決議の精神に基くものなれば甚だ之を遺憾とするものである、蓋し聯盟の決議は集團的政策を殆ど含んでゐないからである日支紛争の調停を望む諸國は道德的監察官として之を行ふべきでないといふ事は何人も之を疑はないと余は確信する

伊太利

外相派遣中止
ブリュッセル【二〇三】イタリヤ政府は卅日九國條約會議にチアノ外相を首席代表として派遣するとの報道を正式に否定したが確固するにムツソリーニ首相は最初チアノ外相を首席代表としてブリュッセルに派遣し九國條約會議を機會にイデン外相と會見せしめ從來ムツソリーニ首相、チェンバレン英首相、駐英イタリヤ大使格蘭ヂ伯三者の間に進捗中であつた英伊關係調整案に最後の仕上げを試みんとする意圖であつたが廿九日の不干渉委員會に於て英國側の態度が豫想外に親ソ的となるに及んで右の工作は望み薄となつたとしチアノ外相の派遣を中止したものと云はれる

イタリヤの態度
ブリュッセル【二〇三】イタリヤ政府が會議の首席代表としてチアノ外相の派遣を取止めた事は會議關係者に失望を與へるが一部消息は會議に臨むイタリヤ政府の態度に次の如き解釋を下してゐる
一 ムツソリーニ首相は代表に大物を派遣しないことにより幾分なりとも會議の重要性を低めやうとしてゐる、右は對日考慮から出たものと解され最近傳へられるイタリヤの日獨防共協定参加の報道は愈々イタリヤが會議に於て日本立場を支持するだらうとの感を深くさせる
一 一方極東事態の解決を遅らせることにより英佛兩國がスペイン問題に主力を注ぐことが出来ない様計るつもりではないか

ソ聯

會議に期待せず
モスクワ【二〇三】九國條約會議に對するソヴエト政府當局の意向は「肝腎の英國が煮え切らず對日強硬も不可能ならし」といふにあり、米國の出方だけに多分の希望を盡し得るやうだが大體に於て同會議に對しては匙を投げてゐるものと思はれる

葡 牙

イタリヤに倣ふか
ブリュッセル【二〇三】ポルトガル政府は九國條約會議にベルギー駐劄公使アウグスト・デ・カストロ氏を出席せしめ

支 那

代表任命
上海【二〇三】國民政府は廿二日付を以て九國條約會議代表として次の三名を任命した
首席代表 駐佛大使 顧維鈞
代表 駐英大使 郭泰祺
代表 駐日大使 錢 泰

停戰案提出を準備
上海【二〇三】國民政府首腦部は南北戰線の全面的敗退の結果九國會議に臨りつゝかんとする焦燥苦惱の態度ますます顯著なるものがあり、今や九國會議は對日強硬の唯一の殘された方法として會議の成果に非常なる關心を拂つてゐる、南京よりの情報によれば國民政府最高首腦部は最近屢々協議を重ねた結果提出すべき一 日支停戰案 一 日支紛争解決の原則に就き支那側の根本方針案(日支停戰の條件は七月七日盧溝橋事件前の原狀に恢復する)と最終的に決定したといはる

王寵惠強辯

エニョック【二〇三】支那外交部長王寵惠氏は廿八日A・P特派員に對し日本の九國條約會議不参加は侵略の意圖を確認するものだとして強辯して次の如く語つた
日本が九國條約會議参加を拒否した結果日支紛争の外交的希望は著しく失はれた、日本の不参加は日本は第三者の道德的勸告以上の手段によらねば侵略政策を抛棄しないといふ我々の從來の確信を裏書するものだ

帝國政府

招請狀接受

【二三】駐日ベルギー大使バツソン、ビニール氏は廿一日午前十時卅分外務省に廣田外相を訪問九國會議主權國たるベルギー本國政府の訓令に基き左の如き日本に對する參加招請狀を正式に手交した、廣田外相は近衛首相並に政府の各機關に談つた上正式回答する旨答へ同大使は之を諒として辭去した、招請狀全文左の通り

▲招請狀全文

亞米利加合衆國政府の同意を以てなされたる英國政府の要請に従ひ王國政府は一九二二年二月六日の九國條約署名國に對し同條約第七條に基き東亞に於ける事態を檢討し該地域に行はるゝ遺憾なる紛争の終結を促進すべき友好的手段を政究するため本月卅日ブラツセルに會合せんことを提議す
一九二七年十月廿日東京に於て

參加拒否回答

【二三】廣田外相は去る廿二日の定例閣議に於てベルギー政府より接受した九國條約會議の日本に對する參加招請狀の内容を披露し右に書するの參加招請狀に於て幾多の疑義あると共に我方としては支那事態に對する帝國政府の既定方針に基き同會議には參加を拒絶すべきであるとの理由を詳細説明承認を得更に招請拒絶に關する回答文の根本方針について協議を遂げた、よつて外相は閣議散會後直ちに外務當局に命じ回答文案の作成を急がせ廿六日の定例閣議に於て右回答文案の大綱を決定したので更に外務省との打合せを文を整理した上陸海軍當局との打合せを完了し廿七日午後三時廿分より臨時閣議

を開會廣田外相より

九國條約會議に對する帝國政府の參加拒否に關する回答文並に帝國政府の聲明文案

を提示説明を行つて原案通り可決、廣田外相は同四時廿分參内上奏御裁可を仰いで之をベルギー駐日大使に手交すると同時に帝國政府の聲明を公表確固不動の方針を中外に闡明した、右參加拒否の回答文左の通り

▲回答文

帝國政府は米國政府の同意を以て爲されたる英國政府の要請に従ひ千九百廿二年二月六日の九國條約署名國に對し同條約第七條に基き東亞に於ける事態を檢討し且該地域に行はるゝ遺憾なる紛争の終結を促進すべき和協手段を政究する爲本月卅日ブラツセルに會合せんことを提議せられたる本月廿日附白國政府の招請を正に受領せり、國際聯盟總會は本月六日支事變に關し採擇せられたる報告書に於て當事國一方の陳述に依據し現に帝國が支那に於て執りつゝある行動を以て九國條約に違反するものと斷定したり今次帝國の支那に於ける行動は支那側の極端なる排日抗日政策の強行特に實力を以てする挑發行動に依り餘儀なくせられたる自衛措置にして九國條約の範圍外たることは已に帝國政府の聲明せる所なり、聯盟總會は更に進て其の決議に於て支那に對し精神的的支持を表明し且聯盟國に對し支那の抵抗力を弱め現在の紛争に於ける支那の困難を増大せしむる効果を有するが如き行動を差控へ且各個に支那を援助し得る程度を考慮すべきことを勸奨したり右は明に日支兩國の眞摯なる協調に依り東亞の平和を具現し依て世界の平和に寄與する所あらんとする帝國の公明なる意圖を無視し紛

争當事國の一方に加擔し其の敵對意圖を鼓吹するものにして決して本件紛争の解決を促進する所以に非ず、白國政府の招請には今次會議と聯盟との關係に付何等言及する所なきも聯盟が前記決議中に於て九國條約當事國たる聯盟國の會議を示唆し居り又英國政府の今次會議招集の要請同意せる米國政府は十月六日聯盟の決議を支持する旨を聲明し居る事實に鑑み帝國政府は今次會議が聯盟の決議に關聯して招集せられたるものと斷定せるを得ず而して聯盟は前項所述の如く帝國の名譽に關する斷定を下し又帝國に對する非友好的決議を採擇せる事實あるに顧み今次開會の充分にして且隔意なき交渉を行ひ日支間の事態を現實に即せる公正妥當なる解決に導くことを期待し難しと認めざるを得ず、加之今次の日支事變は東亞の特殊事態に基因し且日支兩國の生存に重大關係を有するものなるを以て東亞に於ける利害の程度相異り甚しきは殆ど利害關係を有せざる國をも含む多數國の會議に依り之が解決を圖るは却て事態を紛糾せしめ之が正當なる收拾に大なる支障を及ぼすべきは帝國政府の確信する所なり

以上を觀點よりして帝國政府は白國政府の招請を受諾し得ざるを遺憾とす、抑も今次の事態は支那政府が多年國策として國民に抗日意識を扶植し其の排日運動を獎勵するのみならず赤化勢力と勾結し排日抗日の風潮を激化して東亞の平和を脅威したる結果に外ならず從て之が解決の要請は支那政府に於て東亞の安定に對する日支共同の責任を自覺し自衛自衛以て日支提携の政策に轉向するに在り帝國の列國に期待する所は列國が此の要請を充分に認識する

ことにして此の認識に堪く協力のみ東亞安定に寄與することを得べし
昭和十二年十月廿七日
帝國政府聲明

▲帝國政府聲明

【二三】政府は九國條約會議不参加を回答すると共に聲明を發表確固不動の方針を中外に闡明したが發表全文左の通り

益を潰滅せしめずんばは已まらんとすの憤を示し特に最近數年來は排日及抗日を以て國內の統一、南京政權強化の具に供し軍隊、學校に於ては排日を以て精神教育の根幹となし純眞なる幼少時代より善徳を仇視するの思想を注入するが如き世界に其の類を見ざるの暴舉を敢てし其の結果帝國の平和なる通商、經濟上の活動の妨害は固より我居留民の安住をも脅威するに至り進ては組織的恐怖行為に發展し單に茲一兩年の例に徴するも昭和十年十一月の上海に於ける水兵殺害事件より汕頭成都、北海、漢口、に於ける帝國官民の殺害、長沙、汕頭に於ける邦人住宅の擄奪等類々なき事件の續發を見た深く事態を憂へたる帝國政府は隱忍以て幾度か南京政府の猛省を促したるも其の効なき折柄客年暮の西安事件生じ茲に國民黨共産黨の妥協並に、共產分子は抗日の旗幟の下に其の勢に趁ところ途に本年七月七日蘆溝橋に於ける支那軍の日本軍不法攻撃事件を惹起するに至れり

一 支那は辛亥革命以來幾多政權の興亡ありたるも其の一貫せる對外政策は排外にあり、殊に中國國民黨が國民政府を廣東に樹立し中央政權獲得の手段として大正十三年聯蘇容共政策を採つて以來其の排外政策は一層尖鋭露骨と爲り支那民衆の排外思想亦頗に熾烈を加ふるに至れり、之が爲列國にして既得の權益を犧牲に供したるもの比々皆然らざるなきは今尙世人の記憶に新なる所にして殊に最近十年支那は排外政策の目標を主として帝國に置き、帝國は夙に東亞諸國の親善提携が東亞安定の樞軸なるを確信し銳意之が實現の爲努力し來り、就中隣邦支那が民衆革命努力次第に國家意識に目覺め來れるは日支の依存關係を強固ならしむる所以なりと帝國の歡迎せる所にして帝國は努めて支那の正當なる國民的要望に副はんとするの政策を採り、或は支那の關稅自主權回復に率先協力し或は治外法權撤廢に關する支那の要望に對して好意的態度を表明する等只管日支親善の増進に努力すると共に支那が之に順應し來らんことを得望せり、然るに南京政府は帝國の斯の如き同情ある態度を多とせざるのみならず却て益々排日の武器を磨き支那に於ける帝國の權益を潰滅せしめんとす

二 右事件發生するや帝國政府は之を以て日支間の大事に立至らしめざらん事を期し直に事態不擴大局地解決の計を立て作戦上多大の犠牲を忍んで派兵を見合せ戰機を逸するを覺悟の上廿數日に亘り積極的軍事行動を差控へ以て慎重處理の手段を講じたるに反し南京政府は却つて梅津何應欽協定を蹂躪して南京政府直屬の大軍を續々北上せしめ帝國軍隊を脅威すると共に現地支那軍を煽動するの舉に出で事態は遂に全面的衝突に迄發展するに至れり、蓋し排日を國內統一の具とする南京政府は最近兩三年日本を目標として國民に對し盛に軍事思想を鼓吹する一方多量の武

器輸入要塞の構築、軍隊の訓練等により急速に軍備を強化したる結果支那軍憲は自負の念に驅られ國民亦自力を過信するに至り帝國に對して戰を挑むる風潮國內に瀰漫し既に今回の事變前支那の言論機關は日本及び日本人を敵國又は敵人と呼んで彈らざるものにして一度盧溝橋に事起るや南京政府は自ら釀成したる國內情勢に驅られ帝國の慎重なる態度及び局地解決の方針も遂に施すに由り次第なり、事變は斯くの如くして擴大せられ北支のみならず中南支各地に於ける帝國臣民は愈々生命の危険に暴きさるゝに至り遂に多年營々建設せる生活の本據を棄て各地より全面的に引揚ぐるの巨むなきに至れり、他方上海に於ては南京政府は從來共昭和七年の停戰協定を遵守せず非武装地帯内に密に堅固なる陣地を構築する等々支那側を憂ふ所あり、於茲帝國政府は本年六月時に協定關係國會議の開催を求め支那側の注意を喚起したるが、支那は聊か其の態度を改めず、北支に於ける衝突勃發するや公然停戰協定を蹂躪して正規軍を非武装地帯に侵入せしめ遂に八月九日帝國海軍將兵の慘殺を契機として愈々租界攻撃の鋒鏑を現し帝國政府が停戰協定關係國とも連絡し、隱忍に隱忍を重ねる作戦上軍大なる不利を忍んで軍事衝突回避の爲最後の瞬間迄百方努力したるにも拘らず支那側は突如租界防備の帝國軍隊及び我が在留民に對し空爆砲撃を加へ寡少なる陸隊は固より帝國三萬の居留民を屠殺を企圖するに至れるを以て事變に至りては帝國としても自衛の爲反撃するの餘儀なきに至れる次第なり

以上依り明なる通り今次事變の根源は南京政府の徹底排日政策に存し事變擴大の直接原因は南京政府が梅津何應欽協定を侵犯して中央軍を大舉北上せしめ又上海に於て停戰協定を蹂躪して兵を租界に進めたるにあり、此に至りて遂に帝國は已むなく自衛の爲奮起し此の機會に於て東亞百年の平和確立し爲南京政府の反省を求めつゝある次第なり、依て今次事變解決の要諦は南京政府に於て職然其の非を改め排日政策を拋棄し日支提携の我が國策に協調するにあるのみ

三 顧るに近年南京政府をして排日に狂奔せしむるに至れる重要な原因の一は往年滿洲事變に際し國際聯盟が東亞現實の事態を無視して採擇せる決議に依り支那の排日政策を鼓舞する結果を招來せるにあり、然るに國際聯盟は今又突然南京政府の提議を取上げ盧溝橋の報告に依據し深く事變の眞因を究明する所なく九月廿七日には防備最も嚴重なる南京、廣東の軍事施設を無防備都市の空襲なりと断定し帝國を非難するの決議を爲し更に十月六日の聯盟總會に於て帝國の行動を以て九國條約並に不戰條約違反なりと断定せるのみならず進て公然支那援助の決議を採擇したるが如きは列國の干渉を導入して帝國を抑へんとする南京政府の奸策を支援する結果と爲り、支那の抗日決意を愈々鼓舞し事變の收拾を益々困難ならしむるものにして往年の過誤を再び繰返しつゝあるものと謂はざるを得ず抑も帝國今次の行動が支那側の挑發に對する自衛手段にして九國條約違反の罪を發生するに於けなきは明なるのみならず近時支那に於ける赤化勢力の浸潤、國內情勢の變化等に依り東亞の事態は九國條約成立當時とは著しく異なるものあり、殊に今次招請せられたる九國條約會議參加國の大多數は畢竟前記聯盟の決議に拘束せらるべきに依

り假令帝國政府に於て同會議に参加するも滿洲事變の際に於ける聯盟の會議と同様に底公正なる結果を期待し得ず況や東亞に殆ど利害の關係を有せざる諸國をも加へたる此種の會議は徒に日支兩國の民心を刺戟し却て事態を益々紛糾せしめ時局收拾に難も資する所なかるべきを以て帝國政府は茲に参加を拒絶せる次第なり、帝國は今や舉國一致奮闘を排して南京政府の反省を求め事態の速なる解決を邁進せんとす、然れども帝國は固より列國との協調を顧念せざるものに非ず、只日支の紛争は東亞の安定に共同の責任を負担する兩國間の直接交渉に依りてのみ之を解決し得べきものにして要は兩國協和の障礙と爲り常に帝國の權益を脅威しつゝある南京政府の排日政策と之と勾結せる赤化勢力とを排除し以て日支提携に基く東亞恒久の平和を確立するにあり従て帝國は支那の民衆を敵視し其の領土を侵略するが如き意圖なきのみならず却て支那國民の物價的精神的向上を祈念するものにして外國の在支權益は飽く迄之を尊重しつゝ列國と共に支那に對する文化的又經濟的協調を期し居る次第なり、故に若し列國にして胆く右帝國の眞意を理解し南京政府の反省を促すに適切なる措置に出づるに於ては茲に初めて今次事變の解決に關し帝國と協調の途を開くことを得べきなり

英米大使の諒解を求む

【二二】廣田外相は廿七日午後六時外務省にクレイギー駐日英國大使、ゲルリ駐日米國大使を招き我が方の九國條約會議不参加に至つた経緯並に今後の我方の態度を説明英米兩國政府の我が方の方針に對する正當なる認識を要望し諒解認識のなきやう諒解を求むるところあつた

帝國參加拒否と各國

▲英官邊失望 ロンドン【二三】英國政府は帝國政府の九國條約會議不参加の回答に對し豫期された所とは云へ頗る之を遺憾として居るといはれる、右につきU P 通信社 ロンドン支局は次の如く報道してゐる

英國官邊では帝國政府の九國條約會議參加拒絶を頗る遺憾とし當事國たる日本が參加しなければ假令會議が居中調停案を決定しても之を適用することが困難となるだらうと見てゐる、但しドイツの如き第三國が會議の経過を日本へ傳達することにより日本と會議の間は何等かの繋りをつけ得るだらうと期待してゐる

▲米國驚かず ワシントン【二四】九國條約會議不参加に關する帝國政府の對白回答は廿七日午前早くもワシントンに到達したがワシントン官邊は當然豫期されたことながら日本政府の不参加に痛く失望の模様である、然し會議は日本政府不参加決定には何日影響されず豫定通り十一月三日開催されるものと見てゐる

▲吉田大使外相訪問 ロンドン【二五】駐英帝國大使吉田茂氏は卅日午後英國外務省にイーデン外相を訪問ブリュッセル會議に「つき約」時間に入り懇談した、大使は同會議が聯盟決議の流れを汲む事實の掩ひ難きこと殊に日本は日支直接交渉の建前から國際會議で今次事變を討議することに絶対反對なる旨を詳細説明會議に於て指導的立場にあるイーデン外相の善處を要望種々意見を交換したが消息通の観測では英國としては會議の發頭人たる建前からも一應既定方針で進まざるを得ないがその成果には餘り期待を懸けて居らず將來に障礙とならぬ程度でお茶を濁し軍事行動が一定の段階に達した際日支間の橋渡しを勉め和平實現に進まんと

支那は非常な苦境に陥るだらうと言つてゐる

▲佛官邊大に失望 パリ【二六】日本政府は九國條約會議參加拒否の回答を發したことはフランス官邊に多大の失望を與へた模様で消息通も日本の軍事行動が相當進捗し最早調停を希望するだらうと思はれてゐたに斯かに希望も全く失はれて了つたと述べてゐる、デルボス外相を首班とするフランス代表部では目下會議對策準備に大奮だが日本政府の回答に對しては「日本政府今回の措置で日支調停の門戸は閉ざされて了つた」と悲觀的に語つたのみでそれ以上の批評は一切避けてゐる

出先當局活躍

▲パリで參事官會議 パリ【二七】歐洲各國駐在の帝國大使館參事官並に公使館代表は廿二日パリ帝國大使館に參集各地より特寄つた情報に基き種々意見の交換を行つた、廿三日も續行時局對策を討議すると共に諸般の事務打合せを行つた

▲吉田大使外相訪問 ロンドン【二五】駐英帝國大使吉田茂氏は卅日午後英國外務省にイーデン外相を訪問ブリュッセル會議に「つき約」時間に入り懇談した、大使は同會議が聯盟決議の流れを汲む事實の掩ひ難きこと殊に日本は日支直接交渉の建前から國際會議で今次事變を討議することに絶対反對なる旨を詳細説明會議に於て指導的立場にあるイーデン外相の善處を要望種々意見を交換したが消息通の観測では英國としては會議の發頭人たる建前からも一應既定方針で進まざるを得ないがその成果には餘り期待を懸けて居らず將來に障礙とならぬ程度でお茶を濁し軍事行動が一定の段階に達した際日支間の橋渡しを勉め和平實現に進まんと

してゐるらしくこの意味で會議よりも軍事行動の進展に一層の關心を持つと言ふのが實狀らしい、又ロンドンに集つた信憑すべき大國側情報と綜合するに蔭介石も表面強がりやを唱へて居るが徹慮甚だしく有力な第三國の人物と會見の際には日本の意圖察邊にあるかに付き頻りに情報を探めて居ると言はれ外國側では早くも平和の氣運動くと見る者が多い

▲暹光大使ブリニツセルへ、ベルリン【二〇〇六】目下ベルリンに滞在中のモスクワ駐刺帝國大使重光葵氏は近くブリニツセルに向ふ筈であるが、ハグ駐刺公使蔡島主計氏も相前後してブリニツセルに赴き同地に於て來栖大使と會見九國條約會議其他一般對支問題につき意見を交換する筈だと言はれる

▲武者小路大使訪伊、ローマ【二〇〇三】駐獨帝國大使武者小路公共氏は駐英ドイツ大使フォン・リッペンとロップ氏と時を同うしてローマを訪問し時節柄種々の臆測を存んだが當地日本人筋では武者小路大使のローマ訪問はリッペンとロップ大使のそれとは何等關係なく純然たる私人性質のもので大使は近く歸國するので觀光のためだといつてゐる

▲來栖大使談、ブリニツセル【二〇〇三】ブリニツセル九國條約會議を前にブリニツセル駐刺帝國大使來栖三郎氏は廿一日午前會議に對する日本政府の確乎たる態度を闡明左の如く語つた

九國條約會議も愈々開催の運びに漕ぎつめたが肝腎な主役の由良之助がゐない忠臣蔵では仕方があるまい、悠々傍觀するのみだ日本國民も一旦政府の方針が會議不参加と決定した以上區々の論議はさて置いて國論の統一、東亞の平和確立といふ大目的の達成に邁進すべきで會議の結果に右顧左眈する必要

四國調停説

は、この空氣は極めて穩和で直接利害關係がないため主權國として公平に終始する心構へが窺取される

英米佛伊調停説擡頭

パリ【二〇〇九】九國條約會議の開催を前に上海に於ける日本軍の大勝により戰局に重大轉機が齎された折柄廿八日 A P 通信社パリ支局の報道によれば極東に利害關係なき諸國を含む多數國の審議は従事に事態を紛糾せしむるに過ぎないとの見地から極東に重要な利害關係を有する英米佛伊四ヶ國を通じ日支兩國へ居中調停を申入れる案が漸時有力化しつゝあると言はれる、即ち會議が前記四ヶ國に對し日支兩國と交渉する權限を與へ例へば駐日英米佛國大使が先づ休戦に關し日本政府の意向を打診した後駐支英米佛兩國大使が南京政府と交渉せんとする案が擡頭して來た模様で日本政府も斯る提案には必ずしも反對しないだらうと解される

▲パリ帝國官邊談、パリ【二〇〇九】一方バリの日本官邊では日本側の立場につき左の如く説明してゐる

日支提携が日本の結局の目的であるがコミンテルンの對支侵略は飽く迄阻止する覺悟である、此の目的の爲に必要な限り適當な手段をとるだらう、日本としては目下の處北支から撤兵することとは不可能であるが領土の野心や獨立國創設の意向はない、尙日本の經濟狀態は支那の市場開放を必要とするから支那は勿論歐米諸國との協力に日本の希望する所である

米國務省沈黙

ワシントン【二〇〇六】日支紛争四國調停案

が擡頭して來たとのバリ電報に對し國務省は一切批評を避けてゐる、米國政府としては右の如き案が會議に於て具體化した場合には更めて慎重考慮する意向と見られる

ワシントン【二〇〇七】最近バリ方面から傳へられる日支和平條件につき米國官邊は沈黙を守り態度表明を避けてゐるが一般に多大の興味を惹き日支間和平の氣運が醸成すればブリニツセル會議の前途に希望を與へるものとして成行を注目してゐる消息通の間でも最近の諸報の情勢から推して日支兩國が次第に和平交渉に傾きつゝあるものと見る理由ありとしてゐる、即ち

一 日本軍は各戰線に於て着々戰果を收め就中上海に於て大勝を博したがかく戰局が日本に有利となつた以上日本として必ずしも和平交渉に應じないものではあるまい

一 フランス政府は極東に平和を欲する立場から日本側の眞意を打診中と傳へられるがバリ方面から色々報道が出る所を見ると或はフランス政府と在パリ日本大使館との間に何か話合があつたのではないか

一 イタリアは九國條約會議に参加することになつては居るが會議に於て日本のためには何か和平斡旋案を提示することも可能性はある

華府外交界好感

ニューヨーク【二〇〇九】

華府外交界は四國調停案につき次の如く報道してゐる

ワシントン外交界ではバリよりの報道は會議に於て和平促進の手段を審議し得る希望を與へるものだとする、官邊では確報がない爲め批評を差控へてゐるがベルギー政府に對する回答に於て日本政府は問題の討論を全然拒否しない旨を示唆してゐる事實に徴し右報道は日本政府の意向を反映するものだらうと見てゐるやうである

▲駐佛支那高官談、パリ【二〇〇九】パリ駐在支那高官は廿九日 A P 特派員に對し支那はブリニツセル會議に於て條件次第で日本との和平交渉に應ずる用意ある旨を洩らし左の如く語つた

支那はブリニツセル會議に於て日本との和平交渉に應ずる用意がある、然し如何なる犠牲を拂つても和平を欲するといふ意味では勿論ない、日本側の和平條件が種々傳へられるがこれを其儘受諾することは支那國民を裏切るのみならず支那の完全な解體を來さう、傳へられる條件の中に北支五省の占領があるがこれは多年日本が夢みて來た所である日本のアジア大陸領土擴張計畫の第二の目的を構成するものだ、然し主要列強の大使をして東京及び南京に於て日支間の和平斡旋せしめる案は日本が眞に和平に應ずる意思を持つてゐるならば何とかが方法がつくだらう、この種の斡旋交渉は決して障礙にはならない

支那は條約の諸原則に立脚する公正なる平和を欲するものであるがこのことは支那がブリニツセル會議の不成功を希望してゐるといふことではない、反對に支那は自國の平和のため延いて一般平和のため同會議の成功を希望するものである

南京政府談話

ロンドン【二〇〇九】

南京發ロイテル電報によれば日本が支那と和平交渉をなす用意ありとの報道に對し南京政府外交部當局は日本軍が支那領土を占領してゐる間は支那は飽く迄強硬方針を執るべき筋合のものである

如く豪語したと言はれる、日本軍が北支及び上海の占領を完了すれば日本は其の利得を確保する爲に直ちに休戦を申入れるだらうことは最初から明かかである、然し支那は蔭介石氏が既に闡明した如く今次の戰は局地的のものでなく支那全體を包含するものと見てゐる、従つて支那は日本軍が支那領土の一時と雖も之を占領してゐる間は飽く迄抵抗を續ける覺悟である

▲駐獨大使調停説否定、ニューヨーク【二〇〇九】 A P 南京電報によれば最近上海から歸つた陸駐英大使オスカ・トラウトマン氏は目下南京に在つて日本側の調停を南京政府に提示日支紛争の調停に當つてゐると傳へられるがトラウトマン大使は廿九日 A P 南京特派員に對し右風説は事實無根なりと否定した、一方蔭介石氏スポークスマンも「蔭介石氏は日本の北支占領及び上海の中立地帯化を認める如き休戦案については何處からも何も聞いてゐない」と言明した

▲駐英帝國大使館談、ロンドン【二〇〇九】駐英帝國大使館スポークスマンは廿九日英國記者團との會見に於て右報道を否定し左の如く言明した

さういふ語は全然知らぬ、日支和平交渉を始めるには支那が先づ今次の事態を導いた誤れる排日政策を反省して東亞安定のため日本と協力する意向を表明せねばならぬ、従つて和平交渉は支那側でイニシアテイブをとるべき筋合のものである

フアイナンシャル・タイムズ社説

ロンドン【二〇〇九】

フアイナンシャル・タイムズ紙は卅一日の紙上日支和協案の擡頭につき左の如く論じてゐる

株式市場に好轉の兆があるがその原因を全部検査からのニュースに歸せしめることは出来ない、日支兩國の公債は昨日幾分好調を示したが然し現在の段階に於て和協の「探り」は餘り眞面目にはとられないやうだ、日本は明かに北支五省に優越的地位を築くことを欲してゐるが一方南京政府は支那國民の團結が強固になりつゝある今日斯る種類の譲歩をなし得ないことを知つてゐる、要するに平和の見通しがもつと有望化して來ない限り市場は反響を示さないだらう

觀測・論調

白 耳

ウール紙觀測
 ブリニツセル【二三】自由黨系デルニエール・ウール紙は廿五日の紙上に於て獨ソ兩國政府に對する招請問題に言及會議の前途につき却つて左の如き樂觀的見解を下してゐる

ベルギー政府は最初九國條約會議開會後暫くして獨ソ兩國政府に對し參加招請を發する意向だつたが現在では會議と同時に右兩國を招請する様方針を變更ベルギー政府は目下九國條約締約各國政府の意向を打診してゐる、今回の政變により會議の開會は數日間延期される事にならうがその間を利用して折衝に努めれば獨ソ兩國政府の會議參加は反つて有望となるのではなからうか

△「ル・ソアール」紙(ローランド・マレノ) 日本は不参加の眞の理由は同盟が今や北支及び上海にて勝利を占め日支直接交渉の時期近きを知つてゐるためであつて事實兩國は既に密かに肚の探り合ひをしてゐる様だ、而して今次會議が支那援切のため集團干渉を決議するものとは思はれない、支那も亦之を頼みにはして居らずたゞ國內の急進論者に對し面目立つよう關係國が對支同情決議を行つて呉れるのを望んで居るに過ぎない、さればとて今回の會議は無意味なりと云ふのは當らない、當地に參集せる各政治家がこの機會を利用して歐洲現在の不安な空氣を多少なり共緩和するため努力するのは必然である

△「ラ・ムーズ」紙 日本は參加なき今日ブリニツセル會議は何を議せんとするか、謎といふ他はなく或はデリー・テレグラフ紙の云ふ如く地中海問題の審議をなすことになるかも知れぬ

△「エトワール・ベルジニ」紙 英國は日本に對し強硬手段を採ることを欲せず自然ブリニツセル會合は戰敗者たる支那に課せらるべき條件の緩和を主たる目的とするものだらう

△「スタンダード」紙 日本は參加しない九國條約會議は結局日支紛争の主眼點とは甚だ遠い附随的な點に關し多數の政治家が意見の交換を行ふといふに過ぎないものだらう

△「ル・ソアール」紙(ロンドン電報) 英國は日本に對し強硬手段を採ることの不可能を豫見して居るも九國條約會議では將來に於ける何等かの平和解決の様式を豫見せんと努力するだらう、各

國は畢竟終了後戰敗者に課せらるべき條件の緩和を策し又支那に於ける各國の利益の保護に關し有益なる意見の交換をなすこととならう

英 國

ロンドン・タイムズ紙社説
 ロンドン【二三】タイムズ紙は廿三日の社説に於て九國條約會議を論じ左の通り述べた

各般の情勢を考慮した場合來るべき九國條約會議の前途は決して有望とは云へない、日本は既に第三國の調停工作に對しては則ち憤激と不信任の態度を表明してゐるし一方支那もその生存の爲に日本と戦ひ然も相當の抵抗力を示した今日國民の感情も或は政府の政策も平和交渉の如きは全然考慮してゐない、若し考慮するとしてもその條件は日本の絶対に認容し得ない程のものであらう、斯る情勢下にあつて夫の喧嘩に胡椒をふりかけてやめさせるやうな藝術的調停方法ブリニツセル會議に期待することは愚の骨頂である、それかと云つて會議に對する期待を全く失ふことも尙早で會議が今直ちに日支兩國にとつて承認出來るやうな解決方法を得ることは困難かも知れないが將來何時か妥協の基礎として役立つ得るやうな平和的解決方法には與つて力ある提案をなし得るであらう、經濟制裁の如きは考へられる方法ではあるが實現性は乏し

米 國

ニユーヨーク・タイムズ紙
 ▲會議の困難 ニューヨーク【二三】廿一日のニユーヨーク・タイムズ紙は同紙ワシントン支局長アーサー・クロツク氏の特電を掲げ九國條約會議に存する諸困難を指摘して左の如く述べてゐる

日本が否定してゐるにも拘らず米國政府は九國會議以前に日本に對して條約違反國竝に侵略國なる烙印を押ししてしまつた今回の九國條約會議に假令何等か強力な手段を實行し得ずとも決してその價値を否定するべきではないことは死かも實行性なくとも聯盟の宣言の心理的道德的價値を否定すべきでないのと同様である、日本を含めての全締約國の完全な協力を欲するならばルーズベルト大統領のシカゴ演説や六日の國務省聲明はしなかつた方が良かったのである

▲會議はどうなる ニューヨーク【二三】ニユーヨーク・タイムズ紙は廿四日の紙上に編輯局長エドウィン・ゼームス氏の「ブリニツセル會議はどうなるか」と題する論評を掲げ左の如く述べてゐる

日本はブリニツセル會議招請を拒否することによつて得るか損するか慎重に秤にかけてゐるが日本としては既に參加國の多數が日本を非議してゐる以上これに熱意を持つてゐないことは了解に難くない、日本は會議に參加して北支の現状保持と上海附近より支那軍撤退を提議してはどうかといふ考へも存するだらうが斯考へを調停案に織り込むことは支那が承知しないのみならず日本政府にとつても極東問題に歐米列國が干渉するといふことは一層重大な問題であつて日本は調停案が結局事變發端當時即ち七月七日以前の原狀回復を包含するものだらうとの恐れを抱いてゐるものと思はれる、日本が調停を受諾する望みは多少はないでもないが若しも日本がこれに同意しない場合會議を成功させる途は制裁と調停とを結びつけるより他にないのだが列國は深入りする用意はないものと一般に見られてゐる、結局ブリニツセル會議は日本の侵略行爲を非難する範圍を出でざるべくこれは差當り徒勞のやうにも思はれるが行くは案外大きな効果があるかも知れない、即ち五年大の聯盟と米國の行動は今日の支那の統一と愛國心を促進せしめる上に精神的効果があつたやうにブリニツセル會議も亦支那の抵抗力に一段の拍車を加へることにならう、支那は目下重要物資を香港を経由して入れてゐるが日本がこれが道を絶たんとして香港封鎖のため對支宣戰を斷行する場合一方米國の中立法適用の問題を生ずべく斯かる場合における英米兩國政府の行動は要するに輿論の如何に懸つてゐる、從て輿論がブリニツセル會議により影響せられるものとなれば會議の實際的効果を齎したことになるだらう

▲日本の不参加 ニューヨーク【二三】ニユーヨーク・タイムズ紙は廿八日の紙上に「日本の九國條約會議不参加」と題する社説を掲げて次ぎの如く論じてゐる

日本の會議不参加は居中調停に依り平和の糸口を見出さんと列國の方針に何等變化を來たすものではない、支那を日本の要求に屈服せしむる如き方法に依つて解決の途を講ずることに反對なことはハリアアツクス隔相の廿五日の聲明によつて英國が明らかにしたところだ、日本の聲明には今回の事件が支那政府の行爲より起されたといふ常套の論旨以外新しいものは何にもなく、何處戻返へして見ても日本の自衛措置論は成立しない、今更

の事件は支那の抗日政策の結果であり従つて九國條約の範圍外だといふ論は世界が日本の明白な侵略を没却することを前提とするものだ、日本の所謂提議とは北支の支配及び支那のその他の地方の管理を意味するものだが米國政府としては既に支那の領土、行政の保全を主張してをり英國、「世界の輿論の満足する」解決といふ文句の中で全然同一のことを述べてゐる

▲不干渉委員の二の舞 ニューヨーク【〇三】
 ニューヨーク一日會議は結局スベルセル特電は廿一日會議は結局スベルセル不干渉委員會の「改版」になるのではないかと左の如き觀測を傳へてゐる

九國條約會議に於ては種々不得要領の議論が續出し結局事實會議を口實に無期休會に入り各國代表の顔を立てることになるだらう、かくて九國條約會議がスベルセル不干渉委員會の二の舞を演ずるとの懸念は益々強まりつゝあるわけだ、各國代表も心の中では支那に同情してゐるものなら調停の機會は全然失はれることになるので結局支那援助にはならず性急な行動に出ることあるまいとみられる

▲米政府の態度 ニューヨーク【〇三】
 廿一日のニューヨーク・タイムス紙はワシントン特派員ハロルド・ヒントン氏署名の特電を掲げ左の如く報してゐる

米國の一部では極東の秩序回復には武力乃至經濟的強制手段に依るはか無しの意見もあるがハル國務長官初め米國政府當局者は之に不賛成で斯る強硬手段に當る迄には未だ色々盡すべき方策があるとの意見を持つてゐる、米國政府の方針は決して盲目的な現状尊重主義ではない、

此の點に付いてはルーズヴェルト大統領とハル國務長官の間には何等根本的意見の開きは存在しない、たゞルーズヴェルト大統領はハル長官に比べて幾分積極的に出やうとする位のものである、然しハル國務長官は平和的のものである限り事情の變更は認める方針と信ぜられる

▲深入りたる危險 ニューヨーク【〇三】
 ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は廿八日の紙上に「上海とブリュッセル會議」と題する社説を掲げて次ぎの如く論じてゐる

日本の地位は極めて強く今や自信を以つて會議参加を拒絶した、次ぎの問題は會議の運命だがこの點に於て貴重となるのはハリファックス隔相の聲明である、同隔相は過日下院に於て「世界の輿論の満足する」様な解決案を研究してが會議の目的だと言つたが其の意味はイタリヤのエチオピア出兵の様な具合に日本に支那を渡さないといふことかも知れぬ、然し之は一面會議では戰闘を中止させることは出来ぬと言ふ意味にもなる、日本の占領地不承認を聲明するのも一つの方法だが米國の滿洲國不承認以上の効果はあるまい、ポイコットと戰爭とは殆ど差がなく何れの場合でも米國海軍が御先陣にされる事になる、といつて戰爭の危險になりそうなることを除くとすれば英佛兩國のスペイン政策の様に支那を砲火の巻に委すこととなる、ブリュッセル會議は結局そんなところに落着くかも知れぬが危險なのは寧ろいふ複雑な平和維持の措置に馴れぬ米國民が紛争に深入りさせられることである

▲對日制裁不可也 ニューヨーク【〇三】
 廿一日のニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は歐洲政局通として知られる同紙パリ支局長ジョン・エリオット氏の特電を掲げ来るべきブリュッセル會議に於て積極的な對日壓迫の可能性は無いと斷じ次の如く論じてゐる

ルーズヴェルト大統領のシカゴ演説の調子から推測すれば對日強硬策も豫想されるが其の後の情勢から判斷すると九國條約會議では米國初め各國代表其の極的な對日壓迫案を強調しないだらう、其の理由に於けるは
 一 シカゴに於けるルーズヴェルト大統領の演説は侵略國の隔離を説いたが、平和の希求並に將來に於ける戰爭回避の願望を表明したものである
 一 英佛兩國は地中海及び中歐の情勢に注意を奪はれて居り此際極東紛争に捲き込まれるを欲しない
 一 一九三五年の對伊經濟制裁の苦い經驗は今尚各國の記憶に新しいのである、イタリヤの經濟制裁が失敗したのだからまして滿洲に豊富な資源を有する日本に對し經濟制裁が實効を有するとは考へられない

サイエンス・モニター紙
 ニューヨーク【〇三】クリスチャン・サイエンス・モニター紙は廿一日の紙上に「九國條約會議は何處へ行く」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる
 カリフォルニア州選出共和黨上院議員ハiram・ジョンソン氏は九國條約會議への道は戰爭への道だと警告してゐるが一般米國人は米國代表が訓令を履行せし會議に臨むのを見て會議は單なる外交的形式に終るのではないかと見てゐる様である、會議が成功するか否かは會議がどんな道を進むかに懸つてゐるが會議は九國條約に基いて招集されたのだから右條約をどうとるか問題である、同條約は支那の領土主權保護規定として知られて

めるが歴史の現實は列國の態度が斯る利他的なものでないことを示してゐるからお互ひに商賈を獨占しないといふ列國間における商賈上の契約と見るのが妥當である、従つて會議どころ一番實質な方法は支那の主權の保護、人道的平和機關云々の固苦しいことを論議するより商賈上の契約違反の處理としてビジネスライクに事を運んだ方が良ささうでさうすれば列國が戰爭に捲込まれる心配はないわけである

ボルチモア・サン紙
 ボルチモア・サン紙は廿一日紙上の社説で九國條約會議には餘り期待はかけられぬと左の如く論じてゐる

九國條約會議には餘り期待はかけられぬと左の如く論じてゐる
 十九日ルーズヴェルト大統領は米國は白紙で會議に臨むと聲明したが事實デヴィス代表は何等特別の訓令を履行しなかつたやうである、英國も地中海問題とスペイン問題を控へて極東を顧る餘裕はなくフランスも強硬態度には出ない模様である、會議参加國の態度が斯くの如きだとすれば會議の成果は期待できない日本に對して矢張り強硬な態度に出るものいけないがさりとて腹柄な態度も會議を失敗に導き條約尊重の精神を弱め大敵の危險を招くものである

U・Pの觀測
 ロンドン【〇三】九國條約會議に對する英米兩國政府の態度につきU・Pロンドン支局は次の如き觀測を試みてゐる
 英米兩國政府は會議に際し相互に緊密な提携を保ち對日制裁勸諭の如き刺戟的要求は一切之を避け何等かの調停案により戰局を終絶せしめる様各國の協力を求める意向と見られる、従つて英米兩國代表

は日本を憤激せしめるが如き行動には反對の態度に出よう、會議が開會と同時に獨兩國政府に對し参加招請を發することは全く確實と見られるがその場合日本は尠くも獨伊兩國代表の支持を確保更にポルトガル代表の側面掩護を期待出来ることとなる譯だ

米紙會議を觀望
 ワシントン【〇三】九國條約會議開會を前にして米國の態度は次第に熱意を缺くと共に懷疑的になつて來てゐるやうである、會議招請狀の發せられた前後米國の大新聞及び通信社には米國から特派員を送る議があつたがニューヨーク・タイムスもU・Pも共に特派員派遣を取止めるの通信員で間に合せることに決定一名の特派員も米國代表と同道しなかつた右は九國條約會議に對する米國の熱意の程度を示す有力なる尺度と見るべくその後の空気がより見るも九國條約會議を以て或は主役のハムレットなきハムレット劇と評し或はスペイン不干渉委員會の「改版」なりとも云ひ米國が如何にして體裁よくこれが結果をつけるかに關心してゐる様子が見える、特に米國政府の恐れてゐるのは右會議の實を米國に押付けんとする傾向で就中英國は米國がイニシアティブをとる様準備するのみかこの種印象を世界に與へんとしてゐるが米國はこの點につき最近益々警戒的態度をとるに至つた、以上の情勢はロンドン、ジュネーヴ、ワシントンの間に漸次矛盾と食ひ違ひが現はれて來たことを示すもので米國の態度はより冷靜に歸りつゝある様に見られる

レヴィンソン氏所論
 シカゴ【〇三】「不干渉條約の父」として知られて居る米國法曹界の大立物サ

イモン・レヴィンソン氏は廿一日来るべき九國條約會議は結局失敗に終るだらうとの次の如き意見を述べ注目を感じてゐる

九國條約會議には實際に九國が参加し、日本はこの點で既に失敗に終る運命にある、日本は恐らく参加し、ソヴェト聯邦は招請があれば恐らく出席しようがソヴェト聯邦が出席すれば獨逸兩國は参加を肯んせずポルトガルもイタリヤに依つて参加し、爾後の諸國が日本の行動を阻止することは無駄であると共に危険である、むしろ余はルーズヴェルト大統領が英獨兩國の如き二國に對し日支紛争の審判官となる様を請ふことを希望する、蓋し英獨兩國はこの場合何等の偏見なくして行動し得るから、然し如何なる場合に於ても米國としては戦争を辭せぬといふ印象を興へてはならぬ、ルーズヴェルト大統領の善隣政策は世界に對する米國の根本的態度として今後も持續されるべきだ

フイツンニ氏所論

フイツンニ氏【二三】 ニューヨーク州選出共和黨下院議員ハミルトン・フイツンニ氏は廿二日ラヂオを通じて現政府の極東政策を痛烈に非難して次の如く述べた

米國政府は國際聯盟決議を容れて九國條約會議に参加することゝなつたが其の結果聯盟に忠實立てて制勝を目的とする戦争に捲き込まれ差しならぬ窮地に陥らぬよう十分警戒せねばならぬ、ルーズヴェルト大統領、ハル國務長官、ノーマン・デーヴィスの三氏は今尙ほ國際主義に取り憑かれて居る國際聯盟三銃士である、ルーズヴェルト大統領は侵略國の決定権を獲得せんとしてゐるがルーズヴェルト大統領にそんな權利を賦與すれば米國を戦争に導いたも同然である

カーター氏所論

カーター氏【二三】 太平洋問題調査會書記長エドワード・カーター氏は世界一周旅行を終へ廿五日ニューヨークに歸着したが同氏は支那事變に對する歐洲諸國の動向に關し次の如く述べた

英國は今回の日支紛争に關しては一九三二年當時に比し遙かに強硬な態度を保持して戦争を遂げ一切の手段に訴へて日本の行動を阻止しやうと決意してゐる様に思はれる、ソヴェトは支那を援助したい意向らしいがモスクワの對支援助は諸外國から猜疑の眼を以て見られるので躊躇してゐる様だ、ブリュッセルの九國條約會議は日支紛争に關聯して開かれる一聯の會合の一つだがその結果愈々斯かる試みが不適當か乃至積極的貢獻を爲し得るか否を判明しやう

スターンベルカー氏所論

スターンベルカー氏【二三】 中立法變動を標榜して現政府の極東政策に反對してゐる米國平和團體「ワールド・ピースウエイ」の幹事エステル・スターンベルカー氏は廿八日ルーズヴェルト大統領に書翰を寄せて九國條約會議に對する米國政府の對策に關し意見を述べたが特に同會議に於て米國政府は諸國として次の諸項を提案すべしと勧告した

- 一 米國は比島の海軍根拠地建設要求を抛棄する
- 一 各國は支那の陸海駐屯軍を撤收する
- 一 極東諸國との通商條約改訂
- 一 米國の一九二四年對日移民禁止法を含む各移民法の改訂
- 一 チベット、外蒙、南支以下目下外國統制圏内に在る地域からの撤收
- 一 支那に於ける治外法權の撤廢
- 一 極東に對し優先權を含め經濟的優

助計盤の樹立

一 平和手段を通じ極東諸問題の調整に當る常設機關の設置

ノーマン氏所論

ノーマン氏【二三】 キューバ有数の實業家で平和主義者として知られるフレデリック・ノーマン氏は廿九日ハヴァナの有力紙「ディアリオ・デ・ラ・マリーナ」紙上に九國條約會議に對して公開發言を發表しステムソン主義と聯盟の弊害を指摘して次の如く述べてゐる、向ノーマン氏は一九三四年ノール候補者としてキューバ政府から推薦された有名な平和論者で豫々支那の全軍備廢止を中心とする平和論を唱へてゐた人である

現在極東で行はれてゐる紛争の責任が誰にあるか決定するには先づ前回の紛争を省みる必要がある、ステムソン主義は明らかに自然法と神の正義に悖る學說だつたと余は斷ぜざるを得ない、現在の紛争を起させた直接の責任はステムソン氏と聯盟の十九國委員會とにある、正義と平和が極東に回復することを望むならば宜しくステムソン主義と聯盟を清算することゝ絶対必要である、特に平和回復の不可欠な條件として余は滿洲國の即時正式承認を主張する、九國條約會議參加代表諸君は右の旨を諒解して各本國政府へ滿洲國正式承認方を勧告する様希望して居る

リツプマン氏所論

リツプマン氏【二三】 米國論壇の第一人者ウォルター・リツプマン氏は廿日の「ラルド・トリビューン」紙上に「米國の極東政策と題する論文を寄せ日支紛争に對し第三國は單に好意ある調停者として立ち和平交渉は兩當事國に委すべきだと主張左の如く論じてゐる

題する論説を掲げ次の如く論じてゐる

日本政府の九國條約會議不参加の回答は要するに吾人に對し聯盟の精神に基づく政策を遂ぶるか或は又傳統的の中立精神に基づく政策をとるか何れかに態度を決定すべきであると提言したものである、我々は聯盟精神を遵奉するため極東に於ては戰鬥行為に出るやうなことはしないといふ心しだかりとて平和を愛好し自國の權益保護の爲常に調停に用意ある中立の趣旨を論議し且つ若干行動をとる決意を以てゐない、従つて我々の態度は實に不明瞭極まるものである、即ち聯盟主義でもなければ中立主義でもない、どつちかの中ぶらりんでかゝる態度こそ最も有害無益である、我々は主義的には聯盟精神を遵奉しながら聯盟規約に基づく實行は飽く迄これを回避せんとしてゐる結果支那に對しては最も危険な期待を拘かせると共に日本は徒らに挑戰のたらしめてゐる、即ち日本は我々のかゝる態度から推して日本が被擧げられた第三國は必ず何等かの方式で干渉に出るであらうと豫想しこのやうな事態に立至らず日本が自由行動をとり得るうちに鐵槌を下し以て永久に他國の干渉を排撃し得る如き地位を獲得することこそ唯一の方法であると感じるに至つた、中立主義こそ我々の最後の態度である、意地の悪い制裁手段とか挑發的決議は何等効果も齎すのではない、日支兩國の和平交渉に對しては只好意ある調停者として立ち自國の權益を擁護することが最も賢明な政策である

スラフ

レヒエブリツク紙
▲會議を悲觀 パリ【二三】 急進右派レヒエブリツク紙は廿二日の紙上ジョルジュ・ルシヤルティエ氏署名の「ルーズヴェルト大統領と九國會議」と

題する論説を掲げ次の如く論じてゐる、ルーズヴェルト大統領の演説は苦しみ深き英米兩國にとつて正に天鎖の福音であつた、これら兩國は英米佛三大デモクラシー國家の協力による重要國際問題の一氣呵成的解決、聯盟規約第十六條の強化迄夢見るに至つた、この勢ひに驚いたのは米國が孤立政策、中立政策の抛棄といつても何れも國際一般の問題に付てはなほ極東問題に關する限りにすぎない、その趣旨を闡明する措置をとつたが有頂天になつた英佛兩國の輿論には殊に水程の効果もなかつた、かく米國政府が困つてゐる時にかへ加へて國內にはモンロー主義の主張が擡頭した、遠い極東問題だけに關する國際協力に對しては共和黨領袖アルフレッド・ラントン氏や上院議員ハイラム・ジョーンズ氏等有力筋から猛烈な反對論が唱へられ數狂の極つた對論も靜かに考へてみると米國は去つた對しそれ程の危険を齎して迄離脱せねばならぬ様な利益を有するかどうか疑はしくなつて來た、ニューヨークの株式が暴落したのはこの間の事情に起因するものである、歐米輿論も遂には此處に氣がついて全く落膽したがこの興ざめた空氣の中に開かれ様とするのが即ち九國條約會議である、それが如何なる成果を收め得るかは察するに難くない

▲支那共產化を重視 パリ【二三】 廿五日のレヒエブリツク紙はドミニク主筆の要旨左の如き論文を掲げてゐる、支那は今や全くコミンテルンの策源地となつた大問題だが四億の人口を擁する支那が共產化するに於てはそれは單に歐洲の關心事たるに止らず全世界の問題とならう、フランス國保全の責任を擔當する我々は佛領印度支那が細細に如何なることを忘れてはならぬ

▲英國の日本牽制 パリ【二〇二六】廿九日のレビニブリック紙はゼラール氏署名の論説を掲げ左の如く論じてゐる

英國はその外交政策の基調を變へた、即ち聯盟至上主義の緩和及び獨裁國たる獨逸に對する態度緩和がこれである、前者はチエンパレン首相及びイーデン外相の演説が從來と異なり全然聯盟に言及しなかつたこと、後者は不干渉委員會でソヴェトを度外視し歐洲諸國の協調を計らうとしたことで證明される、この變化の理由は英國人の現實主義的性質及び英國の世界的國家たるの特長にあり、直接の動機は聯盟の無力、獨逸の冒險政策及び日支紛争である、英國の目的は直接的には歐洲協調であり最終的には右協調を利用しての日本牽制にあらう

▲アクション・プリンセス紙

▲九國會議は無理 パリ【二〇二六】アクション・フランセーズ紙は廿四日の紙上ル・ブーシエ氏の「ブリュッセル會議」と題する次の如き論説を掲載してゐる

前以て日本を侵略國呼ばはりし、經濟ポイコト等で話合つて行かうなどと云つても無理無體だと論じ左の通り述べてゐる

問題の討論を開始する以前に紛争當事者間の一方をひどく怒らせる様な裁定を下したことは策を得たものとは言へまい、對支精神的援助と言つても斯る口頭禪で日本の進出を喰ひ止めることは出来ぬ、寧ろ日本は却つて反抗的の出やうからその結果調停の時機は徒らに遅延することにならう、第一先づ日本の一番嫌つてゐる非難決議をやつておいてそれからだめにかゝれるものでもあるまい、これでは日本と歐洲との接近を圖る所か離間策を講じてゐる様なものだ、こんな事情の下ではとても融合など出来るものではない

▲會議中止論 パリ【二〇二六】アクション・フランセーズ紙は廿九日の紙上下・レベック氏署名の論説を掲げ左の如く論じてゐる

ブリュッセル會議が延期されたことは勿怪の幸である、會議参加諸國はこの間に次の諸點を慎重熟考すべきであらう、第一に極東の事件はフアツシヨ日本のデモクラシー支那侵略等の一片の議論では到底解決出来ないこと、第二に會議が聯盟決議に基づくことはイーデン英外相自身の言明によるも明かである以上日本が出席しないのは當然であり然も日本の出席しない會議等は無意味至極である、第三にやれ「フアツシヨ日本の侵略」とかやれ聯盟決議とかブリュッセル會議とか馬鹿騒ぎをするものだから支那はよい氣になつて事態は益々紛糾する、第四にこんな馬鹿騒ぎは爪の垢程も日本の行動を牽制し得るものではない、益々日本を牽制する位が關の山だから會議等詰らぬことは断然やめて了ひ遂に懇談的に折衝することこそ唯一の賢明な策である

▲マタン紙

パリ【二〇二六】マタン紙は廿六日の紙上にツボスコ氏署名の「シカゴ演説からブリュッセル會議へ」と題する論説を掲げたが要旨左の通り

米國政府が孤立政策を脱却したのは事太平洋問題に關するからであり日支問題は實は支那を通しての日米問題に過ぎないのだ、然し今度の日本の目的は政治的、經濟的の兩要素を持つ根強いものだから事態は益々複雑で國際會議などで一朝一夕に解決出来る様な生やさしいものではない、まして何等背踏み交渉も無く反つて日本を怒らせる様な事をした後でいざ會議だとわめくにおいておやだ、吾人は三二年上海停戰協定の檢討こそ唯一の解決手段だと思考するが九國條約會議もこの

方面に進まぬ限り最少限度の效果を収めることは出来まい

▲エゴド・パリ紙

パリ【二〇二七】九國條約會議に對して探るべき關係各國政府の態度に付ては早くも種々の推測が行はれてゐるが外交消息通として知られるエゴド・パリ紙外報部長ベルチナツクス氏は廿七日會議は結局英米佛伊四國に紛争調停の任務を委託するのが賢明の策である旨示唆左の如く述べてゐる

九國條約會議が開催された曉參加各國代表が國際聯盟の例に倣つて非難決議や制裁決議を行つても全く無駄であることは從來の經驗に徴して明かだ、從つて參加各國政府は寧ろ英米佛伊四國代表に一切を委託しこれら四國代表が事態の發展を注視して適當な機會に紛争解決に乗出す様取調ふのが賢明の策ではなからうか

▲タン紙

パリ【二〇二七】日本政府の九國條約會議参加拒否の回答に關聯し廿八日のタン紙は同會議の前途を左の如く豫測してゐる

日本政府は九國條約會議参加を拒否したがそれにも拘らず會議は極東關係各國が紛争の現事態並にその九國條約との關聯に關し意見交換を爲す好機會とならう、聯盟は過般の會議に於て支那代表の奔走にも拘らず日支會議に干渉する愚を避けたが九國條約會議も恐らく斯かるイニシテアチアを採る様なことはすまい、何等かの調停手段により紛争の解決を促進する可能性を検討し得たとすればそれは會議の成功とならう

▲ジュルナル・デ・デバ紙

パリ【二〇二七】廿八日のジュルナル・デ・デバ紙は日本の會議参加拒否に關し左の如く論じてゐる

ブリュッセル會議が各國相互の權益擁護以外に何等か有効な處置を講じ得るとは思はれぬ、然しながら支那軍の頑強な抵抗に鑑み他日必ずや日本がその面子を損ずることなく對支遠征を打ち切りたいと思む日が来るであらう、從つてブリュッセルに集まる政治家達にとつて大なる事は日本の面子を損じさせては大變だといふことを忘れないことだ

▲フイガロ紙

パリ【二〇二七】支那事變と来るべき九國條約會議に關し廿九日のフイガロ紙は社主リユシアン・ロミニ氏署名論説「日本軍の關北占領」と題し左の如く論じてゐる

日本のブリュッセル會議参加拒否及び日獨伊三國の提擧により日支事變は轉換期に達しようといふことが出来る、北支に於ける軍事行動の目的は緩遠の占領によるソ支關路遮斷、山西の近き占領によるその資源統制確保の結果又上海に於ける軍事行動の目的は優秀な中央軍の牽制及び打破、白人利益に對し再起不能に近い打擊、開港場としての優越性が上海から天津へ移轉したこと等の結果略達成せられたものといへる、獨逸の支持確保及び事變に對する國際的干渉排斥の結果日本は専心その所志貫徹に邁進し得る立場にある、蓋し日本は國際的輿論の分裂及びソ聯牽制の効果を確保し得たからであるかくて事變は新段階に入ったと稱し得る今後の興味はブリュッセル會議の經過と日獨伊關係の發展如何にある、前者は大きな賭博的經過を迎るべく後者は事變が理念的直接的利益の段階から現實的利益の段階に達する場合何等か變化を來すであらう

▲ユマニテ紙

パリ【二〇二七】共産黨機關ユマニテ紙は

殆ど毎日のやうに日本侵略、日獨伊の陰謀等を誠しやかに論じて「平和のためあらゆる厭避殊に經濟封鎖または武力壓迫を加へねばならぬ」と論じてゐる

▲各紙興味を持つ

パリ【二〇二七】上海に於ける日本軍の勝利と九國會議に對する日本の拒絶的回答發達とは俄然支那事變に對するパリ新聞の興味を倍加させた、論説は主としてブリュッセル會議關係であるが近來珍らしいやうな活潑振りをを見せてゐる、ニニースは殆ど全部戰局に關するもので特に注意を惹くものはないがその内ニユーオー河經由上海發アヴァス電は日本軍は蘇州河に向け殺戮する支那避難民に對し機關銃の掃射を浴せて多數の犠牲者を出したと報じてゐる、ブリュッセル會議に關する論説は五種で大體に於て「會議參加國に實力を使用しまでもといふ決心がなく且つ肝腎の日本が出席しない以上會議の成果は決して積極的であり得るわけがないが將來の解決案或は調停案を作成し列強の在支又は極東權益擁護の方策を練り且つ各列強責任者の接觸により將來のより一般的交渉への途を拓くべきにおいて大いに意義がある」といふに一致してゐる、尙日本の参加拒否の理由に關しては九國條約會議とジュネーブ決議が支那側一方の主張に基いて採擇されたといふ部分では皆言葉を濁し更に日本の行動は正當防衛なりとなす日本の主張は大部分これを論駁してゐる

▲ツイド

ベルリン【二〇二七】カトリック系のゲルマニア紙は「八國會議」といふ皮肉な標題の下に左の如き社説を掲げてゐる

▲ゲルマニア紙

を局地問題とし第三國の介入なしに解決したい意向を表明した、他方英米兩國はと見るに前者は對支利益のために軍事的介入をなす決断なき後者はその價值なしとの意見である、從つて問題となるのは經濟制裁である、日本政府が經濟制裁の運命を目して對伊制裁の如しと斷ずるの至當であるがその效果は戰時行動期間の長短によつて異なる見ねばならぬ、今日支那は軍事的に敗戦に敗戦を重ねてゐるがまた内亂割れしたとはいへない、韓復榘氏の對南京忠誠に徴するも南京政府の權威は依然強固である、武器補給についても所謂中立國特にソヴェト聯邦から充分援助を得るだらうから戰爭は相當長期に亘る可能性がある、從つて支那暴風の列強が對支對日經濟策を一概に輕視するわけには行かない、近衛内閣はその最高政策より察するに必ずしも敵に城下の壁を強ひるほど決意ではなくもし南京政府が日本の目的たる北支五省の權利を認めねば適當の沙時を見計つて政治的和平を圖る用意あるやに受取られる然し北支も軍事には片がついたが政治的にはブリュッセル將軍の出方が疑問である以上最後の腦子はまだ振られてはゐないわけである

エッセン・ツァイトウング紙

エワセン【三〇三】帝國政府の九國條約會議參加拒否回答に對しエッセンの有力紙「エワセナ・ナチヨナル・ツァイトウング」は廿八日の紙上同意感を表明して次の如き社説を掲げた

九國條約會議不参加の理由として日本政府の言明してゐる點は極めて明快である自國だけの經濟的利害關係を以て極東紛争を眺めない限り日本政府の態度は萬人の理解出来ることだ、九國條約會議は現在の狀態では所期する如き極東平和を招來出来ぬ、西歐諸國及び米國の持

してゐる過誤は一旦侵犯國の名を冠した日本を被告として會議に出席せしめんとすることだ、多數國が一非出席國を審判し而も其の決定が各自國の利害關係に最も左右される如き會議が好結果を齎らすわけはない、日本が同會議に参加を拒否した結果日支紛争の直接交渉の可能性は増加した

獨逸不参加と各紙

ベルリン【三〇三】ドイツ各紙は廿九日紙上に一齊にドイツ政府の九國條約會議參加拒否に關する論説を掲げてゐるが何れもドイツの有する國際協力の熱意を力説した後今回の九國條約會議には參加拒否の已むなきに至つた事情につきそれぞれ左の如く述べてゐる

△ドイツツェニマルゲマイネ・ツァイトウング紙 日本が參加を拒否した理由は九國條約國の主要國たる米國が既に會議前日本非難の聲明した結果會議は最初より極めて片落ちな偏頗な裁断をなす雰囲気包まれたが爲である、斯く當事國の一方が缺席する會議はドイツ政府の回答にある様に不可缺の前提條件を缺くと言はねばならぬ、開會前に會議の結果が豫想される如き國際會議に紛争の平和的解決を期待する譯には行かない、ドイツは締約國でもないから會議に参加したのを拒否したのは當然である

△アンゲリツフ紙(ナチス労働戦線機關) 日本は支那との直接折衝を希望して居るブリュッセル會議は日本非難支那同情の決議通過後に終るだらうがこれが支那にとつて大した援助となることも考へられぬ況んや極東二大國の今後の運命を決すべき大争闘を解決する能力などは全然無からう

△フエルキツシャー・ベオバハタ紙(ナチス黨機關) ドイツは和平解決の前提さ

へ熟せば喜んで協力する、今回支那は日本の條約違反を唱へ聯盟に提訴し聯盟は支那に對する道義的支持を約したが日本は領土的野心なく又分割支配の欲望なしと聲明し更に九國條約には「意見交換」を規定するに過ぎぬと反駁してゐるから未だドイツとしては平和的解決の條件が熟して來るのを待つのみだ

ソ

ブラウヴ紙

モスクワ【三〇三】九國條約會議に對しソヴェト聯邦は未だ何等明確な態度を表明しないが共產黨機關ブラウヴ紙は廿四日の紙上にロンドン特派員の報道として英國政府の態度に關し長文の批判を加へた

九國條約會議は何等決定的成果を收め得ないとしてゐる、又日本參加問題に對しては英國政府が日本が會議に参加しない事は明らかだが最後迄距離を縮めず氣持も無い態度に就いてはチュンバラン首相が廿一日下院に於て反對黨の對日經濟ボイコット要求に對し「英國政府の目的は制裁でなく平和だ」と聲明した事によつて明白である、問題は勿論言葉でなく政策だが英國現下の政策は要するに日本の侵犯に反對しないことにあると自分だけが日本侵犯の反對者たることを避くべく全力を擧げて努力してゐる様だ、九國條約會議では結局英國代表が調停のイニシアチブを探り日支双方の調停に都合長き機會の窺見につき蜜議することゝならう然らば調停案とは何ぞや、之に關しサンデー・タイムズ紙は「支那政府に忠告する」との論説を掲げてゐるがその趣旨は要するに日本に對し滿洲と内蒙古の上に更に華北五省の占領を承認せよと言ふに結論し得る然し吾人は斯る政策には絶対反對で憤激の情を禁し得ない

イズヴェスチヤ紙

モスクワ【三〇三】政府機關イズヴェスチヤ紙は廿六日の紙上で左の如く悲觀的見解を示してゐる

アジアの太平洋沿岸で遂行されてゐる侵犯行為を阻止するには直接關係ある國々が共同行動に出ればよい、具體的な手段を講ずる爲に今度の會議の様な馬鹿げた會議を開く必要はない、九國條約會議にはホルトガルボリヴィアの如き紛争に全然關係のない國も招請されてゐる、さうかと思へば獨逸兩國は日本の侵犯行動、國際條約侵犯を擁護するといふ約束の下にその盟邦の許可を得て出席せやうといふのだ、日本が平然として會議に缺席してゐられる理由もこゝにある、一方西歐のデモクラシー諸國は極東平和を擁護する爲に執拗且つ精神的な努力を一向拂はうとせずかくて會議はロンドンの不干渉委員會と同じ運命を辿らうとしてゐる、尤もルーズヴェルト大統領がその演説で示した様に米國の會議參加は若干平和擁護に關する現實的な態度が覗はれる、蓋し日本の對支進出は米國の利害にとつて大打撃だからだ

「國際通信聯盟」

日	本	同	盟	通	信	社
滿	洲	國	國	通	信	社
英	國	ロ	イ	タ	ー	社
米	國	A	・	P	社	
		U	・	P	社	
フ	ラ	ン	ス	ア	ヴ	ア
ド	イ	ツ	D	・	N	・
			B	社		
ソ	ジ	エ	ト	タ	ス	社
イ	タ	リ	ア	ス	テ	フ
			ア	ニ	社	
ポ	ー	ラ	ン	P	・	A
				・	T	社
外二十ヶ國代表の二十社						

▲備考
支那事變に關する英國の言論情勢はこの外に
「英國・議會」の項参照

樞密院

御諮問案六件可決

【〇二七】 廿七日樞密院定例本會議は午前十時宮中東溜間に於て開會平沼、荒井正副議長以下各顧問官、政府側より近衛首相外各閣僚、船田法制局長官その他参列、天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り左記御諮問案六件を上げ

- 一 日本香港間小包郵便約定追加條款締結の件(小包郵便の重量増加に關するもの)
- 一 朝鮮總督府官制中改正の件
- 一 臺灣總督府官制中改正の件
- 一 關東局官制中改正の件
- 一 樺太廳官制中改正の件

(以上五件は防笠法實施に伴ひ夫々職員増加に關するもの)

一般政治

閣議

九國會議對策協議

【〇二八】 廿二日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會先づ賀屋藏相から昭和十三年度豫算案の宣定は逐次促進する旨の發言があり之に對し各閣僚より夫々所管の豫算について實績を爲したる後杉山陸相、米内海相から戰況の報告を爲し次いで廣田外相より九國條約會議に招請を受けたる旨の報告を爲し大谷首相、中島殿相、米内海相、杉山陸相、賀屋藏

相、永井遞相、馬場内相等より九國會議を中心とする列國の動靜その他について質すところあつたが本問題の處理に關しては來る廿六日の閣議で決定することに申合せを爲して午後零時半散會した

不参加回答文大綱決定

【〇二九】 廿六日の定例閣議は午前十時二十分より首相官邸に開會、去る廿二日の閣議に引續き九國條約會議參加招請に關する帝國政府の態度につき參加拒絶の既定方針に基き協議を遂げたが、先づ廣田外相より

- 一 ベルギー政府に對する回答文
- 一 帝國政府の態度を中外に宣明するための聲明書

の案文を提示して意見交換を行つた上其の大綱を決定した、よつて外務省に於て案文整理をなし陸海軍當局とも慎重な打合せを遂げた上廿七日午後三時より臨時閣議を開いて正式に決定し上奏御裁可を仰いでベルギー政府に通告すると同時に帝國政府の不參加理由を中外に聲明することに決定を見た、次で杉山陸相より上海方面の戰況について報告あり更にスペイン問題を中心に歐洲政局の情勢に關し廣田外相より雜談的に報告あり最後に馬場農相、關野法相その他各閣僚より馬場内相に對し軍事扶助法の運用については彈力性を持たせその施行に遺憾なきを期する様しき旨要望あり正午散會した

不参加回答文、聲明決定

【〇三〇】 白耳義政府よりの九國條約關係國會議參加招請に對する回答文並に帝國政府の態度表明のための聲明決定に關する臨時閣議は廿七日午後三時廿分より首相官邸に開會近衛首相以下全閣僚出席まづ廣田外相より

九國條約會議に對する帝國政府の參加拒否に關する回答文並に帝國政府の

聲明文案

を提示説明をなし原案通り決定依つて廣田外相は同四時廿分宮中に參内上奏御裁可を仰ぎ白耳義政府に對し回答することとし更に杉山陸相より上海方面の戰況に關し報告あり同四時半散會した

帝機會社設立經過報告

【〇三一】 廿九日の定例閣議は午前十時十五分開會近衛首相以下各閣僚(米内海相、出原先づ吉野商相より帝熱會社設立に關する經過報告あり次で杉山陸相より北支並に上海方面の戰況報告をなし更に龍企畫院總裁より企畫院の創立經過並に各省との連絡に關し詳細なる説明あつて同十一時散會

内閣參議

【〇三二】 内閣參議第二回定例會合は廿六日午後一時卅分より首相官邸に開き宇垣參議以下各參議、政府側より近衛首相以下全閣僚、龍企畫院總裁、風見書記官、長谷出原杉山陸相より支那事變勃發より今日に至る經過を約一時間に亘つて報告し次で賀屋藏相より事變下の財政經濟政策に關して説明がありこれに對し荒木參議その他より三質問があつて同三時半散會した、尙町田、前田、郷、池田四參議は引續き居残り賀屋藏相、龍總裁より爲警問題を中心に種々説明を聴取するとこゝろあつた

企畫院創設

▲官制公布【〇三三】 新設の企畫院官制並に之に伴ふ諸勅令は廿五日公布即日施行された官制左の如し

- 第一條 企畫院は内閣總理大臣の管理に屬し左の事務を掌る。
- 一 平戰時に於ける綜合國力の擴充運用に關し案を起草し理由を具へて内閣總理大臣に上申すること
 - 二 各省大臣より閣議に提出する案件にして平戰時に於ける綜合國力の擴充運用に關し重要なもの、大綱を

が聞いたり考へたりしたことを首相の耳に入れたままで支那全般のこと北支のこと等を始め多方面について融合つた、今後必要に應じて會議することがあらう

▲首相松岡參議會談【〇三四】 松岡滿鐵總裁は内閣參議の會合に出席のため滯京中であつたが廿七日午前六時羽田飛行場發の定期航空にて歸任することに決し廿六日第二回參議院會合終了後近衛首相と會見歸任の挨拶をなすと共に對支政策に關して重ねて所信を述べ種々重要意見の交換を遂げた

▲首相末次參議會談【〇三五】 近衛首相は舊に參議院大將と會見午餐を共にし今次支那事變を中心に隱微なき意見の交換を行つたが廿七日はその第二回目として午後六時より參議院末次信正大將を永田町の私邸に招き晚餐を共にしながら支那事變の處理に關し腹藏なき意見の交換を遂げた、尙各參議との個別の會見は陸海軍政財界各關係參議と順次連續的に行ひ來月中旬までに一亘り終了する豫定である

審査し意見を具へて内閣總理大臣を経て内閣に上申すること

三 平戰時に於ける綜合國力の擴充運用に關する重要事項の豫算の統制に關し意見を具へて内閣總理大臣を経て内閣に上申すること

四 國家總動員計畫の設定及遂行に關する各廳事務の調整統一を圖ること

前項の事務を行ふに付必要あるときは企畫院は關係各廳に對し資料の提出又は説明を求むることを得

- 第二條 企畫院に左の職員を置く
- 總裁 一人 親任
 - 次長 一人 勅任
 - 部長 六人 勅任
 - 秘書官 一人 專任一人 奏任
 - 書記官 一人 專任一人 奏任
 - 調査官 一人 專任一人 奏任
 - 事務官 一人 專任一人 奏任
 - 理事官 一人 專任一人 奏任
 - 技師 一人 專任一人 奏任
 - 技師 一人 專任一人 奏任
 - 助手 一人 專任一人 奏任

前項の職員の外内閣總理大臣の奏請に依り關係各廳高等官の中より内閣に於て事務官を命ずることを得

第三條 企畫院に總裁官房及六部を置く總裁官房及各部の事務の分掌は内閣總理大臣之を定む

第四條 企畫院に參與を置き院務に參與せしむ

參與は内閣總理大臣の奏請に依り關係各廳高等官の中より内閣に於て之を命ず

第五條 企畫院に特別の事項を調査せしむる爲委員を置くことを得

委員は内閣總理大臣の奏請に依り學識經驗ある者の中より内閣に於て之を命ず

委員は當該特別の事項に關する調査終

了したるときは退任す

第六條 總裁は院務を統理し所部の職員を指揮監督し判任官の進退を專行す

第七條 次長は總裁を佐け院務を掌理す

第八條 部長は上官の命を承け部務を掌理す

第九條 秘書官は總裁の命を承け機密に關する事務を掌る

第十條 書記官は上官の命を承け事務を掌る

第十一條 調査官は上官の命を承け調査審査及立案を掌る

第十二條 事務官は上官の命を承け事務を掌る

第十三條 理事官は上官の命を承け庶務を掌る

第十四條 技師は上官の命を承け技術を掌る

第十五條 屬は上官の指揮を承け庶務に従事す

第十六條 技手は上官の指揮を承け技術に従事す

附則 本令は公布の日より之を施行す

企業廳官制及資源局官制は之を廢止す

▲分掌規程【〇〇五】 企業廳の事務分掌規程は左の如く決定廿五日發表された

▲企業廳分掌規程 第一條 總裁官房に審議室及庶務課を置き六部を内の通り定む

總務部、内政部、財政部、産業部、交通部、調査部

第二條 審議室に於ては特に總裁より命ぜられたる案件を審議す、審議室の審議は次長各部長及總裁の命したる職員之を行ふ

第三條 庶務課に於ては左の事務を掌る (一)人事に關する事項(二)印印の管守に關する事項(三)文書の授受及發送に關する事項(四)會計に關する事項(五)

其の他の庶務

第四條 總務部に於ては左の事務を掌る (一)平時に於ける綜合國力の擴充運用に關する案件の起案及審査に關する總務事務(二)平時に於ける綜合國力の擴充運用に關する重要事項の豫算の統制に關する總務事務(三)國家總動員計畫の設定及遂行に關する各屬事務の調整統制に關する總務事務(四)制度法令に關する事項(五)軍機文書の保管に關する事項(六)他部の主掌に屬せざる事項

第五條 内政部に於ては左の事務を掌る (一)文教に關する事項(二)精神動員に關する事項(三)勞務に關する事項(四)社會事業及國民保健に關する事項(五)警備及防空に關する事項

第六條 財政部に於ては左の事務を掌る (一)財政に關する事項(二)金融に關する事項(三)貿易に關する事項

第七條 産業部に於ては左の事務を掌る (一)鑛林、水産及畜産業に關する事項(二)商工及鑛業に關する事項(三)科學研究に關する事項

第八條 交通部に於ては左の事務を掌る (一)陸運、水運及空運に關する事項(二)道路、港灣、河川及航空路に關する事項(三)通信氣象及電氣に關する事項

第九條 調査部に於ては左の事務を掌る (一)資源調査法の施行其他各部の調査の連絡統一に關する事項(二)外國事情調査其他一般調査(三)資料の蒐集、整備及保存に關する事項

▲總裁親任式【〇〇三】 新設企業廳總裁の親任式は廿五日上午十時宮中風見間に於て近衛首相特立の下に左の如く行はせられた

任企業廳總裁

▲次長以下發令【〇〇五】 企業廳は廿五日官制公布と同時に同日瀧新總裁の親任式あり青木次長以下六部長その他に對しては首相官邸において夫々官記並に職記を授與した

對清事務局長 青木 一男
任企業廳次長 植村甲午郎
任企業廳部長 陸軍少將 横山 勇
任企業廳部長 陸軍少將 原 清
任企業廳部長 海軍少將 東 榮二
任企業廳部長 商工省鐵道局長 中村敏之進
任企業廳部長 企業廳內政部長を命ず 原口 武夫
任企業廳部長 企業廳財政部長を命ず 田中 長茂
任企業廳調查官 法制局參事官 佐藤 基
兼任企業廳調查官 陸軍歩兵少尉 立松 義章
任企業廳總裁秘書官 山田秀三、厚東常照、内田源兵衛、奥村喜和男、和田博雄、秋山理敏、中村建城、栗原美留、橋井眞、秋山龍、中島賢藏、江口親憲、岡村武大、大森謙雄、加藤龍二、角替吉平
任企業廳書記官(各通) 大藏事務官 前田 克巳

大藏事務官 湯地龍爾

兼任企業廳書記官(各通) 陸軍歩兵大佐櫻井省三、海軍大佐岡新、歩兵中佐池田純久、海軍中佐岸良幸、押川一郎、陸軍歩兵少佐河越重定、陸軍騎兵少佐矢部忠太、海軍少佐若槻龍三、福田喜東、土井太郎、西崎正、美濃川次郎、正木千冬、尾之五弘信、入江弘、鶴崎多一、今枝常男、奥山眞二郎、勝間田清一、和田耕作、井口東輔、野村恒安、任企業廳調查官(各通) 吉本眞二、富岡輝吉、菅原良忠、窪谷直光、武岡憲一、任企業廳事務官(各通) 竹下 一郎

任企業廳理事官 藤澤威雄、田中隆一郎、野村海、兒玉晋臣、松本薫、山座道雄、岡田金治、金澤眞一、中里實、任企業廳技師(各通)

▲總裁事務引繼【〇〇六】 廿六日午前九時半より首相官邸企業廳總裁室に於て瀧企業廳新總裁と廣田企業廳前總裁との間に事務引繼が行はれた

▲〇〇三 安井文相は廿二日辭任したの
で近衛首相は午後一時半宮中に參内天皇陛下に拜禮仰付けられ安井文相の辭表並に後任として宗秩榮總裁木戸幸一侯を奏薦御裁可を仰いだ結果親任式は同日午後四時風見間において近衛首相特立の下に行はせられ木戸侯に對して親任の勅語を賜り近衛首相より官記を授けた

從三位勳三等侯爵 木戸 幸一
任文部大臣

依願免本官

文部大臣 安井 英二

祝典委員會

【〇〇三】 紀元二千六百年奉祝記念事業中樞原神宮境域並に敬傍山東北陵參道の擴張整理に關する事業を調査研究のため廳に設けられた紀元二千六百年祝典評議委員會第三特別委員會は廿一日午前十時首相官邸に於て第一回の會合を開いた阪谷男、風見内閣書記官長、白根宮内次官廣瀬内務次官、伊東文部次官、喜安鐵道次官、三島奈良縣知事、佐々木貴族院副議長、金光衆議院副議長、千秋實族院副議長、本多利學博士、伊東工學博士、辻文學博士の各委員及び敬田幹事長その他出席委員長互選の結果佐々木侯と決定議事に入り樞原神宮境域並に敬傍山東北陵參道の擴張整備事業の全般につき種々意見の交換を行つた後大阪電氣軌道及び大阪鐵道の一部につき聯合會及び線路移設を急務なりと認めその實施方法に就き協議し約五十五萬圓を交付してその實現を計るの適當であらうと言ふことに意見の一致を見た、即ち大阪電氣軌道の線路は現在樞原神宮及び敬傍山東北陵に非常に接近してゐるので同線路を東方に二百五十米移設し境域の擴張を計り神聖を保持し附近風致の維持をなさんとするもので同線路の移設に伴ひ大阪電氣軌道と大阪鐵道の共同聯合會を現在の久米寺附近に新設するのが適當であるとの意見である尙殘された諸問題に就き可及的速かに協議して事業の進行を計る事を申合せ同十一時五十分散會した

文相更迭

▲〇〇三 安井文相は廿二日辭任したの
で近衛首相は午後一時半宮中に參内天皇陛下に拜禮仰付けられ安井文相の辭表並に後任として宗秩榮總裁木戸幸一侯を奏薦御裁可を仰いだ結果親任式は同日午後四時風見間において近衛首相特立の下に行はせられ木戸侯に對して親任の勅語を賜り近衛首相より官記を授けた

從三位勳三等侯爵 木戸 幸一
任文部大臣

閣員内参

杉山陸相奏上

【〇・五】 杉山陸相は廿五日午後三時卅七分宮中に参内天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項に關して委曲奏上種々御下問に奉答の後退下した

吉野商相奏上

【〇・六】 吉野商相は廿六日午後三時宮中に参内天皇陛下に拜謁仰付けられ事變下の産業政策に關して委曲奏上種々御下問に奉答して御前を退下し更に内大臣府において湯淺内府と會見要談を遂げ同四十分宮中を退出した

廣田外相上奏

【〇・七】 政府は廿七日の臨時閣議で九國條約國會議不参加の回答文を發することに決定したので廣田外相は同日午後四時卅分宮中に参内、天皇陛下に拜謁仰付けられ右回答文を上奏御裁可を仰ぎ種々御下問に奉答の後御前を退下した

杉山陸相奏上

【〇・七】 杉山陸相は廿九日午後三時五十五分宮中に参内、天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項に關し委曲奏上種々御下問に奉答して同四時卅七分退下した

往來

▲佐々木侯首相訪問【〇・三】 貴族院副議長佐々木侯は廿一日正午永田町の私邸に近衛首相を訪問要談卅分にして辭去した

▲八田總裁首相訪問【〇・三】 東北興業總裁八田嘉明氏は廿一日午前十一時永田町の私邸に近衛首相を訪問東北興業、東北電力兩會社の事業狀況並に東北振興事業の將來について約一時間に亘り詳細説明正午辭去した

▲暹羅公使首相訪問【〇・三】 近く歸國する駐日暹羅公使ラクサ氏夫妻は廿一日午前九時暹羅協會を長たる近衛首相を永田町の私邸に訪問歸國の挨拶を述べ辭去した

▲首相禮國神社參拜【〇・三】 近衛首相は廿三日午前十一時四十五分官邸を出で靖國神社に參拜した

▲文相首相訪問【〇・四】 木戸文相は廿四日午後四時五十分永田町の私邸に近衛首相を訪問種々要談した

▲首相徳川公訪問【〇・四】 近衛首相は廿四日午後六時夫人同伴にて千駄ヶ谷に徳川家遺宮を訪問晚餐を俱にして種々懇談の後同八時過ぎ辭去した

▲小川氏首相訪問【〇・五】 小川平吉氏は廿五日午後五時卅分永田町の私邸に近衛首相を訪問要談した

▲首相、内、文三相協議【〇・五】 近衛首相は廿六日午後七時より自白の別邸に馬場内相、木戸文相の來邸を求め晚餐を共にしなから國民精神總動員の實施方法其他時局問題に就き三時間半に亘つて隨意なき意見の交換を遂げ馬場、木戸兩相は同十時卅分辭去した

▲遞相首相訪問【〇・五】 永井遞相は廿九日午後七時永田町の私邸に近衛首相を訪問し三時間に亘つて要談の後同十時辭去した

▲首相、陸、藏相と要談【〇・五】 杉山陸相、賀屋藏相は廿九日の閣議散會後居残りて近衛首相と會見三相鼎座して種々要談し午後一時五十分辭去した

▲岡部、大藏兩氏首相訪問【〇・五】 岡部長景子、大藏公室男は廿九日午前九時十五分首相官邸に近衛首相を訪問要談の後同十時辭去した

▲首相藏相要談【〇・六】 賀屋藏相は卅一日午前十時十分近衛首相を永田町の私邸に訪問要談した

▲軍務局長首相訪問【〇・三】 町尻陸軍省軍務局長は卅一日午後六時五十分永田町の私邸に近衛首相を訪問軍務局長就任に關し正式の挨拶をなした後戦局並びに其他の諸問題に就て種々懇談を遂げ同七時卅分辭去した

▲首相外交協會招待【〇・三】 近衛首相は廿三日午前十時卅分首相官邸に日本外交協會會員倉知鐵吉、芳澤謙吉、林種三郎、八田嘉明、關屋貞三郎、山川端夫、藤原銀次郎、鈴木孝雄、松木直亮、野村吉三郎、加藤敏三郎、築田欽次郎、半澤玉城諸氏を招待し外交並に時局問題について種々意見の交換を遂げた

▲文相大宮御所伺候【〇・三】 木戸新文相は廿二日親任式終了後午後四時十五分大宮御所に伺候して御禮言上の記載をなして退下永田町の文相官邸に入った

▲藏相西下【〇・三】 賀屋藏相は廣島及名古屋における國民精神總動員講演會並に關西財界との懇談會に出席のため廿二日午後十一時東京驛發西下廿六日午前七時十分東京驛發列車で歸京

▲法相三里塚へ【〇・三】 磯野法相は廿四日午前八時半矢張森官舎を帶同、法相の創立にかゝる千葉縣三里塚の星華學校を視察し夕刻歸京した

▲拓相金澤へ【〇・三】 大谷拓相は廿七日午後九時上野發金澤に赴き同市に於ける國民精神總動員講演會に出席廿九日午前七時上野發歸京した

▲瀧總裁神宮參拜【〇・三】 瀧企畫院總裁は卅一日午前九時九分山田驛發神宮に新任奉告參拜をなし午後零時十分發奈倉に向ひ權原神宮に參拜卅一日更に熱田神宮に新任奉告の後郷里中島郡明治村に歸を飾り午後十一時四十五分名古屋驛發歸京した

▲文相親任奉告【〇・三】 木戸文相は卅一日午前九時九分省練山田驛發神宮に親任奉告の參拜をなし午後一時十分阪急宇治山田驛發奈良に向ひ政務權原神宮に參拜親任奉告の後奈良女子高等師範學校を視察奈良ホテルに入った

▲安井前文相伊勢神宮參拜【〇・三】 退官報告のため西下の安井前文相は廿八日伊勢大廟に參拜後午後三時廿五分奈良電車にて桃山麓桃山御陵に參拜の後田中秘書帶同自動車で同五時廿五分來阪直ちに新大阪ホテルに入った、二泊の上卅一日午前九時半大阪驛發歸京する

法令

△廿三日

- 一 防空委員會令
- 一 東京陸軍航空學校令
- 一 熊谷陸軍飛行學校令中改正の件
- 一 陸軍航空技術學校令中改正の件
- 一 陸軍航空本部令中改正の件
- 一 臨時資金調整法を樺太に施行するの件
- 一 關東州及南滿洲鐵道附屬地に於て依ることを定めたる軍需工業動員法の適用に關する件
- 一 △廿五日
- 一 企畫院官制
- 一 企畫院に臨時職員増置の件

高等官官等俸給令中改正の件

- 一 文官任用令中改正の件
- 一 奏任文官特別任用令中改正の件
- 一 大正二年勅令第二百六十二號任用分限又は官等の初叙陞叙の規定を適用せざる文官に關する件中改正の件
- 一 企畫院調査官の特別任用に關する件
- 一 現役に在る陸海軍武官にして企畫院の部長又は調査官に專任せられたる者の分限等に關する件
- 一 資源調査令中改正の件
- 一 海軍服制中改正の件
- 一 海軍服裝令中改正の件
- 一 △廿七日
- 一 法規整備委員會官制
- 一 遞信省官制中改正の件
- 一 遞信局官制中改正の件
- 一 通信官官制中改正の件
- 一 燈臺局官制中改正の件
- 一 鐵道部内の官吏にして臨時陸海軍特設の事務に従事し又は戰時若し事變に際し鐵道部外に於て臨時鐵道の事務に従事したる者の補缺及復歸に關する件
- 一 △廿八日
- 一 氣象臺官制中改正の件(技師書記技手等増員)
- 一 △廿九日
- 一 陸軍軍醫裝備員令
- 一 △卅日
- 一 臨時社會局に臨時軍事機體部を置くの件
- 一 日本通運株式會社歸屬財産評價委員會官制廢止の件
- 一 昭和六年勅令第二百七十一號陸軍兵の兵科部兵種及等級表に關する件中改正の件
- 一 兵役法施行令中改正の件



外務省長老招待

【〇二二】九國條約會議の開催に關係して帝國の外交的立場は極めて重大性を帯びるに至つたに鑑み廣田外相は廿一日午後四時外相官邸に芳澤、出淵、永井、佐藤、松島、有田等の霞ヶ關長老の參集を求め、これに堀内次官以下理幹部を加へてテ、ペリナイを僅し隨意なき懇話のうちに外交關係に對處すべき外務省の方針を説明し種々意見の開陳及び協力支持を求めて同六時散會した

南阿聯邦に公使館新設

【〇二三】豫て政府に於ては帝國と南阿聯邦との間に現存する友好關係の維持強化を圖るため南阿聯邦に帝國公使館設置の希望を有してゐたが過般來南阿政府との間に右設置に關する交渉を進めてゐたところ先方の同意を得たので愈々本月廿五日より右帝國公使館を南阿フントリアに開館する事となつた、尙政府では南阿駐劄公使任命に必要な諸準備を進めつゝあるが右公使任命までには相當の時日を要するので現ケイ・フタウシ駐在領事太田知庸氏を廿五日付を以て公使館一等書記官に任命し專任公使の任命を見るまで代理公使として兼務せしめることとなつた

駐獨大使更迭

【〇二四】外務省では勇退する武者小路駐獨大使の後任に歐亞局長東郷茂徳氏を推す事に決定ドイツ政府に對し同氏のアグレマンを求めたが最近承諾の旨回答して來たので廿六日の定例閣議に附議決定の上廿七日午後三時官中鳳凰閣において近衛首相待立のもとに親任式を行はせられ東郷氏に對し大使に親任の旨勅語を賜り首相より官記を授けた

外務省歐亞局長

從四位勳二等 東郷 茂徳
任特命全權大使
獨逸駐劄公使

獨逸駐劄特命全權大使

子爵 武者小路公共

獨逸國駐劄被免

▲東郷新大使を獨逸歡迎 ベルリン
【〇二五】外務省歐亞局長東郷茂徳氏が武者小路子爵の後任として駐獨大使に決定したとの報に達しドイツ諸紙はいづれも好感を示すと同時に武者小路大使が日獨防共協定に盡した業績を讃へ、訣別を惜んでゐるペリリーナー・ロカールアンツアイガー紙は東郷氏の新任を歡迎して左の如く述べてゐる

東郷氏は本省で實在ある地位に立つてゐた人で同氏の駐獨大使任命は日本政府がこの地位を重視してゐることを示すものである、同氏は暹に代理大使としてベルリンに駐在し日獨兩國文化關係の緊密化に貢獻するところが多かつた

佛大使京部へ

【〇二六】駐日フランス大使アンリ氏夫妻は廿一日午後三時東京驛發特急富士號で京部へ赴いた

土耳古大使京部へ

【〇二七】駐日土耳古大使ヒュスレフ・ゲレデ氏夫妻は廿五日午前九時東京驛發特急飛鳥號で京部へ赴いた

シヤム新公使館シヤム無任所大臣入り

【〇二八】新任駐日シヤム公使館シヤム無任所大臣スリ・セナ氏夫妻は廿五日午前十一時神戸入り港の商船バノック丸で來朝安住大飯機並神戶各シヤム名譽領事以下官民多数の歡迎を受けトア・ホテルに入つたが廿六日朝神戸發東上する同船上で公使は語る日暹兩國は過去數百年來親交を結んで來たが今回友邦に新任公使として參つたことは余の最も欣快とするところである、殊に余が故國を出發する直前英佛に先して先づ日暹兩國間に通商條約の改訂が行はれたことは兩國間の親善をさらに強化するものとしてともに前途を祝福したい、日支事變に對しては明言をさけるが友邦諸國の間に一日も早く平和の回復せんことを祈つてやまない

英大使堀内次官訪問

【〇二九】クレイギー駐日英國大使は廿九日午後四時外務省に堀内次官を訪問要談卅分にして辭去した

駐日ソ大使夫人來朝

【〇三〇】アンナ・スラウツカヤ駐日ソヴェト大使夫人は令嬢アルラさん(三)を同伴廿九日夜七時半下關入港の關釜連綿船費丸でシベリア經由來朝同夜八時半發特急富士で東上した

ソ聯外讓進出説

【〇三一】信すべき筋への情報に依ればデミツト外蒙陸軍大臣が去る八月廿二日モスコワ往訪の途中トムスクに於て急逝したことは當時タス通信が「デミツト將軍の死因は檢死の結果毒中絶と判明した」と發表したにも拘らず諸方面に深い疑念を投げてゐたが其の後外蒙に於いて峻烈に反ソ分子の掃蕩が行はれつゝありとの情報に頼りに傳へられソ聯の外蒙進出は日支事變に焦慮してゐる支那の弱點につけ込んで相當深刻に進められてゐるのでは無いかと對られてゐる、一方ボゾモフ駐支大使の親支武力援助の積極論に對しウオロシロフ一派は國內擁止第一主義を唱へ消極派との對立が漸次激化しスターリンはこの相剋を憂慮し兩者妥協の折衷案として

英兵誤射事件

【〇三二】英兵誤射事件(當局發表) 上海
【〇三三】英國守備兵誤射事件に關し第三艦隊報班では廿四日午後左の如く當局談を發表した

英兵誤射事件

本日午後三時ケスウィック路に於て發生せる事件につき詳細調査の結果當時大場鎮方面より南方に全面的に退却中の支那軍に對し攻撃中の海軍航空機は英國醫備軍隊の陣地を支那軍と誤認し之を銃射し英國兵に危害を加へたる事判明せるを以て帝國海軍は早速にその非を認め第三艦隊參謀長杉山少將は本日午後英國支那艦隊長官を訪問深甚なる遺憾の意を表明せり

當局遺憾を表明

上海【〇三四】(第三艦隊報班)午後十時廿分發表) 日本海軍當局は本日午後三時凱旋路(ケスウィック路)英國守備隊陣地を支那軍陣地と誤認し之を銃射し英國兵一人に危害を加へたる件に關し深甚なる遺憾の意を表明するものなり

岡本總領事遺憾を表明

上海【〇三五】岡本總領事遺憾を表明 上海【〇三六】我が岡本總領事は廿四日午後十時イリツプ英國總領事をその私邸に訪問英國兵に對する我海軍航空機の誤認銃擊事件につき深甚なる遺憾の意を表明するところあつた

長谷川長官申意

上海【〇三七】長谷川第二艦隊司令長官は廿五日夕刻英國支那艦隊司令長官リットル提督を訪問廿四日の大場鎮鎮攻撃に際し誤つて我が航空部隊の機關銃聲に聽れた英國水兵の奇禍に對し深厚なる用意を表明した

富井參事官英外務省訪問

ロンドン
【〇三八】駐英帝國大使館參事官富井周男は廿五日午後五時半外務省にオーデ極東部長を訪問上海に於ける英國水兵射擊事件に就いては東京に於て廣田外相からクレギー英國大使に解決案示唆の通牒を手交した旨述べ種々意見交換の上辭去した

矢野大佐英海軍省訪問

ロンドン
【〇三九】ロンドン駐劄帝國大使館附海軍武官矢野英雄大佐は廿五日正午英國海軍省に海軍次官マーチン・ダンバー・ナスミス氏を訪問英國水兵射擊事件に遺憾の意を表明した

英國に謝意

【〇四〇】去る廿四日上海界路のゼスフィルド公園南方ケスウィック路の英國駐屯區域内に於て我が飛行機が誤つて英國守備兵一名を傷け死せしむた事件につき廣田外相は廿五日夕刻駐日英國大使クレギー氏に對し書翰を以て陳謝の意を表明したが英國政府は廿七日廣田外相に對し右陳謝の書翰を接受した旨回答があつた

英外相官明

ロンドン【〇四一】イデン外相は廿七日下院に於て上海に於ける英國水兵射擊事件につき議員の質問に答へ左の如く述べた

事件に關し日本政府は責任者の適當な處分と損害賠償を行ふ用意ある旨を約し陳謝を表明した、責任者に對し日本政府が如何なる處分をしたか報告に接してゐないから此の際何も申上げられない、なほクレギー駐日大使は陳謝を要するに當り日本政府に對し今後同様の事件が発生した場合英國側から報復的に發砲しても英國政府は之を正當な行為と見做す旨を言明した

米人統艦事件陳謝

【二三】 廿四日帝國飛行機が上海越界路ケズウィック路附近に於て誤つて米國人に銃撃を加へた事件につき廣田外相は廿六日駐日米國大使グリー氏宛公文書を以てこの種事件再發防止のため必要なる手段を講じた旨申込陳謝の意を表した

遣外使節

遣外使節團ホノルル港

ホノルル【二三】 任堂中將、大倉勇爵松方幸次郎、若田均氏等我が遣外使節團を乗せた龍田丸は横濱出帆以來平穩快適な航海を續け廿一日午後六時ホノルルに到着した各代表は船内に押掛けた新聞記者團に支那事變に對する帝國の公正な立場を説明した後上陸午後八時から福間總領事の歡迎宴に出席した、ホノルルの在留同胞は一行の歡迎に熱狂してゐる

高石使節努力

高石使節高石眞五郎氏は廿一日夜ホノルル出帆のプレジデント・ウイルソン號で正當、福本兩隨員同伴サンフランシスコへ向つた、同氏はホノルル滞在八日間に公開演說一回、外人との座談會一回を行つた大英字新聞社長主筆等と頻りに會合を遂げ新聞人間では日本の立場につき

相當諒解を深めた模様で英字新聞もニュースの取扱ひ見出しの工合等従來より幾分緩和して來た

遣外使節團桑港着

サンフランシスコ【二三】 我が遣外使節團民使節松方幸次郎氏、任堂中將、大倉男、若田均氏等に乗せた郵船龍田丸は廿七日午後六時サンフランシスコに入港した、四使節は船内で出迎の内外記者團を引見時局に關する質問に答へた後一行は在留邦人の盛んな歡迎を受けて上陸サンフランシスコ日本人會商業會議所共同の歡迎晩餐會に出席した、任堂中將は即夜サンフランシスコを出發飛行しニューヨークよりドイツへ急行大倉勇は加州のデ尔蒙テに暫く滞在調査の上東行しニューヨークよりロマンディ號でロンドン經由ローマに向ふことに決定した、松方幸次郎氏は首の腫物も癒つて元氣を回復廿八日午後薩崎總領事の馳旋で當地有力實業家數名と懇談し若田均氏は廿八日日本人會で支那事變につき一場の演說を試みる筈である

高石使節活躍

サンフランシスコ【二三】 廿八日朝プレジデント・ウイルソン號でサンフランシスコに到着した國民使節高石眞五郎氏は正午セント・フランシスコ・ホテルに於ける太平洋問題調査會及びカリフォルニア婦人有權者聯盟共同主催の午餐會に臨み今回の支那事變に對する日本の立場を闡明して次の如く述べた

日本はその勢力を廣大無限の地域に及ぼさうといふ意思はなく經濟的發展に對する自由と機會を欲するものであるしかるに過去二年間支那に起つた日本人殺害、擄奪投入其他の事件は五十以上に及ぶ機で日本としては已むを得ず起つた弊である

高石眞五郎氏は廿八日サンフランシスコに到着直ちに支那事變に對する日本の立場を闡明したが同夜ニューヨークへ出發するに先立ち帝國總領事館主催のкокテイル・パーティーに臨み多數内外有力者と隨意なき懇談を遂げた、當夜勞働者卅五名は會場附近に反日デモを行つたので警官隊が出勤五名を檢束したがその中三名は支那人であつた

石井使節出發

【二三】 近衛首相は廿六日正午國民使節として近く渡英する石井次郎子並に隨行する令息石井建次氏、加瀬大使館三等書記官を官邸に招待し送別午餐會を開き見書記官長、船田法制局長官等出席席上首相より激勵的挨拶があり午後一時過ぎ散會した

鈴木使節出發

【二三】 勞働代表國民使節として米國へ行くことになつた代議士鈴木文治氏は廿七日午前十時東京驛發正午横濱出帆の平洋丸で米國へ向け出發した

町田使節出發

【二三】 國民使節として渡佛する東京朝日新聞論說委員町田樺枝氏は廿六日午後四時横濱出帆の郵船氷川丸でアメリカ經由出發した

蘆田松方兩使節薩羅着

ロサンゼルス【二三】 國民使節若田均氏は郵船龍田丸で、松方幸次郎氏は汽車でそれ〴〵廿一日夜サンフランシスコからロサンゼルスに到着邦人有力者に迎へられて宿舎に入つた、若田氏は一日日本人會で支那事變に關する講演を行つた後三日飛行機でニューヨークに向ひ一方松方氏は二日ロサンゼルス發汽車でニューヨークに向ふ

中野正剛氏獨伊

【二三】 中野正剛氏は現下の重大時局に處し特に日、獨、伊三國間の理解を深め國民外交に寄與すべく獨、伊兩國へ赴きヒットラー總統、ムッソリーニ首相等と隨意なき意見の交換を行ふことに決し愈々たる十一月十一日午後十時東京驛出發途中大阪、福岡兩市に於ける演說會に出席の後十四日正午門司解纜の白山丸に渡歐の途に就くこととなつたが先づナポリに上陸伊太利、獨逸等に約一ヶ月間滞在來春二月中旬歸朝の豫定である、尙ほ右に就いて中野氏は廿二日左の如き談話を發表した

△推薦狀

▲三氏から推薦狀【二三】 中野正剛氏の外遊に際し頭山滿、三宅雄二郎、德富猪一郎三氏は左の如き推薦狀を發表した

△推薦狀

今日世界政局一轉機の時節である、而して最も憂慮すべきは赤化の惡作用である、代議士中野正剛君は我等同人を代表し獨伊兩國に赴き、此の政局に善處す可き大計を兩國の有力者と共に講せんとす君は日本現代の勞働氣中に在りて日本國民の志趣と熱情と希望とを諒解す可き人物である、君は政黨政派に干渉なく政府にも縁故無し然も眞に我等の代表者として適當の唯一人者である、必らずや君の此行は近くして獨伊國交の上に於て遠くしては世界政局の上に於て貢獻する所があらう

頭山 滿

三宅雄二郎

德富猪一郎

建に努力しつゝある有様は實に日本國民に好個の模範を示すものである、日本は正に之等兩國に對し敬意と同情とを拂はねばならぬ、然るに現代日本の政治は日本に敵意ある外來勢力の意圖を憚る結果却つて日本に理解と同情とを示す友邦に對して國民的感情を表現するにすら躊躇してゐる、然るに最近數年日本の動向を制し來りしものは日本を形式的に代表せる政府當局に非ずして民衆の胸底より湧き來れる國民的大信念の壓力である、日支事變に於て過去政治外交の變故を雪辱しつゝあるものは世界を驚嘆せしめし我「肉彈」である、自分は「肉彈」の家郷に發生せる國民的主張と信念とを代表して獨逸伊太利の經世家と會見し微力乍ら眞實の意味に於ける國民外交に寄與するつもりである、自分が歸京する頃日本は一層の難局に突入すると思ふが自分は彼地に於て培養せし心境を以て日本同胞に見えたいつもりである

中野正剛氏獨伊

【二三】 中野正剛氏は現下の重大時局に處し特に日、獨、伊三國間の理解を深め國民外交に寄與すべく獨、伊兩國へ赴きヒットラー總統、ムッソリーニ首相等と隨意なき意見の交換を行ふことに決し愈々たる十一月十一日午後十時東京驛出發途中大阪、福岡兩市に於ける演說會に出席の後十四日正午門司解纜の白山丸に渡歐の途に就くこととなつたが先づナポリに上陸伊太利、獨逸等に約一ヶ月間滞在來春二月中旬歸朝の豫定である、尙ほ右に就いて中野氏は廿二日左の如き談話を發表した

△推薦狀

今日世界政局一轉機の時節である、而して最も憂慮すべきは赤化の惡作用である、代議士中野正剛君は我等同人を代表し獨伊兩國に赴き、此の政局に善處す可き大計を兩國の有力者と共に講せんとす君は日本現代の勞働氣中に在りて日本國民の志趣と熱情と希望とを諒解す可き人物である、君は政黨政派に干渉なく政府にも縁故無し然も眞に我等の代表者として適當の唯一人者である、必らずや君の此行は近くして獨伊國交の上に於て遠くしては世界政局の上に於て貢獻する所があらう

頭山 滿

三宅雄二郎

德富猪一郎

建に努力しつゝある有様は實に日本國民に好個の模範を示すものである、日本は正に之等兩國に對し敬意と同情とを拂はねばならぬ、然るに現代日本の政治は日本に敵意ある外來勢力の意圖を憚る結果却つて日本に理解と同情とを示す友邦に對して國民的感情を表現するにすら躊躇してゐる、然るに最近數年日本の動向を制し來りしものは日本を形式的に代表せる政府當局に非ずして民衆の胸底より湧き來れる國民的大信念の壓力である、日支事變に於て過去政治外交の變故を雪辱しつゝあるものは世界を驚嘆せしめし我「肉彈」である、自分は「肉彈」の家郷に發生せる國民的主張と信念とを代表して獨逸伊太利の經世家と會見し微力乍ら眞實の意味に於ける國民外交に寄與するつもりである、自分が歸京する頃日本は一層の難局に突入すると思ふが自分は彼地に於て培養せし心境を以て日本同胞に見えたいつもりである

國民外交

明倫會九國會議反對聲明

【三〇二】明倫會では廿一日午前十一時本部に緊急役員會を開き九ヶ國條約會議問題に對して協議した結果同會議に參加反對の態度を決し左記聲明書を議決し廣田外相並に當局に提出した

△聲明

近くブラツセル市に於て開催せらるべき九國會議には寧ろ之に參加し以て我立場を宣明するに如かずとの意見なきにあらざるも本會は左の理由により絶対に之を不可とするものなり

一 九國條約は其締約當時と全然其情勢を異にする今日殊に支那が同條約規定の裁兵を實行せず、寧ろ益々軍備を擴張し且容共政策を採用せる現狀に於て最早之をそのまま適用し得べからざるものたること

二 假に九國條約の効力を認むとするも今回の事變は全く支那の挑戦に對する皇國自衛權の發動に外ならずして何等同條約に抵觸する所なきのみならず他方不戰條約の締結に際しても自衛權發動の場合を保留せられざる以上九國會議開催は全くその法的根據に缺くること

三 既に國際聯盟を脱退し其政治的行動に對して協力を拒否せる今日聯盟の勸諭に基づく九國會議に參加するの理由なきこと

四 況や聯盟及米國が皇國の自衛行動を目して九國條約及不戰條約違反なりと斷定しかる不安なる先入觀の下に皇國に強壓を加へんとする場合之に參加するが如きは皇國の威信及利害の何れより見るも絶対に不可なること

五 日支間の問題に對し第三國殊に俄れる先入觀に促はれる國家の介入する事は徒に支那傳統の以夷制夷政策に油を注ぐ所以にして却て事件の公正なる解決を害するの慮大なること

故に我政府は同會議に關する招請の形式及理由の如何に拘らず斷じて之を拒否しあくまで初志の貫徹に邁進すべきものと認む

海員組合米國へ抗議

【三〇三】アメリカ労働組合では過般支那事變は日本の侵略的行動なりと斷定日本品の購入輸送並に船積等の拒絶を決議したが日本海員組合では米露國際部長の名を以てアメリカA. D. L. C. I. O.の兩組合長宛左の如き抗議文を通過した

當地の新聞によれば貴組合アメリカ労働同盟が産業別労働組合聯合會と共に今回の日支事變に關し日本は支那に對し侵略的行爲をなすつゝありとの輕率なる斷定を以て日本品の購入、輸送船積等を拒絶せるは衷心より遺憾とするところなり、貴組合がこの決議を採擇するに至つた理由は恐らく支那側の無責任なる遊宣傳に基きなされたものと推察するがわが政府當局聲明の如く支那民族を對象とするものに非ず、排日を目的とする國民政府の反省を促さんとするにあり且つまた自衛權に基くものである、われは過去數ヶ年繼續されてある日米兩國労働組合友好の傳統的精神に基き右決議の取消を要求するものである

時局懇談會排英決議

【三〇四】山本樞二郎氏を主催者とする時局懇談會は卅日正午より日本工業俱樂部に於て開會

山本樞二郎、津田信吾、小川平吉、大竹實一、丹治經三、今泉定助、建川美次、清瀬一郎その他貴族院兩議員、學

者、實業家等百餘名出席支那事變を中心に種々意見の交換を行つた結果今次事變を繞る英國の態度は幾多遺憾の點ありとし對英國交斷絶の國民運動を開始する決議並に左記宣言を滿場一致可決し午後四時散會した

▲宣言

事變以來英國の態度は全く援支抗日にして第三國として守るべき中立の立場を忘却して支那援助に没頭し吾帝國に對しては常に非禮小遂に亘る行動を敢てして憚らず特に最近に於ては國際聯盟を通じて九國會議開催を誘導し以て吾國に對する干渉壓迫の端緒を開かんと企つるに至れり、吾國は日英同盟當時よりの舊誼を重んじて今日に至れるも事此に至りては最早此以上の隱忍を持續する能はず、蓋し英國の行動は支那の反省を促進する所以にあらずして徒らに赤化抗日を助長し東洋平和の確立を阻碍延せしむるものなり、吾國は今や正面支那と干戈を交へながら其の背後には此の如く支那を教唆し之を援助する偽裝敵國の存在を見るの感あり、英國にして速に此の態度を改めざる限り吾國民は斷乎數十年の友誼關係を一擲して茲に英國に對し重大なる決意を爲すの外無きを遺憾とす

防共協定強化國民大會準備

【三〇五】日獨防共協定締結一周年を記念する防共協定強化國民大會開催準備に關し

國民精神總動員中央聯盟、國際反共聯盟、日獨同志會、防共協定強化同志、日獨大同會、日獨協會、國際思想研究會、愛國労働組合全國懇談會等關係團體代表者は卅日芝の不二屋ビル事務所にて會合協議の結果十一月廿五日行ふ祝賀會は出来るだけ廣範圍に亘つて諸團體を加盟せしめてその合同主權とし東京のみならず全國的に舉行する方針を決

定之が具體化を圖るため同日準備委員會を結成した

内政

軍事援護部新設

【三〇六】内務省では支那事變に於ける皇軍の目覺しき活躍に備へ、後々の内政強化を期し全力を傾注して軍事援護の徹底を圖ることに決し新に本省社會局に臨時軍事援護部を創設することとなり之が所要經費十二萬四千四百圓(十一月以降三ヶ月分)を第二豫備金より支出すること廿二日の定例閣議に軍事援護部案の内容を説明異議なく決定をみたのでいよいよ來る十一月一日より創設實施されることとなつた、右の關し馬場内相は左記談話を發表した

今次事變の進展に伴ひ軍事扶助法の施行を初め軍事援護事業に關する諸般の事務は繁敷を加へ迅速且つ適性なる處理を期することは極めて緊要である、殊に傷兵軍人の保護に關する根本的の對策を考へ之に必要な施設の整備充實を圖ることは極めて必要である、更に近時殺到しつゝある軍需勞務備員の充足に遺憾なきを期することも亦極めて重要である、内務省に於ては事變勃發以來之等の事務に關し出來得る努力を爲して來たが現在のまゝを以てして到底時局に對處して遺憾なきを期するに至難なるを以て右軍需に應ずるため今回社會局内に臨時軍事援護部を置き書記官、事務官技師等を増員する外地方廳においても必要な職員を増加し中央地方における軍事援護事務を充實し軍人援護、傷兵保護、軍需勞務の需給の調節等時局下必要な事務を

最も迅速且つ適性に處理することに遺憾なきを期した、尙右の實施は急を要するため來る十一月一日より之を施行することとし之に要する經費については取敢えず第二豫備金中より十二萬圓餘を支出することとし本日の閣議で決定した次第である

△臨時軍事援護部勅令【三〇七】軍事扶助、傷兵軍人の保護、勞務需要調整其の他の軍事援護に關する事務を掌らしむる社會局臨時軍事援護部設置の件は廿六日の閣議に於て決定十一月一日より事務を開始することになり卅日の官報で左の如く勅令を公布された

- △社會局に臨時軍事援護部を設置するの件
 - 第一條 軍事扶助、傷兵軍人の保護、職業紹介其の他軍事援護に關する事務を掌らしむる爲臨時社會局に臨時軍事援護部を置く
 - 第二條 社會局に左の職員を置き臨時軍事援護部に屬せしむ
 - 部長 專任二人
 - 書記官 專任三人
 - 事務官 專任三人
 - 技師 專任一人
 - 醫師、技師 專任十八人
 - 部長は社會部長たる社會局局長を以て之に充つ
- 附則
 - 本令は昭和十二年十一月一日より之を施行す
- △臨時軍事援護部職員等設置制中改正
 - 臨時軍事援護部職員等設置制中左の通改正す
 - 第八條 軍事扶助傷兵軍人の保護職業紹介其の他軍事援護に關する事務に従事せしむる爲北海道廳に及び府縣に通じ左の職員を置く、
 - 北海道廳

府縣 專任五人 專任百八十三人 前項の職員の内務大臣の定むる

本令は昭和十二年十一月一日より之を施行す

中央教化團體常務理事決定

【〇二五】財団法人中央教化團體聯合會は廿五日午前十時より文相官邸に於て理事會を開議し理事長松井茂氏外吉田、丸山、柴田、關屋、館、加藤の各理事參集

全國市會議長會

【〇二六】全國市會議長實行委員會は廿六日午前十時より内務省會議室に於て開會松永東京、田邊横濱、今堀名古屋その他各市會議長出席頭出征皇軍感謝の件

一 裁制改革に関する件 一 臨時地方財政補給金交付に依る府縣稅廢減に伴ふ市附加稅減收に関する件

皇軍將兵感謝電文

皇軍は事變勃發以來神速果敢克く暴支膺懲の實を擧げ皇威を外中に宣揚す茲に閣下並に將兵各位の御勞苦に對し全國市會議長會を代表し深甚なる感謝の意を表し武運の長久を祈る

新居濱市制施行

【〇二七】内務省では市政第三條及町村制第三條に依り十一月三日より愛媛縣新居郡新居濱町金子村及高津村を廢し其の區域を以て新居濱市を置く旨廿六日告示した

制第三條に依り十一月三日より愛媛縣新居郡新居濱町金子村及高津村を廢し其の區域を以て新居濱市を置く旨廿六日告示した

東京婦人團の總動員協議

【〇二八】國民精神總動員に參加する婦人運動に關する東京府主催の婦人團體聯合會は廿八日午後正廳に開會都下各婦人團體幹部五十餘名、府側からは館知事以下關係者出席國民精神總動員運動の家庭浸透化を圖る方法並に國民精神總動員婦人大講演會開催について協議の結果

東京大阪生計費指數

【〇二九】内閣統計局では東京、大阪兩市の生計費指數十月分の調査を終へたので二十五日發表した

東京市生計費指數 本年七月を一〇〇とする東京市の十月分勞働者生計費指數は一〇二・〇であつて前月に比し五厘の微落である、之を五大費別に見れば光熱費は三分六厘被服費は一分五厘、住居費は二厘、保健衛生費、修養娛樂費等を含む其の他の諸費も亦一厘の昂騰であるが、獨り飲食料費は二分一厘の低落を示してゐる、尙飲食料費の中では蔬菜及び魚介

の低落が特に著しい、給料生活者生計費指數は一〇一・八であつて前月に比し四厘の微落を示してゐる、之を五大費別に見れば光熱費は三分三厘、被服費は一分七厘、其の他の諸費は二厘の昂騰を示してゐるが食料費は勞働者指數と同様二分一厘の低落である、大阪市生計費指數 本年七月を一〇〇とする大阪市の十月分勞働者生計費指數は一〇一・九であつて前月に比し四厘の微落である、之を五大費別に見れば被服費は三分四厘光熱費は二分四厘、住居費は一厘、保健衛生費、修養娛樂費等を含む其の他の諸費は三厘の昂騰であるが獨り飲食料費は二分三厘の低落を示してゐる、尙飲食料費の中では蔬菜の低落が特に著しい、給料生活者指數は一〇一・八であつて前月に比し六厘の低落である、之を五大費別に見れば被服費は三分八厘、光熱費は二分、其の他の諸費は三厘の昂騰を示すに對し飲食料費は二分七厘の低落を示し住居費は保合つてゐる

の低落が特に著しい、給料生活者生計費指數は一〇一・八であつて前月に比し四厘の微落を示してゐる、之を五大費別に見れば光熱費は三分三厘、被服費は一分七厘、其の他の諸費は二厘の昂騰を示してゐるが食料費は勞働者指數と同様二分一厘の低落である、大阪市生計費指數 本年七月を一〇〇とする大阪市の十月分勞働者生計費指數は一〇一・九であつて前月に比し四厘の微落である、之を五大費別に見れば被服費は三分四厘光熱費は二分四厘、住居費は一厘、保健衛生費、修養娛樂費等を含む其の他の諸費は三厘の昂騰であるが獨り飲食料費は二分三厘の低落を示してゐる、尙飲食料費の中では蔬菜の低落が特に著しい、給料生活者指數は一〇一・八であつて前月に比し六厘の低落である、之を五大費別に見れば被服費は三分八厘、光熱費は二分、其の他の諸費は三厘の昂騰を示すに對し飲食料費は二分七厘の低落を示し住居費は保合つてゐる

東京市 大阪市 給料生活者 勞働者 給料生活者 勞働者 給料生活者 勞働者

食料費 101.0 101.0 101.7 101.6 住居費 100.1 100.1 100.4 100.3 光熱費 100.1 100.4 100.4 100.5 被服費 100.5 100.5 100.5 100.5 其の他 100.0 101.4 100.0 100.0 前月に比し

【〇三〇】賀屋藏相は廿二日午後十一時東京驛列車で廣島及び名古屋に開催される國民精神總動員講演會に出席のため西下したが車中時局及び當面の財政經濟政策につき左の如き談話を試みた

△豫算關係 明年度豫算は出來得るならば十一月中に編成を終へたい考へである、軍事費の力は年度の區分もなく實情に即する必要があるの、其金額内容を決定するのは明年に入つてからにならう、戦局は豫見し置いた通りの推移を遂げてゐる模様であるから現に軍費不足を感じてゐるやうなことはないのは勿論臨時議會を重ねて開くとか或ひは通常議會に於て年末に豫算を提出して協賛を求めらるやうなことはあるまい

△經濟問題 爲替、金融、物價等、經濟界の各機能が順調に推移してゐることは同慶に堪へぬが今後とも益々戒心の要があらう、爲替の建値の變動は一種の結論であつてこれが基本を爲すものは國際收支である従つて政府の爲替對策の根幹はやはりこの點に注がれてゐる、公債の消化は語合ひで無理をせずに行けるものと考へてゐるがこれに關聯して國民各位の貯蓄を特に奨励したい、國民が貯へた金は郵便貯金にならうと保險の拂込金にならうと債券買入れに當てられやうと國家の必要を滿す資金となり結局公債消化を授けることになるからである、最近起債界の萎微が傳へられてゐるやうだが政府としては公債消化を授けるため社債を抑へるやうなことは絶対にない

△消費節約 消費節約が誤傳されて何でもかんでも節約すればよいと云ふことになり却つて不景氣の種を蒔いてゐるやうだがこれは大變な誤解で國產品に關する限り今迄通り消費して貰つて何等差支へがない、政府は消費節約の根本方針として時局に際し収入が増加した人々は生活を俄かに向上させることなく貯蓄に振り向けられたい、又は原料を外國に仰ぐ物品の消費を抑制されたいとの二點を擧げてゐるのであつてこれ以上の節約は望んでゐない

藏相關西財界と懇談

【〇三一】賀屋藏相は廿五日午前十時大阪クラブに於ける政治經濟研究會主催講演會に出席引續き新大阪ホテルに於ける日銀大阪支店主催懇談會に臨み大阪財界有力者卅餘名と懇談の後午後一時大阪驛發名古屋に向つた、熱田神宮參拜、税關視察、國民精神總動員講演會中京財界人の懇談會に出席し午後十一時四十五分名古屋驛發歸京した

大藏分課規程改正 【〇三二】大藏省では分課規程の一部を左の如く改正廿五日より施行した

第一條中「地方債課及金融課」を「地方債課、金融課及外事課」に改む 第二條中第八號を削り第九號を第十一號とし第七號を第十號とし第六號を第九號とし第五號の次に左の三號を加ふ 六、貨幣に關すること 七、産金に關すること 八、金貨金特別會計に關すること 第五條中第一號を削り第二號を第一號とし以下順次繰上ぐ



△消費節約 消費節約が誤傳されて何でもかんでも節約すればよいと云ふことになり却つて不景氣の種を蒔いてゐるやうだがこれは大變な誤解で國產品に關する限り今迄通り消費して貰つて何等差支へがない、政府は消費節約の根本方針として時局に際し収入が増加した人々は生活を俄かに向上させることなく貯蓄に振り向けられたい、又は原料を外國に仰ぐ物品の消費を抑制されたいとの二點を擧げてゐるのであつてこれ以上の節約は望んでゐない

藏相關西財界と懇談

【〇三一】賀屋藏相は廿五日午前十時大阪クラブに於ける政治經濟研究會主催講演會に出席引續き新大阪ホテルに於ける日銀大阪支店主催懇談會に臨み大阪財界有力者卅餘名と懇談の後午後一時大阪驛發名古屋に向つた、熱田神宮參拜、税關視察、國民精神總動員講演會中京財界人の懇談會に出席し午後十一時四十五分名古屋驛發歸京した

大藏分課規程改正 【〇三二】大藏省では分課規程の一部を左の如く改正廿五日より施行した

第一條中「地方債課及金融課」を「地方債課、金融課及外事課」に改む 第二條中第八號を削り第九號を第十一號とし第七號を第十號とし第六號を第九號とし第五號の次に左の三號を加ふ 六、貨幣に關すること 七、産金に關すること 八、金貨金特別會計に關すること 第五條中第一號を削り第二號を第一號とし以下順次繰上ぐ

第六條 外事課に於ては左の事務を掌る

- 一 海外に於ける財務に關すること
- 二 大藏部内各局部課の主管に關する

海外關係事務の聯絡調整に關する」と

三 對外投資に關するのと

第二種備金支出

【〇・三】 政府は廿二日の閣議を経て左の如く十二年度第二種備金卅二萬六千四百六圓の支出を決定した(單位圓)

内務省所管臨時軍事援護費

農林省所管農産物その他臨時増産施設費 二四、四〇六
 合計 三三六、〇〇六

【〇・三】 政府は防空監視費補助並に海軍燃料探採部水害復舊費を左記の如く本年度第一種備金より支出することに決し勅費を経て廿三日公示した(單位圓)

防空監視費補助 一四〇、〇〇〇
 △海軍省所管
 海軍燃料探採部 一六一、一三三
 水害復舊費

【〇・三】 政府は内務省社寮局内及地方廳に新設の臨時軍事援護事業に要する諸費十二萬四千四百六圓を第二種備金中より支出することに決し勅費を経て廿七日公示した

【〇・三】 政府は支那事變に伴ふ軍用大麥及び兔毛皮の需用増大に堪へるため應急施設を講ずるの必要を認め之が經費廿萬二千圓を本年度第二種備金より支出することに決し勅費を経て廿八日公示した



陸軍

兵役法施行令改正

【〇・三】 陸軍では日支事變擴大に鑑み廿九日省令を以て兵役法施行令の改正が公布された。改正要點は左の如くである

一 今迄第一補充兵役にある者の召集順序は抽籤の順序に依つてゐたがこれを特種の者にあつては陸軍大臣の定めるところに依り抽籤順序の如何に拘らずこれを百廿日以内の間に召集し得ることとする

二 醫師法第一條第一項各號の一に該當するものは抽籤順序に拘らず近く召集せらるることとなる

軍醫備員令制定

【〇・三】 陸軍では廿九日の官報に勅令を以て陸軍軍醫備員令を公布した。今次の事變ではその擴大に伴ひ醫師法第一條第一項の各號の一に該當する醫者で二等兵、特務兵、補充兵等で召集に應じ出征してゐる者が多數あるが國家の人物經濟上不利でもありまた近代戦の特質として軍醫の数はますます多きを要するので新令が制定せられたのである。軍醫備員令は戰時、事變に際し衛生部の見習士官として出征し軍醫官の職務を行ふものとしての要員は徴兵検査の合格、不合格を問はず年齢満四十五歳未満の醫師法第一條第一項各號の一に該當する者から志願によつて採用され志願者は次の區分によつて各軍、師團指定の歩兵隊で實地教育の後正式軍醫備員となる

イ 既教育の下士官 十五日
 ロ 既教育の兵 廿一日

ハ 其他の者 七十五日

但し本年に限つては急遽養成の必要上十一月廿五日までに志願した者は前項の規定に拘らず教育期間を一律に十五日間とされる。尚ほこの勅令と同時に兵役法施行規則の一部が改正せられ軍醫備員志願資格者と滿四十五歳未満の藥劑師、獸醫師免許證を下附せられたものは兵役の如何に拘らず六十日以内にはまた新たに免許證を得たものは其日から各十四日以内に本籍地市町村長を経て聯隊區司令官に其旨届出づることに定められたがこれに違反する者は兵役法の罰則を適用される

特務兵衛生兵に進級の道

【〇・三】 北支や上海の戦線で敵彈雨飛の間に第一線に挺身して彈藥や食糧を輸送したり後方部隊で地味な勤務に服し人知れぬ辛苦を嘗めてゐる幾多忠勇の輜重兵、特務兵の中には勇敢奮闘の結果名譽の戦死を遂げた勇士も少くないが從來特務兵には進級の道がなく職功に酬られる處がないので陸軍では今度他の兵種と同様に進級の道を拓くこととなり卅日の官報で公布した。これによると特務兵を特務二等兵と一等兵に分け特務二等兵から或期間を経ると特務一等兵に進み更に必要に應じて輜重兵、一等兵や輜重兵上等兵に進級することが出来る様になつたものでこれ短剣を腰にぶら下げてゐた特務兵も長劍の輜重兵となるのである。尚ほ一等兵と二等兵に分け更に進んで衛生一等兵に進級し得る様になり公布された。

輜重兵監部の設
 現今の戦争では戰場に使用する軍需品が多量となつて過去の戦争に比べ補給の如何が勝敗に一層重大な關係を持つこととなり且後方勤務と雖も敵の飛行機や快速部隊は敢て砲兵等の攻撃

を受くる虞が多くなつたので其の勞苦や功績が一般に認められ特務兵が他の兵種と略同様な進級出来る様になつたことは誠に結構なことである

朝鮮部隊在營延期

【〇・三】 陸軍では朝鮮に在る部隊に關する昭和十年徵集兵にして本年十一月三十日までに其の在營期間及現役期間を満了すべき者に對し當分の内其の期間を延長する旨廿九日省令第五十三號を以て發表した

陸軍航空學校新設公布
 【〇・三】 空軍充實のため陸軍では廿三日の官報に勅令を以て東京陸軍航空學校の新設と熊谷陸軍飛行學校陸軍航空學校の強化を發令した。新令による各學校の内容は左の通り

△東京陸軍航空學校(市内某所に新設)
 航空兵科現役下士官を志願する者に熊谷飛行學校、陸軍航空技術學校入學前基礎教育を授けるところで修學期間は一ヶ年、毎年二回入校せしめる

而して此の學校では生徒の個性を十分見究め適性に應じてパイロット、エンジニア其他に區分する。開校期日は本年十二月一日

△熊谷飛行學校
 操縦生徒は東京陸軍航空學校卒業者を以て充て、毎年二回入校、修學期間一ヶ年とし特殊生徒に操縦候補生、パイロット候補生の幹部候補生、補充令第八十三條第一項を含める。また今までの生徒隊を教育隊と改稱研究部も新設、操縦の調査研究と試験を行ひ航法氣象の教育のため尉官、下士官の特種學生を入校せしむ

△陸軍航空技術學校
 東京陸軍航空學校卒業者中から技術生徒を選抜、毎年二回入學、二年間修學せしめて航空兵科下士官となしまた地上勤務、技術勤務の幹部候補生を教育從來此の學校で教育してゐた兩種學生(技術少尉候補者)はこれを陸軍士官學校航空分校に移す

以上二校の校令改正は本年十二月一日よりとす

陸軍航空學校生徒採用規則
 【〇・三】 近く新設される少年航空兵の採用基準教育をした上本人の適性を希望を考慮してそれと操縦生徒は熊谷陸軍飛行學校に入校させて専門の教育をすることになり廿六日の官報で東京陸軍航空學校生徒の採用規則が發令された、即ち

一 採用人員 千百名
 二 志願をなし得る年齢は滿十五年以上十七年未満(昭和十三年三月卅一日現在)

三 願書提出期日は十一月廿五日迄
 四 志願票提出場所は希望する検査場所在地の聯隊區司令官(朝鮮は師團長、臺灣は臺灣軍司令官、關東州、滿洲國及び支那は關東軍司令官)

五 志願票用紙は陸軍航空本部又は聯隊區司令官(朝鮮其他は前に同じ)にある

六 學科試験は尋常小學校卒業程度で國語、數學、歴史、地理と云ふことになつて居るが詳細は陸軍航空本部が聯隊區司令官等に三線切手を封入して照會すれば知らせて呉れる

七 身體検査は一月末日學科試験は二月一日二日の兩日

で從來少年航空兵は高等小學一年修了程度から採用したが今度廣く人材を求める意味で小學校卒業程度にしたもので入校後學力の不足を補ふことになつてゐる

陸士修業年限更に短縮

陸軍士官學校の修業年限を省令で二ヶ月乃至三ヶ月短縮したが今回更に第一線に起つ將校陣の充實を圖る爲これを二ヶ月乃至八ヶ月と改正することとなり(航空兵科を除く)廿九日の官報で公布したるがこれと同時に少年航空兵の豫備校たる東京陸軍航空學校の新設に伴ひ昭谷陸軍飛行學校操縦生徒は約六ヶ月(修業年限二年)陸軍航空技術學校技術生徒は約五ヶ月乃至七ヶ月(修業年限三年)を短縮することとなつた

陸軍大學卒業式舉行

陸軍大學校では時局に鑑み例年より一ヶ月餘を繰上げて廿八日異くも天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り第四十九期學生步兵大尉古木重之氏外四十名、第四期專科學生步兵少佐佐治清影氏外十五名の卒業式を舉行天皇陛下には兵學教育坪島步兵中佐統裁による卒業生戰術並に優等學生步兵大尉吉田元久氏の御前講演を聞き召され優等學生に軍刀又は雙眼鏡を下賜あらせられた優等學生は左の通り

- △步兵大尉吉田元久(原籍神奈川縣足柄下郡小田原町十字四丁目七百五十四番地、所屬第一師團歩兵第五十七聯隊)
- △步兵大尉草場貞吾(原籍大分縣宇佐郡宇佐町大字北宇佐一四九九、所屬第八師團歩兵第五聯隊)
- △步兵大尉水町勝城(原籍東京市赤坂區青山南町五ノ三五、所屬近衛歩兵第四聯隊)
- △步兵大尉吉田源三(原籍鳥取縣東伯郡淺津村大字南谷四三七、所屬第五師團歩兵第六十三聯隊)
- △砲兵大尉野原博起(原籍東京市杉並區阿佐谷五ノ一六、所屬近衛野砲兵聯隊)

陸

△步兵大尉芝生英夫(原籍東京市中野區上ノ原町一、所屬近衛歩兵第一聯隊) △專科學生步兵少佐矢野隆廣(原籍廣島市廣瀬町二一九ノ一、所屬第一師團戰車第二聯隊)

陸軍教導學校優等生

豊橋の陸軍教導學校學生步兵科、騎兵科、砲兵科千三百九十六人は廿二日卒業せる旨官報をもつて公示された何れも直ちに原隊に歸り伍長に任官第一線幹部として活躍する管である、成績優等につき教育總監から銀時計を授與されたものは左の如くである

- 步兵上等兵大瀧優、騎兵上等兵岡本義春、同種村庄一、砲兵上等兵久野龍男

航空技術學校卒業式

所澤の陸軍航空技術學校では廿日午前十一時より東久邇航空本部長官舟下の台臨を仰ぎ第五回下士整備部長官對し晴れの卒業證書授與式を舉行し優等學生飛行第七聯隊濱松附航空兵軍曹鈴木勲氏に陸軍大臣賞が授與された

少尉候補者任官

去る九月陸軍豫科士官學校を卒業した少尉候補者第十七期學生その他合計四百九十五名と計少尉候補者五十五名及衛生少尉候補者六名は廿一日それぞれ各兵科少尉に任ぜられた、いづれも直ちに第一線部隊に配屬された

陸軍午餐會

陸軍首腦部定例午餐會は廿七日正午より陸相官邸に開催陸軍省より杉山陸相、梅津次官以下各部長、參謀本部より多田次官以下各部長、教育總監部より細邊監、安藤本部長その他出席午餐會と共にして種々懇談し午後一時過ぎ散會

海軍

報國號命名式

海軍に寄せられた銃後赤誠の結晶報國機の命名式は廿日午後二時米内海相臨席の下に秋晴れの羽田飛行場に於て行はれた、参列者小中學校代表二千、

獻納者代表に一般参觀者交へて五千人命名式は靖國神社賀茂宮司司祭の下に嚴かに行はれ米内海相は獻納報國機九機に對して夫々左の如く命名終つて獻納機の演習飛行を行はれたが新鋭機秋陽に鷹翼を浮べ鮮やかな編隊、高専飛行の妙技に觀衆は大空を仰いで我等の報國號の英姿に歡呼の拍手を送つた

- △九六式艦上攻撃機 第一太平洋隊
- △同 第二太平洋隊
- △同 太平洋漁業會社
- △九六式艦上戦闘機 第一東京市教育團
- △同 第一村上號
- △同 第二村上號
- △同 第一村上號
- △同 第二村上號
- △九六式艦上標擊機 大銀座聯合町會
- △同 第五全國國民號 全國國民有志
- △同 第二東京市教育團
- △同 東京市教育團

「鈴谷」引渡式

横須賀海軍工廠で構築を終了した巡洋艦鈴谷(八五〇トン)は廿一日午前九時百武横須賀鎮守府司令長官外幕僚、古市工廠長その他同工廠造船部員初代艦長水崎正次郎大佐以下乗組員が参列致かな引渡式を舉行後甲板上下に横須賀工廠の守護神八幡神宮を遷座し神官により修載が行はれた後古市工廠長から帝國海軍に引渡しの一札を水崎艦長に、同艦

長より受領証を古市工廠長にそれぞれ手交次いで軍樂隊の君ヶ代奏樂裡に軍艦旗は徐ろに同艦々尾の棟頭に掲げられ同艦はこゝに帝國海軍の艦籍に入った、百武司令長官より初代艦長の光榮を得た水崎大佐以下乗組員に對して訓示があり午前十一時乾杯の後閉式した

臺銀軍司令部職金を獻納

(當局發表) 臺灣軍司令部職金は從來稍々狹隘を感じありしところ今次事變により職員事務共に著しく増加し益々不便を感じつつあつたが今同臺灣銀行に於ては之が實情に同情し八萬圓を授け〇〇圓金として新築獻納方願ひ出で軍も之を多し受納することに決した

林大將名古屋へ

林銃十郎大將は廿九日午前十一時〇二分名古屋驛着直ちに熱田神宮に参拜同十一時半から萬平ホテルに開催された國防義勇團幹部との懇談會に出席午後三時四十分名古屋驛發より燕で歸京の途についた

畑教育總監歸京

西下中の畑教育總監は廿三日午前六時五十五分品川驛着歸京した

法規整備委員會開設

法規整備委員會官制は廿七日公布即日施行したが同時に會長以下委員を發令された

員四十五人以内を以て之を組織す 第三條 會長、委員及臨時委員は司法大臣の奏請に依り關係各廳高等官及學識經驗ある者の中より内閣に於て之を命ず 第四條 會長は會務を總理す 會長事故あるときは司法大臣の指名する委員其の職務を代理す 第五條 法規整備委員會に幹事を置く司法大臣の奏請に依り關係各廳高等官の中より内閣に於て之を命ず 第六條 法規整備委員會に書記を置く司法省判任官の中より司法大臣之を命ず書記は會長及幹事の指揮を承け庶務に従事す

附則

- 本令は公布の日より之を施行す
- ▲法規整備委員
- 原 嘉道
- 法規整備委員會會長被仰付 齋藤
- 法政局參事官 橋本 隆三
- 司法次官 久山 毅
- 司法省判任官 長島 敏
- 司法參典官 藤田 若水
- 司法省民事局長 大森 洪太
- 司法省刑事局長 松阪 廣政
- 司法省行刑局長 瀧川 秀雄
- 池田重二郎
- 泉二 新熊
- 酒井 忠正
- 松本 滋治
- 野村 嘉六
- 牧野 良三
- 門野重九郎
- 岩田 寅造
- 大橋 誠一
- 竹内賢久治
- 有馬忠三郎

法規整備委員會委員被仰付(各通) 第二條 法規整備委員會は會長一人及委員



新舊文相事務引継

【1013】 木戸新文相は廿三日午前九時赤坂の私邸を出て各官邸に何候御禮言上の記帳をなしてのち同十一時廿分文部省に初登臨をなし安井前文相との間に事務引継をなし終つて會議室に省員を集め就任の挨拶をなした

木戸文相車中談

【1013】 木戸文相は親任奉告のため卅日午後十時半東京驛出發伊勢神宮、敬傍山陵、樺原神宮、桃山御陵、熱田神宮參拜尚ほ齋山の木戸孝允侯墓參及奈良女高師、京都帝大、名古屋醫大等視察のため西下したが車中左の如く語つた

△忠勇なる我が皇軍は北支上海到る處に於て大勝を博し戰局を我が方に決定的有利ならしめた事は國家のため洵に慶賀に堪えない、近代科學を極度に應用せる敵軍防禦陣に對し幾多の命、犠牲を忍びつゝ克く今日の戰勝を續けてゐる皇軍將士の勞苦を察すると益々餘後の驕りを余りせねばならぬ重大なる責務を痛感するのみならず東洋平和の犠牲となつて戦死傷せる將士に對しては唯々感激の涙が湧いて來るのである

△戰局が長期に渉ると否とに拘らず國民は飽迄も剛毅奮闘忍耐力持久、萬難を排して終局の目的たる東洋平和の確立を期すべきであつて苟くも焦躁的飄蕩に陥るが如きは最も戒めねばならぬ、故に此際國民は如何なる艱難辛苦も制服し寧ろ倦むことなき自制心と勇猛果敢なる國民精神を涵養することは實に喫緊の要務であつて目下政府に於て計畫實施しつゝある國民精神總動員の意義も茲に存するのである

△國民精神總動員の實行に當つては勤儉力行、消費節約と云ふ事も大切であるが然し只餘りに消費節約の面のみを考へてはならぬと思ふ寧ろ事實の如何に長期に渉つても國家の資源、軍需資材を涸渇せしめざる事に重點を置き更に進んでは國力の開發、充實に積極的努力を必要とするのである、國民精神總動員の趣旨は徒らに國民を萎微沈滞せしむるが如き消極的方面の實行をのみ目的とするものではない、此の點は今日迄の實績に顧み大いに注意を拂はねばならぬと考へ、尙ほ今日の時局に鑑み國家の爲めには個人生活を犠牲にする位の精神を涵養する事が必要である

△教育刷新學制改革等文政上の懸案問題は少くない機だが之等に就いては歸京の後夫々事務當局の語を十分聽いた上でなければ無闇に素人論を並べ立てる譯には行かない、教育問題は一應素人論の出來るだけに極度の慎重な態度を持たねばならぬ中等學校入學試験の二科目制に就いて早速改正を加へるのではないかとときて來た校長があつたけれど文部大臣が更迭したからと云つて追々入學試験期も近くなつて來た今日諸般の事情を考慮せず簡單に取扱ふ譯には行かぬものと云ふて置いた、内閣に設置されるべき教育審議會の組織構成に就いては目下折角準備中であつて人選を行ふ所迄進んでゐない様であるがなるべく早く決めて學制改革、教育刷新の調立立案を進める様にしたと考へてゐる

訓示、伊東次官の國民精神總動員運動趣旨の説示あつて議事に入り

- 一 國民精神總動員運動の具體的計畫並に之が實施狀況

に就き各校長より意見發表あり次いで當局より

- 一 海外發展の氣風を振作するの件
- 一 商業學校の學科目に關する件
- 一 教職員をして地方産業への協力に努めしむるの件
- 一 實業教育振興委員會各事項に關する件

を指示説明し更らに教學局、體育課所管事項に就き協議を遂げ午後五時散會した尙ほ皇軍將士の武運長久を祈り且つ感謝の意を表する打電の件を清湯一致可決し直ちに海軍に出頭手續を執つた

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

▲文相訓示要旨

とが取りも直さず國民としての最大の建設事業であり又國家の精神を顯現する所以に外ならぬのである。國民の半数を占むる女子が克く其本領を發揮して時局を十分に認識し如何なる困難にも堪へ克く其の日常の生活を整へ専心其の天職に勤むることとなれば此の顯局の克服も亦決して難しとしないのである。諸君は女子教育者として又一般婦人の指導者として誘導啓蒙に一段の力を加へられ國民精神總動員に當り女子隨營に一層の充實を期せられたい。

【〇〇〇】 ▲全國高等女學校校長會議 二日は廿八日午前九時より東大安田講堂に於て開會先づ吉田閣下博士の我が國女子教育の本領に就ての説示あつてのち

一 我が國女子教育の本領に顧み教育上特に刷新を要すべき事項如何
 二 につき各校長より意見の陳陳あり會議を終へ松島海軍中佐の支那再建と帝國海軍に就ての講演を聴取して午後四時半閉會した

都市青年學校振興協議

【〇〇二】 文部省は青年學校が未だ十分の成果を見ず該當年齢者約五百萬中現在青年學校在學者は漸く男百五十萬、女子十三萬計二百十五萬を算し尙ほ二百八十五萬の未入學者を數ふる實狀であり殊に都市青年學校は雇傭關係其他の事情に依り未入學者が非常に多く甚だ不振なる現狀に鑑みそれが打開策として今回六都市青年學校振興協議會を計畫し先づ廿七日午後一時より文相官邸に於いて協議會を開き本省側より木戸文相、伊東次官以下關係局長、東京府側より館知事、多胡學務部長其他東京市側三邊助役、伊藤教育局長、松本市會議長、各區長西郷徳侯在郷軍人聯合分會長其他、陸軍側御田徵募課長及課員、海軍側徳水人事局第

一 課長及課員參集し都市青年學校運用に關する根方針並就學年齡該當者の調査、公私立青年學校の設置普及徹底案に就て種々意見の交換及び午後四時散會した
 二 東京市に於ては右協議會の結果に基づき近來市を中心として官民一致の青年學校振興會を設置し具體的方策を調査研究し其の實現を圖る事となつた、尙ほ來十一月十日頃には大阪に於て本省より次官並に關係局長出席の上東京市同様の大阪に於ける青年學校振興方策に就て協議會を開く

北大、阪大兩官制改正

【〇〇三】 廿六日の閣議に於て北海道帝國大學官制中改正及同大學講座令改正並大阪帝國大學官制中改正及び同大學講座令改正の件を決定したが右は北大工學部に燃料學講座新設に伴ひ教授一名、助教一名、助手二名、阪大醫學部に藥理學講座並に工學部に航空學講座各一新設に伴ひ教授各一名、助教授各一名、助手各二名充増員するものである

文理大官制改正

【〇〇四】 廿九日の閣議に於て官立文理科大学官制中改正の件を決定したが右は團體の本義に基き致學刷新の實を擧げる爲め新たに東京廣島兩文科大學に日本國體學に關する學科目を増設し教授各一名、助教授各一名、助手各一名を増員するものである



農 林

自作農維持助成規則公布
 【〇〇五】 自作農創設維持施設は大正十

五年以來漸々その實績を收めつゝあるが最近に於ける農村事情の推移は右施設の整備充實を必要とするに至つたので農林省では從來の「自作農創設維持補助規則」を廢し新たに「自作農創設維持補助規則」を制定廿三日官報で公布即日實施した、新規則の去職とするところは從來の自作農創設維持施設の他に
 一 自作農創設のために町村その他團體が農地を一時取得管理するに要する資金の貸付
 二 未墾地開拓に依る自作農創設を助成するのために要する資金の融通並に開發助成金の交付
 の二つの場合の爲に自作農維持助成の途を開かんとするもので之が爲低利資金融通額は從來の年額千五百萬圓を相當増額する方針である

農相農務員招待

【〇〇六】 有馬農相は廿七日正午農相官邸に第廿九回帝國農會通常總會に出席中の帝農會長酒井忠正伯以下各役員、道府縣農會代表者及び各特別議員を招き本省より井野次官、助川參事官各局長以下出席し午宴を共にし時變下に於ける農村事情に關し懇談し午後二時半散會した

農地法案審議開始

【〇〇七】 農林省では懸案の農地法案の内容及び來議會に對する提否問題を決定する必要に迫られてゐるので廿九日午後農相官邸に第一回企畫委員會を開き農務局並に企畫課に於て夫々立案せる兩原案に就き對議を開始した而して同委員會は引續き隨時開會され有馬農相も出席傍聴する管で兩案の打格を農相如何に調整するかは極めて注目されてゐる

商 工

暴利取締令追加改正

【〇〇八】 商工省では「輸出入品に關する臨時措置法」實施に基き輸入制限に隨伴する物價昂騰を抑制するため昭和十二年商工省令第十號(暴利取締令)を改正左の適用品目を追加廿六日の官報で公布即日實施した

暴利取締令適用追加品目

- 一 金屬及其の原料 二 黑鉛、硼砂、石棉及雲母、十一 石炭、コークス及木炭、十二 棉花、羊毛廢及ステールファイバー、十三 絲(生糸を除く)、及織物、十五 紙類、十九 油脂、廿五 砂糖、廿六 建築材料

改正令

- 一 金屬及其の原料並に金屬製品、二 黑鉛、硼砂及雲母並に石棉及其の製品、十一 石炭、コークス、煉炭及木炭、十二 棉花、ステールファイバー及羊毛其他の獸毛、十三 絲(生糸を除く)並に布帛(フェルト及織物を含む)及其の製品、十五 紙類及其の製品、十九 油脂及其の製品並に調製糖類、廿五 砂糖、鳥獸肉、鳥卵、バター、紅茶咖啡其他の穀物以外の飲食料品、廿七 セメント、瓦、砂及砂利、廿七 木材

追加品目

- 一 金屬製品(刃物、フォーク、スプーン等) 二 石綿製品(スレート等)、煉炭(羊毛以外の) (山羊毛、駱駝毛、獸毛) 三 布帛及其製品(織物以外の) (毛布、窓簾、防水布等) 表示を明確に爲したるものにして追加なし、油脂製品及調製糖類(石鹼、齒齋粉等) 鳥獸肉、鳥卵、バター、紅茶咖啡其他の穀物以外の飲食料品、金屬製品及木材追加に伴ふ變更にして追加なし、木材(建築材料以外のもの)

電力問題

電力調査會(第二回委員會)
 ▲五社意見書提出【〇〇九】 臨時電力調査會第二回委員會は廿二日開催
 △日電池尾八宇治電林△東邦松永△大同増田△東電小林

の五社長は連名をもつて「電力統制に關する意見書並に「電力統制要綱」を提出説明を行つた、意見書並に統制案左の如し
 ▲電力統制に關する意見
 一 國家非常時には企業形態の變更論を爲す必要なく寧ろ軍國動員の主要資源として電力の擴充と動員調整を爲すべし
 二 日鮮滿支の水火動力の綜合的開發と調整とが日本の新なる電力統制の大方針たるべからず
 ▲電力統制要綱
 一 事業の統制強化
 政府は國內一般電氣事業者をして左記事項を徹底實行せしむ
 (一)設備、送電、變電設備の綜合的建設計畫
 (二)電力配合の合理化並に設備の經濟的運用
 (三)電力の需給、融通、託送等に関する統制
 (四)發電、送電、配電設備の整理並に豫備設備の充實
 (五)供給電氣料金の衡平、低廉化
 二 地方ブロック地域に依る事業統制
 事業の劃一統制を圖る爲全國を適當なる數箇の地方ブロック地域に分割區分す
 (一)一地域内の事業者は電力の融通、設備の連絡、共用等統制の實を擧ぐるの途を講ずるものとし之に關し主

務官廳は必要なる指示又は命令を爲す

(一) 地方ブロック間の聯繫に關しては關係事業者間に電力の融通、聯繫に關し地方ブロック間の電力配給を圓滑ならしめ以て設備の利用、能率の増進を圖る。

(二) 地方ブロック地域は事業の統制、運營並に國防上、行政上、重要な關係を有するを以て慎重に之を分割區分せらるべきこと勿論なりと雖、左の八地域と爲すも一案なるべく其の各ブロックに包含せらるべき地域に關しては既設の發電、送電設備並に既設事業の形態等を考慮し適當に之を定むるものとす

- 1 北海道地域
- 2 東北地域
- 3 關東地域
- 4 中部地域
- 5 關西地域
- 6 中國地域
- 7 四國地域
- 8 九州地域

三 統制委員會の設置

各電氣事業者は第一項の事業を遂行する爲各地域毎に「地方統制委員會(假稱)」を設け又地方統制委員會を統理する爲中央統制委員會(假稱)を設く

(一) 地方統制委員會は其の地域内の電氣事業者より選任せられたる委員に依り之を組織す

(二) 中央統制委員會は地方統制委員會の委員中より選任せられたる各〇名の代表者より組織す

(三) 地方統制委員會及中央統制委員會には主務官廳の關係官吏之に參與し電力統制に關し必要なる指導監督を爲す

(四) 中央及地方統制委員會には必要に

應じ専門委員會を設く
専門委員會の委員は中央又は地方統制委員會の指名に依り夫々之を選任す

(五) 配給司令の一元化を期するため、地方統制委員會内に「地方配給司令部(假稱) 中央統制委員會内に「中央配給司令部(假稱)を置き各地域内に於ける水力火力發電所並に送電線路の經濟的運用を圖るの外、各地域間の電力融通調節を爲す

(六) 中央配給司令部は主務官廳の指揮監督の下に地方配給司令部及各事業者の配給所に對し必要なる指揮命令を爲す

(七) 各事業者の配給所は地方配給司令部に毎日其の翌日に於ける電力使用豫想量並に之に對する供給過不足量を通告し地方配給司令部は之を中央配給司令部に通告す

(八) 地方配給司令部は中央配給司令部の指揮監督の下に各事業者の配給所に司令して各社間のコール取引を爲さしめ且火力發電所の選擇運轉、調整池及貯水池の利用を指示す

(九) 各需給地點に於ける電力料金は水力、火力發電別、豐水、渾水期別に應じ中央統制委員會に於て之を決定し主務官廳の認可を得て實施す

(十) 中央統制委員會は發電、送電設備の一元化を圖り其の利用を増進する爲地方統制委員會の決定したる將來の建設計畫案を綜合審議し之を主務官廳に報告す

(十一) 中央統制委員會に於て審議せられたる事項は之を主務官廳に報告し主務官廳は之を審査したる上地方統制委員會に對し必要なる命令を發す

四 電氣網の設置
政府は電力統制に關する管理業務の一

切を司掌せしむるため電氣網(假稱)を設け電力統制委員會を指導監督するものとす電氣網の管理すべき主たる業務は概ね左の如くなるべし

(一) 電力統制委員會の指導監督に關する事項
(二) 發電及送電計畫に關り發電、送電設備の建設計畫の管理決定に關する事項

(三) 電力配給の司令に關する事項
(四) 發電及送電設備の利用能率増進に關する事項
(五) 需給電力料金の設定に關する事項
(六) 電力動員に關する事項
(七) 發電水利法の制定並に其の運用に關する事項

▲電力調査會小委員會設置 (第三回委員會) (二) 臨時電力調査會の第三回會議は廿五日開會會長永井瀧相を始め各委員出席の上増田、今井田、松永、増永池尾、麻生、山本、岩倉男の各委員は主として電力統制に關する民間案に基き論議を行つたが岩倉男より

電力統制強化に關しては種々論議し盡されほゞその全貌が明かになつたから小委員會を設置之に具體案の作成を附託しては如何

との動議あり之を承認小委員の指名は永井會長に一任された結果左の通り決定した、小委員會では電力統制強化に關する具體案の作成を行ふが逓信當局の腹案をも提示して審議することとなつて居る

△小委員 (十二名)
委員長 (貴族院) 黒木三次伯 委員
政府 田島勝太郎(貴族院) 岩倉道保男
(衆議院) 若原貞夫、三好榮次郎(全體)
津島壽一(消費者) 町辰次郎(當業者)
池尾芳藏、松永安左衛門(學識經驗者)
今井田清住、大橋八郎、澁澤元治

▲審議内容 (一) (二) 廿五日の臨時電力

調査會第三回會議の席上開陳された意見の大意は左の通りである
一 國策研究會或ひは政府原案に依る設備會社を作る爲めの財産提供は任意によるものか強制に依るものか、強制による場合は憲法違反ではないか

一 法律に依りて財産の提供を求むる事は合法的の行爲で何等憲法に牴觸しない、當業者側の統制案は統制の必要を認め發電、送電、配電の合理的綜合的計畫を樹立せんとするにあるが斯くの如きは法律に依るに非ずして如何にして實現し得るか、若し任意的に實現し得る、と思ふならばそれは机上の空論である

一 業者側より提出された統制案は事業の全般に亘る統制強化の必要を主張して居る、かゝる必要を認むるに至つたことは一進歩であるがこれを單なる自治的統制で實現せんと主張することと寧ろ自分で其の實現の不可能なことを自覺して居るのではないか

一 電氣網の設置を認めて居るがその電氣網をして指導監督を徹底せんとすれば國家管理の進歩せる形態にすむのではないか

一 今日内地の電力問題の解決よりも滿洲朝鮮に於ける電力開發に向つて努力すべき時で國內の舊家屋の修繕を行ふ必要はない

一 滿洲、朝鮮では電力統制に關して一定の方針を樹て指導統制して居るが内地では未だ業者自身の必要を認める程統制が不完全である、その責任は誰れの罪であるか

一 電力國營論の如きは平常やるもので戦争の時にやるものではない

一 非常時なればこそ國營の如き徹底した電力統制の確立が必要である

一 戦時における國防を強化する爲めに

も戦時において社會不調の勃發を豫防する意味でも各種の産業を通して思ひ切つた革新政策をとるべきである

交通・通信・航空

通信

郵便取扱所の事務擴張
【三〇三】速達郵便の全國施行等公衆の利便増加に一層拍車をかけた逓信省では今回更に國內比較的不便地に散在する八百有餘の郵便取扱所(郵便局の小規模のもの)に對し取扱事務の範圍を無集配郵便局と殆んど同程度迄擴張し來る十一月一日から一齊に實施することになり又從來郵便取扱所取扱はなかつた内國郵便の速達、別配達、航空、内容證明、引受時刻證明、集金郵便、留置及代金引換の引受並に交付何れも今回より取扱ふことになつた

公共用ラヂオ聴取料免除
【三〇三】ラヂオは今や國民生活必須の重要機關となり殊に最近には講演實験を舉げて國民精神總動員運動の爲に有力なる一翼として活躍してゐるが爲に就後の支援其他の意味で出征軍人軍屬の家族に對するラヂオ聴取料の免除を圖つた逓信省ではこの程又行政第一線に在つて民衆に接する全國各市町村役場、警察署、駐在所派出所、郵便局等に於て公共の用に供する爲施設するラヂオは全部聴取料免除することに廿五日の逓信省告示をもつて實施された

出征祝賀電報好評
【三〇三】出征將兵の壯途を祝ふ「祝賀電報」は去る九月十一日から實施逓信省が自慢の日の丸の旗を配した用紙は最初五

十萬枚を印刷各通信局に配布したが非常
に好評で既に全部賣りつくしてしまつた
同盟の電送寫眞成功

ロンドン【二〇電】廿七日のデーリー・テ
レグラフ紙は上海に於ける日本軍大勝の
ニュースと共に同盟通信社が東京からロ
ンドンへ電送した上海戦線のニュース寫
眞を大きく掲載してゐる。この電送寫眞
には日本兵が瓦斯マスクをつけて被擧さ
れた市街を進撃してゐる所が明瞭に寫つ
て居り寫眞専門家はニューヨーク、ロ
ンドン間の電送寫眞よりも遙かに良く驚異
的成功だと言つてゐる。

航空

永井遞相車中談

【二〇電】永井遞相は熱田神宮に戦勝祈願
をなして併せて航空工業視察のため小松航
空局長、東秘書官を帶同州日午後三時東
京驛發名古屋に向つたが車中本邦航空事
業に關し左の如く抱負を語つた

△今次事變の教訓により航空機の將來戰
に於ける地位は愈々重要な度を加へる
こととなつた航空兵力の増強の爲民間
航空の振興を緊要とするのは勿論であ
るが其の基礎を形成する航空機工業の
確立は就中最も急務である。航空機の
工業能力、或は製造能力の問題は質の
向上と量の擴充との二つと考へること
が出来、質の向上の爲には航空科學
の徹底的應用を旨とする完備した航
空研究機關の設置を必要とするのであ
つて英、米、獨、佛、伊各國何れも完
備した大なる研究機關を設け夫々多大
の成果を擧げて居る
△政府に於ても我が航空技術の世界的優
位獲得と絶對的優秀機の工業化とを目
標とする一大研究機關を創設して我航

空工業の飛躍的向上を圖り工業資本運
營の合理化を策する爲目下關係當局と
協議を重ね準備を進めて居る次第であ
る。製造能力の擴充に付ては戰時に於
ける損耗の激増に應じ得るやう工場
の組織、經營を非常に弾力性あるもの
にして置かねばならない。舊式機のもの
「ストック」は有事の際には全く無價値で
あるから特にこの問題は緊要である。
一般に我國の製造工業の現状は未だ手
工業的部分が多いのであるが是は生
産力に弾力性を持たせる上から言つて
甚だ不利益であるから出来るだけ之を
機械化することが必要である

△現在我國には航空機工業を規律すべき
法規が未だ完成して居らぬ爲該事業は
無統制に委してあるが之は早晩適當な
法規の制定により保護と統制とを加へ
て製造工業の組織化と生産力の擴大と
を圖らなければならぬものと料する
又右の外國際航空權の確立、海外市場
の開拓その他に依り需要の増進を圖り
工業能力の維持發展を策することが肝
要であらう

遞相航空工業視察

【二〇電】永井遞相は小松航空局長を帶同
して廿日午後三時東京驛發同夜名古屋に
至り廿一日午前九時熱田神宮に參拜それ
より五時間亘 愛知時計電機並に三菱
重工業名古屋航空機製作所を視察の上午
後二時四十分名古屋陸軍病院を訪問白衣
の勇士を慰問激励し同三時四十五分名古
屋驛發上りツバメで歸京した

グライダ―訓練修了式

【二〇電】航空第二線の戦士として雄々し
く誕生した大日本航空青年團の若人達は
數ヶ月に亘る信州霧ヶ峰に於ける修練を
了へグライダ―技術を剩す所なく體得し
たので同團では廿一日午後一時から羽田

飛行場に於てその第一回第二次訓練大會
終了式を行つた。飛行服に凛々しく身を
固めた八十六名の戦士達は團長井上幾太
郎大將から修業證書を授與され、同二時
から團員滑空訓練に入り觀衆の拍手を浴
び同三時過ぎ終了した

京阪間座席難緩和

【二〇電】空の旅と郵便物により日本空輸
は超満員の盛況を續けてゐるため旅客機
のシートは數日前に申込まねば手に入ら
ぬ状態をそれに季節の關係で午前よりも午
後に乗客の多いに鑑み十一月一日より東
京大阪相互間東京發午後一時卅分大阪發
同四時卅分及び上り大阪發午後一時卅分
東京發同四時卅分の郵便専用機をスパー
旅客六人乗機に改め郵便及び旅客を搭
載し下り東京發午前八時、大阪發同十時
五十分上り大阪發午前八時東京發同十時
五十分のスーパー機は月、水、金に限り
郵便専用とし、火、木、土、日はビーチ
クラフト機に改め乗客用としたので東京
大阪間の座席飢饉は大分緩和されること
になつた

遺 難

▲エンゾオイ號墜落【二〇電】三菱各務
ヶ原分工場に於てテスト中の旅客輸送機
エンゾイ號が岩畑飛行士操縦過信省木目
田航空官、三菱淺ノ課長、榎原技手同乗
して廿七日正午頃試験飛行を行はんとし
て各務ヶ原飛行場を離陸直後凡そ廿米の
上空で左に傾きそのまま墜落飛行機は大
破し岩畑操縦士と榎原技手は瀕死の重傷
を負ひ木目田、淺井兩氏は輕傷を負つた

拓務省新規事業

【二〇電】拓務省の明年度豫算案は既に大
藏省に提出し各費目に關する一應の説明



を終了した、内新規事業の主なるものは
左の如くである(單位萬圓)

- 一 南米拓殖事業費(移民補助費、調査費其他) 二五〇
- 一 南洋方面經濟提携に要する經費 一九〇
- (本年度に比し一〇〇増)
- 一 滿洲移民に要する經費 一、九〇〇
- (五〇〇増)
- 内 譯
- 一 滿洲拓殖公社明年年度政府出資額 一五〇
- 一 集團移民一萬人に要する費用 一、〇〇〇
- 一 自由移民五千人に要する費用 二五〇
- 一 青少年移民一萬人に要する費用 五〇〇

而して政府は事變のため海外拂ひの停止
を行つてゐるため要求費目は相當多額の
削減を加へられる模様である

海外拓殖委員會

【二〇電】海外拓殖委員會總會は廿三日午
前十一時より拓相官邸に於て開會大谷拓
相以下各委員出席榎原次官より事變下に
おける朝鮮、臺灣その他各地の状況に
ついて安井拓務局長より最近における滿
洲及び南米における移民並に海外拓殖
事業の概況についてを述べ説明した後
爲管理法の施行により資金調達の不便
による海外拓殖事業の遂行方法及び事變
下における移民の募集、法等に關する
今後の對策について重要意見の交換を行
ひ午後二時過ぎ散會した

大谷拓相談

【二〇電】大谷拓相は廿七日午後九時上野
驛發列車にて金澤市に赴いたが同市に於
ける國民精神總動員講演會に出席した上
廿九日午前七時上野驛發列車にて歸京す

る豫定であるが出發を前にして拓相は次
の如く語つた

朝鮮、臺灣、樺太、關東州に防空法を
實施することは本日(廿七日)の樞府で
御諮詢があつたから近く公布されるこ
とになるが朝鮮は準備の關係で實施が
少し遅れるかも知れぬ、滿洲移民は國
策として又時局の趨勢からしても益々
緊要であるから拓務省としては明年
豫算案には既定計畫案の實施を大藏省
に提出してゐる、拓殖委員會總會に於
ても移民については既定計畫案の實施
について全會一致の意見があつた、明
年度豫算にはこれと別に十六、七歳の
少年移民を送る案も立てよる、南洋
方面の拓殖事業は事變の關係で海外補
の停止によつて軍事資源關係以外の補
助金や調査費等は取止め已むなきに
至つてゐる、樺太のバルブ材の増出は
森林があまり多くないからこれ以上の増
出は至難である、又石炭液化的爲め樺
太の封鎖炭田を開發することについて
は目下調査せしめて居り近く八角政務
次官が樺太に出張するので現地の状況
を見て來て貰ふのでそれ等を俟つて方
針を決めるつもりである

防空法外地施行勅令決意

【二〇電】廿九日の閣議に於て防空法の外
地施行勅令が決定したが右の中臺灣地行
令は防空法第十三條第二項(土地家屋施
令に付收用の場合の補償)に通常裁判
所に付收用し得る規定(第十四條第二項)特
殊技能を有する者に對する實費賠償に關
し通常裁判所に付收用し得る規定)及第廿
條(町村組合等に關する規定)の規定を
除く外臺灣の特殊事情に依り多少の特例
を設け施行するもので又防空法樺太施行
令は防空法第廿條(町村組合に關する規
定)を除き樺太の特殊事情に依り多少の
特例を設け施行するもので何れも公布の

日より施行される
八角次官権太へ
【二〇二】八角拓務政務次官は権太に於ける國民精神總動員講演會に出席のため廿九日午後十時廿分上野驛發列車にて出發した、十一月十四日歸京の豫定である

伊禮參與官歸京
【二〇三】約一ヶ月に亘つて北滿の移民狀況を視察した伊禮拓務參與官は廿九日歸京した
松岡總裁歸任
【二〇四】松岡滿鐵總裁は廿七日午前六時羽田飛行場發午前九時四十分雁ノ巣着少憩の後同十時廿分空路歸任の途についた
本庄大將歸京
【二〇五】北支、滿州を視察中だった本庄大將夫妻は北鮮經由にて廿五日午前二時十五分發列車にて京城着、同日午後六時より總督府官邸に於ける南總督の招待晚餐會に臨み一泊の上廿六日午後二時四十分發列車で一路歸京の途に就いた



政黨

幹部會

【二〇六】民政黨は廿六日午後三時より本部に幹部會を開き町田總裁をはじめ各幹部出席比佐陸軍參與官、一宮海軍政務次官より北支並に中南支に於ける戰況の報告を聴取し次いで九國會議に關する聲明書の内容に就いて協議の後青木亮實、岡野龍一の兩氏より大牟田市に於ける赤痢病蔓延の實狀に詳しく話細に報告あり同黨としては右は公衆衛生上未嘗有の重大問題なりとし右兩氏に田村秀吉の三氏を委

員として廿七日馬場内相を訪問せしめ至急適當なる善後策を講ぜしむることに決し同六時半散會した

九國會會議聲明

【二〇七】民政黨は九國會議に對する政府の聲明に應じて廿七日小泉幹事長談の形式を以て左の聲明を發表した
廿七日の臨時閉議に於て帝國政府は愈々九國條約會議に出席を拒絶することに決した、既に政府の聲明せる通り我國の今次事態に於ける行動は全く支那側の挑戰に基く正當なる自衛手段に過ぎないのである、從來我國は東亞安定の爲めに支那が國家的に更生することを切望し之を援助するために一貫して努力し來つたのであるに拘らず支那は此の大局を忘れ抗日侮日を事とし遂に今日の事態を惹起したのであつて全然支那側の負ふべき責任である、殊に我が國は唇齒輔車の關係にある支那が漸次共產化せらるる事は我が國の爲め又世界人類の福祉の爲め帝國の默認し能はざる所であつて其の防共の爲めに起つ事は亦帝國自衛の爲めに已むを得ざる所である、それに拘らず事實上支那の虚偽の泣訴を容れた國際聯盟の不當な決議に基き開かるゝ九國條約會議で被告の如き立場に於て出席を要求せらるゝ如きは斷じて國民の承認せざる所であつて我黨は政府の不參加の方針に全然賛意を表し國民と共に之を支持するものである、若し萬一此の會議に於て苟も我が公正なる態度を諷刺して帝國の行動を拘束せんとするが如き事あらば我が國は斷乎として之を拒否すべきであつて事態の眞の解決は唯支那を徹底的に反省せしめて帝國の東洋平和に關する使命に協力せしむるより外途はないのである

政友會

府市聯合懇談會

【二〇八】政友會非常時局地方調査委員と東京府市會議員との聯合懇談會は廿六日午前十時より市會控室に開催
△政友會本部側より安藤正純、井上孝哉、小高長三郎、中島守利諸氏
△府市會側より大久保府會、林市會兩副議長外議員五十餘名
出席安藤、井上兩氏より本部に於て決定せる

一 特別及臨時議會に於て成立せる各種非常立法の影響
一 出征應召兵士遺家族の扶助の狀態
一 最近に於ける一般經濟事情(中小商工業に於ける事態前と事態後の一般經濟狀態及び各地方に於ける特殊産業に及ぼしたる影響等)
一 時局に關し特に施設を必要とする事業若くは法律

幹部會

【二〇九】政友會は廿六日午後二時より本部に幹部會を開き島田代行委員を始め顧問・總務、幹事長、幹事出席今井總務より各派交渉會の経過報告あつた後九國條約會議に對する態度につき意見の交換をなした結果政府の九國會議出席拒否の方針に賛意を表すること一致し更に黨として何等かの意志表示をなすか否かについては目下衆議院各派に於いて一致の案文を作成中なるが故に案文並發表の時期方法等一切を幹事長に一任することに決定し最後に加藤陸軍政務次官より北支南支に於ける最近の戰況を報告して同四時散會した

議院

貴族院

北支慰問團歸京
【二一〇】貴族院の北支派遣慰問團長西郷從德侯及び丸山鶴吉氏は廿三日午前七時十分東京驛發列車で歸京した
愛知縣多額補缺選舉
【二一一】愛知縣選出多額議員松澤清次郎氏死去に伴ふ補缺選舉は廿六日執行即日開票の結果磯目浩氏が當選した
藏相貴院に説明
【二一二】貴族院の火曜、公正、同成、同和交友五派の有志より成る共同調査會では廿八日午後二時より日比谷の議長官舎に賓屋藏相を招き非常時財政と國民經濟政策との關係並に對外貿易經濟に關する問題に關し説明を聴取し同四時散會した

近衛首相に貴院の記念品

【二一三】近衛首相が内閣組織とともに貴族院議長を辭任してから約四ヶ月を経たが近衛公が議長の椅子についてから滿四ヶ年の在任とその功績に感謝するため貴族院有志三百八十六名は之が記念品として「支那に關する書籍」として金一封を贈呈することに廿日午後長貴族院書記官長が首相を永田町の私邸に訪ねこれを贈呈した

衆議院

各派交渉會
【二一四】衆議院の各派交渉會は廿六日午前十時より議長官舎に開會小山、金光正副議長外各派議員出席左の諸件を決定し

午後零時半散會した
一 皇軍傷病兵慰問の件
全國廿班に分ちし一月初旬より夫々慰問に出勤すること
一 衆議院調査部運用委員會を設けること
一 九國條約會議に關する聲明の件は衆議院として聲明することを見合せ同一總旨の下に各派に於て夫々聲明をなすこと

調査部運用委員會規定

【二一五】衆議院では廿六日の各派交渉會に於て調査部運用委員會を設け衆議院調査部を活用することになつたが右委員會の規定及び委員の對當は左の如くである
規定
第一條 運用委員會は議長の管理に屬し調査項目を決定す
第二條 運用委員會の委員は議員中より議長之を指名す、委員の任期は一箇年とす
第三條 運用委員會に於て調査項目を決定したるときは議長を経て調査部に移陳すべし
第四條 調査部調査を遂げたるときは議長を経て調査書を運用委員會に送付すべし
第五條 運用の委員會に於て調査書を議員に配布する必要ありと認むるときは其の旨議長に申出づべし
△委員對當
民七、政七、第二、社大、第二、東方一
九國會會議聲明
【二一六】衆議院各派は九國條約會議に對する對策に關し豫ねて考究を重ねてゐたが廿六日午後四時より議長官舎に民政、政友、社大、第一、第二、東方の各會派代表參集し慎重協議の結果「右會議の招

請には應ずべからず」との意見に一致し各派はそれ、幹部會に於いて之れを決定した後各派の名を以て左の如く聲明書を發表した

△聲明書

九國條約は今次の支那事變には適用すべからざるものである且つ該條約締結當時と今日とは支那の事情が全然相違して居る、従つて九國條約會議の招請には應諾すべきものに非ずと信ずる、抑も今次の事變は支那政府が條約並に協定を蹂躪して我國の權益を嚴重に在留民の生命財産を脅威する重大なる事態に對する正當の自衛手段である、其の責任の支那政府に在ることは明白なる事實である、政府に於ても必ず同様の趣旨を以て閣議を決定するものと信ずる故に我等は暫く該會議の推移を静觀せんとす、然れども該會議の内容並に經過の如何に依つては更に我等は該條約に對し政府を擁護し重大なる決意を促さればならぬ

瀧議員辭任

【三〇五】瀧倉憲陽總裁は廿五日午後衆議院に田口書記官長を訪問し衆議院議員辭任の手續をとつた

愛知第三區繰上當選

【三〇三】企畫院總裁瀧止雄氏の議員辭任に依り同氏の選挙區たる愛知縣第三區に於て次點者内藤守正氏(民政)の繰上當選を見ることとなつた



内閣辭令

△廿五日 外務參與官 船田 中 任法制局長官 企畫院調査官 平木 弘 任内閣統計局長 統計局長 長谷川 越夫 資源局長官 松井 春生 依願免本官(各通)

宮内省辭令

△廿二日 宮内次官 男爵 白根 松介 宗秩寮總裁事務取扱被仰付

外務辭令

△廿二日 大使館參事官 内山岩太郎 任特命全權公使、アルゼンティン國 兼パラグアイ國及ウルグアイ國駐劄 被仰仰付 總領事 杉下 裕次郎 任特命全權公使、フィンランド國駐 劄被仰付 大使館參事官 宮崎勝太郎 佛國在劄被仰付 大使館一籌書記官 七田 甚之 任總領事、ウラジオストク在劄を 命す

△廿五日 領事 大田 知庸 任公使館一籌書記官、南阿聯邦在劄 を命す

△廿七日 大使館參事官 井上 庚二 任外務省歐亞局長 總領事 石澤 豊 任外務書記官、歐亞局第三課長を命す

△廿七日 大使館參事官 井上 庚二 任外務省歐亞局長 總領事 石澤 豊 任外務書記官、歐亞局第三課長を命す

領事 門脇 季光

任大使館三籌書記官兼領事 中華民國在劄を命す 歐亞局第三課長 吉田丹一郎 任總領事、カルカッタ在劄を命す

△廿八日 ハバロフスク在劄を命す 總領事 島田 正晴 依願免本官 總領事(ハバロフスク) 島田 正晴 依願免本官

△廿五日 大藏辭令 神戶稅關長 中村孝次郎 任大藏省爲官局長 内閣統計局書記官 高田 六一 任專賣局理事 稱名古屋地方專賣局長 大阪稅關長 高橋 周三 任神戶稅關長 名古屋地方專賣局長 鈴木 徹雄 任大阪稅關長 仙臺稅務監督局長 中村 重喜 任東京稅務監督局長 營繕督財局局長 森本 靖男 任札幌稅務監督局長 大藏書記官 松山 宗治 任仙臺稅務監督局長 函館稅關長 川又 公平 勅任官を以て待遇せらる 稅務監督局書記官 山住 克巳 任大藏書記官 理財局外事課長を命す 預金部資金局書記官 高瀬 武寧 任大藏書記官 理財局地方債課長を命す 大藏事務官 野田 卯一 兼任大藏書記官 爲替局務課長を命す 稅務監督局書記官 渡邊喜久造 任大藏事務官 主稅局勤務を命す

任銀行検査官 大藏事務官 塚越 虎男 任預金部資金局書記官 預金部資金局監理部考査課長を命す 稅務監督局書記官 式村 義雄 兼任預金部資金局事務官 預金部資金局東京支局在劄を命す 大藏省書記官 日比野 襄 任營繕督財局書記官 營繕督財局總務部總務課長を命す 稅務監督局書記官 式村 義雄 東京稅務監督局總務部長を命す 大藏事務官 池田 勇人 任稅務監督局書記官 東京稅務監督局直稅部長を命す 稅務監督局事務官 前尾繁三郎 任稅務監督局書記官 名古屋稅務監督局直稅部長を命す 稅務監督局事務官 宇井 義夫 任稅務監督局書記官 熊本稅務監督局直稅部長を命す 稅關事務官 吉田 清 任稅務監督局事務官 廣島稅務監督局直稅部長を命す 司稅官 阿南 主稅 任稅務監督局事務官 廣島稅務監督局經理部長を命す 稅關事務官 濱田哲九郎 長崎稅關總務部長を免す 稅關事務官 新 敏雄 門司稅關總務部長を免す 司稅官 藤原 正久 文官分限令第十一條第一項第四號に 依り休職を命す 大藏省爲官局長 上山 英三 札幌稅務監督局長 福地 惣治 依願免本官(各通)

△廿一日 司法辭令 補大審院判事 土浦區判事 志賀貞次郎 中村區判事 宮澤 察 補大阪控訴院部長 退職を命す(各通) 劍路地方檢事正 高橋 久衛 補富山地方檢事正 岐阜地方檢事 兒玉 庄藏 補釧路地方檢事正 富山地方檢事正 猪原 敬勝 退職を命す

△廿七日 下妻區判事 天田光之助 補東京控訴院部長 紹津區判事 金藤元之輔 補大審院判事 事退職を命す(各通) 須崎區判事 且野 知止 補高知地方部長 竹原區判事 木村晋次郎 補廣島地方部長

△三十日 司法書記官 佐藤 藤佐 同 根本 松男 同 吉江 知養 調查部兼務を命す(各通) 司法書記官 清原 邦一 行刑局兼務を命す 司法書記官 堀内信之助 司法事務官 飯塚 敏夫 同 日沖 憲郎 調查部兼務を命す(各通) 浦和地方能谷支部部長 石田 弘吉 水戸地方土浦支部部長 高頭 龍吉 新潟地方高田支部部長を命す 足利區判事 中島 近江 新潟地方高田支部部長を命す

△廿一日 司法辭令 補大審院判事 土浦區判事 志賀貞次郎 中村區判事 宮澤 察 補大阪控訴院部長 退職を命す(各通) 劍路地方檢事正 高橋 久衛 補富山地方檢事正 岐阜地方檢事 兒玉 庄藏 補釧路地方檢事正 富山地方檢事正 猪原 敬勝 退職を命す

△廿七日 下妻區判事 天田光之助 補東京控訴院部長 紹津區判事 金藤元之輔 補大審院判事 事退職を命す(各通) 須崎區判事 且野 知止 補高知地方部長 竹原區判事 木村晋次郎 補廣島地方部長

△三十日 司法書記官 佐藤 藤佐 同 根本 松男 同 吉江 知養 調查部兼務を命す(各通) 司法書記官 清原 邦一 行刑局兼務を命す 司法書記官 堀内信之助 司法事務官 飯塚 敏夫 同 日沖 憲郎 調查部兼務を命す(各通) 浦和地方能谷支部部長 石田 弘吉 水戸地方土浦支部部長 高頭 龍吉 新潟地方高田支部部長を命す 足利區判事 中島 近江 新潟地方高田支部部長を命す

△廿一日 司法辭令 補大審院判事 土浦區判事 志賀貞次郎 中村區判事 宮澤 察 補大阪控訴院部長 退職を命す(各通) 劍路地方檢事正 高橋 久衛 補富山地方檢事正 岐阜地方檢事 兒玉 庄藏 補釧路地方檢事正 富山地方檢事正 猪原 敬勝 退職を命す

△廿七日 下妻區判事 天田光之助 補東京控訴院部長 紹津區判事 金藤元之輔 補大審院判事 事退職を命す(各通) 須崎區判事 且野 知止 補高知地方部長 竹原區判事 木村晋次郎 補廣島地方部長

札幌控訴院判事 瀧田清四郎

補廣島控訴院判事 西本 實

鳥取區裁判所監督を命ず 野田又右衛門

東京控訴院判事 前澤 忠成

東京控訴院判事 井上鎮太郎

高知地方裁判所部長判事 且野 知止

名古屋控訴院判事 藤 敏

廣島地方裁判所部長判事 木村晋次郎

退職を命ず(各通) 長崎控訴院判事 白石 要

公證人懲戒豫備委員を命ず

文部 辭令 是松 準一

任文部大臣秘書官(四等) 田中 西藏

依願免本官

任福井高等工業學校教授 村上 義夫

兼任福井高等工業學校生徒主事 藤田 尙

任福井高等工業學校生徒主事 石井信太郎

任東京帝國大學助教 堀池 英一

大臣官房文書課長臨時代理兼務を命ず

普通學務局學務課長兼大臣官房 文書課長を免し大臣官房文書課長を命ず

普通學務局學務課長を命ず 岩松 五良

文部書記官 谷原 義一

實業學務局農業教育課長を命ず 石井 通則

實業學務局農業教育課長谷原義一外國 出張不在中代理兼務を命ず

文部書記官 伊藤日出登

普通學務局學務課長臨時代理兼務を免す

東京商科大学教授 孫田 秀春

任教員局學務官 大阪帝國大學助教 入濱 義和

任大阪帝國大學教授 増田 昇

任第七高等學校造士館教授 東京高等師範學校助教 安田 弘嗣

依願免兼官

商工 辭令 企畫調査官 小金 義照

任商工省鐵山局長 日本製鐵株式會社監理官を命ず

任貿易局事務官 資源局事務官 久保 喜六

任貿易局第二部検査課長を命ず 貿易局書記官 奥田 新三

貿易局第二部検査課長兼務を免す

鐵道 辭令 鐵道省事務官 瀧 清彦

任鐵道局參事 鐵道省事務官 富山 清憲

運轉局自動車課長を命ず 運轉局書記官 高橋 定一

任鐵道局參事 鐵道局參事 伊藤 信之

廣島鐵道局總務部長を命ず 廣島鐵道局總務部長を命ず

鐵道局參事 山本 賴雄

新潟鐵道局勤務を命ず 鐵道局參事 太田 義彦

新潟鐵道局經理部長を命ず 鐵道局副參事 藤澤 和夫

廣島鐵道局下關運輸事務所長を命ず 鐵道局副參事 工藤 千一

廣島鐵道局廣島運輸事務所長を命ず 鐵道局副參事 吉見 嘉一

廣島鐵道局德島出張所長を命ず 鐵道局副參事 恩田 利直

廣島鐵道局高知出張所長を命ず 鐵道局技師 立松 和男

東京鐵道局勤務を命ず 鐵道局技師 櫻井 秀雄

鐵道局技師 三村 哲夫

札樾鐵道局運輸部客貨車課長を命ず

朝鮮總督府事務官 水田 直昌

朝鮮總督府財務局長 朝鮮總督府財務局長 林 繁藏

依願免本官 滿洲國內務局長 大津 敏男

任關東州廳長官 關東州廳長官 御影池辰雄

依願免本官 拓務書記官 赤木 親之

大臣官房秘書課長兼務を命ず 大臣官房秘書課長を命ず

對滿事務局長 原 邦道

對滿事務局長 井上 成美

對滿事務局長 豐田 副式

對滿事務局長 豐田 副式

◎アルプス山上に マルコニ侯の記念碑

シエネーヴ發同盟郵便)先頃物故した無標の父グリエルモ・マルコニ侯の偉業を永遠に人類の胸に生かす計畫は各方面で行はれてゐるが最近北イタリアのピエラの山岳協會「ピエトロ・ミツカ」はイタリア山岳俱樂部の協力を得てアルプス山脈中オロパ協谷とグレンツネ溪谷を繋ぐ海拔六千八百呎のバルマ・ドロバ山の頂上に故マルコニ侯の記念碑と山小屋を兼ねた禮拜堂を建立することとなつた。一八九四年故マルコニ侯が無標電信といふ人類の文化に貴重な貢獻をしたアイチアを考へつたのは實にこの下オロパ溪谷に沿ふアルドロノに旅行した時であつて「ピエトロ・ミツカ」の今の計畫は實にこの因縁を永久に記念せんがために他ならない。新しく出来る禮拜堂の壁にはこの歴史的由來が刻まれるといふ。

◎聖書の小説化

(ロンドン發同盟郵便)現在のやうな聖書では讀み難いといふので此の度ロンドンの出版者ウィリアム・ハインマン氏は聖書の小説化を企圖した。氏は聖書を始めから終りまで丁度長編小説が近代小説を讀む様に變へるのだが先づ開闢に年代記、次ぎに讚美歌、最後に豫言書といふ順序に改編し、散文は散文、韻文は韻文のままに止めるが劇的章句は劇的意味を強めるためその箇所は對韻風に劇化するといふ、そこで系譜表や、信徒書の部分は餘りばつとしないので削除し、章の見出し、節及びダブル・コロンなしで済ませスベルや句讀點を現代式に直す予定である。この新刊書は「ホーリー・バイブル」とは絶打たないで唯「バイブル」とし出版することになつてゐる。

◎泥棒の新聞

(ワルシャワ發同盟郵便)最近ポーランドの首府ワルシャワで世界一風變りな新聞「我等の生活」に手がはいる主筆以下の記事及び多数の讀者が檢舉された、主筆ロブナー女史は以前は辯護士であつたが、現在では或る國際的「街の紳士」の妻であつて犯罪秘密結社に偉大な勢力をもつて居り、パリ、ブカレスト等の大都市市に支社を置いて英佛語版等を發行してゐた、紙上にはその道の練達者に莫大な原稿料を拂つて「如何にすれば金庫を破り得るか?」如何にすれば指紋を残さず盗竊を爲し得るか?」等の論文その他、竊盜、強盜、證券偽造者等に有益なニュースや眞に迫つた體験談等を掲載して「街の紳士」間に廣汎な讀者層を有してゐたものである。

◎ダヌンチオ自殺延期 (ローマ發同盟郵便)その奇矯な振舞によつて話題の種を蒔いてゐるイタリアの熱血詩人ダヌンチオは既にマリコロニ侯逝去の後を承けてイタリア翰林院の總裁に任命されたが、これと同時に彼は自分の發表した自發も一時延期の已むなきに至つた旨を發表して世人をあつと云はれた。即ちダヌンチオは数年來ガルド湖畔のガルドローネに蜷居、外界との交渉を全く断ち間々自分の死期を預告しては世間を驚かしてゐたが最近又復遠からず自殺を決心する旨を發表然も斷酸液の中へ體を溶かし込んで死ぬのだと其自殺方法を詳しく發表した所突然翰林院の總裁に任命された事になつて自殺は遂に無期延期の已むなきに至つたと云ふのである。

◎泥棒の新聞 (ワルシャワ發同盟郵便)最近ポーランドの首府ワルシャワで世界一風變りな新聞「我等の生活」に手がはいる主筆以下の記事及び多数の讀者が檢舉された、主筆ロブナー女史は以前は辯護士であつたが、現在では或る國際的「街の紳士」の妻であつて犯罪秘密結社に偉大な勢力をもつて居り、パリ、ブカレスト等の大都市市に支社を置いて英佛語版等を發行してゐた、紙上にはその道の練達者に莫大な原稿料を拂つて「如何にすれば金庫を破り得るか?」如何にすれば指紋を残さず盗竊を爲し得るか?」等の論文その他、竊盜、強盜、證券偽造者等に有益なニュースや眞に迫つた體験談等を掲載して「街の紳士」間に廣汎な讀者層を有してゐたものである。

經濟

事變關係

資金審查認可

【10.21】廿二日開會の資金審査委員會で左記十三件の擴張増資拂込認可並に七件の銀行貸出を決定した

- 一 樺太汽船擴張(拂込並に自己資金六十四十萬圓で貨物船の建造)
一 住友電線擴張(通信事業五ヶ年計畫に包含されるもので將來の需要増に對應するため自己資金四百萬圓で工場擴張)

- 一 富士寫眞フィルム擴張(自己資金三百九十萬圓で工場の擴張を行ふもので輸入防遏の見地から)
一 東洋絹織拂込徴收並に擴張(拂込五百萬圓自己資金七百萬圓、合計千二百萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

- 一 琴浦紡績擴張(工場設備は既に借入により去る九月完了自己資本四百七十萬圓で右借入金返済に充てる)
一 姫路製紙擴張(航空機用組の製造工場擴張のため現在卅萬圓の資本金を七十萬圓に増資)
一 吳羽紡績擴張(經過的なもので自己資本百廿萬圓)

- 一 若村製糸紡績擴張(九月末既に工場擴張完了自己資本七十萬圓で同擴張に要した借入金の返済に充てるもの)
一 三菱倉庫擴張(自己資本二百八十萬圓で神戸磯崎關内の倉庫を新設)
一 岡本製紙店擴張(自己資本卅萬圓で營業所新設經過的なもの)

- 一 共同印刷擴張(自己資本卅七萬圓で工場新設)
一 日本冷蔵増資(五十萬圓増資して借入金返済に充當)

- 一 日本亜鉛鋅鋼擴張(軍用鋼材生産工場の擴張、右資金として拂込百七十萬圓自己資本三百五十萬圓合計五百卅萬圓)
【10.26】廿六日開會の資金審査委員會で卅七件の事業擴張、増資、合併を認可したが主なるもの左の如し

- 一 日本染料擴張(自己資金五百卅萬圓で石炭酸製造工場の擴張)
一 古河電工擴張(自己資金及借入金九百七十萬圓でゼラルミン工場新設)
一 鐵鋼社合併増資(第二鐵鋼社を合併新資本は千萬圓、拂込、自己資金及び借入金合計八百萬圓でマンガン鐵兩邊)

- 一 日本理化学工業擴張(自己資金及借入金百萬圓で酸素容器製造工場の擴張)
一 昭和電線電機擴張(自己資金五百六十萬圓でケーブル工場新設)
一 日之出紡績擴張(自己資金四百萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

- 一 富士ガス紡績擴張(自己資金三百五十萬圓でステープルファイバー工場の擴張)
一 富士織維工業擴張(自己資金四百四十萬圓でステープルファイバー工場新設)
一 東邦人造纖維拂込擴張(拂込二百五十萬圓自己資金及借入金五百五十萬圓合計八百萬圓で設備擴張)

- 一 日清紡績擴張(自己資金三百卅萬圓でステープルファイバー工場新設)
一 豊田紡績擴張(自己資金十八萬圓で工場修繕)
一 實業油擴張(自己資金二百廿萬圓で工場新設)

- 一 日本タイプ擴張(自己資金七十萬圓で兵器製造工場の擴張)
一 帝國ミシン増産(從來の百萬圓を三

- 百萬圓に増資し第一回拂込五十萬圓で事業擴張)
【10.29】廿九日開會の資金審査委員會に於て五十六件の事業擴張、株式拂込等の認可を決定した、主なるもの左の如し
一 日立製作所擴張改良(自己資金二千百萬圓で戸畑以下十一ヶ所の工場新設擴張乃至改良)
一 島津製作所擴張(自己資金三百卅萬圓で電氣爐レントゲン工場の擴張)
一 大和製鋼擴張(經過的なもので自己資金二百萬圓を以て借入金返済)
一 大阪鋼管擴張(自己資金及借入金百七十萬圓でシートパー工場の新設)
一 マタン工業擴張(借入金百五十萬圓で宇部工場の新設)
一 日本ガラス工場改良(經過的なもので自己資金卅萬圓で借入金返済)
一 豊科紡績擴張(借入金自己資金三百卅萬圓でステープルファイバー工場の擴張)
一 近江絹糸擴張(自己資金百七十萬圓でステープルファイバー工場の新設)
一 日本レーヨン擴張(自己資金七百萬圓でステープルファイバー工場の擴張)
一 東信電氣拂込(第二回拂込五百七十萬圓で福島縣郷郷變電所新設)
一 山陽電氣鐵道擴張(自己資金百卅萬圓で軌道新設)
一 九州鐵道拂込擴張(自己資金二百十萬圓第二回拂込六十萬圓合計二百七十萬圓で大牟田、久留米間鐵道工事)

【10.29】戦時經濟下に於ける財界の中心機關たる經濟團體聯盟では政府よりの協力要望に應ずるため具體方針の考究を續けて来たが最近政府より同盟盟に對し重要輸入物資の消費節約、物價騰貴防止、資金調整、技術及勞働力供給並に企業經營の合理化等の具體的項目につき正式に協力を求めて来たので廿九日東京商工會議所に常任委員會を開催村瀬商工次官の出席を求め政府の意向につき詳細説明を聴取した後聯盟としての具體的協力方針を協議した結果左の如く専門委員會を設置して可及的速に方策を樹立するに決定した

- 一 重要輸入物資の消費節約に關する協力
重要輸入物資の(1)消費の節約(2)代用品の使用(3)廢品の蒐集利用等に關する事項を審議すること、本専門委員會は便宜上左の六項目に分けて審議すること
第一 棉花、羊毛其の他の織維工業品
第二 石油、石炭等の燃料
第三 鐵、銅、鉛、亜鉛、錫、ニッケル、アンチモン、白金等の金屬
第四 鑄鐵、皮革等
第五、木材
第六 紙
二 物價騰貴防止に關する協力
(一)思惑行為の抑止(二)取引價格公正の保持(三)配給の規正(四)在庫品の相互融通、其の他物價騰貴の防止に關する事項を審議すること
1 本委員會は先づ一般必需品の物價騰貴防止に關する事項を審議すること
2 重要輸入物資の消費節約に關する専門委員會の研究品目に關する物價騰貴防止に付ては同委員會の審議に待つこと
三 資金調整に關する協力
本聯盟より主要事業關係方面に對して照會を發し實狀を調査すること
右調査の上専門委員會を設くる必要ある場合は之が設置に關する處置を會長に一任すること

四 技術及勞働力供給に關する協力
五 企業經營の合理化に關する協力
右兩件に關する事項を目下全國産業團體聯合會に於て研究中なるを以て更に右兩件の研究を委嘱し其の結果を待つて本聯盟に於ける處置を協議すること
帝農の事變對策建議
【10.29】帝國農會總會最終日は廿九日帝農ゼルに開會米穀統制法改正及農業生産量維持に關する建議案、耕地災害復舊に關する建議案並に緊急動議による尺貫法存續に關する建議案を可決した、本總會の中心議題として審議決定した農相諮問に對する答申案並に事變下農村對策確立に關する建議案左の如し
△農林大臣諮問に對する答申案
今事變下に於ける農業生産力の維持増進を圖る爲めに差當り實施すべき事項を舉ぐれば左の如し
一 戦時體制に照應したる綜合的且合理的農業生産計畫を確立すること
(1)政府は戦時體制下に於て必要なる農産物の種類及その所要量を分明ならしむること
(2)行政機關及各關係農業團體は地方の事情に即し農業生産計畫を樹立すること
(3)軍需農産物の増産に關しては關係諸團體は相協力し之が確保に努め政府は之に對し適當なる助成方策を講ずると共に農産物價格の維持に努むること
二 農業勞働力及畜力の補給調整を圖ること
三 肥料並に飼料に關する諸對策を講ずること
四 種苗並に種畜に關する諸對策を講ずること

五 政府は種種の國家管理を強化すると共に經濟的飼育法の改善に付適當なる方策を講ずること

△事變下農村対策確立に關する建議

政府は左記事項考慮の上速に之が實現を圖られんことを望む

- 一 農業生産力の維持
二 税制の根本的改革並に地方財政調整
三 農地制度の確立
四 農村金融の合理化
五 農業保險制度の確立
六 國民健康保險法の制定
七 農林行政機構の革新並に農業團體の整理統制
八 農家生活の安定
九 軍需農産物調達方法の合理化
十 時局産業に従事する農村出身者の保護

十一 農林諸團體統後活動の監督統制

金 融

九月末全國銀行勸定

【10.3】(大藏省發表) 九月末現在に於ける全國銀行主要勘定調査の如し(單位千圓△印減)

特別銀行 普通銀行 貯蓄銀行 (日本銀行を除く)

Table with columns for bank types and financial metrics like '定期預金', '活期預金', '貸出金', etc.

定期預金 45,752, 6,451, 857
其他預金 27,625, 257, 019
普通及振替貯金 40,800, 1,257, 326

定期積金 1,257, 326
合計 1,257, 326

前月との比較増減 1,257, 326
前年同月との比較増減 1,257, 326

二 諸貸出金 3,262, 136, 333
手形貸付 1,257, 326
現金 3,262, 136, 333

預け金 3,262, 136, 333
合計 3,262, 136, 333
前月との比較増減 3,262, 136, 333

前年同月との比較増減 3,262, 136, 333
準備 3,262, 136, 333

前月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

前年同月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

所有有價證券 3,262, 136, 333
債 3,262, 136, 333

地方債 3,262, 136, 333
外國證券 3,262, 136, 333
社債 3,262, 136, 333

株式 3,262, 136, 333
合計 3,262, 136, 333

前月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

現金 3,262, 136, 333
預け金 3,262, 136, 333

合計 3,262, 136, 333
前月との比較増減 3,262, 136, 333

前年同月との比較増減 3,262, 136, 333
準備 3,262, 136, 333

前月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

前年同月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

昭和十二年 前月比 前年同月比
當座預金 3,262, 136, 333

特別當座預金 3,262, 136, 333
通知預金 3,262, 136, 333
定期預金 3,262, 136, 333

諸預金 3,262, 136, 333
合計 3,262, 136, 333

前月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

手形貸付 3,262, 136, 333
當座貸付 3,262, 136, 333

合計 3,262, 136, 333
前月との比較増減 3,262, 136, 333

前年同月との比較増減 3,262, 136, 333
準備 3,262, 136, 333

前月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

前年同月との比較増減 3,262, 136, 333
前年同月との比較増減 3,262, 136, 333

△現金有高 3,262, 136, 333
△有價證券 3,262, 136, 333

よつて占められてゐるが之は主として
銀の時局産業貸出増によるもので手
形貸付も資金調整實施見越から四千廿
五萬五千圓を大巾に増加してゐる

一 預金では通知並に諸預金の増勢顯著
で前者は三千二百九十一萬三千圓を後
者は三千五百一十一萬二千圓を夫々前月比
に於て増加してゐるが通知の増加は主
として鮮銀の勘定の變化に依るもので

同行の本月に於ける勘定では通知預金
は約四千萬圓を増加し當座は四千五百
萬圓見當を減じてゐるが之は滿洲中銀
東京支店の業務開始に伴ふ當座の通知
への振替による結果である

次に有價證券は二千九百九十四萬八千圓
を増加してゐるが之は割引受支那事變
第一次公債の第一回拂込によるもので現
金有高三千四百三十一萬一千圓の増加は前記
事變公債第二回拂込準備の關係から手許
保留を厚くした爲である、詳細左の如し
(單位千圓△印減)

△預金 九月中 前月比 前年同
當座 4,712, 333, 333
特當 6,712, 333, 333

通知 3,262, 136, 333
定期 1,257, 326, 326

合計 3,262, 136, 333
前月比 前年同

△貸出金 九月中 前月比 前年同
割手 3,262, 136, 333
手貸 1,257, 326, 326

九月末全國信託財產

【〇〇三】(信託協會調査) 九月末現在の全國信託會社信託財產左の如し(單位千圓(印減))

Table with 2 columns: Item (e.g., 金錢信託, 有價證券信託) and Amount (e.g., 一、七〇〇、四〇八、二六二、九六九).

預金部狀況

【〇〇三】(大藏省發表) 昭和十二年十月十五日現在に於ける預金部狀況左の如し(單位千圓(印減))

Table with 2 columns: Category (e.g., 貸方之部, 種別) and Amount (e.g., 三、七〇〇、七〇七、一六〇、七〇七).

Table with 2 columns: Category (e.g., 借方之部, 國債) and Amount (e.g., 三、三〇〇、〇〇〇, 二、三〇〇、〇〇〇).

預金部支出金

合 計 三、三〇〇、〇〇〇 六、九〇〇、〇〇〇

米券借換發行 【〇〇三】(大藏省發表) 十月廿五日支拂期日の米穀證券(第六十八回)七千三百萬圓(内千五百萬圓を現金償還し)残額五千八百萬圓は左記要綱の通り之を借換發行することに決定した

- 一 證券の名稱 米穀證券(第七十一回)
一 發行額 額面五千八百萬圓
一 割引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十月廿五日
一 支拂期日 昭和十三年一月廿五日
一 發行方法 日本銀行引受

▲現金償還一千五百萬圓 【〇〇三】廿五日借換發行された第七十一回米穀證券五千八百萬圓はその全額を預金部に於て買入れ借換へられる六十八回米券は七千三百萬圓中民間所有約十萬圓を除きすべて預金部保有となつてゐるので市場への影響は余くないこととなつた、なほ現金償還千五百萬圓は近來にない多額に及んでゐるがこれは時局による政府米賣却に基づくものである

東京市債を預金部引受 【〇〇三】大藏省預金部では廿六日發行の東京市債一千萬圓を引受けたが廿八日更に一千萬圓を引續き引受けることとなつた、右二千萬圓は東京市債シンデケートよりの借入金返済に充當するもので本月末及び季末金融の緩和に資する意味から預金部資金を放出することとなつたものである

五分半利米貨債買入銷却

【〇〇三】(大藏省發表) 政府は減債基金を以て本年五月以降細部に於て買入に係る五分半利付米貨債を十一月一日銷却することに決定したが之が額面及び其の買入代金は左記の通りである

- 一 五分半利付米貨債額面 六、〇〇〇、〇〇〇
此買入代金 一、二〇〇、〇〇〇
(一非に付二圓六厘の割)

小額紙幣發行 【〇〇三】大藏省では支那事變の進展に伴ひニツケル需要が激増して居るのでその對策として補助貨中ニツケル貨を引上げることとなりこれがため小額政府紙幣發行の準備に着手した、なほこの紙幣發行には法律を要するので發行期は通常議會に於て右に關する法律(通過)の成立となるわけである

日本銀行週報(其の一) 【〇〇三】(日本銀行調査) 十月十七日、り廿三日に至る兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

Table with 2 columns: Item (e.g., 發行高, 正買準備) and Amount (e.g., 一、天、四三、一、五五、二、一〇、〇〇一).

政府當座預金

【〇〇三】廿三日現在の日銀週報に於ける主要變化左の如し

△負債の部 一 政府當座預金は前週に比し千四百三十一萬六千圓を減じて二億七千七百五十四萬一千圓となつたが之れは市場對策のため預金部資金一千萬圓が興銀を通じて放出されたこと、軍需工業方面への支拂進捗によるものである

一 一般預金は月末接近で前週に比し四百卅二萬七千圓を減じて六千二百五十七萬圓となつた

△資産の部 一 割手及外為資金はコル引締りのため前週に比し前者は百八十五萬三千圓後者は四千四百六十三萬一千圓を夫々増加した

兌換券騰騰

【〇〇三】廿三日に繰越された日銀帳尻によれば貸出は二千九百萬圓餘を増加して六億六千九百九十九萬圓餘となり兌換券發行高は二千五百九十九萬圓餘を膨脹して十六億八千五百一十一萬九千圓と十六億零五十六萬圓と

【〇〇三】廿九日に繰越された日銀帳尻では貸出は一千二百六十九萬四千圓増の七億七千三百一十二萬圓、兌換券發行高は二千九百廿五萬五千圓を膨脹して十七億二千八百四十一萬九千圓と十七億零五十六萬圓と

【〇〇三】卅日に繰越された日銀帳尻では貸出二千六百八十八萬四千圓を續増して七億九千九百九十九萬四千圓と八億零一十萬圓と、兌換券發行高は引續き五千八百七十七萬三千圓を膨脹して十七億八千七百七十二萬二千圓の巨額に達し日銀正買準備の評價替へによる準備額十八億圓に肉迫の狀態を示し本年度の最高額となつた

十月中公社債發行額概算 【〇〇三】(興銀調査) 本年十月中公社債發行額概算に依れば發行高總計は六億四千八百七十二萬七千圓で前月に比し一億三千九百八十八萬六千圓を増加してゐるが前年同月に比しては起債不振の爲社債が一億八千五百五十萬圓を著減した爲め合計では卅七億六千圓の減少となつてゐる、而して此の内譯では國債は日銀引

(單位千圓)
 全國預金 同上當座貸越 通貨回
 通貨數量を含むもの 轉數
 年別
 大正元年 二二〇、六二
 二年 二二〇、六二
 三年 二二〇、六二
 四年 二二〇、六二
 五年 二二〇、六二
 六年 二二〇、六二
 七年 二二〇、六二
 八年 二二〇、六二
 九年 二二〇、六二
 十年 二二〇、六二
 十一年 二二〇、六二

同 五年 二二〇、六二
 同 七年 二二〇、六二
 同 八年 二二〇、六二
 同 九年 二二〇、六二
 同 十年 二二〇、六二
 同 十一年 二二〇、六二

昭和二年 二二〇、六二
 同 六年 二二〇、六二
 同 七年 二二〇、六二
 同 十年 二二〇、六二
 同 十一年 二二〇、六二

△備考
 一 預金通貨は小切手振出の基礎たる要
 求拂預金(當座預金)とす
 一 當座預金中に政府當座を包含せず
 一 特別當座預金は預金通貨數量に算入
 せず
 一 當座貸越は當座預金殘高に加算せず
 一 預金通貨流通の範圍は小切手のみに
 限定せず一般商取引に於て振出された
 手形小切手が當座預金口座に於て支拂
 勘定を生ずる總ての取引を算入す
 一 預金通貨の流通速度算定に於ては除
 かれたる日銀政府預金を預金通貨數量
 中から除外し被除數たる日銀支拂交換
 高も全國手形交換高より除外す

有賀朝祥殖産頭取辭任

【三〇三】朝鮮殖産銀行頭取有賀光豐氏は
 藝(一)身上の都合で辭意を申出でゐるた
 がこのほど總督府と圓滿解決成り廿五日
 付を以て正式辭表を提出した

産業

政經研究會北支開發案建議
 【三〇四】政治經濟研究會ではかねて研究
 中の北支經濟工作案を左の如く決定政府
 當局に建議することとなつた

一 北支經濟工作は華變の進展に對應し
 てこれが對策を樹立しその實現に着手
 すること
 一 北支經濟開發は原則として自由主義
 を基調とし内外資本の誘致とその活動
 を奨励し左記の如き必要缺くべからざる
 ものに關してのみ最少限度の統制を
 なすこと
 (イ) 運輸交通 滿鐵に委任經營する
 (ロ) 電力 電力聯盟をしてこれに當
 りしむること
 (ハ) 鐵、石炭、鹽 國家の統制下に
 民間の經營に委ねること
 (ニ) 棉花 資源の培養保存等にのみ
 國家的見地より計畫統制を施すこと
 一 關稅 差當り莫東稅率を北支全體に
 及ぼし將來全面的改革を行ふこと

鋼材販賣聯合會設立
 【三〇五】我が國鋼材供給の民間自主的統
 制機關でありその傘下に九種の鋼材共販
 會を持つ日本鋼材販賣聯合會(既報、日本
 鐵鋼販賣聯合會改稱)の創立大會は廿二
 日丸の内工業クラブに於て開催委員長と
 して日鐵社長中井勲作氏を選任の外左の
 如き常任委員(八社)を選出し具體的に鋼
 材販賣配給統制に乗出すこととなつた
 △委員長 中井 勲作

△常任委員
 日 鐵 中井、中松、瀧澤、小川、
 日本鋼管 白石、間島、渡邊
 尼ヶ崎 井上
 神 戸 田宮、淺田
 川 崎 猪谷、川崎
 淺野小倉 末兼
 鷗 見 淺野、大村
 吾 婦 川清岡

棒鋼共販新建
 【三〇六】棒鋼共販では廿一日丸の内工業
 クラブに理事會を開き一月物丸鋼建値に
 つき協議の結果丸鋼ベース物新建値應當
 り百九十五圓とすることに決定した、尙口錢
 は指定商は内口錢としてメーカー支拂間
 屋は五分とするに決定した、又線材共販
 でも同じく工業クラブに理事會を開き新
 建値につき協議の結果標準物二百五圓と
 することに決定した、因に右新建値は舊鋼材
 聯合會及び舊線材共販建値と同値である

石炭聯炭炭規定改正
 【三〇七】石炭鐵業聯合會では廿七日午前
 十一時より理事會、午後三時より臨時評
 議員會を開催時局の緊迫に伴ふ石炭需給
 關係の激變に對應し加盟各社の増産を圖
 る爲め左の如く送炭規定上に重大なる修
 正を加へると共に次の對策を決定した
 △送炭規定の修正
 從來の制限本位の規定を修正して増産
 獎勵本位とし此の爲め
 (イ) 超過數量に對する賦課金の撤廢
 (ロ) 超過數量を次年度割當分より控
 除する制裁規定の撤廢
 (ハ) 送炭賃本位に依る割當標準の
 決定
 (ニ) 減送賦課金制度の存置
 (以上)の規定は正炭に對するものであ
 るが(イ)(ロ)は沈炭炭に對しても適用
 する

△現時及び將來の石炭供給上最も緊急を
 要するは労働力の補充増加であり先般
 の理事會に於て決定の下期百十萬噸の
 増送に付ては實質的には労働力不足
 の結果各社對當不可能の状態にあるの
 で之等の事情よりして左記事項に關し
 商工、内務兩當局に陳情要請すること
 (イ) 全國餘剩労働力の割當に關し軍
 需要員と炭鐵要員との間の調整を圖
 ること
 (ロ) 應急對策として半島労働者の
 移入を爲すこと
 (ハ) 期間を限り續夫雇傭勞役規則の
 一部緩和を爲すこと
 (ニ) 非常時局に對應するため極力出炭能率
 の増進に努力すること

綿業調整要綱決定
 【三〇八】(商工省發表) 商工省では豫て
 來年度に於ける綿業の調整方法に付種々
 考究中であつた處最近其の成案を得たの
 で廿二日主要關係團體たる棉花同業會、
 紡績聯合會、綿糸商組合聯合會、取引所
 綿糸布輸出組合聯合會及び綿織物、メリ
 ヤス、タオルの各工業組合聯合會の代表
 者を招致して協議したるが何れも我國非
 常時綿業の對策として賛意を表し之が目
 的の達成に協力することになつた、其の
 計畫の大要は次の通りである

一 棉花の輸入數量を差當り月額百五萬
 擔程度に制限し從て綿糸の生産は大體
 月額卅萬担に減少することとなるが右は
 國內需要を節約し綿布其他綿製品の出
 輸出は尠くとも現状程度を維持する計
 畫であつて輸出が右の程度より増進し
 た場合に於ては之に應じて棉花輸入を
 増加することとなる

一 國內に於ける棉花の消費を抑制する
 目的を以て從價一割程度の棉花統制料
 を徵收する豫定であるが之が爲綿製品
 の生産原價は夫だ付値上りを見ること
 となり輸出を阻害する場合があるから
 輸出綿製品に付ては統制料の負擔を免
 れしむる爲之を拂戻し得ることとする

一 前述の次第で綿織物、綿糸其他の
 綿製品の市中取引相場は適當に昂騰
 する惧があるから之を豫防するため差
 當り綿糸の標準ものに付最高標準價格
 を毎土曜日に發表する
 右の最高標準價格は棉花、綿糸の清算
 取引にも適用するが最高標準價格の發
 表せられざる限りに對しては相場が不
 當なりと認められたるときは隨時適當
 なる手段を講ずる

綿糸棉花取引所義務規定變更
 【三〇九】商工省では綿業委員の立案せる
 綿糸及び棉花の最高標準價格を承認し十一
 月一日より實施することとなつたので綿
 糸及び棉花の清算取引に關して右措置
 に順應し不穩當なる相場を殊ざるやう
 取引所側と協議の結果左の如き義務規程
 の變更を行ふこととなり卅日夫々認可の
 指令を發した

(イ) 綿糸
 一 會員又は取引員は商工省に於て承
 認し大日本紡績聯合會より發表せら
 るる最高標準價格を超過する値段を
 以て賣買取引を爲し得ざること
 但し最高標準價格の發表せられざる
 限りに付ては此の限に在らず
 二 同一會員又は取引員の賣買建玉は
 全期月を通算し賣買對當數量を相殺
 したる賣又は買の一方に付左の制限
 を超ゆることを得ざること
 東京 一萬五千担
 名古屋 一萬五千担
 大阪 三萬担
 大 阪 三萬担
 (ロ) 棉花
 三 定時增證豫金は其の最高率たる代
 金の十分の五を必ず徵收すること

大阪三品取引所は綿糸の場合と同様の趣旨を以て最高標準価格を越ゆる賣買の禁止、片建玉の制限(二萬俵)定時増設金の引上を行ひ十一月一日より明年三月限以降の棉花清算取引を再賣すること

尙商工省では今後の市場が不穩當なる相場を現出し其の不都合なる事態を發生せざる様自衛すべき旨各取引所に對し通牒を發した

綿糸棉花最高標準價格決定

【〇・三】(商工省發表) 商工省に於ては綿業委員の立案せる左の綿糸及び棉花の最高標準價格を承認し夫々紡績聯合會及び棉花同業會をして廿三日發表せしむることとなつた

△最高標準價格

甲 綿糸
金魚標 廿番手 一捆二百卅圓
受渡月 昭和十三年一月及二月

基準 紐育定期十二月限大引八仙三〇
十ポイント變動毎に一捆に付一圓五十錢

乙 棉花
ストリクト、ミドリリング八分の七吋×テプルー 一擔五十二圓
受渡月 昭和十三年一月及二月

基準 紐育定期十二月限大引八仙三〇
五ポイント變動毎に一擔に付廿五錢

△最高價格制定運用方法
甲 綿糸

(1) 發表價格は當分の中左記標準品に對する最高價格とす
東洋紡績株式會社製 廿番手 金魚標
同 同 赤三標
富士紡績株式會社製 赤富士標

其他の銘柄及廿一番手、廿二番手に對する最高價格は、同様の趣旨を以て、格付の發表なきものに付ては商工省に申請して格付を受けたる後に非ざれば之を取引する事を得ず前項以外の綿糸につきても必要に應じ之を發表す

つきては別に定むる格付に従ひ當該銘柄につき其最高價格を算出するものとす、格付の發表なきものに付ては商工省に申請して格付を受けたる後に非ざれば之を取引する事を得ず前項以外の綿糸につきても必要に應じ之を發表す

(2) 最高價格とは生産者が市場に供給する價格の最高限度を云ふ
(3) 最後の消費者に供給せらるる價格は中間に經由する人数の一入なる百分の二を加へたるものを越ゆることを得ず

但し商慣習上通常賣手の負擔となるべき諸掛を超えたる運賃、保険料、倉敷料は之を賣約書に明記し加算することを得

例 金魚標廿番手最高價格二百卅圓の場合に於て其百分の二は四圓六十錢なるを以て中間口錢を累積加算するも綿糸の最後の消費者の買付價格は二百卅四圓六十錢を越ゆる事なし

(4) 最高標準價格は毎土曜日之を發表す、發表の當日休日なるときは其前日とす

發表は商工省より大日本紡績聯合會に通過し大日本紡績聯合會より即日之を發表す

格附は毎月一回新に最高標準價格の決定せらるべき受渡月につき價格發表と同時に決定發表せらるるものとす

格附は日本綿糸商組合聯合會をして之を立案せしむ

(5) 最高標準價格發表後の棉花相場の変動に應じて自動的に日々の最高價格を算出し得るため價格發表と同時に一定の方式を示す

例 發表の方式が

金魚廿番手最高價格二百卅圓
基準紐育定期十二月限大引相場八仙三〇

十ポイント變動毎に綿糸一捆一圓五十錢なりとせば發表翌日の紐育大引相場が八仙四五となり、時は自動的に二百卅一圓五十錢となる、更に翌日紐育大引相場が八仙三九となりたるときは其日の下落は十ポイント以内なるも基準大引相場八仙三〇に比し九ポイント高となるを以て最高價格は再び二百卅圓に復歸するものとす

(6) 最高價格は十月廿五日迄に明年一月渡及二月渡につきて之を發表し十一月廿五日迄に三月渡最高價格を發表し爾後之に依ふ

(7) 形式の如何を問はず實質上最高價格を超過する代金を授受する如き方法を以て取引をなすことを得ず

乙 棉花
(1) 最高標準價格は米國產棉花ストリクト、ミドリリング八分七吋ステープル神戶倉庫渡し一ベルク建價格とす

(2) 倉庫渡し價格は紐育大引相場に十ポイントを加へたるものなるを以てC、F原價を算出し之に陸揚、倉入れ、倉出し其の他の諸費のビタル當り見積金額を加へたるものとす

(3) 最高標準價格は毎土曜日之を發表す、發表當日休日なるときは其の前日とす、發表は商工省より日本棉花同業會に通過し日本棉花同業會より即日之を發表す

(4) 最高標準價格發表後の紐育相場の変動に應じて自動的に日々の最高價格を算出し得る爲價格發表と同時に一定の方式を示す

例 發表の方式が

ストリクト、ミドリリング八分の七吋

右は昭和十二年十一月一日より之を實施す

ステープル最高價格五十二圓
基準紐育定期十二月限大引相場八仙三〇

五ポイント變動毎に一擔五十二圓なりとせば發表翌日の紐育大引相場が八仙三七となりたときは最高價格は五十二圓廿五錢となる、更に其の翌日紐育大引相場が昂騰八仙四六となりし時は最高價格は五十二圓七十五錢となるも若し下落して八仙三四となりしときは最高價格は五十二圓に復歸するものとす

(5) 最高價格は十二月廿五日迄に明年一月渡及二月渡につきて之を發表し十一月廿五日迄に三月渡最高價格を發表し爾後之に依ふ

清算取引上關係
イ 綿糸
(1) 綿糸最高標準價格は發表せる當該限月の清算取引相場にも適用せらる

(2) 綿糸最高價格の第三項百分の二の超過に關する規定は清算取引に適用せず

(3) 綿糸最高標準價格を發表せざる限月の清算取引相場には別に制限を設けざるも相場が不穩當なりと認めたる時隨時適當なる手段を講ずること

ウ 棉花
(1) 棉花最高標準價格は發表せる當該限月の清算取引相場にも適用せらる

(2) 棉花清算取引相場は棉花統制料を含まざるものとす

(3) 棉花最高標準價格を發表せざる限月の清算取引相場には別に制限を設けざるも相場が不穩當なりと認めたる時とは隨時適當なる手段を講ずること

一 標準値設定によつて今後は一定の利潤が必ず見込まれる關係上紡績會社は採算割れの如き苦汁を嘗めることなかりこの意味においては或る程度樂觀材料たり得るが最高價格を抑えられ

ることとは何と云つても從來の如き莫大な利潤を擧げることとは出来なくなつた譯でこの點からして多少の利益率低下

右は昭和十二年十一月一日より之を實施す

▲續價例は發意 【〇・三】 綿糸最高價格發表に對し生産者たる紡績會社側は其値頃も大體適當なるものとして發意を表明してゐる、即ち採算的に見て最もコストの高い會社にあつても尙ほ相當のマジンがあり輸出阻害の要因であつた對高の棉花も標準價格の合理的設定により是正されたのでリターン、コミッションは輸出促進などと相俟つて今後の能力は相當期待がかけられ内需制限は免れないまでも年尙ほ二十七億ヤードの綿布輸出確保に不安なしと見られる、棉花の配給に對しては既に棉花同業會と紡績との間に圓滑なる運賃上の申合せが成立し原棉の不安が解消してゐるのみならず棉花輸入總量の制限から内地生産三十萬圓に生産の縮少を餘儀なくされるとは言へ綿糸の統制價格制の確立によつて高利潤を期待されぬにせよ綿業國策の確立により經營上の不安は一應除かれたものと見られてゐる

【〇・三】 今次發表せられた綿糸最高標準價格一捆二百三十圓は一般に豫想されてゐたところと大差なく廿三日の杉ノ森綿糸相場も之と大體において見合つてゐるので直接的影響はないものと見られてゐるが地方紡績會社側としては標準價格設定並に明年度棉花買付の制限と相俟つて多少の影響は免れないとされてゐる、即ち

一 標準値設定によつて今後は一定の利潤が必ず見込まれる關係上紡績會社は採算割れの如き苦汁を嘗めることなかりこの意味においては或る程度樂觀材料たり得るが最高價格を抑えられ

ることとは何と云つても從來の如き莫大な利潤を擧げることとは出来なくなつた譯でこの點からして多少の利益率低下

ることとは何と云つても從來の如き莫大な利潤を擧げることとは出来なくなつた譯でこの點からして多少の利益率低下

ることとは何と云つても從來の如き莫大な利潤を擧げることとは出来なくなつた譯でこの點からして多少の利益率低下

ることとは何と云つても從來の如き莫大な利潤を擧げることとは出来なくなつた譯でこの點からして多少の利益率低下

は免れない。
 一 最高標準價格二百三十圓から遊算すれば上期紡績加盟會社の平均配當率年一割二分四厘は今後九分乃至一割平均に低下するものと思はれる。
 一 又直接的影響としては最も高き原棉を買付け之手持してゐる關係上このストツクがさばける迄は採算的に相當の苦痛を受けなければならぬ。

▲機業家に重賦 【二三】 綿織二百三十圓の最高標準價格に關してはその算定の基礎が明かにされぬため正確なる批評を下し得ないが、いま假りに之を推算して見るに左の如く標準値は二百二十一圓七十四錢となり二百三十圓は餘りにも紡績會社側にとって有利な計算となるのであつて紡績會社側が今回の決定に擧げて賛意を表してゐるのも之が證據と見られるのである。右によつて必然的に最も打撃を蒙るのは機業家で極めて錯綜せる機構下にある地方機屋殊に内地向機業家は綿糸配給の制限と相俟つて最も重賦を受けるものと見られ、棉工聯會局が果して如何なる處置を講ずるが注目を惹いてゐる。

(單位圓)

混補百斤代	四二・三五
統制料(一割)	四・三三
計	四六・六八
一捆換算	一六二・六八
工費	二八・〇〇
利	一九・〇六
鎖却(十五ヶ年)	七・〇〇
税金	五・〇〇
合計	二二二・七四

綿糸最高價格第二回發表

【二三】 綿糸最高標準價格(第二回分)は卅日商工省より左の如く發表された。
 甲 綿糸
 金魚標 廿番手、一捆二百廿八圓

受渡月 昭和十三年一月及二月

基準 紐育定期十二月限大引八仙一

二

十ポイント變動毎に一捆に付一圓五十錢

乙 棉花

ストリット、ミドリリング八分の七吋ス

テーパー一擔五十一圓廿五錢

受渡月 昭和十三年一月及二月

基準 紐育定期十二月限大引八仙一

二

五ポイント變動毎に一擔に付廿五錢

綿工聯標準價格設定要望

【二三】 綿工聯では卅日新機械前會館に綿布標準價格設定問題に關し役員並に統制棉布小委員の合同協議會を開催種々協議の結果綿糸の配給割當を速かに決定すること並に左記品種につき標準價格の設定方を要望することに決定代表者は即日商工省に美濃部工務課長を訪問陳情した。

綿三線、綿織、綿サロン、仁斯、綿ネール(以上統制綿布) 細布、金巾、エム・ケー・ポプリン、小巾白綿、小巾筒、下晒木綿

而して綿工聯の意向は棉花、綿糸にあつては最高標準價格が設定せられたけれども綿布は中小機業家の生産にかゝるものであり且つ中間的存在であるとの理由により最低標準價格を設定すべきものとしてゐることは注目され、綿業委員會が之に對し如何なる態度に出づるかが問題とされてゐる。

人絹工聯明年一月生産割當

【二三】 人絹工聯では廿八日理事會を開催統制委員會で決定した明年一月の生産割當を正式承認した。割當總數量は二百廿萬三千疋で十二月分と同様であるが品種別内容に於て多少の變更を行つた(第三、五、六、七種が増加)尚ほ廿八日の

理事會では十二月以降の十割保留並に品種轉換問題について協議した結果前者については商工省局に對し事態を説明之が認可方を要望することとなり後者については今直ちに品種轉換を行ふことは統制上種々の弊害も考へらるゝため今しばらく研究課題として留保することとなつた。

- | | |
|-------------|--------|
| 第一種 (一平) | 五二・七〇 |
| 第二種 (二平) | 二二・八 |
| 第三種 (綾、シユス) | 二〇・七 |
| 第四種 (絞織) | 一三・一 |
| 第五種 (別紋) | 一七・〇 |
| 第六種 (ボイル) | 一一・一 |
| 第七種 (縮織) | 二五・七 |
| 第八種 (縮細絹) | 二六・五 |
| 第九種 (壁) | 一一・四 |
| 第十種 (先染) | 一〇・五 |
| 第十一種 (雜織) | 八 |
| 合計 | 二二二・〇三 |

ス・フ同業會バルブ統制決定

【二三】 ステップル・フアイバー同業會は廿五日臨時總會を開き十三年度ステップル・フアイバー原料バルブ統制規約案を附議可決し人絹聯合會と聯絡し人絹バルブ統制協會(内地産バルブ)については特別なる機關の結成を見たる場合はその機關と協力して所屬會員のステップル・フアイバー生産に要する原料バルブの統制を行ふことになつた。統制規約要項左の如し。

- 一 申込手數料、會員は各地の昭和十三年一月限(内地産は一月限)以降十二月限(内地産は一月限)までの買付希望申込をなすこととしその申込量に對してバルブ一疋度につき金二錢の申込統制料を直ちに本會に納入するものとす。
- 一 契約手數料

會員は前項の買付希望申込量の範圍内において隨時買約定をなすものとす。

買賣の契約成立したる時はその買約定を連帶なく届出づるともに契約量一疋度につき一錢の契約手數料を納入するものとす。

一 政府許容量との過不足調整
 會員の十三年度買付の希望數量の總額が政府許容量との間に過不足を生じた場合はその措置を委員會に一任すること。

一 規約違反
 本契約に基く統制料を納付せざる會員に對してはバルブ割當より除外す。

人織工業一元統制準備

【二三】 (大阪電話) 織維工業各部門の統制強化に伴ひ人織工業は豫てその一元統制を政府省局より總應されめたがこの程漸く具體化の氣運に立至つた、即ち之が第一着手として人織工業の生産、紡績、織布、染色加工の四部門において各工業組合を設立しこれに中央聯合協議會を設置商工省局の直接の監督下に置く方針の下に準備を進めることとなつた。而して現在生産部門はステップル・フアイバー同業會、紡績、織布、染色、加工の三部門は人織工業會がこれを統合してあるがその内織布、染色加工の部門は何れも地方的に分散してゐるから地方別に各組合を設け更に中央聯合會を設立する必要があるがまたアウトサイダーの關係もあるため組合設立には相當の日時を要するものとみられる。一方各部門において利害關係があるので完全なる一元統制實現には相當なる迂餘曲折があるものと見られてゐる。尚ほこれがため人織工業會では卅日ステップル・フアイバー同業會では十一月日委員會を開き該問題について協議する。

人織工業會四特別委員設置

【二三】 人織工業會では卅日午前各部室

體委員會を開催小寺委員長より商工省の人織工業一元統制方針につき報告を聴取した後種々協議の結果省局の希望方針に順應することとし生産、紡績、織布、加工の四部門下に八特別委員を選定しそれら具體的研究を行ふこととなつた。

- △第一部門(生産) 日本紡、鐘紡
- △第二部門(紡績) 東洋紡、明正紡織
- △第三部門(織布) 内海紡織、久保織布
- △第四部門(加工) 日東紡、大阪染工

河北棉花五割減收

【二三】 (天津發廿八日府立貿易局報) 河北省棉花本年度收穫豫想は豫に第二回發表として當初の三百廿萬乃至三百五十萬ピクルより二百廿萬ピクル減收方を傳へられたがその後の情勢を見るに子牙河、永定河等の氾濫による水禍は意外に深刻で殆んど河北省全省に及び爲に收穫豫想は更に減じて百五十乃至八十萬ピクル前年實收高に比し百萬ピクル方、又第一回豫想に比し五割方の大減減は決定と見られるに至つた、このため先行相場も昇騰を豫想されが目下の相場は在來棉五十二元見當である。

明年度工業鹽割當大綱

【二三】 曹達鹽統制會では昭和十三年度以降曹達工業原料鹽の割當方法に關し鹽業委員會に於て考究中であつたが此の程委員原案が決定したので廿七日東京會館に臨時總會を開催全國卅四社代表出席の上これを附議正式決定愈々これに基き割當に着手することとなつたが二月中に完了實施する筈である。割當方法大綱は左の通りである。

- 一 曹達工業原料鹽の供給を近海に於て確保することの主旨に基き曹達會社は今後鹽價の如何に不拘本申合により近海鹽の割當を受け之が實行を嚴守すること。

二 割當の時期は毎年二月中とすること
 三 曹達會社は原料隨の割當に關し委員會を組織すること
 四 原料隨の割當は委員會と協議し商工省の意向を徴したる上專賣局が之を決定すること
 五 委員會は毎年各社の希望數量(近海鹽、準近海鹽及び遠海鹽に區分)を取纏め調査の上意見を附し之を專賣局に提出すること
 六 近海鹽の價格は專賣局に於て毎年供給者及び需用者側と協議の上諸般の事情を考慮し適當に之を決定すること
 七 各社に對する原料隨割當數量の算出は左の基準に依ること

1 割當基本數量は前年一月より十二月に至る一ヶ年間の使用實績數量に依ること
 2 前年中の新設會社に對する割當基本數量は左記(イ)(ロ)(ハ)の合計數量とすること
 (イ)前年中の使用實績數量
 (ロ)未操業中の假定使用數量、本數量は操業後に於ける使用量平均額の七五%として計算すること
 (ハ)イ(ロ)の合計數量と其の翌年一月より十二月迄の使用見込數量との差額の五〇%
 3 前々年中に新設したるものに對しては前年中の使用實績數量とその翌年一月より十二月迄の使用見込數量との差額の五〇%を加へたるものを以て割當基本數量と看做す
 八 割當決定の時期迄に申告を爲したる新設會社に對する割當基本數量は生産能力より割出したる操業見込期間中の使用見込數量の五〇%とすること
 九 各社の原料隨割當數量は必ず其の年度内に引取るべきこと
 但し工業家の實に歸すべからざる事由

に依り引取不能を生じたる場合は此の限りに非ず
 △附帯決議
 一 染料、人造色素、製煉用等曹達工業以外に使用せらるべき近海鹽の割當に付ては專賣局に一任すること
 二 日本外地において現に操業し又は將來企業せらるべき曹達會社に對しても本案を適用されたること
 三 本案は遠海鹽の輸入が自由に行はれ得るとの豫想の下に作成されたるものなるを以て遠海鹽の輸入に支障を生じたる場合は之を改廢することあるべし

硝酸の製造命令公布

【〇二〇】商工省では最近硝酸の需要が増加したので此の際硝酸の製造數量に付命令するの必要を認め今般輸出入品臨時措置法に基き硝酸の製造に關する省令を廿八日公布即日實施することとなつた
 △省令
 昭和十二年法律第九十二號(輸出入品臨時措置法)第二條の規定により硝酸の製造に關する件左の通り定む
 硝酸の製造をなすものは商工大臣の定める數量の硝酸を製造す可し
 十三年度米穀現行價格適用
 【〇二〇】(大藏省發表)米穀年度は來る十一月一日より更新され昭和十三年米穀年度に這入るが農林省は例年の如く十一年産内地米を賣渡す旨發表した、尙昭和八、九、十年産米も同様現在の儘とす

政府米買受申込額

【〇二〇】(農林省發表)十月廿九日公定價格に依る政府米の買受申込左の如し
 (單位俵)

事務所	八年	九年	十年	十一年	計
東京	三〇,〇〇〇	〇	〇	〇	三〇,〇〇〇

重要肥料委員會

【〇二〇】重要肥料委員會は廿八日首相官邸に開催小濱農務局長より明年一月以降七月までの硫酸建値並本年九月以降十二月末までの石灰窒素建値決定事情に關し詳細報告各委員これを諒承したが席上石黒忠篤氏より
 元來重要肥料委員會は統制法運用に關する諮問機關として設立されたにも拘らず從來三回に亘つて開議された委員會の經過に徴するに價格決定に關し何等の諮問を受けず單に事後報告を聽取するに過ぎない、これでは委員會存立の意義がなくなる
 旨を強調し更に硫酸並石灰窒素建値決定の基準たる生産費の公表を求めた、之に對し黒田統制局長より硫酸生産費は最高七十二三圓、最低六十圓、平均六十七八圓、石灰窒素は大體六十二圓見當る旨の顯る漠然たる答覆を行つた

興銀日賣に乗出す

【〇二〇】戰時經濟體制下の生産力擴充方策として時局産業に對する金融の積極的方針が講ぜられ目下着々進行しつゝあるが其の半面に於て金融資本の産業界に對する壓力は漸次強化しつゝあり、其の現れとして農に株系昭和鑛業に對し興銀より半田實、岩田清藏兩氏が常務として乗

通商貿易

込んだが又々今回日本曹達に對し重役四名派入同社の實權は舊日曹系より興銀系に移行することとなり産業界の新興向として注目されてゐる、即ち日本曹達では廿五日重役會を開き野澤正樹、末廣幸次郎、齋藤虎五郎、入江芳之助四氏の取締役選任方針を決定來る十一月下旬の臨時總會に取締役四名増員に伴ふ定款一部變更の件並に右四名正式選任の件を附議することとなつたが右四名中齋藤氏(日銀系)を除き何れも興銀系で野澤氏は事務、末廣氏は常務に就任し其の他二名も何れも常務重役として入社せるものであり興銀が單なる經營の指導監察の域を越えて前面に乗出したことは今後生産力擴充方策の進行と共に此の種産業界に對する金融資本の進出を顯發せしむるものとして注目されてゐる

十月下旬對外貿易

▲概算【〇二〇】(大藏省發表)十月下旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	二九八,九〇〇	前旬	二九八,九〇〇
輸入	六八八,七〇〇	前旬	六八八,七〇〇
合計	九八七,六〇〇	前旬	九八七,六〇〇
輸出	三〇〇,〇〇〇	前旬	三〇〇,〇〇〇
輸入	三〇〇,〇〇〇	前旬	三〇〇,〇〇〇
合計	六〇〇,〇〇〇	前旬	六〇〇,〇〇〇

▲重要品輸出入額(大藏省發表)十月下旬に於ける重要品輸出入額左の如し(單位千圓△印減)

輸出	二,七〇〇,〇〇〇	前年	二,七〇〇,〇〇〇
輸入	三,〇〇〇,〇〇〇	前年	三,〇〇〇,〇〇〇
合計	五,七〇〇,〇〇〇	前年	五,七〇〇,〇〇〇

生糸	二,五三九	二,六八五
人絹	四,八六九	四,八六九
機械類	八,六四〇	八,六四〇
罐頭食品	四,六八五	四,六八五
絹織物	二,三三五	二,三三五
メリヤス製品	一,九〇〇	一,九〇〇
毛織物	一,一〇〇	一,一〇〇
陶磁器	二,三三四	二,三三四
綿織物	二,六〇〇	二,六〇〇
玩具	一,五七五	一,五七五
人絹糸	二,二二五	二,二二五
木綿糸	一,〇〇〇	一,〇〇〇
其他	二,四七五	二,四七五
計	二,四七五	二,四七五
△輸入	六,三〇〇	六,三〇〇
棉花	三〇〇	三〇〇
羊毛	一,八三三	一,八三三
豆类	六六六	六六六
生ゴム	一,一〇〇	一,一〇〇
バルブ	五,六〇〇	五,六〇〇
木材	一,〇〇〇	一,〇〇〇
石炭	一,〇〇〇	一,〇〇〇
硫酸	二,三三三	二,三三三
探用原料	七五五	七五五
油類	五〇〇	五〇〇
小麥	二六六	二六六
糖類	四〇〇	四〇〇
其他	一,〇〇〇	一,〇〇〇
計	六,三〇〇	六,三〇〇
尙數量左の如し(單位百斤)	三,三三三	三,三三三
輸出	二,六六六	二,六六六
輸入	一,六六六	一,六六六
地方別貿易(大藏省發表)十月下旬の本邦對外貿易地方別概況左の如し(單位千圓△印入超)	三,三三三	三,三三三
▲内地	三,三三三	三,三三三
港別	三,三三三	三,三三三
神戶	三,三三三	三,三三三
輸出	三,三三三	三,三三三
輸入	三,三三三	三,三三三
入出超	三,三三三	三,三三三

大坂	1,060,000	1,275,000	3,340,000
長崎	100,000	250,000	3,500,000
門司	1,100,000	7,100,000	3,500,000
函館	2,000,000	3,000,000	3,500,000
名古屋	6,000,000	1,000,000	3,500,000
其他	6,000,000	1,000,000	3,500,000
(種太合)	6,000,000	1,000,000	3,500,000
一月計	2,320,000	6,000,000	3,500,000
一月以	2,320,000	6,000,000	3,500,000
降累計	2,320,000	6,000,000	3,500,000
▲其他			
朝鮮	1,600,000	2,200,000	3,500,000
臺灣	1,000,000	2,200,000	3,500,000
旬計	5,000,000	5,000,000	3,500,000
一月以	3,300,000	3,500,000	3,500,000
▲合計	2,900,000	6,600,000	3,500,000
本旬	2,900,000	6,600,000	3,500,000
前旬	2,900,000	6,600,000	3,500,000
前年本旬	2,900,000	6,600,000	3,500,000
一月以	2,900,000	6,600,000	3,500,000
降累計	2,900,000	6,600,000	3,500,000
前年同	2,900,000	6,600,000	3,500,000

右は重要輸入品が略ぼ輸入一巡したのと貿易調整の効果が漸次現れて来たものと云へる、本旬重要輸出入品中前旬に比し輸出に於ては綿布、生糸が著しく振つた外概ね増加して居るが減少したものは曬干穀類、メリヤス製品並に毛織物の三品種にすぎない、一方輸入に於ては棉花の四百廿三萬二千圓の減少が目立つてゐるが前年同旬に比しても五百四十五萬四千圓の減少に當つてゐる、又羊毛にしては僅かに三萬圓の輸入にすぎず前旬に比して七十萬二千圓の減少となつてゐる、その他大體微減品目が多かつたがパルプの二百四十四萬三千圓増並に雜品の五百八十八萬五千圓増に依つて結局前旬に比し百五十九萬三千圓の微増に終つた

あるので輸入爲替管理法に基つて輸入爲替許可を通じて抑制をなすことに重點をおく方針を有してゐる、即ち臨時措置法に基つて甲種(輸入制限)品目は我國の一方的政策により制限し得る棉花、羊毛、木材の三品目に限定されてゐるが同様に新品目を追加することには目下のところ商工省側には難色があり一方乙種による輸入禁止品目の増加は金額上多くを期待し得ないといふ事情であるのみならず追加種目は相手國との貿易關係から一方的調整に困難を來すのでこれ等品目に對しては輸入爲替許可に際してその抑制の程度を強化するわけである

棉花輸入統制協會設立
 【○二】日本棉花同業會では廿一日棉業會館に臨時總會を開き昭和十三年二月以降の紡績原料棉花輸入統制に關する紡績聯合會との左の如き申合せを附議承認した

- 一 紡績及び棉花同業會は棉花輸入統制協會を組織し原料棉花輸入統制に關する一切の事務を處理す
- 一 一定期間の棉花輸入數量及びその概算、金額其他統制上の重要事項は棉花輸入統制協會に於て審議し政府當局の諒解を得てこれを決定す
- 一 同業會は毎年度輸入總數計の中六割を過去の実績により會員に對當て四割を自由量として割當を行はざること
- 一 割當基準は昭和十二年八月末に終る三棉花年度の合計とす
- 一 紡績と同業會會員との間の取引は委託契約を原則とし左記の委託手数料を受託者に支拂ふ
 - ニチフト棉 每擔 八十錢
 - 米 棉 同 六十錢
 - 印 棉 同 五十錢
- その他棉種は別にこれを定む

棉花の取引成立せる時は當事者双方

よりこれを統制協會に届け出ること、統制協會はその取引を正當なりと認めたる時はこれを證明すべき書類を發行し同業會員は政府に提出する爲替許可申請書に添附すること

- 一 正當の理由なくして同業會員が割當の全部または一部を賣却せざりし場合並に紡績會員がその割當の全部または一部を賣却せざりし場合は統制協會はその事由を審査し別に定むることにより制裁を加ふることあるべし
- 一 受渡棉花に關する一切の紛議を解決するため別に制裁規則を制定してこれを處置すること
- 一 統制協會の經費は取引の双方より一律につき金五厘の統制手数料を徴しこれを支拂すること
- 一 本申合せの有効期間は三ヶ年とす、但し同期間中と雖も棉花輸入制限が解除された時はその効力を失ふものとす

物價・労働

【○三】(二)三農經濟研究所調査) 十月九日現在本邦卸賣物價總指數(昭和六年十二月十日基準) 詳細左の如し

纖維品	105.5	105.0	105.0
金屬品	102.0	102.0	102.0
建築材料	100.0	100.0	100.0
工業藥品	100.0	100.0	100.0
肥料	100.0	100.0	100.0
燃料	100.0	100.0	100.0
雜品	100.0	100.0	100.0
總平均	100.0	100.0	100.0
卸賣及小賣物價指數比較			
九月に於ける十三都府卸賣物價指數は總平均二三・三、都府卸賣物價指數は總平均二三・六、前年同月比較は二・〇とす)			
○とす)は總平均一〇五・八にして卸賣物價に在りては前月に比し一・〇%、前年同月に比すれば二・一%の何れも騰貴を示し小賣物價に在りては前月に比し一・八%、前年同月に比し二・一%の何れも騰貴を示せり			

十三都府卸賣物價

【○六】(商工省發表) 九月中の十三都府卸賣物價概況は左の如くである

▲全國平均

本年九月に於ける東京以下十三都府卸賣物價指數(昭和四年十二月の平均價格を一〇〇とし)は總平均一二三・五にして之を前月の一二三・三に比較すれば一・〇%の騰貴を示し更に前年同月の一〇・九に比較すれば二・二%の昂騰に當る、次に八大分類別の指數を各其の前月及前年同月に比較すれば次の如し(△印は下落)

食糧品類	106.5	104.5	100.0
工業藥品類	106.5	104.5	100.0
工業雜品類	106.5	104.5	100.0
燃料	106.5	104.5	100.0
雜品	106.5	104.5	100.0
總平均	106.5	104.5	100.0

右は重要輸入品が略ぼ輸入一巡したのと貿易調整の効果が漸次現れて来たものと云へる、本旬重要輸出入品中前旬に比し輸出に於ては綿布、生糸が著しく振つた外概ね増加して居るが減少したものは曬干穀類、メリヤス製品並に毛織物の三品種にすぎない、一方輸入に於ては棉花の四百廿三萬二千圓の減少が目立つてゐるが前年同旬に比しても五百四十五萬四千圓の減少に當つてゐる、又羊毛にしては僅かに三萬圓の輸入にすぎず前旬に比して七十萬二千圓の減少となつてゐる、その他大體微減品目が多かつたがパルプの二百四十四萬三千圓増並に雜品の五百八十八萬五千圓増に依つて結局前旬に比し百五十九萬三千圓の微増に終つた

肥料類

八月九月十月十五日十五日十五日
△小賣物價總指數 (昭和六年十一月十五日基準)
一三六・一 一三六・一 一三六・一

東京十月卸賣物價保合

【○言】(東京商工會議所調査) 十月の卸賣物價は時局を背景とした消費節約機運の浸潤と暴利取締令の強化とに壓迫されて前月の反復傾向も押へられ保合となつた、本所調査の東京に於ける十月の重要商品卸賣物價指數(昭和五年平均基準)は總平均に於て前月と保合の一四八・九となり前年同月よりは二割三分五厘の騰貴となつた、類別指數では前月より低落したものが三種に對し騰貴は六種を數へ燃料の九分高を筆頭に穀物の二分九厘、肥料の二分五厘、建築材料一分四厘などが注目される、下落したものは織雜品二分五厘、燃料品一分九厘、工業藥品七厘である、燃料は需要季を控へてある上に木炭が特殊需要を反映せる産地高から二割四厘、コークスは原料炭の不足及値上りで一割七分二厘、石炭も炭坑夫出征等で出炭減少のため八分九厘騰貴した、穀物中では小麦の割増需要増に因る一割一分三厘昂騰、大麥の馬糧買上に基づく九分九厘騰貴、其他の騰貴品では蠶表の一割二分、馬鈴薯の九分三厘、モスリン八分四厘、揮發油八分三厘等があり、下落した中では鉛の七分九厘、生糸八分六厘、屋根瓦六分七厘、半紙五分八厘、晒水綿五分六厘、糯米五分四厘等が目立つ、國內品と國際品との關係では國內商品が前月より九厘騰貴したのに對し輸出入商品は矢張り八厘騰貴したが、輸出商品は一十二厘方下落した、總括して調査商品八十品目中騰貴品は卅一品、下落品廿三品、保合廿六品となつてゐる
△十月重要商品卸賣物價指數(昭和五年

平均基準△印下落

類別 十月 前年比較 同月比較
總商品指數(合計) 一〇九・九 〇・三 〇・五
穀物(七品) 一〇三・〇 〇・〇 〇・〇
食料品(六品) 一〇六・〇 〇・〇 〇・〇
織雜品(三品) 一〇三・六 〇・三 〇・四
建築材料(五品) 一〇六・五 〇・一 〇・七
工業藥品(五品) 一〇〇・一 〇・〇 〇・五
肥料(四品) 一〇四・三 〇・二 〇・一
燃料(五品) 一〇四・〇 〇・〇 〇・九
其他(八品) 一〇六・一 〇・〇 〇・六
國內商品(五品) 一〇四・四 〇・〇 〇・五
國際商品 〇・〇 〇・〇 〇・八
輸出商品(三品) 一〇三・六 〇・三 〇・九
輸入商品(三品) 一〇四・四 〇・〇 〇・三

鋼建値引上げ

【○言】卅日入電ニューヨーク、ハムブルグ向相場は變らず乍ら内地産鋼水曜日は同日鋼建値を百料につき七圓四十五錢方大中引上げ百七圓十錢と改訂した、右は最近の市中相場は品運傾向顯著の爲め百四十圓(ノミナル)を完全に維持してゐるので従來の換算方法を變更して米國內電氣鋼標準相場を基準としたが故である
◇
九月中東京労働賃銀
【○言】(東京商工會議所調査) 九月中の東京労働賃銀指數(昭和十年平均基準)左の如し
△九月労働賃銀指數(昭和十年平均基準△印下落)

業種別

九月 前月比較 前年比較
織維工業(七種) 一〇一・一 一・三 一・三
金屬工業(四種) 一〇〇・〇 〇・八 〇・八

市場

機械器具工業(續) 三・七 一・五 一・四
窯業(五種) 一〇〇・〇 〇・〇 〇・八
化學工業(六種) 一〇二・八 〇・四 〇・八
食料品工業(六種) 一〇一・一 〇・一 〇・〇
被服及身業(一種) 一〇二・三 〇・三 〇・八
印刷製本業(一種) 一〇五・五 〇・〇 〇・九
印刷製本業(一種) 一〇九・九 〇・〇 〇・三
土木建築業(七種) 一〇七・七 〇・一 〇・六
仲仕(及) 二六〇・〇 〇・三 〇・五
日傭人夫(一種) 一〇一・〇 〇・四 〇・一
總平均(七種) 一〇一・〇 〇・四 〇・一

全國株取聯合大會

【○言】第十八回全國株式取引所並に取引員組合聯合大會は廿三日午前東棟講堂で開催取引所聯合大會は格別議案もなく時局に關し意見の交換を行つた程度であるが取引員組合聯合大會は東京組合提案の第一、第二、第三號議案を附議した、即ち
第一號 非常時局下に於ける市場擁護對策の件は原案の主旨は滿場異議なく承認されたが本案は本大會の骨子を爲すもので頗る重大なる問題なりと議論あり結局委員組合に於て原案に基き強固なる決議案を作製の上之れを一般に表明するに決し
第二號 郵便を以て依頼したる場合に於ける株式名義書換へ取扱統一要望の件
第三號 記名株券の善意無過失取得者保護徹底の件
は異議なく可決
第四號 實物買買に對する移轉課税に關する
件は取止めとなつた
【○言】全國株式取引所聯合大會並に同取引員組合聯合大會に引續き廿三日午後

より開かれた株取聯合會及同取引員組合聯合議談會の結果非常時局下における市場擁護對策問題に次の如く決議した
△決議
現下非常時局に鑑み我々業者は國策に順應して如何なる艱局に立つも絕對に市場を擁護し以て證券報國の誠を効さんことを期す
新東百五十圓臺に躍進
【○言】上海戰局の一大轉換を傳へて前日來戰捷氣分を漲らせて來た株式市場は廿六日には更に隨行鎮の陥落、大場鎮の一角奪取に隨いで地中海を繞る歐洲情勢の再險惡化等を傳へて彌か上にも買氣を助長し短期新東株は後場に至り遂に百五十圓の關門を突破し一圓五十錢まであり七月中旬支那事變勃發し下げ相場に入つた當初の値頃に還元した譯で五十圓臺上には實に四ヶ月ぶりである

東西綿糸取引所受渡細目決定

【○言】東西各棉糸取引所では業務規定の變更に伴ふ受渡細目を左の如く決定する十一月一日より實施することとなつた
一 受渡又は受渡品検査の結果支障を生じたる場合には取引員組合に設けられたる受渡裁定委員會の處理に一任し、受渡裁定委員會の處理に對しては一切異議の申立を爲さないこと
二 受渡を爲さんとするものは當月期納會日の前日午後二時迄に其數量を取引員に申出づること
三 渡品に對する受方及其數量は受渡裁定委員會に於て抽籤を以て定めらるゝこと
四 受渡中支障を生じたる部分に對しては受渡裁定委員會に於て定めたる價值を以て轉賣買戻を爲すこと

委員會並に取引員總會を開き棉花清算取引問題に關し種々協議の結果現行制度の下に棉花清算取引を續行する時は到底圓滿なる受渡を行ふことが不可能であるとの見地から廿二日より十一、十二、一、二月限の新規買買を停止し現在の建玉は取引員相互に自製して解散を行ふことに決定した
標準價格綿取市場對策
【○言】最高標準價格決定とともに各棉糸取引所では市場の自治的對策を講究中であるが東京側は廿四日商議員會を開催し左の成案を得大阪、名古屋側と合議の上主務省の認可あり次第實施することとなつた
一 證據金引上げの件
本證據金並に定時、臨時割増、委託證據金を全般的に引上げること
一 建玉制限の件
一店につき買買の相殺殘玉五二萬圓を超過することを得ず
一 受渡制度改正の件
從來は綿糸のみに請求検査を認めたが今後はチーズ卷糸にも適用すること

大阪棉花三月限以降清算復活

【○言】(大阪電話) 大阪三品取引所では現在棉花清算三月限以降の立會を中止してゐたが綿糸棉花の最高標準價格公定により之が立會復活の氣運に立ち至つたので廿六日午後一時から綿糸棉花商議員會を開催協議の結果來る十月一日より棉花清算取引の三、四、五月限の新辦發會をなすに決定これに伴ふ業務規定の變更に關しては取引所側に一任することとし左記具體案を以て當局に折衝の上正式決定することとなつた
一 買買玉の制限
一 期近増證據金の徴收

大阪棉花新規買買停止

【○言】三品取引所では廿一日棉花對策

社 會

文 化

女子青年團歌當選決定

【一〇三】大日本女子青年團では清純な歌謡を懸賞募集したが此の程歌選の結果影山早恵子さん(高知縣)の作が一等當選をみた

女子青年團當選歌詞

影山早恵子作

(一) 空はひろく 微風小風 生命みなぎる光を浴びて 茂る若木は乙女の姿 伸びよすく〜どこまでも

(二) 若も緑の若蔭木蔭 深山さくらの花片乗せて 惹きぬ清水は乙女的心 清く湧け〜どこまでも

(三)

荆棘踏み分け山路野路 肩を並べて〜行く ゆくて明るい乙女の希望 若きこの道どこまでも

米加入婦人教育家來朝

【一〇四】昨年夏米國太平洋岸ハイ・スクール女教員を招聘して約一ヶ月に亘り内地鮮満各地を視察旅行せしめ我國情宣傳上非常に好成绩を得た國際觀光局では本年は特に時局に動せざる本邦の實情に對する海外の認識を深めるため廣く全米及加察陀よりハイ・スクール女教員九名を選抜招待し約四十日に亘つて内地各地を視察せしめることとなつた、一行は二班に分れ第一班六名は來る廿四日午前六時横濱入港の郵船太平洋丸で來朝したが第二

班三名は同廿七日横濱着各地の文化施設を視察して十二月二日に出帆歸國の途に就く預定、女教員視察團トリスト女史は語る

約四十日の預定で各地を視察します、米國の兒童は日本人は親切な禮儀正しい國民であると言ふ考へを有つてゐますが戦争には非常に感傷易く日支事變に關心を示してゐます、事變に關する支那製のマニニウスや寫眞はテリミラー紙上に現れた慘虐な寫眞等は明かに違つたものであることが一般に分つてゐました、出來るだけ日本の事情と主張を隠して歸り米國の先生方や生徒達に實情を話してやりたいと思つてゐます

東郷元帥を市へ寄附

【一〇五】東郷元帥が多年住居せる麹町區六番町の私邸は今回東郷元帥記念會から東京市へ寄附される事となり廿八日の市會へ提案正式受領を決定した、寄附された東郷邸は面積九百一十坪、建物延坪二百卅六坪、土蔵廿二坪あり市公園課で管理し老元帥が住んでゐた調度は一切そのままとして永久に保存し一般に公開し元帥の遺徳を傳はせる

米人經營三校廢校

【一〇六】盟に神社不參拜問題より端を發し朝鮮ミツシオン會は朝鮮に於ける教育事業より手を引く前提の下に全鮮同盟會經營學校の廢校を決定したるが最近アメリカの傳道局より京城崇實專門、崇實中學校、崇實女學校の三校を廢校せよとの忠告に接したてのミツシオン會では廿九日崇實中學、崇實女學校兩校に對し廢校申請の手續を執つた尚崇專のみは大同續業社長李鍾禹氏が廿廿萬圓を提供繼承することになつた、これによりアメリカの北長老派は朝鮮に於ける教育事業より全面的に手を引いた譯である

全アジア民族青年大會

【一〇七】非常時局下に第三回を迎へた全アジア民族青年代表大會は青年救國、全アジア民族精神聯盟、東京市の土曜會、一日午後六時から日比谷公會堂に開會、土曜會代表松本平次氏の開會の辭に始まり來賓末次信正大將、頭山滿齋、本多熊太郎氏等の祝辭について中央アジア民族代表團々教徒會長クルバンカリー、シベリア民族ボロチコフ、ヒリツピン民族ラモス、北支那民族博悅、蒙古民族篤多博、滿洲民族允宗翰、印度民族國民會議代表サハイ、シャム民族ニコライオン、アファガニスタン民族アブドラジャンの諸代表が交々起つて現時局に對するアジア民族の覺悟について熱辯を振ひ十時散會した

裁判・警察

神兵隊事件準備公判

【一〇八】昭和八年夏昭和維新を斷行せんとして我國現刑法制定以來最初の内亂諷範罪に問はれた愛國勤王黨中央委員辯護士矢野辰夫(○)齋藤陸軍中佐佐田鏡之助(○)兵等五十四名にかゝる所謂「神隊長」事件の大審院特別裁判の準備公判は廿一日午前十一時十五分から大審院新館四階の大會議室に於いて宇野裁判長、岩村次長池田兩檢事係りで非公開會に開廷された

神兵隊第一回準備公判

【一〇九】神兵隊事件の第二回準備公判は廿六日午前十時十分大審院新館樓上大會堂で特別裁判部宇野裁判長(陪席沼日下、駒田、吉田、補充久禮田の五判事)係り岩村次長、池田兩檢事干與で非公開會に開廷この日回不參の元次城縣布川町長小池銀次郎氏(○)と先頭の殺人事件で豫審中の中村武吉(○)の兩名に對し豫審決定の公訴事實につきその認否を訊し兩名とも「來るべき公判延に於て一切陳述しない」と即答を避けた模樣で僅か廿分で同十時半開廷、尙これが神兵隊被告五十四名中事應懸召者松下方一、橋本利夫(○)澤次雄の三名事故による者白井為雄、町田專藏の二名の準備公判を省略し來る十一月九日から本公判が開廷

平賀周氏等控訴判決

【一一〇】昭和住宅建築株式會社社長元石川縣知事、元代議士平賀周氏等にかゝる許欺事件に對し廿一日大阪控訴院高野裁判長より左の如く判決言渡しがあつた(○)懲役八ヶ月(○)デテ執行猶豫

平賀 周(一)

△同一年六月(未決通算本刑相當日數)
山部 竹藏(一)
田畑 完藏(一)

前岡山醫大事務官の判決

【一一一】岡山醫大建築懸獄事件に連座した元岡山醫大事務官前京大醫務局事務官東京市芝區西久保一丁目二會社重役横田

春吉氏(○)に對し廿二日岡山地方裁判所

小林裁判長から求刑通り懲役八ヶ月、執行猶豫二ヶ月の判決言渡しがあつた

茂澤市議等の判決

【一一二】去る三月施行の市議選舉に冤節區から立候補した市議茂澤茂富氏(○)並に同派の選舉違反事件は東京刑事地方裁判所西久保裁判長、深山檢事係りで審理中廿六日午前の通り判決言渡しがあつた

△懲役三月(未決日通算)
市議 茂澤 茂富(一)
△罰金二百圓 橋内 東三(一)
△同八十圓(追徴金廿圓) 谷田貝時次郎(一五)
△同卅圓(同十圓) 藤田 政章(一七)
△同五十圓(同五圓) 佐野 茂(一九)
△同五十圓(同廿圓) 中村傳次郎(二一)
△五十圓(同廿圓) 小池 英一(二三)
△同廿圓(同五圓) 大庫文次郎(二五)

田中代議士に求刑

【一一三】昨春の總選舉に東京第六區から立候補した政友代議士前府會議長田中源氏(○)並に元代議士中島守利氏(○)等同派の投票買収にかゝる選舉違反事件は東京刑事地方裁判所第八部藤山裁判長遊田檢事係りで審理中のところ廿七日午後三時半左の通り檢事の求刑があつた

- 懲役十月 代議士 田中 源 (二)
- 同一年二月元代議士 中島守利 (六)
- 同八月源氏兄弟 田中 梅吉 (四)
- 同六月府議 野口辰五郎 (四)
- 同上 木村 元吉 (一〇)
- 罰金千圓 府議 宇田川政輔 (六)
- 同八百圓 富野夏平次 (五)
- 同六百圓 市議 茂澤 茂富 (五)
- 「富士」衝突事件責任者に判決
- 【一一四】岡山縣廳内における特急富士の追突事件の責任者岡山驛元信誠手足田鬼

人(○)の業務上過失汽車破損並に致死事
件について廿九日岡山地方裁判所小林裁
判長より禁錮七ヶ月の判決言渡があつた

荏井代議士に罰金三百圓

【○二七】今春の市會議員選挙に豊島區か
ら立候補した山梨選出代議士荏井重治氏
(○)にかゝる選挙違反事件は東京刑事地
方裁判所小泉裁判長係りで審理中のごと
ろ廿九日罰金三百圓(求刑懲役二月)但
し公民権を停止せよとの判決言渡しがあ
つた

松田代議士に無罪の判決

【○二八】大阪第六區選出民政黨代議士松
田竹千代氏一派八名にかゝる選挙違反事
件は豫て大阪控訴院高野裁判長係りで審
理中であつたが卅日松田代議士に對して
犯罪の證據不充分的を以て無罪(一審
罰金五百圓)の判決言渡があつた、その
他の被告も寛大な罰金刑が言渡された

塙善橋墓頭面に面會

【○二九】去る十七日神嘗祭の佳節に假出
獄の恩典に浴して豊多摩刑務所を出所し
た五・一五事件民間側愛郷塾生塙五百枝
(○)三名は一旦郷里茨城縣下に歸つたが廿
七日午前打ち連れて上京恩師である愛郷
塾長塙三郎氏を小宮刑務所に訪れ特別
の計りで面會を許され四年振りで感激の
對面をした

鶴野洲死刑執行

【○三〇】昭和十年十一月廿一日淺草區警
門前明治製菓喫茶店で恩師の淺草柳北小
金校長増子菊善氏(○)氏を流行薬で毒殺現
金三千餘圓を取つた淺草區千束二ノ二九
五鶴野洲武義(○)に於ける強盜殺人未遂
事件は昨年八月廿三日大審院で死刑の確定
判決を受けてゐたが廿六日午前九時東京
拘置所に於いて死刑を執行され十五分餘

で絶命した、これは東京拘置所に於ける
最初の死刑である

京大編纂を事件報告

【○三一】京都府刑事課で摘發中の京大編
纂事件に關連し松井京都檢察正は廿九日
朝上京午前十時半大審院に泉二檢事總長
を訪問岩村大審院次長、横田大審院檢事、
本省側から大竹書記官列席の上松井檢察
正から現在までの事件の経緯に就いて一
時間半に亘り詳細報告をなした

北海道水産疑獄擴大

【○三二】去る八月中旬來警視廳捜査二課
石毛警部補が摘發中の太平洋合同離陸株
式會社重役等の背任横領事件は廿八日北
海道廳水産課長新井藤一郎札幌市水産課
長大尾紀義兩氏の召喚によつて愈々事件
擴大されるに至つた同事件は本年八月上
旬右會社の重役八木角藏外一名より同じ
重役の植島直次郎氏に對し昭和十一年秋
親會社たる日本産業株式會社より事業資
金として百萬圓を借入れたのを植島氏が
約四十萬圓消費したとの背任横領に關す
る告發に端を發し警視廳では初め植島氏
等を召喚して取調べた所右金額中十萬圓
を更に八木角藏氏も消費してゐる事實が
判明摘發の手は逆轉して告發者の八木氏
に延びこの兩氏の取調べの結果北海道方
面に於ける同業者間の幾多の醜取引、官
吏との贈賄賄事等の端緒が明るみに出た
即ち前記百萬圓の殘額使途を兩氏に就い
て追求めた所此の中四十萬圓は昨年度の
運轉資金として使用された結果年度末六
十萬圓といふ驚くべき利潤を見るに至つ
たが此の百萬圓の中六十萬圓を既に檢舉
されたブローカー一由一夫の手を通じて
今回檢舉された水産課長の買収運動に
流用した、事が判明した兩氏の横領と疑
疑される事實は前記會社が豫て所有する
根室、釧路太平洋洋岸釐漁區は元來夏季漁

業禁止のため今年度より利益の多い夏季
漁業許可を得るべく本年始めから前
記兩水産課長に懇願その他の手段で猛運
動を行つた結果遂に許可を得たといふ事
あり、大尾氏が前任の根室支廳水産課長
時代の取引といはれてゐる

新井水産課長留置

【○三三】太平洋合
同離陸株式會社重役等の背任横領事件を
繞つて釐職の疑獄で檢舉された北海道廳
水産課長新井藤一郎氏(○)及び道廳拓殖
殖民課長大矢純義氏(○)は卅日午前五時
卅五分上野驛着列車で出張した警視廳捜
査二課石毛警部補、加藤部長刑事、山口
懸内刑事に誘送され直ちに警視廳特別調
査室で石毛警部補の取調べを受けた、事件
の内容は前記會社が夏季漁業禁止されて
ゐる根室、釧路の釐漁區の漁業許可を
得るべく本年始めから大矢氏に數千圓
新井氏に約一萬圓を贈贈つて遂に夏季漁
業許可を得たと云ふ疑獄によるものである
が新井氏は更に東京地方検事局深川檢事
の取調べをうけ警視廳に留置された

黒木廣島高師教諭起訴

【○三四】元宮崎縣視學官、宮崎縣立宮
崎高等女學校校長で現廣島高等師範學校教
諭黒木究氏(○)は宮崎縣教育廳に連坐
して取調べを受けてゐたが前宮崎高等女學
校教頭阿部本五(○)氏と共に校友會費の
横領事實が明白となつて卅日午後二時業
務廳として起訴宮崎署に留置された、
又縣立都ノ城中學校教諭三原勝(○)氏も
贈賄罪として起訴された

御木本隆三氏留置取調

【○三五】ラスキン研究家として知られ
た御木本幸吉翁の長男隆三氏(○)はラス
キンへの心酔と馴れぬ事業から巨額の借
財を生じ遂に去る六月自ら經營してゐた
高級喫茶店ラスキンホール他二店を閉鎖
し後事を海野靜士に託して逃避の生活

に入つてゐたが遂に債權者からの詐欺の
告訴により廿一日朝遊各區松濤六六の自
邸より警視廳捜査二課に召喚留置され廿
二日も取返詐欺の疑疑により社警部の取
調べを受けた、同氏がラスキン研究に没
頭し約三ヶ年に亘つて資産湯湯盡後背負つ
た借財は實に百五十萬圓の多額に上り今
同警視廳に提出された告訴は昭和商事合
資會社代表社員松岡清次郎、北海道鑛業會
社重役高橋良藏氏外一名の分五十萬圓で
ある、同氏が借財した債權者は此の外廿
餘名百餘萬圓に上つてゐる

詐欺外人逮捕

【○三六】神奈川縣外事課では去る廿二
日箱根宮ノ下に投宿中の自稱ニューヨーク、
タイムス極東特派員ウィリアムダグ
ラス(○)を檢舉取調べたところ右は上海
ギヤングのカナダ人で F・J・R・U・T
H E R F O R D で事變勃發以來甘汁
も吸へないところから去月廿五日頃英國
貨物船で大阪へ航航して來たものとニ
ューヨークタイムス東京支局を設置するこ
ととなつたと稱して横濱市中區山手町米
國人某氏から五百圓を詐取したのを(○)
め大阪、神戸、東京、横濱等で五名の外
人から合計六百餘圓を詐取その他數名の
外國婦人に桃色ギヤング行爲をしかけて
ゐたことを自白目下渡邊警部補が取調べ
中大が旅券がないので近く上海へ送還さ
れる

社 會

優秀犬競技大會

【○三六】軍用大協會主催優秀犬競技大
會は廿四日午前八時習志野原で開催、全
國卅四支部の精選をパスした優秀犬廿七
頭は第二者足跡追及及び母寄物品監視、襲
撃、服從作業者の四種目に亘つて競を競ひ
人間にも勝る活躍を發揮した
一席 リリー(札幌支部)
札幌市南四條西八丁目
二席 シポト(神奈川支部) 小田 茂
三席 パルー(姫路支部) 鎌田 修一
四席 日山(北海道支部) 鎌田 修一
五席 アサダ(千葉支部) 小出 巖雄

善行警官表彰式

【○三七】板橋署福永末吉警部補以下九
十一名の善行警官表彰式は廿五日午前
十時から警視廳五階第一會議室で行はれ
た

島津ハル子女士退院

【○三〇】昨年八月廿六日警視廳に檢舉
された男爵島津忠九氏は母島津島津下目
黒四の九一八元女官長正五位勲四等島津
ハル(○)女士はその後病狀異常者として
松澤病院に收容加療中であつたが最近病
氣も著しく快方に向ひ廿七日退院府下豊
多摩郡三鷹村にゐる次女一隊泰子方に身
を寄せた

江澤少年トルコへ

【○三三】駐日土耳其大使館附武官シユ

靖國神社例大祭
【○三三】護國の英靈を祀る靖國神社秋
季例大祭は廿二日とも厳かに開始され
たこの日午後二時陸海軍兩省掛賀 賀茂
宮司以下祓所に参進先づ嚴肅なる清飲の
儀が行はれた、廿三日は午前九時勅使小
出英廷掌典の参向次いで秩父宮、閑院參

テニ・テルデルヒュン大佐のボーイとして勤務その前途を囑望され同大佐が今回参謀本部付の要職に榮轉したのを機會に土耳其に同行されることになつた大佐は長生郡西村生れ近澤美喜雄君(ちは大佐夫妻と共に卅日午後三時歐洲航路照國丸で神戸を出帆土耳其に向つた、江澤君は約五ヶ年間忠實に働いてゐる中子供のない大佐夫妻にその人物を認められ、日土親善の一助にも同國の教育を受けるため土耳其に同行されたものである。

大洋丸入港

【三〇二】郵船大洋丸は廿四日午前六時ホノルルから横濱へ入港したが同船には日本庭球協會で招聘したドイツ選選手フオン・クラム、H・ヘンケルH・クラインシュロート三君及び女流選手M・ホルン嬢の一行我々選選手山岸次郎、中野文照兩君日支事變に對する我國の正しい立場を實地に觀せるため觀光局が招聘したアメリカ各地の女教員視察團一行六名、藤澤辰雄打合せに渡米した警視廳衛生部谷口保健係長、京都帝大教授本庄榮次郎氏等賑やかな顔振れであつた。

橋名丸入港

【三〇六】郵船歐洲メーラ橋名丸は廿八日午前七時歸朝者九十餘名を乗せて神戸に歸着した重なる船容はパリーの列國議員同盟會出席の貴族院議員渡邊千冬子バリの國際ペンクラブ大會へ出席したのち佛伊の議演行脚を行つた有島生馬氏歐米經濟使節團員福島喜三郎氏、ロンドン駐劄商務參事官兼總領事松山置二郎氏女子大學校長井上秀子女士、名古屋醫大岡田清三郎教授、三菱製紙高砂工場長石川盛次氏等である。

秩父丸入港

【三〇五】郵船秩父丸は廿九日午前六時ホノルルから横濱に入港した、同船では

歐米經濟使節團長門野重九郎氏夫妻外國員鈴木祥枝、川添清男、薄田圭一の三氏前オリムピック大會競技部長東京大會組織委員會競技技術顧問ワナー・クリンゲンベルグ氏、汎太平洋婦人會議代表松岡久子女史、婦須賀正隆侯、日本ガール・スカウト代表櫻井澄子嬢等の外ハワイから遙々從軍者婦を志願して歸國の五十四歳の小田百世夫人等があつた。

東京女子師範生遭難

【三〇三】東京市小石川區竹町府立女子師範學校二部一年生百十二名は野中、宮内、大森三教諭引卒の下に廿二日午前四時四十分甲府驛下り列車で昇仙峽身延探勝修學旅行に入甲同日午前七時變のバスで御嶽昇仙峽に向ひ同十時頃天神森から徒歩で約二キロの地點にある山梨縣西山梨郡千代田村地内の羅漢寺附近で記念撮影をするにと約八十名の女生徒が荒川の激流に架けた吊橋鐵橋の橋上へ並んだ別那その重畳に堪へず橋を支へてあつた鋼鐵の板が抜けアツと云ふ間もなく女生徒八十餘名は橋詰共高廿二丈の河中に墜落現場は阿鼻叫喚の女群の修羅場を現出したこの日恰も羅漢寺より約一丁先で演習中だつた甲府陸軍病院の看護兵三十餘名が急を聞いて駆けつけ勇敢にも河中に飛び込み岩石に身體を打ちつながら水浸しになつて巧妙なる聯絡を保ち女生徒を救ひ出し折柄救援に駆けつけた古澤、船泉兩消防組員は傷の痛みと寒さに身を震はしてゐる負傷者に外傷法被等を着せ現場で應急手当を加へた後負傷した女生徒をリヤカーに乗せて天神森原屋旅館に先づ收容看護生課から應援手當を受けた上午後二時までに自動車を乗せ全部甲府市錦町縣病院に收容したが重傷者は二名輕傷者は二十餘名である、尚ほ難

に自動車で一先づ遊覧を打ち切り現場を變甲府驛前の清水屋旅館に落付いた

立山丸試運轉中の構事

【三〇三】陸運函館トックに於て建造中の北日本汽船立山丸(二八五〇トン)はこの程竣工廿三日函館港沖合にて試運轉中午前十時半頃突然排氣管が爆發し一等機關士小野岸雄氏は即死浦賢トック技師鈴木由松外三名は重傷を負つた

京濱電車の大構事

【三〇二】廿七日後五時四十分頃西下の〇〇列車見送りのため横濱市神奈川區青木橋横濱驛間の京濱軌道内に見送人の群集が熱狂中京濱電車軌道内に溢れてゐる折柄品川線下り京濱急行一三一(運轉手高橋澄、車掌橋田藤太郎)が突入して即死廿五名、重傷三十四名を出した、青保安課より谷口課長等が現場に出張して取調めたが現場附近は列車場遂に便利な場所であるところからこれが見送りの群集は常に高さ一米の柵を越えて京濱電車軌道内に立つてゐたもので構事當時は通行の列車には白洋令支配人五十風健二氏子息植生君が乗車し又附近魚河岸よりの壯途に就くものも多敷乗車してゐたのでこの見送のため難容を極めてゐたところへ電車が突入したものである

P.C.L.撮影所の火事

【三〇三】廿九日午後六時廿七分世田谷區喜多見町一〇〇P.C.L.撮影所内俳優部屋から發火、木造三階建二百五十坪の同部屋と隣接の木造平家建二百坪の小道具部屋を全焼して同七時鐘火した、燒失した建物は何れも十日程前に竣工したばかりで損害は五六萬圓による見込である

計

▲高橋欽哉氏(三〇三) 元民政黨代議士高橋欽哉氏は腸溢血で卒倒爾來自宅で加療中であつたが廿一日午前十一時廿分途に逝去した享年七十二

▲上田萬年博士(三〇三) 帝國學士院會員、東大名譽教授、文學博士上田萬年氏はかねて病弱のため小石川區籠籠町一六一の自邸に於て入澤博士、村上圭治醫の治療を受けてゐたが廿六日午後七時五十五分途に逝去した、享年七十一、我國文學界の權威として令名があつた

▲横光大佐(三〇三) 東京帝大配屬將校横光秀雄大佐はかねて膽石病で帝大病院入院加療中であつたが廿九日夜遂に逝去した享年四十八

オリムピック

事務總長外相と懇談

【三〇三】永井組織委員會事務總長は廿二日午後外相官邸に於て開催された外務省主關部の最近の國際情勢に關する懇談會に出席したが散會後廣田外相とオリムピック東京大會に就き種々懇談を遂げ永井總長は飽く迄實實剛健をモットに開催準備に努力した旨を述べた所があつたがこれに對し廣田外相も賛意を表した

日本の認識を深めよとの忠告

【三〇三】日支事變の特殊狀態下に於いて瀛にオリムピック東京大會開催問題に關し中止說等が海外に満布され世界のスポーツ界を混亂させたがこれに對し我國では狀勢如何に拘らずあく迄これが開催に邁進することに決しオリムピック東京大

會組織委員會永井事務總長の聲明書を以て海外に呼びかけこれが誤解の掃蕩を期すると共に内に各方面の施設促進に懸命となつてゐるがこの時に當つて日本陸上競技聯盟の在ニューヨーク・アタツシ澤田一郎氏は廿七日東京大會組織委員宛書を寄せて我國に最も關聯深き米國の其後の動向を詳細に傳へ我國の大々的決意をうながして來た、これに依ると「米國一般から受ける印象は其後更に悪化の傾向を辿り國際情勢の急迫と共に東京大會中止說、宗教、社會並びに勞動團體に依る日貨不買運動すら起しつゝある現状であり一般民衆の感情、輿論を融和し我國の態度を醸成する爲めにはスポーツに關し多大の興味を持つ一般民衆が例外なく眼を通す新聞運動欄に東京大會開催方針を積極的に力説すると共に目下の實情に即し在京外國新聞通信特派員等と緊密なる連絡を取りこれが宣傳につき至急取計はれたし」との希望を述べ來た、これに對し組織委員會ではその勢を多とし永井事務總長の名を以て早速謝儀を送ると共に馬場内務、廣田外務、賀屋大藏、木戸文部の四關係大臣、次官及び徳川組織委員會々々長初め濹納、副島の三I.O.C.委員等へこれが書面のコピーを送つて内容を傳へると共に早速これが實情に即して善處することとなつた

ク技術顧問來朝

【三〇三】東京大會組織委員會技術顧問前ドイツ組織委員會競技技部長ワナー・クリンゲンベルグ氏は廿九日午前八時横濱入港の秩父丸で來朝關係者多數の迎出を受け電車で午前十時入港したが船中左のメッセージを發表した

△クリンゲンベルグ氏聲明

有史以來初めて世界青年の大觀典たる近代表オリムピック大會が照細に於て儘き

れんとしてゐる、此の事は、一八九四年故
 ビニール・ド・クーベルタン男によつて復
 活されたオリンピック競技の有する理想
 に對する日本の偉大なる貢獻を認識し併
 せて各國の日本に對する深厚なる信頼の
 情を物語るものである、現在國際オリ
 ンピック委員会に加入してゐる六十一ヶ國
 のうち、國オリンピック委員会は来る一九四
 ○年東京に於て開催するべき第十二回オリ
 ンピック大會の組織委員會と力を合はせ
 以て公平真正なるスポーツマンシップ及
 び眞個のアマチュアリズムの理想に對す
 る新世界を作らんとしてゐる、来るべき
 第十二回オリンピック大會が高遠なる人
 類理想の本據地として世界に知られてゐ
 る日本國民によつて普遍的國際精神と特
 異なる日本文明の雰圍氣に融合せしめる
 ことは國際オリンピック委員会の衷心か
 ら希望し祈願するところである、予は去
 る六月ワルソーに於ける國際オリンピッ
 ク委員會後世界各地に於ける競技聯盟書
 局者を訪問し打合せを了し一九三六年度
 伯林大會に於て得たる經驗に基き東京大
 會の競技プログラム及び競技設備に關す
 る世界各競技聯盟の希望を携行して來た
 今回の支那事變は全世界に各種の反響を
 呼び起し種々の流言も行はれてゐる様で
 ある、然し日本人の堅忍不拔、三擧不屈
 の精神はあらゆる困難を排除し三年後の
 東京オリンピック大會の成功を目指して
 萬般の準備に邁進しつゝあるものと堅く
 信じて疑はない、之が引いては日本の偉
 大さを中外に示し現下の情勢を好轉せし
 むる所以であらう、第十二回オリンピッ
 ク大會は東京市に委託されたものである
 ががが成功に對する名譽は日本國家及び
 日本國民に歸するものであることは贅言
 を俟たない、予は國際オリンピック委員
 會の希望に従ひ伯林に於ける昨年度の第
 十一回オリンピック大會技術指導者とし

ての經驗を第十二回オリンピック大會組
 織委員會の利用に供し之に關する國際關
 係の圓滑化に協力する事を喜びとするも
 のである、予は日出づる國の首都東京に
 全世界の青年を集めるオリンピック大會
 に對し忠誠と奉仕の精神を以て一任任務
 を負さんとしたものである

▲ク氏關係方面に挨拶廻り 【〇三】東
 京大會組織委員會技術顧問ワナー・ク
 リンゲル氏は廿九日午前十時半入京
 直ちに虎の門清輝ビル内事務總長室に永
 井總長を訪問來朝挨拶の上種々懇談を遂
 げ文部省、東京市、嘉納翁、徳川會長、
 副島伯等、歴訪して來朝挨拶をなし神宮
 大會を見學した

競技部委員會議諸事項を協議
 【〇三】競技部委員會議を廿二日午後五時
 から清輝ビル内事務局で開催、郷部長以
 下各委員出席諸般の報告あり左の協議を
 行つた

△協議事項
 東京大會規約第一版收條大會競技日程の
 件を上提しハンドブックに記載すべき事
 項に就て協議競技團體として決定を要す
 るもの並に希望意見あるものは之が提出
 をなすこと、尚ハンドブックは日、英、
 獨、佛、伊、西の六ヶ國語のものを行す

一 出場申込期日は五週間前
 一 記載すべき國內競技團體役員名の範
 圍の限定及び各國の團體名如何
 一 體操に關してクリンゲベルク氏から
 女子競技は取止めの意向の報告に接せ
 りよつて女子競技は取止めるや
 一 射撃は廿五米及五十米の兩種にすべ
 きや

一 近代五種は關係五團體（陸上、水上
 馬術、射撃、フェンシング）に於て決
 定すること

【〇三】第五回オリンピック冬季札幌大
 會ボツアスレーコース建設の設計の爲め
 獨逸より招聘された斯界權威ツェンチ
 ツキー氏は夫人同伴で過般來帯札幌地調
 査中であつたが廿一日午前十時廿五分上
 野驛驛列車で歸京山王ホテルに落ち付い
 た卅日神戸解纜の郵船照國丸で歸國する

ザバラ選手参加制止通告
 【〇三】國際陸上競技聯盟から去る十月
 十一日付で日本陸上競技聯盟宛長距離界
 の雄アルゼンチンのザバラ選手がI・A
 A・F規則に反する行爲があるので規則
 に服するまで國際競技會に参加せしめざ
 る權取計はれた旨の通告があつた

藤原義江リサイタル
 ブエノスアイレス【〇三】南米音響行
 脚の途にある我等のテナー藤原義江氏
 は十四日夜ブエノスアイレス市一流のオ
 デオン座でアルゼンチン滞居最後の獨唱
 會を開いたが入場者は千三百人も殺到素
 晴らしい成功を収めた

パリ日本館設計者に授賞
 バリ【〇三】萬國博覽局は慎重議議の
 結果日本館建築の設計監督者坂倉準三氏
 に對し廿二日建築特別賞を授與した

マニラ麻輸入制限緩和陳情
 ダヴァオ【〇三】日本の貿易統制の結
 果マニラ麻の輸入が制限されることとな
 つたので在留邦人は爲に非常な窮地に陥
 ることとなつたのでダヴァオ日本人會は
 廿三日評議員會を開催對策協議の結果取
 敢へずダヴァオ日本人會長から廣田外相
 宛右緩和の陳情電報を發した

鳥居博士講演
 リマ（ペルー）【〇三】南米考古學研究

行脚中の鳥居龍藏博士は廿八日午後六時
 南米最古の大學たるリマのサン・マルコ
 ス大學に於て「有史以前の日本文化」と題
 する講演を行つた

汽船遭難
 サンペドロ【〇三】川崎汽船丸川丸九
 七〇噸は廿二日カリフォルニア州神
 合を航行中サンペドロ港を去る南方五百
 廿七哩の海上で米國船舶局所有船ウエス
 トワード・ホー（五、六八八噸）が航行不
 能に陥つてゐるのを發見したのでサンペ
 ドロ港に向つて曳航中である

航空
 ロンドン。香港間大旅客機運航
 香港【〇三】英帝國航空会社では明年
 早タレキサンドリア、シンガポール、
 香港間に廿四人乗の大形旅客機を運航す
 る旨發表した、同機は重葺甘願の直航機
 で香港、ロンドン間僅か五日間で到着し
 汎米航空會社のクリップ・機との連絡を
 緊密にし世界一周を十三日間で行はうと
 試みるもので昨年一月より實施の筈、尚
 同機は元々シンガポール、オーストリア
 間に使用する爲め製作に着手したが豫定
 を變更して香港過しとなつたものである

パリ、サイゴン間記録飛行
 バリ【〇三】フランス知名の飛行家タ
 リスチヤン・メンチ氏は今回パリ・サイ
 ゴン（佛領印度支那）間速度飛行の新記録
 樹立を志し天候の許すを俟つて飛び出す
 べく目下パリ郊外、プールジエ飛行場
 に待機してゐる

△パリ・サイゴン間の記録は一九三
 五年十二月にアンドレ・ジャビエ氏が
 作つた九十八時間五十二分であるが其
 後一九三六年十一月に同じくジャビエ
 氏がパリ・ハノイ間を五十四時間五十九

分四十九秒で飛んでゐるからメンチ氏
 は恐らく後者の記録を破ることを目標
 とするものと思はれる

米旅客機遭難
 ソールトレック・シテイ（ユタ州）
 【〇三】乗客並に乗組員十九名を載せた
 ユナイテッド航空會社所屬旅客機（發動
 機二基附單葉）は十八日ソールトレック・
 シテイ東方八十哩ユタ州附近の山岳地
 帯を飛翔中突如機體に故障を生じ山中へ
 墜落した、急報に接し出動した救護飛行
 機の報告によれば機體は深く積雪中に突
 入し全員十九名共慘死を遂げた模様
 ソールトレック・シテイ（ユタ州）
 【〇三】ユナイテッド航空會社旅客機は
 十八日ソールトレック・シテイ東方八十
 哩のユタ州附近の山岳地帯に墜落し
 たが乗客並に乗組員合計十九名全部死體
 となつて發見された、米國航空史上未曾
 有の慘事である

水上機長距離記録
 リオデジャネイロ【〇三】廿五日午前
 四時半モロコウのリオテイを出發したフ
 ランスの世界最大水上機「リユテナン
 ヴエイノ」パリ（北）は南大西洋を横斷し
 て廿六日午後三時十三分ブラジルのアラ
 ゴア州マセイオに無事到着した、飛行時
 間卅四時間四十三分飛行距離五千五百卅
 二浬で従来の記録五千二百八十浬を破る
 水上機無着陸世界新記録である

印度飛行家墜死
 ルーアン（北部フランス）【〇三】印度
 飛行家G・E・ナイール氏は英國印度間
 の長距離飛行を行行すべく廿八日午前變
 機スピンドリ・オヴ・インド一機を操
 縦ロンドン郊外クワイン飛行場を出發
 バリに向つたが同午後北部フランスのフ
 オルジュ・レーゾーの上空に於て故障を起
 して墜落不幸慘死を遂げた

【〇三】第五回オリンピック冬季札幌大
 會ボツアスレーコース建設の設計の爲め
 獨逸より招聘された斯界權威ツェンチ
 ツキー氏は夫人同伴で過般來帯札幌地調
 査中であつたが廿一日午前十時廿五分上
 野驛驛列車で歸京山王ホテルに落ち付い
 た卅日神戸解纜の郵船照國丸で歸國する

ザバラ選手参加制止通告
 【〇三】國際陸上競技聯盟から去る十月
 十一日付で日本陸上競技聯盟宛長距離界
 の雄アルゼンチンのザバラ選手がI・A
 A・F規則に反する行爲があるので規則
 に服するまで國際競技會に参加せしめざ
 る權取計はれた旨の通告があつた

藤原義江リサイタル
 ブエノスアイレス【〇三】南米音響行
 脚の途にある我等のテナー藤原義江氏
 は十四日夜ブエノスアイレス市一流のオ
 デオン座でアルゼンチン滞居最後の獨唱
 會を開いたが入場者は千三百人も殺到素
 晴らしい成功を収めた

パリ日本館設計者に授賞
 バリ【〇三】萬國博覽局は慎重議議の
 結果日本館建築の設計監督者坂倉準三氏
 に對し廿二日建築特別賞を授與した

マニラ麻輸入制限緩和陳情
 ダヴァオ【〇三】日本の貿易統制の結
 果マニラ麻の輸入が制限されることとな
 つたので在留邦人は爲に非常な窮地に陥
 ることとなつたのでダヴァオ日本人會は
 廿三日評議員會を開催對策協議の結果取
 敢へずダヴァオ日本人會長から廣田外相
 宛右緩和の陳情電報を發した

鳥居博士講演
 リマ（ペルー）【〇三】南米考古學研究

せらるゝに臨み此の部門に屬する我社の關係事業を能ふ限り之に移すべきことも又當然の處置と云ふべく我社は國策的大局に立つ兩國政府の決定方針に従ひ新會社の使命達成に必要な協力を致さむことを期するものなり、而して各個の事業に就いては右精神に則り新會社設立後具體的に折衝決定せむとす、これを要するに最早や一日も忽せしことに出来る飛行機の製作及び自動車製造の如きものをこの際自發的に且つ迅速に進捗することが新に生れる産業として眼目なり、而して滿洲に關する限り今お答へしたる(次項質疑應答)通りまづ昭和製鋼所の株を半數位取敢へず滿洲國に譲ると云ふこと位なり、尙ほ滿鐵としては今のところ必要な船渠の急速なる擴張及輪轉材料(車輛)の神速なる整備等幾多資金と人とを要する重要事業を進める要あり

▲質疑應答

問 滿洲國重工業經營會社に讓渡さるべきものは何か
答 主たるものは昭和製鋼所の株なり、これも一時に全部やる譯ではなく順次移すことなるべくその他のものについても新會社設立後必要なるものにつき具體的に處置する考なり

問 炭坑は如何なりや
答 滿鐵の直營事業は現在のみ何等變りなく撫順炭坑も依然滿鐵の經營とす

滿洲國の方針

新京(三〇・元)日滿兩國を打つて一丸とする工業生産力の速急なる擴充は戰時經濟體制下に於ける最大の課題として近衛内閣成立以來夙に兩國朝野の研究目標となつてゐたが今次の支那事變を契機として一刻も早く之が解決を必要とするに至つたので滿洲國政府は九月以來二回に亘り

岸産業部次長を上京せしめ日本關係各當局との間に協議を行はしめた結果愈々滿洲國産業五ヶ年計畫に即應する工業資源の開發に當るべき國家機關として資本金四億五千萬圓の大投資會社を設立するに決定した、同社は鐵、石炭、輕金屬、自動車、航空、採金等各重工業部門をその傘下に包含する綜合的企業化を目標とし滿洲國法人として運くも年内には創立の運びに至る予定であるが之により滿洲國建國以來「國家的計畫經濟遂行の分體」を爲してゐた各特殊會社による部門別産業開發機構は根本的變革を與へられたわけである、即ち滿洲國の經濟開發方針は「經濟建設綱要」及び「重要産業統制法」に基く國家的統制下にその第一期建設作業を経験したが從來の業績を顧るに建設資金、技術、經營方法等の諸點につき往々所期の計畫遂行に不充分なる點があるのに鑑み今後經營資金は出來得る限り外資特にアメリカ資本の導入を企圖し他方にして技術並に經營方法は擧げて日本産業の積極的進出を促進せしめる方針の様である、而して右投資會社の指導監督は日本政府との緊密なる聯絡のもとに滿洲國政府がこれに當るのであるが企業の内部的經營に關しては從來の半官營的定着性を一擲して相當程度の自由經營の方針を採り日本産業株式會社の資本的、人的技術的經營力を一〇〇パーセントに振はしめんとするもので事實上日産はその支配會社を擧げて滿洲へ企業の移動を行ふのであるからこの點日本産業資本と滿洲新興産業との強固なる提携は將來の對滿經營の根本的轉換を目指すものとして頗る重視すべきことがある

【三〇・二】滿洲國産業開發五ヶ年計畫中の最重要部門たる重工業開發事業を近く滿洲國治外法權の撤廢とともに日本産業と滿洲國政府の折半出資による新特殊會社

の手に委ねることになつたが滿洲國政府が五ヶ年計畫遂行上にかくの如き劃期的方法を採用するに至つた事情は五ヶ年計畫の進行が事變の進展に伴ひ一層促進されるべきであるに拘らず資金、技術の兩方面より當初の期待を稍々裏切るものがある、従て日産の優秀なる技術と豊富な經驗並に資金力に目をつけたるに重工業開發促進の重大任務を附與したものにこの結果滿鐵は事業の開放によつて得た資金を以て北支經濟に開發進出せんとするに、従て日産の五ヶ年計畫への參畫は技術經營方面は勿論資金關係に於ても滿鐵を中心とする資金繰りが困難視される今日相當の期待が懸けられ之等の點から今次五ヶ年計畫の根本目標たる國防産業の充實發展工作には一新紀元が齎せられるわけである

新會社總裁鮫川氏に内定

新京(三〇・元)滿洲重工業株式會社總裁は現日産社長鮫川義介氏に内定した

事業資金獲得方針

【三〇・二】日産の發展明瞭である滿洲國新會社は大體來年三月前後に新會社の創立を終り漸次具體的の事業への進出を期する豫定であるが之が事業計畫のための差當つての資金の動員に就いては次議會に提出する可き社債信託法の改正に依つて有價證券を擔保とする社債の發行が可能となるのでこれを應用し現日産所有の子會社株等有價證券を動員して社債を發行し資金の融通を受ける外政府、日銀興銀を一體とする時局産業金融方針に基き優先的に資金の融通を受けて事業經營工作を進める方針である、従つて日産はその所有する子會社株を差當つて右新事業資金獲得の爲めに賣却する如き方策は採らない豫定である

滿鐵鐵屑會社

【三〇・元】滿洲國に於ける重工業開發一大投資會社の設立と共に滿鐵の北支に於ける經濟開發工作は愈々積極的に進展する準備が整ひ滿鐵が經濟開發に關し指導的地位を占める素地を決定した、即ち滿鐵では差當り四五年間は毎年二億圓見當の巨額の事業費を必要とされてゐるに拘らず所要資金の過半を占める社債發行による資金調達が目下の起世界の状態よりして不可能でありこの資金調達難を控へて滿鐵の北支への進出は困難と見られてゐたが新會社の成立により差當り滿鐵が金額出資にかゝる昭和製鋼所を初め傍系の日滿マゲネウム、滿洲炭鐵、その他の關係會社の株式中滿鐵が所有する分を滿洲國政府を通じて新會社に肩代りし以て事業費の過減を圖ると共に滿鐵は固有の事業たる鐵道、運輸關係産業に專念することになり懸案の滿鐵改組を漸次斷行する他方肩代りして得たる豊富な資金を確し北支經濟開發中鐵道建設港灣改修等の事業に積極的に進出する建設となつた、因に滿鐵關係會社中新會社に株式肩代りを豫想される主なる會社は大體左の如きものである(昭和十二年六月末現在、單位千圓)

會社名 公稱資本金 拂込資本金

昭和製鋼所	100,000	12,000
日滿マゲネ	5,000	5,000
同和自動車	5,000	5,000
東洋製業工業	10,000	1,700
滿洲石油	10,000	7,000
滿洲鐵業開發	5,000	1,000
滿洲炭礦	20,000	3,000
滿洲採金	3,000	7,150

滿鐵今後の使命

大連(三〇・三)滿洲重工業會社設立に伴ふ滿鐵の現在及び將來につき松岡滿鐵總裁は卅日大連本社において左の如く語つた、滿鐵は滿洲開發のバイオニアとして設立今日に至つたものであるが既に滿洲國が成立六年を経過してゐる現在滿鐵があらゆる方面に手を染めて行くと言ふ事は變態的なものでこれらは漸次滿洲國に讓渡すべきであると考え、今回滿洲重工業會社の成立に際し先づ重工業關係の株を開放する方針を決定し昭和製鋼所の株の半分を譲り、此の方面の株を開放して滿鐵は鐵道に撫順炭坑を中心とする業務に邁進し其餘の力を以つて北支内陸に滿鐵創業の精神に則りバイオニアとしての活動を開始するつもりだ、北支の經濟開發に就いては甚る種々傳へられて居るが結局卅年の歴史を持つ滿鐵以外には北支の積極的開發は出來ないと言する、將來の滿鐵の資金繰りに就いては政府とも充分話し合はるから滿鐵に對しては滿洲重工業と同様な取扱ひを受けられるものと信する

▲撫順炭は滿鐵に、新炭(三〇・元)滿洲重工業株式會社(假稱)の出現にあたり既往の各種會社を動員とする滿洲國産業開

産業・經濟

棉花統制法施行對策

新京【三】滿洲國棉花統制法及び同法施行細則の日本に適用する件は廿五日國務院布告第十四號で公布即日實施されたが同布告によれば統制法及び施行細則は滿洲國附屬地に施行せざることを決定し且つ統制法に於て實績のみならず操縦をも農事合作社棉花、棉花總社を一元的收買機關とし且つ統制販賣せしめることを規定してあるため同法の附屬地適用除外規定は統制上甚だ不都合を來す懸念あり既に附屬地居住日本人業者による同法施行前に於ける買ひ廻りによる値崩し懸念及び手持ち綿棉の賣崩し等統制上甚だ不都合を來す如き遺憾の點あり産業部當局では目下之が取締り對策につき關東局側と折衝を行ひつゝあり近く何らかの對策が講ずるものと見られる

滿洲國船舶法規制定

新京【三】滿洲國國籍船舶にして康徳三年十二月末現在に據る廿噸以上のものは、汽船 一七〇隻 五五、二九二噸 帆船 四三隻 一六、五六九噸 ライター 二九八隻 七八、三三二噸の多き上り之等船舶に對し現在適用されてゐる法規は中華民國の採用法規であるが治外法權撤廢を目前に控へ法規の整備を急ぎつゝある滿洲ではこれ等の船舶に適用すべき船舶法規の制定を企て豫て交通部に於て立案中であつたがこの程成案を得たので近く法制廳を経て國務院會議に上程の筈である、交通部では右の外船舶安全法船員法の制定を急いでゐるがこれが完成は遂に公布を見た海商法と相俟ち船舶法規の大系がこゝに完備する譯

滿洲綿業聯合會結成

新京【三】滿洲國政府は已に棉花政策の統制方針を確立したが在滿綿業者間には今後の新情勢に即應し更に業者間相互連絡協調の爲め綿糸紡織、綿織物製造、棉花取扱業者等關係業者を打つて一九とする中心機關を設立すべく滿洲紡織常務取締役辛島寛氏を創立委員長として準備を進めた結果滿洲綿業聯合會が結成され卅日大和ホテルで創立總會を開催した

滿洲移民の客貨割引

奉天【三】滿鐵では滿洲移民事業の發達促進を計る爲め今回大英割を以て滿洲農業移民に對する客貨運賃割引制を制定し十一月一日より實施することに決し廿三日正式に發表した

滿洲移民協議會例會

【三】滿洲移民協議會第二回例會は廿六日午後三時半より瀋陽滿洲建國大學事務所に於て開會、滿洲移民協會、農村更生協會、在郷軍人會、大日本青年聯合會の他移民關係諸團體並に各省關係官出席山名移住協會理事より最近に於ける滿洲移民募集狀況に關する説明を聴取懇談を重ね同五時散會した

討 匪

寬甸縣匪賊討伐

奉天【三】(岩松部隊發表)卅一日午前六時奉天寬甸縣四平街に約二百の共匪襲撃の報に出動した岩松部隊麾下水出隊は同地南方で敵匪と交戦激戦實に十餘時間懸戦に出動せる木越部隊と協力午後七時に至り敵に大打撃を與へ潰走せしめた、此の戦鬪に於て敵の損害は多大なる

も我方も水出部隊長以下戦死十四、負傷六を出した、氏名左の如し

Table with columns for rank (e.g., 歩兵大尉, 曹長), name (e.g., 水出 佐吉, 鹿島 庄三), and origin (e.g., 群馬縣出身, 神奈川出身).

對リ關係

水流種不法射擊事件

【三】(朝鮮軍司令部新聞發表)廿八日午前九時頃滿洲國境監視隊が水流種守備地に前進中突如ゲーペーウー三、四十名が之に不法射擊して來たので國境監視隊は直に嚴守守備隊に急報した、急報に接した嚴守守備隊では直に出動午前十一時五分水流種を完全に奪回した、今回の不法射擊事件は何等ソ聯側からの積極的なものとは觀察出來ぬが我が軍の攻撃によつて引下がつたことによつて見ると近來のソ聯の動向を物語るものがある

▲滿洲國より抗議提出 【三】(朝鮮

軍新聞發表)昨日(廿八日)の戦鬪に於て敗走せるソ聯軍は手榴彈小銃彈等を我が隊原内に遺棄し博石城及香山道方面へそれへ退却し現地は再び平靜に歸し我が軍は滿軍と協力發進これが監視中なり本事件はこれ以上擴大せざるものと認めらる、なほ本事件に關しては直ちに滿洲國政府よりソ聯當局に對して嚴重なる抗議を提出せり

英國・英帝國 議會

ロンドン【三】(三) 議會形式をとつてゐた英國議會は廿一日再會上院においてハネル卿、クルー卿、バーンビー卿、エドワード・ハリファックス卿等の演説があり

上院 院と併行して廿一日午後再開 院と併行して廿一日午後再開

スネル卿、クルー卿、バーンビー卿、ハリファックス卿、ロシアン卿が演説を行つたが各演説要旨左の通り

▲外務次官演説 英國政府の對極東政策が平和と安全とを追求するものであることは云ふまでもない、かゝる見地から日支紛争の勃發により日英會談が中止の已むなきに至つたことは遺憾に堪へないが他方英國政府は日支紛争の平和的解決の目的を以て來る卅日ブリュッセルに於て開催されることとなつた九國條約會議を衷心から歓迎するものである、極東に重大なる利害關係を有する九國條約非締約國の招請如何は目下考慮中であるが右は會議開催後に於て決定されることとなり、會議は聯盟の招請せるものに非ず、從つて聯盟の誓約方法に從ふ必要もなく又聯盟規約によつても何等縛縛されず會議は全く自由の立場で問題を處理し得る、而して會議の目的は參加各國の總意に基づき平和回復の方法を發見するにあるのであつて會議が失敗する場合は問題を今から論議することとは時期尚早であるばかりでなく慎重すべきことであらう、會議が誠意と提擧を以てその所期する偉大なる事業達成に成功せんことを余は衷心希望して止まない

▲スネル卿演説 目下極東に於て行はれつゝある野蠻極まる戦争は吾人の到底容認し得ざる所である日本は終局に於て勝利を得るであらうがその結果は日本並びに支那の經濟的困難及び其他各國就中英米兩國の莫大なる經濟的損失となり、經濟的壓迫こそ紛争總の爲用ひ得る唯一の武器であるが英國政府自身がこのに乗出すことは望ましくない、労働黨並びに労働組合の單獨運動に委すべきであらう、九國條約會議の成功は望ましいが紛争解決の二方法とし

院と併行して廿一日午後再開 院と併行して廿一日午後再開

て滿洲事變當時のリットン委員會の如きものも支那の門戸開放主義に基き種種の解決案を作成することが出来やう

▲クルー卿演説
余は日本の文化並に武士道に敬意を表するものである。プリマス次官が日本に對する世界的噴瀾の表明方法を何等示さなかつたことは意味をなさない

▲バーンビー卿演説
余は對日制裁に反對するものである。ポイコト運動の如きはその結果が直ちに自分自身の上に降りかゝつて来ることを充分認識しなければならぬ、我々の目的とする所は日支兩國との親善であり極東に於ける平和の回復である

▲ハリファックス卿演説
九國條約會議は同條約第七條の精神に則り開催されるものであるが決して特定の國を被告として取扱ふものではない、故に日本の會議出席はあらゆる意味に於て望ましく又若し不幸にしてその参加が實現されなかつた場合に於ても出席各國の總意により大なる成果を擧げ得るであらう會議は聯盟の決議に則り進行せしむべきであらう經濟制裁の如きは一國の力でよくするものでない會議は聯盟の決議によつて開催されるものであるが決して聯盟の主權するものでなく従つて會議が若し失敗に歸した場合は参加各國はこれにより何等その行動の自由を失ふものではない

下院

ロンドン【一〇三】 下院は廿一日午後再開チンバラン首相、イデン外相の演説後各政黨首が獨自の見解を表明した、各演説要旨左の通り

▲首相演説
ブリュッセル會議の目的は極東の平和恢復にあるアトリー労働黨々首相は若し平和的手段により平和を恢復し得ないことが判明した場合何をなすべきかを明かにせよと言はれるが最初から經濟制裁や武力壓迫を口にして會議へ行くのは間違ひである我々は紛争を擴大する爲でなく平和を齎らす爲に集まるのである、従つて我々の爲すべき第一の仕事は關係各國の協力により問題の平和的解決のため如何なる手段を講ずべきかを検討することにある我々は未だ現實に發生してもない假定的の事柄によつて我々の心を歪曲させてはならぬ我々は支那における戰闘のため毎日犠牲となつてゐる人命を救助する仕事に各國協力の全努力を傾倒せねばならぬ

▲外相演説
△日支紛争問題 現在世界の相隣絶する二地方即ち西南歐洲と極東に於て戰争が起つてゐる、今日支那に於て目撃される殺戮、苦難、慘禍を終熄せしめることは誰もが一樣に切望するところに相違ない、ブリュッセルに開かれる九國條約會議は此の目的達成の爲絶好の機會を提共するものと信ずるが我々の期待に背かず之に成功すれば會議は可能なる最大の貢獻をなすことゝなる然し若し會議が失敗すれば我々は新しい事態に直面せねばならぬ、英國政府は會議出席に當り其の成功に全力を竭す覚悟である、極東に於ける事態は軍事的結果の如何を問はず必ずや當事者兩國延いては世界各國の窮乏を招來しやうこれは英國政府の甚だ遺憾とするところであるが其の理由は英國が單に極東に莫大な權益を有するのみならず英國政府は今回の事變勃發の直前日本政府との間に極東に於ける兩國の協調に關し交渉中であつたからである、此の交渉が進展すれば更に支那

政府との交渉となり極東に於ける國際關係及び通商の改善を齎したであらうが事變の爲中止され現在の情勢に於ては其の再開は不可能である、英國政府は事變勃發以來關係諸國殊に米國政府との間に緊密な連絡を保つて事態の解決に努力したが其の結果九國條約會議の招集となつたのである、イタリア政府も同會議には會議参加を承諾するとの報告に接したがフランス政府はデルボス外相自ら代表として出席することゝなり米國政府はノーマン・デーヴィス大使を首席とする代表團を派遣した會議開催以前に何を協議するか問題にするのは賢明な策ではないが我々は國際聯盟から委託された明白な議題を有してゐる、即ち我々の爲すべき手續は會議に出席する他の調印諸國と諮つて力の及ぶ限り最善を盡して聯盟から委託された義務を果すことである、尙余は事變の發端及び空爆に關する國際聯盟の報告に就いては「英國代表が右報告を全的に支持する旨明かにした」と言ふ以外に附加すべき言葉はない

△スペイン問題 地中海で海賊行為は幸ひニヨン會議によつて終絶することゝなつたが義勇軍撤收問題に關しては英佛伊三國會議にイタリア政府が参加を拒否し更に不干渉委員會も十九日再開後暗礁に乗り上げた結果英國政府は最早不干渉委員會は失敗の他無いと考へた、傳へられる如く英國政府が義勇軍撤收以前に交戰國體承認の如きを考慮したことは絶対無いことを茲に確言する、然し幸ひにして最後の土壇場に至りイタリア政府の妥協案提示によつて事態は著しく好轉した、義勇軍撤收問題に關する第一の轉點は義勇軍撤收と交戰國體承認の時期の關係の問題であつたが今や獨伊兩軍政府とも此の問題に關し態度を著しく緩和した、第二の轉點はスペイン兩政權に關する義勇軍の正確な数を證明せずして比例的撤廢を行ふ事である、撤收義勇軍の人員につき意見一致を見ることは事實上不可能である爲イタリア政府は國際委員會を任命しスペイン兩政權に關する外國義勇軍の数を調査せしめ將來實際の数がどう證明されやうとそれに関せず委員會の調査に基いて撤廢すべき義勇軍の比率を決定するやう提議した此の點英國政府はイタリア政府と全く見解を共にするものでイタリア政府がスペイン問題に關する國際協定達成は多大の貢獻を爲した事を衷心感謝するものである、殊にイタリア政府が去る七日の英國案を原則的に受諾するに至つたことは欣快に堪へない、英國政府は引續きスペイン不干渉政策の強化に努力しつゝある、不干渉政策の繼續は英國民全體の希望である我々の決意はスペイン戰爭を局地化し英國の權益を監視することゝ之が英國の二大原則である、然し不干渉はスペインの領土的完整と地中海に於ける英帝國交通路の確保に無關心であることは斷じてない、英國の權益が脅かされる場合政府は決して無關心でゐない、現在スペインを纏り不幸な事態に直面してゐるがスペイン問題が終熄すれば我々は直ちに友好的商議を通して地中海諸國間の傳統的親善關係の恢復に乗り出さねばならぬ、全神經が國際政局に注がれてゐる如き現下の情勢にあつては此の種商議が成功しない理由はない

△日支紛争問題 國民政府が九國條約會議参加を承諾し一方日本政府が之を拒否した場合英國政府は對日國際輸出禁止を提案する意向があるか、それとも英國政府は九國條約會議に於てエチオピア戰爭の場合に於けるホーア・ラヴァル和協案の如き提案を行ふ心算なのか抑々現在の如き事態に立到つたのは英國政府を初め各國政府が弱腰で常に侵略國をして凱歌を奏せしめたからだ日本の經濟状態は極めて脆弱だから若し英國政府が地中海に於けると同様に東に於ても斷乎自國商船保護の決意を固めるに於ては日本の對支侵入を阻止することが出来やう、現に極東に於て行はれつゝある事變は日本が滿洲侵入を開始した當時英國政府が採つた政策の必然の結果に他ならない、獨伊兩國政府も亦日本の例に倣つたが是等の國家は侵略を停止すれば忽ちその政權が崩壊する危険にある爲め愈々侵略的となつてゐる、對日經濟壓迫はニヨン會議の決定と同様何等戰爭を意味するものではない、日本に對し例へば石油制裁の如き手段に出れば日本の侵略を阻止することが出来ることを確信する

△スペイン問題 英國政府は廿日不干渉分科委員會に於けるイタリアの提案に就いては慎重審議しその眞意を探究せねばならぬ、然し何れにせよ英國政府は義勇兵の完全な撤收が行はれる迄は交戰國體承認問題を考慮してはならない

▲シンクレア自由黨首

△日支紛争問題 我々は支那のみならず日本に對しても例へば貿易上の差別待遇といふやうな他國に對する合法的不公平を國章會議の如き席上に於て眞面目に考慮する用意ある旨を強調して和

政府との交渉となり極東に於ける國際關係及び通商の改善を齎したであらうが事變の爲中止され現在の情勢に於ては其の再開は不可能である、英國政府は事變勃發以來關係諸國殊に米國政府との間に緊密な連絡を保つて事態の解決に努力したが其の結果九國條約會議の招集となつたのである、イタリア政府も同會議には會議参加を承諾するとの報告に接したがフランス政府はデルボス外相自ら代表として出席することゝなり米國政府はノーマン・デーヴィス大使を首席とする代表團を派遣した會議開催以前に何を協議するか問題にするのは賢明な策ではないが我々は國際聯盟から委託された明白な議題を有してゐる、即ち我々の爲すべき手續は會議に出席する他の調印諸國と諮つて力の及ぶ限り最善を盡して聯盟から委託された義務を果すことである、尙余は事變の發端及び空爆に關する國際聯盟の報告に就いては「英國代表が右報告を全的に支持する旨明かにした」と言ふ以外に附加すべき言葉はない

△スペイン問題 地中海で海賊行為は幸ひニヨン會議によつて終絶することゝなつたが義勇軍撤收問題に關しては英佛伊三國會議にイタリア政府が参加を拒否し更に不干渉委員會も十九日再開後暗礁に乗り上げた結果英國政府は最早不干渉委員會は失敗の他無いと考へた、傳へられる如く英國政府が義勇軍撤收以前に交戰國體承認の如きを考慮したことは絶対無いことを茲に確言する、然し幸ひにして最後の土壇場に至りイタリア政府の妥協案提示によつて事態は著しく好轉した、義勇軍撤收問題に關する第一の轉點は義勇軍撤收と交戰國體承認の時期の關係の問題であつたが今や獨伊兩軍政府とも此の問題に關し態度を著しく緩和した、第二の轉點はスペイン兩政權に關する義勇軍の正確な数を證明せずして比例的撤廢を行ふ事である、撤收義勇軍の人員につき意見一致を見ることは事實上不可能である爲イタリア政府は國際委員會を任命しスペイン兩政權に關する外國義勇軍の数を調査せしめ將來實際の数がどう證明されやうとそれに関せず委員會の調査に基いて撤廢すべき義勇軍の比率を決定するやう提議した此の點英國政府はイタリア政府と全く見解を共にするものでイタリア政府がスペイン問題に關する國際協定達成は多大の貢獻を爲した事を衷心感謝するものである、殊にイタリア政府が去る七日の英國案を原則的に受諾するに至つたことは欣快に堪へない、英國政府は引續きスペイン不干渉政策の強化に努力しつゝある、不干渉政策の繼續は英國民全體の希望である我々の決意はスペイン戰爭を局地化し英國の權益を監視することゝ之が英國の二大原則である、然し不干渉はスペインの領土的完整と地中海に於ける英帝國交通路の確保に無關心であることは斷じてない、英國の權益が脅かされる場合政府は決して無關心でゐない、現在スペインを纏り不幸な事態に直面してゐるがスペイン問題が終熄すれば我々は直ちに友好的商議を通して地中海諸國間の傳統的親善關係の恢復に乗り出さねばならぬ、全神經が國際政局に注がれてゐる如き現下の情勢にあつては此の種商議が成功しない理由はない

△日支紛争問題 國民政府が九國條約會議参加を承諾し一方日本政府が之を拒否した場合英國政府は對日國際輸出禁止を提案する意向があるか、それとも英國政府は九國條約會議に於てエチオピア戰爭の場合に於けるホーア・ラヴァル和協案の如き提案を行ふ心算なのか抑々現在の如き事態に立到つたのは英國政府を初め各國政府が弱腰で常に侵略國をして凱歌を奏せしめたからだ日本の經濟状態は極めて脆弱だから若し英國政府が地中海に於けると同様に東に於ても斷乎自國商船保護の決意を固めるに於ては日本の對支侵入を阻止することが出来やう、現に極東に於て行はれつゝある事變は日本が滿洲侵入を開始した當時英國政府が採つた政策の必然の結果に他ならない、獨伊兩國政府も亦日本の例に倣つたが是等の國家は侵略を停止すれば忽ちその政權が崩壊する危険にある爲め愈々侵略的となつてゐる、對日經濟壓迫はニヨン會議の決定と同様何等戰爭を意味するものではない、日本に對し例へば石油制裁の如き手段に出れば日本の侵略を阻止することが出来ることを確信する

▲シンクレア自由黨首

△日支紛争問題 我々は支那のみならず日本に對しても例へば貿易上の差別待遇といふやうな他國に對する合法的不公平を國章會議の如き席上に於て眞面目に考慮する用意ある旨を強調して和

協を要請するものである、但し之が失敗した場合には對日經濟壓迫の手段に出ねばならぬ、この場合日本が經濟壓迫に挑戦して來る場合も効果を得る様背後に充分な實力を整備しておく必要ならぬ、日本輸出の五八・二パーセントは米國、英國、和蘭に向けられてゐるがこれら諸國が最後の手段として日本輸出品の輸入を拒否した場合はフランス其他の諸國が之に依ふことは明かである、その結果日本は戰時財政を賄ひ得ない状態に立到るであらう、尤も香港の如き脆弱地點が對日經濟壓迫の埒外に立ち日本と貿易關係を續ける怖れがあるがこの場合には侵略者が制裁の環を破らぬ様充分な實力を以て之を阻止せねばならぬ何れにせよ英國は單獨で行動することは出来ず米國政府との緊密な協力を確保することが何より必要だ

▲スペイン問題 スペインに對する獨逸附國の干渉は愈々重大性を加へて來た若し現在の交徳が短期間内に意見の一致に到達しない場合フランス政府は英國政府との完全な諒解の下にビレネー佛西國境の監視を撤廢すべきである

▲モアリング保守黨議員 我々英國人は日本の對支侵略に對し凡ゆる形態の強硬態度を採る必要があらう、英國は薩に北支に於ける日本の密輸に付き注意を喚起し極めて効果的に日本の行動を暴露した、若し我々が今後もかかる強硬態度を採るならば日本は隨て英國の敵であるよりも味方である方が有利である所以を悟るであらう、ブリュッセルに於ける九國條約會議も亦この方針によつて實かれねばならぬ、要するに我々は日本が支那の領土を攻め取るのを默認するものではないことを日本に知らせてやる必要がある

下院散會
 ロンドン【〇三】英國下院は廿一日政府提出の散會動議を二百四票對百十一票を以て可決した、反對は主として労働黨議員の投票で労働黨は政府の對スペイン並びに對支政策に不満を表明散會動議に反對した

下院討論生彩を缺く
 ロンドン【〇三】英國下院の外交討論は時節柄にも拘らず極めて退場なもので新聞記者席に殺到した外國記者連を全く失望せしめる底のものであつた、イーデン外相、労働黨各首クレメント・アトリー少佐、自由黨各首アーチボルド・シンクレア氏それぞれ演説を試みたが再びスペイン問題が最近展開を示した爲各演説は大部分スペイン問題に費され日支問題に關した部分は極めて生ぬるいものであつた、唯外交問題に關しアトリー労働黨各首の質問に對するイーデン外相の答辭演説は珍らしく強硬なもので之に對しアトリー議員は「外相の演説は余が聞いた同氏の演説中最も皮肉なものである」と應酬したが兩氏の間に行はれた舌戦が外交問題の本筋を離れて區々たる問題に集中されたことは聴く者をして奇體な感じを抱かした、アトリー労働黨各首とシンクレア自由黨各首は政府は九國條約會議に於て日支紛争に調停を提議すべく若し日本が調停を受諾しない場合は對日經濟制裁を行ふべしと提言したが兩氏の演説に對し拍手を送る議員は殆んどなく、購場的一般空氣は寧ろ不思議な程冷靜なものであつた、以上討論に對する一般的印象は日支間の調停の機會を妨げるやうなことは一切避けるため政府と反對黨との間に舞臺邊で話し合ひがついて居るのだとし各演説が、げつも生彩に乏しかつたのはこの八百長のためであるとして居る、尙傍聽席には吉田大使、鳩山一郎氏

が顔を見せ、終始熱心に傍聽して人目を惹いた

新聞論調
 ロンドン【〇三】廿二日のロンドン各紙は下院に於ける外交問題討論に關し論評を加へてゐるが日支問題に關しては大體において政府の方針を支持してゐる、各紙論調左の通り

▲タイムズ紙 極東問題に對し調停に依らず壓迫を加へんとし又平和維持を口にし乍ら世界に大亂を起さんとすといふあるは愚だ

▲デーリーテレグラフ・アバンド・モーニング・ポスト紙(保守黨系) 經濟制裁云々は經驗あるものと言ふべきところではない

▲デーリー・メイ紙(保守黨系)ブリュッセル會議に制裁案を持ち出すのは大なる誤りだ

▲マンチエスター・ガーディアン紙(自由黨系) 日支紛争に對し政府はブリュッセル會議といふ都合のよい逃避を見出したが之に對し反對黨が疑念を挿むのは尤もである、同會議では調停案を提議することとならうがその際調停の條件如何が問題である、蓋し日本は既に北支の大半を占領してゐるから北支を確保する爲め和解なら應じやう、然し此の場合支那は飽足戰爭繼續の途を選び諸國の對支物資供給を以て満足するだらう

▲ニューズ・クロニクル紙(自由黨系) ルーズヴェルト大統領がシカゴ演説に於て侵略に對する防衛に就き協力の用意ある態度を示したの英國政府が之に應へなかつたのは遺憾だ

皇帝陛下には先づ過去一年間の内外重要問題を回顧し就中英條約並に新ロンドン海軍條約の批准完了、インド新憲法の實施、モンロー協定、ニヨン會議等の成果につき満足の意を表せられた後スペイン及び極東問題に關し左の如く述べられた

△スペイン問題 余の各閣僚はスペインに於ける悲惨なる事態の成行を憂慮と關心を以て注視し紛争がスペイン以外に波及することを防止するため最善の努力を續けて來た、余は地中海艦隊に關するニヨン會議の成功を慶賀するものである

△日支問題 余は日支兩國間の敵對行動の推移を深甚の關心を以て注視して來た無事の非戰闘員が空中よりする又海上に於ける攻撃のため被害を蒙つたこととは殊に遺憾とするところである、余は近く招集するべき列國の會議がこの款(しき紛争)の終場に至すべきことを信ずるものである

であり彼等はスペインに對し嚴格なる國際的不干渉政策を實施することが此の目的達成の爲め貢獻する處多いと信じてゐる

△極東の情勢は今後も余の政府の重大關心事となり余の政府は聯盟國と非聯盟國たるに拘らず判國政府と協力し紛争による苦難を緩和し且つ之を終絶せしむる政策に向つて努力を傾倒するであらう

△國防の整備擴充は今や急速に進捗しつゝあり、近く議會へ提出される法案は空襲に對し一般國民を保護すべき完全なる手段を確保するものである、貿易及び産業界の情勢は依然良好で各般の現象は昨年なし遂げた發展を維持し得ることを示してゐる

支那關稅行政方針不變
 ロンドン【〇三】イーデン外相は廿一日下院の質問時間に於て支那に於ける關稅行政の現状の質問に對し左の如く答辭した

英國政府は支那に於ける英國貿易の利益保護を第一の目標としてゐるが余の知り得た限りでは支那の關稅行政は從前通り活動を續けてゐる、英國政府は支那關稅行政保持の重要性を充分認識しておりこの點に關し疑に問題が起つた際に日支兩國政府に對しこの旨強調調してゐた

日本通信干渉事實なし
 ロンドン【〇三】英國下院廿八日午後八時三十分議會に親臨され上院に參集せる上下兩院議員一同に對し勸語を賜はつた

ジョージ六世陛下には廿二日午前十一時廿分議會に親臨され上院に參集せる上下兩院議員一同に對し勸語を賜はつた

ロンドン【〇三】英國皇帝陛下は廿六日正午上院に於て皇帝ジョージ六世陛下御親臨の下に開院式を舉行皇帝陛下は上下兩院議員に對し勸語を賜つた要旨左の通り

△余はベルギー國王に對し本年十一月余を訪問するやう招待したが、ルーマニア國王に對しても同様來春余を訪問するやう招待状を發した、余は兩陛下の來訪を歓迎し兩陛下が國民間の友好的關係の強化に貢獻せらるゝことを確信するものである

△余の各閣僚はスペインに於ける紛争の繼續を重大關心を以て注視してゐるがスペイン國民の間に平和を回復する爲め凡ゆる努力を竭すことが彼等の目的だ

語勅院閉

ジョージ六世陛下には廿二日午前十一時廿分議會に親臨され上院に參集せる上下兩院議員一同に對し勸語を賜はつた

語勅院開

ロンドン【〇三】英國議會は廿六日正午上院に於て皇帝ジョージ六世陛下御親臨の下に開院式を舉行皇帝陛下は上下兩院議員に對し勸語を賜つた要旨左の通り

語勅院閉

ジョージ六世陛下には廿二日午前十一時廿分議會に親臨され上院に參集せる上下兩院議員一同に對し勸語を賜はつた

宛通信は遅れたことはあるがこれは通常
の通信機關が機能停止してゐるため
で普通の郵便物も同様である、日本
軍當局が通信を檢閲乃至遲滞させた實
例は一つもないと信じてゐる

其 他

新嘉坡根據地完成近し

ニューカッスル【〇〇三】英國内相サミ
ニエル・ホーア氏は廿二日ニューカッス
ル商業會議所主催の晚餐會に臨み時局に
關する一場の演説を試みその中で近づく
シガポール根據地完成に伴ふ極東に於ける
英國海軍の強化並に今後國際關係に於ける
英米接近の必要性を指摘して左の如く述べた

シガポール海軍根據地の完成は最早
何ヶ年といふ先でなく何ヶ月と數へ得
る近き將來の問題となつた、同根據地
の完成によつて極東に於ける英國海軍
は近年未だ嘗て無き行動性を得ること
となる、歐洲及び極東の情勢が險惡
となるにつれ國際關係の各局面に於ける
英米兩國の共通の立場は漸次顯著となつて
ゐる、斯る英米の共通の感情は今後自然に
發展すれば將來殆んど測るべからざる
貢獻の原動力とならう

ウインザー公布居住説

ニューヨーク【〇〇三】廿六日U.P.パ
リ支局の報道によれば近づく訪米のウイン
ザー公夫妻は米國各地を御旅行後何處か
熱帯地に居住されたい意向の由で、或は
布哇のホルルが選ばれるのではないかと傳
へてゐる

濠洲總選挙施行

シドニー【〇〇三】濠洲下院總選挙は廿
三日全國に亘り一齊に舉行されることとな
る

なつた、今回の總選挙の主眼目は國防
問題であるが政府黨は國防の第一線とし
て海軍の強化を主張してゐるのに對し野
黨たる労働黨は空軍の増強を強調して居
る、消息筋の観測によれば選舉は結局政
府黨たる濠洲統一黨が多数を獲得するも
のと見られる

フランス

官吏増補

パリ【〇〇三】フランス政府は十一月
五日より一般官吏の増補を行ふに決定す
の結果支出増加は本年度二億フラン、一
九三八年度、十三億八千五百万フランとな
り先般見積られた一九三八年度豫算の剩
餘は消滅するに至つた、尙政府は公共事
業金融のためクレディ・ナショナルに對
し十億フランの公債發行權を賦與した

フランス、浮動

ロンドン【〇〇三】フランス、フランス貨
は前週末州選挙最終結果の人民戦線勝利
に終つた事から持直してゐたが歐洲政局
の不安の依然たるのと四十時間労働制に
對するシヨータン首相の演説が失望を以
て迎へられた事から昨日一四九フランに
低落したがフランス政府の安定資金出動
に引戻し一四七・二一フランとなつた、
一方ベルガ貨はベルギー新内閣の組織難
が傳へられるためスイス向に資本逃避多
く浮動を呈してゐる、この結果フランス
及ベルギー兩政府平衡資金の喪失額は相
當多量と見られる

急進社會黨決議

リール(北部フランス)【〇〇三】フラン
ス急進社會黨はリールで黨大會を開催し
一月中旬再開する豫定のフランス議會に
臨む黨の方針に就き討論を重ねた結果非
日左の決議を滿場一致採擇した

一 人民戦線政府を支持する
一 外國爲替管理案に反對する
一 國家豫算の均衡を必要と認める
一 新社會立法を普通に通に實施し得るに足
る工業生産の擴張を要する
一 有効なる國防施設の維持を要する

ドイツ

シヤハト經濟相辭職問題

▲シヤハト氏辭職を言明 ベルリン【〇〇
三】ドイツ經濟相兼國立銀行總裁ヤルマ
ール・シヤハト博士は豫てその經濟政策
につきナチス黨首脳部と意見を異にし經
濟相を辭職の意向ある旨傳へられてゐた
が廿六日米國總領事ダグラス・ジュンキ
ンス氏の送別會席上シヤハト博士は「昨
廿五日限り經濟相を辭職し今後は國立銀
行總裁の仕事に専心する」と旨發表した、
即ち曰く

余は豫てヒットラー總統に對し辭表を
提出中であつたがヒットラー總統はこ
れを容れ廿五日から經濟相を辭職するこ
となつた、但し國立銀行總裁として
引續き在任する筈である、經濟相の後
任については自分からは何とも申上げ
られない

辭職理由

▲辭職理由 ベルリン【〇〇三】シヤハト
博士辭職の理由として消息通の傳へる所
によれば同博士の經濟政策殊に「原料品
の使用につき軍備充實其の他の建設事業
よりも輸出工業生産に主力を注いだ」點
に於てナチス黨首脳部と意見の對立を來

した爲めと云はれる、シヤハト博士の辭
職に依りドイツ經濟政策は轉換に直面す
るものと見られるが同博士は恐らく明年
三月十八日滿期終了と共に國立銀行總裁
も辭職する意向と云はれる

後任不補充方針

▲後任不補充方針 ベルリン【〇〇三】經
濟相の後任は補充せずに經濟次官ボッセ
博士と經濟四ヶ年計畫の實質的擔當者た
るノイマン氏が事務を分擔するものと見
らる

辭職不許可

▲辭職不許可 ベルリン【〇〇三】廿九日
A.P.ベルリン支局の報道によればヒッ
トラー總統は當分右辭表受理を許可しな
い方針といはれる、確聞するにシヤハト
の經濟相は公開の席上で辭職を發表しこれ
を既定實現化せんとしたものでないがこ
れが外國方面で大々的に報道されたため
ヒットラー總統は當分シヤハト經濟相の
辭職を許可しないことに決定したと傳へ
られる、右に關し總領官邸スポークスマ
ンは廿九日A.P.記者に對し次の如く言
明した

現にナチス國家經濟計畫はゲリリング
空相の指導の下に着々進捗して居り差
當り經濟省及び國立銀行の人事移動計
畫を發表する豫定はない

工將軍植民地返還要求

▲工將軍植民地返還要求 ミュンヘン【〇〇三】植民地返還論者の急
先鋒として知られるドイツ植民地協會々長
フォン・ユツプ將軍は廿九日ミュンヘン
に於て「國際法より見たるドイツの植民
地要求」と題する演説を行ひ植民地要求
の合法性を強調し大獅子吼を試みた、ム
ツリニ首相が廿八日ローマに於てド
イツの植民地要求を支持する旨公然聲明
した事情に照しユツプ將軍の演説は植民
地返還要求を繰るベルリン・ローマ樞軸
の強化を物語る證左として極めて注目さ
れる、ユツプ將軍の說明内容左の通り

ドイツの經濟問題を植民地問題から切
り離すことは不可能である、ドイツが
現在食糧品並に原料品の獲得に苦闘を
續けて居るのも一に各國がドイツ國民
は過去二十年間ヴェルサイユ條約の極
措から全的に脱却せんと一歩一歩努力
して來たが今や植民地回復の必要を痛
感するに至つた、此の信念たるや全ド
イツ國民の信念にして單なる技術的問
題によつて變化せしめ得るものではない
、ドイツの植民地的財産を強制的に
否認する理由は最早や存在せず従つて
今後委任統治地の如き存在は何等法律
的根據を有しない、ヴェルサイユ條約
の仕損じに人工的生命を吹込まんと
試みは凡て失敗しよう、蓋し斯かる手
段によつては問題の本質的解決は到底
望めないからである

練習艦進水

▲練習艦進水 ハンブルグ【〇〇三】海軍練習艦レオン
ニラゲター號は進水式が卅日ハンブルグ
のブローム・フォツス造船所に於てレ
ー海軍長官臨席の下に舉行された、同
船は練習艦ルビカ、フオツ、ホルスト、
ヴェツセル兩艦の姉妹艦で排水量千七百
五十噸、長さ九十米で二百名の士官候補
生を乗乘しうる

ダンテヒ全ナチス黨に

▲ダンテヒ全ナチス黨に ダンテヒ【〇〇三】ダンテヒ自由市のカト
リック中央黨は黨員の法律違反の故を以
て廿一日警察總監から解散を命ぜられた
同黨の解散により自由市に於ける政黨は
ダンテヒ・ナチス黨一黨のみとなるに至
つた

元ドイツ共産黨首領移居

▲元ドイツ共産黨首領移居 ベルリン【〇〇三】元ドイツ共産黨首領
ルンスト・テールマン氏は一九三三年ヒ
ットラー總統の政權奪還と共に逮捕され
ベルリンの政治犯收容所に服役してゐる

が廿八日地方刑務所に移送された、テールン氏は或は特赦されるのではないかと噂があるがドイツ政府當局は廿八日明確に否定した

武者小路大使を惜む

ベルリン【〇三】駐獨帝國大使の更迭は廿八日ドイツ各紙を賑して居るがいづれも武者小路大使の離任を衷心惜むと共に新大使東郷茂徳氏の來任を歓迎し更に井上康二郎氏の歐亞局長就任に祝意を表して居る各紙論調を綜合すれば次の通り

武者小路大使は過去三年ドイツに在任日獨親善のために盡瘁されドイツから深く信頼され且つ親しまれた、今回武者小路子爵を送ることとなりドイツ國民は離別の念に堪へないが新大使として來任される東郷茂徳氏は嘗てドイツに代理大使として在留した外交官であり同氏の來任はドイツ國民の衷心歓迎する所である、更に最近迄代理大使であつた井上康二郎氏が東郷氏の後任として歐亞局長の要職に任命されたことはこれ亦ドイツ國民の喜びとする所である

獨伊關係

リ大使イタリヤ訪問

▲リ大使ローマへ、ベルリン【〇三】ロンドン駐劄ドイツ大使リツペントロップ氏は廿二日突如ベルリンを出発飛行機でローマに向つた、時節柄同大使のローマ訪問は各種の臆測を生んでゐるが目下ローマに滞在中のベルリン駐劄帝國大使武者小路公善子と共にイタリヤ外相チアノ伯を訪問近くブリュッセルに開かれる九國條約會議の對策を協議するものと見られる、一部では此の機會を利用して三國代

表は更に三國間の一般の問題についても忌憚なき意見交換を行ふものと見てゐる
▲ム首相と會見、ローマ【〇三】駐英ドイツ大使フォン・リツペントロップ氏は廿二日午後空路ローマに到着直ちにローマ駐劄ドイツ大使フォン・ハツセル氏の案内でヴェネチヤ宮にムツソリーニ首相及びチアノ外相を訪問重要會議を遂げたリツペントロップ大使のローマ訪問の理由につきドイツ大使館では目下ローマに於て自動車事故の負傷治療中の愛護を見舞ふためと稱してゐるがベルリン駐劄帝國大使武者小路公善子も丁度ローマ訪問中であり近く九國條約會議を控へて諸種の推測を生んでゐる、一方スペインの政局はヒホンの陥落により俄然革命軍側に有利となりロンドンに於ける不干渉委員會もイタリヤの妥協案により好轉を傳へられるのでこの方面に對する今後の獨伊兩國の對策についても重要展開が豫想されリツペントロップ大使の動靜は頗る注目されてゐる
▲スペイン問題繼續か、ロンドン【〇三】リツペントロップ氏は九國條約會議に臨むイタリヤ政府の意向を打診すると共にスペイン内亂終結案につきヒツトララ總統の意向をムツソリーニ首相に傳達するものと見られる、一説によればスペイン革命軍が北部政府軍の要衝ヒホンを陥れるやムツソリーニ首相はイタリヤ外交の目的は略々達成されたとしヒツトララ總統に對して
一 義勇軍を漸次撤収する
一 フランコ將軍に對し政府軍との嫌稱を示唆する
を提示したと言はれる、従つてリツペントロップ大使はこの問題に關してもムツソリーニ首相と懇談を遂げるものと見られその結果ロンドンに於ける不干渉委員會の議事も或は好轉するのではないかと

期待されてゐる
▲リ大使歸國、ベルリン【〇三】フォン・リツペントロップ氏はムツソリーニ首相、チアノ外相等と重要打合せを終へて廿四日午前ベルリンに歸着した、同大使のイタリヤ訪問は時節柄種々の臆測を生んだがスペイン問題並に來るべき九國條約會議に對する獨伊兩國政府の共同戰線につき重要協議を遂げたものと解される
▲訪伊重要性を否定、ベルリン【〇三】廿四日ローマからベルリンへ歸つたロンドン駐劄ドイツ大使リツペントロップ氏は廿六日午前飛行機でロンドンへ歸任したがドイツ政界では同大使ローマ訪問の政治的意味を否定し左の如く言明したリツペントロップ大使は何か重要な政治的使節を帯びてローマへ行つたやうに噂されてゐるが全く想像に過ぎない大使はローマ滞在中ムツソリーニ首相及びチアノ外相を訪問したが右は儀禮的訪問に過ぎない、勿論會見中若干の政治問題に觸れたらうが一般的性質のもので特殊の問題につき交渉したやうな事實はない
▲佛紙の報道、パリ【〇三】リツペントロップ氏はロンドン訪問は國際政局に種々の臆測を生んでゐるが右翼系ル・ジュニール紙は廿五日の紙上にリツペントロップ大使、ムツソリーニ首相會談は専らドイツの植民地返還要求に集中更に日伊防共協定問題にも觸れた旨を報道してゐる
リツペントロップ大使は廿二日ムツソリーニ首相と會見した際先づドイツ政府の植民地返還要求の内容を卒直に説明イタリヤ政府の好意的支持を要請したといはれる、ドイツ政府はトローランド、カメルーン、ウガンダ等露ドイツ領植民地の返還を要求してゐる模様で政府は近く

各省から獨立に植民省を創設植民地問題に關する初志貫徹の爲め活動を開始することになり、更にリツペントロップ大使はムツソリーニ首相に對し左の如き重要提言を行つたと傳へられる
一 スペイン問題に關しては不干渉委員會の交渉決裂を誘發するが如き挑發的行爲を避け當分關係各國政府との交渉を維持する
一 日獨防共協定の例に倣つて日伊防共協定を締結調印する
一 ベレシチナ問題に關する英國政府の分割統治案が流産に歸した事情に鑑みイタリヤ政府側から具體的統治案を提出、英國政府の委任統治に代へて英佛獨伊各國による國際監理を實施すると共に國際兵團によつて聖地一帯の治安維持に當らしめる構想提案する
一 イタリヤ政府のアラビヤ人接近策に就いてはドイツ政府は之を支持する
ヘス副總理イタリヤ訪問
ベルリン【〇三】廿五日正午ベルリンを出發したナチス黨副總理ルドルフ・ヘス氏はミュンヘンに一泊の上廿六日深更ローマに向つた、廿七日午後三時同地着の豫定であるがヘス副總理のローマ訪問は來る廿八日のフアンスト黨ローマ進軍記念閱兵式にヒツトララ總統代理として列席するためである
▲伊外相歡迎晚餐會、ローマ【〇三】イタリヤ外相ガラテアツツオ・チアノ伯は二十九日ローマを訪問したドイツ副總理ルドルフ・ヘス氏以下代表團一行をウイラ・マダムに招待盛大な歡迎晚餐會を開催した、晚餐會にはローマ駐劄ドイツ大使フォン・ハツセル氏を始めイタリヤ黨國の首腦多數も出席獨伊兩國の提携強化を諷刺交誼を遂げた
伊法相訪獨

ミュンヘン【〇三】イタリヤ法相 A. ソルミ氏はミュンヘンのドイツ法律協會長ハンス・フランク博士と同道、多數のイタリヤ法律學者を従へてドイツ法律協會の第四回年次大會出席のため廿日ローマからミュンヘンに到着した、ソルミ法相はフランク會長の賓客として五日間ドイツに滞在の豫定である
ノ外相獨伊親善強調
ニューヨーク【〇三】外相フォン・ノイラート男は廿六日ニューヨークのハースト系新聞「ジャーナル・アンド・アメリカン」紙に「獨伊友好關係」と題する論文を寄稿し大要次の如く述べてゐる
從來世界新聞界の一部では獨伊兩國關係に疑念の眼を向けてゐたが今回のムツソリーニ首相の訪獨は此種疑念が如何に馬鹿げたものかを證明すると共に獨伊友好關係を輕視せんとする兩國離間策が全く無効なることを明かにした今や世界は獨伊兩國協同に哲學的觀念に止まらず實際上的政治的的に適用されつゝあるを了解して來た、獨伊兩國は新道徳新國際道徳並に秩序の理想を宣言し之によつて兩國は親密にして確固たる協力の基礎を得るに成功したのである、獨伊兩國は他國民の切實なる權利と要求を尊重するといふ現實的な平和の意思が國際政治の原理たらんことを切望するものである
ローマ進軍記念十五周年式
ローマ【〇三】ベニト・ムツソリーニ氏がフアンスト黒襪政黨員を率ゐてローマ進軍を行つて以來十五周年に相當する廿八日ローマ全市は拂曉からお祭り騒ぎを現出した、ムツソリーニ・スタディア



ムには數萬の群衆が全國フアシスト支部長の總動員を見んものと殺倒した、午前十一時チアノ外相はベルリンから來訪したドイツ副總理ルドルフ・ヘス氏同道してステデアムに現はれ次いで卅分遅れて午前十一時半ムツッリニ首相が颯然たる黒禮衣の雄姿を現はすや喇叭と祝砲が殷々と響き群衆の歡呼喝采はしばしば鳴りも止まない有様であつた續いてイタリア國歌が嚴肅に合唱された、ストラーチニ黨書記長が約六萬のフアシスト團體の目錄を朗讀ムツッリニ首相之を一々檢閲した後演説を試み近來にない盛儀の幕を閉じた

▲ム首相演説要旨

十五年前少數のフアシスト黨員は社會主義共產主義と謂つて之を遂に擧げシタリテ全國に憎しみなく血を流した後ローマに進軍聲すべき政治的階級を顯現したのである、腐敗した民主主義的自由主義的議會政治は最早新時代には適應しない、かくて一九三二年十月廿八日にフアシスト革命は始り今年迄十五年間繼續し來つたフアシスト革命はフアシスト政權に進みフアシスト政權は次第に全イタリア國民と一體化せんとしつゝある、フアシスト政權と戦ふ事は何人にとつても危険であらう過去十五年間のフアシスト黨の業績は之を要約すれば古代ローマ帝國の復興であるフアシスト革命は未だ爲すべき多くのものを持つが然しイタリア國民は既に成し遂げた業績を誇つてよい余は過般・ミュンヘン及びベルリンに於て忘れ得ざる日を過し及び今日ヒットラー總統がヘス氏以下代表を本記念日に出席せしめられた事は政治的なローマ・ベルリン樞軸の外に獨伊兩國間の連帶性兩國國民間の親善の友好關係が次第に發展強化されつゝあることを意味するものである、我々は今日を祝して明日はローマ

進軍十六週年に入らんとするがこの年に於けるフアシスト・イタリアの國策の基調は何か、いふ迄もなく平和である、平和の爲に戦ひ來り且つ常に戦はんとする我々にとつて平和なる語は嚴肅なる人類的意義を有する恒久且つ成果ある平和を獲得するためには我々は斷乎歐洲からボルシェヴィズムを排撃せねばならぬ、而して更にヴェルサイユ條約中不合理なる若干の條項を修正せねばならぬ、この意味に於てドイツ國民がアフリカに於ける舊植民地の返還を受けアフリカに於て「日向の地位」に復歸すべきは當然のこと、言はねばならぬ、而してイタリアは今後共獨往させて置かねばならぬ、蓋シタリアは獨自の手段を以て帝國を建設し他國の存在に手を觸れずして血を流して來たからだ、黨員諸君、現世紀即ちフアシスト世紀の象徴たるフアシスト黨旗を高く掲げよ

▲英國の演説評 ロンドン【〇二〇】

ムツッリニ首相が試みた演説に對し英國政府筋は廿八日午後次の如き感想を洩した

ムツッリニ首相の演説には何等新味が見出されぬ、首相は歐洲平和確立の爲にはボルシェヴィズムを排撃せねばならぬと言ふがボルシェヴィズム排撃は結局戦争を意味し平和と矛盾するわけだ、首相はドイツの植民地要求を支持したが英國としてはヒットラー總統が歐洲平和確立に欣然協力することを條件としてドイツに對する植民地返還を考慮しないでもない

▲英、タイムスの賛成を非難 ロンドン【〇二二】

タイムス紙はムツッリニ首相がフアシスト黨ローマ進軍十五周年記念日に際しドイツの植民地要求を支持したのと呼應し廿八日の社説に於てドイツの植民地返還要求は妥當なりと論じしが社説は俄然英國政府に大反響を捲き起し就中官邊ではタイムス紙はドイツに植民地を返還すればドイツは從來の態度を一擲して歐洲政局不安の解決に盡力するだらうと論じたが、この所論は英國の政策と全く相容れないものと非難してゐる、一方保守黨方面でも一九三六、七年度の兩黨大會に於ける植民地問題に關する決議を擧げこの決議こそ英國政府の政策を代表するものだとしてタイムスの社説を論駁してゐる

▲ハンガリーは支持 ブタペスト【〇二〇】ハンガリー朝野はムツッリニ首相の獅子吼に支持を表明して居るが就中ヴェルサイユ條約修正の必要を強調した點はハンガリーがヴェルサイユ條約の一たるトリانون條約の束縛を受けて居るに徴し頗る満足の色を以て迎へられた、但しオーストリアに關してムツッリニ首相が何等言及しなかつた點を意外として居る

▲イタリア新財政々策

【〇二三】イタリア政府は今回財政其他に關する左の如き諸法令を發布した

- (A) 會社資本金及び積立金に對し一〇パーセントの特別課税をなす(是に依る年收六十億リタと見積られる、但一部を株式を以て納付する事を認む)
- (B) 取引税引上
- 二 エチオピア道路建設のため四ヶ年に亘り卅億リタを臨時支出す
- 三 エチオピア農業移民促進進給制に外國資本誘導のため一九三九年末以前の對伊投資に對し課税其他の取扱に關し種々の特權を賦與する

▲大正共産撲滅を力説

【〇二三】信仰布教聖會書記長セロ・コンスタンチニ大僧正は廿一日ローマのグレゴリア大學で大司教、司教等宗教界の有名者多數を前に反共闘争強化の必要を強調して左の如く演説した

我々は共產主義撲滅の爲め單にその罪科を敷へ上げて祈禱を續けるばかりでなく斷乎假藉なき反共闘争を開始せねばならぬ、共產主義者は巧妙な方法を用ひて宣傳に關りなつて居り既に支那に於てその全貌を露呈するに至つた支那のボルシェヴィキはその宣傳に當り古い文語體を棄て、新しい會話體を用ひ解り易い宣傳方法で凡ゆる民衆に接近しつゝある、支那に於て布教從事する者はこれに對抗してよろしく土着民の言葉や完全習得してボルシェヴィストの九頭蛇を撲滅せねばならぬ、更に余は謹に教皇が回章中に述べられた次の五點を遵守する機體唱するものである

- 一 公私兩生活に於てキリストの精神を復活する
- 一 説教
- 一 布教活動の強化
- 一 地方牧師團の創設
- 一 社會扶助

▲駐佛大使召還

【〇二四】駐佛イタリア大使ウヰツトリオ・チエリツチ氏は卅日フランス外務省を訪問本國政府から賜暇歸國を命ぜられた旨通告した、大使は卅一日參事官スカデット・メンドラ男を帶同歸國の途に就く筈である、大使が突然歸國を命ぜられた理由に關しては種々臆測されてゐるが一年前フランス政府がイタリア政府に對しローマ註判大使としてルネ・サンカンタンの氏のアグレマンを要求した所イタリア政府は大使の信任狀は「イタリア國王兼エチオピア皇帝一宛とするやう要求したがフランス政府は聯盟國としてイ

タリアのエチオピア併合を承認し得ないでアグレマン要求を撤回爾來大使を任命せずしてグエーニル・ブロンデル氏を大使として置いた、以上の経緯に鑑みイタリア政府が今回大使を召還したのはフランスの態度に旋毛を掛けバリの大使館をローマのフランス大使館と同等の地位に置かんとする爲と見られる、此の結果佛伊兩國は問題解決迄は大使を交換しないこととなつた譯だがフランスの議會筋では右に關し次の如く語つた

イタリア政府は昨年六月一日エチオピアの併合を宣言したが其の後米國がフイリッポス氏をローマ駐判大使に任命した際信任狀にエチオピア皇帝の稱號を用ひなかつたにも拘らずアグレマンを與へ又英國大使がジョージ六世の戴冠式後同様の信任狀を捧呈した際もイタリア政府は異議を差擧げなかつた、従つてローマ駐判フランス大使の信任狀に關するフランスの態度は今後も變らぬ

▲ブレナス氏を代理大使任命か

【〇二五】イタリア政府當局ではパリ駐判大使チエリツチ氏の召還を認めたら大使が何時まで離任してゐるかについては音明を避けた確論するにイタリア政府は外務省の歐洲局長レナト・ブレナス氏を代理大使館參事官に任命し大使の任務を代行せしめる筈といはれるが一方從來のパリ大使館參事官スカデット・メンドラ男はロスタリカ駐判公使に任命される機體

ベルギー

ゼ内閣總辭職
ブリュッセル【〇二三】ベルギー内閣はヴァンゼーランド首相が黨に副總裁だつたベルギー國立銀行の不正事件を繞つて

從來幾度か危機を傳へられたが右翼各派の首相に對する個人的非難が依然執拗に報道されてゐるので廿四日の國務會議で内閣は愈々總辭職を斷行するのではないかと見られる。ヴァン・ゼーランド首相は右事件に關しては全く潔白なる旨を表明一般もこれを認めてゐるが首相は最近健康上の問題から屢々辭意を漏らし今日迄皇帝レオポルド三世陛下に慰留されてゐたものである。フランスのルヴィエラに滞在中の首相は國務會議へ出席する爲滯在期間を繰上げて急遽歸國することゝなつたが九國會議を目前に控へ主權國たるベルギー内閣の辭職問題は各國の注意を惹いてゐる。

七首相辭職注意

ブリュッセル【三三】ヴァン・ゼーランド首相は廿五日午前レオポルド三世に拜謁して、マン閣相と會見辭意を表明すると共に今後の善後策に關し協議を遂げた。政府は午後四時閣議を開議最後の決定を行ふ豫定だがヴァン・ゼーランド首相の辭意は最早動かし難いものがあると言はれる。尤もヴァン・ゼーランド首相が單獨辭職するか乃至總辭職を決定するかは未だ明かでないが来る卅日九國條約會議を自體に控へ主權國たるベルギーの政局が動搖を來すことを怖れ結局首相ヴァン・ゼーランド氏だけが單獨辭職し現内閣は閣相ド・マン氏を臨時首相として當分總辭職を見合せるのではないかと見られる。

ブリュッセル【三三】ベルギー政府は午後四時半最終閣議を招集今後の善後策を協議した。閣議は首相の辭意到底動かし難きを認め一同首相と運命を共にするに意見一致ヴァン・ゼーランド首相は再び参内して閣僚の辭表を纏めて捧呈した。宣中より退出後ヴァン・ゼーランド首相は廿五日午後八時ラヂオを通じ全國民に

訴へ自己の潔白を強調して次の如く述べた。舉國一致内閣は最近數ヶ月間に余が信頼し得ると信じた分子によつて裏切られ同時に全國に亘る政府中傷運動は遂に國立銀行の問題に關聯して余に對する人身攻撃と變るに至つた。勿論國立銀行の事件には余は全然關知しないものだが一切を明るみへ出して黒白をつけるために余が自由の立場にあることが必要である。

因みにヴァン・ゼーランド舉國一致内閣は一九三五年三月廿五日ベルギーの經濟危機打開の使命を擔つて組織され昨年六月十三日改組後今日に至つた。

ゼ氏下院議員も辭職

ブリュッセル【三三】ベルギー首相ヴァン・ゼーランド氏は廿五日辭職したが同時に下院議員をも辭することゝなりその旨下院に通告した。

ドイツ政府惜むベルリン

ドイツ政府は廿五日ベルギーのヴァン・ゼーランド内閣總辭職の報につき廿五日次の如き感想を洩らした。忠實な平和の使徒たるヴァン・ゼーランド首相を失ふことは我々の遺憾とする所である。ヴァン・ゼーランド氏は常に國境を越えて全體的な平和政策を包摂した遠識の政治家であつた。

國王、政界各領袖と協議

ブリュッセル【三三】ヴァン・ゼーランド内閣總辭職の爲めベルギー政局は不安状態にあるがベルギー國王レオポルド三世陛下は廿八日政界各領袖を王宮に召され親首相の人選その他政局安定策につき種々協議を遂げられた。

ウ氏組閣を辭退

ブリュッセル【三三】ヴァン・ゼーランド内閣總辭職後ベルギーは後繼内閣組織に陥つてゐたがヴァン・ゼーランド皇帝レオポルド三世より組閣の大命を拜し直ちに組閣工作に着手した。之より先社會黨領袖エミール・ヴァンデルヴェルデ氏は皇帝から組閣を委囑されたが國際問題就中スペイン問題に關し從來の政府の方針と意見を異にするとの理由で大命を拜辭した。

ブリュッセル【三三】組閣の大命を拜した。マン閣相は組閣難に陥つた結果卅日大命を拜辭した。國王レオポルド三世は卅一日農相ユベール・ビエロロ氏に後繼内閣の組織を依頼しビエロロ氏は直に組閣に着手した。ビエロロ新首相はカトリック黨の領袖で三四年プロツクヴィル内閣の内相に就任して三四年一三五年トウニス内閣の内相を勤め三六年來ヴァン・ゼーランド内閣の農相であつた。

重工業労働者大會
モスクワ【三三】最近肅清工作の強行によるソヴェト國內の政治不安が工業生産に重大な支障を及ぼしつつあると傳へられる折柄ソヴェト重工業人民委員部は過般來全國各地の銹鐵鋼鐵石炭労働者をモスクワに招集して生産活動遲延の諸原因を檢討してゐたが廿九日夜右大會出席の全國労働者代表四百名をクレムリン宮に招きスターリン黨書記長、モロトフ人民委員會議長、ワラシニコフ國防人民委員、M・カガノフツ重工業人民委員等黨國の首腦多數出席して盛大なレツプシヨンを開催した。席上各首腦は交々起つて激動的辭を述べたが就中スターリン黨書記長は經營下級指導者の重要性を強調して「我々は工業生産活動の檢討に當り中級及び下級指導者の重要性を看過してはならぬこれら隠れた指導者こそ全國民生産の運命を決定する地位にあるのだ」と述べたことは最近幾多巨大經營の指導部に於て「反革命妨害分子」が續々摘發されてゐる事情に照し注目をしてゐた。

極東工作

駐支大使更迭説
ベルリン【三三】駐支ソヴェト大使デミトリイ・ボゴロフ氏は目下歸國しモスクワに滞在中であるがD・N・B通信社モスクワ支局發表によれば同大使は近く辭任ワルシヤ駐劄に就く。ボゴロフ氏の後任となる噂されてゐる。更迭説の原因としては對支政策に關しボゴロフ大使とクレムリンとの間に意見の阻礙を生じたためといはれるが後任に據せられるダフチヤン氏は嘗て支那及びベルシヤに在動しアジア通として知られて



總選舉戰開始

モスクワ【三三】ソヴェト聯邦最高會議選舉を二月後に控へソヴェト全土に亘り十二日より選挙運動が開始されたが廿日モスクワ及びレニングラード主要工場労働者の候補者選挙の結果モスクワに於ては黨書記長スターリン氏、人民委員會議長モロトフ氏及びプラスコウヤ・ビチユギナ女史の三名、レニングラードに於ては中央執行委員會議長カリーニン氏共産黨中央委員會議書記ダノフ氏、スタハノフ運動の第一人者スメタニン氏の三名が夫々當選した。

プ元帥、ハ市に滞在
モスクワ【三三】極東赤軍總司令官アリユツヘル元帥はソ支侵略條約締結の前後外蒙のウランバートルに在つて支那軍援助に活躍してゐたと傳へられ、支那事變の發展と共に其の動靜は注目されてゐたがアラウダ紙ハバロフスク特電によれば同元帥は、

赤軍創立十九週年紀念發行で目下極東を巡行中の赤軍中央劇團が廿六日同市で開演した紀念劇に臨席し熱心に觀劇した。由である、右によりアリユツヘル元帥は目下ハバロフスクにゐることが判明した。

ベルリン【三三】D N B通信社がモスクワからの報道として傳へる所によればハバロフスク市に滞在中であつた極東赤軍司令官アリユツヘル元帥は廿八日突如ハバロフスク市を出發極東に、いづれへか向つたと言はれる。元帥の行先についてはモスクワに於て種々臆測が行はれて居る模様だが上海に於ける支那軍大敗の直後であり且つ外蒙人民共和國首都ウランバートルには目下支那軍參謀本部代表が數日來滞在中であるため元帥は同代表と直接協議のためウランバートルに向つたのではないかと見られて居る。

ワ將軍極東訪問説

モスクワ【三三】D N B通信社モスクワ支局の報道によれば國防人民委員クレメンテイ・ワラシニコフ將軍は來る十一月七日の革命二十週年紀念祝典、に出後直ちにモスクワを出發ハバロフスク並びにウラヂオオストツクに向ふこととなつたと見られる。ハバロフスクには現在極東赤軍總司令官アリユツヘル將軍が滞在し

て居り續いてワラシロフ將軍が極東シベリアの軍事要地を訪問するとの報道は時節柄極めて注目される

浦清工作

人民委員會副議長任命
モスクワ【二三】ソヴエト政府は廿一日左の如き人事異動を發令した

浦清工作

人民委員會副議長任命
モスクワ【二三】ソヴエト政府は廿一日左の如き人事異動を發令した

任人民委員會議副議長兼
國家企畫委員會議長
チェリヤピンスク・トラクター
製造工場長
アレクサンダー・ブルスキ
任機械製造工業人民委員
艦隊司令官更迭
モスクワ【二三】アヴァス通信社モスクワ支局によれば最近國防關係で左の如き重要更迭が行はれた

一 オルロフ國防人民委員部次長を罷免し後任に極東艦隊司令官ヴィクトロフ提督を任命
一 極東艦隊司令官の後任としてはキーレフ提督を任命
一 新たにイザコフ、スミルノフ兩中將を夫々バルチツク並に黒海艦隊司令官に任命
一 モスクワ飛行場長ドイツ將軍の罷免

共産黨極東書記長更迭論
モスクワ【二三】廿八日U.P.モスクワ支局に入った情報によれば内務人民委員部人事課長G.M.スタツエヴィツ氏は今同共産黨極東地方書記長に任命されたといはれる、右は最近極東シベリア地方各地に於ける肅清工作、スパイ偵察者の大量處刑に辣腕を振つた現共産黨極東地方書記長イワン・ワレイキス氏が既に罷免されたか乃至近く罷免されることを意味するものだがスタツエヴィツ氏はワレイキス書記長のハバロフスクで行つた演説を批判し又産業破壊者に対する摘發工作を怠つた極東地方黨機關チホオケアンスカヤ・ズヴェズダ(太平洋の星)紙を糾弾したとあり、極東地方總探題の更迭はソ聯今後の對極東方針に重大關係あるものとして注目される

農業人民委員更迭
モスクワ【二三】ソヴエト中央執行委員會は廿九日農業人民委員ミハイル・A.チェルノフ氏を解任しその後任として共産黨西部シベリア地方委員會書記ロバート・E.エイ(氏)を任命した、チェルノフ氏解任の理由は何等發表されないが余ソ聯に亘り農業妨害工作機軸を極め過去二ヶ月間に集團農場管理意圖の廉で二百四十六名、小麥を腐敗せしめた廉で二百八十九名合計四百三十五名が銃殺された事實に鑑み其の責任上罷免されたものと見られる

赤軍機關紙主筆罷免
ベルリン【六言】D.N.B.通信社モスクワ支局の報道によれば國防人民委員部で發行される赤軍中央機關紙トラスナヤズヴェズダ主筆ラング氏はこの程罷免された、同氏は數年來ズヴェズダ紙の編輯責任者として健筆を振つてゐた
前ゲベウ次長消息不明

モスクワ【二三】肅清工作の犠牲となつて罷に失脚した前ソヴエト内務人民委員ヤゴダ氏の右腕としてゲー・P.ウー内で重きをなしてゐた前内務人民委員部次長アグラノフ氏は數ヶ月前サラトフ地方のゲー・P.ウー主任に左遷されたが卅日ワラダ紙は同主任として他の名を出してゐた、之によるとアグラノフ氏は既に罷免されたいが其の消息は全く不明である

肅清工作續
▲三地方で廿三名死刑 ベルリン【二三】「オルジョニキー・ゼブラウダ」紙の報道によれば北コーカシア地方に於て新たに十名が農業サボタージエ工作の廉で死刑の宣告を受けた、ロストフ市の「モロ」紙の報道によればロストフ地方に於ても十名が反革命工作の理由で死刑に處されたと言はれる、更にノヴォシビルスク市のソヴエツカヤ・シビリ紙によれば同市に於て三名が同様サボタージエ工作の故を以て死刑に處された

▲シベリア地方四十八名死刑 モスクワ【二三】A.P.通信社モスクワ支局の報道によれば最近シベリア方面に於て反革命陰謀容疑者が續々ゲー・P.ウーの手によつて逮捕されつゝあるが右容疑者中四十五名は二十一日イルクーツクに於て銃殺された、處刑の理由としては彼等がトロツキ一派、右翼派なること及びテロ行為サボタージエ及び英國情報機關の指令により鐵道運輸に關する間諜行為を行つたことが挙げられてゐる、更に西部シベリアに於て官吏三名が家畜飼育計畫妨害の廉で同じく銃殺された

▲黒海地方十五名處刑 モスクワ【二三】A.P.モスクワ支局の報道によれば黒海地方アゾフにおいて反革命分子十名が集團農場の家畜を殺した廉によつて死刑を宣告されたウクライナ共和国ハルコフ地方において五名が家畜飼養計畫妨害の廉で同じく死刑宣告を受けたといはれる

▲ウクライナ地方四十九名處刑 ワルシヤ【二三】ウクライナ地方に於ける農業妨害陰謀は激烈を極めソヴエト政府當局は之等陰謀の根絶に躍起となつてゐるがキエフからの報道によれば九月中だけでも陰謀容疑者の裁判は十九件を下らず極刑の宣告を受けたもの四十九名に上つてゐると云はれる

▲一週間の犠牲者二百廿三名 モスクワ【二三】廿五日D.N.B.通信社の報道によれば廿五日新たに卅名の反革命分子が一括處刑されたと言はれ反スターリン主義の烙印を押されて處刑されたものだけでも既に二百廿三名に達した

▲新たに卅名處刑 モスクワ【二三】D.N.B.通信社の報道に依れば廿五日の新處刑者左の如し
▲アラウダ・ゾオストカ紙報道ウズベツク共和國のタシケントで民族主義者八名が反ソ陰謀の廉で處刑
▲ワラルスキー・ラポチ紙報道 スウエド・ロフスク市で官吏五名がトロツキ主義者として銃殺
▲チホオケアンスカヤ・ズヴェズダ紙報道 ハバロフスク地區穀物委員會事務員三名が處刑

▲レニングラードスカヤ・ブラウダ紙報道 道人絹工場役員一名が怠業の廉で處刑
▲ハルコフスキー・ラポチ紙報道 人絹工場役員四名が叛逆罪の廉で銃殺
▲ラポチヤ・モスクワ紙報道 八名がトロツキ主義者秘密組織を結成した廉により處刑

▲トロツキスト十五名處刑 モスクワ

▲ソ聯地方紙の報道に依れば廿四日に十五名の死刑が判明したそのうち八名はモスクワのルスキイ地區に於ける共營農場の家畜飼育計畫を妨げたトロツキスト並びに右翼分子である、残り七名は中央アジアのタジキスタン地方に於て貯蔵穀物損傷の理由で處罰された

▲更に大量處刑 モスクワ【二三】D.N.B.通信社モスクワ支局は廿六日左の如く報道してゐる
一 アストラハンで穀物委員會委員五名ペスランで同様五名が穀物損害の廉で處刑
二 サラトフで國有財産管理委員十名がトロツキ派の廉で銃殺
三 タタール自治州官吏二名及び北カカサス地方官吏十名が叛逆罪で銃殺
四 ピアチヤツキ地方ウクライナで農業官吏三名がトロツキ派並に怠業の廉で死刑宣告

▲農業破壊で五十二名死刑 モスクワ【二三】A.P.通信社モスクワ支局が廿九日入手したソヴエト聯邦各地方新聞の情報によれば五十二名の反革命分子が家畜殺戮及び集團農場妨害工作の廉で死刑宣告を受けたといはれる、その内主なものはモスクワの十名、クラスノヤルスクの十名、サラトフの九名、ウクライナ共和国の九名、タルタル共和国の二名等である

獨探逮捕
モスクワ【二三】タス通信社は廿一日トイッスバイ二名の逮捕事件を左の通り發表した
一 ソヴエト内務人民委員部は去る六月末ゲスタポ(ドイツ秘密警察)の手先たるポール・ジルベルホルン、エルクイン・クラインの兩名を逮捕した、右兩名はスペイン政府發行のパスポートを

偽造シマックス・シールド、ジョーゼフ・レツスーの偽名でスパイの目的を以てソヴェト聯邦に潜入せるものである、調査の結果シルベルホルンは去る一九三〇年スパイの罪を以てソヴェト聯邦を追放された者なることが判明したが同人はマックス・シールドなる偽名でクラインを伴ひ再び本年六月ソヴェト聯邦に潜入した、兩名に對する事實審理は最近完了兩名が某國の外交機關と聯絡を保ちスパイ並びに擾亂工作に従事した罪狀明白となりたるにより事件は一括レーニングラード軍管區軍法會議に移された、取調べは主任檢察官カツシユ、補助檢察官グロトコフの兩氏が擔當辭職人はソミスキイ氏と決定した

歐洲諸國

奧首相洪牙利訪問

ウイーン【〇・三】オーストリア首相シュニツク氏は廿二日ウイーン出發アタペスト訪問の途に上つた、シュニツク首相は明廿三日ハンガリア首相ダランイ氏と種々會談を遂げる筈

奧外務次官ポーランド訪問

ウイーン【〇・三】オーストリア外務次官ギドー・シュニツト博士は廿五日ウイーンを出發ワルシャワへ向つた、シュニツト次官はワルシャワに於てポーランド政府との間に塊波文化協定を調印する筈
獨蘇經濟商議開始

ヘルシキ【〇・三】フィンランド外相ドルフ・ホルステイ氏は廿六日ベルリンから歸つたが記者團に對し左の如く語つた
ドイツでは非常な歓迎を受けた、ノイラート外相と一般國際政治問題特にバルチック海問題につき協議した、通商問題も協議したが十一日初旬ベルリンで兩國間の經濟會商が行はれる筈である

トルコ内閣更迭

アンカラ【〇・三】トルコ首相イスマット・イノニ氏は廿五日夜内閣總辭職を決定行禮辭職シヤール・パヤール氏がアタチエルク大統領の委囑を受け後繼内閣を組織した、内閣の顔目は保健相にアルシ・アラタス氏、蔵相に前首相チヤルキール・ケセビル氏が任命された外内閣と同様である、尙イノニ氏は首相辭任と同時にトルコ國の副總裁を辭しパヤール氏が就任した
アンカラ【〇・三】トルコ首相イスマット・イノニ氏は親ソ派の急先鋒でルステニア外相以下閣僚と意見對立し從來屢々内閣の危機が傳へられてゐた、イノニ氏の辭職は親ソ派の敗北を意味すると見られる

羅馬尼亞首相トルコ訪問

アンカラ【〇・三】ルーマニア首相ジョルジュ・タタレスコ氏は廿八日ブカレストからアンカラに到着直ちにアタチエルク大統領を訪問協議を遂げたが次いでパヤール新首相と會談の歡迎晩餐會に出席交誼を遂げた

タンゼールに共產黨叛亂陰謀

リスボン【〇・三】リスボンに達したD・N・B通信に依ればタンゼール(北阿)で

廿五日共產主義者の叛亂陰謀が暴露し國際警察隊は直ちに出勤檢査に當ると共に全市の警戒に就いた、陰謀計畫の首魁はコミンテルン執行委員會の一員たるホセ・トルウエロなる者と云はれタンゼール港に碇泊中のソヴェト船員も關係ありと見られてゐる、首魁ホセ・トルウエロは既に逃亡したと云はれる
佛領モロッコに帝國再興陰謀

カサブランカ(佛領モロッコ)【〇・三】聖地パレスチナに於けるアラビア人の反帝闘争に刺戟されてアフリカ各地のアラビア人は過激な行動の色を示してゐたがアラビア民族運動指導者アラレ・フアツシ氏を首魁とする汎アラビア主義者は廿五日エドプト、シリアのアラビア人と呼應佛領モロッコ、フエズ、ラバット各地に於て暴動を起した、暴動は直ちに鎮壓されフアツシ氏以下指導者四名はフランス憲意の手に逮捕された、取調の結果アラビアのメッカから佛領モロッコ大西洋岸に至る大サラセン帝國の再興陰謀が發覺佛當局に重大衝動を與へてゐる
カサブランカ(佛領モロッコ)【〇・三】佛領モロッコのムーア土民は廿七日に至り遂にポルト・リオティに於てフランス官憲と衝突遂に流血の慘事を惹起した、この日ムーア人は回教の後年の祈禱を終へた後大學に於て警官隊を襲撃警官隊も遂に回教堂の周圍に群がる土民群衆に發砲の巴むまぎに至りムーア土人死者四、傷者三、フランス警官側にも六名の負傷者を出した、騒動を起した土民はムーア人右派派の巨頭デイウリニル・ハットが指揮してゐたと云はれる

シリア大洪水

ダマスクス(シリア)【〇・三】ダマスクス東北五十軒の地方一帯に大洪水が起り死者一千名を出し家を失つた者一萬名に

スペイン問題

スペイン動亂

ヒボン陥落
ヒボン【〇・三】ビスケー灣岸に於けるスペイン政府軍唯一の要衝ヒボン(ビルバオ市の北方)は廿一日遂に革命軍のため占據された、之によつて革命軍は北方海岸一帯を完全に攻略し對政府軍の策戦上斷然優勢を確保するに至つた
▲革命軍入城 オウイェド【〇・三】ビスケー灣頭スペイン政府軍の死守したヒボンを陥れた革命軍は廿一日午後三時廿五分から堂々入城を開始午後五時には大部隊の入城を終り市廳倉庫上高く革命旗を掲げた、既に政府軍の首領数名は海路フランスに逃避してゐたが革命軍は逃げ遅れた領袖連以下多數を捕虜とした政府軍兵團六萬は形勢如何とすべからざるを發つて革命軍下に投降した

ヴァレンシア防備を強化

ヴァレンシア【〇・三】スペイン革命軍は北部政府軍唯一の要衝ヒボンを奪取陰謀を發つて愈々ヴァレンシアを衝くと豫想されるが政府軍は牙城ヴァレンシアを固く死守する決意を固め廿二日市民に對し從來今後一切の集會を禁止する旨命令を發し同時に陸軍省は官吏、政治委員、鐵道従業員、熟練工にして動員階級に屬する者は直ちに軍隊に入る機命令した

革命軍援兵上陸説

ジブラルタル【〇・三】廿七日スペイン政府軍所屬通信社はムーア土民兵一千名、

イタリヤ義勇兵三百名が袖珍艦艇下ドイツユラノド號に便乗ジブラルタル西方アルヘラスから大舉スペイン本土に上陸したとのセンセーショナルな報道を傳へ注目されてゐる
革命軍海陸から攻撃
パリ【〇・三】スペイン革命軍はマドリド及びアラゴンに對する總攻撃の準備を進めると共に海上に於ても政府海軍を驅逐今東岸は北方フランス國境からアルメリア迄約八百軒の海上を制限するに至つた、革命軍海軍は今後マルカ島のバルマ港を唯一の根據地とし海上から陸軍に協力する作戦と見られるがバルマ根據地には巡洋艦六隻を含む全艦隊卅五隻を集結する筈で海空軍總司令モレノ・フエリナンデス中將は廿八日巡洋艦カナリアス號に搭乗バルマ港に向つた

首都バルセロナに移轉

ヴァレンシア【〇・三】スペイン軍局が膠着状態を脱し一轉革命軍に有利となるキスペイン政府はカタロニア自治政體と合流し政府部内の統一強化と軍需品の補給を確保するためヴァレンシアからカタロニアの首邑バルセロナに遷都するものと傳へられたか愈々本月末を以て遷都を行ふに決定卅日の官報を以てこの旨正式に發表することとなつた、ヴァレンシア政府は廿七日の閣議に於て移轉手續その他一切の打合せを完了次回の國務會議は新首都バルセロナに於て開催される筈である、政府軍首都移轉後もカタロニア政體は解消せずカタロニア自治州は依然繼續する模様

佛汽艇爆沈

マホン(シノルカ島)【〇・三】廿五日佛領モロッコからフランスに向けミノルカ島附近を航行中の「エールフランス」航空

會社所屬汽艇「シヤースル九十一號」は突如國籍不明の水上飛行機の爆撃を受けた、幸ひ乗組員八名全員共死傷はなかつたが船體は破損し沈没した、同日パロセロナからフランス本國に向け航行中の汽艇一隻が同機國籍不明の飛行機の襲撃を受けてをり「降着水櫃」に代る「怪飛行機」の出現が新たに地中海の航行を脅かすに至つた

▲佛政府重調 パリ【〇三】フランス汽艇が二度迄も地中海に於て怪飛行機の襲撃を受けたとの報道はフランス政府に少からず衝動を興へた模様だが外務省は廿五日右につき次の如く發表した

政府は飛行機の國籍を確めるため緊急措置を講ずる方針であるが差し當りマルセイユ、アルジェ間の空路保護のため軍艦を派遣した

英商船爆沈
ヴァレンシア【〇三】ヴァレンシア政廳國防省は革命軍飛行機が廿日午前八時廿分英國商船ジーン・ウィームス號(一、三、四九噸)を爆沈した旨發表した、乗組員は全部救助されたが二名の不干渉監視員も乗つてゐたと言はれる

英國官吏拘留
ジブラルタル【〇三】ジブラルタル駐在會計検査官ハーバート・メリック氏は休暇でスペインのトレモリノ地方を旅行中廿二日マラガに於て突如革命軍のために拘留された

不干渉委員會

ドイツの

對西政策は不變

第四科
ベルリン【〇三】義勇軍撤収案を纏る不干渉委員會の
回會
險惡な空氣は二十日の分科

委員會に於てイタリア側が妥協案を提出したドイツ代表もイタリア案に支持を表明したため著しく好轉したがドイツ政府筋では獨伊の妥協的態度で決して屈服的なものに非ずと廿一日次の如く言明した

イタリア政府の妥協案は要するにソヴェト聯邦の容縁によつて流産に歸した七月の英國案への復歸を意味する從つて今回のイタリア政府の妥協的態度を以て一部に傳へられる如く政策の重大變更と見做すべきでない、獨伊兩國の態度は依然として不變である、ソヴェト聯邦政府が今回のイタリア案を承認せぬ限り情勢が好轉したとは云ひ難い

第四回分科會

ロンドン【〇三】不干渉分科委員會は廿二日午後再開スペイン義勇軍撤収に關する佛伊ソヴェト三國政府の提案を中心

- 一 象徴的撤収案
 - 一 中立委員團派遣案
 - 一 陸上並に海上監視體制再確立案
- につき前後三時間に亘り審議を遂げた、席上ソヴェト代表マイスキ大使は、革命軍に交戦團體の地位を承認する前に義勇軍を全部撤収せねばならぬとの宣言を讀み上げたがイタリア代表グランド大使はマイスキ大使の所説を反駁した

今後ソヴェト政府がヴァレンシア軍に義勇軍を送るやうなことがあればイタリア政府は斷乎自由行動をとらうと強硬決意を表明した、次いで陸上監視體制について獨伊兩國代表は右體制の即時復活を主張したが英佛ソ三國代表は陸上監視體制の復活と同時に有効なる海上監視體制を確立せねばならぬと強調し結局委員會は次の解決方式に到達した

- 一 政府、革命兩軍より先づ「象徴的」に義勇軍千名宛を撤収する
- 一 政府、革命兩軍の義勇軍實在數調査並に右の撤収實行のためスペインに中立的な特別委員會を送る
- 一 陸上監視體制を復活し、同時に海上監視艦隊を増強する

委員會は直ちに右方式を不干渉各國政府に移牒することとなつたが佛ソ兩國代表は二千名の象徴的撤収案につき本國政府に請訓する旨、また獨伊葡三國代表は中立委員團の權限に關して本國政府の判斷を留保する旨述べた、委員會は来る廿五日再開する筈

前途暗澹

ロンドン【〇三】イタリア政府の妥協案提示により一時好轉するかに見えた不干渉分科委員會は廿二日に至りソ聯對獨伊の正面衝突により急轉再び暗澹に乗り上げ前途は全く暗澹たる状態である、一部では最初廿四日に開かれる豫定であつた分科委員會が廿五日に延期された事實に徴し各國政府は廿二日の委員會で決定した解決策に對し慎重な考究を遂げるであらうと樂觀的意見を抱いてゐるが多數の消息通は目下行はれてゐる複雑な外交折衝は單に根本的對立をカモフラージュしてゐるに過ぎず今後義勇軍撤収問題と交戦團體權限問題を繞つて果しない論争が繰返されるのではないかと悲觀的觀測を下してゐる

英國苦境は立つ

ロンドン【〇三】義勇軍撤収問題はイタリアの妥協案提示により前途暗く好轉したかのように見えたが廿二日の不干渉委員會分科委員會に於て獨伊葡三國代表は俄然態度一變して義勇軍撤収を監督する國際委員會の權限に異議を唱へ一方ソヴェト代表マイスキ大使は義勇軍の撤収はスペイン兩政體に對する交戦團體

權限の先決條件なりと強硬に主張した爲め事態は再び險惡な状態に陥り協定成立は極めて望み薄となるに至つた、協定成立を確信してゐたイーデン英外相は廿二日の委員會の席上グラランダ大使とマイスキソ聯大使が激論を闘はせたのに少なからず驚いた様子である、英國政府は不干渉委員會の形勢が逆轉した折柄ロンドン駐劄ドイツ大使フォン・リッペンとロップ氏がローマへ赴いたことを氣に病んでゐるが他方ブリュッセル會議も近づきつゝあり英國政府は歐洲と極東に二大問題を確して頗る困難な立場に遂着するに至つたと見られる、英國官邊では此際米國がどの程度に協力して呉れるか重大關心を拂つてゐるが國內情勢の複雑してゐる米國が積極的協力の態度に出るとは期待されず英國政府は頗りに對策に苦慮してゐる模様である

伊、義勇軍四萬と公表

ローマ【〇三】スペイン革命軍側のイタリア義勇軍の數については各種の報道が行はれてゐるがイタリア政府は廿三日公式コミュニケを發表しイタリア義勇軍總數は四萬人である旨左の如く聲明した

スペインに於けるイタリア義勇軍は露にインフォルマダオ・ネ・デア・ロマチカ紙を通じて發表した如く總數四萬でイタリア義勇軍の數が誇大に放逐されてゐるのは惡意の捏造に過ぎない、イタリア政府は本日ロンドン、パリ駐劄大使に對し以上の事實を夫々英佛兩國政府に傳達するやう訓令を發した

イタリア政府は同時に去る八月下旬政府要衝サンタンデルを略した際のイタリア義勇軍戦死者名を發表した

▲正式通告 パリ【〇三】パリ駐劄イタリア大使グイットリオ・チエリツ氏は廿五日午後フランス外務省を訪問スベ

ンに於けるイタリア軍義勇軍數に次の如き正式通牒を手交した

現在スペインに在るイタリア義勇軍の數は退後軍人を含めて總計四萬である

伊紙・ソ聯痛擊
ローマ【〇三】ジオルナル・デア・イタリア紙は廿三日の席上に於て痛烈にソヴェトの態度を攻撃ソヴェト並に歐洲に於ける紛争挑發國がスペイン革命軍がヒホン陥れたので周章狼狽し華盛などにかして自己に有利に導かんと狂奔してゐるのだと論じた

獨革命軍積極援助説

ニューヨーク【〇三】(ラルド・トリビュン紙は廿五日の紙上ベルリン特派員からの報道としてドイツ政府はスペイン革命軍の勝利を確保する爲め斷乎革命軍援助に乘出す決意を固めてゐる旨左の如く傳へてゐる

- 一 不干渉委員會に於ける妥協的態度にも拘らずドイツ政府は依然革命軍に對する援助を手控へる模様はなく寧ろ従來の技師派遣の如き消極的方法を變更ドイツ參謀本部と革命軍首腦部との連絡を強化すると共に公然軍需品の輸送を開始する意向と見られる
- 一 フランコ將軍は人民戰線の牙城たるヴァレンシア、パロセロナ兩要衝の連絡を遮斷する爲め近くアラゴン戰線に於て總攻撃を開始する作戰だが獨伊兩國政府は右作戰に全幅の同意を與へた

廿六日に延期

第五科
ロンドン【〇三】不干渉分科委員會は廿五日再開の筈であつたが都合に依り廿六日に延期されその旨委員會本部より發表した

ソ聯、脱退か

ロンドン【三〇電】ソヴェト政府は既に不干渉委員會に於て代表マイスキー大使を通じ不干渉體制の全面的放棄を主張した...

英外相、危機打開に奮心

ロンドン【三〇電】地中海の情勢は國籍不明の飛行機のフランス汽艇襲撃事件發生により再び凶悪化するに至つたが...

第五回分科會

ロンドン【三〇電】不干渉委員會は廿六日午後英國外務省で再開交戰團體權承認問題を繞つて約五時間に亘り白熱的討議を續けた...

英、ソ聯の譲歩を要請

ロンドン【三〇電】不干渉委員會は獨逸對ソヴェトの對立で依然離航を續けてゐるが...

つては廿九日の不干渉分科委員會に於て英國案を基礎とする新協定成立も不可能ならずと見られるが依然樂觀は許されな

義勇軍調査準備

ロンドン【三〇電】英國政府は義勇軍撤收の前提として政府、革命兩軍の義勇軍實在數調査に當る國際委員團の派遣に關し...

佛外相方針闡明

リール【三〇電】デルボス外相は廿六日急進社會黨年次大會に臨時不干渉委員會に關する外交方針を左の如く述べた...

得たが今後ともフランスが強力であり且國內團結してゐる限り平和は維持されるであらう

伊、革命軍援助準備説

ローマ【三〇電】U・P通信社ローマ支局が權威ある筋の情報として傳へる所によれば...

英國の觀測

ロンドン【三〇電】去る廿六日ソヴェト代表の強硬態度により離離に乗り上げた...

第六回分科會

ロンドン【三〇電】不干渉分科委員會は廿九日午後五時英國外務省に於て再開され...

ソ聯監視費分擔を拒否

ロンドン【三〇電】ロンドン駐劄ソヴェト大使マイスキー氏は廿八日スペイン不干渉委員會に對し...

右は事實上不干渉委員會の脱退を意味することとなるが消息通方面ではソヴェト政府は海上監視が廢止されて以來不干渉監視制度は無効となつたとなし分擔金の支拂を拒絕したもので完全な監視制度が復活すれば再び分擔金を納入するものと見られる

第六回分科會

ロンドン【三〇電】不干渉分科委員會は廿九日午後五時英國外務省に於て再開され...

公正な輿論は

正確な報道は 正確な報道から 「同盟」通信から

英國案に基いて十月十六日提出されたフランス提案の何れをも受諾し難い、然しソヴェト政府は真正な不干渉に寄與する決定ならば何時でも受諾する用意あることを表明する、又ソヴェト政府は十月廿六日の決議中第三項、第四項を受諾する用意はあるが第二項の交戰團體權承認問題は不干渉委員會と何等關係なきものと思惟する、但しソヴェト政府は今後監視強化の問題に關し自國案を提出する權利を留保する...

右マイスキー大使の主張に對しドイツ代表フォン・リッペンントロップ大使はソヴェト政府の態度は不干渉委員會延いては歐洲情勢を脅威するものなりと痛烈に非難して次の如く述べた...



ル大統領平和強調

ワシントン【二〇三】 ルーズヴェルト大統領は廿三日國民に對し十一月十一日の休戰記念日を平和に對する感謝と國際友好關係の希望を表明する機會として祝福すべしと強調し左の如く宣言した

今や世界各所に無政府状態が現出し闘争が繰返されその結果國際的安全はもとより文明それ自身が脅威を受けるに至つたがこの際我々が平和政策を追究し戰爭を回避する爲め凡ゆる手段を實行に移し以て各國相互間の信頼と秩序とを回復するやう希望する旨を繰返し聲明することは特に機宜を得たものと言へやう

ル大統領軍備制限用意聲明

ワシントン【二〇三】 ルーズヴェルト大統領は廿七日の海軍記念日を前に廿六日海軍長官クロード・スワンソン氏に書翰を送り米國政府の平和的意圖を強調平和維持のため海軍力を充實する方針であるが同時に各國と協力して軍備制限の用意ある旨を聲明して次の如く述べた

米國は幸ひにして現在世界各國と平和的關係にある國家として米國は他國征服の計畫も持たなければ帝國主義的意圖も有しない、戰爭は凡ゆる正々堂々の手段によつて避け得られるであらう、米國は軍備を制限するに吝かでない、而して余は軍備制限の用意を示すことゝ民主主義的理想を確保し正しい平和を維持するに足る海軍力を充實することゝの間には些かも矛盾は存在しないと確信する

國防

カロライナ建造線上

ワシントン【二〇三】 一九三七年年度建艦計畫に基く三萬五千噸級主力艦ノース・カロライナ一號は明年初頭建造開始の豫定であつたが廿一日スワンソン海軍長官は右豫定を繰上げ来る廿七日ニューヨーク・ブルックリン海軍工廠に於て起工する旨發表した、同號は建造に四ヶ年の日子と六千萬弗の費用を要する豫定で十六時砲を搭載し得るものである、尙米國が主力艦を建造するのはワシントン會議以來十五年目である

ニューヨーク【二〇三】 三萬五千噸級主力艦ノース・カロライナ號の起工式は七日ブルックリン海軍工廠に於て舉行されたが海軍次官チャールズ・エディンソン氏が最初のリウエトを打ち込みこゝに建造が開始された

主力艦更に二隻建造を旨明

ボストン【二〇三】 エディンソン海軍次官は廿六日ボストンに於て来る十一月十五日開會の臨時議會に更に主力艦二隻の追加建造案を提出する意向なる旨次の如く聲明した

海軍省は臨時議會に建造費六千万弗の豫算を以て主力艦二隻の追加建造を要求する積りである、更に實驗用として快速艇二隻の建造許可を要求する筈だが之はイタリヤ海軍の有するものと略性能を均しくし最高時速五十浬、水雷發射管を有するものである

海空軍擴充計畫

ワシントン【二〇三】 米海軍は最近更に豫算一千八百五十九萬八千弗を以て機撃機二百十六臺の購入を行ふに決し既に秘密裡に入札を行つた模様である、二ヶ月以内に落札を決定正式註文を發する筈

海軍機大隨隊飛行計畫

ワシントン【二〇三】 米海軍は豫てP・

W.V.級海軍機の大隨隊飛行を計畫中

であつたが近くこれを執行することとなり先づ十四機より成る一隊はサンディエゴ出發コロンボ島に向け飛行續いて十二機より成る他の一隊はサンディエゴ發ハワイ眞珠灣に向ふ筈である、右飛行の目的につき海軍當局は交替の爲と稱してゐる

海軍長官充實を力説

ワシントン【二〇三】 スワンソン海軍長官は来る廿七日の海軍記念日に際し聲明を發表刻下の情勢に對處し海軍力充實の必要を強調する筈だが要旨は次の通り

現在世界情勢は極めて混亂してゐるがその結果更に新艦の建艦工程を促進するの已むなきに至るやも知れない、海軍こそは國防の最も強力な要素でありこの意味に於てルーズヴェルト大統領治下に於て海軍が實質的進歩を遂げ特に建艦工程が着々進行してゐることは喜びに堪へない、一九四二年迄に條約の許す最大限度の建艦を完了することは必要不可欠であり、その間かかる停滯があつてはならぬ更に商船隊整備計畫が進められてゐることは國防上喜ぶべきで米國海軍は一旦緩急の際その片腕として商船隊の必要を痛感してゐる

經濟

大統領、農業統制法に警告

ワシントン【二〇三】 特別議會の十一月十五日開會決定とともに農業統制計畫の内容が注視されてゐるがルーズヴェルト大統領は廿三日上午兩院の農業委員會議員長宛來る特別議會に提出原案を概略說明する書翰を送附した、大統領は右書翰において新統制案の收支均衡を力説し更にこれが徒らに農作物の在荷を堆積する如きものならざるやう警告してゐる

全米の商況減退

ニューヨーク【二〇三】 全米産業會議は廿五日發行の月報において米國最近の商工界景氣に對する概観を行つてゐるがその要點は左の通りである

- 一 商工界の活氣の減退歩調は九月一杯及び十月初半を通じて通じて更に甚たしくなつた
- 一 但し農産物收穫の増加豫想、農家収入の増加、一部小賣商品の需要繼續等極めて僅かながら良好な足取も見られ

▲新課稅考慮せず

ワシントン【二〇三】 株式崩落の因は未分配剩餘金に對する課稅及び資本利得稅にありといはれるが結果廿二日の大統領と新聞記者團との會見に於ても新聞記者側から右の如き質問が出た

來るべき臨時議會では新課稅の立法を行ふとか又は經濟界及びウォール街の感念して居る未分配剩餘金課稅及び資本利得稅の修正を行ふ様な事はないかこれに對してルーズヴェルト大統領は左の如く答へた

未だ何等決定を見ない、然し乍ら現状に於ては斯る立法は不必要である様に思はれる

▲證據金引下

ワシントン【二〇三】 廿七日聯邦準備制度理事會は愈々株式マージン引下げを斷行十一月一日より實施する旨發表した右は政府當局が愈々積極的の株式市場の人氣恢復策に乗り出したものとして重視されてゐる發表の要旨は左の通り

- 一 現行五五パーセントの株式マージン所要率を四〇パーセントに引下げ十一月一日より實施す
- 一 空賣に對しては五〇パーセントのマージンが必要とする事とすこれは空賣を開陳した

による債券變動を減少せしめんとするものである

一 證券取引に従事する仲買人及び商人が銀行に證券を供託して融資を受ける場合のマージンを現行の四〇パーセントより二五パーセントに引下ぐ

編製品關稅引下を考慮

ワシントン【二〇三】 アメリカ綿織物協會長クロウディアス・マッキンソン氏は廿五日政府互惠通商情報委員會において綿製品關稅改訂問題に關し左の如き意見を開陳した

労働

労働戦線と平和會議

ワシントン【二〇三】 アメリカ労働戦線に對立抗争を續けてゐるアメリカ労働總同盟A.F.L.と産業組織委員會C.I.O.の和平氣運に伴ひ廿五日にはワシントンに和平會議が開會されることになつてゐるがこの會議が時恰も臨時議會開會のため議員達が續々ワシントンへ集合しつゝある時だけにその意義は頗る重視されてゐる、聯邦政府は兩労働組合の抗争に對して目下のところなほ中立的態度を取つてゐるが今次の和平會議を機會としてを期待してゐる、アメリカ労働總同盟會長ウィリアム・グリーン氏は廿四日聲明書を發表して左の如く和平希望を開陳した

余は心から産業組織委員會との和平を

望むものである、しかしして産業組織委員會が問題解決に乗り出さんとするの事を喜びとするものである

▲C.I.O.の和平案 ワシントン【三〇】和平會議は廿五日双方から夫々三名の代表を出して開會された今廿六日産業組織委員會側の和平案提出を見た後一時休會に入つた、産業組織委員會提出の和平案は左の如し

一 労働總同盟内に産業組織委員會と稱する自治的團體を結成すること
一 兩者間に和平協定を公認し必要なる會則定款を作成するため労働總同盟及び産業組織委員會の全國會議を召集すること

一 労働總同盟内に新に設置されるべき産業組織委員會と稱する自治的團體には獨自の組織體制を認めまた獨自の幹部を選任せしむること
右の提案に對して労働總同盟側では見解の發表を回避してゐるが消息通は産業組織委員會の提案をもつて同委員長ジョン・ルイス氏が労働總同盟を完全に牛耳らんとする企てと見てをり和平會議の前途は逆轉すべからざるものがある

▲A.F.L.の對案 ワシントン【三〇】労働總同盟は廿七日産業組織委員會の和平案を拒絶するとともに左の如き總同盟側の對案を提出した
一 會つてA.F.L.に所屬してゐた一切のC.I.O.系組合を全部A.F.L.に復歸せしめる事
一 A.F.L.及びC.I.O.所屬以外の一切の労働組合をA.F.L.に加入せしめ協定を作るためこれら組合との合同會議を開催する事
一 一切の意見の相違點は總て次の全體會議に諮つて解決する事
一 C.I.O.は即時解散する事

體協問題

米體協、真相を闡明

ニューヨーク【三〇】今夏米國體育協會が歐洲遠征米國陸上チームに對してドイツ訪問中止を命令した事件に關聯して國際陸上競技聯盟の一幹部間に今後米國體育協會のオリンピック大會出場を禁止すべしとの議論が起つてゐるとの報道は米國運動界に異常なセンセーションを起してゐるが米國體育協會幹部は廿五日右報道を一笑に附し事實の真相を次の如く説明した

米國體育協會の反ナチス態度に關して國際陸上競技聯盟との間に數ヶ月前から書面交換が行はれてゐることは事實である、然し國際陸上競技聯盟からは米國體育協會が所屬陸上競技チームのドイツ訪問を禁止した理由を質問し且つ米國體育協會が右の態度を改め十一月十八日に回答する様を請して來てゐるに過ぎない、斯様に話が片附けは明年三月ロンドンで開かれる國際陸上競技聯盟委員會の議題からこの問題を削除して仕舞ひたいとの希望に基くものである、國際陸上競技聯盟が米國體育協會を除外するなどの報道は信じ難い、尙米國體育協會では右國際陸上競技聯盟の通告を來る十一月十三日ボストンに於ける年次大會に上程審議する筈である

然しこれに對し産業組織委員會は労働總同盟側の提案は産業組織委員會の固持する原則を全部的に放棄せしめんとするものであるとなして直ちにこれを拒絶した斯くて兩者間の和平會議は更に來る十一月四日まで休會を續ける

書記長米の反省を求む

ストックホルム【三〇】國際陸上競技聯盟書記長B.O.エチルンド氏は米國體協オリンピック除外問題に對して廿七日米國體育協會會長J.T.マホネー氏に宛て同協會の反ナチの態度を抗議した書翰を發表した、同書翰に於てエチルンド書記長は米國體育協會が速かにその態度を改めない限り同問題を明年三月カイロで開催の國際オリンピック委員會に附議すべき旨示唆してゐる

ピユエル教授言論統制を力説

クリエラランド(オハイオ州)【三〇】米國外交政策協會會長レモンド・ピユエル教授は廿三日クリエラランドに於て現下の國際情勢に言及米國言論統制の必要を強調して左の如く述べた
米國人は國外の事態に對し往々に感情に走る懸念があるがこの米國人の感情に對し強力的な統制を布かなければ米國を對して歐洲の戰爭から孤立させることは出來まい、思想の中立を確保する爲めには先づ言論を統制し情報の撤布を制限せねばならぬがこれを有効に實行するには言論界に對する強力な統制が必要である、スペインに於て革命軍が勝利を収めれば歐洲戰爭の危機は先づ回避されやうが支那に於ける戰闘が永引けば戦火はソヴェト聯邦を通じて歐洲に飛火する怖れがある

ロリマー氏逝去

ファイラデルフィア(ペンシルヴァニア州)【三〇】前サタデー・イーヴニング・ボスト紙主筆チョー・ホレイス・ロリマー氏は廿二日午後十一時逝去した、享年七十、同氏は一八六八年ケンタッキー州ルイスビルに生れエトル大学卒業後新聞界に入り一八九九年から最近までサタデー・イーヴニング・ボスト紙の主筆であつた、幾多の著書がある

中南米諸國

伯國憲法改正か
リオデ・ジャネイロ【三〇】ブラジル政府は去る二日共產黨壓制のため全國に戒嚴令を布告したがその後現行憲法に依つて賦與された政府の權限のみでは到底所期の目的を達すること不可能なることを認め主としてその強化を目的とする相當大規模の憲法改正を斷行するに決定した模様である、改正案は近くヴァルガス大統領の教書と共に議會へ送附される管

國際聯盟

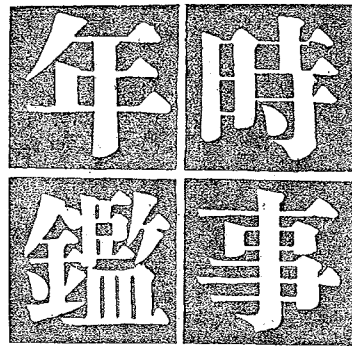
支那、聯盟に新通牒
ジュネーヴ【三〇】聯盟支那常駐代表何傑氏は廿九日アヴノール聯盟事務局長宛て新たに抗議通牒を提出した、右通牒は十月十三日以後に於ける日本軍の支那の諸都市、非戰關員及び漁船擄奪の事實を擧げて抗議し通牒内容を理事會及び總會の構成各國に傳達せんことを要求してゐる

廿三國委員會延期
ジュネーヴ【三〇】國際聯盟廿三國諮問委員會は九國條約會議と併行してブリュセルに開催される豫定だったが九國條約會議が十一月三日に延期されたのに鑑み之亦同種開會を延期する模様である

中央のニユースは「同盟」から地方へ
地方のニユースは「同盟」から中央へ

同盟通信社編纂 新一年鑑

法人 同盟通信社編纂



〔昭和三十三年版〕

判倍六四
頁餘〇四八

錢拾五圓貳價定

同盟に繼承されて

完璧を期した

昭和十三年版

愈々發賣

御申込は

同盟通信社出版部へ!!

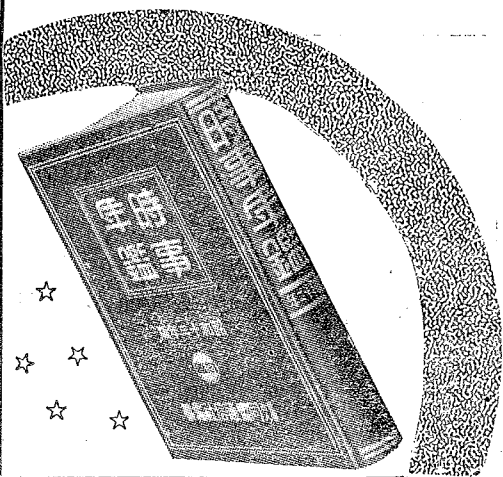
- ◇最優越の誇り——政治、經濟、外交、軍事、勞働、統計、人名、教育、工業、演藝の諸年鑑が丸となつて渾和されて居る。如何なる年鑑と雖どもこれ以上多方面に亘り、精細且つ懇切に集録記述した年鑑はないといふ誇りを持つております。
- どの頁を開いても取材の斬新、精確、親切な年鑑!
- 趣味と實益とを兼ね誰にも判り易い重寶な年鑑!
- 他の年鑑に比べて最大の内容を有する年鑑!
- どんな疑問でも之さへあればすぐ氷解する年鑑!
- まだ御利用のない方は是非一度御覽下さい。

【内容見本進呈】

年鑑は選擇が第一

★信用ある時事年鑑

★實用的な時事年鑑



同盟旬報

(毎月三回發行)

定一部 卅五錢 送料一部
半年分同五圓五十錢 壹錢五厘
壹年分同拾圓 國內長期契約は別

編輯發行 大川幸之助
兼印刷人 東京市神田區神保町一ノ五六番地
印刷所 濱中製版所
東京市京橋區銀座西七七丁目一番地
發行所 法人 同盟通信社

同盟通信社發行刊行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九

【同盟通信社別館】

法人 同盟通信社出版部

振替 時金口座
東京 八五〇〇番

營業專用

銀座(57)二二五一

時評週報(特種用)
時事年鑑(特種用)
銀座(57)三三三二

寫眞新聞特種用
銀座(57)四八七〇

同盟旬報特種用
銀座(57)四九九六

話電用專

國際寫真新聞

本社の世界「ニュース」網から集る内外寫真を中心とした寫真畫報。毎月二回發行。全アード菊倍判五十二頁。一部金五拾錢。一ヶ年金九圓。

經濟小冊子

毎年四、五回發行する世界經濟問題の解説。四六版八十頁内外。定價金五拾錢。最新刊「大英帝國の經濟」「世界は何處へ」「金の悲喜劇」

同盟パンフレット

時事問題解説書。四六版七、八十頁内外。隨時發行定價金貳拾錢。最新刊「増稅調整は國民にどう響くか」「世相から見た新時代のソ聯邦」

ジャパン・トレード・ガイド

日本商品を全世界で紹介する目的で發行する英文貿易年鑑我生産品數百を網羅して解説す。四六倍判八百頁定價金貳拾五圓。

國際經濟週報

本社に入電した外電、國內經濟「ニュース」を編輯し、之に時事關係記事を盛つた週刊經濟雜誌。毎週木曜日發行。一部金貳拾五錢。一ヶ年金拾貳圓五拾錢。

新聞寫真年鑑

(ジャパン・フォト・アルマナック)全國各新聞社寫真班の手になるニュース寫真中心の寫真年鑑。毎年一回十一月發行。菊倍判總アード二百頁。定價金五圓。

人絹年鑑

レイヨン、ステール・フワイバー、バルテに關する綜合辭典で企業家は素より全商業家の好伴侶を以て任ずる。毎年一回四月發行。菊判千五百餘頁總布表紙。定價金五圓。

◎御申込は振替口座東京八五〇〇番又は本社各地支社局御利用を!

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座座西七丁目一番地

社同人盟通信社 電話銀座代表番號(7)二二二番(6) 振替貯金口座東京八五〇〇番

國 際 經 濟 週 報

第十八卷 四十四號
十一月四日出來

「同盟」の世界的通信網による經濟雜誌・豐富新鮮なる内外政治經濟資料統計

獨伊の財政經濟政策
ナチス經濟政策の諸原則
四ヶ年計畫と資金調達問題
イタリーの公債政策
—伊エ紛争を中心として—

進行する通貨膨脹
わが國金生産増産計畫
綿糸花公定價格とその影響
滿洲重工業會社設立
英國證券市場の低迷

見本進呈

購讀御希望の方に
は郵券三錢封入御
申越次第バック・ナンバー贈呈します

- ▲每週 木 曜 日 發 行
- ▲定價 一部 廿五 錢(送料一錢)
- ▲半ヶ年前金六圓五十錢(送料共)
- ▲一ヶ年前金十二圓五十錢(送料共)

東京市京橋區銀座座西八丁目九番地

社 法 同 盟 通 信 社 出 版 部

電話電用專座銀話電用專

一四四三
三八九二
五七九三
一〇六一
業(新)報(同)盟(通)信(社)
業(新)報(同)盟(通)信(社)
(用)報(同)盟(通)信(社)